

一般貨物自動車運送業における死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	起因物 (小)	事故の 型	労働者規 模
2017	1	18～ 19	会社構内にて車輛の洗車中、足を滑らせ転倒した際に左手をつき、翌朝に左肩の痛みが大きくなり、左肩腱板剥離と診断された。	54	719	2	100～ 299
2017	1	14～ 15	会社敷地内で、被災者はミキサー車を整備中に、車体に上ろうとしたところ体のバランスを崩して転倒し被災した。	59	221	1	1～9
2017	1	11～ 12	2tトラックの荷台上から降りようと左片足で着地した。その際、凍結した路面だったため転びそうになり、身体を支えるために左足を踏ん張ったが、更に左膝を地面にぶつけてしまった。	40	719	19	10～ 29
2017	1	6～7	砂利プラント内でダンプに砂利を積み、動いている時によそ見をしたため前に止めてあるダンプに追突してしまった。なお、追突されたダンプは無人であり、本人は命に別状なし。	65	221	17	10～ 29
2017	1	5～6	被災者は駐車場内にてダンプ荷台を確認するため昇降ハシゴを利用し荷台へ上がった。確認後、昇降ハシゴで下りようとし、途中（地面より約1.5m位）まで来た所で足を滑らせ、バランスを崩し、背中から地面に落ちて背中と左手首を負傷した。	48	221	1	30～ 49
2017	1	16～ 17	取引先会社から借りている当社敷地内で、貨物積載のため仮設ハウスに梯子をかけて上っていたところ、足を踏み外し、踏ざん間に足を挟んだ形で後方に倒れ骨折した。	55	371	1	30～ 49
2017	1	15～ 16	トラック庫内で荷降ろし作業中、コンパネを持ち上げた際に右手親指が反り返り負傷した。	40	611	19	50～ 99

2017	1	13~ 14	会議室の外ドアが開かなかったため、窓から室内に入った際、靴底に雪が付いていて滑って転倒し、背中・後頭部を打ち負傷した。	63	419	1	50~ 99
2017	1	11~ 12	互い違いに6段積みしている一番上段の積荷をクレーンで荷上作業中、上から2段目の後方で屈んで荷上作業を確認していたとき、屈んでいた積荷がバランスを崩ずし落下した。	40	221	1	50~ 99
2017	1	10~ 11	国道駐車帯にて、積荷のコンパネの固縛を増締め中、手を滑らせてバランスを崩し、荷台上より落下転倒し、骨折及び硬膜下血腫の負傷した。なお、安全靴、ヘルメットは着用していた。	49	221	1	10~ 29
2017	1	10~ 11	会社内の分別作業場にて作業をしようとして歩いていたところ、足元が凍っていたため足をとられ、地面に背中を打ってしまい、背骨を損傷した。	61	719	2	30~ 49
2017	1	9~ 10	路上で荷下ろしの順番待ちのため、積荷の確認をしようと運転席を降りて荷台に移動する際、凍結した路面で両足を滑らせ宙に浮いた状態になり、右の側頭部及び肩から地面に倒れて骨折した。	61	719	2	50~ 99
2017	1	5~6	当社土場にてトラックに乗り込むとき、路面が凍っており足を滑らせて転倒した。転倒する瞬間に体を支えるため反射的に両手をつき、両手を負傷した。負傷当日は大した事はないと思ったが、痛みが治まらず、骨折していると分かった。	32	719	2	10~ 29
2017	1	3~4	荷物を下ろしている作業中に、11tトラックの荷台とセンター内の高さが合わないため、コンパネと鉄板を何枚か合わせて降ろしていたが、コンパネと壁の間隙間に足を落としてしまい、バランスを崩して左足首に全体重がかかる状況になってしまい、足首を骨折した。	41	414	1	100~ 299
2017	1	19~ 20	4tトラックで引き取りに行き、積み込み終了後、ゲートの上から降りる時、地面に氷の上に雪が被さっていたのに気付かずに滑り、左膝半月板を痛めた。	42	719	19	50~ 99

2017	1	12~ 13	フォークリフトを使いトラックへの積み込み作業中、リフトにサイドブレーキを掛けてトラック荷台に乗り込んで作業をしていた所、リフトがトラックの方に向かって動き出してきた為、リフトを止めようと荷台から降りたが間に合わず、リフトとトラックの間に挟まれ受傷し骨折した	46	222	6	10~ 29
2017	1	10~ 11	視界不良のため右折しようとして、中央線によって停車していたダンプカーの発見が遅れ、ダンプカーの左後部に本事業所のトラクターが追突してしまった。	41	221	17	1~9
2017	1	3~4	作業終了後、駐車場へ車両を止めたが、忘れ物を取ろうとして後部まで戻り、後部扉を開けて荷台に上がろうとしたときに足が滑り、後ろに尻もちをつき、右腕を地面について右肩腱板断裂を負った。	47	221	1	30~ 49
2017	1	18~ 19	構内にて、被災者がシート掛けの補助を行い、終了後、シャーシー前部に梯子を伝いトラクターヘッドの踊り場に降りる際、1枚目のシートが梯子に覆い被さり、滑り易くなっていたため誤って足を踏み外し、1M下のトラクターヘッド踊り場に腰付近から落下し、そのはずみで地面に落下した。	69	221	1	50~ 99
2017	1	15~ 16	産業廃棄物中間処理場内で、フレコン袋（1?袋）のヒモ部分を手で持ち、0.4バックホーのグラップルに挟ませようとして右手小指側の側面が挟まれ骨折した。	28	145	7	50~ 99
2017	1	10~ 11	現場内にて仮設材の積み込み作業中、本人が荷台に上る際、荷台右側後方より上り積んである鋼管パイプの上に足がつき、滑って地面に落下した。	53	221	1	10~ 29
2017	1	5~6	車両内で荷卸し作業をしているとき、ドラム缶の上の荷物を取り降ろししようとドラム缶の上に上がり荷物を移動していたところ、ドラムとドラムの隙間に足が落ちて負傷した。	44	611	1	50~ 99
			走行中、自動車道上り車線パーキングエリア手前800m位で、凍結路面により車輛が横滑りしたため、立て直そうとハンドル操作				10~

2017	1	3～4	をしたが、車輛がそのまま横滑りし、ジャックナイフ状態になった。	46	221	17	29
2017	1	17～18	荷物の集配中、配達を終えトラックに戻ろうとしたところ、道路の段差に気付かず転倒し、右足首をひねり、靭帯損傷を負った。	23	418	2	30～49
2017	1	10～11	配達先の一軒家で配達を終え、トラックへ戻る時に階段で足を滑らせて転倒し、尻もちをついた状態で落ちて仙骨を骨折した。	41	413	2	10～29
2017	1	9～10	高速道路工事現場より、クローラクレーン（70t吊）の搬出輸送のためトレーラー荷台でジブブームを積み込んでいたところ、ジブブームが落下し、被災者がジブブームと一緒に落下した事故である。	44	221	1	50～99
2017	1	14～15	ベットフレク（フレコン）を積みトラック（14t）で輸送中、駐車場で荷締めのためにトラック荷台へ上り、ロープを引いたところ、ロープが切れそのまま転落した。	33	221	1	10～29
2017	1	15～16	製錬所向こうの岸壁で、運搬終了後の荷台の赤渣をスコップで片付け後、トラック荷台にスコップを収納し降りようとした。その際、サイドバンパーの出っ張り部分に足が引っ掛かりバランスを崩し、高さ90cm位の所から尻もちをつくように落下し手をついた。	49	221	1	10～29
2017	1	10～11	搬出先のアパートの2Fからダンボールを2個持ちながら1Fへ下りている最中、残り5段の所で凍っている階段から足を滑らせ、前向きに転倒してしまった。	63	413	1	10～29
2017	1	23～24	商品引取のため、引取先店舗構内（屋外）を歩いていたところ、当時路面が凍結しており、少し勾配がある所で足を滑らせ、左足をくじく形になり骨折した。	45	417	2	10～29
2017	1	21～22	宅配用荷物の載った台車を当社のトラックへ搬入中にクール使用の専用台車はさらに重くて台車を支えきれず、トラックに先に搬入されていた台車との間に挟まれた。	37	362	7	10～29

2017	1	20～ 21	荷物を積み、給油後にトラック洗車をしているとき、トラック後方の汚れを確認しようとして歩いていたところ、地面が凍結しているのに気付かず、足を滑らし転倒し、右足を骨折した。	51	416	2	10～ 29
2017	1	4～5	運行中、業務連絡のため中間連絡を公衆電話で入れようとしたとき、路面が凍結しており、安全靴を履いていたが足元をとられ転倒し、左足首を強く捻って左足関節捻挫・外果骨折した。	47	417	2	1～9
2017	1	9～ 10	配達先で荷物搬入中、倉庫内の高さ5cmの段差を踏み外し、左足首をひねった。足首には、異常がなかったが、左第5指中足骨骨折と診断された。	40	417	19	30～ 49
2017	1	9～ 10	長さ1.5m、径10cm程度の角パイプ6本を作業員2名で持ちあげケンギを入れ、角パイプを置いたとき、ケンギが倒れて左手親指が挟まれた。	56	611	6	10～ 29
2017	1	11～ 12	脇見運転によりセンターラインをはみ出し、対向車両と衝突した。	62	221	17	30～ 49
2017	1	17～ 18	顧客先において荷下ろし作業中、荷台から降りる際に段差に左足を取られバランスを崩し、トラック荷台より落下して転倒し、左足を強打し、左足関節外果骨折を負った。	36	221	1	—
2017	1	13～ 14	配送のためお客様宅横に路上駐車をし、トラックから荷降しをする際、荷物（幅80cm位、高さ80cm位、重さ5～6kg位）を抱え、車両の後部ゲートから歩道に左脚を一步踏み出したとき、肉ばなれを起こした。	57	921	19	1～9
2017	1	14～ 15	工場内3ヶ所積み込み指示を受け、2ヶ所目の積込完了後、3ヶ所目に移動する前に載積物の仮締めを行っていたが、レバーブロックを上方向から下方向へ締めていたところ、右手が抜け、右肩を脱臼した。	32	921	19	10～ 29
			荷卸し終了後にトラックの荷台より降りようとした際、足を滑らせて地面へ転倒し、左腰後ろの部分を強打し、少し痛みがあった				30～

2017	1	0～1	が業務を続けていた。後日に荷卸し作業中、荷台の中の鉄板の床に足を滑らせて腰をひねり、再び痛めてしまい、打撲にて2週間の安静が必要となった。	42	221	1	49
2017	1	8～9	駐車場で荷物を卸し終え、空ラックの荷締めをしていたところ、ラッシングのベルトの取っ手部分が突然外れ、そのまま荷台上から右肩より転落し負傷した。	52	221	1	1～9
2017	1	23～24	貨物の積込作業中、高床ホームから手をついて下に降りようとしたとき、足が滑って落下した。	59	418	1	30～49
2017	1	9～10	宅急便の配達に伺った際に、玄関スロープが昨夜からの降雪によって凍結していることに気付かず、足を滑らせ転倒しそうになり、右手を伸ばしたところに玄関のガラス戸があり、ガラスが割れたことによりガラスの破片が手のひらにささり、切創するに至った。	34	418	3	50～99
2017	1	13～14	コンクリート製品（471kg／個）24個（1列×10列×3段）を13t ユニック車に積込作業中、製品を重ねる為に、1段目の製品の上に角材を置こうと、荷台後方にあった角材を持ち上げて振り返った後、一歩右足を出したら、その足が滑って荷台の外側にいってしまった。そのまま荷台より1.4m落下し、体の右側より落ちて腰と肩を強打した。	59	221	1	10～29
2017	1	8～9	ゴミ収集の為、敷地内のゴミ収集所に向かおうと産廃車から降車して同敷地内を歩行中、凍結していた路面上で足を滑らせ左向きに転倒し、その後、徐々に左足が痛み出してきた。事業所側の安全教育不足や、被災者自身の注意不足等が原因で事故が発生した。	47	719	2	10～29
2017	1	19～20	コンビニエンスストア駐車場にトラックをとめ、店内に向かう途中で足を滑らせ転倒した。右足首付近に激痛があり、歩くことも困難になり、右足首の骨折が判明した。事故当時は駐車場内が全面凍結しており、滑りやすい状況であった。	44	719	2	10～29

2017	1	18～ 19	3階倉庫内で棚卸し作業中、終了場所確認のため、チェックしながら場所移動した時、足元にあったダンボールにつまずき膝をつき転倒した。右膝は手をつき少しカバーできたが、左膝は床に強く打ちつけてしまった。	61	417	2	50～ 99
2017	1	7～8	大型ダンプ車の積み込み終了後、通常とは違う車両後部アオリから降車した際に、車両作業器具に作業着右足部分が引っ掛かり左手から転落し、左手肘部骨折及び脱臼した。	60	221	1	50～ 99
2017	1	13～ 14	発生場所は不明だが、トラックの助手席に乗り配達作業を行っていた。2～3週間前から腰に痛みを感じていたものの業務を続けていたが、数日後の業務中に我慢出来ない程の痛みとなり早退した（非突発性腰痛）。	26	921	19	100～ 299
2017	1	11～ 12	構内にて、4トンウイング車の荷台へ金属研磨屑（150kg～160kg）が入ったドラム缶を積み込み作業中、既に荷台に積みこまれたドラム缶の横に並べようと、ドラム缶を斜めにして移動させていたが、ドラム缶とドラム缶の間に左手人差し指を挟んでしまった。	33	911	7	10～ 29
2017	1	8～9	地盤改良工事現場を請け負う会社からの発注によりRES管（6.5m、径3cm）を4tユニック車で荷下ろしするためにユニックを操作中、上部の電線に当たらない様に注意を向けすぎたため、ユニックのブームがRES管に当たってしまい、荷台から落下し、その際に顔面裂傷等の負傷をした。	59	212	4	—
2017	1	15～ 16	出荷する製品をトラックに積み込むため、同工場3番降し口の2階倉庫内に於いて、床に積み上げられた樹脂製品を手作業で降し口まで運ぶ作業をしていた。製品は正方形の樹脂製タンクで4個一束になっており、重さ約6kgのものが5段重ねで50束あり、2名の作業員で運んでいた。被災者は、高さ174cmの位置にある5段目の製品の帯紐を右手で掴み引っ張った際、勢い余って製品の角を自分の鼻に打ちつけ、鼻を骨折した。	54	611	6	50～ 99

2017	1	10～ 11	他社で荷積みを終えて、荷台の上でネットを掛けていた時、バランスを崩し地面に落下した。	47	221	1	10～ 29
2017	1	20～ 21	配送のため2車線の左側走行車線を走行中、前方に接触事故を起こしていた4t回送車（ハザード点滅なし、無灯光）が停車しており、路肩は狭く道にはみ出しており、また、周囲も暗かったため前方の車に気付くのが遅れ接触し、前方の大型車両にも追突して受傷した。	39	221	17	10～ 29
2017	1	11～ 12	倉庫内にて、1個あたり10kg～20kgの荷物をパレット台から台車に移すピッキング作業をしていた所、急にミシッと感じる刺激を腰に受けヘルニアと診断された。	30	611	19	—
2017	1	11～ 12	倉庫内にて、1個あたり10kg～20kgの荷物をパレット台から台車に移すピッキング作業をしていた所、急にミシッと感じる刺激を腰に受けヘルニアと診断された。	30	611	19	—
2017	1	4～5	工場で荷物（ウレタンロール）をトラックに積み込み作業をしているとき、積み込み場所の足場ですべて転倒し、右足首を捻挫した。	45	416	2	30～ 49
2017	1	16～ 17	鉄骨を、トラックに積込中、フォークマンと本人の息が合わず、鉄骨の間に右薬指をはさみ負傷した。	45	611	7	30～ 49
2017	1	13～ 14	構内受乳場にてタンクローリー上部でタンクの空気口を作るためマンホールを開ける作業中に、マンホールを持ち上げていた左手をすべらせ、マンホールに右手をはさみ骨折した。	55	221	7	100～ 299
2017	1	17～ 18	トラックのバックカメラを拭くため、フォークリフトの爪に立ち、体の向きを替え拭こうとした時、足がすべり、1.6m下のコンクリートの地面に落下し、体の左側面を強打し、左足指骨折および左ひじにひびが入った。	53	222	1	1～9
2017	1	17～ 18	飲料水の格納作業を行う前、輸送中にずれた商品を体を使い正袋に直していたところ、肋骨を痛めてしまった。	54	611	19	10～ 29



2017	1	13～ 14	配送中、自車のパワーゲートを使ってカゴ台車を店舗へ降ろす作業中、店舗従業員が被災者の知らないうちにパワーゲートを30センチ程下げてしまい、気付かないまま被災者がパワーゲート上にカゴ台車を移動しようとしたところ、足の踏み場を失いパワーゲートと自車の隙間に左足から嵌まり左足大腿部を挫傷した。	54	221	7	100～ 299
2017	1	18～ 19	自社構内にて、トラック荷台の清掃中、強風に煽られバランスを崩して荷台より転落しそうになり、飛び降りた時に左足踵から着地して負傷した。	41	221	1	10～ 29
2017	1	16～ 17	当社敷地内にて、両手で抱えていたオリコンを下ろし、手には何も持たない状態で立ち上がった際に、体からふっと力が抜けた状態になった。その状態のまま向きを変えて歩き出そうと体を捻った瞬間、ぎっくり腰になった。なお、腰の傷病歴はない。	28	921	19	10～ 29
2017	1	16～ 17	倉庫内に計算用電卓を取りに行き事務所に戻る際、倉庫入り口のスロープ左側を歩行中、左側端に寄りすぎた為、スロープを踏み外して転倒した。	56	416	2	10～ 29
2017	1	7～8	積み込みが終わり、工場のバスからトラックに戻る際、バス荷物搬入口の足元の鉄板に乗ったところ、鉄板と鉄製の足が接合されている部分が外れたため鉄板が崩れ、搬入口（高さ約1m）から落下し、左手首を負傷した。	35	416	1	100～ 299
2017	1	16～ 17	営業センターにて、荷物の積み込み作業中にバランスをくずしてしまい、トラックの荷台から落下し、右手手のひらを強くつき、親指付け根の骨を骨折した。	42	221	1	10～ 29
2017	1	7～8	構内において、商品の荷降し後、車の運転席に戻ろうとした際、凍結していた地面に足をとられ、右側に転倒した。	52	417	2	10～ 29
2017	1	11～ 12	取引先企業にて、トラックの荷台でパレットに載せた品物（印刷物）をジョルダー（パレットの左右1本ずつ引っ掛けて移動させるための棒）で移動していたところ、引っ掛け方が甘く、移動のため引っ張った際、右側が抜けた勢いで荷台から転落し、左肩甲骨	58	221	1	—

			から腰にかけて打撲した。				
2017	1	0～1	トラックにプラスチックの材料を積込中に荷物を持ち上げたところ、腰に痛みがはしった。	45	611	19	—
2017	1	13～14	荷おろしの際に転倒し、左肩を強打し怪我をした。	47	416	2	—
2017	1	12～13	構内小物室前にて荷物を仕分けし移動しようとした時、足がボックスのダンパーに引っかかりバランスを崩して倒れ、腰を打った。	51	416	2	500～999
2017	1	6～7	大型トラックでの配送を行い、配送業務が終了し、帰社するため走行中、後方より大型ウイング車に追突された。事故相手から聞いた証言では、居眠り運転をしていたとのことである。	58	221	17	10～29
2017	1	17～18	取引先において、トラック庫内に冷凍庫台車を積み込み中、傾き掛けた台車を立て直そうとした際、右足膝を軸にしていたため重みが掛かり、耐えられずに捻ってしまい、歩行困難となった。	60	362	19	50～99
2017	1	15～16	当社構内で、現在設置しているパレットラック（重量ラック2段組み）を解体せずに、板台車に載せ設置場所まで動かした。設置場所でラックを載せた板台車を抜こうとした際、パレットラックのバランスが崩れ最上部の鉄骨が外れ、ラックを持っていた当人の後頭部に当たり負傷した。	41	418	4	300～499
2017	1	14～15	事務所で荷物を積み、7tトラックで取引先である事務所へ向かっていた。下り線より出口の料金所へ向かうカーブでハンドル操作を誤り、車は横転し、首を痛めた。	3	221	17	—
2017	1	14～15	カウンター前に段差調整の目的で設置されたプラスチックパレット上で、書類受け渡しが終了し、後へ下がった際、パレットを踏み外し後へ転倒し、右足・右腕を損傷し、捻挫・骨折等が確認された。	48	529	2	30～49
			納品先で台車に積んであった商品の積みかえ時に、商品が滑り落				

2017	1	5~6	ちそうになっているのを防いだ際に腰をひねってしまった。後日、トラック荷台で荷物の入った台車を積み込んでいた時に右足を滑らせてしまい、元々痛めていた腰を悪化させてしまった。	54	362	19	50~ 99
2017	1	17~ 18	翌日配送予定の荷物を取りに行った際、敷地内にて運送トラックの荷台の上で指示をしているとき、オペレーターが配送物の鉄の棒（3m×4本（重さ2t））を吊り上げて荷台に降ろす際に、鉄の棒を荷台に並べて置こうと手を出したときに、何本かある鉄の棒の間に左指を挟んでしまい負傷した。	38	611	7	1~9
2017	1	17~ 18	作業所で天井クレーンで鋼材の積み込み作業をしていた時に、積んだ鋼材が一部崩れて左手の中指が挟まれて骨折してしまった。	48	611	7	10~ 29
2017	1	15~ 16	取引先において積み込み作業中、リーチリフトからトラックに移ろうとバックしていた時、スピードが出過ぎたためブレーキを掛けたが間に合わず、左足がリフトから出てしまいその際、リフトとトラックの間に左足が挟まり負傷した。	37	221	7	10~ 29
2017	1	13~ 14	コンビニの駐車場に右折で入ろうとしたところ、反対車線直進中の車（軽トラック）が来ているのを気付かずに進入したため、自車（中型冷蔵トラック）の左側に相手車が衝突し、首にむちうちを負った。	45	221	17	10~ 29
2017	1	10~ 11	作業中強風が吹いてきたため車両後部観音扉を閉めようとした際、突風にあおられ数メートル飛ばされ転倒してしまい、肘・右足・顎をアスファルトに打ちつけてしまった。	58	719	3	30~ 49
2017	1	8~9	配送先へ鉄管の配送に訪問した際、附近にある斎場の駐車場でトラックを停車、荷台の確認する為、運転席より降りようと身体を右側に反転し、下車しようとした瞬間、腰部に激痛がはしり、身体を動かすことができなくなり受傷した。	57	221	19	10~ 29
2017	1	5~6	当事業所内に於いて、エンジンを始動し、出発の段取り準備中、大型トラックの運転席から降りようとしたとき、突風にあおられバランスを崩し、落下して右足を負傷した。	52	221	1	30~ 49

2017	1	0～1	製品を荷台に積み込む作業中に、第三者が被災者の額まで降ろしていたのに気づかず、荷台から出ようとしたが、シャッターが下りていることに気が付かず、頭部を打撲した。	36	418	3	10～ 29
2017	1	10～ 11	車庫内で山留材（H鋼加工品）が締結用金具を使って縦2本1組の状態のものを、レンフロランプで上段を掴んで吊り上げたときに、締結用金具が外れて下段の1本が自身の左足先に落下した（本人リモコン操作、資格有）。	44	372	4	100～ 299
2017	1	0～1	倉庫内で、トラックに積み込むカゴ車2台を前後に連ねて搬送しているとき、庫内にある扉をカゴ車で押して通過する際に扉の片方が閉まって後ろのカゴ車に当たり、2台のカゴ車が前後に引っ張られる形となり、手を離そうとしたが、カゴ車と商品の間に指が挟まって抜けず、左手親指と人差し指の間の水かき部分が裂ける負傷をした。	55	362	7	30～ 49
2017	1	14～ 15	荷台にシートパイルを引き上げ積み込み中、一番最後の山のシートパイルが荷台上で崩れ、車の運転席側（前部）でワイヤーを外す作業をする為に荷台上に居た本人は崩れてきたシートパイルを避けようとして頭部より地上に落下し負傷した。	50	221	1	10～ 29
2017	1	6～7	得意先の2F事務所から階段で下りる時、下から10段目あたりで転び、5～6段落ちて、右膝を強打した。そのあと車で配達に出たが、痛みには耐えられなくなり、同僚と交代した。後日に膝の皿を骨折していることが判明した。	48	413	1	10～ 29
2017	1	20～ 21	下り車線、急に車が停車した為調べていた所、いきなり4トントラックが接触して、物損事故を起こして話し合い中、いきなり大型トラックが追突して来て、トラックの下敷きになって即死した。	54	221	17	10～ 29
2017	1	16～ 17	帰社後、車庫にてトラックの荷台上の積荷の上に乗る、杭抜きの作業をしていたところバランスを崩し、不安定なまま飛び降りた	55	221	3	10～ 29

			ところ、右足の踵から着地し痛めた。				
2017	1	10～ 11	荷台から荷物を降ろす為ステップで作業をしていた所、強風で観音扉が閉まり、右脹脛を強打し、右下腿下腿挫滅創と診断された。	36	221	6	100～ 299
2017	1	17～ 18	事業場所構内にて、トラックから荷物の家具を積み降ろして、板台車に乗せようとした際、家具に巻かれていたPPバンドを握り、持ち上げて隙間に板台車を入れ乗せようとしたところ、PPバンドが家具から外れ、持ち上げていた約80cmの高さから家具が落ち、右足甲に接触して負傷した。	50	611	4	50～ 99
2017	1	15～ 16	検査用ウェイトを積み替えの為、両手で持ってパレットに移動した際、バランスを崩し転倒し、右手の上にウェイトが落ち受傷した。	25	379	5	10～ 29
2017	1	12～ 13	構内にて、エアスノコに足をとられ転倒左ヒザを強打した。	50	362	2	—
2017	1	22～ 23	バースで積み込みをしていたときに、ゲートとバースとに傾斜が生じてしまった（大型用バースでの積み込みをした）ため、その傾斜でテナー（荷物）のタイヤがすべり横転し、荷物とトラックの間に左足をはさみ、脛を骨折した。	59	611	5	—
2017	1	15～ 16	2Fの窓からトラックコンテナ上部に荷物を数点搬出中、観音扉を開くためトラックコンテナ上部に従業員を乗せたまま移動させた。その際、電線とタンスの接触を防ごうとしたコンテナ上部に乗っていた従業員が、誤って転倒し、頭部をぶつける。	50	221	1	50～ 99
2017	1	16～ 17	引っ越し作業中、荷卸が終わり片付け作業で荷台の荷物を助手席に乗せるため4tトラックの助手席にあがり、再度片付け忘れを確認しに行こうとして助手席から降りる際、左足から降りたが足を突いたときに左足を負傷した。	35	221	3	10～ 29
		9～	引っ越し作業の為、トラックに荷物を搬入している状態でトラッ				50～

2017	1	10	クの荷台から降りる際、足を滑らせて胸と頭部から地面へ落下した。	46	221	1	99
2017	1	12～ 13	路上において、荷物を降ろし終わり、荷台にシートをかけ荷台の右横から降りようとした際に左足がシートのゴムに引っかかりバランスを崩して転倒し、左ひざをあおりに強打し負傷したもの	37	379	2	1～9
2017	1	11～ 12	配達に伺った際、階段を上っている途中で足元のレンガを見落として、これに躓いて転倒、左足首部分を骨折した。	35	523	2	50～ 99
2017	1	6～7	配送センター内において、積込作業中、左足に力を入れたときに突然左足が動かなくなった。	49	611	19	30～ 49
2017	1	18～ 19	第4荷捌場において、車両運搬用のトラーラに商品自動車の積込作業中、積込用の荷台は上段と下段の2層構生になっているのだが、上段での作業中、引出式の可動床が正しく作動しないため力を入れて引っ張ったところ、不安定な姿勢になり、可動床の空洞部分より下段の床に落下し、背中を強打した。	56	416	1	10～ 29
2017	1	15～ 16	ビル内の階段で1Fに下りる途中、足を踏み外し転落した。	25	413	1	10～ 29
2017	1	15～ 16	製品積込時、固縛用ベルトで固定している際、ベルトが外れ、荷台から地面に落下した。	51	221	1	30～ 49
2017	1	12～ 13	高架をくぐり抜けようとしたところ、高さ2.7m・車両3.64m制限があり衝突し、助手席に乗っていたアルバイトとドライバーが病院に搬送された。アルバイトは、前歯が一本折れ、背骨に圧迫骨折と診断された。	29	221	17	50～ 99
2017	1	8～9	荷降ろし作業の準備の為荷物にかけていたシートをまるめながら外していた時、積荷の段差がある事に気付かず踏みはずす格好になり、右足首部分に体重がかかり捻挫した。	47	221	19	10～ 29
			荷主先で10トン車の引取物（鉄製の網カゴで荷台前方の右側2段左側3段積みで抱き合わせ状態）を降ろしてもらう為、先に右側の				

2017	1	13～ 14	アオリを開けた。次に左側のアオリを空けるため3ヶ所あるキャッチの2つ目を外している時、荷主先のフォークリフトマンが右側から引取物を降ろしかけたが、フォークリフトの爪がうまく刺さらず、左側に積載していた取引物とも勢いよく押し込んだ為、左側のアオリが押されて急に開き、右頬を強打し転倒した。	42	222	6	1～9
2017	1	15～ 16	配送作業終了後に車庫へ向かう途中で立ち寄ったコンビニエンスストア駐車場に車両を停車し、買い物を済ませ車両に向かう最中に、駐車場にある輪止め縁石に右足で乗った際に踏み外し、足をひねり右足小指を骨折した。	37	416	19	10～ 29
2017	1	14～ 15	Lラック荷台の荷物を降ろす為、荷止め機を外そうとしたが荷物が多い為、車両前方に行く際荷台を通る事が出来なかった為、アオリに足を掛けて、横に移動中、脚を踏み外し約1m30cm位から転倒し、腰から地面に落ち強打した。	57	221	1	10～ 29
2017	1	12～ 13	個人宅で家具を配送中、ベットの床板を2階から引き取る際に階段から滑って落下し骨折した。	26	413	1	30～ 49
2017	1	10～ 11	配達業務の際、配達先へ向かう途中に足をつまずいてしまい転倒し、左手から地面に着き、左手で身体を支える形となっ てしまい、左手首に体重が掛かって左手首を捻った。なお、起因となる段差、突起物はない。	52	417	2	50～ 99
2017	1	2～3	トラックでの商品配送業務で配達先の駐車場にて商品を搬入するために、トラックの荷台から商品が積まれたカゴ台車（約240kg）をパワーゲートを使って降ろす作業をしていたところ、荷台が完全に着地する前にカゴ台車を動かしたため、台車がバランスを崩し転倒した。人の手で支えようとしたが、重さに耐えられず、台車の下敷きとなった。	41	362	2	10～ 29
2017	1	7～8	自社倉庫に行った帰り道が渋滞しており、停止している中、後続車に追突され体を打った。	51	221	17	—
			ホーム内において件数員とバック走行中のリフト（作業員）が接				

2017	1	9～ 10	触した。作業員は後方に歩き出し、作業員はリフトで荷物を移動する為に後方に移動、右旋回しようとした時にリフトの下部が作業員の右足踵に接触した。	47	222	6	50～ 99
2017	1	6～7	被災者は、トラック（4t）荷台での作業が終了し、荷台から降りようとした時、あおりと荷台の隙間に安全靴のつま先が引っ掛かり、バランスを崩して転倒した。	37	221	1	50～ 99
2017	1	2～3	ハンドリフトを使ってパレット荷（約1t）を大型車から3人で荷降ろしを開始。2人が前方に押し、被災者がハンドリフトで後方に引く形で動かそうとしたが勢いがつき過ぎてしまい、被災者が後ろに転倒、その勢いのままハンドリフトの車輪が左足に乗り上げ親指付近を押し潰し負傷したもの（安全靴着用）。	57	362	2	50～ 99
2017	1	11～ 12	構内で、トラックに簡易トイレを積みロープの固定が済み、降りようとして、右側のアオりに足をのせ手を添えて、地上に飛び降りたが着地でバランスを崩し、仰向けの状態で倒れ、近くにあったパレットと積まれた敷板に背中を強打した。	46	221	3	1～9
2017	1	10～ 11	鉄筋を搬送、搬送先従業員がクレーンで鉄筋を降ろす為の玉掛け作業を終え、安全な場所に移動中、指示がないにもかかわらず天井クレーンが動いたことから、危険を感じて慌てて荷台から飛び降りた際、体勢を崩し着地し、左手を着き怪我をした。	50	211	1	10～ 29
2017	1	6～7	事業所内でトラックから荷締めをほどいていたところ原木が落下してきた。ヘルメット着用有り、固縛ワイヤロープをチェーンブロックで荷締めをほどいていた時に厘木（長さ400、重さ10kg）1本が落下した。しびれが有る。後遺症が残るという話はない。	50	611	4	1～9
2017	1	15～ 16	現場にて荷物を止める作業中（荷締め作業中）にワイヤーが切れトラックの荷台から落ちた。	42	379	1	1～9
2017	1	8～9	農場で、荷物のワラを積み込む準備のため、トラックキャビンの上（シートデッキ）で荷台用シートを畳んでいた時に足が滑り地	48	221	1	30～ 49



			面に落下した。				
2017	1	7~8	コンビニエンスストア駐車場内にて製品に掛けてあるシート上の雪を掃う為に荷台の積み荷に上がり、そこから降りる際、荷台後部のアオリに足を付いたところ足が滑りその反動で地上に落下した。	54	221	1	10~ 29
2017	1	13~ 14	工場内で、トラックで運んできたパレット荷の缶蓋をローラーの上に載せ、手で引こうとした所、何セットかの缶蓋が自分の方へ倒れてきた為、肩で支えようとしたが重さに耐え切れず倒れてきた缶蓋が左足の上に乗っかり、その際に自分も倒れ、腰を床に打った。	56	379	2	30~ 49
2017	1	9~ 10	客先にて荷降ろし作業中、手が滑ってパレットを左足の上に落としてしまった。	33	611	4	30~ 49
2017	1	10~ 11	得意先にて集荷作業のため歩行中、雪により足場が悪く、転倒した際、左手を地面についたため負傷した。	30	719	2	10~ 29
2017	1	11~ 12	店の駐車場において、2tトラックを使用しての配送完了後、荷物室の整理作業を終えてトラックから後ろ向きに降りる際に、ステップ（幅30cm×長さ150cm×高さ50cm）から足を踏み外して地面に落下し、左手首を負傷した。	57	221	1	1~9
2017	1	10~ 11	配達時の荷卸し作業中、荷台上部に積んでいた長さ3Mの脚立をダンボール商品に足をのせ取り卸しをしようとしたが、中身が空洞のため足が突き抜けてしまいバランスを崩し背中から2M下の地面に落下し、落下中に体が回転して背中から落ちた。	29	221	1	100~ 299
2017	1	10~ 11	運搬作業中、ベッドの床板（重さ6キロ程）を1人で持って階段を下りていたところ、誤って最後の1段を踏み外し、左足を捻ってしまった。	49	413	3	10~ 29
2017	1	5~6	構内にて、荷物をベルトコンベアに載せる作業をしている最中に、鉄板のような重量物を置いた際に、荷物とベルトコンベアの	21	611	3	300~ 499

			間に右手中指を挟んでしまい、左手中指骨折を負った。				
2017	1	11～ 12	配達途中にタイヤチェーンのクロスが切れたため、センターへ帰社し、別のチェーンを取り付けるためにフォークリフトの爪を車両後方のステップ下へ10cm程差し込み車体を持ち上げた。右後輪のチェーンを取り付け作業中、車体が前進し、フォークリフトの爪から外れ落下し、右手首がタイヤの下にあったため挟まれ、裂傷及び打撲を負った。	63	222	4	10～ 29
2017	1	15～ 16	製品倉庫内において、二段重ねしてあった製品の上段を仕分し空になったパレットを2人で床に降ろし、そこに他の製品を移し替え移動する作業をしていたが、パレットが床に降り切る前に移し替える製品を置いた為、右手中指がパレット下部と床の間に挟まれ被災した。	41	379	7	10～ 29
2017	1	10～ 11	集配中、配達先に向かうため走って玄関まで行こうとしたところ、玄関スロープ付近が凍っていたが雪が積もっていたこともあり気付かず通ろうとした際に滑ってしまい、右足首をひねり骨折した。	48	719	2	30～ 49
2017	1	17～ 18	7.5トンの受乳車のタンク洗浄後に、タンク脇の足場に降りたところ、足場が凍っており、滑ってしまい、そのまま地面に落ち、体の左側全体を打ちつける。	65	221	1	30～ 49
2017	1	16～ 17	第1配送センターで、一人でトラックの荷台から降りようとし、リアバンパーを踏み外して落下し、手をつき、そのあと腕が上がりなくなった。	59	221	1	30～ 49
2017	1	15～ 16	生コンクリート製造工場内で後部投入口の洗浄完了後、ステップを使用して降りている途中、右手は手すりを掴み、左手でホースを持ったままで降りていた為、最後のステップに足を掛けた時に左手に持っていたホースを踏み込み、思いきり左腕が引っ張られて転倒し、左肩を負傷した。	59	379	1	30～ 49
			被災者は取引先である構内を歩行中、従業員運転のフォークリフ				

2017	1	9～ 10	トが、後方確認せずにバックで左方向に方向転換してきた為、背後から接触し転倒し、左足をフォークリフト左タイヤに踏まれ負傷した。	44	222	7	1～9
2017	1	8～9	工場内にて荷下ろし作業中に、トラックの荷台から下りた際に、車止めの上に着地した為、足を骨折してしまった。	59	418	3	—
2017	1	9～ 10	少し右足の大腿部周辺に痛みを感じたため、特に業務に支障をきたす事はなく仕事を続けていた。しかし、そのあと体が動かなくなり、右大腿部頸部骨折と診断され、観血的整復固定術と2週間の入院加療が必要になった。	25	999	99	100～ 299
2017	1	8～9	トラックのばた板にのり、シートに溜まっていた水を取り除こうとすくっている作業中に、ばた板からポール状のガードレールに右足を掛けようとしたら、50cmほど滑り落ち、ガードレールに右腰と背中を打ちつけてしまった。	51	221	1	10～ 29
2017	1	22～ 23	到着作業のセッティングのため、空コールドボックス2本を移動中、進行方向に作業員がいたため危険と思い止まろうとしたが、左手で引いていたボックスは止まったが、右手で引いていたボックスが止まりきれずに、左手で引いていたボックスとの間に左手指（人差し指・中指）を挟まれた。	50	362	7	300～ 499
2017	1	14～ 15	本社にて、自動車をトラックに載せる準備のため、道板を出した際に足を引っかけて転倒してしまい、脇腹をユニクソートで殴打してしまった。	61	416	2	1～9
2017	1	8～9	配達の際、駐車場の溝に右足が挟まり、付け根と小指を骨折した。	33	418	1	30～ 49
2017	1	15～ 16	プラント内の待機場所でダンプの荷台の掃除をする為に、荷台を上げた状態のままスコップを取ろうと登ったら、足が滑り転落してしまった。	75	221	1	30～ 49
		9～	自社の駐車場で、10t平のトラックの荷物にシートを掛けている				10～

2017	1	10	時、荷物の上段から下の段へ下りたところ、荷物を包装していたビニールが寒さで凍っていたため足をすべらせて落下した。	43	221	1	29
2017	1	21～ 22	ETCゲートを通り、分岐点をまっすぐ進み分岐案内の標識の支柱に接触し、トラックのフロントはぐちゃぐちゃになり、トラックとの間に挟まれた。	34	221	17	50～ 99
2017	1	16～ 17	会社の構内で、翌日の自販機の積込作業中、運転手が後方確認を怠った為、事務所から倉庫に移動中の同僚の右足首をフォークリフトの左後輪で轢いた。	62	222	6	—
2017	1	18～ 19	30kgくらいの荷物を3階へ運んでいる際に足場が確認できず、不安定な状態で足が着地したために、足を滑らせ、捻るように足を着き、右足関節前距腓靭帯損傷を負った。	25	413	3	—
2017	1	21～ 22	荷卸先で荷卸し中、荷物上にあつた養生用品を下に置いた際、荷物の上から降りるときに養生用品を置いた上に降りてしまい、左足を捻ってしまった。	43	611	3	30～ 49
2017	1	16～ 17	支店内でトラック荷台にて貨物（ロール状フィルム）を積み込み中、足を踏み外し地面に落下した。	36	221	1	—
2017	1	15～ 16	荷卸し作業中にトレーラー荷台より転落し、敷きゴムのある床面に左側面（頭部ヘルメット着用、顔、脇腹、足）を打ちつけた。	34	221	1	100～ 299
2017	1	13～ 14	交差点手前で、退社後、帰宅途上（バイク）にて追い越し車線を走行中に、並走していた車両が右折しようとして確認せずに追い越し車線に進入し、相手車両右後輪と当方バイク左側面と接触し負傷する。	39	231	17	10～ 29
2017	1	10～ 11	ボード納入現場周辺には待機場所がなく、事故現場に待機していた。サブシートで待機していたが小雨が降ってきたため、本シートを掛けようと試みその際、シートゴムがフックに引っ掛かったので、強引に引っ張ったところ、ゴムが切れ、土手を転落し、背部を強打した。少し痛みはあったが、現場へ向かい荷おろしを	49	221	1	30～ 49

			し、会社に戻った後、痛みが出てきた。				
2017	1	10～ 11	納品後に伝票を提出し、トラックに戻る際、不注意で足を滑らせ、右足が捻じれた体勢で転倒し、骨折した。	42	417	2	100～ 299
2017	1	0～1	トラック2台を平行に並べて、トラックからトラックへ、積荷の移動をしていた。積手のトラックとトラックのアオリに乗せて受け取る作業中、アオリが揺れて荷物が足元に落下して右足甲を負傷した。我慢をしたが、腫れがひどくて歩けなくなった。	61	611	4	50～ 99
2017	1	18～ 19	現場より回収してきた屋根用空ラックを第二工場内にて、荷卸しする為、後方のアオリ開けアオリ上で空ラックを固定していたベルトを外す際に、バランスを崩しアオリより車両後方に背面から転落し、腕と手首を受傷した。	63	221	1	10～ 29
2017	1	15～ 16	マンション新築現場へ資材の砂を運び、砂を降ろす作業をしていた。全部降ろすことが出来なかった為、車両を少し前へ動かそうとダンプカーの運転席のドアを開けて上半身だけで車両に入った状態でエンジンをかけたところ、ダンプカーが動きだし前方に組んであった鉄パイプの足場かどに衝突し、ドアが開閉しドアと車体の間に首のあたりを挟まれた。	51	221	7	10～ 29
2017	1	10～ 11	事務所出入口の段差を室内から出る時に左足を踏み外し、体左側から転倒し、左足首をくじいて骨折した。	49	417	2	50～ 99
2017	1	13～ 14	客先に車で向かう為、県道を走行中、赤信号の為、前方車両に続いて停車したところ、後方車両から追突され負傷した。	55	231	17	300～ 499
2017	1	10～ 11	パレット積みの商品をハンドリフトを使用して昇降機の上で荷卸し作業中、昇降機から足を踏み外し、約70cmの高さから後方に転倒し仙骨部を挫傷した。	41	363	1	10～ 29
			出勤し、生コンを積み込む為運転手控室で待機中、自販機でコーヒーを買う為、運転手控室から食堂へ出向いた。缶コーヒーを手に持ち、三人の乗務員の最後尾で食堂を出たが急いでいたため、				

2017	1	7~8	ドアを閉めずに開けたまま回り込んで通路へ出ようとした。通過するには狭く、右手に缶コーヒーを持っていたので、体のバランスをくずし、高さ94cmの通路より転落し、頭と手足を打ち負傷した。	49	418	1	—
2017	1	20~21	ホーム上で、荷物の仕分けを行っていた際、荷物を手に持ちロールボックスパレットに積み込もうとしたところバランスを崩し、右足首を捻ってしまった。	21	417	3	500~999
2017	1	14~15	積込時、機械を荷締めするため、荷台から地上に降りて、レバーブロックスリングベルトにて荷締めを開始したが、安定の悪い機械をバランスの悪い方へ荷締め機で引っ張ったため、機械が倒れて被災者に接触してしまった。	63	169	4	100~299
2017	1	9~10	構内作業場において貨物移動作業中にパレット段上で20~30kgの貨物を移動させる際、パレットと地面の段差に気付かず足を踏み外した。	36	379	2	—
2017	1	8~9	工場内で荷物を降ろす為に荷台の上で作業をしていたところ、不注意により締具に足を引っ掛けバランスを崩し荷台から落下し左寛骨臼を骨折した。	54	221	1	30~49
2017	1	7~8	荷物のボックスで荷物を降ろした時、ゴムストッパーの上に左足をまっすぐ乗せたがバランス崩して足首をひねってしまった。	25	417	3	1~9
2017	1	3~4	前方からスリップしてきた対向車（4t平）が運転席側に衝突し、その衝撃で運転席が潰れ、ハンドルに挟まれ被災した。なお、4t平がスリップしたのは、その前に大型トラックが4t平に追突していたからの情報である。当時、22センチの積雪があり、最低気温はマイナス2.4℃であった。	51	231	17	50~99
2017	1	20~21	配達に向かう際、入り口にある車両進入止めのポールの間のチェーンを見落とし、足を引っ掛け転倒した。その際に顔面を強打し、身体を両手で支えた為、右手首と左手薬指を痛め、前歯欠損・鼻骨骨折・左手薬指骨折を負い、右手首については後日検査	48	417	2	10~29

			予定である。				
2017	1	11～ 12	工場内にてトラックに積み荷の為、商品管理作業中、リフトのフォーク（爪）約1m上から足を踏み外し落下し、その際にフォークで胸部を強く打ち負傷する。	60	222	1	10～ 29
2017	1	2～3	点呼を受ける為、自家用車から事務所へ向かう途中、凍結した路面で足を滑らせ転倒し、右腕を骨折した。	56	719	2	10～ 29
2017	1	15～ 16	荷台の上にシートをかけゴムをかけるのに荷物にゴムが引っかかり、それを直すのにアオリを伝っていた所、バランスを崩し落下した。	47	221	1	10～ 29
2017	1	14～ 15	生コン車に乗る時に移動中、足を滑らせて2m位の堀穴に滑って転んで落下した。	78	414	1	1～9
2017	1	4～5	路上にて、スピンし横に向いていた乗用車を避けようと徐行気味になり、停止していた4t車に気付くのが遅れ追突した後、後方より走行してきた4t車に追突された。	38	221	17	30～ 49
2017	1	9～ 10	配送先へ水タンクを配送して荷卸し作業中、積荷の水タンク（高さ約2.5m）から降りる際、荷台のアオリ（荷台からの高さ約60cm）を足場にし、アオリから荷台に降りようとして、誤って荷台に載せてあったリン木や毛布入れの上に降りて踏みつけてしまい、負傷してしまった。	59	379	2	10～ 29
2017	1	6～7	4tトラックで荷物配送時、納品のため納品場所へ駐車し、荷物を降ろす際にトラック後方へ向かって歩いている時、地面が凍っていて右足が滑り、バランスを崩したため左足で支えて踏ん張ったところ、足首の上部付近を捻ってしまい負傷した。	52	715	19	10～ 29
2017	1	8～9	荷物の仕分け作業をする為にロールボックスパレットを運んでいる際、右足の上にロールボックスパレットのキャスターが乗り、受傷した。	22	362	7	—
2017	1	14～	倉庫内にて、倉庫の2Fから事務机等を下ろしている際、階段を踏	40	413	1	30～

		15	み外し転倒し、左踵骨を骨折をした。				49
2017	1	1～2	路上で納品作業中、トラックの荷室から降りる際に地面の段差部分に着地してしまい、右足首を捻った。	47	417	3	100～ 299
2017	1	8～9	当社構内にて、業務を開始するため駐車場に止めてあるトラックに向かい歩いていた時、前日よりの積雪により路面が凍っていたため転倒し、腰部を打撲し負傷した。	40	417	2	10～ 29
2017	1	11～ 12	遊戯台の引き取り業務で、カゴ台車の積込作業時にカゴ台車の重みで車両荷台の木床の一部が割れてしまい、カゴ台車の車輪が割れた部分にはまり、傾いたため支えきれず、カゴ台車が転倒した拍子に下半身が挟まり負傷した。	67	362	7	30～ 49
2017	1	10～ 11	プレハブ事務所にて、トンボで地面のゴミ清掃中、床に落ちていたクギを踏み、右足かかとに刺さった（深さ3～4cm位）。	19	521	9	30～ 49
2017	1	8～9	荷卸しの為、壁に立てかけておいたコンパネが倒れてきて、右足に当たり負傷した。	26	379	5	—
2017	1	7～8	建設現場において、トラックから荷卸しをする際、シートを外す為ゴムを取ろうとした時に、足元が凍っており、左側に転倒した。	36	417	2	30～ 49
2017	1	18～ 19	積込先で敷地内の受付をし、トラックに戻る際、平らな何も無い地面につまずき倒れ、右手を地面に付け、上半身を支えようとした時に、右肩鎖骨付近のじん帯を損傷する。	47	911	2	—
2017	1	16～ 17	引っ越し作業中、2階から1階へと荷物を運び出す際、階段を踏み外し15段程上から転落し支柱へと衝突し怪我をした。	51	413	1	30～ 49
2017	1	15～ 16	トラックに道具を積込中、被災者は荷台上のリン木を抜こうとして、リン木を持っていた。Aは鋼材を前方へ押そうとしていたが、Aと被災者の意思疎通ができておらず、Aが鋼材を押したところ、被災者はリン木と鉄のカゴの間に右手薬指を挟まれ負傷した。	30	521	7	30～ 49



2017	1	13～ 14	会社の顧客の構内にて荷物を積み込み中、工場内に作業員に荷物を運ぶのを手伝ってと言われたので手伝った所、機械から荷物を降ろす際、体を斜めにしなければならず体勢を変えた所、腰に激痛がはしり、腰を痛めた。	38	921	19	1～9
2017	1	9～ 10	傾斜の長く続く道路でリアカーを引く自転車で下っている時に次の配達先手前でブレーキをかけはじめた際、バランスを崩して右側へ転倒し、右半身を打撲し、左手親指の靭帯を裂傷した。	49	362	17	30～ 49
2017	1	6～7	納品店舗へ到着し、車両コンテナ荷室内にて、弁当番重を手で手前へ引いたところ、背中が攣ったような感覚がり、激痛がはしかった。	47	611	19	50～ 99
2017	1	6～7	倉庫内でトラックの荷台からシートを下に降ろす為にサイドバンパーに乗って作業した時、手が滑って右後頭部を地面に直撃した。	55	221	1	1～9
2017	1	1～2	本線へ合流する手前の加速時にスリップして左側に衝突後、本線へ飛び出し中央分離帯に衝突して停止した。	41	231	17	30～ 49
2017	1	10～ 11	納品の際、パワーゲートが完全に上昇しておらず荷台とパワーゲートの間に右足がはまり慌ててリモコン操作をしたところ、誤って上昇ボタンを押してしまい、荷台とパワーゲートに右足のつま先が挟まった。	66	221	7	10～ 29
2017	1	15～ 16	構内作業場で、荷物が載っていない台車を移動させようと引っ張った際、左肩に痛みが走った。	50	362	19	100～ 299
2017	1	23～ 24	高速道の左側車線を毎時速80kmで走行中、指定の速度を超えそうになったので少し速度をゆるめた時に、後続して来たトラックに後方から追突された。	53	221	17	50～ 99
2017	1	18～ 19	垂直搬送機付近で商品の仕分けをしていた被災者の右足がリフト通路側にまで出ている事に気付かず、前進してきたリフト作業員に右足を轢かれた。	18	222	7	300～ 499

2017	1	16～ 17	取引先において、パレットから空瓶の入った箱を下ろしているとき、パレットの間に右足が挟まって、バランスが取れず倒れそうになった。その際、右足首をひねって足甲のくるぶし前部あたりを骨折した。	41	611	7	—
2017	1	11～ 12	得意先のガレージでトラックから降りた時、狭い場所（カベによりすぎて）だったので捻挫した。	31	221	19	10～ 29
2017	1	11～ 12	商品を納品する納品先でロール紙2本をトラックの荷台から降ろす作業中にロール紙が落下し、その下敷きになり死亡した。通常は後ろドアを開けて降ろす所、今回は横ドアを開けて降ろす作業を行ったため車体（荷台）が傾きロール紙が転がりやすい状態になり、歯止めが不十分であった為転がりに加速がついて落下したのではないかと思われ、被災者が転がりだしたロール紙を止めようとしてその下敷きになった模様である。	45	611	4	30～ 49
2017	1	10～ 11	荷積場所で、車用バッテリーを積み込み作業の際、バッテリーの固定用ロープに足が引っ掛かりバッテリーを持ったまま転倒し、左脇腹と左足を強打した。	49	417	2	10～ 29
2017	1	7～8	荷積作業中に荷台から転落し骨折した。	57	221	1	10～ 29
2017	1	19～ 20	会社の敷地内で作業中、行き先が別の品物（材料、ステンレスのアンクル）約2m前後、50～60kgを分けようとした時、重なっていた材料が左足の上に落下し、左足親指を骨折した。	48	521	4	30～ 49
2017	1	13～ 14	休憩中に、大型ダンプのグリスアップをしようとしてリアゲートを上げた際、積荷を積んでいるのを忘れて、砂利が落ちてきた。すぐにリアゲートを戻したが、挟まった石を左手で払い取ろうとした瞬間、リアゲートが閉まり、左手の人差し指から小指までの4本が挟まれた。他者にリアゲートを開けてもらい救急搬送された。	38	221	7	10～ 29
			配送先の店舗で荷卸しをしており、荷物を取りにパワーゲートか				

2017	1	16～ 17	ら庫内に移動した時に発生する。パワーゲートに乗って荷台まで上がりきる前に（段差15cm～20cm）荷台に飛び乗った時、右足脛のあたりが裂けるような音がして、つった感覚になり、力がなくなった。	51	221	19	30～ 49
2017	1	15～ 16	個人宅への商品搬入を終えトラックへ戻る際、庭先の窪みに右足をとられて捻り負傷する。	43	416	19	50～ 99
2017	1	8～9	倉庫内にて、荷物の積込完了後、荷台にシートをかける作業を行った。シート前方を上につ張り上げるため、シートに付けてあったロープをキャビン後方から体重をかけて引っ張った所、ロープが切れてその反動で倒れ、燃料タンク上部の物置台の角に背中を強打し、地面に転落した。原因は、シートに付けてあったロープが劣化していたため、体重をかけた際に切れたことにある。	43	379	3	100～ 299
2017	1	15～ 16	宵積みをしていて、積みあがった商品にラッシングを巻こうと下から帯を反対側に投げたところ、左足のふくらはぎが肉離れを起こした。	47	921	19	10～ 29
2017	1	18～ 19	営業所構内にて作業中に、事務場内から構内へ出る時に、足元に輪になったPPバンドが落ちているのを見落とし絡まって転倒し、その際に肩を地面で打ち、右肩脱臼を負った。	35	417	2	50～ 99
2017	1	5～6	積込作業を終了し扉を閉めた際、バース上部の扉固定具が落下し、頭部に当たった。社内での取り決めにおいて、倉庫内作業時にはヘルメットか帽子を着用することとなっているが、事故発生時、積込が終了して着用していたヘルメットを車両ボックス内に仮置きしていたため、本人は着用しておらず、衝撃で頭部を裂傷した（3針縫合）。	40	418	4	50～ 99
2017	1	4～5	お客様構内において荷卸し作業を開始する為、ベルトコンベアを跨いだ際に、バランスを崩し転倒、左第4趾基節骨を負傷したものである。	48	224	2	100～ 299

2017	1	6~7	荷下ろしをするため、荷台に上がってシートをめくりトラック後部より地面に降りようとしたところ、あおりを閉めたままであった為、左足かかとかあおりに引っ掛かってしまい、右腰から地面へ落ちて負傷した。	42	221	1	—
2017	1	20~21	夜間配達中、お客様の自宅前で路面が雪の影響により少し滑りやすく、右手から転び手をつき薬指を靭帯断線した。	50	418	2	—
2017	1	9~10	会社の車庫で、海上コンテナのつなぎ替え作業中に、ヘッドに乗車しようとして接続ホースを跨いだ時、ホースに足が引っ掛かり、デッキの上より転落した。打撲だけだと思い、そのままPC18番へ空のVANを返却に向かったが、手首と足の腫れがひどくなり動けなくなった。	74	221	1	30~49
2017	1	19~20	営業所内でトラックの荷台片付け中に、リン木で足を踏み外し、左足首を捻った。	48	522	19	10~29
2017	1	8~9	荷台に2段に積んだコンクリート製品をおろすため、製品にワイヤーをかけるため2段目に上ろうと手をかけたところ、凍結しており手が滑って、そのまま左の肩を下にして地面まで落下し、左肩を強打した。	57	221	1	50~99
2017	1	18~19	積込地にて積込作業中、トラックの荷台で足を滑らせて尻もちをつき、荷台床に右手をついたところ、腕・肘・肩・腰を負傷した。	57	221	2	50~99
2017	1	15~16	支店の階段を清掃作業している際、階段を踏み外し転倒した。その後も作業したが、足が腫れており、骨折と判明した。	48	413	2	10~29
2017	1	15~16	顧客工場内にて、製品前の砂糖を機械に投入する作業に従事していた。砂糖の塊が機械に詰まり、本来は機械を停止して棒を使って突き崩すところを、被災者は機械が動いている状態のまま手を伸ばして処理しようとしたところ、装着していた手袋ごと機械に巻き込まれた。	56	162	7	30~49

2017	1	9~ 10	客先で荷卸し時、車両をホームに横付けをして、ホームと車両の高さが違うため、高さ調整のためパレットで台を作り荷物を積んでいた時、足の踏み場がないことに気付かず、そのまま車両とパレットの台の隙間にはまった。その際、荷物を倒さないように押さえていた右肩と背中を痛めてしまった。	30	379	19	10~ 29
2017	1	7~8	構内待機場所にて荷降ろし準備中、ダンプトラックのリヤゲートのハンドル解除の際、凍結していた地面で足を滑らせ転倒し、腰を打った。	50	417	2	10~ 29
2017	1	12~ 13	荷物の配達完了後、階段で下りる途中、階段の半分ぐらいで足が滑り、臀部を階段で打ちそのまま一番下まで滑り落ちた。	35	413	1	10~ 29
2017	1	11~ 12	鋼製の箱をトラックに2段積みして走行中、積荷のガタつきが気になり整えようと、車輛を停止し、調整していたところ、鋼製箱と鋼製箱との間に手を入れた時に荷がずれて手を挟み負傷した。	43	611	7	10~ 29
2017	1	16~ 17	SSプラント製品引き取り場所で製品の引き取り作業中、フォークリフトから降りるとき、地面に足が着いた際に左足首を外側に捻り、左足関節外側の靭帯を損傷した。	41	222	19	30~ 49
2017	1	16~ 17	大型トラックにて製品（塗料の原料）を荷積みし終了後、荷づくり（ラッシング）中にずれたコンパネを足で直そうとしたが、反動で自分がとび出して落下し、背中と腰を打撲した。	33	221	1	30~ 49
2017	1	19~ 20	お客様宅に配達して車に戻る途中、駐車場の入口の低めにはられていたチェーンに引っ掛かり転倒し、胸部を強く打ちつけた。	46	379	2	30~ 49
2017	1	22~ 23	構内にて大型車両の荷台内で積み込み中、輪止め（長さ約1.1m、厚み約5cmの材木）で固定していた台車の上にある荷物（水・約30kg）を引きずるように動かしたところ、台車が少し動いて右前方の輪止めが外れてしまい、台車の後部が時計回りに動き出し、台車の取っ手の左上角部分と左下の縁部分が右腸骨（腰）と右足ふくらはぎに接触し負傷した。	48	362	6	50~ 99

2017	1	9～ 10	トラックのミラー折りを戻そうとした際、路面凍結により足が滑り転倒し、負傷した。	38	417	2	50～ 99
2017	1	16～ 17	自家用給油所で給油中に給油口が地面から2cm出ており、そこにつまずいて足をくじき、転びそうになったので手をついた。	34	391	2	1～9
2017	1	14～ 15	荷卸しのため荷役依頼をしようと、倉庫入口扉（左開きのアルミサッシ引き戸）のドアノブを左手で握り（開け）、身体全体が中に入りドアノブから左手を離れたところ、突然の強風により急激な勢いでドアが閉まり、ドアとドア枠に左手第4指先を挟まれ負傷した。	61	419	7	30～ 49
2017	1	13～ 14	ダンスを持ったままコンテナから降りようとした際、着地地点を見誤りバランスを崩し、右手がダンスと地面の下敷きになり裂傷する。	18	611	7	30～ 49
2017	1	20～ 21	次の配達に向かう為、車両を停車し配達に向かう際に対向車を交わす時に、車両のライトに気を取られ、目測を誤り、用水路に落下し、左肩を負傷した。	44	221	17	10～ 29
2017	1	11～ 12	走行中に荷台の角材が荷崩れを起こしそうになっているのに気づき、広い場所に停車して直す作業をしている際、締機を材木に回し振り返り、左足を軸に左回りに右足を前に踏み出したところに角材があり、足が滑り急に前後に開脚して、右足太腿の血管を痛めた。	64	522	19	30～ 49
2017	1	5～6	構内のスタンドに給油のため接車する際、運転席より下車し、最初の一步を踏み出した際に地面が凍結していたため、滑って臀部をつき、その反動で仰向けに転倒し、後頭部を強打してしまう。 自力で事務所まで戻って来て様子を見ていたが、手先の痺れが全く取れなかった為、救急搬送となる。早朝の気温低下による地面の凍結を予測した慎重な行動が出来ていなかった為に起こったと思われる。	61	719	2	50～ 99
			荷物を運搬するため会社から出発し、約80キロで走行中、444.2k				

2017	1	21～ 22	ポスト付近は、当時積雪のため渋滞中であったが、車両に気づくのが遅れて前方の車に追突し、左胸を強打し、血気胸、左肋骨骨折を負った。	55	221	17	—
2017	1	12～ 13	道路走行中、対向車がセンターラインを越えてトラック前方に衝突した。	34	221	17	50～ 99
2017	1	11～ 12	玄関の階段を下りる時に足を踏みはずし、膝を強打した。	48	413	1	30～ 49
2017	1	13～ 14	倉庫で鋼管（外径267.4×厚み9.3×長さ6m×20本）を10tユニック車に積み、荷締めのため倉庫の外に出て、トラックの積荷の鋼管の上にあがって締めている時に、鋼管に油がついていたため足が滑って転落し、打撲した。	61	221	1	10～ 29
2017	1	5～6	納品のため、傾斜した路上に駐車し、車輛庫内で作業中、飲料を積んだカゴ台車の側面に立って動かしていた。重みでカゴ台車が自分の方向（傾斜側）に変わり、背後のカゴ台車と挟まれ、頸椎捻挫を負い、全治10日間と診断された。	43	362	7	100～ 299
2017	1	15～ 16	倉庫内にて商品のピッキング中、紙リストを見ながら作業をしていた為、置いてあった商品に躓き転倒し、右膝を強打した。	52	611	2	100～ 299
2017	1	13～ 14	市場にてコンテナ貨物の積荷（玉葱：1ケース約20kg×250ケース）を卸すため、木製パレットを積み重ね（地上高約140cm）、それを足場として荷卸しすることにした。コンテナから荷物を取り出し、パレットに積んでいた時にバランスを崩し、足場としていた木製パレットの上から転落し、左肩及び左側頭部を地面に打ちつけ負傷した。	64	414	1	50～ 99
2017	1	6～7	事務所に書類を提出するためトラックを降りる際、降りる足元を確認せずに跳び降りたため、アスファルトと土の境に足がついた時にひねってしまい、骨折した。	43	417	3	30～ 49
			弊社得意先、構内に於いて、集荷応援のため、商品を載せるパ				

2017	1	15～ 16	レットを後ずさりしながら数をとっていたところ、足がもつれ転倒し、通りかかったフォークリフトに左足踵下を轢かれて受傷した。	65	222	7	1～9
2017	1	10～ 11	ワックスの荷おろしをする際、現場でシートを剥がそうとし、右足でワックスの上部に足をかけた時、滑って後ろにバランスを崩し、荷台から墜落した。	49	221	1	30～ 49
2017	1	11～ 12	お客様構内で荷卸しを行うため、台車を卸そうとした時にバランスをくずし、荷台に対し半身になったときに台車が落下し、右足ふくらはぎ付近に当たり負傷した。	52	221	4	50～ 99
2017	1	11～ 12	鉄板をリフトのつめの奥に置き、ホームまで移動し、ホームにあげる為にリフトのつめの奥から先へ鉄板を動かそうとした際、鉄板がリフトから落下し、足の甲にあたり負傷した。	44	521	4	30～ 49
2017	1	10～ 11	荷卸し先の倉庫内にて、断熱材（60×40×185cm・20kg）100本を手降ろし（5×6本）で組んで積み上げている時、最上段（6段目）に上げる際、腰に痛みがはしった。	38	529	19	10～ 29
2017	1	18～ 19	駐車場で、トラックの荷台で集荷した荷物を降ろす段取りをしていた時に、マジックを忘れたので取りに行くために荷台から後ろ向きにステップを使って降りようとした。手はトラックの柱をつかみ、右足がステップにかかった状態で、左足から地面に降りようとした。左足が地面についたときに、手が離れ不安定な体勢になり、そのまま背中から地面に落ち、背中、腰を強打した。	54	221	1	30～ 49
2017	1	10～ 11	配達先で荷台の荷物整理をし、降りようと荷台の端に右足を掛けようとした所、雨で濡れていた為足を滑らせて、そのまま地面に左膝をぶつけると同時に左手と顔を車両ステップにぶつけてしまい、左手首付近に骨折を負い、口の中を6針を縫うことになった。	54	221	1	300～ 499
			構内駐車場で、業務終了後に、自身の車のフロントガラスの氷を溶かそうとしてフロントガラスにホースで水をかけていた。その後、車に乗り込もうとした際に路面の水が凍っていることに気				50～



2017	1	8～9	付かず足を滑らせた。その際に右手の手のひらをつくような体勢で転倒し、肘の関節から手のひらまでの筋肉と筋を痛める形になった。	62	416	2	99
2017	1	10～11	荷降ろし作業中、社員がリフトを運転してトラックの荷台にある荷物（H鋼140キロ）を引き揚げる作業を荷台上で確認していた。その際、社員がリフトに積まれたH鋼をトラック横に置いてあったパレットに載せようとしたが、リフトの爪がそのままでは抜けないため、被災者が荷台から降りてH鋼の右端を持ち上げ、リフトの爪が抜けやすいように手伝った。そのとき十分に持ち上げていない中でリフトをバックさせた為、リフトの爪がH鋼に引っかかり、H鋼がパレットから転げ落ち、被災者もバランスを崩してH鋼と地面に右手中指が挟まった。	45	521	7	30～49
2017	1	3～4	畜産センターで、積替を終えトイレに行こうと走っていったとき、浄化槽の段差で転んだ。	52	418	2	10～29
2017	1	2～3	顧客先へダンボール配送を行い、積み降しの作業でパレットの上にダンボール（1.1m×1.1m）を積み、落ちないように手で押さえていたがバランスが崩れ、1つのダンボールの角が安全靴から出ている足の甲に当たり負傷した。	37	222	4	30～49
2017	1	22～23	当社にて、事務員Aがフォークリフトにて大型車両への積込作業中、Aが後退時に後方確認を怠り、後方にて台車を引いていた運行者Bの右足に後突し、台車とリフトに挟まれ負傷した。	52	222	6	50～99
2017	1	17～18	会社倉庫で積み込み作業中、作業が終わり倉庫のシャッターを閉める為にシャッターを引き下ろすロープを引きおろした時、シャッターの下に体があった為、シャッターが頭の真上から当たった。目まいがあったがすぐに治まったので仕事を続けたが、しばらくして手が痺れ、肩から腕が痛みだした。作業時、ヘルメットは着用しており、第三者はいない。	53	414	6	—

2017	1	11～ 12	営業所に到着し、ホーム着けの準備として事前にトラック荷台の扉（後部）を開けたとき、渡りの鉄板が足元に落下し、右足先の親指を骨折した。	28	521	4	10～ 29
2017	1	4～5	パンの伝票を届ける為トラックを止め、かけ足で通行中に側溝のみぞのフタが開いていて、そこに足が入り込み転倒し、右肘を強打し骨折した。	51	417	2	1～9
2017	1	11～ 12	待機駐車場で荷下ろし後、トラックの荷台を整理して荷台から降りようとした際に足を踏みはずし、荷台からゲートに落下した。	55	221	1	50～ 99
2017	1	8～9	営業所構内にてロールボックス整理中、貧血でふらついて、ボックスに足を引っ掛け倒れてしまい、その際にボックスの角で顎を打ち、3針縫合した。	24	362	3	50～ 99
2017	1	15～ 16	集配中、台車集配コンテナから荷物を取り出す際、集配コンテナの角と胸部を打ちつけ、右胸部肋骨1本を骨折した。	64	362	3	50～ 99
2017	1	6～7	荷捌場にてオイル（ペール缶）の仕分け作業中、荷物を持ってパレットから下りる際、右足が溝にはまり転倒し、右足首を捻挫した。本人の判断により、可能な範囲の作業で勤務していたが、足に負担がかかり悪化した。	39	379	2	30～ 49
2017	1	3～4	ダンプで道路舗装工事現場に舗装材料を卸しに行った際、材料を降ろした後ダンプの荷台にのり合材をスコップで寄せる作業中に体をひねり、背中と肩を痛めた。	64	523	19	10～ 29
2017	1	7～8	納品先のスーパー敷地内でトラックの荷台から豆腐の入ったケースを降ろす作業をしている時に、ケースを荷台の奥から手前まで持ってきて荷台から降りようとした時に右足をつまずき、後向きに倒れ左手を地面につき、左手首を骨折した。	52	221	1	30～ 49
2017	1	21～ 22	10tトラック（箱型）内の積荷を物流センターホームへ移動させるため、トラック内のパレットで積荷をジョルダーを入れて引き出す作業中に、踏ん張った時に右足が滑り、膝を捻り転倒負傷し	37	611	19	50～ 99

			た。				
2017	1	15～ 16	積込業務中にトラック荷台に於いて、軽い荷物を上部に上げるため左手を伸ばして荷物を置こうとしている時、ブチッと音がして腕が上がらない状態になり負傷した。	59	611	19	30～ 49
2017	1	16～ 17	荷作業中、荷物を持ったまま腰をひねった際にボキッと音がなり、肋骨の痛みと呼吸困難な状態となり、肋骨骨折を負った。	36	921	19	10～ 29
2017	1	15～ 16	配送先に向かおうと、20kgのプロパンガスを左肩に担ぎ、途中、坂道を4m程下った際、その下の坂の傾斜がきつくなり（11度から18度が変わる）、坂道の左側約60cmが階段となっているが、階段を使って下ろうとしたところ2段目で足がつかず、その一段下へ両膝をつき負傷した。なお、ガスボンベは担いだままだったため破損はない。当初は擦り傷と打撲程度と思ったが、痛みが引かず、後日に膝骨折が判明した。坂道を下りた勢いで階段を1歩1段で階段を見続けずに下りたのが原因と思われる。	23	413	2	30～ 49
2017	1	0～1	5階への階段にて、カプセルホテルのカプセル機材の搬入を夜間から行っていた。作業開始前の打ち合せの際に、内装工事中であった為、作業経路の足場が悪いこと、また暗いこと等を伝達し、周知確認していた。作業終盤、何も持たず階段を降下中、3階踊り場にて右足を着地する際に右足を捻った。	25	413	2	30～ 49
2017	1	14～ 15	荷物を積むためトラックの荷台を整理していた際、荷台の上でバランスを崩し落下し、地面に着地したときに左足を捻り骨折した。	51	221	1	1～9
2017	1	0～1	リフトマンがパレットを積み、緩衝材を挟むため荷台へ乗り降りしていた際、荷台に手をおいたときにリフトマンが800kgのパレットを置いたため、指が下敷きになった。	56	222	7	10～ 29
2017	1	20～ 21	荷卸しの為、荷卸し先の会社の前にトラックを止め、トラック後部のドアを開け、トラック後方より運転席へ戻ろうとトラックの陰から一歩踏み出した時に、トラックぎりぎりを対向して来た普	51	231	17	30～ 49

			通乗用車にはねられた。				
2017	1	15～ 16	工場にて、リーチリフトに乗車し荷卸し作業中、リーチリフトを後進させている時に、後方の壁に衝突した。その衝撃で左足をリフト外につき、後輪部分に巻き込まれ骨折し、転倒した際に臀部も強打し骨折した。	31	222	3	100～ 299
2017	1	16～ 17	10tトラックに荷物を積み込み中、荷物を引っ張ったところ、右腓腹筋を負傷してしまった。当初は大丈夫だと思い運転したが、その後、右腓腹筋に激痛が生じた。	50	611	19	30～ 49
2017	1	23～ 24	荷卸し中に滑ってしまい、トラックのゲートのところで左足の踵をぶつけて怪我をした。	38	416	2	30～ 49
2017	1	22～ 23	定温仕分け室内において、到着作業前準備作業中、蓄冷剤投入式クールBOX予冷の為、凍結庫より蓄冷剤を取り出して蓄冷棚にて運搬中に、床の凹に蓄冷棚のキャスターが引っ掛かり、その反動で蓄冷棚が反転し倒れ、下敷きとなって左太腿を裂傷した。	48	362	7	300～ 499
2017	1	11～ 12	農場で夜間の補修作業を終え、キャブオーバの貨物車に3人が乗り、駐車場（ベルトコンベア、長さ5m、重さ約50キロを運ぶため、常時キャブオーバの貨物車に載せて駐車し、乗り合わせて、その都度現場の農場に向かう場所）に向かうため、作業員①の運転で農場を出発し約1時間運転の後、運転を作業員②と交替し、貨物車の後部座席に乗って走行中、車が車道と側溝の間の土手に立ててある道路案内標識支柱に衝突し、打撲負傷した。	63	221	17	30～ 49
2017	1	11～ 12	農場で夜間の補修作業を終え、キャブオーバの貨物車に3人が乗り、駐車場（ベルトコンベア、長さ5m、重さ約50キロを運ぶため、常時キャブオーバの貨物車に載せて駐車し、乗り合わせて、その都度現場の農場に向かう場所）に向かうため、作業員①の運転で農場を出発し約1時間運転の後、運転を作業員②に交替し、貨物車の助手席に乗って走行中、車が車道と側溝の間の土手に立ててある道路案内標識支柱に衝突し打撲負傷した。	34	221	17	30～ 49

2017	1	14~ 15	足折式クレーンに乗り木材を積む作業をしていた時、突然アームの根の部分が折れて屈接部分にある操縦席から荷台に落下し、左足を強打し、上半身に衝撃を受けた。	42	212	1	10~ 29
2017	1	11~ 12	自社整備工場内に於いて、脚立を使い棚からグリースを取ろうとしたところ、脚立から足を踏み外し、立った状態で降りた為に右膝を負傷した。	56	371	1	30~ 49
2017	1	14~ 15	荷物を降ろす作業中に、トラックの後部の幌を開けようとしたところ、荷台から足を滑らせ地面に転落し、右肘を打ち付け負傷した。	35	221	1	10~ 29
2017	1	17~ 18	ベルトコンベアの荷物（約30kg）を持ち上げた際に、腰に違和感を感じた。	29	921	19	50~ 99
2017	1	14~ 15	納品先で商品を両手で持ち、階段を上り、踊り場に置かれていたダンボールに右足で踏みつけた瞬間、足を滑らせ骨折した。	44	416	2	100~ 299
2017	2	15~16	被災者は当社の運転手であるが、事故当時、荷主先の工場敷地内に於いて、2tトラックにコンクリート製品を荷積みし、地面（アスファルト）に立ち、荷締め作業をしていた時、突然ロープが破断し、力を込めていた為勢い余り後方へ転倒し、後頭部を強打し負傷したものである。	53	379	2	10~ 29
2017	2	9~10	倉庫において、芋の積み込みが終わりトレーラーのアオリを留めようとして、車上に上がりアオリを引っ張ろうとし右手で引き寄せた時アオリと手の間にあった防寒シートに手を滑らせ、体勢が崩れ、荷台に尻もちをつき、高さ1.4mの荷台から転落し、左手首・左足・右足を強打した。	57	379	1	10~ 29
2017	2	23~24	雪堆積場にて、ダンプ荷台に、塩化カリウムを散布した後、荷台昇降機より足を滑らせ転落した。	46	221	1	30~ 49
2017	2	9~10	渋滞の為、停止している際、後方から追突された。	47	231	17	50~ 99

2017	2	10~11	2階へ配達に伺い不在だったので不在票を投函した後、2階の踊り場にて雪で足を滑らせ、お尻から階段下まで滑るように転落し、その際に右肩鎖骨脱臼したものである。	20	413	1	—
2017	2	10~11	福祉施設にて納品中に、階段を下りる時に足を滑らせてしまい、背中から階段にぶつかりそのまま滑り落ちて、腰椎横突起骨折をした。	60	417	2	100~ 299
2017	2	17~18	会社敷地内の駐車場で作業を終え、自家用車に戻る途中に凍結していた氷に足を取られ、後頭部より転倒し、打撲傷を負い、脳挫傷、頭骨骨折で、一週間位経過を視るとのことである。	62	719	2	50~ 99
2017	2	8~9	トラックホームにおいて運搬物をトラックに運ぶ業務を行っていた。荷物を確認するため、ホームに上がり、当該ホームから倉庫内に続く階段を下っていたところ、足を踏み外して転倒し、腰の左側を強打した。	46	413	1	—
2017	2	5~6	テールゲートでの荷降しを開始する際、ボックスが重たい為、備車ドライバーより手伝いを要請されアシスト1名が荷台へ乗った。1本目のボックスを備車ドライバーが奥から押し、手前からアシストが引きながらテールゲートまで移動させた際テールゲート先端付近にある落下防止用のストッパーを踏んでしまい、ストッパーのロックがオフになった状態でアシストとボックスが落下し、アシストがボックスの下敷きになったものである。	28	221	1	10~ 29
2017	2	16~17	被災者は、集荷業務を終え運転席に戻ろうとした際に、雪が積もっていたにもかかわらず滑りやすい路面を想定しないまま足を滑らせ、転倒する。その際、手をついた時に左手首の骨を折る。	50	719	2	50~ 99
2017	2	15~16	前年より作業員として勤務している派遣従業員が、商品交換の為冷凍庫内の電動移動ラックのレーンに入り商品を出庫しているところ、棚の中に入って商品を確認していた為、他の作業員が存在に気付かず移動ラックを動かしてしまう。作業員は移動の警報が鳴ってはいるが、自分のレーンが狭くなるとは思わなかった為、	43	391	7	100~ 299

			回避が遅れ柵の間に顎周りを挟んでしまう。				
2017	2	13~14	海砂を積載した10tダンプを走行中、アイスバーン状態のやや下りの右カーブでトラックの後部が尻振りを起こしたため立て直そうとしたが、制御できずスピン状態となり対向車線に停車していた貨物自動車に当方の左前側面と先方の運転席正面と衝突した。本件の事故割合は当方100%であり、現在運転手は左膝を打撲し通院中である。	48	221	17	30~ 49
2017	2	8~9	トレーラーにて高速道路を走行中、トンネルを出た時に横風に流されてしまい対向車線へはみ出しそうになったのでハンドルを切り避難停車場所に入ろうとしたがガードレールを破って停止した。その時に負傷したものである。	42	221	17	30~ 49
2017	2	11~12	平坦なホーム上で、トラックの荷台へホームに備え付いている鉄板を渡そうとした際、鉄板の先端部の可動部分が下方へ下がりそうになったため、手で支えながら上から押しつけた時にバランスを崩し、荷台と鉄板に指を挟み負傷した。	50	221	7	100~ 299
2017	2	9~10	箱車のあおりを横に倒し、その上で作業をしている際に、雪で滑って転倒し、右膝下部を打った。	55	719	2	50~ 99
2017	2	20~21	夜間配達中、配達先の住宅入口手前の歩道が凍結している事に気付かず足を取られ右側胸部を下に転倒し肋骨2本を骨折したものである。	51	719	2	50~ 99
2017	2	8~9	当社車庫内で、大型ダンプ荷台の点検整備終了後に、ダンプから降りようとしてダンプの側面のアオリからはしごに移動した時、強風にあおられて足を踏み外して落下し、負傷した。	43	221	1	1~9
2017	2	15~16	シート掛けの作業中、車のあおりを上げるためトラックに積んである荷物の上から、トラックの荷台に降りようとした際、左足を誤った場所の荷台に踏み出してしまったため、真下へ落下し荷台から地面に落ち足を打撲した。当日は負傷直後に受診をし、現在	54	221	1	10~ 29

			も休業中である。（翌々月に職場復帰）				
2017	2	23~24	夜間宿直時、車輛格納庫で車輛に異常がないか巡回中に、路面凍結に気付かず足を着いて左膝を地面に打ちつけて負傷してしまった。	42	417	2	10~ 29
2017	2	10~11	集荷先にて積荷である鉄骨の荷締の作業を行っていた際、強風にあおられてシャーシから転落した。右肩から地面に落ち右鎖骨を骨折したものである。	49	221	1	10~ 29
2017	2	16~17	顧客先にて納品の為、車輛指定位置に後退して駐車した。商品（弁当類）を台車に積む為荷台に乗り、後方へ移動作業後、車輛ステップを利用し、後向きで荷台から降りた際、駐車場の車止めのブロック角に、左足の甲をぶつけ負傷した。痛みや腫れはあったが、業務を終了し帰社する。	50	221	3	1~9
2017	2	18~19	積み込み作業中、製品が積載してあるラックに躓き転倒し、製品に顔を打ちつけ左頬骨を骨折した。	50	379	2	50~ 99
2017	2	16~17	自社構内で大型トラックの荷台で積荷にシートを掛けるために積荷の上に乗る鳥居の上から自分の足元にシートを下していた時、シートに押されてバランスを崩し足元にあった積荷を支えるベニア板の上にまたがる形で着地をしたため股間を強打して受傷した。	41	221	1	10~ 29
2017	2	8~9	現場において荷卸し作業中にトラックの荷台上のパネル上で足を滑らせ地面（2.5m位）から落下しお尻を強打し負傷した。病院に搬送されたが専門的治療を要するため医療センターへ移った。	68	221	1	10~ 29
2017	2	13~14	陸送車引取の為、伺った支社様の構内通路において雪に足を滑らせ転倒してしまい、左足親指付根部を骨折した。	61	719	2	—
2017	2	6~7	店の玄関口で店先の看板の位置を直している時、約2.5cmの段差上段に左足小指側だけ乗せてしまい、体重を左足小指一点にかけてしまった結果、骨折した。	48	522	5	10~ 29



2017	2	21~22	作業終了後、出来上がりボックスを運び出し中に空のボックスが移動されていることに気付かず自分の右肩に接触し、衝突防止のため、運んでいるボックスを止めようとしたが止めきれず、ボックスの下に左足が入り込んだため、左足関節の捻挫となったものである。	27	362	7	300~ 499
2017	2	17~18	夕方、運行から車庫に戻り、トラック荷台内の道具類を整理していた。荷台前部付近にコンパネを5枚重ねて置いてあったが、別の道具類を置くスペースを空けようとして、右足でコンパネを押して滑らせようとした。結果、自分が思っていた以上にコンパネが滑ってしまい、その反動で両足が股裂きの状態となり床面に着いて転倒した。その際、左大腿部内側に痛みを感じた。後日、病院へ検査に行ったところ、「左大腿筋断裂」と診断された。	38	221	2	10~ 29
2017	2	10~11	卸先に着き、荷卸の準備をしている時、アオリ止めを外していることを忘れてしまい、アオリに足をかけてしまって体の左側より落下した。	54	221	1	30~ 49
2017	2	18~19	ホーム上でハンドリフトを引いて商品を仕分けていた際に高く積みあがった商品の中から、商品を整理する為に後ろ向きに下がってきた路線乗務社員の右足の内側のくるぶしにバレットの角が当たり負傷した。	37	362	6	100~ 299
2017	2	18~19	プラットホーム上で商品の仕分けを行っている時、足がもつれてしまい倒れそうになったので手をつこうとしたら右手首から先についた為右手首を骨折した。	50	921	2	100~ 299
2017	2	5~6	会場内でキャリアカーに積荷の車をのせる作業中、車を載せ、次の車を載せるためキャリアカーをおり移動中におりた地面（アスファルト舗装）に5~7cm位の段差があり、それに躓き、倒れそうになり、バランスを取ろうとしたが耐えられず、倒れて怪我をし受傷した。	48	417	2	30~ 49
			貨物自動車の荷を下ろす作業中の事故である。荷を下ろそうとし				

2017	2	23~24	て（巻いたクロス約60kg）、バランスを崩したクロスが倒れそうになり、押さえたところ重みにより左手に激痛がはしり、負傷した。	61	611	5	1~9
2017	2	14~15	納入先の作業場で荷下ろし、荷積みの作業時トラック（4tウイング車）の荷台にある空の板パレットをフォークリフトで降ろす時、フォークリフトの爪が奥まで届かなかった為、トラックの荷台に乗って両手でパレットを少し手前に引こうとしたが、手が滑ってそのままトラックの荷台から後向きに落下し左大腿骨粉碎骨折した。	55	221	1	10~ 29
2017	2	10~11	フェノール残液を廃液ドラムに投入する作業をしていた時に、フェノールが付着していた耐酸保護手袋で顔面左頬周辺を無意識に触ってしまった。左眼が霞む状態となった為に、充填所にある洗顔シャワーで水洗いを実施した。	44	519	12	10~ 29
2017	2	10~11	トラックの荷台の中で、重量のあるカゴの積み込み作業中、傾斜のついた荷台の中でカゴが動き出した。動き出したカゴを腕の力だけで無理に押さえようとしたところ、左肩に痛みを感じた。	57	611	19	30~ 49
2017	2	17~18	トラック（2t車）で配送先へ積荷を降ろし会社へ戻り、車輛を車庫に入れ運転台（高さ約1m）から降りた際、転倒してしまい左足を路面に強打し、負傷したものである。	57	418	1	30~ 49
2017	2	18~19	鉄工団地鋼材倉庫に於いて、トラックへH鋼（300mm×300mm）を積み込む作業をしていた時、積み込みが終わり、トラックから降りようとした時、足元が滑り倉庫のコンクリート床に落下してしまい背中から腰部を打撲してしまった。	63	221	1	10~ 29
2017	2	19~20	荷物を持ちながら配達先へ向かう途中、道路から用水路に転落し、負傷したものである。（現場は暗く、歩道と勘違いしてしまった。）	48	418	1	10~ 29
2017	2	14~15	荷主倉庫で荷物を積み込み作業中、パレット積荷物と荷物との間に緩衝材を入れる際フォークリフトのスライドに気付くのが遅	36	222	7	10~

			れ、左手中指をパレットとパレットとの間に挟まれ負傷した。				29
2017	2	9~10	配送先の家庭で洗濯機の搬出作業中に、体勢を崩したために腰を捻ってしまった。	26	612	19	10~ 29
2017	2	14~15	倉庫内で、収容荷物を配送車両別にまとめる（ピッキング）作業中に、パレットに2段積みした物を取るため足場台（平脚立）の上で荷物を引き抜こうと後ろ向きに台上で移動した時確認せず動いたため足を踏み外し床に落ちてしまい左腕をコンクリート床に打ちつけた。	52	371	1	30~ 49
2017	2	2~3	当社へ向けて大型貨物車で運行途中、2車線から1車線に絞り込み地点で、相手車両が当方車両を抜かせると思い追い越し車線を走行したものの、当方車両の右側後方に衝突し、首・肩を痛めたものである。	45	221	17	50~ 99
2017	2	19~20	荷下ろしをしている際、荷物が後頭部及び頸部に落下し受傷した。	62	611	4	50~ 99
2017	2	15~16	積荷とトラック荷台より降ろしている際、段ボールを手繰り寄せようと背筋を伸ばした所、腰に激痛が走り立てなくなった。	23	611	19	10~ 29
2017	2	14~15	倉庫内に於いてパレットに積み上げてある商品（飲料27cm×24cm×23cm、重12kg）を平秤台車に載せ運ぶ作業をしていた。作業開始から3時間位積荷後、商品を両手で持ち上げた時左足太ももに痛みを感じた。	40	611	19	100~ 299
2017	2	12~13	荷下ろし作業中、トラックの荷台の中で2段重ねの上段スチール事務机を降ろそうと逆さまになっている机の脚を持ち上げたところ、机の脚が外れた反動で転倒した。停車していた路面が傾斜していたため荷台後部まで転げ地面まで下げていたパワーゲートに転落し、左側骨盤を負傷したものである。	45	221	1	30~ 49
2017	2	9~10	荷物を車両庫内に運び入れる際ゲートが上下した際に外れ、荷物が倒れてきて左足を負傷した。	47	362	5	100~ 299

2017	2	9~10	取引先の敷地内にて積み降ろしの作業中に、風で飛ばされたEPスペンサー（緩衝材）が地面に落ちているのに気付かずに、トラックの荷台（約1m）から後ろ向きに飛び降りた際、EPスペンサーの上に着地してしまい右足首を捻ってしまった。	43	417	3	—
2017	2	5~6	配送中、赤信号に気付かず停車中の前方車両に衝突し負傷した。	22	231	17	30~ 49
2017	2	16~17	倉庫内でラップ巻き作業をしている際、バランスを崩して右足を外側に捻って転倒した。病院にて受診した結果、骨折が判明した。	40	417	2	30~ 49
2017	2	16~17	配送先のマンションのエントランスにてトラックから荷物を降ろして、配送先宅へ運ぶ途中、オートロックドアの開閉のタイミングに慌ててしまい、緩いスロープで転倒した。	72	417	2	10~ 29
2017	2	10~11	アップライトピアノを搬出する作業の際、ピアノを台車（幅40~50cm）に乗せて、前後から2人で移動させ、ドアを通そうとしたが、ドア枠（幅90cm）にピアノが当たりそうになったため、台車の向きをずらそうとしたところ、台車が上手く動かず、ピアノだけが動いてしまい、ピアノに添えていた左手をドア枠との間に挟んで小指を骨折してしまった。	35	521	7	10~ 29
2017	2	10~11	納品先のホームに接車後、荷物をおろそうとトラック荷台に乗り込もうとしたところ、トラック後方のあてゴムとホームとの隙間に足を滑らせ右足を取られてしまった。その際足首を捻る状態でホームとの間に挟んでしまい発生してしまった。	51	418	2	30~ 49
2017	2	9~10	荷主様の駐車場で、ゲート付車両で荷物をゲートから降し、カゴ台車をゲートから下ろそうと引っ張った時、ゲートのストッパーにカゴ台車の車輪がはまり、バランスを崩しカゴ台車が倒れてしまった。倒れて来たカゴ台車が足に当たり、負傷してしまった。	43	362	6	50~ 99
2017	2	7~8	センター内で早朝仕分作業中、荷物が重いため下に置こうとしたところ自分の足がありそのまま置いてしまい、左足の親指を挟ん	60	611	7	50~

			でしまった。				99
2017	2	11~12	物流センター仕分け場において、店舗出荷用のクレートを仕分けエリアに補充するため運搬していたところ、コンベアーライン際のガイドの支えの出っ張りを目視確認しなかったことで左手の甲をぶつけてしまった。湿布をし、作業を再開したが、痛みが再発したため病院でレントゲンを撮り、亀裂骨折と診断された。	45	391	3	50~ 99
2017	2	14~15	エレベーター内で、空カゴ車の移動作業をしている時に、折りたたまれた空カゴ車数台を手で押して移動中にカゴ車が倒れ、倒れた際に被災者の足の甲にカゴ車が乗り、負傷した。	36	362	5	100~ 299
2017	2	19~20	社内倉庫内にてトラックに配送物を積み込む作業中、高さ70cmの荷台に飛び乗ったところ、着地に失敗して右足をひねり、同時に右ふくらはぎに肉離れを起こした。	46	221	3	—
2017	2	12~13	交差点にて信号待ちのため停車中に後続車両に追突された。相手方は、停車後ギアが入っているにもかかわらず、クラッチを放してしまったため、前進して衝突してしまったとのことである。	36	221	17	—
2017	2	5~6	配送先の店舗にて荷卸しをする際、トラックから降りようとしたところ、着地した地面のところに凹みがあり、右足首を捻り、負傷した。	39	221	1	100~ 299
2017	2	18~19	大型トラックにて「植木」積み込み作業中に、ほぼ積み上がった段階で荷台のアオリを閉め、最後の一本を積む際、アオリに足をかけたところ強風が吹いてバランスを崩し落下しそうになったので自分から飛び降りた時に地面が砂利だった為、転倒し負傷した。	47	221	1	100~ 299
2017	2	16~17	荷主様の倉庫内で、トラックに荷台に製品のコイルを積み込もうとしている時、L型フックに積んであるコイルとL型フックの間に指を挟んでしまい負傷してしまった。	64	521	7	1~9
			コンビニ向け飲料水のピッキング・補充作業に従事していた。 1				

2017	2	9~10	日当たり重さ約10kgの商品（飲料水）の棚入れ（20箱/h×3.5h）および缶酎ハイ6本の袋詰めを30分（0.5h）をしていた。前月下旬ごろから背中に痛みが生じ、暫く様子を見ながら終業を続けた。その後起床時に患部の痛みが酷く受診したところ、左胸部下肋骨挫傷と診断される。	43	921	19	50~ 99
2017	2	12~13	荷降ろし完了後にトラックの荷台に上がり道具を片付けていたところ、後方から来た乗用車に追突され荷台の中で跳ね飛ばされて全身を強打した。加害者は救護することなく、車を置いてその場から立ち去ってしまった。	42	231	17	10~ 29
2017	2	11~12	取引先の積荷卸し場所で、雨が降って来たので荷台にシート掛けの作業をしていた。その際に手が滑りバランスを崩しトラック荷台の最後方の足場より転落してしまった。	47	221	1	10~ 29
2017	2	15~16	お客様宅にて引越作業中、トラック荷台より引っ越し荷物を降ろしていた際、足を滑らせて、顔面より落下し、頭部を地面に強打した。	22	221	1	30~ 49
2017	2	12~13	パワーゲートから台車が転落した。台車を立て直すためゲートを折りたたもうとした際に、指をパワーゲートに挟んでしまった。	44	221	7	100~ 299
2017	2	10~11	本社車庫にて弊社従業員Aがフォークリフトに乗りパレットの整理、移動（積み替え作業）を行っていた。従業員Bがフォークリフトに乗っていたAに話しかけ移動した。Aは自分の視界からBが見えなくなったので側にいないものと思い作業を再開した。Aがフォークリフトをバックした時にBが倒れていたのに気づいた。Bはフォークリフトの後方に行っていた模様。	43	222	7	30~ 49
2017	2	22~23	路上において、建設用重機の搬送作業を行っていた。被災者が重機（切削機）をトラックに積み、荷締めをしていた時、レバーブロックが急に解放状態となってしまった。その反動で後方に転倒し左胸部を強打した。	52	379	2	10~ 29
			倉庫内作業中畳まれた鉄のカゴを無造作に引き出したところ、カ				10~

2017	2	13~14	ゴが倒れ左手の中指、人差し指を挟まれ受傷した。	31	362	5	29
2017	2	7~8	トラックの荷台でパレットの荷降ろしをしている時に荷台に立て掛けてあったパレットが倒れてきて左足の指の上に落下した。	69	419	4	10~ 29
2017	2	7~8	荷扱いの際、台車に棚を取り付けようとし板を持ち上げた時、後ろから呼び止められ振り向いた時に腰をひねってしまった。	33	921	19	30~ 49
2017	2	6~7	幹線道路に車を止め、新聞を降ろすため運転席から降り荷台に新聞を取りに行こうとした時に、右側から来た車に追突され負傷した。	58	231	17	10~ 29
2017	2	9~10	敷地内において荷卸しの作業中、傾斜面に停車した印刷物専用車輛車庫内からジョルダーを使用し製品を外へ出す際かけていた棒のピンが外れ身体が後ろへ大きく転びその際、後頭部をかばった為、肩の左側、首、肘を強く打ち負傷したものである。	53	362	3	10~ 29
2017	2	7~8	宅配便センター構内にて仕分作業中、右図のようにBOX上段より荷物を取ろうとした際荷物の上に薄い鉄板がある事に気付かず鉄板が落下し、鼻を打撲したものである。	49	611	4	—
2017	2	14~15	トラック駐車場において、トラックの運転席から降車する際に、把手を握っていた右手が滑った為バランスを崩し転倒し、右足首と左腰を負傷した。	58	221	1	—
2017	2	20~21	配達先の庭で足もとが暗く敷石に躓いて転んだ際に膝を強く打ってしまった。翌朝痛みが酷いので医者に行ったところ左膝の皿の骨にヒビが入っているとの診断を受けた。	63	417	2	—
2017	2	18~19	搬入後何も持たず階段を下りている際に足を捻る。	21	413	2	10~ 29
2017	2	10~11	配達途中の交差点を徐行で進行した際、交差点左手側（一旦停止標識あり）から車に突っ込まれ、反対側の電信柱までトラックごと飛ばされてしまい運転席ドアで右脚を強打した。	32	231	17	30~ 49
			配達途中の交差点を徐行で進行した際、交差点左手側（一旦停止				

2017	2	10~11	標識あり) から車に突っ込まれ、反対側の電信柱までトラックごと飛ばされてしまい運転席ドアで右脚を強打した。	32	231	17	1~9
2017	2	9~10	1階出荷バースにてフォークリフトで商品の仕分けをしていたところ、バックでオートレーター前を移動した際、昨晚からの雨で床が濡れて滑りやすくなっており、フォークのブレーキが利かず、プラットフォームから落ちると思い慌てて左足を地面に降ろし、落下防止ガードとフォークに左足を挟んだ。安全靴を履いていたが、その上の部分を挟んでしまった為、防ぐことが出来なかった。	60	222	7	100~ 299
2017	2	9~10	置場にて、既存のレールを作動させようとクレーンオペレーターが操作を行った際、レールが回転した為止めようと手で掴んだところ、3本のレールに挟まり受傷した。(トラックレール)	62	212	7	30~ 49
2017	2	13~14	砂糖工場にて袋物製品(20kg)を1人で5tコンテナに積み込みをしていた際、フォークリフトにてパレットに積んである製品をコンテナ間口まで持ってきてもらい、そのうちの1袋を取ろうとした際、右足を滑らせコンテナ上(1.5m)より、腰から落下し負傷したものである。	56	611	1	10~ 29
2017	2	13~14	構内において、タワークレーン検査用ウエイトの並びのズレを直す為、隣に置いてある別のウエイトの上に乗って作業中、その乗っている方のウエイトの鉄板が滑り、そのまま一緒に、1mくらい下の地面に落下した。その時落下した鉄板(90cm×50cm、厚さ2cm)が、左足の甲の上に落ちて負傷した。翌日病院の診察を受けたところ、部分骨折していたものである。	52	379	1	50~ 99
2017	2	9~10	フォークリフトを使って作業中にガスが無くなりボンベを交換した。交換中に誤ってボンベを持ったまま転倒し、右手人差し指、中指、薬指をボンベとの間に挟んで強打し、骨折した。	69	417	2	50~ 99
2017	2	17~18	配送先路上で、トラックの荷台から降りる時に足を滑らせてトラックより落下し、地面に体を打ち負傷した。	36	221	1	100~ 299



2017	2	9~10	建設現場にて荷卸し作業完了後、車輛右方から運転席に戻ろうとする歩行中に右足首を捻り捻挫してしまった。（地面は平坦で乾いた状態であった。）	31	416	2	30~ 49
2017	2	5~6	片側2車線の第1車線を走行中、後方か居眠りで走行してきた4t車両に追突されたものである。被災者は救急搬送され、診断の結果、頸部挫傷と診断された。	46	221	17	30~ 49
2017	2	14~15	アスファルトの駐車場でプラスチック製の敷板（120×2900）30枚で1山の荷物を自車のユニックで積み込みしている時、敷板をしぼっていなかった為、バランスを崩した際に敷板が崩れてきて、トラックの荷台のアオリとの間に、挟まれてしまった。	52	212	4	1~9
2017	2	11~12	引越作業中に荷物を持って階段を下りていたところ、急に人が現れたので慌てて避けたら足をひねり、階段から落下した。	26	413	1	10~ 29
2017	2	3~4	商品の入ったカゴ車を移動している際、緩い下り坂で油が垂れており足を滑らせてしまいカゴ車が倒れて下敷きになった。	53	417	2	30~ 49
2017	2	12~13	納品先でトラックをバースに接車する為に、トラックの扉を開け養生を外す為に荷台に上がり完了後、トラック荷台から降りる時にステップから足を踏み外し転落した際に、尻、右手を着いて負傷した。	42	221	1	1~9
2017	2	11~12	当社車庫において、荷物を移動するために、荷物を持ち上げた時に、腰を痛めてしまった。	40	611	19	10~ 29
2017	2	9~10	取引先の工場内で、トラックの荷台からパイプ2~3本の束を受け取り、約10m離れた場所にある専用ラックまで運ぶ作業をしている時（5回目位）に、腰を痛めた。本人より、「腰から左足指先」まで、しびれを伴う痛さで、持病のヘルニアの症状だと思う」との報告を受けた。後日、医療機関に置いて「左膝蓋骨亜脱臼、左足関節炎」と診断されたため、上司が「腰を痛めたのではないか？」と確認したところ、本人が「腰ではなく膝」と主張	39	521	19	10~ 29

			し、労災であると主張している。				
2017	2	15~16	中央店駐車場で納品を済ませ、空番重を荷台に載せた後、自分も荷台に乗ろうとした際に右足をステップ、左足を荷台にかけてところ角で滑り膝下内側をドアフック部分のつめに当て負傷した。（靴の裏が濡れていたため）	60	221	3	30~ 49
2017	2	11~12	倉庫内で保管する合板の蔵置作業をフォークリフトで行っていた際、貨物の状況を確認するためフォークリフトを停止させ身乗り出して貨物を確認した。確認が終わり座席に戻る時に足を滑らせ地面に滑り落ちる形となった。その際、左手をついてしまい痛みを感じ、病院を受診したところ骨折が判明した。	51	221	1	30~ 49
2017	2	19~20	事務所より、お客様が忘れ物をしたことに気が付き、慌てて呼び止めようと駆け出した際事務所入口、玄関外マットの上で足を挫いた。その際、痛みはあったが、そのまま帰宅し、翌日痛みがひかず病院に行き、アキレス腱を断裂していた。	44	379	2	10~ 29
2017	2	7~8	製品置場にある製品（高さ1.8m）からトラックの荷台（高さ1.4m）に移動しようとした際に、凍結していたトラック荷台に足を滑らせて転倒してしまい、製品に頭をぶつけてそのまま地面に転落して首・背中を打った。（製品と荷台の間隔は、約80cm）	48	221	1	10~ 29
2017	2	7~8	通勤中、工場構内更衣室前の横断歩道を歩行する際、凍結した路面で滑り、転倒した。転倒した際、左足首を大きく負傷し、自力での歩行が困難なことから、救急車にて病院へ搬送した。	50	417	2	30~ 49
2017	2	5~6	納品先で納品終了後、空箱回収の為トラックに室内にてパレットを隣りへ移動するために、持ち上げようとしたところ、パレットが滑ったために手が滑ってしまい、パレットが右脚、左側部にかすめて落ちたため怪我をしてしまった。	67	379	4	100~ 299
2017	2	17~18	本社の駐車場で、ミキサー車の洗車中、ミキサー車後部のステップから、誤って落下して、左足首と左膝を強打した。	40	221	1	50~ 99

2017	2	10~11	当社営業所管理棟2Fの電気メーターを確認し、1Fへ階段を下りる際、足を踏み外し、転倒して身体を地面に打ちつけた。	40	413	1	30~ 49
2017	2	20~21	荷積の作業中、トラック庫内のカゴ台車を固定する為、パワーゲートに乗りラッシングベルトを引いたところ、壁面のフックが外れ、ゲート上で尻もちをつき、高さ約120cmのパワーゲートからアスファルト面に転落し、後頭部を打ちつけた。	53	221	1	50~ 99
2017	2	12~13	軽量台に車を載せた後、運転席から降りようとした際、足元に段差があり、足を負傷した。	37	921	19	30~ 49
2017	2	18~19	走行中前の車が渋滞で停止している車に気付かず追突して右足小指を負傷する。	34	221	17	10~ 29
2017	2	12~13	昼休みになり、工場構内の食堂へ移動中、屋外通路に出た時、雨が降っていたので、小走りした際、右足ふくらはぎの筋肉が肉離れした。	46	417	19	30~ 49
2017	2	16~17	納入先の構内で、トラックの荷台の中での作業を終えて外へ出ようとした際に、後部バンパー部分に足をかけて降りようとしたが、当時は雨が降っておりバンパーを含め全体的に滑りやすい状況であったため、足を滑らせ、その際に左手から地面に落ちて受傷した。	62	221	1	10~ 29
2017	2	9~10	配送した積荷を配達先において、荷卸作業後車両を移動し、県道の車両待避場で荷台の整理清掃のため運転席から降りようとしたところ、左足が十分にステップ（高さ52cm）にかからなかったため足を滑らせ、地面に落ち左前脛腓靭帯を損傷した。	44	221	3	50~ 99
2017	2	8~9	取引先の駐車場でトラックの荷台に荷物を載せて、荷台から降りる時にステップに足を掛け損ねて前向きのまま転倒した。その際、頭部を守ろうとして、とっさに右腕を体と地面の間に入れたため右腕と肋骨を骨折してしまった。	44	231	1	—
2017	2	13~14	事業場内を歩いて移動中、履いていたスリッパのかかと部分を踏	63	417	2	50~

			みつけ、転倒し、右膝を強打し、負傷した。				99
2017	2	13~14	自車トラック（4t車）にて物品の配達を終え、会社へ戻るため上り線を走行中、渋滞最後尾で低速走行していた相手車である運送会社のトラックに追突した。その衝撃により全身を強く打ち死亡した。	60	221	17	30~ 49
2017	2	15~16	何も持っていない状態で荷物をトラックに取りに行く際に、平地で足を捻る。	21	416	2	—
2017	2	20~21	貨物に荷物を積み込み後、車上でロープシートを掛ける際、足を滑らせて、車上に転倒し、右肩右足を打って転倒した。	70	221	2	10~ 29
2017	2	19~20	倉庫内で、レイアウトの変更作業中に近くでパレットを準備していたリフトを持っていたパレットのバランスを崩し、パレットがリフトの左側へ崩れる。作業者に対して、逃げる様に声掛けを行ったが避けきれずに、本人右足に接触し、その勢いで足をすくわれ、右腕側よりパレット上に転倒した。救急搬送後、打撲と診断されるが、翌日の検査の結果、右肋骨骨折と診断される。	47	222	5	10~ 29
2017	2	17~18	セミトレーラーを駐車しヘルメットをかぶり貨物を積込後、セミトレーラーのすぐ横に高さ95cmの立馬を自ら設置し、これに上がり、荷物と荷物間に緩衝材を入れる作業をしていた。立馬から足を踏み外し転落する時にサイドバンパーに足を引っ掛け後頭部から転落した。	60	371	1	50~ 99
2017	2	11~12	冷凍品（魚）搬入でトラックをホームにつけ階段を上り降りしている際に、誤って足を滑らせ45cm位の所から転倒し頭部を打撲した。	75	413	2	1~9
2017	2	5~6	支店構内で空のボックス3本を所定位置に移動していたところ、後向きで引いていたため台車が引っ掛かりBOXが右足甲に倒れ、打撲・裂傷したものである。安全靴は着用していた。	70	362	5	50~ 99
			1階構内で、手仕分けコンベアの調子が悪く、卸場付近の最初の				300~

2017	2	2~3	カーブで荷物を押していたが、その際手が滑り、ベルトコンベアの際間に右手が巻き込まれ、右手を負傷した。	24	224	7	499
2017	2	19~20	本社駐車場内において、トレーラーヘッドとシャーシの連結作業をしている時、荷台内の資材等を確認したのち接続状態確認の為、輪止めを約50cm横に置いた後、乗車して接続確認を行った。確認完了後、車両より前向きにて降車を行った為、約50cm横に置いてあった輪止めの上に着地してしまい足を捻ってしまった。	39	379	3	30~ 49
2017	2	17~18	車庫で荷物の積み替え時、トラックの荷台に荷物を載せて手で奥に押している最中、床が濡れていたために足を滑らせてしまい、両手を前に伸ばした状態のまま体が前に倒れ、右肩をひねり肘を打った。	62	221	2	10~ 29
2017	2	5~6	上がり線で運転中、衝突事故を起こし停止していた大型貨物車に追突し負傷した。本人意識不明の為詳細不明。過失割合、本人：相手、10：0。	51	221	17	10~ 29
2017	2	3~4	駐車場で納品作業中にトラックのステップ荷台より足を滑らせ転倒した。左股関節の骨折を診断される。	46	221	2	50~ 99
2017	2	2~3	トラックの荷台にて、カゴ車（から入り）を積み込み中に、雨で荷台が濡れていた為に左足が滑り右足で転ばないように踏ん張った時に、右足膝とふくらはぎを痛めた。	55	221	19	—
2017	2	15~16	敷地内にて床材5パレットを積み込み終了後トラック荷台に乗りシートを掛ける際シートを両手で引っ張った時、両手はずれ横向きの状態で左下高さ1.6mの地面に落下した。落下した際頭部をかばう為左手を頭部の下で支えた為左肘を負傷した。	68	221	1	1~9
2017	2	9~10	出勤時、駐車場で下車して後方に歩き、右手に持っていた透明ビニールバッグが自分の車の後ろに突っ掛かる感じになり、同時に車止めに右足が引っ掛かってしまい転倒した。	47	417	2	30~ 49
			荷物をとるためにしゃがみ込んで、立ち上がろうとした際右膝の				30~

2017	2	14~15	裏側部分に痛みが出て、そのまま立ち上がることが出来なかった。	30	921	19	49
2017	2	13~14	配達の為、客先の路上に駐車し、降車して車両右側面を荷台に向かって歩いていたら、後続車の相手方車両が当方車両の右側を通過する際、車間間隔を見誤ったために相手方車両の左ミラーが被災者の左腕に接触し負傷したものである。	36	231	17	50~ 99
2017	2	11~12	配送先にて200kgドラム缶を転がして搬入した際、油倉出入口の鉄製レールで足を滑らせ、その勢いでドラム缶が自分の左足に倒れてしまい、脛から左足首にかけて負傷した。	39	417	6	50~ 99
2017	2	11~12	配達の為、走って向かい玄関前のスロープを通るべきところ、近道をするためにスロープ横から進入しスロープとの段差に躓き転倒した。その際に右肘を強打し、夜になって痛みがひどくなったため病院へ行った。	40	417	2	50~ 99
2017	2	8~9	ホーム集配側に2t車を接岸し、荷物を積み込むため鉄板（重さ約60kg）をホームから荷台へ掛けようと両手で引いて移動中、左手が滑って鉄板から外れ、反動で右手が鉄板と荷台の間に挟まり負傷した。	44	391	7	30~ 49
2017	2	8~9	客先において、トラックの荷台に載せてある荷台の上（高さ1m70cm位）に乗って、そこから降りようとしたところ、荷物の紐に躓いて荷台の上に落ちてしまい、その際トラックのあおり部分で胸を打ち、肋骨、左手小指、右足脛を負傷したものである。	46	221	1	10~ 29
2017	2	13~14	ホーム付けの入出荷が出来るところでアゴの高さ位までの高さに積み上げたプラスチックの箱を10段重ねた。コンビニの弁当が入っているものを鉄のカギ棒でホームからトラックへの積み込み、積み降ろしの作業中、段差があるため60kg~100kg近くある荷物を持ち上げながら引っ張ってトラックに積み込んでいる時に右腕・背部に痛みがはしり右腕は、内出血までしていた。かなりの重量の荷物を倒さないように早く引っ張ってやらなくてはいけなく、筋	47	921	19	50~ 99

			肉に負担がかかり激痛が走るようになり仕方なく退職した。				
2017	2	11~12	マンションに配達があり、伺ったが不在の為、水24kgを持ち、階段を降下中に足を踏み外し転倒し左腕を骨折した。	38	413	1	10~ 29
2017	2	4~5	納品のため、店舗扉とセキュリテーを解除して車両に荷物を取りに戻る時に、敷地と道路の境に段差（出っ張り）があり転倒し負傷したものである。	56	417	2	100~ 299
2017	2	9~10	顧客先にて集荷作業時に、商品が載った台車（縦70cm×横80cm×高さ180cm、総重量約130kg）を冷蔵庫から出そうとしたところ、左足が滑り転倒した。その上に台車が倒れてきて、右足が台車に挟まれた状態で下敷きになり負傷した。	61	417	2	30~ 49
2017	2	8~9	走行中、くも膜下出血を発症し走行不能になり壁に衝突し停車した。後続車の通報により病院に緊急搬送された。	42	921	90	1~9
2017	2	18~19	大型トラックの荷台に積んであった仕切板を他の大型トラックに移そうと荷台後部の観音扉を開けた。その際、観音扉に立て掛けてあった仕切板5枚と間に挟んであった鉄板（100cm×40cm）が、左足の甲の部分に落下し、受傷した。	49	521	4	—
2017	2	18~19	倉庫内にて、作業中に右側を走行しているリフトが急ハンドルを切った為、接触転倒し、その際に左足下部を轢かれた。	53	222	6	10~ 29
2017	2	14~15	Eヤードにおいて、陸送車よりNo.3番の商品車を下ろす作業中、一旦下に降りようとした際、陸送車の足置場から足を滑らし、不安定な姿勢で地面に着地した時、右足アキレス腱を断裂負傷したものである。	31	416	3	10~ 29
2017	2	4~5	入社後、トラックへ乗り換える為にトラックを駐車しているところへ乗用車で向かう途中の信号のある交差点で右折をする為に交差点の真ん中で待機し、信号が青になったので右折を開始した際、赤信号の直進車が左側面前方に衝突してきて、その衝撃で手首を運転席のドア内側にぶつけて右手首を骨折した。	38	231	17	50~ 99

2017	2	3~4	ホームトラックで接岸した時にホームとトラックに段差が出来、注意をしながら作業をしていたがカゴ車が倒れ右足を負傷した。	47	362	6	100~ 299
2017	2	13~14	納品先荷卸し時、トラック庫内右奥にパレットで積んだ荷物をフォークリフトで引いてもらう為ハンドリフトを使用し庫内後端まで移動する際庫内中央でパレットを方向転換する為、ハンドリフトを押したり引いたりしながら、何度か切り返しをしていた時に母指に偏った負荷を掛けてしまい脱臼した。	31	921	19	50~ 99
2017	2	11~12	配達先納品終了後トラックの扉を閉める時、歩道の段差を踏み外し右足首を捻挫した。	52	417	3	1~9
2017	2	8~9	トレーラー荷台上で荷物の上のシートをめくる際、突風が吹きシートごと飛ばされ地上へ落下し、右腕等を負傷したものである。	44	221	1	1~9
2017	2	20~21	出張中、業務を終え当社事務所から駅にある宿泊先ホテルへ行くために駅へ向かい歩いていたところ、駅前にある店舗出入り口付近の急な段差に体のバランスを崩し、足首をひねり骨折した。落差は、舗装されているところといないところの境目であったが、一見落差があるようには見えず、気付かなかった。	32	417	3	10~ 29
2017	2	15~16	本社営業所車庫において、フォークリフト運転の練習をしていた同僚と打ち合わせを行った。乗車したまま停止していたフォークリフトの左側に立ち、話をしていたところ同僚が誤ってフォークリフトを発進させた。その時ハンドルが右にきられていたため、フォークリフト左後輪に右足を踏まれ右足小指部分を亀裂骨折した。	27	222	7	100~ 299
2017	2	13~14	当日、荷降ろしのためトラックバースにトラックを着車させ荷台からカゴ台車を引き出していた時パワーゲートが若干沈み、カゴ台車の車輪がバースの鉄の板に引っ掛かりカゴ台車が私の方向に倒れてきたが避けきれず押しつぶされ腰から足にかけてをコンクリートの地面に強打し受傷したものである。	28	221	1	—



2017	2	13~14	水路工事現場で、トラックの荷台にユンボで鋼材を積み込む作業をしていて、ユンボのバケットに吊すため鋼材に引っ掛けてあるクランプを外そうと、鋼材の上に乗って移動したところ、バケットに頭部をぶつけ、ずれたヘルメットで鼻頭を打ち、首に衝撃を受けた。後ろにのけ反って倒れそうになったので、倒れないように体を支えようとして、足首を捻った。	53	141	3	1~9
2017	2	10~11	プラットホーム上でハンドリフトを取りに行った時に作業中のリーチリフトの左前輪で左足かかとを踏まれ挫傷した。	37	222	7	30~ 49
2017	2	17~18	構内にて、段ボールの梱包荷（180×50×20cm、4~5kg）をリフトより大型トラック荷台へ手積作業中、3個目の荷積動作の際、足下の確認不足により、荷台より踏み外し頭部より転落した。	59	221	1	10~ 29
2017	2	19~20	荷物の配達へ行き、車に戻る際、小走りで携帯電話を確認しながら、戻っていたため、前方不注意により用水路（高さ約0.75m）の中に転落した。頭部、顔面を強打したようである。	31	418	1	30~ 49
2017	2	10~11	トラック荷台へ乗り込もうと、荷台後方の両扉を開け、荷台の上に両手をつき、右足を荷台枠（鉄製）へ掛けたところ、靴底が濡れていたために、鉄の上で滑ってしまった。後ろ向きで落下した際、右手でバランスをとろうと地面に手をついたところ、右手のひらの舟状骨を折ってしまったものである。	29	221	1	1~9
2017	2	9~10	積込先にて、商品にラップを巻く為、トラックからラップを取り、作業場所まで徒歩にて移動中、段差（2~3cm）に左足が躓き転倒し、右膝を地面で打撲した。	62	416	2	1~9
2017	2	9~10	倉庫内で荷物の積み込みをしていて、荷台の後から降りようとしたら雨で靴底が濡れていて滑り、左手を荷台について支えた。その時、左肩を脱臼してしまった。	38	231	19	100~ 299
			集荷先にて、大型トラックの荷台に荷物を積み、荷台で荷締めをしていたところ、荷台とアオリ戸の間につま先が引っ掛かってし				30~

2017	2	16~17	まい、バランスを崩して約1m下の地面に転倒した。つま先が外れなかったため、足を捻った状態となったため、左足膝部の靭帯を損傷したものである。	56	221	1	49
2017	2	10~11	搬入現場にて積荷（長160×幅455、厚さ75、重36kg）のパネル部材をクレーンにて荷卸し中に片側のスリングベルトのアイがフックに十分掛かっておらずフックより外れて荷へと滑り落ちてきたが吊り荷より十分に離れずに、背を向けて別の作業をしようとしていたので避けられずに接触してしまい、左足小指・甲・踝の骨折・脱臼、右足膝靭帯を損傷した。	49	212	4	1~9
2017	2	22~23	荷卸し後、リフトを使用し荷台の積み替えを実施した。パレットとパレットの間にコンパネを立てて、商品の接触を防ごうとしたら、コンパネが車幅から出てしまい、コンパネと抜こうと荷台で作業をしていたら、手が滑って荷台の下に落下した右手をついた時に、右手首の骨にヒビが入った。	48	222	1	10~29
2017	2	20~21	大型トラックの荷台に木製建材の山を2段重ねで積み、1段目と2段目の間に足を入れて荷崩れ防止の荷締めをワイヤーとチェーンブロックを使用して行っていたが、体のバランスを崩して約1.8mの高さから地面に転落して脳震盪を起こした次第です。	53	221	1	30~49
2017	2	14~15	事業所構内にて廃材を処分するために入れておくバツカンが満杯状態であったため、隣のバツカンへ廃材を移し替える作業を行った。その際、両方のバツカンの淵に乗って作業を行っていたが、右足が滑りバツカン内へ右足が転落し右大腿部を打撲した。	56	611	1	10~29
2017	2	10~11	駐車場にてコンテナシャーシのアウトリガーを収納する為、足巻きハンドルを回転させていたところ、回転の勢いで足巻きハンドルがニュートラルになり右顔面（右目下）を殴打し挫傷する。	49	221	6	100~299
2017	2	11~12	配達先の店舗前の路上で荷卸し作業中、少量の荷物であったためトラックの格納ゲートを引き出し足場にして荷卸しをしていたところ、左足のズボンの裾が格納ゲートに引っ掛かってそのまま転	48	221	2	50~99

			倒し、左足の甲を格納ゲートに強打して骨折した。				
2017	2	9~10	支店構内で始動不良の集配車両を押しがけするため、車両後部を社員数名で押し始めた時、急に意識がなくなりその場に倒れ込んだ。その時、アスファルト地面で左腕、左腰を打撲したものである。	59	921	2	30~ 49
2017	2	6~7	荷物仕分け構内にて、荷物の仕分け、積み込みの際、重量のある大きな荷物をトラックに積み上げる時、重量のある大きな荷物を一人で積み上げた為、右胸辺りが肉離れとなった。	53	611	19	300~ 499
2017	2	17~18	2階荷捌き場のパレット／かご車兼用垂直搬送機前で、搬送機に仕分終了後のかご車を2台乗せ、1階に降ろそうとしたところ、高さ制限エラーのため、搬送機が異常停止した。フォークリフトですくい上げて抜こうと思い、かご車の向きを変えようとした。かご車を横向きにする際に、ストッパーが邪魔になり、手でストッパーを下げたところ、かご車が手前に倒れてきて、下敷きになった。	37	362	5	50~ 99
2017	2	15~16	4.8t吊り橋型クレーン落成検査に使用したウェイトを搬出するため、橋型クレーンを使用しトラックに積み込む作業中に、クレーンオペレーターが誤って別のボタンを押したため、クレーンが横行し、荷が振れ、クレーンサドルと吊り荷の間に被災者の両足が挟まれ被災した。	38	211	7	1~9
2017	2	10~11	構内ホームにて、ホームより2tトラックの荷台へ荷積み作業中、荷物を持った状態でトラック荷台へ降りた為ホームとの段差によって左足首を痛めた。	48	413	19	30~ 49
2017	2	9~10	荷下ろし先において、雨で地面が濡れた状態でトラックの荷台から地面に降りようとした際に足を滑らせてしまい転倒し、咄嗟に右手を地面についたところその衝撃で右手首を骨折した。	54	221	2	1~9
2017	2	21~22	キャスター付コンテナへ荷物の積み込み作業をしていたところ、荷崩れを起こし、荷物が左肩に落下して挫傷してしまった。	53	611	5	500~ 999

2017	2	14~15	配達先で台車で納品する為、パレット上にある40袋（1袋25kg）の荷物をトラック荷台上で1袋ずつ抱えて積み替え中、腰に痛みが出て一旦動けなくなったものである。	32	611	19	10~ 29
2017	2	9~10	製品を積み込む際、製品がぶれて、製品の右側を支えていた右手が、トラックの左アオリと製品の間に挟まれて受傷した。	63	611	7	10~ 29
2017	2	7~8	被災場所において4tトラックの運転席より降車しようとした際、地面が凍っていたため先に着いた右足が滑り強くひねり負傷したものである。	53	221	2	1~9
2017	2	14~15	荷物を積んでシートを掛けている時に運転台の右側の荷物台の上から落ちた。	61	221	1	1~9
2017	2	11~12	お客様宅において引っ越し作業中、荷物を搬入してトラックに戻る際、お客様宅（ハイツ）入口の段差（階段）で足を踏み外した。多少の痛みはあったが、当日はそのまま業務を続けた。翌日、患部の腫れがひどいため病院へ行き、捻挫と判明した。	47	413	2	100~ 299
2017	2	11~12	配達先にて荷卸し中、4t車荷台に積み上げていた海苔のケースを一旦床に下ろし、床に置いた荷物を荷主のパレットに積み替えるため荷台から降りようとした際に荷台端のステンレス製カバーに足を滑らせ地面に落下した。その際に左足小指骨折と足首を捻挫したものである。	43	221	1	50~ 99
2017	2	9~10	積込準備中、トラック荷台より、足を滑らせ落下したと思われる。本人も当時の事は分からず、目撃者もなし。後頭部を打撲していたが意識は有り。	60	221	1	10~ 29
2017	2	7~8	トレーラーに乗務し、配送先に到着後、荷台上で積荷（異形棒鋼）の荷卸し作業中、積荷の段差に足をとられて体勢を崩した際に、右脚を捻り、右膝関節を痛めた。	48	521	19	30~ 49
			業務の準備の為トラック荷台で庫内の整理をしようと、荷台の前部に置いていたコンパネを後部に移動し、片付けようとした際、				

2017	2	19~20	コンパネ3枚を一度に持ち後ろに振り返ったところ、右膝に負担がかかり、激痛と共に、耐えきれず転倒してしまったものである。転倒による怪我はなかったものの、右膝の半月板を損傷してしまった。	46	611	2	100~ 299
2017	2	18~19	納品作業中、荷台から足を踏み外し落下した。右肘を強打した結果、右肘内側の関節部を骨折した。	37	221	1	10~ 29
2017	2	15~16	ガソリンスタンドにて洗車作業中、脚立の安全止めが外れ、転倒し受傷した。	37	371	1	10~ 29
2017	2	12~13	定温仕分室において、コールドロールボックスパレットを移動している時、隣に置いてあった他のコールドロールボックスとの間に左手中指を挟んで負傷したものである。	44	362	7	500~ 999
2017	2	11~12	引っ越し作業中に荷物を持って階段を下りていたところ、急に人が現れたので慌てて避けたら足をひねり、階段から落下した。	26	413	1	10~ 29
2017	2	13~14	工場内において、トラックの荷台で荷締めをしていた時、掛けていたワイヤーが切れて、そのはずみで荷台から落下し、コンクリートの地面に後頭部、背中を打ちつけ負傷した。	64	221	1	30~ 49
2017	2	10~11	会社構内で、荷おろしをしようとしてトラック側のアオリを下げたところ、製品がぐらついた為、支えようとして、走った時に転倒した。	66	417	2	30~ 49
2017	2	8~9	積み込み場所にて、トラックに荷物を積み込む際にトラックの荷台に乗ったところ荷台が濡れていたため足が滑り荷台から転倒し、右肘を負傷した。	40	221	2	—
2017	2	6~7	ホーム上で、積み込み時に、商品を持ち上げ、移動しようとした時、誤って、足を踏み外し、ホームから落下し、肘を、地面に強打した。	46	416	1	50~ 99
2017	2	11~12	工場内にて、積荷の鉄筋（長さ8mの束）をトラック（8t車）の荷台に積込作業中、荷台で作業中の運転手がバランスを崩し荷台か	45	221	1	1~9

			ら落下した。落下した所に置いていた木材のバタ角に左足の踵を強打したものである。				
2017	2	6~7	構内の給食牛乳下ろし場で、牛乳納品後、空箱を車に積み込み荷台の整理後、車から降りるのに車から飛び降りた際に右足かかとを骨折した。	68	221	3	30~ 49
2017	2	17~18	商品の洗濯機を搬入するため、2名で洗濯機を持ちお客様宅マンションの階段を上がっている途中で、棟を間違えている事に気づき、慌てて階段を下りた際にバランスを崩した。その時に足を踏み外し、階段を3段ほど飛び越えて着地しその際に右足に痛みを感じた。当時の業務は継続したが、翌日になっても痛みが治まらなかった。	19	413	1	—
2017	2	10~11	道路路肩にて待機中、納入先（客先）に大型トレーラーが多く納入する時間帯なので客先の手前でシートをめくる為荷台で作業中スキットに躓き商品（コイル）に左膝が当たり5針縫った。	39	611	3	1~9
2017	2	9~10	トラックの荷締め作業をしていて、荷台からいつもの様に降りようとした際にラッシングベルトに足が引っ掛かり荷台から地上に転落した。	55	221	1	30~ 49
2017	2	9~10	10tウイング車で荷物の配達に行った。荷卸しの為にラッシングバーを外そうとして荷台に上がった際、足をついたところにラッシングベルトがあり、足を挫いた。翌日病院に行き、レントゲン撮影を行ったが判定できなかったため、後日MRI検査を受けたところ、左足の打撲、関節捻挫、立方骨骨折であることが判明した。	37	921	19	50~ 99
2017	2	19~20	自社構内で集配車よりホーム荷捌上に上がった。パレット商品（1.0m角、約260kg）を移動しようと荷札を確認する為一旦フォークリフトより下車した際フォークリフトが自走し止めにいったリフトマンと商品が、リフトごとホーム下に転落したものである。現在のところ右足脛と左足甲の骨折の模様。原因は、サ	49	419	1	50~ 99

			イドブレーキ未実施、レバー操作未実施の流れ作業が原因と考えられる。				
2017	2	15~16	スキー講習中斜面下方向に一般スキーヤーが転倒していたため避けたところに大きな段差があり、落下し、着地した際、腰を負傷した。	63	414	1	—
2017	2	21~22	ベース構内で仕分け作業中、左側から移動してきたボックスを止めようとしたが、勢いに押され止めきれず左足がボックス底部に巻き込まれ負傷した。	17	362	6	500~ 999
2017	2	13~14	得意先にて荷卸し完了後、アオリを上げる際に左環指を挟み骨折した。	41	221	7	10~ 29
2017	2	11~12	マンションに配達に行き、約20kgのお米を不在であった為、両手で持ちながら車両に戻ろうとした際、マンション前の道路のレンガが、1個抜けて無い場所があり、底に足がはまり、左足を挫いた。	37	417	2	300~ 499
2017	2	8~9	倉庫に、1m×0.5mの発泡スチールを配送作業中、2tトラックを倉庫のプラットフォームに後部を1m程の距離をとって停車させ、車を降りて、手作業で1.5mの高さのプラットフォームに商品を押し上げて作業していた。この日は風が強くて、計量の商品が飛びそうだったので、急いで、プラットフォームに手を掛けてよじ登り商品が飛ばない様にしていたところ、突風が吹き、身体のバランスを崩し、プラットフォームから地面に落下した。その際、負傷する。	40	418	1	—
2017	2	16~17	お客様構内において荷台作業を終え、サイドバンパーに足を掛けて荷台から降りようとした際に、雨で濡れていたサイドバンパーで足を滑らせ、その弾みでアオリ部分で左肘を強打したものである。	49	221	1	100~ 299
2017	2	11~12	停車中の自社トラック庫内にて庫内ローラーの下を清掃中ローラーを上げた際誤って落下させ左母指を挟み負傷した。	35	221	4	10~ 29

2017	2	7~8	当社倉庫にて、10tトラックの荷台へ上ろうとした時、トラックの支柱に手を掛けたが付属のゴムパッキンが外れ、トラック荷台へ上れず落下した。	48	221	1	—
2017	2	6~7	店舗内駐車場内にて、荷降ろし作業後、パワーゲートの上から降りる時に足首を捻挫した。	47	221	1	—
2017	2	11~12	会社の車庫で大型トラックの前方車高灯の球が切れていたのを交換している際、強風が吹き、落下したため、右足の踵を強打し踵骨骨折をした。	24	221	1	10~ 29
2017	2	9~10	配達先の駐車場にて車両を停車させ、2t車の荷台より飛び降りた際に着地点に車止めのブロックがあり足を踏み外し足首を捻ってしまったものである。	34	418	1	10~ 29
2017	2	4~5	貨物自動車で行中、相手がセンターラインを越えて対向してきて自車の右側に接触した際に負傷した。	38	221	17	10~ 29
2017	2	9~10	荷下ろし作業を始めようとして、まず運転席側の右の梁のウデに乗せた角パイプ（長さの違うもの6本で1束）をクレーンで吊るためにワイヤーを通そうとしてウデに足を掛けたところ、ウデの下に支え（リン木等のかませもの）をしていなかったため、本体が右に傾き地面に落下して骨折した。	65	611	1	10~ 29
2017	2	14~15	トラック後部箱内で荷降ろしの下準備をして車から降りようとした時に、自分で置いた荷物に躓き、足がからまり、横ドアから約1m20cm下の地面に転落する時に身体を捻り右腰から落ち右腰他数ヶ所を骨折した。	58	221	1	10~ 29
2017	2	5~6	荷物の積み込み後に出発する時、バックモニターカメラが下方に下がっていた。角度を修正しようと、トラック荷室後部の荷台に上がった際、足を滑らせて約1メートル下の地面に落下し、打撲と擦り傷を負った。	52	221	1	100~ 299
			コンベアでの商品仕分作業中、流れてくる商品に意識が集中し移				



2017	2	21~22	動しようとした時に足元にあるコンベアの配線コードの束に左足が乗り体のバランスを崩し足首を捻った。	28	417	19	—
2017	2	19~20	木材市場の土場にてトラック荷台より丸太4本をグラップルにて降ろしてもらい丸太を整えるためトラックの上に上がって丸太にトビを打って引っ張ったところ丸太にトビが深く刺さっておらず外れ後ろに足から落下したと思われる。	38	522	1	1~9
2017	2	15~16	当社倉庫内でフォークリフトに取り付けた長爪を外そうと手で抜く作業を行っていたところ、長爪が抜けきった時に長爪の後部が地面に落下した。そのはずみでバランスを崩し長爪を支えていた両手が地面と長爪に挟まれそうになり、咄嗟に両手を離れたが左手中指先端が強く地面と長爪に挟まれた。痛みがあったが、そのまま仕事を続け仕事が終わった後病院に行き、診断の結果左手中指が骨折していた。	54	222	7	10~ 29
2017	2	10~11	研修で1ヶ月程集配業を行っていたが、転んでもいないのに両足首の痛みを感じたため病院で診察したところ、両脛骨疲労骨折を診断された。	45	921	19	—
2017	2	7~8	大型トラックに荷物の積み込みが終了して駐車場に移動してシート掛けをしていた時、荷台でバランスを崩して地面に落下した。ヘルメット、安全靴は着用していた。	46	221	1	50~ 99
2017	2	9~10	建材の荷卸しの最中、トラックの荷台を片付けていた。天気は小雨で滑りやすい状況であった。鉄カゴの蓋を荷台に投げたところ、投げた蓋が跳ね返り落ちてきた。咄嗟に受け止めようと左手を出した。その際、荷台のあおりと鉄カゴの蓋に挟まれ骨折した。	35	221	4	100~ 299
2017	2	9~10	商品積み込み時に6t車庫内のレールにジョルダーを差し込もうとしたところ、パレットに引っ掛かり、ジョルダーを落とし、支えていた左手がジョルダーとレールに挟まれてしまった。その後、痛みが引かない為、後日に検査を受けたところ、骨折が判明し	43	521	7	10~ 29

			た。				
2017	2	9~10	土台代引を車の横に置いて、その横を通っていた時、左足が金具にひっかかり転倒し、左足の膝下辺り、5cm程深く切り、縫った。	49	522	2	30~ 49
2017	2	17~18	トラックを会社駐車場に停め、運転席から降りる時、薄暗かった為、足元が良く見えず、躓き左足を捻ってしまった。	54	416	2	10~ 29
2017	2	16~17	駐車場で歩行中、大型バスと4tバスの駐車場の段差で、足元の確認を怠ったため踏み外し、捻挫となる。	59	417	19	—
2017	2	15~16	鉄工所加工場土場で、トラックに製缶品を積込作業中、天井クレーンで吊り荷を移動させ、荷台に降ろす際に補助の手を避けるのが間に合わず、左手小指を挟み裂傷及び骨折した。	48	372	4	10~ 29
2017	2	11~12	アイスクリームを積載し、現地に到着し、冷凍倉庫にバックにて倉庫の降ろし口に車を後退したが、倉庫の降ろし場と車の停車位置の間が60cm位あき、又倉庫の土間と車のボディの高さが20cm位車のボディが高く段差があり、そこで車の後方ドアを開きアイスクリームが入れてあるダンボール箱（1個の大きさ縦20cm横30cm重さ1.5kg）を貨物車にバラ積みしてあるのを4個ずつ倉庫に降ろす際、右足をボディに乗せ、左足を車の後方ドアを開閉する際の止め金ボディを固定してあるフックに乗せ作業中、左足がフックより滑り、倉庫と車の間60cmに落ちた。	45	221	1	30~ 49
2017	2	9~10	倉庫内でリン木を片付けていたところリン木に躓いて、背中から転んだ。その時背中を打って肋骨1本を骨折した。	63	522	2	30~ 49
2017	2	2~3	漁港内で、得意先の車輻に競りで落とした鮮魚の入った箱を積み込む時に足を滑らせ転倒し、大腿骨を骨折した。	55	221	2	1~9
2017	2	14~15	支店に到着し、ホームに着けて渡りの鉄板（荷台内に立て掛けていた）を荷台とホームに渡そうとして、鉄板をかかえ向きを変えていた時、腰の左側にグギッという音を感じ激痛がはしった。その後痛みをこらえトラックに乗ろうとしてステップを踏んだ時、	37	921	19	30~ 49

			再度、ピキッと音を感じた。この後から動けない状態となった。				
2017	2	11~12	入路において、ハンドリフトを使用しコピー機（約132kg）を搬入中、幅約1mのコンクリートで固めた小路を雨の中、引っ張りながら約300m移動させていた。道幅が狭く片側は崖、片側は樹木が茂り、雨で滑りやすく、路面も凸凹していた上、押していた相手の肩の調子が悪かった為、コピー機が傾いた際支えようとし、腰部を痛めた。	28	612	19	30~ 49
2017	2	9~10	荷卸し先で荷物を降ろそうとしてドラムを引っ張った時に指に痛みを感じた。次の日に痛みが増し夕方には曲がらなくなった。	38	611	19	30~ 49
2017	2	9~10	積込中に荷物の数量を確認していたがフォークリフトのタイヤで左足を踏まれ骨折した。	47	222	7	10~ 29
2017	2	9~10	西側駐車場で、トラック後部のコンテナから積荷を降ろす作業中にロールボックスパレットが落下してきて下敷きになった。詳細は警察側で捜査中である。	68	362	4	30~ 49
2017	2	4~5	交差点にて、4tトラックで荷物を載せて走行していた。時速50km~60kmで走行中、前をよく見ていなかった為、信号待ちしていた10t車両に追突した。	59	221	17	10~ 29
2017	2	17~18	客先工場にて、サッシの積み込み作業を行うため、簡易プラットホーム（6m×3m×高さ1m）を移動していたところ、誤ってプラットホームから足を踏み外し、背面転落し、負傷した。負傷時サッシ等の運搬物はなし。	20	416	1	100~ 299
2017	2	7~8	得意先で荷卸し終了後、荷台の上を整理中、A4サイズの紙のリストを拾おうとした際、バランスを崩し荷台から飛び降り着地した際、右膝を負傷した。	59	221	3	300~ 499
			土場で杭木をトラックの荷台で2/3位おろした後、ラッシングベルトで残りの杭木を引っ掛けて引っ張ったら、引っ掛けが掛かっ				

2017	2	8~9	ていると思い引っ張ったところ、ラッシングベルトが引っ掛かっていなかった為、引っ張った拍子にトラックの杭木の上から後ろ向きに両足を先に下について上向きに転んだ。	56	221	1	1~9
2017	2	7~8	トラック（配達）業務終了後、車輛の洗車中に車庫内の駐車場が砂利だった為、脚立が傾き、高さ2m50cm~3mの脚立から落下し、左肘、左腕等を損傷した。	31	371	1	10~29
2017	2	10~11	客先でミニローラーを積み込み中、ミニローラーが動き出した為、慌てて車両から飛び降りた際に足を捻って怪我をした。	48	221	3	1~9
2017	2	15~16	製造所内で、梱包資材の搬入作業をしていた。約700kgの鉄板の切り板を台車に積んで、依頼主である会社の担当者が台車を押し、当社従業員が台車を引っ張って、搬入路を進んでいたところ、無理な体勢で引っ張ったため、腰を痛めた。	33	362	19	30~49
2017	2	5~6	準備中に活魚車の水槽の上で足を滑らし、水槽の上から転落した。	43	221	1	1~9
2017	2	7~8	荷降し場所（ホーム）でトラックから荷物を降ろす時に、スロープを使い荷降しをしていたらカゴ車がバランスを崩しカゴ車を支えていた右腕が倒れてきたカゴ車の下敷きになった。	38	379	7	30~49
2017	2	21~22	高速道路を大型トラックで走行中、軽トラックが逆走してきた。急ブレーキをかけたが間に合わず、当該車両前面中央部と相手車両前面中央部が正面衝突した。衝撃で、頸椎・肩・腕・脚がむち打ちになった。	55	221	17	30~49
2017	2	15~16	ホーム上でベッドのマットレスを積込時に荷台（ゲート）で足を滑らせて、ゲートの角で脇腹を打ち、ホーム下に落下して肋骨を骨折した。	41	221	1	10~29
2017	2	8~9	駅構内においてコンテナを積むためにトラックにて積み込み場所に移動した。到着後、トラックより下車しフォークリフトオペレーターへ積込コンテナを指示していたところ、反対側から直進	58	221	6	50~

			してきた構内車に衝突され車両の下部に巻き込まれた後、約10m引きずられる。救急車で病院に搬送されるもその後死亡が確認された。				99
2017	2	10~11	卸地近くに車を停めて積み替えて搬入をしていた。2回目の積み替えに向かう際に途中で溝があり近くに橋があったが、橋を渡らずに溝を飛び越えようとして失敗し溝に落下した。	18	418	1	30~ 49
2017	2	17~18	集荷先で集荷した荷物の積み込み作業中に、トラック荷台の床を自動に移動させる為の操作スイッチを取り扱う際に周りを全く見ずに荷台から足を踏み外し、そのまま転落したものである。	41	221	1	50~ 99
2017	2	15~16	荷台で荷物を移動する際トラックの後の縁を踏み外して転落し、足に荷物が落ちてしまった。	58	611	4	1~9
2017	2	22~23	ターミナルのホームにてトラック荷台へ貨物を積み込もうとして、ロールボックス（L）（約200kg）を引っ張ってトラック内に入ろうとした時、トラックにドッグレベラーを掛け忘れていた為に、左足がトラックとホームの間に落ち、トラック荷台とロールボックス（L）に足が挟まった。（被災者は、トラックにドッグレベラーを掛けたと思い込んでいた。）	60	362	7	10~ 29
2017	2	12~13	被災者は、敷地内にて引き取って来たパワーショベル（クラス0.1）をユニック車（2.9t吊り上げ可能）で下していたが、ユニック車のアウトリガーを横に張り出さずに作業を行ったところユニック車が傾き、その反動で積み下ろし中のパワーショベルと近くにあるパワーショベルとの間に挟まれ肋骨・腰椎横突起骨折及び右大腿部打撲負傷した。	52	212	7	10~ 29
2017	2	6~7	車輛からパンを乗せ替え終わり、引っ張り棒を他の車輛へ借りに入った際に、周囲が暗かった事もあり、枕木に気付かず足を引っ掛けて転倒した。その際、枕木の前に設置していた鉄製の台に両膝と胸を強打して被災した。	47	416	2	30~ 49
			客先へ集荷に伺い車両へ戻り乗車する際に左足に力を入れ乗り込				

2017	2	12~13	もうとした時、左太股に痛みがはしり筋肉が断裂したものである。	37	221	19	—
2017	2	18~19	団地（集荷先）より荷物を積み込んで出発し、納品先へ到着後、荷降ろしの為、運転席より外へ降りた時に右足が滑って倒れた。	44	221	1	10~ 29
2017	2	14~15	被災者は、角型鋼管をトレーラーに積み込みのため出荷倉庫にて、クレーン担当者と打ち合わせを実施後、荷台上へのぼった。クレーンで吊り上げた角型鋼管（10m）が運ばれてきたが、荷台に対して斜めだったので、平行になる様に荷台前部（吊荷前端）で時計回りに回転させた。吊荷回転を荷台平行時で止めるため、荷台後部（吊荷後端）へ移動しかけたが、回転速度が速く、間に合わなくなり、途中で受け止めようとした。被災者は、吊荷回転を止め切れず、荷に押されて荷台（1.46m）より転落し、右手親指と左肩を強打した。	57	211	1	10~ 29
2017	2	12~13	荷卸し終了後、シャーシのアオリを上げる為、中柱（重さ約30kg）を4本中3本目を差し込もうと持ち上げた際、腰に痛みがあったが、仕事に影響がないので帰社した。駐車場に到着し、運転席から降りようとドアの方に体を動かした時に腰に激痛がはしり動けなくなり救急搬送された。	40	611	19	50~ 99
2017	2	13~14	生コン工場現場で伝票をもらう為にトラックから降りた際横にあった側溝に右足が落ち左足を捻って足の甲にひびが入った。	51	418	1	10~ 29
2017	2	8~9	弊社貨物ターミナルにおいて、大型トラックより荷卸しの作業中、トラック荷台の中で缶入りの荷物（1缶約26kg）を木製のパレットに積載し、ハンドリフトにて移動させた際、トラック荷台とターミナルとを橋渡しする鉄板上を通過中にバランスを失い、荷崩れしそうになった為、慌てて両手で支えたが、荷崩れした缶が胸部へ衝突し、別記部位を負傷したものである。	51	611	5	30~ 49
			特に何も無い場所で、自分の仕事が一段落して次の荷物積み込みまでに待機時間があったので、同じ会社の人の手伝いをしていた				

2017	2	10~11	時、トラックに台車を積み上げ荷崩れしない様に、台車を動かし、最後に、台車を押して噛み合わせる時に左足を踏み込んだ際、足首の関節がずれた感覚があり、作業困難となった。	34	362	19	1~9
2017	2	11~12	自社整備工場内において大型トラックのオイル交換作業の為、トラックのキャビンを上げて作業していたところ、前輪に足を掛けた際、タイヤが回転しそのままバランスを崩して転倒した。その際落下を防ぐため、咄嗟に左手でキャビンを掴んだが、体重の負荷がかかり、左手を負傷したものである。	42	221	19	30~ 49
2017	2	5~6	農場で作業用フォークリフトに乗り込もうとした際、足がもつれて、前につんのめり、リフトの手前で転倒し、リフト側面で顔面を強打し、首がむち打ち状態になったものである。	58	417	2	10~ 29
2017	2	22~23	高速道路を走行中に、後ろを走行していた乗用車に追突された。なお、当社は労災とは認めていない。	43	231	17	10~ 29
2017	2	18~19	コンベアの荷卸し作業を行っていた他者の加勢をしようとコンベアの反対側へ跨いで移ろうとした。その際、足元にあるL字型の車輪ガードに気付かず、その上に右足を着地させてしまい、右足首を捻って転倒した。	33	419	2	10~ 29
2017	2	15~16	会社整備工場にて、車のタイヤ交換の為、定位置に駐車し、座席から降りる際、タイヤの歯止めに使用していた角材に足が引っ掛かり、転倒し、その時、左足を捻ってしまい、左足首の負傷となった。	49	522	1	30~ 49
2017	2	16~17	フレコンバック（セメント1t袋）作成作業中、フォークリフトにフレコン作成アタッチメントを装着して、セメント落とし口に固定セメント飛散防止用ゴムバンドを装着したが、ゴムバンドが外れてセメントが飛散して、左目にセメントの粉が入り負傷した。フォークリフト積載荷重3t。	33	529	4	10~ 29
			路上にてトラックの荷物を下ろした後、トラックに乗る時にドア				

2017	2	10~11	を閉めた際、首をひねった。路駐をしていた為、交通量が多く急いで車に乗った際、首をひねった。	31	921	19	—
2017	2	8~9	構内にて、朝の積み込み時に中腰で荷物の搬入作業を続けていた為、腰に痛みが生じたものである。	47	921	19	50~ 99
2017	3	15~16	トラックの荷台からダンボールの荷降ろし作業中、特に不安全・有害な状態はなかったが、後ろ向きに動いてしまったときに足がからまり、荷台から転倒し、左手をついた。	52	221	1	100~ 299
2017	3	10~11	バックホー整備中、燃料エレメント交換中、工具が外れ体のバランスを崩し落下（1m）、右手を地面についた。	44	142	1	10~ 29
2017	3	9~10	牧草積込完了し、荷締作業中に躓いて転倒し、左足を骨折した。	31	221	2	50~ 99
2017	3	12~13	SS構内にて廃タイヤ回収作業中、トラックの荷台でタイヤの整理をしていたところ、トラックを止めていた場所が洗車機付近だったので洗車機から出る車両の邪魔になると思い、同乗者が荷台の状況を確認せずにトラックを動かしたため、トラック荷台より落下し、右足踵を強打した。	63	221	1	10~ 29
2017	3	6~7	走行中、圧雪で25tトレーラーがスリップしてセンターラインをオーバーし、反対車線を走行していた大型トラックと正面衝突し、運転席が破損し負傷した。	32	221	17	10~ 29
2017	3	15~16	構内にて配送業務終了後に洗車をしようとして洗車機の入っている小屋から外に出るとき、入口に枕木で作った階段があり、枕木が濡れていたため右足を滑らせてバランスを崩し、左足をついたときにひねってしまい、靭帯を断裂した。	47	413	19	30~ 49
2017	3	9~10	配送用トラックの荷台を清掃中、リサイクル品の洗濯機を1人で下ろそうとして、背中に洗濯機を背負ったところ、バランスを崩して転倒し、足を負傷した。	57	611	2	10~ 29
			市場にてトラックから牛を降し、ロープをかけて繋留場のバーに				



2017	3	8~9	つないでいた牛をレーンに移動させるのにロープが引っかかっていたため、外そうとしたときに牛が急に動き出し、バーと牛の間に右腕を挟まれた。	57	719	7	10~ 29
2017	3	15~16	荷物の配達先の構内で、運転席から降りる際に着地した地面がへこんでいて、右足首がひねった状態で体重がかかり負傷した。	32	416	19	50~ 99
2017	3	15~16	被災者は構内において、大型トラックの荷台より他の作業員と2人でリヤバンパーを下ろし、2人でリヤバンパーを持ちながら構内のゴミ捨て場所まで行き、2人でリヤバンパー（スチール製、重さ約30kg）を捨てたとき、被災者が体勢を崩し腰を痛めた。	56	521	19	10~ 29
2017	3	11~12	シャーシからシャーシ横に置いたパレットへ荷物を降ろす作業中、後ろ向きで作業をしていて、後方確認をせずにパレットへ移動しようとした際、足を踏み外し、シャーシとパレットの間に転落し、左手および右足を負傷した。	42	221	1	30~ 49
2017	3	12~13	配達中、荷台の縁を掴みながら、サイドステップを使わずに後ろ向きで降車、着地した地面が溶けた氷で非常に滑りやすい状態であったため、足を滑らせ転倒し、自身の肘の上に脇腹が乗ってしまい、左肋骨を骨折した。	52	719	2	30~ 49
2017	3	5~6	ウォーター物流の仕事で現地に到着し、ヘルメット着用してから作業を始めたところ、リフト作業をしているときにパレット（高さ約2.5m）の所から足を踏みはずして落下した。	60	222	1	10~ 29
2017	3	17~18	当社倉庫内で、地上高78cm・幅31cm・長さ84cmの脚立に上がり、パン型トレーラの横部の塗装作業中、誤って足を踏み外し、倉庫床に転落した。その際に後頭部を強打し、コブができていたため（ヘルメットは着用）救急搬送され、脳挫傷および急性硬膜下血腫と診断された。	58	371	1	10~ 29
2017	3	10~11	客先ヤードにて、セメント（1tパック）の荷卸補助作業をおこなっていたところ、吊り荷が接近してきたため後退りしたとき、バランスを崩して荷台から足を踏み外し、約110cm下の地面に墜	53	221	1	10~ 29

			落した。				
2017	3	9~10	敷地内にて丸太材の積込作業中、荷台上の積丸太に上がり、積み付け整正作業をしていたとき、誤って足を踏み外し、後ろ向き状態で荷台後ろ端から転落した。なお、ヘルメット・安全靴・防護手袋は着用していた。	40	221	1	30~ 49
2017	3	9~10	事務所内にて、壁掛け時計の電池を取り替えるため丸イスの上へ上がって、時計に手を伸ばしたときにバランスを崩し、後ろ向きで背中から落ちた。	50	391	1	30~ 49
2017	3	8~9	敷地内にて玄米（60kg袋）をシートパレットよりパレットへの移し替え作業をしていたとき、上部に積んである玄米が不安定な状態になったため、手直ししようと思い荷台へ上がり、中腰の体勢で押し込んでいたところ、最上部の1袋がずり落ちてきたため、手で受け止めようとしたが、バランスを崩し、後方へ転倒した。ヘルメットを着用していたが転倒の際に外れ、あおりレール部に頭をぶつけて頭蓋骨骨折し、荷台から地面に落下して左鎖骨を強打骨折した。	44	221	1	10~ 29
2017	3	16~17	会社構内において10tトラックへ荷物（リンゴ10kg）積載作業をしていた。次の作業準備のため荷台（高さ135cm）後ろより降りようとしたところ、足を踏み外して左足から落下し転んでしまった。	45	221	1	30~ 49
2017	3	9~10	お客様の構内にて、生花（鉢12個入、重さ約20kg）の段ボールを台車に積もうと体を捻ったとき、腰に違和感が生じたため作業は中止したが、痛みが引かず治療を受けた。朝礼でのストレッチ運動には参加していた。	35	611	19	50~ 99
2017	3	13~14	肥料倉庫にて、空パレットを取るため、左旋回走行しているリフトに背後から近づいたため（リフトについている伝票を取ろうとした）、リフトのタイヤで左足を踏まれた。	49	222	7	1~9

2017	3	9~10	物流倉庫内において、トラック荷台に立ち、フォークリフトで木材を積み込むのを誘導していたとき、しゃがみこんだところバランスを崩し、トラック荷台（約0.8m）から落下し、左肘・腰・右ふくらはぎを打撲した。	34	221	1	30~ 49
2017	3	17~18	荷物を積むプラットフォームにトラックを接車し、タイヤ付きBOXカゴを荷台に積むためにカゴを引っ張って搬入していた。 （BOXカゴには日用品雑貨が入っている）プラットフォームとトラック荷台の間に段差があり、BOXカゴを引っ張って荷台に搬入したとき、段差にBOXカゴのタイヤが引っかかり、BOXカゴがバランスを崩し倒れてきた。慌てて逃げたが、右足がBOXカゴの下敷きになり、足首を骨折した。	39	611	5	10~ 29
2017	3	13~14	積込作業中、トラック荷台と平行に設置された作業台上で足がもつれてバランスを崩してしまい、あおりに右脇をぶつけた衝撃で全体重（105kg）が右脇に掛かり負傷した。	44	221	3	10~ 29
2017	3	13~14	倉庫内でフレコンバッグをフォークリフトで移動する作業中に、フレコンバッグの紐をフォークリフトの爪に掛けるためにフレコンバッグの上へ昇ろうと飛び乗ったところ、右足ふくらはぎを負傷した。	46	611	19	10~ 29
2017	3	8~9	トラックの荷台で荷物を一番後ろからおろそうとしたとき、荷台前方へ動いてしまった荷物を取ろうとジャンプをして取ろうとしたところ、手前の荷物の角に肋骨をぶつけた。	42	611	3	300~ 499
2017	3	17~18	生コン工場内で被災者はミキサー車から降りて、生コンの残水を捨てる作業に取り組むため車後方に移動する途中、地面のくぼみで足をくじいて負傷した。	34	419	2	1~9
2017	3	17~18	会社の冷蔵庫内で、被災者がフォークリフトで商品の移動作業中に、通路の反対側から接近してきたフォークリフトの発見が遅れ、すれ違いができるように通路をあけようとして急にハンドルを切り、レバー操作を腕で行っていたことで右腕がフォークリフ	19	222	3	100~ 299

			ト本体から出ており、右腕上腕部を保管用ラック柱とフォークリフトヘッドガードピラーで挟んでしまい、右肘を挫傷した。				
2017	3	12~13	トレーラー置場にて、次の運行の準備のため、トレーラーからシートをおろそうとした。足場が不安定な状態でシートを動かそうとしたが、シートに引っ掛かりがあり、力任せに引っ張った結果、バランスを崩し、3mの高さからアスファルトへ落下した。	45	221	1	10~ 29
2017	3	13~14	当社倉庫内にて荷台の上で積荷の荷下ろし作業の準備中、はずした固定用荷締機に気づかず踏んでしまい、右足首をひねり負傷した。	52	379	3	30~ 49
2017	3	18~19	大型トラック荷台にダンボールに入った白菜（1箱10~15kg）を積み上げていたところ、ダンボールを持ち上げた拍子にぎっくり腰になった。	33	611	19	10~ 29
2017	3	8~9	自社荷台から飲料水4P/Lをフォークリフトで倉庫下屋プラットフォーム（地上高1m位）に納品し、倉庫担当者より商品検品を受けたあと、当該倉庫担当者からの指示で納品した商品最上部にあった3ケース分を別に用意したラック（かご台車）へ移し替えるため積込作業をしていた際、2ケース目に手を掛けたあたりで、雨で濡れたプラットフォーム（端辺り）から商品を持ったまま地面アスファルトへ転落し、肩と頭を打ち負傷した。なお、頭部はヘルメットを着用していたため外傷はない。	57	418	1	30~ 49
2017	3	16~17	配達のため駐車し、サイドブレーキを引いたものの引きが甘く、配達荷物をウォークスルー車両の後部荷室から取って助手席側のドアより外へ降車しようとした際に、車両が動いていることに気づいた。あわてて車両に戻ろうとしたがバランスを崩し落下し、地面に左足を着いたときに足をひねり、また左フロントタイヤハウス後部付近と地面に左足が挟まり左足脛を骨折した。	40	221	1	50~ 99
2017	3	19~20	荷物の発送作業中、ボックスを引いたが動かず両手でボックスを引いたところ、急に動き出し、左足首付近をボックスにひかれ	41	362	7	30~

			た。				49
2017	3	14~15	荷卸し先で大型ダンプ運転席から降りる際、運転席を背に前向きで左手はドアの内側取手を掴み、右手は運転席右脇にあるダンプレバー下の取っ手を掴んで一段目のステップを左足、二段目のステップを右足で踏んで、地面には左足から着地しようとしたが、水たまりがあり避けようとしたところ、左足首を捻って負傷した。	37	221	3	50~ 99
2017	3	17~18	会社の7番バス（トラックに荷物を積むところ）にて荷積み作業中、荷台に乗ろうとしたときに左足を上げたところ、痛みがはしり肉離れを起こした。	60	221	19	50~ 99
2017	3	19~20	公道にて荷物の積み替えるとき、車両移動が必要になった際に負傷した。	21	221	1	1~9
2017	3	11~12	小屋の解体作業中にサンダーで手を切った。	39	139	8	10~ 29
2017	3	7~8	積荷の一部をフォークリフトにて荷卸し後、再度車両に乗車しホームへ接車しようとしたが途中で停止した。動き出す様子が見られなかったため、様子がおかしいと感じた同僚が運転席でぐったりしている労働者を発見し、車両より降ろし、すぐに救急車を要請した。	47	999	99	50~ 99
2017	3	11~12	洋服ダンスを窓からロープを使用して吊り下げを行ったとき、指にロープがからまりケガをした。	37	379	7	30~ 49
2017	3	7~8	養鶏場内で鶏を入れるラックを車輛からおろす作業中、ゲートからフォークリフトに敷いてある鉄板がずれ、ラックが倒れそうだったのでゲートからおりた際に左足首を痛めた。	37	221	1	10~ 29
2017	3	0~1	荷物を積むため、載せていた資材を降ろしていたところ、コンパネ（ベニア板）を降ろす際にウイングシャーシ荷台から滑り落ち、右足甲の上に落ちた。	42	379	4	10~ 29

2017	3	9~10	物流センターで荷下ろし作業中、ホームとトラック荷台との間に段差があったため、コンパネを敷き段差をなくしてパレットに乗っている品物をハンドフォークで移動したところ、下に敷いてあるコンパネごと移動してしまい、コンパネが右足に当たり負傷した。	39	379	6	10~ 29
2017	3	2~3	配送センターで積込中、パワーゲートを上昇させたとき、トラックの荷台に右足外側をはさんでしまい、右足小指を骨折した。	49	221	7	10~ 29
2017	3	16~17	倉庫の荷降ろし場にて、被災者はトラック荷台からYK台車を荷降ろしするためにYK台車の向きを荷台下から手で変えようとしたところ、YK台車の車輪部が荷台後方の落下防止枠がない部分から落ちそうになり、あわてて支えようとしたが重さに耐えられず、台車が落下し、右足踵部に落ちて被災した。	61	362	4	1~9
2017	3	14~15	トラックに荷物を積み込み後、後向きに右足から降車する際、荷台の段差に足を滑らせ、腰から路面に落下し、左骨盤付近の痛みを覚えた。その後も痛みが引かず、骨折していることが分かった。	49	221	1	50~ 99
2017	3	12~13	営業所内で木製パレットに載った部材のトラック積み込み作業をしていた。パレットの中央にあった部材を端へ移動させた際、木製パレットの溝に部材が引っ掛かった。引っ掛かった部材を両手で持ち上げ移動した際、肩に痛みがはしり、部材から手を離してしまい、部材が左足甲に落下した。	40	611	4	100~ 299
2017	3	14~15	2段目の商品をピックアップする際、脚立を使い上って商品を取り、降りようとしたところ足を滑らせ落下し、ラックに頭をぶつけ、頭部に約2cmの裂傷を負い出血した。	39	371	1	30~ 49
2017	3	10~11	新築工事現場に生コンクリートをミキサー車で搬入し、終了して帰社途中に走行している最中、後部の異音に気づき、駐車して異音の原因を調べていたところ、シューター部（生コンを流すトイのようなもの）の下の支え棒のロックが不十分だったことに気づ	46	221	7	10~ 29

			き調整していたところ、ロック部との間に左手を挟んで怪我をした。				
2017	3	5~6	当社構内で駐車した車両の助手席に置いた荷物を取るため、運転席側のドアを開け、ステップにのった状態で体の中に入れ、荷物を取ろうとした際、荷物が運転席内に引っかかりバランスを崩し、ステップより転落し負傷した。	48	221	1	50~ 99
2017	3	1~2	業務走行中に脇見をし、信号待ちで停止中の車に気づかずに追突した。その反動で対向車線の停止車両にも衝突し、さらにその横に停止していたオートバイクが驚いて転倒する事故となった。当人は右足等の骨折を負った。	43	221	17	30~ 49
2017	3	15~16	お客様宅へ重量物を配達するため、派遣社員と二人でパワーゲートの上で持ち上げ左足を出したときに、パワーゲートと地面の段差で左足を捻った。直後に痛みはなかったが、そのあと痛くなり、左足を骨折していることが分かった。	41	221	19	50~ 99
2017	3	7~8	荷物を納品のため、4t貨物トラックにて営業所へ搬送し荷降ろし作業終了後、トラックの横に10枚重ねて置かれていたパレット（プラスチック製、1枚縦1.1m×横1.1m厚さ15cm、重さ15kg程度）が不揃いであったため、まっすぐに直そうとトラックを降りてパレットを上から1枚ずつ持ち上げて直そうとしたところ、誤って足を滑らせ転倒し、パレット5枚に左手人差し指部分を挟まれ負傷した。	67	416	2	10~ 29
2017	3	6~7	構内にて積み荷を歩いて探していたところ、本来立ち入ってはならない作業中のフォークリフトの2m以内に進入してしまい、フォークリフトの右後輪と地面の間にはさまれ転倒し負傷した。	60	222	7	30~ 49
2017	3	5~6	ポリエチレン製品を4tトラックにて、運搬作業中、交差点にて信号待ちで青になったため右折し直進走行中、二つ目の交差点で進行方向左側からの走行車両と衝突し負傷した。	68	221	17	1~9

2017	3	8~9	トラックに積んである鉄筋の荷降ろしの際、荷降ろしのためワイヤーを通す作業中に、ワイヤーを通すための隙間を作るためにバールを差し入れて前方に押したところ、作業姿勢が悪く、荷を割る際に全体重をバールにかけて作業を行ったため、バールの先端がずれて外れ、バランスを崩しトラックの荷から転落し、着地の際に左足の足首を負傷した。	47	221	1	50~ 99
2017	3	12~13	納品先にて15~20kgの荷物を左腕に抱え、右手で納品場所の開き戸のノブを掴んで開けようとしたところ、腰に激痛がはしった。	29	611	19	30~ 49
2017	3	9~10	電柱仮置場にて、電柱の積み下ろし補助作業中に、電柱の転がり防止するクサビを取るため、すぐ横に二段積み（高さ90cm）された電柱の上を歩いていた際に、電柱が雨で濡れていたため、足を滑らせ後ろに倒れるときに電柱に右肘を強打し骨折した。	53	529	2	1~9
2017	3	23~24	夜間の荷降ろしのあと荷台から飛び降りたとき、暗くて下が見えず荷締めに使っていた角材の上ののってしまい、靭帯損傷を負った。	49	522	3	1~9
2017	3	14~15	取引先で荷積みのため、荷物の（エアキャップ）投げ渡しをしていたところ、受け取ったときに右肩に痛みがはしり腕が上がりなくなった。	45	611	19	30~ 49
2017	3	9~10	館内4階のホームで商品の整理作業中、家具の大型キッチンボードが上下分割されて置かれていたため、上下に重ねようと、122×47×H115cm、重さ41kgの上棚を一人で持ち上げようと足に力を入れ踏ん張った際、左足大腿部に痛みがはしった。	36	611	19	50~ 99
2017	3	15~16	客先の構内にて荷物の積み作業中、足を踏み外しトラックの荷台から落下し、腰を打撲した。	55	221	1	30~ 49
2017	3	15~16	一般道を走行中、縁石に左フロントタイヤを乗り上げバーストし、車は制御不能の状態です10 tトラックが民家へ衝突した。助手席に乗っていたため、フロントガラスが左手肘から手首に飛び、救急車で搬送された。	41	221	17	50~ 99



2017	3	15~16	積込先倉庫で荷物を積んだ後、周辺道路上において、トラック（4t平ボディ）の荷台に幌シートを被せる作業中、ゴムのバンドを引っ張る際、荷台から足を滑らせて、後向きの体勢でかかとから1mほど落下した。	56	221	1	10~ 29
2017	3	17~18	営業所構内の降ろし場で発送作業を始めるため、停止しているベルトコンベアを反対側に渡ろうとした際にベルトコンベアの縁につまずき転倒した。	21	224	2	100~ 299
2017	3	14~15	館内4階で家具の点検作業中、被災者が一人で、サイズ210×57×H100cm・重さ32kgのサイドボードをカゴ車から持ち上げて抱え込み、左側に体を捻って商品を運ぼうとして腰を痛めた。	54	611	19	50~ 99
2017	3	20~21	工場内で清掃終了後の片付け中にゴミを拾うため、移動した際に足がもつれてつまずいてしまい、バランスを崩して転倒した。	63	417	2	50~ 99
2017	3	18~19	帰宅時、自社第1車庫にて、フレコンパックを整理していたときにフレコンパックから飛び出していた釘が左手に刺さった。	53	611	3	50~ 99
2017	3	14~15	レンタルハウスをトラックの荷台へ積み込むため、ハウスの上へ上がって吊りワイヤーを外し、ハウスから降りようとした際、足を滑らせて荷台とハウスの間に足から落下し被災した。	52	419	1	10~ 29
2017	3	13~14	納品先でトラック荷台から台車を取り地面に置き、納品する商品（お水）を取り出すために荷台に上がり、納品する商品を取り集め終えて荷台から降りる際、地面に置いてあった台車に気づかず足をとられ、地面に腰から転倒した。	36	221	1	30~ 49
2017	3	5~6	場内でトラックの荷台に乗って、荷積み作業中、あおりの縁に乗ってシート掛け作業をしていたとき、前日までの雨であおりが濡れていたため、足を滑らせ腰から地面に落下し、腰を強打し、また頭を保護するため右手・右親指を地面についたため右腕・右親指も打撲した。しばらく動けなくなったため、救急搬送され	51	221	1	50~ 99

			た。				
2017	3	6~7	荷卸しを準備している際、荷締め機を取り外しているときに強風、降雨の中で風に煽られ、荷締め機を手放してしまい、右足の甲に落下した。	48	363	4	30~ 49
2017	3	11~12	トラックの荷台で積込作業中、雨で荷台が濡れていたため、足を滑らせて地面に着地するとき、右足踵を負傷した。	54	221	3	30~ 49
2017	3	12~13	配達を終え車両に戻る際、駐輪場の自転車タイヤ止めにつまづき前方へ転倒し、左肘を強打した。	22	419	2	50~ 99
2017	3	10~11	お客様宅にて引越梱包作業中にカッターにてダンボールを切ろうとしたところ、勢いよく膝を切った。	43	364	8	30~ 49
2017	3	9~10	トラックに荷物を積んでいるときに中腰で荷物を持ち上げたところ、腰に激痛がはしった。	31	611	19	10~ 29
2017	3	20~21	荷台から降りる際、足元の不確認により転倒し、右肘を負傷した。	43	221	2	300~ 499
2017	3	16~17	顧客先にて、トラックからの荷下ろし作業中に、被災者と同僚の二人で業務用冷蔵庫を車両後部のパワーゲートの上まで押して移動していた際に（被災者は後ろ向きで移動）、自分の肘で自分の脇腹を突いてしまい、左肋骨等を負傷した。	45	612	19	50~ 99
2017	3	18~19	サッシ配送用の荷馬に右膝を強打したが、その後も仕事を続けていたところ、後日に痛みが強くなった。	42	611	3	30~ 49
2017	3	8~9	鉄筋の荷卸し作業をしているときにクレーンで荷を吊り上げたら荷ぶれが起こり、荷に押される格好で荷台から転落した。	52	211	1	10~ 29
2017	3	5~6	積荷降ろしの作業中に2段積みで仮置きされた出荷パレットの下段のパレットを検品するために、フォークリフト作業員に上段パレットを下ろす作業をしてもらった。その際、上段パレットをフォークリフト作業員が持ち上げ後退してきたことに気づかず、後方にフォークリフトが旋回した際にパレットが腰部に接触し負	51	222	3	1~9

			傷した。				
2017	3	22~23	駐車場において、納品作業終了後に空コンテナを荷台後室に乗せ整理を終えて前向きで荷室より降車した際に雨が降っていたため、ステップ部分に乗せた足が滑り前向きに転倒して手をつき、手首3ヶ所にヒビが入った。	44	221	2	10~ 29
2017	3	12~13	マンション敷地内の駐車場にて配達を終え車に戻るときに、小さな段差に気がつかず歩いていたところ、段差に足をとられ左足首を捻った。	54	417	19	10~ 29
2017	3	11~12	積み込みの段取りをしている際、トラックの台車上で左足が台木に引っかかりつまずいて、右足をついたときに足が捻じれた状態で負傷した。	53	221	19	30~ 49
2017	3	5~6	ロールボックスを搬入する際にのぼりスロープを押して搬入しようとしたところ、スロープを登りきらずに押していたロールボックスが倒れてしまい、倒れたロールボックスの下敷きになり死亡した。	51	362	6	300~ 499
2017	3	22~23	夜間運行の書類専門輸送を行っており、書類を専用プラスチック箱に収納されているので折り畳み式台車に載せて輸送用軽貨物自動車に積み込んで輸送しているが、当日も通常通り業務を行い、折り畳み式台車を畳んで軽貨物自動車荷台に載せ戻した際に右上腕二頭筋を断裂した。特段ケガをする状況ではなく、作業手順も間違っておらず、台車も通常市販されているものであることから、加齢による筋力低下と思われる。	52	611	19	30~ 49
2017	3	8~9	住宅建築現場で車上に乗り製品を荷上げ屋に手渡しで作業しているとき、製品にかかっているビニールに足を滑らせ、左肩から車両にある製品の上に倒れて体を打った。	43	221	2	10~ 29
2017	3	4~5	4t車で走行中、前を走行するトレーラーが急に対向車線にはみ出して進路変更をしたところ、前方に真横になっている乗用車があった。急ブレーキをかけたが、橋の上で路面が凍結していたた	40	221	17	100~

			め、スリップして止まりきれず衝突した後、対向車線にはみ出して側壁に衝突し、その衝撃で怪我をした。				299
2017	3	7~8	車輻に荷物を積み込み中、車輻から下りる際にステップを踏み外してしまい転倒し、右手を強打した。	56	221	2	50~ 99
2017	3	6~7	現場に向かうためにダンプを運転して一般道を走行中、前日の雨で荷台に水が溜まっていたので水を流すためにダンプUPした後そのまま走行してしまい、情報板に激突して腰部と胸部を負傷した。	47	221	17	1~9
2017	3	18~19	帰庫点呼完了後、トラックを当社駐車場所定の場所に駐車し、運転席から降車しようとしたところ、ステップから足を踏み外し地面に落下し、右手を地面につき負傷した。	38	221	1	50~ 99
2017	3	11~12	物流倉庫内にてフォークリフトのLPボンベの取り外し作業中、LPボンベの安全弁を閉めたのち、フォークリフト側との切り離し作業を行った。その際、LPボンベとフォークリフトの接合部から液体ガスが濡れたので再接合を行ったとき、約1分間手袋の上から液体ガスを手に浴びて、凍傷を引き起こした。	46	222	11	10~ 29
2017	3	5~6	出荷業務が終了し、構内のパレットを整理しようと工場から外へ出るとき、階段を踏み外して転倒し、右足の甲および左肘を負傷した。なお、普段から使う階段であり、両手はふさがっていなかった。	68	413	1	100~ 299
2017	3	16~17	お米2箱を配達する際、取り出す時にムリな体勢となり腰部に痛みがはしり、脊髄剥離を負った。	45	611	19	50~ 99
2017	3	11~12	お客様宅へ家電の配送を終えて急ぎ階段を下りたところ、清掃中であった為、階段が非常にすべり易くなっており、すべて階段下まで落ち、左ひざを強打した。	35	413	1	30~ 49
2017	3	7~8	B1ホームにおいて、共載便として巡回する店舗物件を確認後、金庫室に積み込もうと物件を持ち体を反転したところ、腰に痛みを	56	611	19	500~

			感じた（重さ約15kg）。				999
2017	3	21~22	倉庫内にて、高さ2mの棚の上にある商品をピッキングするため、備え付けの脚立使って商品を取ろうとしたところ脚立が破損し、バランスを崩して落下し、転倒した際に脚立と床に背中を強打した。	48	371	1	100~ 299
2017	3	21~22	構内にて荷物が入ったボックスを移動させ、緩やかな坂（最大傾斜5°）に差しかかった際、ボックスを2本引いていたこともあり、腰に痛みがはした。その後も勤務を続けたが痛みが引かず、ぎっくり腰だと分かった。	49	611	19	100~ 299
2017	3	16~17	トラックへ荷物の積込中にあやまって足がもつれ、トラックの荷台から転落、頭部と胸部を打ちつけ怪我をした。	65	221	1	10~ 29
2017	3	13~14	トラックの荷台にて、荷物の積み付け作業中、下に降りようとした際、誤って足が滑って落下し、両足で着地したとき踵を負傷した。	46	221	1	50~ 99
2017	3	11~12	作業中、荷台で膝をついた時にとげが刺さり、とげを抜いて消毒した。当初は特に痛みもなかったが、しばらくして痛みと腫れが生じ、発熱した。	54	416	90	10~ 29
2017	3	20~21	玄関で仏壇を受け取り、振り向いて玄関を出ようとした際に、玄関入口の段差で足首を捻る。	32	418	2	30~ 49
2017	3	16~17	トラックでの引越作業を終えて、後始末で運転席で乗り降り中、不自然な姿勢で降りた際、体のバランスをくずし、左足関節を強く捻挫した。	27	417	3	10~ 29
2017	3	14~15	4階建てマンションにて、エレベーターなしでの階段にて搬入中、3階から2階に降下する際、ステップ部分が雨水等により濡れており、足を滑らせて背中を強打した。当初は多少の痛みだったが、咳をしても痛むようになり、左肋骨骨折との診断を受けた。	60	413	2	10~ 29
			派遣先作業現場において、更衣用ロッカーを作業員4名で運搬した				

2017	3	11~12	際に、2tトラックの荷台に更衣用ロッカーを乗せようと受傷者が後退したところ、2tトラック荷台扉のエッジ部分と受傷者の左第1指が接触し受傷した。	27	221	8	50~ 99
2017	3	8~9	取引先の資材置場にて、10tトラックに積荷作業をしていた際、雨が降っていたため足元を滑らせ車上で転倒し、車外に落下し、トラックの脇に置いてあった鉄製の積荷カゴに左脇腹を打ちつけた。	44	221	1	1~9
2017	3	8~9	倉庫で荷物を積み込む際に単独でバランスを崩し、2tトラック荷台から転落して受傷した。	54	221	1	1~9
2017	3	8~9	構内の車庫に入庫中の4t積トラックの荷台上で、隣のトラックの荷台に養生材の毛布等の移動作業中、隣の荷台（巾約50cm）へ飛び移り着地したとき、荷台床に左手小指を強く打ち負傷した。	39	221	3	10~ 29
2017	3	6~7	荷物仕分センター内で早朝仕分作業中、壁に立てかけてあったシャッターの間柱が倒れ額から頭部にかけて4cmを切り、3針縫う切り傷を負った。	27	419	5	30~ 49
2017	3	2~3	納品先の店舗にて納品作業終了後、トラックのゲートをたたもうとしたとき、本来の作業方法である真横からの作業ではなく、雨のため真正面からゲートをたたんでしまった事により、ゲートとストッパーローラーの間にゲートを支えていた左手を挟んでしまい、薬指を骨折した。	42	221	7	50~ 99
2017	3	19~20	配達先民家の敷地内でインターホンが見当たらなかったため、門の外へ探しに出たところ、思いがけず溝道があり、川に落下した。	53	417	1	30~ 49
2017	3	17~18	配送する商品を積み込むため、トラックでメーカーに赴き、倉庫担当者と断裁機（重量約500kg）をハンドリフトを使って積み込む際、二人でトラックのパワーゲートに載せたあと、自分は商品を支え、倉庫担当者に地上でリモコンを操作してもらいゲートを上げたところ、その振動でバランスを崩し、断裁機ごと約40センチ	37	156	4	10~ 29

			ちの高さから落下し、左足首が下敷となり受傷した。				
2017	3	20~21	1番シューターにて、発送前倒しの積み付け作業をしている際、ボックス棚上の別の作業員が引っ張っていた横を通過し、荷物の隙間を埋めるため、シューターの縁に乗っかり作業をしていたところ、上部より滑り落ちてきた荷物が足に当たり、足が払われる形となりマット敷きの床に落下し、右肩甲骨付近をシューターに強打する。	45	611	1	500~ 999
2017	3	20~21	営業所に出勤後、胸が苦しくなり救急搬送をされ、頸椎損傷の診断を受けた。直接の原因が不明であったが、後日に被災者から、配達先の敷地内の歩行中、張られていたロープに気が付かずロープが顔に引っ掛かり、尻もちをつく形で倒れたが、その場で少し休んだところ体が動くようになったと申告があった。	50	379	3	100~ 299
2017	3	16~17	7t積載ユニックにて、現場から積載した踏板（網性1枚約17kg×40枚（500mm×1800mm）約700kgで1束）を荷下ろしの作業中、クレーンで吊っていた荷のワイヤーがはずれ地面に落下し、その荷が地面ではね返って自身の顔面（アゴ）を直撃した。被災者が1人でクレーン操作を行い、玉掛の仕方がよくなった事が原因と思われる。	46	372	4	10~ 29
2017	3	12~13	走行中、荷台で物音がするため、車両を停車し、確認のため扉を開けたところラッシングレールに固定しておいたラッシングバーが外れていたためバーが荷台から落下し、被災者の頭部と肩に当たり、打撲負傷した。	71	221	4	30~ 49
2017	3	12~13	荷降ろし作業中、人を避けるために道路と敷地の間にある段差を跨ぎ、敷地内に一時移動した。そのあと道路に戻る際、2段あったコンクリートを踏み外し、右足首を捻り痛みを感じた。作業を中断できなかったため、鎮痛剤を服用して作業を続けたところ痛みを感じなくなり、無理をしてしまった。	25	413	2	10~ 29

2017	3	18~19	車庫内で自動二輪車を駐輪しようとしたところ、地面が砂利の為タイヤが滑り、右側に転倒し右足首を負傷した。	31	231	2	10~ 29
2017	3	14~15	工場内作業場から休憩室に戻る途中、休憩室入り口前の階段にて、上から降りてくる人がいる為手すりを右手でつかみ急いで階段を上ろうとしたところ、右足を踏み外し、体勢を崩して左腕を階段にぶつけた。	40	413	2	100~ 299
2017	3	10~11	荷積み作業をしていた際、荷台で誤って転倒し、右膝を強打し負傷した。	35	221	2	30~ 49
2017	3	20~21	工場にて商品の荷降ろし中にゲートを上げている時、誤ってトラックとゲートの間に左足の親指のつけ根を挟んでしまい負傷した。	65	221	7	50~ 99
2017	3	14~15	顧客店舗へ向かうため走行中、渋滞が発生し始め、前方車両が停止したため当車も停止したところ、後続車両に追突された。	39	231	17	300~ 499
2017	3	19~20	荷物の積荷場所で荷物を積み終わってトラックに乗ろうとした際に、左手で手摺に掴まってステップに足をかけたが、雨で足がすべり後ろに倒れそうになった。手摺に掴まっていたため、体はステップから落ちなかったが、肩が引っ張られた。	50	221	19	30~ 49
2017	3	14~15	被災者（以下甲という）は就業先において物品の搬入出作業に従事していた。甲は、トラックの荷台から降りる際（荷台に右をついた状態）に、物品を養生していた毛布に左足が引っ掛かり、捻りながら着地し負傷した。	36	221	1	1~9
2017	3	6~7	リアゲートから荷を降ろし納品後、リアゲートに戻りゲートに乗った時、雨天のため足が滑り転倒し、右脇腹をゲートにぶつけた。	54	221	2	10~ 29
2017	3	1~2	産業道路の交差点に近づいていた所、わき見をしてしまい、赤信号で停車中の車両に、ブレーキを踏んだものの間に合わず、後方から追突された。オフセット衝突で前方の車両は交差点に押し出	46	221	17	30~



			され、自車の前方部とハンドルに全身を激しく打ちつけられ、左第4指末節骨骨折、左第2趾基節骨骨折、左第1趾末節骨骨折、両側肋骨骨折を負った。				49
2017	3	14~15	道路上にて運転業務中、渋滞していた前方車に追突し、腰椎捻挫・頸椎捻挫・足首捻挫を負った。	47	221	17	1~9
2017	3	10~11	IC付近高速道路走行中、渋滞最後尾にて低速走行に4tトラックに追突された。	55	221	17	10~29
2017	3	10~11	グランドピアノ（約350~400kg）をお客様宅に担いで搬入し、設置場所に敷いた養生毛布の上にピアノを降ろす際、バランスを崩して無理な体勢のままおろし、腰をひねって痛めた。	24	611	19	1~9
2017	3	10~11	1階にて青果物を積んだカゴ台車（高さ約170cm・横約85cm・奥行約65cm、青果物を合わせた重量約200kg）をトラックゲート後部分よりトラック荷台に積み込む作業中、カゴ台車が倒れてしまい、下敷きとなり負傷した。	61	362	5	50~99
2017	3	14~15	本社洗車場において、4トン車の荷台の洗車作業を終え、荷台（高さ約1.5m）から降りようと左手を壁に添えて、左足をステップに乗せようとしたが、ステップに足が掛からず、後向きに転落して左手をつき、手首を骨折した。	44	221	1	10~29
2017	3	8~9	客先で10tトラックの荷台上で、積荷の下ろし作業にあたって、被災者が積荷の荷解き作業をしているときに、積荷であるコンクリートブロックを固縛するレバーブロックを緩める操作中に、固定されていたレバーブロックが急に緩んだため、力をこめてレバーブロックを操作していた被災者がバランスを崩し、地上約140センチの荷台から転落し、右肩や肘を打った。	53	221	1	30~49
2017	3	15~16	道路をトレーラーで走行中、後方から走行してきた乗用車が中央分離帯に衝突し、その反動でトレーラー左側面に衝突され、その影響で道路左側のガードレールに衝突し、被災者が負傷した。	48	231	17	30~49

2017	3	16~17	自車大型トレーラーに乗車し直進走行中、相手車が反対車線から向かってきた大型トラックが交差点を右折したところ、同車線の右折車線の車が死角となり、交差点内にて衝突した。	25	221	17	50~ 99
2017	3	11~12	トラックにハウスを積んでハウスを荷締めする際、ハウスの上からラッシングベルトで荷締めしようとした時、あやまってラッシングベルトのフックがサッシのガラスに当たりガラスが割れてしまい、そのガラスを捨て場に運ぶ際、サッシごと持って5~6歩進んだ時、サッシ枠からガラスが落ち右大腿の内側に当たり15cm程切れてケガをしてしまった。	58	529	4	50~ 99
2017	3	9~10	発電所構内において、ダンプ荷台積載品の飛散防止用コボレーンの上に、さらにシートを掛け、その上にたわみ防止用のロープを掛け終えた。後あおりより下車しようとした所、シートで覆われていたあおりとコボレーンの隙間に足を入れ、バランスを崩して、ダンプ荷台より転落した。	35	221	1	30~ 49
2017	3	7~8	荷主の荷物をおろしに行き、トラックの運転席からおりようとした時、手すりを握り損ねて下まで落ちてしまった。毎日の動作の慣れの中で油断してしまった。荷物は荷主に手伝ってもらい、会社まで自分で運転してきたが、そのあと歩くことが困難になり、骨盤にひびが入っていると診断された。	61	221	1	1~9
2017	3	8~9	当社配送先の搬入口に於いて、4トントラックのゲート上に荷物（6輪カートラック台車に冷凍食品を積んでいた）を乗せた時にゲートストッパーがきちんと上がっていなかった為、引っ張っていたカートラック台車と一緒に、高さ1m程より荷物と一緒に地面に落下し負傷した。	60	221	1	50~ 99
2017	3	19~20	当社ホームにて1t弱のカゴパレットを、ハンドリフトを使用して大型トラックの荷台へ積み込む際、足に痛みがはしった。力を入れた際に断裂したと思われる。	45	921	19	10~ 29
			トラック荷台の作業中、ステップに雪が積もり商品とともに荷台				

2017	3	23~24	から降りる際、片足をすべらせ、転倒し、股が裂けるような状態となった。	38	221	2	10~ 29
2017	3	10~11	納品先の搬入プラットホームへ四輪カゴ車を使用し荷卸し作業をしていた。20kgの荷物10ケースをカゴ車に積み、押し出す形でトラックパワーゲートからプラットホームへ移動中、カゴ車前輪が斜めになりバランスを崩して、自身側に倒れてきたため、倒れるカゴ車を左膝と手で受け止めた際、左膝を負傷した。	40	362	5	50~ 99
2017	3	10~11	荷降ろし先の構内にて荷降ろし作業中に、トラックの荷台から降りようとした際、地面に段差があった事に気づかず、左足から降りたところ足を捻って転んだため受傷した。	35	416	2	10~ 29
2017	3	9~10	品物を別の車輻にあけかえの際に油圧ホースの劣化によって切れてしまい、大胞部分が下がってきて腰にあたってしまった。	46	391	6	1~9
2017	3	13~14	客先にて荷降ろし中、トラック荷台上で、高く積んでいた荷を降ろそうとした際、手を滑らせて頭の上に落としてしまった。	43	611	4	30~ 49
2017	3	10~11	当社駐車場において、大型トレーラー（27t）の荷台を掃除しようと、トレーラーの運転席側のあおり（高さ0.9m×幅4.2m）を下に降ろそうとした時、誤って右手薬指を挟んでしまった。	53	221	7	10~ 29
2017	3	9~10	荷物を持ち上げた際に違和感があり、その後も痛みがひかなかった。	37	921	19	10~ 29
2017	3	0~1	中央道下り線の走行車線（左側）を走行していた。前方において大型トラック2台が追突し、積み荷のペットボトルが散乱するという事故があり、後続車がハザードを点灯していたが、夜間で気付くのが遅れてしまい、ブレーキをかけ65km程度まで減速したが止まり切れずに、追い越し車線と走行車線をまたいで停車していた大型トラックに運転席側からぶつかる形で追突した。運転席の脇をかする形で追突したため、エアバッグが開かずにケガを負った。	55	221	17	1~9

2017	3	15~16	敷地内でトラックの荷台へ建機の積込作業を終了して、荷台から下りようとした時、誤って足を滑らせて転落し、背骨を強打し圧迫骨折した。	60	221	1	10~29
2017	3	16~17	配達先で両手で商品を持ちトラックの荷台から降りる時、バンパーステップに足を掛けたが雨で濡れていて滑って落下し、左手首を骨折した。	50	221	1	50~99
2017	3	9~10	荷台でシートを引っ張り、雨で濡れていたなのでパタパタと上下し、引っ張ったとき、滑って後ろから落下した。	55	221	1	1~9
2017	3	10~11	トラックから降ろした荷物をパレットに積んでいる際、ツメがパレットにささったままの状態、フォークリフトがハンドルを切りながらバックした。指がパレットに触れていたため、パレットとフォークリフトのツメに右人指し指が巻き込まれ脱臼した。その後、パレットの上の棚ラックを運ぶ作業中、パレットの棚ラックが倒れ左肩を強打した。	23	222	7	1~9
2017	3	11~12	荷物の積み込みクレーン作業中、段差から下りた足もとに石ころがあり、その上に足が乗り、くじいて倒れた。	38	416	19	1~9
2017	3	9~10	敷地内において、トラックの荷台からパレットの荷物をリフトで卸す作業中、パレットとリフトを?いでいるくさりを取りはずす作業をしている時、リフトの運転手が、見て確認していたにもかかわらず、リフトを前進させたため右足を踏まれ負傷した。	52	222	7	10~29
2017	3	5~6	配達先にてトラックから製品を降ろす際、トラックの中柱（重さ約25kg）を持ち上げた時に、腰部に痛みがはしり負傷した。痛みを耐えながら営業所まで帰ったが、痛みが増悪した。なお、8年ほど前に軽度のヘルニアと診断されている。	47	921	19	30~49
2017	3	17~18	1階構内にて作業中、足の悪いロールボックスを引いたところ、左足をボックスの下に挟まれて打撲となる。	26	611	7	300~499
2017	3	11~12	ビル駐車場にて配送業務中、余配車両荷台より荷物をとり、荷台	38	418	19	30~

			から降車するとき、車止めに足をとられ足首を捻った。				49
2017	3	7~8	配達荷物が届いたので、フォークリフトを運転するため車庫に歩いて行く途中に転倒し、後頭部・左ひじ・左肩腰をぶつけてしまった。	78	417	2	10~ 29
2017	3	12~13	事務所内にて受付中、引き取りの荷物をとりに来られたお客様へお荷物を渡すため、膝をつき荷物を上げた時、腰に激痛がはしり、そのまま立ち上がることができなくなり、腰椎捻挫と診断された。	52	921	19	10~ 29
2017	3	13~14	タンクローリーへの積み込み作業終了後、使用していた足場（スイングステージ）を折りたたんで収納しようとしたところ、本来の持ち手ではない箇所を掴んでいたため、右手中指の先を挟んでしまい骨折した。	62	371	7	30~ 49
2017	3	12~13	運転手の荷受先駐車場で、一人でウィング車の荷台で荷崩れしていた空ケースを整頓しようと、空パレット上に登った時、ウィングのセンタービームに頭をぶつけてバランスをくずし、荷台から落下し、骨盤と左手首を骨折した。	45	221	1	10~ 29
2017	3	18~19	配送センター荷降ろし場で空箱の返却中、雨天で空箱が濡れていたため台車から滑り下ろす際、いつもより勢いがつき、積み重ねた箱と箱の間の隙間に小指を挟み、左小指末節骨骨折を負った。	63	611	7	30~ 49
2017	3	15~16	被災者が取引先の倉庫にてトラックに荷物を積み終え、横アオリを閉めるため左手でアオリを掴み、引っ張った際に不自然な体勢になってしまい、左肩に痛みがはしり、左肩関節捻挫を負った。	31	921	19	30~ 49
2017	3	7~8	駐車場内に停めたトラックの荷室内で装備品の片付けをしている際、荷室内に設置してあるローラーに足を取られ、後方に転倒した時に手を床に強くつき、左手首を骨折した。	55	379	2	50~ 99
2017	3	7~8	派遣先冷凍倉庫にて、出荷のためのピッキング作業中、高さ170cmの棚から冷凍うどんの入った箱（重さ7~8kg位）を降ろそうと	27	391	4	50~



2017	3	6~7	駐車場で運転席から降りる際に足を滑らせ転倒し、肋骨を骨折する。	51	221	1	50~ 99
2017	3	18~19	トラックにラックを積み込み、荷締めするため荷台へあがり、荷台あおり中間部にある柱に足をかけ、ラッシングベルトを通していた時、足を滑らせて後ろ向きに地面に落下し、ヘルメットが外れてアスファルトに打ちつけ、腰・臀部・頭部を打撲し、左手首を捻挫した。	60	221	1	50~ 99
2017	3	11~12	トラックの荷台に荷物を積み荷台にシートをかけている際に、足をすべらせ荷台から転落し、足を骨折した。	65	221	1	30~ 49
2017	3	8~9	営業所B棟外側ホームにおいて接車後、跳ね上げローラーを車内につなげる際に、折りたたみ部分が山なりになり、左手で山なり部分を勢いよく平行にしようとした際、左手薬指がはさまり負傷した。	44	391	7	10~ 29
2017	3	17~18	積込終了後、角あて作成のため整備工場で座って作業したあと、立ち上がった際にふらつき、鉄くずの入ったドラム缶に左手が当たり、鋭利な部分でけがをする。	42	921	8	30~ 49
2017	3	15~16	材木を降ろす際はガッチャをゆるめワイヤをはずすのだが、材木の太さ長さの違いもあり、すでに落ちそうになっていた4mの材木が荷台から落下した。	60	522	4	10~ 29
2017	3	10~11	引越作業中、冷蔵庫を運搬していて、道路から高さ140cmほどのフェンス越しにトラックの荷台ゲートの上にあげようと持ち上げた際、腰を痛める。	33	921	19	30~ 49
2017	3	9~10	同社、5号倉庫構内にて、40フィートコンテナの封印を開けようと50センチ程度の高さのバンパーに両足をかけてカッターで切った際、身体のバランスを崩し、後方に倒れて尻もちをついたことにより負傷した。	48	417	2	30~ 49
			得意先であるダンボール製品の荷卸し作業中、トラック荷台の出				

2017	3	4~5	口まで製品を引き出すため製品の下に敷いていた紙を引っ張った。その際、引っ張った紙が破れてそのはずみでトラックの荷台から落下し、右側面を強打し負傷した。	57	221	1	10~ 29
2017	3	15~16	地上高1.6mあるトレーラ荷台上で鋼材を移動させる為にボールを使用していたとき、鋼材が移動したと同時にボールに大きな荷重が加わり、体勢を崩した。危険を感じたので咄嗟にトレーラ荷台上より飛び降り負傷した。	50	221	3	30~ 49
2017	3	14~15	納品先で、助手席側ウイングと横アオリを開けてドラム缶を荷卸する際に、古タイヤを地面に置いてその中央部にドラム缶を降ろそうとしたが、ドラム缶がタイヤ上で跳ねた為にドラム缶が左側に傾いた。傾いた方向に空ドラム缶が積み上げてあり、ドラム缶の間に左手が挟まり中指を裂傷した。	58	611	7	10~ 29
2017	3	16~17	支店構内のバースの前にて、ハンドリフトで荷物を移動中、ハンドルを右に回転させた際に誤ってハンドリフトの車輪が足に乗ってしまった。安全靴は履いていたが荷物の重みで骨折となった。	46	362	7	50~ 99
2017	3	15~16	トンネルコンクリート打設工事においてポンプ車のホッパーに荷卸中、シュートに留まった生コンを掻き出す棒を下に落としたので拾おうとして、配管上の左足をすべらせて手をついたところ、左手首を骨折した。	44	221	1	1~9
2017	3	9~10	空箱の積み上げ作業中、足のバランスを崩して尻もちをついたとき、足を挫いてしまった。	38	921	2	30~ 49
2017	3	21~22	物流センターの構内で荷卸し作業を終えて、トラック後方の観音開きのドアを閉める作業中、最初に右開きのドアを閉め、右手を右側のドアにつかまり左手で左側のドアを閉めようとした時、強風にあおられて左側のドアが閉まり、右手親指を直撃して骨折した。	33	221	7	10~ 29
2017	3	5~6	ドライバーが走行中、交差点の信号が赤のため停止していたとき、相手方後継車両が追突してきた。	41	231	17	30~ 49



2017	3	18~19	配達を終えアパートの2階から階段を下りる時、下から2段目を踏み外して落下し、左足首を捻った。	32	413	1	50~ 99
2017	3	4~5	物流センターにてトラック庫内のシャッターを下ろす作業中に、シャッターが閉まりにくかった為、パネルジョイント部に手を入れてシャッターを下ろしたとき、パネルジョイント部分に指がはさまり負傷した（ゴム手袋着用）。	57	221	7	100~ 299
2017	3	17~18	倉庫構内においてトラックに荷を積み終えて、シート掛け作業中、シートに足を絡め荷台より1メートル程の地上に落下し、左手手首・顔面・頭部等を負傷した。	62	221	1	10~ 29
2017	3	10~11	現場にて荷降ろししようとしたところ、粉粒体運搬車上部のマンホール蓋よりエアが漏れていたため、セメントが吹きこぼれる恐れがあるため、再度マンホール蓋を閉めようと車輻上部へ登ろうとしたところ、段差に躓き体が前のめりになり、体を支えようと左手を突いた際、左手中指を骨折する。	43	371	3	10~ 29
2017	3	11~12	搬入口においてトラックを昇降台（リフター）に着けて荷降ろし作業をしようとしていたところ、搬入口の仕様上やむを得ず、トラックの荷台と昇降台がずれたまま着けていたため誤って昇降台（高さ約1m）を踏み外し落下し、背部を強打し負傷した。	42	221	1	10~ 29
2017	3	9~10	得意先構内にて、荷台からトラック用タイヤ（重さ約50kg）を荷降ろししていた。数本を降ろしたときに荷台に残っていたタイヤがトラックから落下し、跳ねて左足ふともも付近にぶつかった。直後は痛みに耐えて作業を続けたが、帰宅後に痛みが増した。	48	221	4	10~ 29
2017	3	17~18	集配の補助として荷物を取り扱っていた際に左足に痛みを感じた。	37	417	19	100~ 299
			事務所構内において2tトラックの荷室で作業をし、後方扉から出た時に荷台のへりで足を滑らせ、地面まで1mほどの高さから落下した。トラック荷室の後方扉近くまで多くの荷物を積載していた				30~

2017	3	17~18	ため、荷室から出る時に荷台のへりギリギリに足をのせていたこと、当日は雨が降っていたことで足をすべらせてしまった。落下した際に地面と胸の間に左腕があり、その腕が左肋骨に強く当たって骨折・ひびの負傷となった。	45	221	1	49
2017	3	15~16	集配のため車両を停車させ運転席から降車し、集配先に向かうところ、路上にある大きな凹みに右足をとられ、右足首をひねり捻挫する。	29	417	19	30~ 49
2017	3	12~13	倉庫のプラットホームから、ホーム下を清掃しようとして木製の階段を下りた際に、ホームから階段が外れ落下し、バランスを崩して右肩を打撲し、右足首を捻挫した。	60	413	1	100~ 299
2017	3	10~11	納品後、空箱をトラックのパワーゲートにおき、パワーゲートを上昇させているとき、空箱を入れたカゴ車が動いた瞬間に足の位置を動かしてしまい、トラックの庫内とパワーゲートの間に足がはさまり骨折した。	67	221	7	30~ 49
2017	3	10~11	既設直流電源装置の撤去作業で、2階から1階に既設盤（560kg）を下ろす為、下部側4名、上部側1名にて階段をすべらせて下ろす作業を行った。下ろしている作業途中に手すり側の導板にズレが生じバランスが崩れ、既設盤のすべり速度が速くなり支えきれず、踊り場まですべり落ち、下部側で支えていた当該被災作業員が既設盤と踊り場の間に挟まれ右足を負傷した。	60	612	4	10~ 29
2017	3	11~12	構内でトラックへの積み込み作業をし、積込が完了したのでセンターの支柱を立てたのを確認した他の者がドアのアオリを上げて閉めようとしたとき、まだセンターのドア際にいた被災者の右膝にドアが当たり負傷した。ドアを上げた者は位置を確認せず、もうドアから離れていると判断してドアを上げてしまった。	46	221	6	10~ 29
2017	3	5~6	1F荷降ろし場で、ロールボックスから荷物をレーンにおろしている最中、ロールボックス内で荷崩れが発生し、重い荷物が右手人差し指・中指・薬指に落ちて打撲を負う。	20	611	5	500~ 999

2017	3	21~22	乗務を終了し、トラックにて当社駐車場に帰庫した。荷室内を整理した後、当該トラックのテールゲートリフター天板上から地上に飛び降りた際、踵を強打した。	55	416	3	30~ 49
2017	3	16~17	倉庫内で商品の検品作業をしていた際に、後方をハンドリフトが移動していることに気付かず、後方へ移動したため接触して転倒し、右手を骨折した。	64	362	2	10~ 29
2017	3	14~15	当社資材置場に於て、高床トレーラーの荷台にクレーンで資材積み込みをしていた時、吊り荷に気をとられ、玉掛ワイヤーに取り付けていたシャックルに気付かず、ヘルメットシャックルが当たり、慌てて荷台上から飛び降りたが、荷台端部にはスタンションロープが取り付けられていた為、ロープに弾かれ荷台側面で体を打ち負傷する。	55	221	3	1~9
2017	3	13~14	工場内で荷物を降ろし、車上を整理して車から降りようとし、後部ドアからリヤバンパーに足を掛け下に降りようとした時に足が滑り、地面に転倒した時に右手でかばったため、右小指を骨折した。	65	221	1	10~ 29
2017	3	19~20	構内作業場で荷物の仕分け作業中、重い荷物を持ち上げた時に右手首を重みでひねり、右手首から右肩まで痛みを感じ負傷した。	27	611	4	100~ 299
2017	3	19~20	重い荷物を荷仕分けしていた時、重い荷物のため、右手首から右肩まで負傷した。	27	611	19	100~ 299
2017	3	14~15	組合員に商品を届けた後、空箱を持った状態で門扉を閉め、道路に出ようとした。道路側に振り向き左から一歩踏み出した時、入口と道路との段差（約5cm）に気づかず足をひねり、右足くるぶしを骨折してしまった。	33	417	19	50~ 99
2017	3	10~11	スーパーに米の配達が一個あり、スーパーのカート台車に乗せている際に高積みした為に積んでいた米が崩れ、咄嗟に出してしまった左足の上に落ち、左足を脱臼骨折した。	56	611	5	50~ 99

2017	3	4~5	手前1.6km付近の路側帯に停車していたところ、タンクローリーに追突された。	47	221	17	30~ 49
2017	3	14~15	配達先で木製パレットにケースを積み、荷崩れがないようにラックで固定するためパレットの周りをまわっていた時、足がパレットに当たり、パレットのとげが刺さった。	49	379	8	50~ 99
2017	3	9~10	納品場にて積み荷を荷降ろし中、足を滑らし荷台から落下し、右手首を負傷した。	60	221	1	10~ 29
2017	3	4~5	トラック荷台にて資材（コンパネ、発泡等）を片付け作業中、誤ってコンパネの端を踏み、左足首をひねった。	46	522	19	10~ 29
2017	3	14~15	積込現場で荷積を終了し、ラッシングベルトで銅の丸棒を個縛しようとしていた時、ベルトを引いた反動で丸棒が1本転がり地面に落花し、右足の甲に当たり打撲した。	58	521	4	30~ 49
2017	3	13~14	建設現場に資材を届け、荷下ろしが完了し、荷台の上でシートを掛けているときに足を滑らせ、荷台から転落した。	53	221	1	10~ 29
2017	3	10~11	両面バルコニー点検のため北面の足場解体中、足場上を通行中に材料卸のため床板を外していた箇所から1段墜落し、更にもう1段墜落した（約3m）。	41	391	19	10~ 29
2017	3	9~10	ホームの荷物を軽四車両に積み込む際、腰に痛みを感じた。	41	611	19	100~ 299
2017	3	8~9	トラックの荷物を降ろしている際に、荷台にあった台車が転がってきたので咄嗟に受け止めたところ、台車の角が直撃した。	30	362	6	100~ 299
2017	3	5~6	プラットホームから納品確認をするためホームに歩行中、階段に気づかず約1m下に落下し負傷する。	54	413	1	50~ 99
2017	3	4~5	商品配達業務に従事中、目的地に北進中、出口通過して数百m付近で右にハンドルを切り過ぎ、運転ミスのため中央分離帯に激突して横転し、右足を骨折した。	21	221	17	30~ 49
			1F倉庫内作業場で、カーゴ台車を左手で持って後手に引きながら				

2017	3	20~21	移動していたとき、前進走行してきたフォークリフトの左前輪と本人が踏み出した右足小指側が接触した。本人は安全靴を着用していたが、安全カバーのない部分に接触した。	49	222	6	30~ 49
2017	3	14~15	高校にて2人で搬入作業中に、後向きで階段を上がる時に足をふみ外して体勢をくずし、搬入中の机を右ヒザにぶつけてしまった。	49	611	19	10~ 29
2017	3	12~13	荷下ろし後に本社にて給油後、トラック荷台を整理しようとした時に、荷台上のバールを踏み左足を負傷した。	45	221	3	10~ 29
2017	3	11~12	積み込んだ荷物を移動させる際に、足を滑らせてトラックの荷台から地面に落花し、左手をついてしまい痛みが生じた。	43	221	1	50~ 99
2017	3	5~6	交差点赤信号で止まっていた4t車に追突し、さらに4t車が前の大型車に追突し、弊社2t車を運転していた（51才）死亡した。	51	221	17	10~ 29
2017	3	14~15	出荷室庇の雨樋の排水が悪い為、フォークリフトにパレットを乗せ、雨樋の掃除中、フォークリフトを移動させるため、2名を乗せたままフォークリフトを移動させるため2名を乗せたままフォークリフトを下げて移動させたとき、地面の段差で揺れ、パレット上で足を踏み外し高さ約2mから落下した。	73	222	1	10~ 29
2017	3	12~13	店の駐車場でトラックからテナーを出す時にテナーが倒れ、足が下敷きになった。	41	362	4	30~ 49
2017	3	9~10	廃棄物の搬出ゴミ置場へ運搬中、キャスターが破損した為、作業台の重量に2名が耐え切れず作業者が転倒し、左手中指を切断した。	19	362	6	—
2017	3	9~10	部屋より作業台を搬出中作業台のキャスターが破損した為、板台車に横倒で積みかえようとした際、作業台の重量に耐えられずいきおいよく倒れてしまった。その際、右手小指を作業台と地面に挟まれてしまった。	49	362	7	10~ 29
2017	3	6~7	派遣先にて工作中納品完了後、トラックへ移動する際転倒し左脇	74	417	2	100~

			腹を強打した。				299
2017	3	14~15	配達作業中に雨が降って来たため、配達荷物をクーラーバッグに入れて配達に行ったところ、肩掛けがずれてクーラーバッグが落ちかけ、慌てて右親指で肩掛けを持とうとしたところ、親指が肩掛けに巻き付き、親指を捻挫した。	49	611	19	50~ 99
2017	3	11~12	積込完了後、シート貼りをした際に右手首を捻った。痛みを感じていたが、我慢してそのまま業務し様子を見ていたが、後日に配達先で荷卸し中、カート台車を引っ張っている時に右手首と右肩を捻った。	52	921	19	10~ 29
2017	3	8~9	トレーラー荷台右前方からトラクタ踊り場へ降りようとした際、右足を滑らせ地面に転落した。	56	221	1	100~ 299
2017	3	5~6	作業現場でカートを入れ替えている時に引いていた空カートが柱にぶつかりそうになったため、避けようと空カートを引いた際、背後に半分ほど荷物が積まれていた別のカートがあり、その下に踵が挟まったため負傷した。同時に引いていた空カートも両膝に当たり負傷した。	24	362	6	500~ 999
2017	3	9~10	倉庫内にて入荷商品を格納場所までフォークリフト（リーチタイプ）にてバック走行で移動中、後方確認を怠った為、進行方向に設定されているネステナー（ポータブルラック）に衝突し、腰をネステナーに強打し、右骨盤を骨折した。	54	222	3	100~ 299
2017	3	7~8	当日配達する荷物の仕分けをしている時、2t車の荷台から降りるとき、着地時に右足首を捻って外顆骨折となる。	31	221	3	50~ 99
2017	3	15~16	階段作業中、バランスを崩し荷物を支えようとした際、足を捻り転倒する。	24	413	2	30~ 49
2017	3	11~12	積込完了後に出発し、乗務員がシート養生不備に気付き、道路で停車しシートの手直しをしようとトラクターヘッドとシャーシの間に入り、シートを引っ張ったところ、手が滑り、地面に落下し	45	221	1	30~ 49

			てしまった。その際に左手から落ち、左手首を骨折してしまっ た。				
2017	3	9~10	現場でトラックのシートをかけている時に転落した。	22	221	1	1~9
2017	3	15~16	作業終了後、帰社し自らが敷地内の処分及びゴミを整理作業し、 複数（10本位）カセットボンベのガス抜き作業中に、缶の底に穴 を空ける時に発火し、その時顔と手首に火傷した。使用した工具 は片面先の尖った金槌で、穴を空けた缶は、側に置いたダンボー ルの中に入れていたが、そこに引火し、消火活動（水と消火器） した。	52	512	16	10~ 29
2017	3	18~19	運搬業務終了後、事務所に戻る途中、交差点に差し掛かった際に 信号が黄色となったので停車するためブレーキをかけたが、雨天 のため路面状況が悪く、スリップしてしまい、運転席が側壁に衝 突し、負傷した。	23	221	17	30~ 49
2017	3	9~10	10tトラックの荷台で作業後梯子から降りる時に足を滑らせてしま い、梯子を握っている右腕に全体重がかかった状態になってしま い、右上腕部分を負傷した。	61	221	1	1~9
2017	3	16~17	積み込み中、積み荷のフックを外しにいった時、トラックの荷台 から足を滑らせて下に落ちた。	63	221	1	10~ 29
2017	3	9~10	荷さばき場に駐車していたトラックの荷台で荷物を積みつける作 業をしていた際、長細い荷物を持って荷台へ積み込もうとしたと ころ、前方を気にして手元を見ていない状態で荷物を床に置いた ため、荷物と床の間で左手の指を挟み痛みを感じた。	27	611	7	50~ 99
2017	3	18~19	終業点呼を事務所で行い、自分の乗用車駐車場に歩いて行く途 中、何かに躓き転倒し右足を捻った。	63	417	2	30~ 49
2017	3	10~11	合流しようとして停止車線で一旦停止した際、後方から来た相手方に 追突された。	47	221	17	100~ 299
			事務所横倉庫内で、眼鏡を直しているところを発見する。鼻血が				

2017	3	16~17	出っていたので問い掛けたが「わからない」と答え、再三質問したが受け答え出来ず、会話も不能であった。頭部静脈が裂け内出血をしており、外傷も打撲痕らしきものがあったので、社内倉庫で何かの作業中に転倒したと思われる。	52	999	2	10~ 29
2017	3	9~10	引っ越し先で積み込みする前に、同じ場所で引っ越し作業をしている業者がいたため、とりあえず待機しようとトラックを止め下りようとした時にバランスを崩し、足の甲の外側からつき骨折した。原因は現場のアパートが狭かったため車が通れるスペースをとろうと思い、山側の方にトラックを寄せ過ぎてトラックから下りようとしたとき、狭過ぎてバランスを崩し、右足の甲を骨折した。	39	221	3	50~ 99
2017	3	17~18	荷物の搬送が終了し、トラック内の荷物を整理して次の店舗に向かうため、トラックの荷台から降りようとしたとき、雨でトラックの荷台も濡れた状態になっていたため、足を滑らせて地面に落ちた。	46	221	1	10~ 29
2017	3	9~10	製油所内積場で当該ドライバーが積込作業中、隣の積場で油の抜き取り作業をしていた作業者の手順間違いにより、抜き取り作業用のホースが受入缶より外れてホースが暴れ、積場内に油が飛散し、当該ドライバーの作業服に付着した。また飛散した油の一部が当該ドライバーの左目に飛沫となって入った。	46	519	12	50~ 99
2017	3	19~20	配達に向かう際、入り口にあったネットに気付かず躓き転倒し、左手首を捻った。	37	379	2	100~ 299
2017	3	8~9	大型トラック（ウィング車）に荷物（主に新建材）の積込がほぼ完了し、固定して荷締め作業中に荷締機のギアが外れ、勢いが余って後背部より荷台から地上に落下した。（ヘルメット、安全靴着用）	43	221	1	50~ 99
2017	3	11~12	食品の仕分け作業中、調味料の入った缶を自分の足の上に落としてしまった。	35	529	4	50~ 99



2017	3	15~16	駐車場において、トラックの荷室内で空ケースの整理を行っていた際、空ケースを積み上げようとしたときに、荷室床面が雨で濡れていたことで足を滑らせて後ろに転落し、床に置いてあった空ケースで尾てい骨を強打してしまった。	50	221	2	100~ 299
2017	3	9~10	現場で荷降ろし後、トラック高台に固定（残材）後ろ向きで荷台から飛び降りたところ、あおりの角に左足をとられ落下転倒し、左大腿骨転子部を骨折した。	62	221	1	1~9
2017	3	6~7	作業のため車庫内にある車を移動させようと運転席に乗車したが、何かを思い出して降りたところ、近くに立て掛けていたタイヤの中に左足が入り込み、そのまま転倒して足首が逆折れした。	50	911	3	30~ 49
2017	3	22~23	路上で工事用車両として待機中、規制内に入ってきた一般普通車両に追突された。	41	231	17	10~ 29
2017	3	15~16	大型生コンクリートミキサー車の洗車作業中、シュート部を持ち上げようとしたところ腰を捻った。シュート部が重い為、腰に負担がかかったと思われる。	45	221	19	10~ 29
2017	3	13~14	本社事務所で、掲示板（ホワイトボード）の高い所に掲示（マグネット）するため、イスの上に上がって掲示しようとし、イスから落ちて右手首を机の角にぶつけた。	55	379	1	10~ 29
2017	3	10~11	構内で1人で荷降ろし作業をしている時、一番上の荷物を下ろそうとした際、落下した荷物を右手で支えた時、荷物の重みの衝撃で右手首を負傷した。	30	611	4	50~ 99
2017	3	9~10	3ヤード内に於いて、荷造りに使用する材木の束をトレーラー据付の工具箱から取り出し、荷台上に上げる作業中、そのうち数本が束から抜け落ち、左足小指を直撃した。安全靴を使用していたが、つま先の鋼板部分から外れた位置にある小指に当たり骨折した。	54	522	6	10~ 29
			引っ越し作業中、4Fから冷蔵庫を2人で抱え、階段を使い下ろし				

2017	3	14~15	ていた。階段は狭く傾斜があった。本人は下側を担当し、上側の担当が重さに耐えきれず手を放したため冷蔵庫を1人で受け止める形となり、左肩を脱臼した。	24	612	19	300~ 499
2017	3	9~10	2人で金属製の保管庫を搬出している時、階段に差し掛かり下側を担当した。降りている際に人が通りかかったので一旦立ち止まった際、ガムテープで固定していたスライド扉が反動でテープが外れ、右手薬指を挟まれ骨折した。	30	611	7	1~9
2017	3	8~9	荷物を配達する際、台車を歩道に置いて4段ある階段を、手で荷物を持って降りていた。両手で抱える荷物で足下が見えにくく、最後の4段目を降りる際に足を踏み外し、左足の中足骨（3番と4番）を骨折する。	35	413	19	1~9
2017	3	19~20	ホーム内で荷積作業中、荷物を持ち上げた瞬間に腰に激痛がはしり立てなくなった。	47	611	19	100~ 299
2017	3	7~8	廃タイヤの荷卸場所で、トラックからタイヤを降ろす業をしていた。運送中にタイヤの一部が崩れており、崩れて不安定だったタイヤが落下し、ドライバーの頭に当たり負傷した。	51	529	4	30~ 49
2017	3	19~20	配達に行くため車を駐車し、120サイズ位の荷物を持ち、車外に降車する際、社内の階段を左足で降り、右足で地面に足をついた。その際、5cmの段差に気付かず、右方向にバランスを崩し、足を捻挫した。	51	417	3	30~ 49
2017	3	11~12	トラック荷台内で荷降作業をしている際、コンパネ板で仕切っていた奥へ荷物が入った。その荷物を取り出すためパレットに積んでいた高さ60cmくらいの鉄製の荷物を足場にして取り出したあと足場から降りるとき、パレットの辺に右足が引っ掛かり、足首を捻挫した。	32	419	3	10~ 29
2017	3	10~11	本社前駐車場でプレカット材を積み込んだ後、荷台部分のあおりをロックしていたとき、両手で支えながらあおりのキャッチを固定中、支えていた左手が滑り、右手を挟まれた。	53	221	7	10~ 29

2017	3	8~9	現場の待機場所でブロックを降ろす準備中に、足場が悪くてトラックの荷台でよろけてトラックの荷台から落ちた。	52	231	1	1~9
2017	3	18~19	倉庫内にて、立ててあった木製のパレットが左足首と甲の付け根に倒れて足へ接触し骨折した。	36	379	5	1~9
2017	3	10~11	物流センターで荷降ろし中、荷物を持ち上げた時、腰に違和感を覚えた。	46	611	19	10~29
2017	3	9~10	荷物の荷降ろし作業時に、被災者が荷物を引っ張り持ち上げようとしたところ手が滑り、その勢いで転倒した。転倒した際に置いてあったパレットに顔をぶつけ、咄嗟に床へ左手をつき左手首を骨折した。	59	611	2	30~49
2017	3	13~14	顧客先で複合機の搬入作業中、1台を4人での担ぎ上下に1名ずつ補助者をつけ、1Fから2Fへ上げていた際、階段の途中で上がらなくなってしまい、左下側にいた被災者が踏ん張り上へ押し上げた際、左ひざに違和感を感じ左ひざじん帯を負傷した。	44	921	19	50~99
2017	3	12~13	荷物を持って階段を下りる際に足を踏み外し、左足を捻った	25	413	19	100~299
2017	3	14~15	出発点呼し飼料の積込作業に従事中、積地に入構し作業を開始した。積込作業中に一部荷崩れを見つけ、手直ししようと右あおり上に登った。左手で押さえ右手で荷物を直そうとしたところ足元が滑り、右足が外れて落下し被災した。その際に左手と臀部を打ったが、臀部には問題ない。なお、あおりの幅は15cmしかなかった。	45	221	1	10~29
2017	3	18~19	荷物の（ターミナル）のベース内で荷降ろしをしようとして荷降ろし装置（コーハンデッキ）をセットしようとして（コーハンデッキを置こうとして）、コーハンデッキの先端部とトラックの荷台の間に左手中指の先端部を挟み怪我をした。	39	221	7	30~49
			トラックに積んでいるブロイラーケース（63kg）の18個の積み下				

2017	3	19~20	ろし作業中、トラック荷台とホームの間には25cm程度の段差があり、引きずりながら荷降ろしをし、最後のケースを積み下した際、右肩に痛みがはしった。	45	611	19	1~9
2017	3	11~12	搬入作業中、ダンボール2箱を玄関前に仮置きする際、しゃがんだ時に痛みがはしりぎっくり腰になった。	46	921	19	30~ 49
2017	3	5~6	事業所から配達に向かう途中、トラックの荷台から音がしたので、路肩にトラックを止め、荷物を確認しようとしたところ、荷崩れを起こしていたのでステップに登って荷物を直そうとしたところ、滑り落ちて左腕から道に落下し、左手首下のあたりを負傷した。	37	221	1	50~ 99
2017	3	13~14	集荷先に到着し、隣の畑の用水路に沿って駐車し、トラックの後方観音開きドアを開き右側ドアをストッパーに固定させる為、用水路の側溝の縁を足場に使いドアを固定させようとした時に足を踏み外してしまい、仰向けの状態で側溝に転倒し、背中や右肩を強打した。	48	418	2	100~ 299
2017	3	5~6	ホーム上仕分作業にて荷物を所定の台車に移そうとした時、当該荷物のゴムの巻物が重くて（50キロ）、円柱形のため扱い難く、台車を固定しないとひとりでは動く。両手で引きずって台車から台車へ移動させようとした際に台車が動いてたため、右足の上にと落ちてしまい、右足甲を骨折した。	53	611	4	100~ 299
2017	3	2~3	4tトラックから降りる際、体を支えていた手が滑り、キャビンから落下して地面に手をつき、体の重心が手に掛かった。	54	221	1	50~ 99
2017	3	7~8	構内にて重さ390kgの木枠の商品をフォークリフトで運んでいた際、サイドブレーキを確実に引いておらず、また商品を地面に着地させないままフォークリフトから離れてしまい、フォークリフトが自走し、追いかけて停止させようとフォークリフトの前方に行ってしまう、商品の木枠が左足に接触し負傷した。	59	222	3	30~ 49
			空き地で片付け中に、あおりを開けて立て棒を入れようとした				10~

2017	3	16~17	時、手が滑って足に落とし、左足先を骨折した。	50	221	4	29
2017	3	12~13	トンネル内で渋滞中（被害者のトラックは停止していた）、後ろから追突された。	53	231	17	10~ 29
2017	3	10~11	配送業務のためバスで走行中、木の枝がトラックのキャビン上に当たったので路肩に車を止め、雨漏りがしていないか確認するため運転席から上に登ろうとしていた。右足の靴を脱ぎ、座席に足をかけ、キャビンの上に登り確認し降りようとする際に運転席のドアが閉まってしまったため、荷台につかまりゆっくり飛び降りた際、靴を履いていない右足踵を骨折した。	39	221	3	30~ 49
2017	3	17~18	被災者は、当社敷地内の資材置場に道具を取りに行っていた。資材置場の目の前に停めてあった原付バイクが邪魔になり移動させていたところ、原付バイクが右側に倒れてきて右足に当たり負傷した。	50	231	6	10~ 29
2017	3	10~11	納品口付近で、納品完了後に空台車回収のために積み込み作業中、下降中のパワーゲート上で移動しようとして足を踏み外し、70~80cmの高さから地面に着地した際、衝撃で腓骨上端部を骨折した。	43	221	1	10~ 29
2017	3	8~9	営業所にて荷降ろしのための検品作業中に、体勢を崩し、大型トラックの荷台より落下した。	50	221	1	30~ 49
2017	3	17~18	Aが荷降ろし中、フォークリフトで荷物パレットを荷台より降ろし後退したが、手伝いであおりを上げようとした時に右半身とAのフォークリフト後部が接触して、被災者が転倒し、右足首と右手を負傷した。被災者は荷卸し待機中で、Aの次に荷降ろしする予定だった。	46	222	6	100~ 299
2017	3	4~5	出発前点検を終えて、点呼を受けるために運転席から降車する際、3段目（ステップ）から1段目へ足をかけた時に踏み外し、後ろ向きで着地した際にバランスを崩して、後ろ側へ倒れそうに	46	221	1	10~ 29

			なった時、隣のトラックバンパーで腰を打撲した。				
2017	3	15~16	営業所で荷降ろす際、荷箱最後部の長尺物荷物を降ろそうとした時、天候が雨だった為、荷箱最後部の地面が少し濡れており、左足が滑り荷物を流す為のベルトコンベアの角の鉄枠で左足を打撲し、そのまま荷卸し場のホームに倒れ込んで、左足をベルトコンベアのホーム側土台に固定している鉄枠で打撲した。	25	719	3	30~ 49
2017	3	14~15	派遣スタッフとして事務所移転作業に従事中、12号館入口付近で歩いている時にドア止めに躓き転倒し、左膝を打った。	43	417	2	50~ 99
2017	3	6~7	トレイ他の荷台で鋼材の荷締をしていた時、荷締機の不具合で跳ね飛ばされた。荷台から落下した様だが当時は誰も見ておらず状況は不明である。本人も記憶が飛んでいるのでどのように落下したのか、何をしていたのかが分からない。	27	379	1	10~ 29
2017	3	0~1	会社から工場へ行く途中、交差点で黄点滅で進入したところ、右側から車が衝突した為、首と腰を強く打った。	37	231	17	1~9
2017	3	13~14	セメント工場でフレコンセメントを積み込み後、場内を出て、道路路肩でシート掛け作業をしていた。トラックのハシゴを荷物の上に足をかけ、左手を荷台アオリ上部にかけ、右手でシートを強く引いた時、左手がすべり地面に落下した。	56	221	1	10~ 29
2017	3	8~9	敷地内にて、コンテナの荷おろし作業中コンテナから約1m下の地上へ降りる際、後ろ向きでコンテナのステップに右足を掛けたが、雨でステップが濡れていた為、右足を滑らせ受傷した。	40	221	1	1~9
2017	3	8~9	店のホーム上で荷卸作業中、壁にたてかけていた金網（荷物）が倒れ、作業していた当該運転手の左ふくらはぎに直撃し、左下腿挫創のケガを負った。	34	611	5	10~ 29
2017	3	14~15	大型（10t）トラックの荷台上で積み込み作業中、コンパネ（板）を移動させる為に屈んで引っ張った時に、雨が降っており滑り易い状態だった為、足を滑らせてトラックから落下した。	34	221	1	10~ 29

2017	3	10~11	倉庫にて大型車に荷物積み込み作業中、ボデーアオリ戸を閉めようとしている時、閉まった時に手をはなすのが遅れてアオリと中柱の間に右手中指先を挟んでしまった。	66	221	7	30~ 49
2017	3	14~15	トラックへの積み込み作業中、下に置いてある道具を取る為、高さ1m位の脚立を50cm程降りたところで足を滑らせ、バランスを崩して重心が後ろに移り、右足に負担が掛かり負傷した。	56	371	1	10~ 29
2017	3	16~17	商品積み込みの為センターに接車の際、A車・B車共にバース接車の為に後部ドアを開けていた。開閉はB車の方が早く接車角度が少しずれていた為車両を前進させた際、A車ドライバーが後部右側のドアを開閉し、フックをかけようとした際にB車の左後部のドアが後頭部に接触し、はずみでフックをかけようとしていた右腕をドアの間にはさまれた。原因は両者ドライバーの確認不足である。	39	231	7	50~ 99
2017	3	7~8	配送業務研修指導のため、運転手の横乗りで業務遂行中、頭痛がして具合が悪くなったため、トラックの助手席にて仮眠をとりながら事業所へ戻り、そのまま寝かせていたが様子がおかしいことから救急搬送した。	48	999	99	—
2017	3	9~10	事業場敷地内にて仕事前の準備中、シートをボディの上に載せて動かない様に固定している時に落下し、左側を下にして倒れた。	55	221	1	10~ 29
2017	3	16~17	配送先から次の配送先へ行く途中、道路を直進して交差点を通過後、考え事をしていたため、反対車線沿いに植えてあった街路樹に衝突し、横転して意識を失った。	55	221	17	10~ 29
2017	3	8~9	得意先まで荷物を運び、一人で荷卸をしてい時、雨のため荷台にタオルを敷いていたため、荷台に乗った瞬間に滑って倒れ、右足をひねった。	36	221	2	10~ 29
2017	3	14~15	作業場と車を接続する場所である荷車バースにて、車の荷台の中で作業を終え、ホーム（作業場）へ移動する際に車とホームの間に20cm位のすき間があり、そのすき間に右足を落とし、股関節と	53	414	1	100~

			腰骨を強打した。その後、激しい腰痛が生じて救急搬送され、権幕炎を起こしていることが分かった。				299
2017	3	5~6	ホームより台車がコンテナ車へ落ち込み、100キロぐらいある鉄の台車を二人で引き上げようとした。被災者が下から台車を手の力だけで持ち上げようとしたが、持ち上がらなかった為に左膝も使い無理に押し上げた。その後、作業中に痛みが強くなり、足が曲がらなくなり、大きく腫れあがっていた。	58	362	19	50~ 99
2017	3	20~21	構内で引越荷物の積入作業を行う為、ターミナルホームへ上がろうとした。ホームまでの高さが150cm程あった為、トラックの荷台から移そうとしたが、上がりきれず滑ってしまい、トラックとホームの間が60~70cm程開いていて、その隙間へ落ち、背中と後頭部を強打した。	58	417	1	10~ 29
2017	3	19~20	海上コンテナから荷物をトラックに荷台に積み込む作業を行っていた。積み込み作業終了後、トラックの扉を閉めた後に、ラッシング（荷物を固定する物）を取ろうと扉を開いたところ、ラッシングカバー2本が倒れてきて、頭部及び顔面左側に当たり怪我をした。	40	521	4	50~ 99
2017	3	9~10	引越搬出作業時に、階段2階から1階へ差し掛かる場所で足を滑らせ転倒した。TVを持っていたため臀部を強打し、TVを庇い左手を強打した。作業時は小雨が降っており路面が濡れていた為、リーダーが注意して運搬する様に指示を出していた。	21	413	1	30~ 49
2017	4	22~ 23	営業所車庫にトレーラーを入れたあと車高灯の左後部が点灯していなかった為、脚立（2m位）に上り、車の屋根に乗って車高灯LEDを点検したところ、電気は流れていたが、LEDがつかないことが分かった。その後、右足から脚立に足を下ろして降りようとした際に脚立が倒れて、危ないと思い下へ飛び下りたところ、左足踵を強打し骨折した。	48	371	1	50~ 99



2017	4	11～ 12	荷物配達先宅の階段を踏み外し、足首をひねり骨折した。	36	413	19	30～ 49
2017	4	10～ 11	配送先で荷降し後、回収容器をトラックに運び、積み込み作業をしていた際に、容器が入った台車をホーム上でトラックコンテナ付近まで後ろ向きに引っばっていたところつまずいて、転倒して地面に落下し、右手をついた際に右手首を痛めてしまった。	49	418	1	50～ 99
2017	4	13～ 14	当社ホームにて、200kgのドラム缶を移動する為にななめにしようとして手前に引っばったがバランスがくずれ、ドラム缶が元にもどった時に並んでいたドラムとの間に右手人さし指をはさみ、内側1cm位を切ってしまった。	36	611	7	30～ 49
2017	4	16～ 17	本社配送センターでトラックへ石膏ボードを積込中、フォークリフトより降車した際にコンクリートの窪みに左足が入りひねった。	44	417	19	100～ 299
2017	4	13～ 14	土場でワイヤーで束ねられた丸太（カラムツ）を、フォークリフトで荷台からおろし、ワイヤーを外すため丸太の上に上がり、ワイヤーを外しておりようとした時、上部にあった丸太（径約24cm、長さ約3m）が1本ズリ落ちてきた時、左足甲が挟まれて受傷した。	65	712	7	30～ 49
2017	4	11～ 12	物流倉庫にてカゴ台車を片付け中、カゴ台車を後向きになって引いていたとき、荷物が置いてあることに気づかず、荷物にぶつかり台車と荷物の間に挟まれた。	74	362	7	30～ 49
2017	4	15～ 16	荷主より運搬依頼があった産業廃棄物を収集に出向き、4tトラック荷台に積込作業中、荷を荷台後方に押し詰めていた時、押した力が強かったため力があまって身体のバランスを崩して、荷台上より1m50cm位下の地面に落下した。	61	221	1	10～ 29
2017	4	10～	負傷者が伝票を見て構内を歩いていたところ、バックしてきたフォークリフトにひかれた。リフト運転手は空になったパレットを床からトラックへ積み、その後バックする際に左後方は確認し	63	222	6	30～

		11	たが右は確認不足であり、負傷者がリフト右から後方に向かって歩行中に、バックしてきたリフトにひかれた。				49
2017	4	13～ 14	当事業所車庫にて4tトラックにパレットを積み込み、荷台のあおりをあげた際、左肩を捻り負傷した。	45	221	19	10～ 29
2017	4	3～4	大型トラックにて走行中、片側1車線（中央分離帯なし）の直線道路にて、センターラインを越え上り車線に進入した際、対向車線（上り）を走行していたダンプカーと正面衝突した。その際に全身を強く打ち、心肺停止の状態に救急搬送されたが、病院にて死亡が確認された。	43	221	17	10～ 29
2017	4	18～ 19	会社敷地内において、業務を終え車輛の荷台の不具合を修理しようとしていたところ、高さ80cmの荷台から誤って足を踏み外し落下した。	59	221	1	30～ 49
2017	4	20～ 21	お客様ホーム上で、フォークリフトを使用して、パレット貨物を整理していた時に、他のパレット貨物が到着したため、急いでリフトを元の位置に移動しようとした。その際に、リフトのフットペダル操作ミスにより体が投げ出され、惰性で動いていたリフトと壁の間に左大腿部が挟まれた。	37	222	7	30～ 49
2017	4	9～ 10	現場へ10tトラックで山留材を搬入し、荷卸しの準備をする為、足場の悪い山留材の上に乗って固縛解除作業に入った。固縛場所は2ヶ所あり、前側のレバーブロックを緩め、続いて後方のもう1ヶ所を緩めようと後方へ体を回転させた時、足を滑らせ留材の一段目の上（地上より約1m90cm）から墜落した。	59	221	1	10～ 29
2017	4	15～ 16	倉庫内でゼリー（6箱ひとくくり）約6kg程度を持ち上げた時に、つま先立ちで積んだ為、体勢に無理があり痛みを感じた。	37	611	19	100～ 299
		20～	営業所駐車場にて、トラック内から倉庫へ什器のパネルを荷降ししている作業中、パネルが台車に50台平積みされており、その重い台車を1人で引っ張り出そうとした社員を当事者が手助けしよう				10～

2017	4	21	として、トラックの後ろで上昇中だったパワーゲートリフトに飛び乗った際、左足先がゲートと荷台の間に挟まり、左足の親指・人差し指・中指を骨折した。その際に体は前進しようとしていたため、反動で負担がかかった右膝も骨折した。	38	221	7	29
2017	4	16～ 17	コンテナ左側面の両開き扉を開けた時に、ロールボックスが手前ドライバー側に移動してきたため、両手で支えようとしたが支えきれず、ロールボックスが落下する時によけきれず、頭と腰に当たり負傷した。	58	362	6	10～ 29
2017	4	7～8	積荷の空オリコンを他の車両に移し替えしようと、空オリコン（折りたたみコンテナ）を持ちながら前方を向き、荷台より降り着地した際に右足を捻り、くるぶし付近の骨にヒビが入った。	58	417	3	100～ 299
2017	4	6～7	飼料バルク車から飼料タンクへ荷卸し作業中、タンクのはしごから下りる際、安全帯を外した後に右手を滑らせ地面へ落下し、頭・背中・腰を強打した。	55	391	1	50～ 99
2017	4	10～ 11	荷物の積み込み作業の為、冷凍倉庫の3番ドックシェルターに接車したあと、積み込みが作業が終了し後方の観音扉を閉める為、もう一人のドライバーにトラックを2メートルほど前進してもらい、後ろにまわって観音扉をしめようとしていたところ、トラックが自然にさがってきて、トラックとドックシェルターの間に両足の太腿をはさまれた。	35	221	7	100～ 299
2017	4	7～8	庫内においてラック上の商品を降ろそうと片手で棚の支柱につかまり、筋交いに片足を置いて作業をしていたところ足を滑らせ床に落下し、背面を強打した（高さ1.5m程）。	34	419	1	50～ 99
2017	4	3～4	自社にて点呼を終了し、積地へ向かうべく出庫したあと、対向車がセンターラインを越えて自車の方に向かって来たため、避けようと左側にハンドルを切るも、ガードレール等に阻まれ、正面衝突となった。	30	221	17	100～ 299
			会社倉庫内にて、配送品の洗濯機を乗せるため、台車が6台重なっ				

2017	4	20～ 21	た状態の一番上の台車（高さ90cm）を取ろうとしたところ、上から二番目の台車が動いてしまい、右足に落下し、右大五趾を骨折した。	29	362	4	30～ 49
2017	4	19～ 20	納品業務での仕分けミス、及び検品の確認不足が頻発するドライバーの添乗指導期間中、口頭で注意をしたが良くなることなく、ストレスが限界に達し暴行に及んでしまった。運転中にバインダーを投げつけたり、納品業務中に殴る蹴るの暴行をしたうえ、車庫帰着時にシフトノブ（20cm程のギア変更ノブ）で頭を小突いてしまった。	46	921	90	100～ 299
2017	4	16～ 17	製品の置き場からユニック車の荷台に積み込みをしているとき、ユニックで製品（コンクリートブロック、約35kg）を持ち上げたまま荷台のブロックを整理し際に、挟搬機にしっかりブロックが固定されておらず外れてしまい、荷台を整理していた手の上にブロックが落下し負傷した。	54	529	4	10～ 29
2017	4	14～ 15	倉庫構内でトレーラのウイング台車の扉を開放後、荷台にて荷物を積む前の荷台床に丸めたシート（重さ20～30kg）を敷くため、荷台後方から前方へ押しながら広げようと前かがみになりシートへ力を掛けた時、足元が滑り前方へ転び、右腕ひじを脱臼し靭帯を痛めた。	46	221	2	10～ 29
2017	4	13～ 14	商品積込作業中、商品（住宅用の床）がずれて重ねてあった為、足を踏ん張り力を込めて手で押して直していた際、足に力が入りすぎて右足アキレス腱が切れた。	68	611	19	30～ 49
2017	4	19～ 20	荷物を積み終わり、商品の荷崩れを起こさないようにトラック荷台の最後部で荷締機を使用していた際、右足に痛みがはしった。	56	921	19	50～ 99
2017	4	8～9	住宅建築現場に4トントラックで住宅壁材を納品に行き、荷台から壁材コンクリート製（2×3m、厚さ5cm、70kg）を降ろす際に、他社の社員が玉掛けしユニック車を操作し降ろしているところ、トラックの荷台にいた被災者が壁材のズレを防ごうと屈んだ時に	32	611	19	10～ 29

			腰を痛めた。				
2017	4	1～2	製品のラップをはがしている時に自分の足につまずき、地面に足を着いた衝撃で骨折した。	42	911	2	100～ 299
2017	4	16～ 17	荷扱い中、積載車上で横に移動する際に左足を踏み外し、柱に左肩を強打し負傷した。	42	221	3	30～ 49
2017	4	10～ 11	荷物の配送先構内にて、10tトラックの荷台から積荷（乳製品）を降ろす作業中、荷物を引き出すため足を踏ん張った際に受傷した。	52	611	19	50～ 99
2017	4	1～2	野菜売り場前にて、ウイング車（10tトラック）のサイドパネルを開けた状態で荷直し作業を行っていたところ、周辺の明かりが少なく荷台内が薄暗かったことと、積荷（約20kgの箱）を両手で抱えていたために足元が見えづらい状況だったことから、移動中に荷台から足を踏み外して約1m下の地面に落ち、左踵を負傷した。	38	221	1	10～ 29
2017	4	21～ 22	支店構内の駐車場にて、荷物の積み換え作業中に、トラック後部荷台近くに側溝があり、夜間で足元が暗く見えづらかったため足が側溝に落ち、右足膝を側溝に強打した。	46	416	2	10～ 29
2017	4	12～ 13	大型ダンプ（12t車）に砂利を積み納品のため走行中、足元に小物を落としてしまい、それを拾おうと一瞬目をそらしたときにセンターラインをオーバーし、対向車の大型自動車に激突した。	47	221	17	1～9
2017	4	17～ 18	お客様構内において、集荷した荷物を荷台にのせている時、荷物の整理をするために荷台に上がる際にバランスをくずし、後ろ向きに転落し、左手を地面に打ちつけた。	42	221	1	100～ 299
2017	4	10～ 11	配達先にて車両荷台より荷卸し作業中、重量物をトラック荷台よりホーム上に降ろす際、破損しないようプラスチックパレットを敷き、その上を歩いていた時にパレットのくり抜きの穴に左足を挟んでしまい、足の甲を捻挫した。	58	379	2	50～ 99
		17～	運行後、車庫にてダンプ荷台の清掃作業をしていたところ、誤っ				

2017	4	18	て足を滑らせ荷台上で転倒し、右手首を荷台上に打ちつけた。	47	221	2	1～9
2017	4	7～8	商品の荷降ろし中、4トン車両の荷台シャッターを開けようとしたが、荷物に引っかかり開かず、素手で開けようとしたところ勢いよく開いてしまい、右手薬指をシャッターに挟み骨折した。	47	221	7	100～ 299
2017	4	23～ 24	積荷の搬入先構内に自社トラックを止め、深夜業務開始予定であったため、仮眠後構内にあるトイレに行き、自社トラックに戻る際に階段でつまずき転倒した。	47	413	1	100～ 299
2017	4	11～ 12	配達荷物を取るため荷台に上がり、四つんばいで後方へ降車するとき、右足から縁石に着地し、左足を着地したときにバランスを崩し、左足首を捻って全体重がかかり骨折をする。	53	221	19	50～ 99
2017	4	12～ 13	トラックの荷台にて荷物の整理をする際に、不安定な体勢で荷物を引き上げた為、バランスを崩し膝の外側から内側に向けて引き上げた荷物を落下させた。	53	611	4	300～ 499
2017	4	19～ 20	配達時にお客様宅玄関前にて、段差のあるコンクリートにつまずいて転倒し、左膝皿にヒビが入った。	45	417	2	30～ 49
2017	4	15～ 16	乙車両（トラック）が駐車中に、甲車両（トラック）が乙車両の側面を通過しようとして走行した際、甲車両から鉄製の荷台用のラックが落下し、乙車両の荷台部分に衝突した。ラックは乙車両の荷台からはね返り、乙車両の近くで作業中の被害者の足に当たり、被害者が負傷した。	37	221	4	1～9
2017	4	13～ 14	荷卸し作業をしている時に、ストッパーをかけなかったため、プラットフォーム上に止めて置いた台車が動き出して、プラットフォームから落下し、被災者の左わき腹に当たった。	60	362	4	30～ 49
2017	4	12～ 13	積み込み作業中、サイロ積込場に車両を停車させ、被災者が車両の梯子を登ったとき、頭上の梁に頭部を強打し、トラクターの踊り場に転落した。	56	415	1	50～ 99
		14～	工場での積み込みが終了してあおりを閉めようとしていた時、雨で				10～

2017	4	15	あおりがぬれていて手が滑り体勢が崩れ、腰に激痛がはしった。	51	221	19	29
2017	4	9～ 10	平場商品を棚の2段目（高さ約180cm）にピッカーフォークで格納した後、パレットがあるつもりで足を踏み外して体勢を崩し、床に落下した。	52	222	1	100～ 299
2017	4	6～7	荷卸先待機場所に荷台のシートをはがし、キャビン上の台に載せようとした時、左足がアオリに引っ掛かり転落し骨折した。	59	221	1	10～ 29
2017	4	6～7	トラックターミナル内で、トラックの荷台上で配送する荷物（陶器性の便器が入った段ボール、1つあたり約40kg）を積み上げる作業をしていたところ、腰にビリビリと痛みがはしり、痛みで状態を反らしたときに首にも激痛がはしり動けなくなった。	47	921	19	10～ 29
2017	4	18～ 19	置き場車庫にて、作業に必要な用具等をトラック荷台に積み込む作業をしていた。車庫の屋根上においてある用具等を、労働者が、トラックの荷台にいる当事者に手渡しで積み込む作業中に足元のバランスが崩れ、トラックの荷台にいた当事者が飛び降りて負傷した。	65	221	3	10～ 29
2017	4	12～ 13	積込場所で鉄骨荷物を積む際に崩れそうになり、とっさに右手で押さえようとした際に負傷した。	55	521	5	10～ 29
2017	4	12～ 13	センター構内の傾斜のある場所で、キャスター付のカーゴテナーをトラックに積むために、リヤゲートに載せてカーゴテナーを片手で押さえながら、片手でゲートのリモコンを操作してゲートを上げたところ右足を挟み、右足親指に怪我をした。	47	221	7	30～ 49
2017	4	10～ 11	倉庫内で畳んだオリコン（10段くらい）を運んでいたところ、オリコンが崩れ、前のめりに転倒した。	63	379	5	100～ 299
2017	4	10～ 11	配送センターの積み込み場からトラックの荷台に荷物の入ったカゴ台車を積み込む時に、押し上げる際に左足を伸ばしたとき、左下腿部を負傷した。	48	611	19	10～ 29
			貨物搬入先近くの路上で待機中に、車両の整備をしようとして車				

2017	4	7~8	輻と歩道を跨いで脚立を立てて登ったところ、バランスを崩して脚立ごと転倒し、約90cmの高さから落下した際に顎を切り、股間を打撲した。	61	371	1	10~ 29
2017	4	17~ 18	館内にて両手に商品を持って移動中、商品をかけるラックに左足を引っ掛け転倒し、左膝を強打し、左膝蓋骨骨折と診断された。	47	379	2	300~ 499
2017	4	9~ 10	車両の搬入先の車両センター構内の建物の2階の事務所に向かう際に階段を踏み外して足首を捻り、左足首付近を捻挫した。	49	413	2	10~ 29
2017	4	0~1	当社配送先センター内において、荷物の野菜を降ろす作業中に、上の方の荷物を取る際、荷台にあったパレットを踏み台代わりに乗った時にパレットが滑り、荷台に落ちて右足を負傷した。	57	221	1	30~ 49
2017	4	20~ 21	水4ケース（48kg）を配達に行き、荷物を下に降ろした際に腰を痛め、椎間板ヘルニアと診断された。	31	611	19	50~ 99
2017	4	17~ 18	商品納品先の荷捌き場で、トラックの車両庫内より菓子ケースを下ろすとき、後方の足元を確認せずに足を踏み外して左向きに転倒し、左手で体を支えようとした際に手首を骨折した。	53	221	1	100~ 299
2017	4	10~ 11	荷車（コンビ）の商品（総重量約100kg）をトラックに積み込むべく、坂道を押している際に、右肘と右肩に痛みを感じた。	62	362	19	10~ 29
2017	4	21~ 22	トラックの荷台で積み荷を固定しようと木箱（257×102×25cm）を飛び越えようとした際、木箱に足をひっかけ転倒し、右足首外側くるぶし下を剥離骨折をした。	49	522	2	10~ 29
2017	4	17~ 18	トラックの荷台にシートをかける際に落ちた。	23	221	1	30~ 49
2017	4	11~ 12	引越業務のため、お客様の引越先へ向かうため道路を走行中、居眠り運転のため、赤信号で停車中の前車両へ追突し、背中と腰を打った。	32	221	17	1~9
2017	4	8~9	営業所内で積みのチェックをしている時、チェックがおわり荷物を見ながら荷台から降りる際、地面に段差があるのを見ていな	42	711	3	50~ 99



			かったので降りた時に足をくじいた。				
2017	4	11～ 12	納品場所に到着後トラック荷台から積荷（洗濯機）の荷降ろし作業の際荷物を後ろ向きに引っ張っていたところバランスを崩し、左足首を捻じり負傷した。	43	417	19	30～ 49
2017	4	19～ 20	ドライ配送センターにて、トラック荷台への商品積み込み作業終了後、テールゲートリフトを格納するために車両を前進させようと、テールゲートリフトから段差約15cmのドックに降りた時、左足を捻り負傷した。大したことはないと思い、そのまま業務を遂行したが、痛みが増した。	52	221	1	100～ 299
2017	4	14～ 15	鉄筋加工工場内にて積込作業中に、荷台上で積込した鉄筋の束から玉外したワイヤーを引き抜こうとした際に、バランスを崩して荷台上から転落した。事故当時、ヘルメットのアゴ紐をしておらず、工場アスファルトに右側側頭部を強打した。	50	221	1	10～ 29
2017	4	21～ 22	アスファルト合材工場で、大型ダンプにシートを積む為、横付けした台からダンプの荷台に昇ろうとした際、地上に落下した。	66	419	1	10～ 29
2017	4	13～ 14	マンション2階のお客様宅へ配達に行った時、普段はエレベーターを使用するが急いでいたため階段で上がろうとした際、前方の確認不足により、階段の飛び出ている踊り場部分に激突し、頭部を裂傷した。	58	418	3	50～ 99
2017	4	14～ 15	洗車時にステップから降りるとき、左足のひざ上部をステップとステーに強打した。	57	221	3	30～ 49
2017	4	11～ 12	1階構内にて納入先に届けるため製品（高さ1mのロール紙）をトラックの荷台に積みこんだ後、トラックの後方から降車するためにロール紙の上から降りようとしたところ体のバランスを崩し、高さ2mの位置より落下し、左足の踵を骨折した。	48	221	1	30～ 49
2017	4	11～ 12	倉庫ではしごを使用して、ラックの上の在庫を確認していたところ落下し、左後頭部と左胸を強打した。	50	418	1	100～ 299

2017	4	11~ 12	駐車場にて荷卸し・荷積み作業の際、停車中の2tトラック荷台に腰をかけ両足をステップの上に置いて待機していた。様子を見るため立ち上がり降りようとした時、左足はステップ上にあった。地面との間にもう1段あると思い込み右足を出したが、なかったため体右側面から転倒し、右腕・右腰を強打した。	72	221	1	10~ 29
2017	4	10~ 11	室内にて照明器具を外す際、ハンガーケースを踏み台にしたところ、ハンガーケースが破損し落下する。	21	391	1	30~ 49
2017	4	6~7	集配車へ荷物の積み込み作業を行っていた際、荷台から降りようとしたところ右足がステップを踏み外し転倒し、右腕を地面に強打して、右手首を骨折した。	62	221	1	100~ 299
2017	4	4~5	店舗にてキャスター付BOXをスロープを使って押し込む際、右手首を捻って骨折した。	57	362	19	30~ 49
2017	4	15~ 16	集荷先のゴルフ場にて、宅配便のゴルフバッグを2t車に積み込むためトラックの荷台に上がり、右側面に20本程度を荷台の最後まで並べ、一旦荷台から後ろ向きで下りようとした際にバランスを崩し、左足を荷台ステップから踏み外し、地面に左臀部から落下した。当初は打撲程度と思っていたが、左恥骨坐骨骨折だと分かった。	55	221	1	100~ 299
2017	4	13~ 14	積み込み配達の為、配達先へと向かう途中で居眠り運転をしてしまい、停車中の車両後方部に追突させ、右膝打撲を負った。	42	221	17	100~ 299
2017	4	8~9	トラック荷台より荷降ろし中にバランスをくずし、約1.5m下地面に落下し、右手首・肘・肩を強打し、右肘を骨折した。	41	221	1	10~ 29
2017	4	19~ 20	配達を終え、マンションのエントランスを出ようとした際、出入口が傾斜になっていることに気付かず走ったことで右足をつまずいてしまい、右肩から地面に転倒し、右鎖骨を骨折した。	52	417	2	10~ 29
2017	4	9~ 10	建物前にて荷物を積込中、重い荷物でバランスを崩した際に電動自転車が転倒し、後部のリアカーが大きく傾き、突起物が左足の	41	611	6	10~ 29

			小指を押しつぶす形となり骨折した。				
2017	4	19～ 20	お客様宅玄関前に約4段の階段があり、不在だった為持ち戻ろうとした時にふり向きざまに荷物（約40×15×15）を持ったまま階段を踏み外して落下し、右腕骨折と右足首捻挫を負った。	61	413	1	10～ 29
2017	4	7～8	店の駐車場で、鉄のかご台車（横60cm×高さ160cm）の中にキャットフード1袋6kg×10袋と10kg缶づめ（1箱）×4箱をフォークリフトを使って店舗のバックヤードへ降す為、かご台車の片方をロックしなかったため、かご台車がかたむいてきたので両手でささえようとした時、右顔面にあたり（まぶた2針縫）、右腕と右すね強打した。	69	611	6	30～ 49
2017	4	18～ 19	ロールBOXを、トラックのパワーゲートにて降ろすときに、BOXストッパーが下がっているのに気づかず、あわてて止めるも止まらず、飛びおりてBOXを止めようとした時にBOXと地面の間に左足を挟んでしまった。	31	221	7	—
2017	4	16～ 17	中古品買い取りの為に行った先から、茶ダンスを1人で持って2階から運び出していたところ、マンションの階段から茶ダンスと一緒に落下した。	26	413	1	1～9
2017	4	11～ 12	配達先であるマンション入口で配達票を見ながら歩いていた為、車止めチェーンに気がつかず躓き転倒し、右手を地面に強打し、手首を剥離骨折した。	60	417	2	10～ 29
2017	4	19～ 20	事務所前で、トラックの荷台から地上に降りる際、荷台に立てかけてあるベニヤ板をまたごうとして体勢を崩し、ベニヤ板に足が引っかかり落下した。	26	221	1	30～ 49
2017	4	13～ 14	フォークリフト2台を得意先へ届けるため、トラックの荷台に乗りフォークリフトを固定していたワイヤーを荷締器（約5kg）から取りはずす作業をしていた際、バランスを崩して1m程下の地面に荷締器を持ったまま落下し、荷締器の上に左ひざが当たって左ひざを骨折した。	66	221	1	1～9

2017	4	11～ 12	市役所入口交差点から走行中、前方からの対向車が擦れ違い場所へ進入した為、安全を確認してから通り抜けようと一旦停止したところ、後方より車間距離を詰めて走行していた相手加害車両に追突された。	49	231	17	50～ 99
2017	4	8～9	配送先店舗にて、配送終了後にゲートから降りようとした際に足を滑らせ、地面に左手から落ちて左手首を骨折した。	44	221	1	100～ 299
2017	4	15～ 16	鉄筋コンクリート造り30階建ての住宅棟建設工事現場で、1階にトラックを駐車して荷台に乗って荷卸中、荷物（クロス）が左足に引っ掛かり、右足のみで地面に着地してして左足のアキレス腱断裂した。	58	221	1	30～ 49
2017	4	19～ 20	事務所からホーム上に行く時に事務所入口あたりの敷居に足を躓き、左足が置いてあったすのこの角に着地した際に足を負傷した。	32	419	2	10～ 29
2017	4	20～ 21	荷卸場にて荷卸作業を行っている際、20kg位のケースを持ち上げて流し込みしていた際、床の荷物を機械へ載せようと腰をかがめて荷物を持ち上げた際、腰に激痛がはしり、その場へかがむ形で倒れ込んだ。	44	611	19	10～ 29
2017	4	14～ 15	荷物の積み込み中、床が凍っていて足を滑らせバランスを崩し、壁や床に手をぶつけて負傷した。	31	417	2	10～ 29
2017	4	10～ 11	段ボールを持って階段を下りている際に階段を踏み外し、左足首を捻る。	19	413	19	30～ 49
2017	4	5～6	車両コンテナの荷台にて空箱を降ろす作業をして終わったとき、車両の荷台から後ろ向きで降りようと左足をステップにかけた時、ステップ上で滑ってしまい左肩から落下し、左肩の鎖骨を骨折した。	59	221	1	100～ 299
2017	4	15～ 16	車庫内で車両に乗降している際に、急いでいたため勢いよく車両のステップに左足を掛けたところ、筋を伸ばしてしまい左足を痛	46	221	19	10～ 29

			めた。				
2017	4	11～ 12	当社敷地内にある駐車場の屋根の点検修理のため屋根に上っていた時に、屋根の腐食した部分に足を乗せてしまい、体の重みで屋根が陥没し、そのまま下のコンクリート部に落下して左足踵部を骨折した。	43	418	1	50～ 99
2017	4	7～8	荷物の積み込み中に腰を痛めたが、そのまま仕事を続けたため痛みが治まらなくなった。	44	611	19	30～ 49
2017	4	6～7	事業所内の飼料を粉碎する機械（ミキサー）で、機械（ミキサー）の排出口の部品が破損し、同部分のフタが閉まらなくなったため部品を修正しつなぎ合わせる作業をしていた。手を入れて同部分を修理しようとしたが、誤って逆方向に作動するレバーのスイッチを入れてしまい、右手が同部分のローラーに挟まれ、体をおいている所のベルトコンベアが流れて圧迫された。	54	169	7	1～9
2017	4	1～2	軽自動車のピックアップトラック（後部が平ボディ）を陸送中、頂上からの下りの区間でアクセルも踏んでいない状態で突如としてエンジンの回転が最大にまで上昇し、ブレーキを踏みっ放しでエンジンブレーキも併用したが止まらず、雨でスリップして遂には側壁へ激突した。	64	221	17	10～ 29
2017	4	16～ 17	鉄板の荷下ろし作業中、50枚くらい積み重ねてある一番上に置く際に鉄板が滑り落下し、親指を挟んでしまった。	39	521	4	10～ 29
2017	4	13～ 14	住宅建設現場にて、トラック同士を合わせて積荷（建築資材石膏ボード）の積み替えを行っていた際、足場として使用していたトラックあおり（あおりを倒した状態で、角材で支えていたもの）が倒れ、あおり上で積荷を運び移動していた乗務員が、運んでいた積荷とともに落下し右膝を強打した。	47	221	1	300～ 499
2017	4	13～ 14	お届け先が不在であったため荷物を持ち階段を下っていたところ、最後の1段を踏みはずし右足首をねじってしまった。	42	413	19	50～ 99

2017	4	7~8	構内にて、荷物をBOXパレットからBOXパレットへ移動させようと大きな荷物を持ち上げた際、瞬間的に腰に激痛が走った。	49	611	19	100~ 299
2017	4	14~ 15	コンビニエンスストア内にて、ATMの機械の撤去作業中、重さ200~300kg位あるATMが台車から右足に滑り落ち、左肩、左胸に倒れてきた。無理な体勢で急に支えたとき、首・肩・胸・腰・右足を負傷した。	40	612	5	1~9
2017	4	9~ 10	設置作業にて、機械を2名で担ごうとした際に腰に違和感があったが、そのまま階段に差し掛かったとき腰に痛みが走り、立ち上がる事ができなくなり、ぎっくり腰を負った。	41	612	19	50~ 99
2017	4	12~ 13	アパートの階段で下りている際に、走っていて足元の不注意で、足を踏み外してひねった。	29	413	1	100~ 299
2017	4	9~ 10	納品先にてゲートを使ってカゴ台車を降している時、ゲートが地面近くになったのでストッパーを解除して、カゴ台車をゲートから地面に降ろそうとしたところ、地面5cm手前位でゲートが止まってしまい、カゴ台車がそのまま動いていき、ゲートから外れカゴ台車が横に倒れそうになったので、カゴ台車から避けるように離れたが、左足首を捻挫してしまった。	49	362	19	30~ 49
2017	4	8~9	トラックの荷台に乗り、荷物の整理をし荷台に向かった状態でステップに左足をかけたところ踏み外し、勢いよく転落して構内の柱に腰を打ち、左手に重心がかかった状態で地面についたことで左腕尺骨と橈骨を骨折、腰は打撲を負った。	59	221	1	30~ 49
2017	4	19~ 20	構内において、大型運行車への商物の積み込みをおえた後、大型車の荷台に最終便コンテナ（小）を積み終えたあと足を滑らせ転倒し骨折した。	0	417	2	30~ 49
2017	4	14~ 15	トイレ休憩のためコンビニへ入ろうとトラックから下りる時、サイドブレーキとレバーに服が引っかかり、ステップを踏み外して落下した。	42	221	1	10~ 29

2017	4	11～ 12	被災者は荷主先構内にて荷卸し作業をしていた。荷主先のリフトマンが荷物の載ったパレットを移動させ、リフトを旋回させた際に後方に準備してあったパレットに接触し、その勢いで押し出されたパレットが被災者の左足に飛来し受傷した。	40	222	6	10～ 29
2017	4	9～ 10	物流センター構内にてトラックの荷台上でパレット荷卸作業中、パレット間の緩衝材を押さえる等の作業をしていたが、つまずいて体勢を崩して左足首を捻って転んだ。	52	221	2	10～ 29
2017	4	14～ 15	オイルドラム缶（中身あり、180kg）を傾けて移動中にバランスを崩して親指を負傷した。ドラム缶が倒れてしまい、支えた指が親指で、ドラム缶の重さが親指に全てかかった。	34	611	4	100～ 299
2017	4	18～ 19	トラック荷台から荷物を降ろす作業中にバランスを崩し、腰痛があったために踏ん張れず荷台（高さ約1m）より転落し、左手・肩・頭部を打撲した。	60	521	1	50～ 99
2017	4	14～ 15	会社構内のストックヤードに於いて商品のサイズを確認の為、商品の側面より商品に足を掛け、3段目の商品を確認していた所商品に掛けた足が滑りそのままの態勢で地面に着地した際に左足が台木の上に乗る、足首を捻ってしまい受傷した。	56	522	1	30～ 49
2017	4	16～ 17	当社の資材置場でダンプの荷台を掃除しようとして、運転席側のドアから荷台へ移動する時荷台へ左足を掛けたが、足が滑りバランスを崩して約1.7m下に飛び降りた所、右足から着地したが転倒して右腿骨を骨折した。発生時は、天候が雨で手も濡れ、靴底にも泥が付着していた。	49	221	1	10～ 29
2017	4	15～ 16	取引先の工場内で、荷物を3人（LNS2人・本人）で天井クレーンで吊り上げた際に片方のワイヤーがフックの外れ止めから外れ、左足の指先全体に落下し、指先全体が壊死状態になった。また、落下の際に左手指先に接触し、指先切断となる。クレーンペンダントは本人が持っていた。	34	372	4	10～ 29
			当社顧客先構内において、4トントラックから荷物を降ろす作業を				

2017	4	10～ 11	していた。荷物を締めていたロープに足が引っかかってバランスをくずして地面に落下し、腰と頭を打った。	64	221	1	1～9
2017	4	5～6	当社支店ホーム上にて、荷卸し仕分け作業中、足下に置いてあった台車に気づかず、振り向きざまに台車につまずき、左膝を地面に強打した。	52	417	2	100～ 299
2017	4	10～ 11	建設発生土を積載したトラックが側道に入り、処分場に向かって運搬中、山道に入ったところ前日の雨により砂利道の一部が軟弱な地盤となっており、トラックが左により過ぎたこともありハンドルが取られ、フロントタイヤは脱輪、トラックは左に傾き横転し、運転手は手足を負傷及び脳内出血した。	80	221	17	1～9
2017	4	8～9	駐車場で発電機（540×435×465m/m49kg）をトラック（2t車）の荷台（高さ120cm）に乗せるため2人で持ち上げる時に中腰となり無理がかかったのか急に腰が痛くなり、腰椎を骨折した。	48	921	19	1～9
2017	4	12～ 13	冷凍庫内から、冷蔵庫へ移動する為、平坦な歩行帯を前方を歩く従業員に続いて歩行していた。防熱扉を通過する際、前方を歩く従業員が被災者に気が付かず防熱扉を閉めようと、スイッチを押した為、左右から迫る防熱扉に挟まれないように右腕で抑えようとした。安全装置が作動して扉が止まったが、右上肢打撲傷を負った。	28	418	7	50～ 99
2017	4	11～ 12	トラックの荷台で空パレットを積んでいる時に、片側が低くなってしまいもう少し積みたかったので、パレットの上に乗って手で持ち上げて移動させようとして、パレットを置いた時に右手の薬指先をパレットとパレットの間に挟んでしまった。	65	379	7	10～ 29
2017	4	19～ 20	集荷先出荷場所において、トラック（4トン車）荷台後部に商品（パレットに載せてある部品重さ60kg80cm四方）をリフトで載せ、荷台上で商品の向きを変える為荷台へ上ろうと後部ジッパ―に足を掛け商品に固定してあったPPバンドに手を掛けたところ、	47	221	1	50～ 99



			バンドが切れて荷台下へ転落し、頭部を負傷した。				
2017	4	13～ 14	配達先にて、車両荷台奥から商品が積まれたパレットを先端がカギ状になった金属の棒で引っ掛け、引いて移動していた際、棒の掛かりが浅くて外れてしまい、引いていた勢いで荷台に倒れたあと地面に転落し、股関節を骨折した。	53	379	19	100～ 299
2017	4	5～6	トラックヤードで同僚がわき見をしながら軽四車両のリヤハッチを閉めたところに通りかかり、頭に当たり負傷した。	18	231	6	10～ 29
2017	4	15～ 16	納品先駐車場で、トラック荷台横扉から後ろ向きに降りようと右足をサイドステップに掛けた所、滑り外れバランスを崩して右横後ろ向きに落下した。尻もちをついたはずみで右肘を地面に強打し、右肘骨折した。	43	221	1	100～ 299
2017	4	9～ 10	現場から指示があり入場し、固縛を外し荷下ろしの出来る状態にし、現場作業員が玉掛をして荷下ろし作業をしている間に荷台の片付けをしていた。荷台から降りようとして、トレーラーを駐車した横にある配管パイプに右足を掛け、左手で製品に手を掛け降りようとしたところ、製品が動いたので慌てて飛び降りたために転倒し、そこへ製品が左膝付近に落下して被災した。	62	611	5	30～ 49
2017	4	9～ 10	客先構内にて積み込み作業中、荷物の中に入れる緩衝材が突風にあおられ本人に直撃したため、バランスを崩して荷台から転落した。その際、右足で着地した後、左足を強打して転倒した。	50	221	1	1～9
2017	4	4～5	取引先工場構内にて、輸出向け直管材料の積み込みを完了後、トラック運転席側のアオリ部分を左手片手で上げて閉めようとした時、工場内の荷役作業場が狭く、近くにあった保管製品の荷崩れ防止用の柱とトラックアオリに左手が挟まり、左手首部分が反り返った状況になり被災した。	51	221	7	30～ 49
			納品先の病院薬局内の検品スペースにて、重さ約10kgの輸液の箱を多数台車に積み替えていたところ、作業スペースが狭かった為窮屈な姿勢で作業をせねばならず、持ち上げた商品を中腰でしゃ				

2017	4	10～ 11	がんだまま後方に置こうとした際、腰に痛みが走り、歩行が困難な状況となった。現場は怪我をした労働者にとっては応援で初めて入った得意先であり、慣れない重量物の運搬について十分な注意喚起が無かった為に事故が発生した。当初から通常の歩行が困難だったが、その後も治る気配がなかった。	32	611	19	10～ 29
2017	4	9～ 10	配達先のアパートの駐車場に駐車し、配達から戻ってきた際に止めていたトラックが後退し始めたことを確認し、ブロック塀に当たると思い咄嗟に止めようとしてブロック塀とトラックの間に入り止めようとしたが、止められずトラックに押されながら後退し、後方のブロック塀に座り込む形で足を挟まれた。	30	221	7	100～ 299
2017	4	13～ 14	当社洗車場に於いて、トラックの洗車中、フロントガラス（高さ2m35cm）を洗うため、右手に洗車ブラシ、左手にホースを持ち、輪止め用タイヤ（高さ20cm、直径80cm）の上に乗って洗車していた処、誤って左足を滑らせアスファルト面に着いた際、踏み外した左足を捻り受傷した。	47	231	1	10～ 29
2017	4	11～ 12	事業所へトラックを運転して走行中、市内の下り坂のカーブのあるところで反対車線を走行してきた乗用車がセンターラインをオーバーして、当方の右側側面に衝突してきたため、ハンドルが効かなくなった状態で反対車線に飛び出しガードレールに衝突し、右膝を負傷した。	64	231	17	10～ 29
2017	4	13～ 14	客先構内にて、トラックに荷物の積込作業中に、足を踏み外してトラックのアオリから落下して左膝半月板を骨折し、右腕も負傷した。	58	221	1	100～ 299
2017	4	13～ 14	倉庫内（A棟）にて次の箱にかんばんを挿しに移動する際、足元にあったPPバンドを跨ごうとした。その際、他の作業者がそのPPバンドを製品に固縛するため引っ張ったところ、跨ごうとした本人の右足に引っ掛かり右前方に転倒し、右膝から落ちて右膝蓋骨を骨折した。	55	417	2	30～ 49

2017	4	23～ 24	荷台上の荷崩を手直し、フォークリフトに乗り込む際、フォークリフトの爪につまずき転倒し、右手を地面についてしまい、右手に痛みが走り動けなくなった。	31	417	2	50～ 99
2017	4	19～ 20	トラックの荷台で積荷のシートを張る作業中に、足を滑らせてトラックの荷台から地面へ落ち、着地はしたが左足の靭帯を損傷した。	50	221	1	30～ 49
2017	4	10～ 11	納品先で消火器（40kg弱）の商品を荷台から卸しているときに荷物が重いので2人で卸していて、1人が荷物から手を離れた為、商品と荷台で手を挟み、左中指圧挫創を負った。	40	611	7	30～ 49
2017	4	8～9	客先付近交差点を左折し、300m程走行した場所にて車を停車し、納入するまで時間があったので製品（鋼材）にかけてあるシートをめくる引き続き作業を行っていた際、製品上にて（高さ約1.2m）足を踏み外したため荷台上へ落下し、製品に右側の背中を強打し、肋骨4本を骨折した。	67	611	1	10～ 29
2017	4	6～7	当社1Fプラットにて商品の荷下ろし、荷捌き作業の最中、段ボール商材4ケースを二輪台車に載せ運搬していたとき、自身の右足が台車に接触した。積み付けした商品の荷崩れを防ごうと力んだ時に、右側の背中、腰、腿の裏側に痛みが生じた。	42	611	5	50～ 99
2017	4	3～4	店に到着しトラックを駐車しコロ台車をトラック後部の店舗様の柱に立て掛けた。荷物を降ろす為にトラックコンテナ内に入り、荷物を確認しコンテナ後部に置きコンテナから降りる時に、柱に立て掛けていたコロ台車が倒れていたのに気付かずコロ台車の上に乗倒し、左肩を負傷した。	52	417	2	50～ 99
2017	4	16～ 17	倉庫内で出荷業務での台車運搬時、左足を挟まれアキレス腱不全断裂した。	18	362	7	30～ 49
2017	4	13～ 14	会社の駐車場にて、荷下ろし整理をしながら荷（モーター機械）1個20キロを手で降ろし押したところ、右足のアキレス腱を切る。	67	612	19	10～ 29

2017	4	8～9	構内の高さ88cmのホーム上で配達荷物を仕分け作業中に、自分の車両をホームに接車した横が空いており、ホーム端に寄りすぎ、ホーム上からコンクリート地面に転落した。	42	416	1	30～ 49
2017	4	3～4	納品先店舗へ商品が入ったカゴ車を運搬する際、台車のタイヤが地面の窪みに引っかかり、台車が倒れそうになったため支えようとしたところ、左手首の筋を痛めた。	48	417	19	100～ 299
2017	4	22～ 23	トラックから別のトラックへ荷物の積み替えの為、双方の車両後部を合わせた隙間に短いローラーを設置し積み替えを行っていたところ、途中でローラー上に足を掛けた際にローラーが外れ一緒に落下した。	68	221	1	50～ 99
2017	4	15～ 16	営業所ホーム上でパレット荷物にストレッチフィルムを巻きつけていたところ、パレットに足を引っ掛け転倒した。手にストレッチフィルムを持っていたため咄嗟に手を付けず、地面に左体を打った際に負傷した。	55	379	2	30～ 49
2017	4	10～ 11	倉庫前においてRCラックの積み込み作業を完了し、荷台へのシート掛け作業を行っていたとき誤って車両から地面に転落し、右膝を強打し骨折した。	64	221	1	10～ 29
2017	4	6～7	集荷先で積み込みをするため、荷台上を片付けして地面に降りようとしたとき、あおりとボディのスキマに安全靴の裏ゴムが引っかかり、バランスを崩して地面に落ちた。	56	221	1	100～ 299
2017	4	17～ 18	待機中にトイレから自車両へ戻る際、空置場にあった2段積台車が風にあおられて動き出したため、台車を足で止めようとした。その際、右膝に痛みがあったが、積込を実施して帰庫した。その後も痛みがあり脚が腫れており、右膝骨折だと分かった。	51	362	6	50～ 99
2017	4	14～ 15	鉄道高架下をトラックで通過しようとしたときに、高さ制限の注意を怠り進入したためトラックの荷台部分が制限バーに当たって損壊し、その衝撃で背骨を骨折した。	23	221	17	—

2017	4	12~ 13	お客様宅へ冷蔵庫（商品）の配達をする為に外階段を使い4階まで2人で運搬している時、冷蔵庫下部を持ち何度も上げ下げを繰り返している途中で腰を負傷した。	37	612	19	10~ 29
2017	4	17~ 18	和タンスを吊り作業中、タンスを手元まで引き上げ横のベルトをつかみ持ちあげ直す際、タンスが上がり切らず、もう一度持ち直しの時柵に体を預けた際、柵が外れ柵ごと落下する。	21	418	1	30~ 49
2017	4	17~ 18	お客様が来店され後、席に戻ろうと机の端を通過しようとした時、床の配線につまずき転倒する。	55	351	2	50~ 99
2017	4	4~5	荷物の積み込み作業を行い、積み込み用の鉄板を、作業終了後に指定の位置に戻す際、一度立てかけて持ちなおそうとした時に前方に倒れてきて、安全靴の上から左足の甲に倒れ負傷した。	49	379	5	30~ 49
2017	4	4~5	作業中、右脇腹あたりに荷物が当たり痛みがとれなくなった。	47	611	6	500~ 999
2017	4	0~1	高速道路下りを走行中に、50km付近にて道路工事による渋滞車両が停止していたところ、前方不注意のため追突事故を起こし、当方も全身打撲となった。	52	221	17	30~ 49
2017	4	18~ 19	空テナーを降ろし終えゲートを格納しようとした際に、ゲート操作を誤りゲートの先を持った状態でリモコンの下降ボタンを押してしまい、ゲートとプラットフォームで指を挟み亀裂骨折を負った。	54	221	7	50~ 99
2017	4	10~ 11	顧客先工場にて容器（鉄製の容器）を回収作業中、誤って容器の間に手が挟まり、右手の甲を骨折してしまった。	39	611	7	1~9
2017	4	8~9	職場のチルド庫でチルドバットを9枚テナーにセットしている際に腰をひねり強く打った。	43	611	19	100~ 299
2017	4	23~ 24	自社構内ホーム上で、伝票と荷物を確認中に誤って足を滑らせホーム下に転落し、左肩を打って痛みがあったがそのまま仕事をし、その後も痛みが治まらなかった。	59	418	1	50~ 99

2017	4	19～ 20	積荷の鋼材（H形鋼）の荷締作業を15tトラックの荷台の上でしていた時、荷台の中でつまずき転倒して腰を打ってしまった。	34	221	2	1～9
2017	4	19～ 20	トラック荷台から荷物を降ろす作業中にバランスを崩し、腰痛があったために踏ん張れず荷台（高さ約1m）より転落し、左手、肩、頭部を打撲した。	61	221	1	1～9
2017	4	17～ 18	積荷状態を再確認するため停車し、荷台に乗り点検中に誤って足を滑らせ、路上に転落し左脛を負傷した。	44	221	1	1～9
2017	4	10～ 11	荷室内で荷物を持ち、後ろ向きに右足をステップに乗せ、左足をステップに乗せようとしたが踏み外し、ステップ滑り止め突起物で左膝を強打した。	35	221	3	10～ 29
2017	4	10～ 11	製作所内で2tトラックに細長い鋼材を束ねた物（長さ約2m巾50cm高50cm）をリフトで荷積み作業中、フォークリフトの爪先が角材を取ろうとした時に角材を押し込んだため、左手親指が角材と荷物を載せたパレットに挟まれた。	51	222	7	10～ 29
2017	4	9～ 10	配達の為、トラック荷台にソファを積み込みしようと持ち上げたところ腰に激痛がはしった。	38	611	19	100～ 299
2017	4	8～9	事務所内で開店準備中に、店内に置いてあったカゴにつまずき転倒し、左膝を強打し、右膝の皿を骨折した。	56	911	2	30～ 49
2017	4	6～7	庫内にてトラックに商品を積み込むため商品を移動させていた際、右胸に痛みがあった。数日様子を見たが痛みが引かず、疲労骨折と診断された。	43	611	19	100～ 299
2017	4	6～7	物流センター内で、配送に出る前の準備段階にて車両に積み込む商品（チルド・ドライ食料品）の検品作業を行い、車両内に商品を積み込む為、右側の商品を積んであったパレットから左側に置いた手押し台車に一旦載せ替える作業を、いつもと同じように繰り返している最中に右胸の痛みが発生した。特に胸部分に商品をぶついたり、台車と衝突した訳では無いので様子を見たが、	43	611	19	10～ 29

			数日経過しても痛みが全く引かず、右肋骨疲労骨折だと分かった。				
2017	4	6～7	営業所で早朝に荷物を積み込んでいた時に、荷物を積もうとしたところ、腰に激痛を感じた。	47	611	19	30～ 49
2017	4	11～ 12	仕分け作業時、ラックに格納されている商品を取り出し、後退して頭を上げた際に頭頂部をラックにぶつけ、ムチ打ちとなった。	23	391	3	300～ 499
2017	4	9～ 10	トラックの荷台から2名で什器の荷卸しを行った際、荷台床フックと什器の間に左手薬指を挟み、左手薬指骨折と裂傷を負った。	35	221	7	100～ 299
2017	4	5～6	荷卸し終了後、燃料補給のためガソリンスタンドにて車から降りる際に、左足から後ろ向きに降りた場所に2～3cmの段差があり、左足首をひねってバランスをくずし、後ろ向きに倒れてしまった。	53	221	2	30～ 49
2017	4	13～ 14	荷卸先にて手卸し作業中、急に右足ふくらはぎに激痛が走り、時間が経つにつれて腫れと痛みが増し、歩く事ができなくなった。	52	911	19	30～ 49
2017	4	6～7	得意先の酒屋に配達時、ビール（20?樽）を台車に5本（約100kg）を積み、駐車場より10mほど坂道の上に有る倉庫に納品時に坂道のため台車を押す時、足を踏ん張ったところ右足の付け根を痛めた。その後、足の痛みがあったが仕事を続け、後日に骨折であると判明した。	48	362	19	10～ 29
2017	4	1～2	自動車道で工事渋滞中に停車していた所、居眠り運転の大型トラックに追突され横転し、頸椎捻挫を負った。	41	221	17	50～ 99
2017	4	16～ 17	ホーム上から階段を使わず飛び降りた際、下を見ずに飛び降りたため足元に置いてあったリン木（木片）の上に乗ってしまい、バランスを崩して転倒し、足を強く捻って骨にヒビが入った。	38	911	2	50～ 99
2017	4	16～ 17	交差点で信号待ちで停車中に後方から追突された。	47	221	17	10～ 29
			荷主事業所において、フォークリフトでパレットをトラック荷台				

2017	4	13～ 14	に水平に付け、190kg、100Lのドラムをトラック荷台に積み込む作業中、社員と荷主側社員とで2名で行っていたところ、パレットから荷台に転がし積み込んでいた荷主側社員が手を滑らせ、倒れたドラムが荷台で作業をしていた社員の足に当たり、右足指の付け根を骨折した。	48	611	6	10～ 29
2017	4	9～ 10	構内にて空ボックスを移動させた際、ボックス上部のバーが外れて落下し、左手指に当たった。	45	362	4	500～ 999
2017	4	20～ 21	支店にて大型トラックの荷台で荷下ろし中、カゴ積みの荷物を荷台からプラットフォームに移動させる際に、トラックの荷台とプラットフォームとの間に敷いていた鉄板の段差にカゴ車のタイヤが引っ掛かり、被災者の方向に荷物が倒れ、荷物と床の間に挟まれた。	48	611	7	30～ 49
2017	4	19～ 20	作業終了後、ホームに接車していたトラックに乗車しようと階段を下りようとした時、まず右足を一段目に下ろし続いて左足を下ろそうとした時に、ホームの端にあったカラスよけのネットに左足がからまり足をとられてバランスを崩し、顔からホーム下へ落下した。その際に下にあった木材に左目付近をぶつけた。	64	413	1	10～ 29
2017	4	14～ 15	営業所の倉庫内において、パチンコ台を収納しているラック内のパチンコ台を出し入れ作業中、誤ってラックの上から落下し左踵骨を骨折した。	42	419	1	30～ 49
2017	4	14～ 15	荷下ろし先にて、パワーゲートでカゴ台車をおろす作業中に、カゴ台車のバランスがくずれて倒れ、右足甲がカゴ台車の下敷きになった。	48	362	7	30～ 49
2017	4	9～ 10	客先で、冷凍エビ（1箱20kg）を積み込み作業中、腰部を捻った時に痛みを感じた。	50	611	19	1～9
2017	4	1～2	自社トラックに乗り、配送先に荷を降ろし、空になったパレットを荷台（高さ：約1.3m）から降ろす作業中、荷台後部のヘリまでパレットを移動した際に足が滑り、身体のバランスを失い、荷台	55	221	1	1～9



			のへりから落下し、右踵を強打した。				
2017	4	14～ 15	取引先工場内にて積み込み作業中、荷台へ上がり荷物を移動させる目的で動かそうと自分の方向へ引っ張ったところ荷物の持ち手が外れ、その勢いで荷台から地面へ落下した。	59	221	1	30～ 49
2017	4	11～ 12	既定便を終え、帰庫のため走行車線を回送中、渋滞により前車が減速したので自車も続いて減速したところ、追い越し車線から相手方車両が走行車線側に切れ込み、自車右後方部分に衝突し、頸椎等を負傷した。	48	221	17	50～ 99
2017	4	11～ 12	倉庫内において荷卸し作業中、立て掛けていたパレットが倒れ掛かってきて、左足踝付近を打撲し骨折した。	58	379	4	50～ 99
2017	4	11～ 12	大豆粕（餌の原料）を積み込み中、トラック（パルプ車）の足場から足を滑らし落下した。	53	221	1	1～9
2017	4	8～9	工場内で荷物を積み込み中、2台の天井クレーンで荷物を合い吊りして荷台に降ろしている時に荷台の右サイドのサイドスタンション（荷物がくずれないように止める立ちん棒）に降りて来た荷物が当たりそうになり、はずそうとしてクレーンの運転手に止まるよう声をかけた。その時、吊り具が曲がり荷物がしなり、スタンションと荷物に右手一指し指が挟まれて負傷した。	52	211	7	30～ 49
2017	4	18～ 19	倉庫で荷物を積み、外へ出たが、雨風の影響でシートがめくれた為、道路の路肩にトラックを停めて、シートを張り直そうとキャビン脇のはしごを登りはじめた際に雨の影響で手すりから手が滑って地面に落下し、左肘と右手中指を負傷した。	41	221	1	50～ 99
2017	4	12～ 13	平積みトラックにキャタピラーを2台積み込み点検したところ、キャタピラーの四隅に取り付けられている鍵状のフックにさらにひっかけられていたフックが外れてトラックの板の上に落ちていた。本来なら、脚立を用いてトラックに乗り込んで拾わなければならなかったが、そのままトラックに足をかけて登ろうとして、	51	221	1	50～ 99

			雨だったため足が滑り、左を下にして墜落した。その際に頭と肩、足を強打し、頭はヘルメットで無事だったが、左鎖骨を骨折した。				
2017	4	2～3	工場サイロ内にてチップ積込作業中に、足元のチップに滑り、サイロ床で強く尻もちをつき骨折する。	49	418	1	30～ 49
2017	4	20～ 21	店にて納品の時にスロープを通るとき、カゴ台車を押し上げた際に段差に引っかかり、バランスを崩して転倒し、台車が自身の上に乗った。	69	362	2	30～ 49
2017	4	0～1	下りを走行中、後方車輛に追突された。	35	231	17	10～ 29
2017	4	11～ 12	車庫内で4tトラックの荷台で作業が済んだので、下へ降りようとして少し下の段差がわからなくて安全くつ着用していたが足首を捻った（とび降りた時）ようになった。	40	221	3	30～ 49
2017	4	16～ 17	トレーラーヘッドのキングピンの不具合をトレーラーヘッドのステージに立ち、大バールで修理していた。力を入れて大バールを操作していた際、はずれてしまいバランスを崩し、タイヤとステージの間に足を挟んだ状態で落下した。とっさに頭を右手でかばい、そのまま手をついたため、右手首、右ひじを負傷した。	49	221	1	10～ 29
2017	4	14～ 15	当所資材置場にて、ユニック付車で古コンクリート電柱（長さ8m重さ700kg）を積込作業中、車体のアウトリガーより荷台へあがろうとしてアルミ製ドアに足をかけたが、足が滑り地上へ落下した。	40	221	1	1～9
2017	4	13～ 14	店に到着後トラックより降り、車の後方に周りパワーゲートに乗り上昇し庫内へ入り、荷物を降ろす準備をしパワーゲートに荷物は載せず車から降りようとパワーゲートに乗って降りている途中、パワーゲート左側の油圧シリンダーが破損していた（目視での点検作業では分からない）ことでオイルが抜けて圧力がなくなり、パワーゲートが下の地面（30cm～40cm）に落下した。	46	221	1	50～ 99

2017	4	11～ 12	ダンボール製函機のところで作業していて、次の作業の段取りとしてパレットを移動中に手が滑り、パレットの角が右足首のところに当たり足の上に落としてしまった。	45	379	4	10～ 29
2017	4	10～ 11	被災者は、当日荷物の運輸業務に従事中、パーキングにおいて4tトラックの荷台の後方部に上り、積荷の状況の点検及び荷締めを行っていたところ、トラックに荷物がほぼ満載の為、足場となる幅が少なく（約30cm）、荷締め作業（ラッシング止め）をする際に体勢が不安定となり、荷台から地面（約110cm）へ落下した。	53	221	1	30～ 49
2017	4	23～ 24	運行乗務員が支店ホーム上を歩行中、ホーム端から足を踏み外してホーム下に落下した。	55	418	1	100～ 299
2017	4	5～6	支店構内にて、運転手が荷物をトラックから荷卸中に、荷台の上に積み付けられた荷物を取ろうとした際、ホームとトラックの接車面の隙間に左足がはまり負傷した。	53	416	1	100～ 299
2017	4	2～3	ベルトコンベアで流れる荷物を大型トラックの荷台に積み込む作業の終盤に、急に腰に激痛が走り立っていることができなくなった。その日の積み込みはコピー用紙など1個15キロ以上ある重い荷物が多く、個数も200個以上でいつもより多かった。	24	921	19	50～ 99
2017	4	2～3	荷箱の中で商品の整理中、後方不確認により地面へ落下し、足・腰・手をつき右手首を骨折した。	53	221	1	10～ 29
2017	4	21～ 22	クール定温仕分け室にて発送作業中、冷凍のお荷物をコールドボックスへ積み付ける際に、ボックスへ真っすぐ立って積み付けず、体を捻って斜めに向きながら積み付けした時に荷物を持った右手首部を捻った。	53	611	19	100～ 299
2017	4	14～ 15	駐車場で、カゴ車をトラックのパワーゲートより荷卸中にカゴ車が傾き、作業を行っていたドライバー側に倒れてきた。パワーゲートのストッパーをパワーゲートが地面に接地する前に解除していた為、倒れてきたカゴ車を支え切れず、カゴ車が右足首と接	22	362	2	30～ 49

			触し骨折した。				
2017	4	8～9	構内にて車両整備するために、タンクローリー後方に設置してある梯子にてタンクローリー上部へ昇っている時に、足を滑らせバランスを崩して転落し左肋骨を骨折した。	53	221	1	50～ 99
2017	4	18～ 19	仕事を終えて手洗いをしようと手洗場に行った時に、足元に敷いていたベニヤ板が雨で濡れており、滑って転んで左手をついた。	41	416	2	30～ 49
2017	4	5～6	当社駐車場内にて、始業時間前に2tトラックの荷台で準備のため掃除をしていた際、荷台後部より足を踏み外して落下し、腰椎を骨折をした。	52	221	1	100～ 299
2017	4	15～ 16	集荷先に到着後、車輪止めを行うため、運転席側のドアを全開にして、右側前輪に車輪止めを行うためかがんで実施した後に立ち上がったところ、右ドアが半開き程度まで戻って来ていた為、右肩関節部にドアの下部が接触し受傷した。	37	221	3	10～ 29
2017	4	15～ 16	会社駐車場でダンプトラックの荷台を清掃後、トラックから降りようと荷台側のハシゴを下りているときに足を滑らせて、左足ひざから前のめりに地面に落ち、左足ひざを負傷した。	48	221	1	10～ 29
2017	4	19～ 20	始業ミーティング実施後、始業前実施の為に駐車場に向かう。始業前点検中に突発の私用が発生した為に点検作業を中止した。帰宅する為に車両より下車しようとした時に、ステップに掛けようとした左足を滑らせ尻もちをつく形で転落、第1腰椎圧迫骨折した。	65	221	1	10～ 29
2017	4	12～ 13	大型ダンプでアスファルト合材を運搬し、現場手前で3t車に積みかえる作業終了後、荷台のそうじのため荷台の中に上がり、後板との間に約10cm角の鉄のアンクルをはめて空間を作り、右手でヘラを使い削ぎ取る作業中にアンクルがはずれ落ち、そのすき間に左手の人さし指と中指を挟み、中指の先を切断した。	51	221	7	10～ 29
2017	4	12～	車両後側上部修理中、脚立の足が滑り、地面に転落して両足を骨	41	221	1	30～

		13	折した。				49
2017	4	18～ 19	配達時、アパートへ駐車して2階の配達先へ向かう途中、左腕で荷物を持ったまま段差につまずき、右腕からアパート階段入口へぶつかり右腕を負傷した。	48	418	3	30～ 49
2017	4	16～ 17	店の倉庫内で、配送した長さ約4mの焼き杉の束を釣り上げる為にロープを掛け、釣り上げた時に邪魔にならないように荷台から降りた所、倉庫内が薄暗く床にりん木がある事に気付かず、着地の際にりん木で足を捻り、右足首を骨折した。	44	221	3	50～ 99
2017	4	14～ 15	人参の積み込み作業中、誤って荷台から足を踏みはずし地面に落ち、左足を先について全体重が左足にかかり、動けなくなった。	54	221	1	10～ 29
2017	4	16～ 17	お客様の会社構内において、フェンス等建築資材の積み下ろし作業のためフォークリフト運転中、幅約2mのスロープを下っていた時に右側タイヤが誤って脱輪し横転した際、フォークリフトのヘッドレストカバーに左足が挟まれ、左足下肢を負傷した。	49	222	2	10～ 29
2017	4	16～ 17	当社倉庫内において、飼料袋（500kg）をフォークリフトで車に積む作業中、倉庫内の横棧上に載って積込の補助をしていた時、横棧から当該袋の上に飛び降りた際（高さ約1m）にバランスを崩し、パレット上に落下して（高さ約1m）、背骨を負傷した。	42	418	3	10～ 29
2017	4	3～4	物流倉庫で配送を終えて帰社し、荷下ろし作業終了後に運転席に戻り、再び下車する際に誤って運転席より約1m40cm下の地面に転落した。意識を失って倒れていたところを他のドライバーが発見した。	61	221	1	100～ 299
2017	4	0～1	荷物を持ち上げるときに腰が痛くなった。そのうち治るかと思い放置していたが、足の付け根あたりが痛くなり、足先にも痛みが出だした。色々な姿勢から持ち上げたり下ろしたりしたのが原因と思われる。その後、痛みには耐えられなくなった。日常業務は折り込みチラシの仕分け配送業務（1梱包10～15kg程度）である。	38	611	19	50～ 99

2017	4	16~ 17	納品先にて、積荷（台車）を荷解き中に台車の上に乗し、ラッシングベルトを外した際に台車が転がり、台車と共に荷台下に落下し、右手を受け身に着いた時に右鎖骨を負傷した。	46	221	1	10~ 29
2017	4	10~ 11	3m高さの水槽車の上でケージの中に入れたタイヤを水槽の中へ入れる作業中、ぬれた床面で足を滑らせてバランスを崩し落下し、右足じん帯を損傷した。	40	416	2	10~ 29
2017	4	12~ 13	家具の荷降し中に、荷物が滑り落さないように、とめようとして荷台から落ち右足のかかとを強打した。	52	611	1	10~ 29
2017	4	4~5	積地にて待機中、積込合図がありキャビンから降りようとしたら足を滑らせて落下し、着地時15cm位の石をふみ左足を骨折した。	51	221	1	100~ 299
2017	4	4~5	発送先に於いて、パワーゲートを使用して荷卸し作業中、パワーゲートが接地面30cm程の高さの所で後ろ向きに飛び降り際に、誤ってパワーゲートのストッパーを踏んだため積荷カード車（重量158kg）が動きだし、とっさに落下を防ごうと支えたが支えきれず、一緒に落下転倒し、両足がカーゴ車の下敷きとなった。	53	221	1	50~ 99
2017	4	17~ 18	荷主敷地内において積み込み完了後、車上でシートをかけている時、後方に注意がたりず車上から落下し、足首を負傷した。	62	221	1	10~ 29
2017	4	16~ 17	被災労働者は構内でトラックの荷積み作業中、荷を揃え荷台から下りる際に足を踏み外し、右足が荷台の落下防止アングルに引っ掛かり、右足を残したまま落下し、体重が左脛にかかって骨折した。（10tトラック）	32	221	1	10~ 29
2017	4	14~ 15	路上でトレーラーヘッドが故障した為、トレーラーヘッドを運搬用セルフの荷台に乗せトレーラーヘッドから降りる時、雨に濡れたステップに足を滑らせ、高さ2m位より落下し頭部を負傷した。	62	221	1	50~ 99
2017	4	14~ 15	集荷先会社の出荷口前にトラックを止め、荷物をトラック庫内へ移動し、積んでいる時、荷物の積み込み時立てかけていたパレットが左足の親指付け根辺りに倒れ下敷きになった。通常はつま先	48	529	5	50~ 99

			部分に金具がある安全靴を履いて作業するが、集荷先会社の取り決めで、集荷先会社指定の上履きに履き替え作業していた。				
2017	4	13～ 14	構内の荷物積込場所にて7トントラックに荷積み荷締め作業をしようとしてトラックの荷台に登ろうとし、アオリに足を掛けたが滑って、弾みで約1m下の地面に落下した。	64	221	1	1～9
2017	4	9～ 10	構内にて作業中に、折りたたんだロールボックス5本を引っ張って移動している際、左足がボックスタイヤに轢かれて左足中指を骨折する。	61	362	7	50～ 99
2017	4	2～3	夕方積み込み作業中、少し肋骨が痛み出した。積み込みを終えローカルセンターに輸送し、1運行目を終了し、2運行目の積み込みのためローカルセンターで重量物の積み込みをしていたところ、肋骨に強い痛みを感じた。輸送の予定だったが、運転は出来るが荷下ろしは無理と判断し、ローカルセンターを出発して空車回送の別のドライバーと落ち合い、トラックを差し替え、空車にて会社に戻った。その後、肋骨骨折と診断された。	56	611	19	10～ 29
2017	4	18～ 19	仕分けホーム上で歩行中、後退しながら接近している荷役作業中のフォークリフトに気付かず、フォークリフトの右方後部タイヤと被災労働者の左足が接触した。	66	222	6	50～ 99
2017	4	14～ 15	引っ越し作業現場に駐車しているトラックにて荷物の取り出し作業中に、台車に置いてある冷蔵庫をトラックへ載せる際に手首に負担がかかり痛めてしまった。	33	611	19	10～ 29
2017	4	12～ 13	路上にて台車を用いて徒歩で集配中、前方から走行してくる車両に気付き、道路端の安全帯にてやり過ごそうと待機していた所、相手車両左側前方部が台車に接触し、台車が左足部に接触し打撲する。	19	231	17	10～ 29
2017	4	3～4	仕分け作業をしている際に、トラックの荷台と倉庫を繋いでいる鉄板の高さを調整する為に、鉄板の下に敷いた木材につまずいて転倒し、左膝蓋骨を骨折する。	60	521	2	50～ 99

2017	4	11～ 12	二階建てアパートの二階へ配達に行き階段を下りている時、右足を着地した際に右足底内側と外側の靭帯損傷した。	35	413	3	30～ 49
2017	4	23～ 24	市場にて荷卸中、ジョルダーを引っぱっていたところジョルダーの棒が抜けてしまい、バランスを崩して後ろ向きで荷台から落ちた。	54	221	1	50～ 99
2017	4	7～8	早朝に出社し、紙類の配送を開始し、配達2店目に到着し、荷台で紙類の取り出しと積み替えを終了し、荷台から降りようと荷台を背にして右足踵を車輛備付のステップに乗せたところ、滑って体を捻りながら落下した。そのあと左肘と肋骨に痛みを感じたが、配達作業を完了した。	42	221	1	30～ 49
2017	4	10～ 11	室外機を運んでいる際に、段差に躓き左足首を捻り転倒する。	31	417	2	30～ 49
2017	4	8～9	走行中、対向車（4tユニック車）が中央線をはみ出して走行して来たので、クラクションを鳴らし、減速したが避けきれず、運転席側同士が正面衝突し、右手首打撲及び首鞭打ちを負った。	43	221	17	30～ 49
2017	4	13～ 14	倉庫で、増トン車トラックの荷台から空フレコンを降ろす作業中に、降り曲がった空フレコンを無理に引き抜こうとして、手が濡れていたため手が滑り、荷台（高さ1m）から転落し、背中と左肩を打った。	58	611	1	10～ 29
2017	4	16～ 17	アイスクリームの出荷作業の為、冷凍庫内に入り、入口の扉を閉めようと振り返ったところ床に氷が張っており、足を滑らせ転んだその際に手をつき、左手首を骨折した。	35	417	2	10～ 29
2017	4	17～ 18	運転手の主任と2人でネギの入った箱を車から降ろし冷蔵庫へ運ぶ作業をしていた。作業が終了して降りようとした際、誤って車と冷蔵庫の間で隙間に足を踏みこんだ時に滑って左足を打撲、創傷した。	37	221	2	10～ 29
2017	4	10～	トラックの荷台から荷物（重さ20kg）を持ち上げた際に腰に痛み	45	611	19	100～



		11	を感じたものである。				299
2017	4	4～5	卸ろし先にて手掴みで1ケースの荷物をトラック庫内からホームへ卸す際、段差を踏み外し左足首を捻り負傷した。	35	418	19	100～ 299
2017	4	20～ 21	場内にて自車荷台上で車体の横に積み上げた木製パレットに荷物を移す作業中、荷物を持って荷台からパレットに足をかけたところパレットの板の隙間に左足が落ちて体のバランスを崩し、荷台（高さ135cm）より下の地面に左半身から転落した。	37	221	1	30～ 49
2017	4	16～ 17	被災者が飼料工場内を徒歩で移動中、飼料をフレコンバッグへ抜き取り作業を行うために置いてあったシートパレットが風で飛ばされるのを目撃した。風で飛ばされたシートパレットが、積み込み中の自車バルク車の方に飛んで行ったので走って追い掛け、シートパレットを左足で踏み付けた瞬間にシートパレットごと滑って後方へ転倒し、全体重が右足首に掛かり骨折した。	38	529	2	30～ 49
2017	4	16～ 17	ガレージにて、4tゲート車のゲート部分でMラックコンテナ（高さ40cm位、サッシ枠が入っていてラックの重さは約100kg）を3つ積み上げていた。コンテナの積み具合が不安定だったためコンテナが倒れてきて、右足首に落下した。	29	611	5	30～ 49
2017	5	9～ 10	鉄板をトラックで運搬中、固縛をしていたが、道路の振動で鉄板が動いたことに気付き、安全な場所に停車させて鉄板のズレをなおそうとユニックで鉄板を10cm程吊ったところ、鉄板の吊り穴からフックが外れて鉄板が落下した。その際に左手を鉄板の下に入れてしまい、左手の指2本を挟んだ。	46	212	7	50～ 99
2017	5	23～ 24	走行中、お客様情報記載のメモを取ろうと目線を助手席に向けたところ、道路上の穴か何かにハンドルを取られ中央分離帯にぶつかった。	25	231	17	1～9
2017	5	14～	トレーラーの荷台の上で積荷（H鋼）に落下防止のワイヤーを掛ける作業中、バランスを崩して荷台から落下しそうになり、積み荷のH鋼（長さ約3m、高さ約30cm）につかまった際にH鋼と共に	57	221	1	1～9

		15	落下し、下敷きになって腹部を圧迫され、出血性ショックにより死亡した。				
2017	5	10～ 11	米を助手と二人でトラック車上でパレット5枚に210袋はい積をしていた。4枚終了し、5枚目に移動した時にボデーに敷いてあるパレットから足を踏み外し左足首を捻った。	49	379	3	100～ 299
2017	5	14～ 15	配送先のお客様宅にて商品搬入後、引き取りのベッドマットを2名で搬出作業していた際に後ろを向き、外側で商品を持っていたが靴が脱げてしまい、その勢いでお客様宅に設置してある止水栓を踏み、右足裏を裂傷した。	30	911	9	50～ 99
2017	5	9～ 10	お客様敷地内にて配達作業中、荷台に上がり奥の荷物を手前へ引き出そうとしたところ、足を踏み外して荷台からアスファルトの地面へ背中から落ちる。	52	221	1	30～ 49
2017	5	9～ 10	当社車両点検場・洗車場において、フォークリフトに乗せてあったシート（幅3m50cm×長さ13m）を広げる作業をしている時、右足を踏み外して高さ2m位から地面（土）に落下し、肋骨と腰骨を骨折した。	64	411	1	1～9
2017	5	13～ 14	家畜車で牛運搬作業中、牛舎内へ牛を引いて搬入する際、牛が転倒して作業員も引っ張られ転倒した。転倒時、左手を先に着いたため左手首を負傷した。	47	719	2	10～ 29
2017	5	4～5	納品先に到着後に玉子を納品する際、パワーゲートの天板に商品をのせて下降しようとした時、ゲートの天板が急に下がった為、商品と一緒に滑り落ちた。パワーゲートの天板は上下するのが通常であるが、今回はストッパーがずれていたため下降と共に先端部分が先にチルドが下がってしまい、商品と一緒に落下した。	53	221	1	50～ 99
2017	5	8～9	当社敷地内にて歩行中、台を固定するため張っていた針金に気付かず足を取られ転倒した。	64	521	2	30～ 49
			当社敷地内にある洗車場にて車両を洗車中、車両フレームの汚れ				

2017	5	15～ 16	を落とすため荷台を上げフレームの上に登り洗車機で洗車中に足を滑らせ、左腕からフレームの上に落ちた。	49	221	1	30～ 49
2017	5	15～ 16	コンクリートミキサー車の洗車中、ミキサー車の後方のステップに右足を乗せて、左足でシュートを跨ごうとしたところ、右足が滑って落下し、地面に右手をついて骨折した（高さ1m程）。	48	221	1	10～ 29
2017	5	12～ 13	トレーラーに原木を積み込む際に、原木を積み終わり、ワイヤーロープにて荷物を固定するため、トレーラー後方上部よりワイヤーロープを下に垂らし、先端を荷台外側のフックに掛けるため後方より降りようとした。その際に手を原木に掛けて支えようとしたところ、その原木が不安定であったため転落して、左足踵を骨折した。	52	221	1	1～9
2017	5	16～ 17	トラックの荷室内にてラッシングビームをレールに格納しようとした際、レールにかかるラッシングビームの爪がしっかりと掛らずに作業途中で外れ落下し、慌てて押えに行ったときにラッシングビームに右手中指が強く当たり、左3指中筋骨基部亀裂骨折した。	40	521	4	10～ 29
2017	5	18～ 19	社内退勤後、車庫駐車場にて被災者の判断により車両ミラー振れ止め作業を開始した。梯子を使わずバンパーステップ（高さ約50cm）に両足をつけ、左手をフロントパネル上部の取っ手につけ、右手はミラーから取っ手につけたゴムを掴んでいた際に、バランスを崩して地面へ落下した。	51	221	1	10～ 29
2017	5	16～ 17	弊社第3センター内にて、フォークリフト（プラッター）を運転していた作業員が、パレットにフォークリフトの爪を差し込む際に斜めに差し込んでしまったため、パレットが押し出される形となり、近くで仕分け作業をしていた被災者の足にぶつかった。	29	222	6	100～ 299
2017	5	6～7	集荷先において、荷物が載ったパレットをパレットローラーにて、トラック荷台に引き込み荷物を積み込みしていたところ、左	52	362	19	10～

			ふくらはぎに違和感を覚えた。そのまま作業を継続していたが、痛みを感じたため作業を中止した。					29
2017	5	8～9	荷卸しの準備をしていた時、荷台に上がろうとして掛けた足を滑らせてしまい、荷台から地面に落下し、右手首を骨折した。	36	221	1		50～ 99
2017	5	8～9	野菜カット工場のバースで納品の為、袋に入ったじゃがいもを台車に載せる作業中、そのじゃがいもを持って台車に載せようとした際に腰に激痛が走り、椎間板ヘルニアとなった。	45	611	19		10～ 29
2017	5	6～7	荷卸先で大型低床平ボディ車の積荷（角パイプ）の荷卸し作業中、荷台に上がって積荷に掛けられた養生ビニールシートをはがすため、ブルーシートの上に右足を置いたところ右足が滑り、バランスを崩して転倒しそうになり、左膝部位を角パイプに強打した。	48	611	3		50～ 99
2017	5	8～9	センター（屋内）において各車両に地域毎の宅急便仕分けを行い、次にクール宅急便を仕分けし、クールボックスパレットを使用して各車両へ引っ張り向かうところ、他のクールボックスパレットと接触し、右手をクールボックスパレットと建物の鉄骨の間に挟み骨折した。	42	379	7		50～ 99
2017	5	8～9	荷台の上で荷卸し準備の為、クレーンフックにワイヤーを掛け脚立から後ろ向きに降りようとしたところ、脚立から足を踏み外して左足から落下した。	59	371	1		30～ 49
2017	5	7～8	被災者は作業現場で移動のため走り出したところ、柔らかい山砂の上に上がったため、ズルズルと右側に傾き、横倒しとなってしまった。運転席側のドアが下になったことで、右側のドアから脱出できず、左側のドアは重くて動かせなかったため、前面の窓を開けて脱出した。運転席から脱出した被災者は、バックホウから飛び降りた時、たまたま硬い地盤の所に着地したため、両足踵を損傷した。	36	142	3		100～ 299
			走行車線を走行中、前方を走っていたトラック（2tか4t）がブ					

2017	5	2～3	レーキを踏み走行速度を落としたため、追い越し車線に移動し追越したところ、その先で事故を起こして横転していた4tトラックに衝突した。	42	221	17	10～ 29
2017	5	2～3	走行車線を走行中、前方を走っていたトラック（2tか4t）がブレーキを踏み走行速度を落としたため、追い越し車線に移動し追越したところ、その先で事故を起こして横転していた4tトラックに衝突した。	38	221	17	10～ 29
2017	5	2～3	店へ運転者と同乗し納品中、補助者である被災者が、自車のパワーゲートで台車を載せ搬出作業をしていたところ、被災者が思い違いをしてパワーゲートが上っているものと勘違いをし、荷台から踏み外し転落した。	66	221	1	50～ 99
2017	5	8～9	倉庫において手おろし作業中、荷物（荷物25kg）をパレットに移す時に体勢が悪かったため、荷物を持っている時に腰に痛みが出て倒れた。	33	611	19	—
2017	5	23～ 24	営業所内の倉庫にて、通常業務である積荷商品の差し替え作業中に、無理な体勢で商品を取ろうとしたため、誤って商品を入れる鉄製のパレットに、腹部をぶつけてしまった。	51	379	3	100～ 299
2017	5	13～ 14	荷物の配送後に車両に戻る際、玄関先にて足を踏み外し転倒しかけたとき、側にいた人に支えられて倒れなかったが、足に痛みを感じた。	50	418	19	30～ 49
2017	5	13～ 14	自動販売機センターにおいて荷卸し作業を行っていた。当該納品先で荷台前列の自販機を卸した後、別納品先の自販機2台が荷台後方に残ったため、小さな自販機1台を荷台前方に手で押し移動させた。その振動で自販機下のレベルボルトが緩み、自販機が傾いてきたため高さを合わせようと、バールで自販機を右手で持ち上げた。その時、左手でレベルボルトの高さ調整を行う為、指を自販機の下に入れた。バールから自販機が滑り、左人差し指に落下した。咄嗟に指を引き抜いたところ、爪元から先を潰し損傷した。	54	612	7	50～ 99

2017	5	10～ 11	当日、積み込み作業をしていた。作業完了後、荷締めの為ラッシングベルトの先端を荷台後部のフックに引っ掛け、ラッシングを伸ばそうと後退していた。側面から後進してきたフォークリフトに接触し転倒した。その際、フォークリフト右後輪が右足に乗り上げ受傷した（安全靴着用）。	54	222	6	10～ 29
2017	5	12～ 13	ウッドデッキより搬入していた際に段ボールを持ちウッドデッキに上がる際に左足首を捻る。	30	416	19	30～ 49
2017	5	7～8	事業所構内にて荷物を仕分しトラックに積み込み作業中、2tトラックの荷台に荷物を積付けする為ステップに上り荷台に足をかけた時、足を踏み外し約60cmの高さから落下し、腰と腕を打撲した。	42	221	1	50～ 99
2017	5	15～ 16	荷物配送先からトラックを運転して帰社途中、信号で信号待ちをしていた大型トラックに、よそ見をしていて追突し、左脚等を強打した。	63	221	17	10～ 29
2017	5	13～ 14	荷積みをする倉庫において、パレット製品を倉庫のフォークマンに積んでもらう際に製品を製品の間に緩衝材を挟む作業をしていたが緩衝材を挟むタイミングとフォークマンが荷物をのせるタイミングが合わず、パレットとパレットの間に指を挟み、右手小指を8針縫い、骨折した。	63	379	7	10～ 29
2017	5	13～ 14	エリア活動業務にてお客様へ訪店した後、店舗入り口を出て車へ向かう際、降雨で濡れていた石畳の路面で滑って尻もちをついた後、転倒して頭部打撲した。	61	417	2	50～ 99
2017	5	20～ 21	物流センター内にて、積み降ろし中、カゴ台車を引っ張り出す際に、荷台とホームの間でカゴ台車が傾き、手で支えきれずに右太ももへ直撃した。	52	362	6	30～ 49
2017	5	11～ 12	作業場構内において、LPガス容器（高さ1m、幅40cm）に日付を刻印するため、刻印機に容器を移動させ、スイッチを入れたが、ずれている事に気付き、修正させようとした時に刻印機に人差し	62	169	7	10～ 29

			指が挟まれ骨折した。				
2017	5	10～ 11	ルームエアコンの大量搬送の為、被災ドライバーは手伝い要員として参加した。4t車からルームエアコンを荷おろし中、パレットに積んだ室内機をハンドリフトで引っ張っている際に、荷の後方から、別作業員が力いっぱい押した為、被災者は自分の後方の製品にぶつかりそうになり、とっさにハンドを上を持ち上げる体勢になり、左母指を骨折した。	51	362	19	30～ 49
2017	5	8～9	搬入材料を足場越しに2階に上げていた。荷物を持って立ち上がった時に、足場に顔面をぶつけ、メガネを壊し、眼球と目の下を負傷した。	47	611	3	10～ 29
2017	5	17～ 18	倉庫内でトラックの荷物を積みシートを掛けようと荷台のふちを歩いていたら足を踏み外し、2.2m下へ転落した。	57	221	1	10～ 29
2017	5	14～ 15	作業の為、宿に車両を置き、作業現場に向かう為駐車場に入り、運転席より降りる際にくぼみがあるのに気付かず降りたところ、左足首をひねり痛みを感じ、その後、左足首にひびが入っていることが分かった。	25	231	19	50～ 99
2017	5	12～ 13	トラックの荷台でモジュールラックを重ね積の時、下げたラックの脚部分が手に乗ら上げ左薬指を挟み骨折してしまった。	48	611	7	50～ 99
2017	5	9～ 10	自社車庫において洗車作業中、パイプ椅子に乗り窓の汚れを拭き取っていたところ、パイプ椅子が壊れ地面に落下し、腰部分を負傷した。	53	371	1	10～ 29
2017	5	6～7	納品先の荷捌き場で、6輪台車に34箱の冷凍食品の箱を積み、急な傾斜のスロープを上がる際に荷物の重量が重くなり、右足で踏ん張った時に右足脛に激痛が起きた。	61	362	19	50～ 99
2017	5	6～7	乗務前点呼終了後、積み込み地に向けて、車庫を出発した。下り車線で脇見運転をした為、前面の路肩においてあるブロックゲートを避けきれず（コンクリート製）に乗り上げ衝突した。	56	221	17	10～ 29

2017	5	22～ 23	受付（1F）にて接客中に座り込むようにして倒れる。意識が無い状況であり、くも膜下出血であった。	53	921	99	1000 ～ 9999
2017	5	21～ 22	弊社の食品冷蔵庫内で、コンビニ向け食品を運ぶ台車の上段から下段へ食品を移動する仕分作業中に、背伸びして食品を取り出した際に腰を痛めた。しばらく静養したが痛みが治まらず、仙腸関節捻挫だと分かった。	37	921	19	100～ 299
2017	5	16～ 17	荷物の積み込み作業中、トラック荷台から降りる際、脚立に足を着いたら脚立が引っくり返り転倒し、左手をついたため負傷した。	45	371	2	10～ 29
2017	5	14～ 15	当社内の整備工場にて、マフラーカバー用装着金網にボルト締め用の穴を開ける作業をボール盤にて作業中に、金網がボール盤ドリルに巻き付き、金網を手で押さえていた為に、金網に引っ掛かった革手袋と一緒に持って行かれ、左手親指先端、及び左手首下部を骨折した。	42	152	7	100～ 299
2017	5	8～9	敷地内において4tトラックからフォークで荷降ろし作業をしていた際、フォークをトラック後方につけ、ツメが上ったままになっていた。それを忘れてしまいジョルダーで荷物を引っ張ったところ、そのフォークの爪に尾てい骨を強打し骨折してしまった。	45	222	3	30～ 49
2017	5	20～ 21	営業所庫内にて、冷凍庫内を移動中、足が滑り転倒し受傷した。	43	417	2	50～ 99
2017	5	20～ 21	営業所内（センター内3階）にて、冷凍庫内でオリコン1個を積載した台車を下を向いて手で押していた際、顔を上げた時、6～7m先にいたフォークリフトが見えたことに驚き、踏ん張った際に足が滑り、後部から転倒し受傷した。	55	417	2	50～ 99
2017	5	9～ 10	配達走行中、対向車が自車の10m横前方から、センターラインをはみ出し突っ込んで来て、正面衝突した。その際に、運転席に体を挟まれ負傷した。	52	221	17	30～ 49



2017	5	8～9	ロジスティックセンター内で荷物の積み込みが終わってトラックの荷台から降りようとして、雨で荷台が濡れていたため、滑って落ち、左足かかとを骨折した。	58	221	1	1～9
2017	5	20～21	4t車両にて走行中、駐車車両がいた為減速し、停車する寸前に後方を走行中の相手車両が追突してきた。	54	221	17	50～99
2017	5	10～11	荷卸し中にシートのゴムを外し左側よりシートを外そうと引っ張ったところ、右側のゴムが貨物の上段に引っ掛かり荷台に乗って外した。そのまま荷台上部右側より後方へと移動し、後方で降りようとしたところ足を滑らせ落下してしまった。	41	221	1	10～29
2017	5	16～17	敷地内にてトラックの荷台格納作業中、中間柱を荷台に取り付けようとした際に手が滑り、床を支えていた指に中間柱を落ししまい負傷した。	46	521	4	10～29
2017	5	20～21	4tウィングボディトラックから荷物を下ろしている作業中に、高さ1メートル程の荷台から飛び降りた際、踵を強く打ってしまった。	49	221	3	50～99
2017	5	14～15	トレーラー車28tを運転し、現場で積荷をおろし、次の現場に積荷（鋼材）を取りに高速道路で向かっている途中、分岐点で向かう方向を一瞬迷い、ハンドル操作を誤り、分岐点の間に立つ柱に正面衝突をした。その際に、左手および顔面等全身を強打し負傷した。	57	221	17	1～9
2017	5	10～11	積荷の降ろし作業中に手伝う為に安全確認して荷台の上ののぼった際に積荷に躓き、バランスが保てず荷台から転落し、右手から地面についたらしく右手を負傷した。	68	221	1	10～29
2017	5	9～10	2階から1階に下りようと階段を下りていたところ、足を滑らせ転倒した。	30	413	2	30～49
		15～	カゴ台車の積み込み作業中、ゲート内に収まりきらない大きい台車があって（実際は積む必要がないものだった）、その台車を				30～

2017	5	16	ゲートに載せ50cmほどゲートを上げたところで、ゲートからはみ出していた台車が傾き、自分がゲートからはじき出されるような状態になり、落下して転倒し、手をついて骨折した。	58	362	1	49
2017	5	13～ 14	車庫でトラックにプレカット材木の積込作業中に、足を踏み外してトラックの荷台からアスファルトの地面に転落して右脚を骨折した。	68	221	1	1～9
2017	5	18～ 19	トラックの荷台の横からサイドステップに右足を掛け後ろ向きで降りる際、サイドステップを踏み外し落下した（約1m）。尻もちをつく状態で転倒し、無意識に右肘を強打したと思われる。直後は特に痛みを感じなかったが、しばらくして肘にしびれが出てきた。	28	221	1	30～ 49
2017	5	10～ 11	配達作業中に車両の降車の際、車両設備であるロープに躓きそのまま車外へ転倒した。	52	221	1	30～ 49
2017	5	20～ 21	ライン配分作業中に、コンベアベルトのズレを修正しようと手を置いた瞬間、ラベラーがトートラベルを発行したためコンベアが作動し、ベルト先端と保護板の間へ左手指3本を巻き込まれる。	34	224	7	300～ 499
2017	5	13～ 14	配達時、荷物を持って階段を上ったところ、首に違和感を覚えた。当初はそれほど痛みはなかったが、徐々に酷くなった。	66	413	19	100～ 299
2017	5	5～6	早朝、当社支店に到着し、フォークリフトにてパレット積み貨物を荷卸しする。パレットとパレットの間に養生をする為に使用した板ベニヤ板をどかす為、フォークリフトを降車した際、エンジンをかけたまま降りる。ベニヤ板に手をかけたところ背後よりフォークリフトが無人で動き、パレット貨物とフォークリフトに挟まれる状態になり左足を負傷した。なお、作業はトラック荷台内にて行っていた。	43	231	7	100～ 299
2017	5	11～ 12	クール宅急便の荷物が入ったクールボックスを移動中、指定位置に置くため、方向を90度転回させた際、左足がクールボックスの下に入り、足首に近い甲の部分で捻挫してしまった。	19	362	7	1000 ～ 9999

2017	5	11～ 12	顧客先の敷地内において、回収したパレットの積み込み作業中、トラック荷台より落下し左肘、左踵、腰部を打撲した。	54	221	1	100～ 299
2017	5	8～9	構内にて、トレーラー停車後、降車する際左足の長靴の履き口と足の隙間に、座席シートのスライドレバーが引っ掛かり左足をとられ腰部から地面へ落下した。落下を防ごうと抵抗した際に、トラックボディに両足指を強く打ちつけ負傷した。	53	221	1	10～ 29
2017	5	7～8	構内にて、仕分け作業中、建屋混載で到着したロールボックスパレットの蓋を開けようとしたところ、ロールボックスパレット内の積み付けが悪かった為、荷崩れが発生し、荷物が落下し、右頭部や右足部を負傷した。	68	362	4	50～ 99
2017	5	10～ 11	ドラム式洗濯機を納品している際に、高さ上げの部材が必要となった為、車輻に取りに戻る。車輻まで走って戻っている時に、道路の側溝の蓋（金属製）部分で足を滑らせて後方に転倒し、右背中腰部分を地面に打った。なお、当日は雨が降っていた。	20	417	2	30～ 49
2017	5	16～ 17	積み込み作業中、普段と違う言動が見られたため救急搬送された。（原因不明）	65	999	99	1～9
2017	5	11～ 12	不在荷物を宅配BOXに入れようと、台車から荷物を持ち上げたところ、腰に痛みがはしり立てない状態となった。その後、ギックリ腰との診断を受けた。	30	911	90	50～ 99
2017	5	8～9	顧客の倉庫内において、配達先の荷物（段ボール箱45×26×22cm）を棚から脚立（高さ180cm）を使い下す際、バランスを崩しコンクリート床に落下した時に頭部、上腕部を負傷した。	65	371	1	1～9
2017	5	0～1	次現場へ徒歩にて移動中、道路の段差に躓き被災した。	46	417	2	10～ 29
2017	5	11～ 12	荷主様の敷地内にトラックの左側車輪を乗り上げ駐車をした。荷台から降りる際に、道路と敷地の段差部分に左足を着いた為、足首をひねり、剥離骨折してしまった。	50	221	1	10～ 29

2017	5	12～ 13	荷物の集荷時にリフトを開き荷物を積み込む時、リフトに乗り荷台の作業をする時に、リフトを上げる時、荷台とリフトに右足を挟んでしまった。	58	221	7	1～9
2017	5	11～ 12	配達先の階段を上がろうとした際、雨天で階段・靴が濡れていた為、足元が滑って踏み外し、左向こう脛を階段に打ちつけた。	64	413	3	30～ 49
2017	5	9～ 10	業務従事中、積荷（冊子）を降ろす際に、重量を確認せずジョルダンを引いたところ、想定外に積荷が重く、腰と背中に負担がかかった。	41	611	19	10～ 29
2017	5	7～8	トラックの荷台からトラックの荷物を引き出すため、足場に足をかけて力を入れた時、雨で濡れていて足を滑らし転倒し、トラックのへりに横腹を打ちつけた。	69	221	2	10～ 29
2017	5	6～7	道路上で荷物を下ろし、その後シートを掛けるため荷台にのぼりシートを引っ張り、アオリに足をかけ降りる時に雨で足が滑って荷台上に落下し、アオリ上部に胸部右側を打ちつけた。	55	221	1	10～ 29
2017	5	15～ 16	配送中、配達先で階段の先にエレベーターがあり、畳んでいた台車を持って上がったところ台車が何かに引っ掛かり、台車の台の部分が左脇腹にぶつかった。当初は痛いぐらいだったが、日を追うごとに悪化していった。	58	362	3	—
2017	5	12～ 13	配送品を届ける時、運転席から納品場所に行く時、道路の凸部に躓き、転倒して胸を打った。	74	419	2	10～ 29
2017	5	12～ 13	客先の構内にて納品していた際、作業が昼にかかりそうだったので急いで3tトラックの荷台から降りようとした時、後方のあおりの止め金具部分に左腕（肘の近く）を強打した。止め金具（チェーンであおりを吊る箇所）で腕がえぐれ負傷した。	38	221	3	10～ 29
2017	5	18～ 19	配達先路上にて、トラックの荷台より下におりようとした時に荷台から足を踏み外し、地面に落ちた時に手をついて左手首を骨折した。	46	221	1	100～ 299

2017	5	12～ 13	被災労働者は、配送先センターで積み込み作業が完了したため、プラットフォームから地面に移動しようとし、地上差1.2mの高さから前方に飛び降りて左足を負傷した。	59	418	3	50～ 99
2017	5	2～3	納品先の店舗へ納品後、路上駐車中の車両庫内にて空バツカンを片付けたあと、荷台から飛び降りた際に右足を挫いた。帰社後は痛みもなく管理者等に報告はせずに退社したが、その後に痛みが出て、骨折と分かった。	45	221	3	50～ 99
2017	5	10～ 11	一般家庭の引越業務で、マンションの廊下に台車を並べて作業していた。テーブルを室内より運び出す際に、手伝おうとした被災者と現場担当者の連携が取れず、テーブルの脚に顔面・右肩・右胸部を打ちつけ打撲した。	47	379	6	10～ 29
2017	5	10～ 11	納品の為、カゴ車を移動中、排水溝の溝にタイヤが引っ掛かったことと強風によりカゴ車が倒れ左足甲（安全靴着用）に当たり負傷した。	25	362	2	30～ 49
2017	5	6～7	構内で車両に荷物を積もうとしたところ、荷室内に掛けてあったラッシングバーを本人の不注意で見落としてしまった為、移動させてしまった荷物とラッシングバーとの間に左手人差し指を挟み負傷した。	53	379	7	10～ 29
2017	5	3～4	場内にて、3tトラック荷台での荷卸作業中に荷台内右側の高さ約180cmの位置に積まれていた商品（40×25×10cm、重さ約4kg）が崩れ、それを支えようとしたところバランスを崩し左側に積まれている商品（高さ50～60cm）に右脇腹が接触するような形で倒れ負傷した。	48	611	5	50～ 99
2017	5	16～ 17	2階から宅急便箱約5kgを両手で抱え階段を降りていた時、うっかり足を踏み外し転倒して左手を強打した。	56	413	1	1～9
2017	5	13～ 14	納品後、カゴ台車をパワーゲートを使用してトラックへ積み込む際にパワーゲートが上に上がりきる前にトラック荷台へ上ろうとしたため、パワーゲートとトラックの荷台に足を挟んだ。	53	221	7	300～ 499

2017	5	13～ 14	客先において、階段の踊り場で貨物であるコピー機が倒れそうになってしまい、助手に台車を入れてもらっている際に、バランスが悪く踏ん張ってしまい腰を捻ってしまった。	23	611	19	10～ 29
2017	5	10～ 11	取引先スーパー路上から店内へ水（段ボール）約15ケースの入ったカゴ台車を納品するところ、歩道を横切る時、雨にて路上が滑り、カゴ台車が下がり歩道と路上の段差にてバランスを崩し、カゴ台車ごと倒れてきて自身もバランスを崩し倒れたところに右足膝下部位から全部が下敷きになる。	50	362	2	10～ 29
2017	5	7～8	荷積み先にて作業中、フォークリフトでパレットをトラック荷台に積んでもらっている際に積荷（ロール状に巻かれたもので、重量は約60kg）が崩れて落ちそうになったため咄嗟に手を出して押さえたところ、積荷とフォークリフトのバックレスト部分に手を挟み、右手中指、環指、小指の第一指骨付近を骨折した。	38	222	7	30～ 49
2017	5	18～ 19	マンションへの配達を終え、マンションエントランスより歩道に出る階段を上り、歩道を数歩歩いていたところ、左足を捻ってしまった。	30	418	19	10～ 29
2017	5	14～ 15	自社車庫で、荷締め作業中に手が滑り荷台から落下した。原因として荷締め機操作時の作業姿勢が不十分であった。	39	221	1	1～9
2017	5	5～6	当社倉庫内において、トラックに積荷（プレカット）を積載後ヘルメットを着用し荷締めのため荷台へ乗り荷締め具を閉めたところ、荷締め具（フック式）と荷台フックの接続部が外れ、荷台上部より（高さ約3m）地面へ足から転落後、転倒した。	56	221	1	10～ 29
2017	5	5～6	積み込み時、パレットから商品を持ちトラック庫内へ進入しようとした際、構内に設置しているフォークストッパーに右足で躓きバランスを保つ為、躓いた右足を踏み直した際、バースパットの上を踏んでしまい、上体がトラック庫内へ転倒して、その際に右足を捻ってしまった。	32	379	2	50～ 99

2017	5	17~ 18	客先構内にて集荷中、荷台後方に荷物を積み上げていたところ、ステップに掛けていた右足を滑らせ転落し、右膝をステップの角に強打した。	50	221	1	50~ 99
2017	5	7~8	店舗駐車場において、荷物を降ろすため荷台のシートを剥がしている時、腰部を負傷した。	60	921	19	10~ 29
2017	5	4~5	荷卸し中、荷台最後尾の助手席側に角材やシートを重ねていた所に足を掛けたところ、足場が不安定だったためバランスを崩し、地面に着地した。	51	221	1	30~ 49
2017	5	17~ 18	荷積み開始時に、車両のアオリを下げたところ、立て掛けてあったコンパネが落下し、右足に当たった。	60	221	4	10~ 29
2017	5	12~ 13	住宅建築工事現場で、荷降しのため、荷台上で材木をトラッククレーンで吊り下げ、クレーン操作のため荷台からクレーンアウトリガーに足を掛け降りる時、雨で濡れたアウトリガー上部で右足を滑らせて後ろ向きに落下し、左足脛をアウトリガーで強打し、裂傷した。	32	212	1	10~ 29
2017	5	10~ 11	調理場地内にて、学校給食を取りに車の運転席から降りた際、足を捻り痛みがあった。	69	221	1	10~ 29
2017	5	14~ 15	当社の駐車場内にて、クレーン付きトラックで荷降ろし作業中、雨で荷台が濡れており、誤って足を滑らせ荷台から落下した。	49	221	1	10~ 29
2017	5	11~ 12	配送先のプラットフォームで荷降ろし作業中、トラックのパワーゲートからカーゴ車（ビール缶30ケース、重さ約300kg）を降ろそうと移動していた時、カーゴ車の片方の車輪がプラットフォームとパワーゲートの段差（約5cm）を越えた瞬間、反動でパワーゲートが上下に揺れ、その揺れによりカーゴ車がバランスを崩し倒れそうになったため支えようとしたが、カーゴ車の重みを支え切れず、右半身を下にしてプラットフォームに転倒し負傷した。	57	362	6	30~ 49
		14~	積込み先で製品の積込みをしていて、荷台から降りようとしてリ				

2017	5	15	アバンパーに足を掛けた際に滑ってしまい、落下した時に地面に着いたところ右手首を骨折した。	49	221	1	1～9
2017	5	10～11	被災者は、輸送先において貨物を搬入する作業中に、フォークリフトの爪の高さを50cmにして爪の幅を調節しようとしていた際、片方の爪の中央まで寄せた時に引っ掛かりが起きたので、爪全体を少し押し上げ気味にして動かそうとしたところはずみで爪が抜けてしまい（80kg程）、右足の甲の上に落下させ負傷した（安全靴着用）。	42	222	4	50～99
2017	5	5～6	ホーム上にて、到着仕分け作業終了後に、コールドBOXをトラックに載せるため移動させる作業中、進行方向に人がいたので一旦止まろうとしたところ、BOXのコントロールを誤り、左足後部をBOX下部と床面の間に巻き込んでしまい骨折した。	40	362	7	100～299
2017	5	15～16	会社倉庫にて、セミトレーラー台車上で次の積載荷物の段取り作業中に、台木1本を持ち上げて移動していたところ、他の台木に躓きバランスを崩し右足安全靴前方に台木を落下させてしまい、足の指を骨折した。	32	522	4	10～29
2017	5	1～2	コンビテナーを車の荷台より移動させる（前方より後方へ）際に、商品が落下しないように両腕で支えた時に、加重がかかり、右腕を痛めてしまった。	58	611	4	1～9
2017	5	15～16	給食配送を終え、構内作業として土手の斜面で草刈り機を使用して草刈りをしている際、ぬかるんだ土手の斜面に足を滑らせて約1m下のアスファルトに滑り落ち、背中を打った。	70	719	1	100～299
2017	5	15～16	駅構内で貨物を降ろす為、トラックのウイングを開けて、トラック付近に置かれたコンテナ横で作業が始まるのを待っていたところ、荷物を積んで前進して来たフォークリフトが接触して転倒し、両足等を負傷した。	48	222	6	30～49
		9～	15tユニック車にて製品7本を納入する際、ベースの上へ2本降ろしてから続けて3本目を降ろすとき、製品天端部分に乗りラジコン				



2017	5	10	を操作しながら降ろしていたところ、蓋掛かり部分から足を踏み外して落下した。	49	418	1	1～9
2017	5	1～2	駐車場にて納品作業中に、カーゴ台車を使用していた際に誤ってカーゴ台車の車輪が右足に乗ってしまい、右足を骨折してしまった。	48	362	7	10～ 29
2017	5	11～ 12	お客様のお宅へ配達へ伺う際に、玄関への階段上っている時に足元の確認が不十分であったため左足が段に引っ掛かり、前方へ倒れた時に右膝から転倒し殴打した。	18	413	2	10～ 29
2017	5	10～ 11	パレット（1100mm×1100mm）に積まれた、レジスターパーツの入った段ボール（530mm×530mm×430mm、約35kg）を台車に乗せ替えようとしたところ、腰に激痛がはしり、立ち上がり歩こうとしたが歩くことができなかった。	29	611	19	50～ 99
2017	5	15～ 16	車両後室の荷物を納品するために、手を掛けて奥から荷物を手前に引いてきたが、重なっている部分が外れ荷物がずれたので、瞬間的に手を離したが、体重を後に掛けており、車両後部にいたため荷室から落下した。その際に受け身をとるために右手をつき、手首を負傷した。	49	221	1	30～ 49
2017	5	2～3	道路下り線を走行中に前を走るトレーラーに追突した。その反動で自車が横転し、後続車輛の大型トラックとトレーラーが横転した状態の自車に衝突した。	52	221	17	30～ 49
2017	5	17～ 18	下り線をトラック（積載量12300kg）にて走行中、前方の渋滞に気づきブレーキを踏んだがスリップし、前方車に追突した衝撃により、車内で右膝を強打し負傷した。	39	221	17	100～ 299
2017	5	12～ 13	納品先物流センター内でトラックの荷台から空箱を搬出作業中、左足を踏み外して後ろ向きで荷台から落下し、左手首を骨折した。	51	221	1	10～ 29
		11～	建設現場でデッキ台を運んでいる時、物が重く長さもあったた				

2017	5	12	め、右手首を痛めてしまった。	41	522	19	1～9
2017	5	3～4	配送後、飲料を積んだカーゴを引っ張りながら運搬中、カーゴのタイヤが左足つま先に乗り上げてしまい、左足第2指関節部を骨折した。	41	362	7	30～ 49
2017	5	11～ 12	トラックの荷台より荷物を抱え前向きに降りようとした際、ステップを踏み外し落下し、足首を捻ってしまう。	20	221	1	30～ 49
2017	5	17～ 18	倉庫内エレベーター付近で、カゴ車を運んでいる最中にカゴ車が倒れ下敷きになって頭を打ち、手足が挟まってしまった。	61	362	2	50～ 99
2017	5	17～ 18	当社A棟オープンヤードにて、クレーンで丸棒鋼材を集約する作業中に、枠内に入ってクレーンのフックにワイヤーを掛け、丸棒鋼材を吊り上げ、枠上に右足が残ったままでクレーンを操作した。その際、クレーンのボタンを押し間違えて丸棒鋼材が自分の方に動き、右足が丸棒鋼材と枠に挟まれた。	48	211	7	100～ 299
2017	5	11～ 12	フォークリフトで雑芥をリサイクルセンター可燃物集積場へ運搬するため、リサイクルセンター西側より入場し、可燃物集積場北側の防護支柱に雑芥の入った集積箱の右前方を衝突させた為、その反動にてリフト座席（1.3m）より転落し負傷した。	56	222	1	100～ 299
2017	5	15～ 16	俵二段積みにて、巻紙を積み込み中に、巻紙の積みが甘く、落下するのを直そうと手を置いたところ、相手方の操縦するクランプリフトも同様に位置を直そうとしたためクランプリフトで指を挟まれてしまった。	60	222	7	50～ 99
2017	5	14～ 15	トラックの荷台から後ろ向きに荷物を持って降りようとした際、ステップに足を乗せたつもりが踏み外してしまい、そのまま地面まで滑り落ち、顔面を強打、左足をステップで打撲、あばらをステップで骨折した。	47	221	1	30～ 49
		13～	中央分離帯のある交差点を右折信号の点灯後に右折し、右折後すぐにある信号も青であったため交差点に進入したところ、左側				10～

2017	5	14	(対向車) から来た車両が自車両左前方に衝突し、両車両が大破した。	52	221	17	29
2017	5	7~8	取引先の構内で荷下ろしをする前に、荷台の後部に空きスペースがあるかを確認するため、荷台前方の梯子を使いアオリ最上部まで登り後方を確認中に足を滑らせ、地面に背中から落下してしまった。	39	221	1	50~ 99
2017	5	16~ 17	会社の車庫で積荷の固縛中に、足元が不安定で荷台から落下し、尻から落ちて腰を強打する。	68	221	1	1~9
2017	5	18~ 19	帰社後4tトラックより降車する時、車内にて安全靴よりサンダルに履き替え、両手に自分の荷物を持ち、小雨が降っている状況で助手席より降りようとした。両手がふさがった状態で後ろ向きに降りようとしたところ、足を滑らせて後ろ向きに転倒し、身体の右側から地面に落下し、頭部も打撲した。	33	221	1	50~ 99
2017	5	18~ 19	車が2台通れる場所(道路)で宅配便の荷物を配達しようとしている時に、小さな荷物を配達しようと左足を後ろに引いた際、相手方車の左リヤタイヤに左足のくるぶしが接触してしまった。後ろに下がる為に後方を確認していなかったこと、左足一步が当たるとしていなかったこと、車両が車の横を通り過ぎていくとは思っていなかったことが原因と思われる。	43	231	17	10~ 29
2017	5	11~ 12	お客様敷地内にて、トラックにフォークリフトの積荷作業中、先に積んでいたフォークリフトの荷締めをしようと、トラック荷台右前部のアオリに左足を掛けた際に足を滑らせ地面に落下(1m位)し、左足の甲と左足首側面の骨を骨折した。	40	221	1	50~ 99
2017	5	18~ 19	現場にて、門型クレーンを使いトラックの荷台から重さ68kgの大型ファン(690mm×920mm×H1160mm)を降ろす作業を行っていた際、クレーンを作動させた社員が地切り(一度地面に吊り荷をつけてバランスを確認する作業)を怠った為、リモコン作業で持ち	41	211	6	10~ 29

			上げた際に吊り荷が振れ、傍でサポートしていた作業者の胸部に当たり、胸骨を骨折した。				
2017	5	16～ 17	荷主先構内でリフト作業をしている後方を歩いて移動していたところ、リフトが荷物を積み込む為にバックで動き始め、ぶつかってしまい負傷した。	54	222	6	10～ 29
2017	5	13～ 14	トラック荷台上で、アオリ部分に左足を掛けた際にバランスを崩し地面へ落下した。足から落ちたため着地時に左足を捻り骨折してしまった。	42	221	1	50～ 99
2017	5	22～ 23	建設資材（外装材）配送センターにて、一人で荷降ろし後、荷台を片付ける為にあおりに手を掛けたが雨で濡れていたため滑って地面に右手から落下した。	56	221	1	30～ 49
2017	5	10～ 11	引越荷物の搬入先にて、トラックのゲートを開ける際に荷崩れを起こしそうだったので少し開けたところでムーバーの被災者が手を差し入れて荷物を押さえていた。ドライバーがゲートを開けようとしたところ、操作スイッチを間違えて閉めてしまい、被災者の腕部分がゲートに挟まれてしまった。	53	221	7	10～ 29
2017	5	9～ 10	荷卸先の駐車場で、パレットの積み替え作業中、PPバンドに足を引っ掛け荷物を持ったまま転倒して左足を痛めた。	64	379	2	1～9
2017	5	9～ 10	構内に停車中の3tトラック荷台内にて、荷物が載ったパレットを引っ張り棒で引き出そうとしたところ、棒が外れ、その勢いで乗務員だけが荷台から落下した。	47	221	1	50～ 99
2017	5	18～ 19	当社ホームにてオートフロア車に積み込み中、荷台最前列にて2段重ねしたパレット荷物を左右に並べ床を前進させたところ、右上段のパレット荷物が荷台側面に引っ掛かって手前に傾き、慌てて押えようと近付いた際に当パレット荷物が崩れて右足首付近に落下した。	61	221	5	50～ 99
			トラック発着プラットホームで荷物の移動や荷卸し作業を行って				

2017	5	1~2	いる際、トラック荷台前部に残ったパレット荷物を卸そうとトラック荷台に入り、トラックとプラットホームの間に鉄板を引き渡すためのクッションゴムを設置しようとして荷台後部へ近付いたところ、派遣先運行社員が荷台の状況やトラック周りの安全確認をせずにトラックを発進させ、トラック荷台とプラットホームの間から転落し、左肩をコンクリート地面で打撲した。	67	221	1	100~ 299
2017	5	11~ 12	引越し作業中、荷物を搬入中に荷物の上のせていた鏡が落下し、右足の甲を強打し骨折した。	23	611	4	100~ 299
2017	5	20~ 21	裏向いていたクールボックスを表に向けようと左の取っ手を持ち勢いよく動かしたところ、左足がボックス下部に挟まり、その場で転倒し、左足小指第二関節部を骨折する。	34	362	7	500~ 999
2017	5	14~ 15	ドライセンター構内にて、フォークリフトで荷降ろしを行い、作業終了後、他の荷待ち車輛がいたため、慌ててフォークリフトから降りようとした際に、右足首をひねってしまった。我慢できる痛さだったので誰にも報告せずに帰ったが、その後、ひどく腫れてきた。	47	222	19	30~ 49
2017	5	8~9	ベルトコンベアーの荷物をローラーに引込む際に膝を捻った。	18	611	19	300~ 499
2017	5	22~ 23	工場出荷バス付近にて、トラックより降車する際、降車位置には段差等何もなかったが、バランスを崩して転倒した。	40	221	2	10~ 29
2017	5	18~ 19	積込先構内で1人で荷台へ荷物を積込作業し、養生作業をしようとした時、積荷のドラム缶の上を歩いている際にドラム缶とドラム缶の隙間に足を滑らせ左足を落とした。	35	611	1	1~9
2017	5	15~ 16	商品の検品作業をしている時に背後からフォークリフトがバックで近付いてきた。両者とも気が付かず、お尻に接触し踏ん張ったところ両足が地面とフォークリフトの間に挟まれ足首が反り返り、両足の甲を骨折した。	43	222	6	100~ 299

2017	5	14～ 15	荷物を4tトラックに積み込み後、荷物をベルトで固定し、荷台より（荷台から地面まで約1mの高さ）アスファルトの平らな地面へと飛び降りた際に左足に痛みを感じた。トラック走行に大きな支障がなかったため勤務を続けたが、その後、痛みが増した。	39	417	3	30～ 49
2017	5	22～ 23	配送時、店舗到着後に運転席から降車する際に、右足を車輛ステップに掛けたところ滑り落ち、踵を地面に強打する。	47	221	1	50～ 99
2017	5	14～ 15	得意先構内で、トラック荷台に乗り、荷物の中に緩衝材を挟む作業を終え、そのまま荷台から飛び降りたところ踵から着地し負傷した。	45	221	1	100～ 299
2017	5	6～7	積み込み場で、トラックの歯止めを外そうとした時、付近の側溝（2～3cm程度の浅い側溝）に左足が入ってしまいバランスを崩して転倒し、左足を捻った。	50	417	2	30～ 49
2017	5	10～ 11	物流センター構内でトラックへ荷物を積み込む為の渡し板を設置しようとしている時、壁面に立て掛けておいた重さ20～30kg程度の渡し板として使用する鉄板2枚のうち手前の鉄板を取ろうと動かした際、後方の鉄板が倒れてきて受け止めたが支えきれず手が離れてしまい、右足脛部分に当たり裂傷を負った。	60	521	4	300～ 499
2017	5	6～7	納品中、トラックの荷台より荷卸しをしている時に手が滑り、体のバランスを崩し転倒した際に荷台より落下した。	61	221	1	100～ 299
2017	5	17～ 18	本人はパワーゲート車に書庫を持ち上げ積み込んでいた際、書庫の底面で左手小指を挟んでしまった。当初は大丈夫だと思い作業を続けたが、そのあと指が腫れ、剥離骨折となった。	32	612	7	50～ 99
2017	5	16～ 17	トラックの荷台で荷物にシートを掛けている時、シートのゴムが切れて体のバランスを崩し、地面に両腕をぶつけて左腕肘を骨折し、右腕を打撲した。	32	379	1	10～ 29
2017	5	16～ 17	取引先の倉庫で、荷物をおろしていた時に、腰に電気がはしるような痛みを感じた。	44	611	19	30～ 49

2017	5	16~ 17	ホームにてトラックに積んである空シッパー（容器）を降ろすためホームに接車し、ホームに登るためトラックの荷台（1.2m）からホーム（1.5m）に足をかけた時バランスを崩しホームとトラックの隙間に、後ろ向きに落ちてしまい、左大腿骨頸部を骨折した。	51	221	1	100~ 299
2017	5	14~ 15	積み込みに行く時、追越の際に雨が降っていて、路面が滑りやすくなっていたのでスリップし、道路の中央分離帯にぶつかった。	33	221	17	30~ 49
2017	5	13~ 14	集品作業中、商品が積載されたカートを引っ張った際、カートの車輪で右足（安全靴のガードが無い部分）を轢いて負傷した。	28	362	7	30~ 49
2017	5	11~ 12	タイヤ店で修理をしてもらった後、会社へ帰る途中に店に携帯を忘れた事に気付いた。タイヤ店の道を挟んだ向かいに車を止め、携帯を取りに行き、車に戻る途中で右横から速度を落とさず走ってきた2t冷凍車にはね飛ばされた。	25	221	17	10~ 29
2017	5	9~ 10	工場内で荷降し作業中にトラックの中でドラム缶を降ろす時に腰に激痛が走った。	44	611	19	10~ 29
2017	5	6~7	正面入口から店内にカゴ車に入った荷物を搬入しようとして、踏ん張った時に右足ふくらはぎに痛みが生じ、肉離れと診断された。	49	362	19	1~9
2017	5	6~7	配送先にて、トラックから長尺の荷物を降ろすため、荷台上で持ち上げ、トラック後方のステップを使い、後ろ向きに降りようとしていた際、右足を踏み外してしまい転倒し、その際に右足首を捻った。当初は大したことがないと思いそのままにしていたが、痛みが取れなかった。	44	221	1	1~9
2017	5	21~ 22	構内でクール室よりクールボックスをトラックの積み込み番線へ移動中に、ボックスの車輪の調子が悪く、途中でボックスが止まったところに後から同じように移動して来た別の人のクールボックスの底面が左足を巻き込み、接触した。その拍子に転倒し、両足の中足骨を骨折した。	59	362	6	300~ 499

2017	5	16~ 17	当社顧客先の畳入れ替えに伴い、畳を引き取りに顧客先へ訪問した際、顧客から作業にあたり玄関を通らずにガレージからリビングに上がるように要望があった。作業中に道具を取るためリビングからガレージへ出ようとした際、リビングとガレージ地面との段差(約60cm程)が死角となり、ガレージ地面に置かれたコンクリート製の車止めに気付かずに、車止めの斜めになっている箇所に右足を踏み出し、捻った状態の右足首に全体重を掛けてしまい、右方向に倒れ、右足首を負傷した。	43	419	1	10~ 29
2017	5	8~9	RC造6階建共同住宅新築工事現場において、6階スラブ型枠組立作業中、コンパネ貼りを行うため仮置きしていたコンパネの上に乗ったところ、バランスを崩して、真下階の5階コンクリート床面に転落し、右足かかとを粉碎骨折した。	59	921	19	10~ 29
2017	5	8~9	配達先の工場で、H型鋼材の荷降しの準備の為、15tトラック荷台を片付け中トラック側面より足を滑らせ、空中で体が一回転し、腰から落下する。左腰を強打し両足にしびれが出る怪我（腰椎捻挫、腰椎椎間板ヘルニア）となった。	42	221	1	1~9
2017	5	13~ 14	工場のリターンパレットコンテナ作業プラットホームでコンテナを掃き掃除していた時に、プラットの段差で右足を踏み外し強く捻って骨折した。	53	921	19	30~ 49
2017	5	8~9	荷役レーンに到着後、トラックの幌を開けようとトラック後方に歩行中、左足ふくらはぎに痛みを感じた。	42	921	19	100~ 299
2017	5	10~ 11	燃料（フレコン）をトラックに積込中、フレコンの取っ手が足に絡まって前のめりに転倒し、トラックの荷台左後部のアオリで左胸を強打した。当初は打撲と診断されたが、痛みがひどくなり、肋骨にヒビが入っていることが判明した。	54	611	2	1~9
2017	5	15~ 16	構内に駐車中の車両より荷物を取り出し、後ろ向きに降車しようとしたところ、ステップを踏み外し後方へ転倒し、右肩を地面に	56	221	1	30~ 49



			強打した。				
2017	5	12～ 13	トラックの荷台から降りる際に駐車場の輪留めの上に乗る、足を捻り負傷した。	50	418	3	100～ 299
2017	5	11～ 12	暗いトンネル内の工事現場で資材を搬入し荷おろし準備の為、トラック後部のリアバンパーを収納していたところ、そのリアバンパーが重く2人で作業していたが、誤ってバンパーに右中指を挟み、開放骨折を負った。（荷物の搬入、荷おろし作業以外の現場作業には従事しない。）	50	221	7	10～ 29
2017	5	12～ 13	当社ドライセンター内でトラックにカゴ台車を積み込む際、車とホームとの間に敷いているコンパネに引っ掛かりカゴ台車が自分の方に倒れそうになり、支えようとした時、一瞬負荷が掛かり負傷した。	47	362	19	100～ 299
2017	5	11～ 12	納品先構内で荷おろし中、乗務員がワイヤー掛けの補助をしている時、パイプ上に乗務員が右手をのせていたが、荷受け担当者は合図を確認せず巻き上げを開始した事により、パイプの間に右手中指が挟まれ負傷した。	44	212	7	10～ 29
2017	5	16～ 17	会社で積荷を降ろす為にトラックの荷台に上がろうとして右足を上げ、左足に重心を掛けた時に左足半月板に亀裂が入った。	58	221	19	30～ 49
2017	5	16～ 17	商品を配送し、店内に搬入作業中、トラック荷台の中よりトラックゲートまで商品を入れたカート2台（1台には200kg程のビール20ケース、もう1台には145kg程の水12ケース）を、両手で1台ずつ持ち後ろ向きになり引っ張るように移動していたところ、後ろに下がり過ぎゲートより落下し、持っていたカートも体の上に落ち背骨を骨折した。	25	221	1	50～ 99
2017	5	8～9	積込作業中、ダブルのリフトで商品を載せたパレットとパレットの間に、緩衝材を入れる際、入れたと同時にパレットとパレットを閉めた為、左手小指の先が挟まり負傷した。	46	222	7	30～ 49

2017	5	5～6	弊社車庫内で空台車を積み込む作業をする際、バランスを崩しパワーゲート車のゲート部から転落し、左脇腹を強打する。	46	221	1	30～ 49
2017	5	5～6	搬入荷役中継の際、10t用トラックタイヤを積込中に、10tタイヤが上から顔面に向け落下し、右目とこめかみに10tタイヤが直撃した。	69	221	4	30～ 49
2017	5	8～9	トラック荷台からパワーゲートにて荷物を下ろす際に、BOX（荷物入）がゲートストッパーに掛かったため、再度上昇させた、降下させて着地10cmの位置でストッパーを外し、滑り下ろそうとした際に地面との段差にキャスターが落ち、BOXが傾き前面に転倒した。その際、ゲートを操作していたドライバーも転び、右足がBOXの下敷きになった。	63	221	6	10～ 29
2017	5	23～ 24	構内にて洗車をしていた際、バンパーの上（地面より約80cm）にのぼり、移動時にバランスを崩して地面に飛び降りるような形で足から着地し、右足かかとを強打した。	51	221	1	100～ 299
2017	5	10～ 11	納品作業中、トラック庫内で荷卸し作業をしていた時、庫内の一番前の壁に立て掛けてあった板（約90cm×約180cm）が倒れてきたことに気付かず背中に当たり転倒した。その際、膝に体重がのった状態で床にぶつかり、左膝蓋骨骨折を負った。かなりの痛みがあったが業務を終え、その後、立つことができなくなった。	41	522	5	30～ 49
2017	5	16～ 17	車外で点検を終えたピッカーフォークリフトをスロープから倉庫内に入れようとしたが、バッテリー不足で自走では上れなかったため、1人が運転し4人が補助し押し上げていた。スロープを上りきり左折で倉庫内に入る際、運転手が操作を誤ったため、内側にいた補助者の指が入口の壁とフォークリフト車体に挟まれ負傷した。	31	222	7	100～ 299
2017	5	16～ 17	新しい冷蔵庫を搬入する為、事前に古い冷蔵庫を引き取る必要があり、家の2階から階段で降りている時に足を滑らせて10段程下まで落ちてしまった。その時、冷蔵庫も一緒に落ちたので左手を	38	413	1	10～ 29

			怪我した。				
2017	5	10～ 11	トラックの荷台内での荷降し作業中、壁にかけていたゴムバンド 付属のフックに左手の甲が引っ掛かり裂傷した。	51	379	8	30～ 49
2017	5	15～ 16	朝点呼を受け、客先へ製品を引き取りに行き、客先に到着し、工 場で梁の積み込みを行った。昼過ぎに、追積を行い、その後、工 場で最終の追加積載を行った。積込完了後、保定作業のため車上 に上がり、積荷の隙間に万棒の挿入を行った。その時、荷台上で 作業を横歩きで行っていたところ、体勢が崩れて咄嗟に梁を掴ん だ際、梁の1本が左足の上に落下した。	49	521	4	50～ 99
2017	5	14～ 15	構内にて、積込作業の準備の為、荷台の観音扉を開いた際に、観 音扉に立て掛けてベルトで固定していたコンパネが頭頂部へ落下 し負傷した。その際に落下物の衝撃で尻もちをつき、腰を打撲し た。	36	611	4	50～ 99
2017	5	15～ 16	営業所内の車庫でパレットに積んである荷物を、トラック後方よ りフォークリフトを使って積む際、パレットをトラック荷台の高 さに合わせ、左手をトラックの横の壁に掛け、右手でパレットを 掴みトラックの荷台に上がろうとした時、雨が降っていて横の壁 が湿っていたため手が滑り、左肩より地面へ転落し、両手首・左 三角骨骨折、両手関節外傷性血腫を負った。	60	221	1	30～ 49
2017	5	23～ 24	工場内にて、配送商品をラインからトラックに積み込む作業の 際、通常使用するラインが別の作業により使用出来なかった為、 隣接するラインより積み込みをしようと、商品の入ったケースを 当該ラインのローラーに引っ張り上げた時に、左肩より異音がす ると同時に激痛が走った。すぐに痛みが治まったため作業を続行 したが、その後も患部の違和感が解消せず、左肩腱板損傷と診断 された。	43	611	19	30～ 49
			支店ホーム上で、パレット商品をホーム上から、2t車両の荷台に ハンドリフトで入れている際、車両の後部でハンドリフトが動か				

2017	5	18～ 19	なくなり、再度ハンドリフトをパレットの奥まで差し込もうと、ハンドリフトのハンドル部分下部を持ち上げた時にハンドルが横に傾き、ハンドリフトのハンドル部分と台の間に左手親指を挟んだ。	34	362	7	30～ 49
2017	5	10～ 11	路面の段差に敷いてあった雨に濡れた鉄板の上を走り、足が滑って転倒した。	36	418	2	50～ 99
2017	5	4～5	配送を終え、センターへ帰社途中、運転中に居眠りか脇見運転により住宅石柱に追突し、ハンドルを取られ道路反対側の住宅ブロック塀に衝突してトラックが停止した。	26	418	17	30～ 49
2017	5	15～ 16	荷物積み下ろし作業を終了し、当社駐車場内に10tトラックを停止させ降車する際に誤って身体のバランスを崩し、転倒を避けようと地面に左手をついた時、左手首を負傷した。	60	221	3	1～9
2017	5	16～ 17	引越作業中、窓の掃き出しから後ろ向きに降りた際、右足で安全靴を踏んだことでバランスを崩して転倒した。その際、右手を地面について親指を骨折した。	39	418	1	30～ 49
2017	5	7～8	荷卸先にて、庫内で荷物をフォークリフトに積み替えていた時に、庫内から降りようとしたところ、本来プラットフォームがある所での作業が多いため、プラットフォームがあると錯覚してしまい、高さ1m10cm～1m20cm下の何も無い地面に誤って落下した。	47	221	1	30～ 49
2017	5	11～ 12	搬入口とコンテナ位置が近く、その間に毛布とダンボールを敷き作業をしている際、コンテナから段ボールを持ち降りた時に足が滑り、トラックのステップに左肘をぶつける。	19	221	3	30～ 49
2017	5	15～ 16	スレート葺倉庫の屋根の上に外れたスレートがのっていたので、それを取ろうと梯子を掛けて上に上がっていたところ梯子から転落した。	66	371	1	—
			トラックの荷台に古紙（下段、上段）を積み、古紙にシートを掛				

2017	5	8～9	けるため荷台後方より、鳥居の方へシートを引っ張りながら古紙の上を歩いた。鳥居にシートをかぶせようと右足を鳥居にのせシートを引っ張ったが、シートが古紙に引っ掛かりシートがこちらに来なくてバランスを崩し、古紙と鳥居の間に滑り落ちた。その時に右足がシートとからまった為、右足の膝を損傷した。	36	221	1	100～ 299
2017	5	15～ 16	自社トラックの荷台に、移動式クレーンを使用して荷（2m×1.5m程数枚、1t程）を積み込み作業中、トラックの荷台に降ろされた荷の位置が悪かったため再度荷を吊り上げた時、ワイヤーとの接点を軸に荷が回転し、荷台で補助をしていた被災者に向かって来た。被災者は避けようとしたが、荷とトラックのあいだに右足を挟まれて骨折した。	23	611	7	30～ 49
2017	5	11～ 12	荷積先構内において、低床大型トラックに積荷・荷固め終了後、前方へ移動中に積荷に掛かっていたナイロンシートが濡れており、足を滑らせアオリに足が引っ掛かり、地面に腰から落下し骨折した。	46	221	1	30～ 49
2017	5	10～ 11	工場内において、2人で鉄骨（約50kg）を1個ずつ運ぶ作業中、パレット上に鉄骨を積み上げていたとき（高さ35cm）、運ぼうとした鉄骨の下にあった鉄骨が荷崩れし、その鉄骨の角が左足の親指に落下し負傷した。（ミキサー車の置場に邪魔になるので、片付けて広くするため手伝っていた。）	59	521	5	1～9
2017	5	21～ 22	事業先で、製品の梱包に使用したコンパネ（縦1.8m×横1m、重量10kg位）を車両の前部荷台の壁に立て掛け、動かないように車両に固定されているバンドを引っ張った時に固定されている片方のフックが外れ、そのはずみで尻もちと両手を床につき、その時にコンパネ7枚が前方に倒れ、左手の指に落ちて骨折した。	42	522	5	30～ 49
2017	5	14～	営業所で大型トラックの積込作業中、中腰になって荷物（縦30cm×横40cm×高さ20cm、重さ10kg）を持ち上げ、荷物の上に積み上げている作業を継続している中で次第に胸が痛くなり、痛みが増	28	921	13	30～

		15	してきた。その後も運行を続けたが、中腰で前かがみになると息をしても胸が痛くなった。				49
2017	5	9～ 10	ショッピングセンターでパン箱を回収に行くため、スロープを上ろうとして転びかかり、足首をひねり、靭帯断裂となった。	45	417	19	10～ 29
2017	5	8～9	スーパーマーケット低温センターの納品出入口付近の外階段を通る時、トラックの観音扉を閉めずにゲートから幅が狭くなっている所を通過しながら降りようとしたとき、階段で足を滑らせ転倒し、手と頭を打った。	41	413	1	30～ 49
2017	5	11～ 12	コンクリート工場の敷地内で、洗車場にてミキサー車後方のドラムを洗浄する為、安全帯を装着し上の位置に掛け変える為ステップをのぼっていた。右手は手すりを持っていたが、足を滑らせて2mの高さから、コンクリートの地面に転落し、左腕と腰を打撲した。	36	221	1	1～9
2017	5	10～ 11	トレーラー荷台を片付け中、穴に躓き荷台より下に落ちた。当日は重機の輸送をしており、ヘルメットは着用していた。	56	221	1	1～9
2017	5	23～ 24	荷捌きホーム上で大型トラック荷物の積み込み作業を行っている時、10kg位の段ボールケースが20個載った台車を積み込みの為、後ろ手に引いて通路を移動していたところ、台車の角が軸足の左足踵に当たり乗り上げるような形になり負傷した（安全靴着用）。当初はあまり痛みもなく様子を見ていたが、痛みが増し、左足踵の骨折が判明した。	60	362	6	100～ 299
2017	5	17～ 18	納品時、トラックの荷台上で荷物を持ち上げて体を捻った時に背中に痛みが生じた。	47	611	19	10～ 29
2017	5	9～ 10	支店荷捌きホーム上で配達荷物の集配用トラックへの積み込みを終えてトラックに乗り込む為、ホーム端を小走りで走っていたところ幅が10cm×15cmで深さが2cm程の凹に左足をとられ、左足を捻り負傷した。ただの捻挫と思い仕事を続けていたところ痛みが	33	417	19	100～ 299

			激しくなり、足首がひどく腫れ上がった。				
2017	5	14～ 15	取引先事務所の前で、コンクリートミキサー車を止め、車両後部（ホッパー）を清掃していた際に、車両が少しずつ動き出したので、車両から飛び降りて右足を負傷した。	65	221	3	10～ 29
2017	5	3～4	交差点において赤信号で停止中、後方から走行して来たトラックに追突され、頸部捻挫他の怪我を負った。当日は搬入現場に向け走行中であった。	51	231	17	50～ 99
2017	5	19～ 20	会社敷地内でトラックの荷台に配送する製品の積み込みをし、シート掛けの作業を行う際に誤ってバランスを崩し、荷台のアオリ部分で右足太もも部分を強打した。当初はそれほど痛みはなかったが、徐々に痛みが増してきた。	61	221	3	10～ 29
2017	5	7～8	物流倉庫に荷（タイヤ）を下していたとき、荷を下ろし終え、トラックに乗り込もうとドアの横にある階段を上がる途中で左膝に激痛が走り、歩けなくなった。	52	921	19	1～9
2017	5	10～ 11	営業所構内にて、当日配達分荷物のトラックへの積み込みが終わり、助手席側のアオリとウィングを閉めた後、キャッチで固定しようとして手の平でキャッチのレバーを押したが動かなかったため左手でキャッチのレバーを握って閉めた瞬間、レバーの根元部分を握っていた為、左薬指を挟んでしまった。	45	221	7	30～ 49
2017	5	16～ 17	荷役作業中のフォークリフト運転手にホームへのトラック接車の許可を受けるため近付き、会話した後、急にフォークリフトが動き出し、左足甲がフォークリフト後輪と接触した。	33	222	6	30～ 49
2017	5	14～ 15	集出荷施設構内にて、当日発送の荷物を積み終わりトラックの荷台から降りる為、右手でトラックのドアの蝶番部分を握り、次に荷台の床の端部分（ステンレス）に左足を置いた時に左足が滑ってバランスを崩し、荷台の下の地面（コンクリート）に右肩から落下し、気を失った。	66	221	1	50～ 99

2017	5	10～ 11	工場でフィルムの積み込み作業終了後に製品を固定するため、アオリのキャッチを外して、アオリと製品の間に段ボールと発泡緩衝材を入れる作業をしていたが、発表緩衝材が足りなかったのでアオリの外にある発泡緩衝材をアオリ越しに取ろうとした時、アオリと一緒に高さ1mから転落し、右膝と両手を地面に当てた。	58	221	1	10～ 29
2017	5	20～ 21	荷卸しの準備中、トラックの荷台から降りようとした時、トラックのアオリの留め金を外していることを忘れアオリに跨ったため、アオリが倒れそのまま落下し、座骨を打撲し、踵を骨折した。	50	221	1	1～9
2017	5	8～9	道路構内において、10tダンプの荷台の上で積荷に合材シートを掛けている時に、荷台後部にてしゃがんでシートを伸ばす時に後方を確認せずに作業をしていたため、後方にバランスを崩し荷台から落下し、背中、腰を強打した。	50	221	1	30～ 49
2017	5	13～ 14	高速道路サービスエリアにて車輛（大型トラック）を停車後、後車する際、地面に穴が空いていることに気付かずに着地し、その穴に足を取られて挫いて転倒した。激痛の為、その後の作業が出来ない状態となってしまった。	59	417	2	10～ 29
2017	6	16～ 17	日報を現場事務所に届け、控えをもらい車輛に乗車したが、当社の庸車車輛から日報控を現場事務所からもらって、当会社に届けるよう依頼の無線が入り、再び降車しようとした時、手摺りの握りが不完全だった為、ステップを踏み外し、頭部を打撲し、脳震盪を起こした。	47	221	1	10～ 29
2017	6	10～ 11	配達先に伺う為、トラック荷台より後ろ向きで降車しようとした際、ステップを確認したが踏み外し、腰から地面に落ちたはずみで頭部を打った。	50	221	1	50～ 99
2017	6	13～ 14	荷台の上から降りる際に、小石があるのを確認せずに降りたところ、その小石を踏んで踵を骨折した。	45	417	6	1～9
			支店ホームに到着したトラック荷台内で、荷卸作業中に、2段重ね				



2017	6	21～ 22	になっていた一斗缶の上の荷物を降ろしていた時に、手に持った荷物が一斗缶に引っかかり、一斗缶が左足の小指の上に落下し、骨折したものである。	30	611	4	50～ 99
2017	6	16～ 17	会社の土場にてモルタルミキサーの掃除を2人でしていた。ミキサーの縁についているモルタルをハンマーにて叩いて落としていたが、モルタルの破片が挟まってミキサーの蓋が上手くしまらない為、底に溜まっている破片を落とすのに、ミキサーの電源をONにした。電源が入っていることに気付いていたが、開口部に手を入れてしまいプロペラに巻き込まれ負傷した。	26	169	7	10～ 29
2017	6	14～ 15	当社木材集積場にて手で木の皮の整理をしていた際、木の皮のとげが右手薬指に刺さり、当初は異常が無かったが、日ごとに指が腫れて痛みを伴ってきた。	74	522	90	10～ 29
2017	6	15～ 16	会社敷地内で、トラックの運転席から降りる時にバランスを崩し、転倒して右足首を骨折した。	57	221	2	10～ 29
2017	6	14～ 15	片側交互通行工事現場にて、前方不注意により、工事車両に追突した。そのため左手甲の腱が切れ、病院で7針縫合した。	48	221	17	50～ 99
2017	6	9～ 10	自車トラック荷台より従業員もう1名と業務用商品（15kg程）を手おろし作業中に、少し離れた場所にあった荷物を引き寄せ持ち上げようとしたところ、右側腰部より筋を痛めたであろう衝撃が走り、今回の負傷内容に至った。	35	611	19	30～ 49
2017	6	11～ 12	就業先で、車両荷室内より後ろ向きで降りる際、車両サイドバンパーの足掛けステップに右足を乗せようとしたところ、踏み外したため右足首を捻り負傷した。	59	921	19	10～ 29
2017	6	22～ 23	荷主積込先のホーム上にて、荷物の入ったキャスター付のボックスをホームの上からトラックの荷台の中へ積み込む際、ホームと荷台を渡す鋼板ボードが荷台側にかかる部分で、少し段差ができており、初めのボックス数本は通過したが、段差で止まったボッ	24	221	2	30～ 49

			クスを引っ張って中へ入れようとしたところ、バランスを崩し倒れたボックスがぶつかり、負傷したものである。				
2017	6	8～9	構内にて、荷卸しのためウイングを開けて荷台に上り、荷締め用の床フック付ラッシングを緩めて角当てを外そうと移動したところ、床のラッシングのフック部分に左足の半分が乗っかり、足首を捻り負傷した。	51	221	2	30～ 49
2017	6	13～ 14	工場に帰荷の積み込みに入る。午後から積み込みを始め、荷締めをしてる時、車両のフックにワイヤーが掛かっていると思い、背を車両の外に向けて引っ張ったところ、ワイヤーが外れていて車両の下に膝から落ちた。	39	221	1	100～ 299
2017	6	9～ 10	納品完了後、車輛車内で次の納品先分荷物を準備して庫内から外部に出るため、荷台端に右足をついた際、床が温度差で結露し濡れていて滑り、そのまま地面に落下し、右手、右肘、顎、左膝を負傷した。	50	221	1	50～ 99
2017	6	0～1	事業所内倉庫で、荷物の仕分作業をしている時に、誤ってパレットと地面の間に左手中指を挟んでしまい、切傷した。	23	379	7	10～ 29
2017	6	3～4	スクラップを積み出発した。交差点において赤信号で停止し、青信号で動き始めたところに追突された。	42	221	17	10～ 29
2017	6	9～ 10	当社本社営業所従業員は、降し先にて荷台の荷物の上に上がり、シートを剥がしている最中、前方から後方へシートを引っ張っていたところ、雨により濡れていたシートにより手が滑り、荷台からアスファルトの地面に落下し負傷した。	70	221	1	50～ 99
2017	6	10～ 11	構内で、到着した大型トラックから仕分けする為、クール室にクールボックスを移動中、直線は両手でしっかり掴んで移動していたが、右カーブにて片手で引く形となり、その際に右足がクールボックスの下に巻き込まれ、右足首を負傷したものである。	22	362	7	100～ 299
			朝のアシストがクール仕分けを行いながら車両に積み込みを行っ				30～

2017	6	8～9	ている際に、荷物を持ちながら構内の平坦な箇所で足を挫き、く るぶし骨折となる労災事故を発生させてしまった。	42	417	2	49
2017	6	9～ 10	配送先の荷おろし後、一旦、車を移動し、屋内で少し作業をし、 外に出て車に乗るため、プラットホームに右手をついて降りよう とした時、手が滑って左半身から下に落下し、左大腿骨を骨折し た。プラットホームの高さは1mで、建物の脇側には上り下り用 の階段があったが使用しなかった。	57	418	1	50～ 99
2017	6	14～ 15	弊社荷主の工務店倉庫内にてトラックへの荷物の積み込み作業中 に、移動を試みて荷台側方より飛び降りた際、両足で着地した が、右足の踵を負傷した。	34	221	3	1～9
2017	6	10～ 11	当事業所車庫にて、車両の日常点検を行うため、トラックのキャ ビンを上げて作業していた際に、ロックがあまくキャビンが下 がってきたので、左手で押さえたところ、左手首を骨折した。	62	221	7	10～ 29
2017	6	16～ 17	コンビニ駐車場にトラックを停車させて運転席から降りる際、身 体を後ろ向きにして降りようとしたところ、足を滑らせ転落し た。その際、左手から地面に着き、その上に自分の体に乗ったこ とにより、左手首橈骨を骨折した。	51	221	1	10～ 29
2017	6	7～8	事業所駐車場で業務の準備中に、シートを取り付けるための作 業の後、トラックの荷台を降りる際に、誤って足を滑らせてしま い、頭部と左足に受傷した。	57	221	1	10～ 29
2017	6	3～4	荷積み中にトラックを移動させる為、60cm程の高さの荷台から地 面に降りようとして着地の際、左足首を負傷した。	60	221	3	30～ 49
2017	6	20～ 21	クール仕分け室より、仕分け済コンテナを移動させる際、本来押 して移動させるものを引いて移動させたため、右足甲部分がコン テナ下部に滑り込んでしまい負傷した。	27	362	6	500～ 999
2017	6	17～ 18	配送先の積み込み待機中に呼ばれたため、運転席から三点支持で 降りようとした時に、足を滑らせて落下し、左手を地面について	35	221	1	30～ 49

			被災したものである。				
2017	6	14～ 15	荷卸し先の積み卸しを行うスペースにトラックを前進で停車し、トラック後方部に積んだ荷物を下ろす作業に取り掛かった。2段積みの上段の荷物をフォークマンに取ってもらい、次の荷物を下ろす為、荷崩れ防止の為に取付けたラップを外そうとバースを横伝いに移動した。左側（トラック後方）に進んだところ、足場がなくなっていることに気づかず、足を踏み外して転落した。その際、足場に体の右側をぶつけ負傷した。	44	418	1	30～ 49
2017	6	11～ 12	営業所の玄関にて、自分の靴から当社指定貸与の安全靴へ履き替える際、安全靴内の保護カバーに爪が引っかかったまま無理に履こうとしたため、爪が剥がれてしまった。	55	379	90	100～ 299
2017	6	8～9	積み荷の配送先付近路上において、屯トラックで住宅資材の配送作業中、道路反対側の配送先に確認連絡の為、路肩に車を停車して徒歩で道路を横断し、再度道路を横断して車に戻りかけた際、車の後方から停車中のトラックを追い越して走行してきた自転車に気付き、避けようとしたが、両者共に同じ方向に避けようとした為、自転車にぶつけられて転倒した時、頭部を打ち負傷した。	66	911	17	10～ 29
2017	6	16～ 17	トレーラー荷台から降りようと昇降台に足を掛けた時、足を踏み外して地面に転落した。転落の際に、右肘が最初に地面に着いた為、右肘脱臼骨折を受傷した。	52	221	1	300～ 499
2017	6	11～ 12	倉庫からトラックに米を積み込み中、トラックの荷台から足を踏み外し、1.5m下の地面に落下した。その際に左側頭部を打ち、出血してしまった。	51	221	1	50～ 99
2017	6	15～ 16	荷降し中に、トラックの後ろに行き過ぎて足を踏み外し、下に落ちた時に、脇が台車の枠に当たり、骨折した。	64	221	1	10～ 29
2017	6	17～ 18	搬送先で積み荷の荷下ろし作業をしていた時に、倉庫内で作業をしていた別会社の社員が運転するフォークリフトがバックで接近し、被災者に気付かずに、左足の足首部分を左の後輪で轢いてし	35	222	6	30～ 49

			まったものである。				
2017	6	17～ 18	配達荷物を積み込み、2tトラックの荷台に乗り、荷物にシートを掛けている時、雨で荷台が濡れていて足が滑り、荷台から落下した際に腰を負傷した。	61	221	1	30～ 49
2017	6	13～ 14	営業所内にて、仮設ハウスの設置作業を行っていた。その際、ハウス下部と設置ブロックの間に右手人差指を挟み負傷した。	47	419	7	10～ 29
2017	6	11～ 12	積込作業終了後、手を洗おうとトイレに行った後、車輦に行こうと歩いた時、段差（約15cm）で躓き、右足首をくじいて負傷してしまった。	44	417	19	30～ 49
2017	6	12～ 13	事業場の倉庫からトラックに荷積みして、倉庫のバースから少しトラックを離して荷台の積み荷を確認した後、荷台から後向きで降りる際に、手は取っ手を握って、足をステップにかけたところ、足を踏み外してしまい、尻もちをつくように後向きに倒れてしまった。	47	221	1	10～ 29
2017	6	20～ 21	荷物を積み納品へ行く途中、道路を走行中にトラックが停車した。ハザードランプも付けずにトラックが橋の上に止まっているとの通報があり、警察官が向かい、車内に本人が倒れているのを見て、救急車を呼び、病院に搬送されたが、その後、心筋梗塞で死亡した。	44	921	90	—
2017	6	23～ 24	駐車場で荷下ろし作業中、トラックの荷台より降りようとして、足を滑らせて落下し、左足首の靭帯を損傷した。	26	221	1	10～ 29
2017	6	23～ 24	納品先にて、入口シャッターを上げたが何度も下がってくる為、上げ下げを5回程繰り返した際、右肘に痛みがはしり、数日様子を見たが、痛みが引かなかった。	48	418	19	50～ 99
2017	6	6～7	荷降しするためにオープンバースに接車し、荷下ろしを開始する。荷下ろしに夢中になりオープンバースから落ちそうになったため、車両後部扉につかまり落ちない様にした時に、左腕に全体	41	417	19	30～ 49

			重がかかり、痛めてしまった。左上腕骨大結節骨折と診断された。				
2017	6	15～ 16	工場内の部署作業を行っていた際、エリア内に設置してある消火器の確認を行うため、各所に点在している消火器を探しながら歩いていたところ、床の段差を見落とし躓いた。そのままコンクリートの床に左膝を強打した。当日は、痛みがあったが歩けたので業務を続行し、通常勤務を終えて帰宅した。夜になり痛みが増した。骨折と診断された。	57	413	2	100～ 299
2017	6	10～ 11	アパートから歩道に出た時に、溝に足をとられて転倒し、顔を損傷してしまう。集配中だったが荷物は持っておらず、安全確認を怠り、慌てて走った為に発生したと考えられる。	43	418	2	10～ 29
2017	6	6～7	トラックに荷物を積んで降りる際に、右足をリアバンパーにかけたところ、端を踏んでしまい、背面から仰向けに地面に落下した。右手は内部の壁を触っていた為、左肘が最初に地面に接触し、骨折した。	48	221	1	30～ 49
2017	6	17～ 18	配送先の庫構内において、荷卸を完了し、トラック荷台後部のあおり（ゲート）を閉める際、誤ってゲートのストッパー部分とゲート本体の間に左手中指を挟み負傷した。	49	221	7	50～ 99
2017	6	15～ 16	配送先の配達を終えて車に戻る際、納品ホーム（約75cm）から飛び降り、着地を失敗して足首を捻ったものである。	41	416	3	100～ 299
2017	6	14～ 15	車両荷台からクールBOXを押し出す際、右脹脛に痛みを感じ受診したところ、肉離れと診断された。	52	362	19	1000 ～ 9999
2017	6	12～ 13	普通トラックで走行中に、前のダンプに追突し、右手小指を負傷した。	51	221	17	30～ 49
			市場へ出荷する野菜苗を集荷時、苗が積載されている台車をトラックの荷台へ搬入するため、台車をパワーゲートから押してい				

2017	6	11～ 12	たが、ゲート上が雨で濡れていたため足が滑り、バランスを崩し、倒れそうになった。そのため、パワーゲート上で左手を着いたが、その時に左手から左肩にかけ激痛が走った。痛みはあったが台車の積み込みを終え、昼頃、自分で運転して帰社した。	41	417	2	10～ 29
2017	6	7～8	配送先2階の少し下り傾斜のある通路にて、本類の積まれたカゴ台車を後ろから引っぱって移動していたところ、下り坂でスピードがつき、カゴ台車の底板部分に右足の甲が巻き込まれて負傷（骨折）した。	45	362	7	10～ 29
2017	6	17～ 18	地下駐車場で、荷物を持って車の所に戻ろうとしたところ、段差のある所を踏み外し、右足甲を骨折した。	48	417	2	10～ 29
2017	6	12～ 13	増床大扉前にて、保冷カートを構内へ移動している時に、近くでフォークリフトが荷物を移動していて、フォークリフトに載せてあった2段重ねのパレットがバランスを崩し、商品が倒れてきて、体のバランスを崩し転倒してしまった。	54	611	2	300～ 499
2017	6	10～ 11	配達作業中、下り坂を荷物を持ったまま小走りしていた際、足元を滑らせ転倒した。その際、右足首を捻挫し、右肘を裂傷する怪我を負ったものである。	48	417	2	50～ 99
2017	6	6～7	取引先の工場へ荷物を配送して、その帰りの事故である。大型トラックを運転中、道路が右カーブに差し掛かった時、オーディオの操作をしていて、視線を下に落とした際に、街路灯に衝突し、縁石に左前タイヤを乗り上げた。その時の衝撃でシートベルトが締まり、むちうち状態になり、首・左肩・左足に痛みが発生した。	49	221	17	50～ 99
2017	6	23～ 24	納品先にて荷降ろしの際、上段フロアの緊締ワイヤーを荷締機で巻き取っている際、足元にあったネットに足をとられ転倒した。	56	379	2	10～ 29
2017	6	20～ 21	店舗納品終了後、回収物（空カゴ等資器材）を降ろしに行った際、車両荷室より荷降ろし作業を終了し、車両ゲート上からアスファルト地面に飛び降りた時、誤って右足首を捻り、捻挫したも	61	417	3	100～ 299

			のである。				
2017	6	8～9	カラ置き場にてカラを積み込んでいる時、ゲート場にてドーリーが動いてしまい、それを押さえようとして落下してしまった。	41	362	1	300～ 499
2017	6	5～6	食品を発送する過程で、配送先スーパーマーケット店舗駐車場で、トラックの荷下ろし用のゲートを使用して荷下ろしをしている最中に、ゲートが最上段にある状態で荷台奥からゲート上に荷物を移動させた際、カートの前輪がゲートのストッパーを越えてしまい、荷物と一緒に地面に落下した。落下してきた荷物と地面に左足首を挟まれ、骨折した。	56	221	1	10～ 29
2017	6	9～ 10	構内にて、荷物の仕分け作業中に、約8kgのダンボールの荷物がBOXの上部からバランスを崩して落下したことで、左足の小指、薬指にぶつかり負傷したものである。	53	611	4	10～ 29
2017	6	20～ 21	配達先へ向かう通路階段にて、集配中に階段を踏み外して滑った。	36	413	2	50～ 99
2017	6	10～ 11	引っ越し作業で、アパートの2階より衣装ケースを持って階段を下りようとした際に、足を踏み外して階下に落ちてしまった。	31	413	1	10～ 29
2017	6	8～9	支店構内において、書類の仕分けを完了し、シャッター付近に停めている委託の車に荷物を届けようと小走りしたところ、躓いてしまい転倒した。その際、左肩と左腕を地面に打ったものである。	51	416	2	50～ 99
2017	6	13～ 14	倉庫内にてピッキング作業中、目の高さにある商品の詳細を確認しながら移動していた際に、右足をパレットの角に引っ掛け、そのまま倒れて右膝をパレットの側面角に打ちつけてしまった。	32	379	2	1～9
2017	6	5～6	本社営業所にて出庫する際、荷台から降りようとしたところ、バランスを崩し、1.07m下の路面に落下し、左肘を骨折したものである。	48	221	1	30～ 49
			帰庫後に荷下ろし終了後、駐車場に格納し、運転席より降りる				



2017	6	19～ 20	際、夜だったため足元が薄暗い状態で、隣の車両との間隔が狭く、段板の端に左足を着地したところ、段差部で足を捻り、左足首に痛みを感じた。	43	221	19	50～ 99
2017	6	19～ 20	業務終了後、2階事務所より3階更衣室へ行き、着替えをして帰る際、階段3段目で躓いて左脛を打った。その時、手に荷物を持っていたため受け身をとることが出来ず、左頭部を階段に打ちつけて負傷した。	71	413	1	30～ 49
2017	6	16～ 17	営業所車庫でトラック荷台を整理していた際、コンパネの上に足場板があることを忘れ、コンパネを持った時に足場板が右足甲に落下し、受傷した。	51	911	4	10～ 29
2017	6	0～1	就業先6階仕分け場にて移動途中、1台でも重い作業用のカゴ車に荷物をのせ、一気に6台運んでいたところ、右足をカゴ車の車輪で轢き、右足を負傷した。	62	362	7	500～ 999
2017	6	17～ 18	配送先の店の搬入口にて商品の搬入中に、トラックの荷台（高さ約90cm）の後部横扉からステップに足をかけ、手すりを掴んで車中に上がろうとしたところ、手すりを掴んだ手が滑り、地面に落下した。その際に頭部を打ち、負傷したものである。負傷当時、頭部を打ったため検査と経過観察で1日入院したが、異常無しとの診断であった。被災者が用心のため自宅近くの病院で再度検査をしたところ、そこでも異常無しとの診断であった。	61	221	1	30～ 49
2017	6	17～ 18	アパート2階から2名で冷蔵庫を持って階段を下りている際に、前向きで持っている状態で、階段残り2段の所で足を踏み外し、足首を捻り転倒した。	23	413	1	30～ 49
2017	6	9～ 10	地下1階において、カタログの入った箱台車コンビ（120cm×80cm×100cm）をプラットフォーム（高さ90cm）から車輛荷台（高さ100cm）に積み込む作業中、プラットフォーム上に車輛のテーブルリフター（ゲート）を降ろし、緩やかな斜めにした。その後、コンビをプラットフォームからその斜面を利用し、車輛荷台に押し上げる	61	362	19	1～9

			際、右ふくらはぎを負傷（肉離れ）した。通常、重いコンビを押し上げる時は現地の方に補助を依頼するが、当日はその方が定休日であったため1人で作業をした。				
2017	6	9～ 10	荷台上の荷物にシートを掛けるため、荷物に乗って前方から後方へシートを引っ張っている最中に、シートがワイヤーロープもしくは荷物に引っかかり、そこで止まってしまった為、重心が後ろにあった体が投げ出され、地上に落下し、左ひじ・左手首を負傷した。	50	221	1	1～9
2017	6	4～5	工場内、産廃Dの前で、ガラを1.5立方メートルの鉄箱に入れようとした時、左手中指をガラと鉄箱の枠の間に挟んでしまった。	39	391	7	10～ 29
2017	6	22～ 23	商品納品先の路上にて、トラックの荷台より降りようとしてバランスを崩し、足を踏み外して落下した際、右大腿骨転子部を骨折した。	51	221	1	100～ 299
2017	6	14～ 15	倉庫内の地下作業場において、商品のピッキング作業中に、パレットに2段重ねで保管してある商品（段ボールに入っているお菓子）を脚立を使い、2段目上部から降ろそうとした際、商品に気を取られ、脚立より足を踏み外し、約2.5m下に落下し、腰を強打した。	26	371	1	50～ 99
2017	6	9～ 10	当日、集配を行う車両に飲料水を積み込もうとした際に、腰を痛め動けなくなり、救急搬送された。	48	921	19	50～ 99
2017	6	16～ 17	本社営業所にて点呼を取り、支店様へ向かった。支店様へ到着し、構内で積み込みを開始した。パレットに積まれた扇風機をトラック荷台後方部分にフォークリフトで積んでもらった。ラップが巻かれていない状態だったので、注意しながらラップを巻いていたところ、荷台後方部分で突然切れてしまい、そのまま転落した。その際、腰から落ちてしまい、大転子骨折を負った。	56	221	1	30～ 49
2017	6	15～ 16	倉庫内において、発泡スチロール製品の積み込み中、トラックステップより足を滑らせ転倒し、左肩および左上腕部を打撲した。	45	221	2	10～ 29

2017	6	15~ 16	配達先店舗で荷物を降ろす為、荷台前方に積んであった商品を荷台後方へ移動し、荷台から降りる際、左足をステップに乗せようとしたが踏み外してしまい、そのまま地面へ落下した。その際、左肘から倒れ、左肘と左後頭部を地面に打ち、意識が朦朧としていた為、店長が救急車を手配し、病院へ搬送された。	59	221	1	100~ 299
2017	6	11~ 12	構内発着ホームにて、積み卸し作業をするため車両の脇を歩行中、輪っか状になった梱包用のバンドが落ちていて、そのバンドが足に引っかかったことに気付かず歩行し、そのバンドが固定されたブロックに引っかかり、転倒して受傷した。	62	379	2	100~ 299
2017	6	10~ 11	派遣先構内にて、故障中のシャッターを業者が修理中に、絡まったチェーンが解け、急にシャッターが下がってしまった。その際、シャッターがロールボックスに当たった後、更に下がり、偶然通り掛かった被災者の頭部に当たった。病院で診断した結果、頭部打撲の診断となる。	74	418	6	50~ 99
2017	6	14~ 15	H棟のコンテナから飛び降りた際に、着地先に駐車場のタイヤ止めがあり、それを踏みつける形で着地し、足首を捻った。	24	418	3	30~ 49
2017	6	14~ 15	仕分けラインにて、ドライアイスの入った荷物を仕分けする作業中、手袋をしてドライアイスを扱っていたが、何度か触れているうちに両手指の先端を負傷した。軽傷と自己判断し、報告・通院もせずいたが、症状が悪化したため受診してたところ、II度の熱傷と診断され、後日、当社へ事後報告があった。	54	715	11	1000 ~ 9999
2017	6	11~ 12	取引先にて医療ケースの積み込みをしてもらってる際、荷台にいた被災者が、作業が終わった後に荷台の上から約1.3m下に飛び降り、足首を捻ってしまった。	49	416	3	30~ 49
2017	6	11~ 12	マンションで家財の搬出後、トラックに積み込み、扉を押した際に、雨が降っていて道路に敷いていた床養生が濡れていた為、足が滑って床に激しく右手をついた。肩に激痛があったが、その日	36	417	2	1~9

			は大丈夫と思い病院に行かなかったが、翌日痛みが増していた為、病院に行った。				
2017	6	10～ 11	営業所内にて仕分け作業中、ライン付近にてドーリーに商品4ケース（約4kg）を載せて運んでいる際、商品の重心がずれ、商品が倒れないよう押さえた時にバランスを崩して尻もちをつき、左手が地面についた時に左手首を負傷した。	48	611	19	100～ 299
2017	6	17～ 18	当事業場の倉庫において、パレットの上に積んであった製品のずれを直すため、踏ん張って押したところ、足首を負傷した。その際、足首から鈍い音がした。	50	611	19	1～9
2017	6	11～ 12	コンテナターミナル受付の中に人がいたので、ドアの開閉に邪魔にならないようにと避けておこうとしたところ、誤って足を踏み外し転落してしまった。	52	413	1	50～ 99
2017	6	21～ 22	3階にあるお宅へ配達する為、階段を上がっている際、右足を着地した際に捻ってしまった。当日は、力が入らないなどの違和感を感じる程度だった為、業務を続けていた。翌朝、右膝が曲がらない等の痛みがあり、病院を受診したところ、右膝靭帯損傷で全治1週間と診断された。	49	413	3	100～ 299
2017	6	13～ 14	事務所出入口階段を下りている時、左足が階段に引っかかり、転倒しない様に右足で踏んばった時に左足（脹脛）が伸びる感じになった。	51	413	19	10～ 29
2017	6	9～ 10	パレットに積んである荷物を積み込む時、プラスチック製の蓋をパレットの下に置いたことを忘れ、その蓋の上に足を置いてしまい滑った。その際、荷物を持っていたので膝から転んでしまった。	45	379	2	1～9
2017	6	8～9	現場にて内装材の納品中、中腰で荷物を持って立ち上がろうとしたところ、急に腰に激痛がはしり、その後、痛みが止まらなくなった。	26	611	19	50～ 99

2017	6	11~ 12	荷受けした着物催事の荷物40個口の配達を行う為、1階荷捌場にて荷受けで下りていたカゴ台車から、配達用台車へ積み替える際、カゴ台車内の上方のケース（73×500×350、重量約18kg）を抜き出す動作で、胸部で荷物を抱える形となり、その際に頸部と肩部に違和感を感じた。翌日痛みが引かず、前日の作業の影響と考えられたが、「直ぐに回復するだろう。この程度で会社へ迷惑をかけたくない。シフトへ穴をあけたくない。」と思い、業務にあたった。翌々日から整骨院を受診し、治療を継続するも回復しなかった。	39	611	19	10~ 29
2017	6	5~6	販売店で荷物の移動中に、台車に積んだ荷物が倒れてきたので左手で支えた際、左腕と左肩を痛めた。	48	611	4	—
2017	6	0~1	仕事を終了し、倉庫に向けてワンボックスカーを運転していた。高速道路の渋滞と、当日朝に服用していた鼻炎の薬の影響で、眠気を感じながら運転していたところ、信号待ちで停止しているトレーラーに追突した。追突時のシートベルトの締め付けにより、右鎖骨を骨折した。	49	231	17	30~ 49
2017	6	21~ 22	荷主構内で荷物を積み込み中、カゴ荷が倒れて右足を潰された。	59	362	4	10~ 29
2017	6	9~ 10	自社車庫にて、移動式クレーンで支柱（鋼材）を荷台に積み込み、着地させたところ、支柱が倒れ、左手親指付け根を裂傷した。	52	212	7	1~9
2017	6	8~9	積荷を手直ししようとして、トラック左側の梯子に手を掛け登っていく途中、雨天でもあったため手が滑り、地面に右側の胸の辺りから後ろ向きで転落し、負傷した。当時、ヘルメットは着用していた。	56	221	1	100~ 299
2017	6	10~ 11	工場構内でコンクリート二次製品2個を荷卸中、1個目を卸し、2個目を卸している中、荷台にあった台木（3寸角）の上ののってバランスを崩し、地上に落下し、1個目のブロック角に強打し負傷し	53	522	1	1~9

			た。				
2017	6	9～ 10	製品をフォークリフトで挟もうとした際、リフトマンと布を挟み込む者との意志の疎通がとれず、フォークリフトの油圧で製品を挟む部分に腕を挟んだ。	47	222	7	10～ 29
2017	6	4～5	市場内で青果物を仕分けしている際、相手のフォークリフトが後進してきたところ、右足甲を踏まれて骨折をした。	70	222	7	50～ 99
2017	6	13～ 14	積込先に集荷に向かう途中のコンビニ駐車場で、自分のトラック荷台の備品整理を行い、荷台より降りる時に、右足が備品の角に引っかかり、咄嗟に飛び降りた時に左足を損傷したものである。そのまま仕事をして、しばらくしても痛みが引かない為、病院で診察を受けたところ、骨折と診断されたものである。	65	416	3	30～ 49
2017	6	22～ 23	会社車庫にてキャリアカーに車を搭載した後、上段に搭載した車の中に置き忘れた携帯電話を取りに行き、降りようとしたところ足を滑らせ、地面に勢いよく右足を着いた際に右足関節を負傷したものである。	51	221	1	1～9
2017	6	14～ 15	7番積込建屋にて、アルミコイルを、吊り具で荷台最後部に3コイル目を積込した。積込担当者が吊り具を抜き取りしたところ、吊り具が揺れて、コイルのコバ面と接触しそうになった為、側にいた積込立会者が揺れを止めようとして咄嗟に手を出し、コイルコバ面と吊り具先端の間で右手小指を挟まれた。	34	211	7	100～ 299
2017	6	13～ 14	トラック荷台で段ボール製品を手で積み替え作業中、左肩に痛みが出た。様子を見ていたが、痛みが引かない為、病院を受診した。日頃より、手積み・手下ろし作業が頻繁にあり、肩に負担がかかっていた。	31	611	19	10～ 29
2017	6	4～5	貨物輸送のため、事務所から出発する前に車内のたばこ吸殻を捨てようと、一度車両から降りて離れようとした際、車両のサイドブレーキを掛けておらず、前方に車両が動き出してしまった。これに気付いた被災者が、車両の前に回り止めようと試みたが、止	67	221	7	1～9

			められなく車両下に巻き込まれてしまった。				
2017	6	9～ 10	予冷庫にリフトに乗ってコンテナレタスを搬入しようとした際、搬入スイッチを押すためリフトから降りた時、リフトのギアを入れたまま、又、サイドブレーキを引いてなかったため、リフトが動き出し、予冷庫の防護柵ポールとリフトの間（ポールが腹部、リフトが臀部側）に挟まってしまった。自力で立ち上ることが出来ないため、検査のため病院に入院した。	72	222	7	10～ 29
2017	6	14～ 15	トイレ休憩のため駐車場に停車し、トイレに向かおうとした際に縁石に躓き、転倒して手をつき、右肩を腱板断裂した。	57	417	2	1～9
2017	6	10～ 11	プレカット部材倉庫敷地内において、トラックに住宅床材を積み込んだ後、荷台に上がりシートを掛ける作業中、シートを広げ荷台左後方から降りようとしたところ足を踏み外した。その際、左足首が荷台アオリ部分に挟まり、固定された状態になりバランスを崩した為、左膝を軸に左横方向へ落下し（荷台高さ約1m）、背中を地面に打ちつけて打撲した。その時に左足が無理な方向へ曲がり、膝骨に亀裂骨折を負ったものである。	46	221	1	50～ 99
2017	6	9～ 10	個人宅で、介護ベッドの部品を左手に抱えて運搬中、スロープを降りている最中、雨が降っていた為、足元が滑り転倒し負傷した。	53	417	2	100～ 299
2017	6	8～9	トラックに積まれた鉄枠を固縛するため、積み荷の状況確認中、荷台上（高さ1m8cm）で、手で触り揺すってみた時、突然自分側に積み荷が崩れ落ちてきた。避けようとした瞬間、荷台から落ちてしまい、地面（コンクリート）に全身を強打し、その際に全身を打撲負傷してしまったものである。	59	221	1	10～ 29
2017	6	1～2	納品作業後、回収物積み込みを終えPGを閉じ始めた際に、検品用ハンディを荷台へ置き忘れたことに気づいた。PG操作を中断し、PGの端に手を掛け、ジャンプして片足をPGの端に掛け、勢	34	221	1	30～ 49

			いをつけて立ち上がろうとした時に足が滑り、バランスを崩して後ろへ落下した。				
2017	6	16～ 17	取引先である会社の敷地内において、荷降ろし作業中にトラックのアオリを下げたところ、誤って右手がアオリと荷台の間に挟まれ、人差し指と中指の皮膚が切れ骨折した。	44	221	7	10～ 29
2017	6	9～ 10	配達先にて、荷降後の荷台の片付け作業中、コンパネを留めてあったラッシングベルトの捻じれを直そうとベルトを外した際、立て掛けてあったコンパネ20枚が倒れ、左足が挟まり負傷した。	43	522	5	30～ 49
2017	6	18～ 19	被災者は、積み荷状況の確認する為、車両後方にある観音扉を開けた際、荷台に置いてあった緩衝材を留めていたゴムが切れ、切れたゴムが飛び、右目に当たってしまった。被災者は、ヘルメット、安全靴を着用していた。	46	911	4	10～ 29
2017	6	17～ 18	当社駐車場において、ダンプの洗車をしている際に、運転席側の梯子を下から二つ目の段まで降りた時に、手が滑って地面に滑り落ち、足から着地したものの後方に転倒し、その際に臀部及び頭部を強打し負傷したものである。	51	221	3	10～ 29
2017	6	14～ 15	鉄板（3m×1.5m×12枚、重さ約9t）を10tトラックへ積込作業を終え、荷台の上でワイヤーで荷締め作業をしている時、手袋に油が付着していたため手が滑り、バランスを崩してトラックの荷台（高さ約1m）から後ろ向きで地面に落下し、左足踵を骨折してしまった。	49	221	1	10～ 29
2017	6	14～ 15	荷主構内において、手動リフターにより木箱を荷卸し時、リフターのチェーンが外れた為、チェーンを入れ直そうとした際、リフトの爪が急に下がった為、チェーンで右手人差し指先端（5mm程度）を欠損させたものである。	37	362	7	100～ 299
2017	6	12～	店の搬入口駐車場において、4tトラックのパワーゲートから荷物が載った台車を下した際、地面の傾斜方向に台車が進み、倒れそうになった台車を自分の正面から受け止めたが受け止めきれず、	61	362	6	50～



		13	避けた。当日は、そのまま仕事を続け帰宅したが、翌日に痛みが出た。				99
2017	6	10～ 11	ドライバー研修中、交差点の信号待ちにて停車中、後方より追突された。	36	231	17	1～9
2017	6	10～ 11	ドライバー研修中、交差点の信号待ちにて停車中、後方より追突された。	25	231	17	1～9
2017	6	10～ 11	当社構内ホーム上にある荷物を車両荷台に積み込みをしていた。その荷物を整理する際、荷台上で荷物（170サイズ、10kgの椅子）を持ち上げたところ、腰に激痛がはしかったものである。	34	611	19	100～ 299
2017	6	14～ 15	荷降し先にて、トラックの荷台からパレット積の段ボール製品を取り出していたところ、パレットとローラーに薬指を挟まれ、第一関節部を深く切傷し骨折した。	51	221	7	30～ 49
2017	6	8～9	建築現場で1階部分にボードを搬入する時に、玄関前の段差を埋めるため、足場材をスロープにした。そして、ボードを持ってその足場スロープにのったところ、滑ってバランスを崩し、そのまま前側に転倒した。ボードを落とすまいと持ったまま転倒したので、そのボードと入口のコンクリート部分に左手の指を挟んで、2ヶ月の通院加療の負傷をしたものである。	36	417	2	50～ 99
2017	6	20～ 21	自社倉庫内で、積んであったパレットを下ろそうとしたところ、誤ってパレットが落下し、左足の甲へパレットが当たり負傷した。（パレットの重さ50kg、落下した高さ150cm）	25	611	4	30～ 49
2017	6	14～ 15	積載車から商品車を降ろす際、固縛を外す工程に移ろうと、ブースネックに左足をかけようとしたが、手が滑り、右足かかとを地面についた。	53	221	1	—
2017	6	14～ 15	構内にて商品の積み込み作業中、トラックの後部のパワーゲートの鉄板（3m×0.2m）の調子が悪くなり、確認すると溶接部分が壊れていたため、自分で調節していたところ、誤って鉄板を落と	52	221	4	30～ 49

			し、左足の上に落下した。				
2017	6	14～ 15	車庫にて、シャーシと連結し、トラクタ踊り場から降りようとした。サイドバンパーに足をかけたところ、雨が降っていたこともあり、滑って転落した。その際、両手と片足で着地し、左手手首を骨折した。	33	221	1	10～ 29
2017	6	13～ 14	本社の車庫内で、トラック2台が並んだ状態（間隔は70～80cm程）で荷台から足を踏み外してしまい、そのトラック2台の間に落ちた。両足で着地した際、右手で持っていたワイヤー引っ掛け棒がトラック2台の荷台に引っ掛かった状態だったので、右手が拳がったままとなり、肩・首を負傷した。	43	221	1	30～ 49
2017	6	17～ 18	工場において、出荷伝票作成のため、トラック荷台上にて確認の作業中、当工場のリフト作業者が荷台に次の荷物を積み込もうとしていたので、邪魔にならないように右後方へ下がった際に、荷台の端から足を踏み外し、地面に落下し負傷したものである。	58	921	1	100～ 299
2017	6	13～ 14	弊社車庫で、トレーラーヘッドのホースを抜く作業終了後、地面に降りる際にサイドバンパーに足を掛けた。その際に足を滑らせて転倒し、身体を支えようと右手を地面に着き、骨折した。	59	921	1	—
2017	6	9～ 10	現場で製品納品時、車両を入れ替えて運転席から降りる際、左足が滑り右足首を捻った。	29	221	19	30～ 49
2017	6	2～3	ベース構内で仕分け作業中、B1シューターの引き込み（ダイバー）をしている際、ベルトコンベアから荷物が落下し、その荷物を拾いベルトコンベアに戻して立ち上がる際にバランスを崩し、移動中のベルトコンベアに手をついてしまい、ローラーに手を挟まれてしまった。	19	224	7	500～ 999
2017	6	15～ 16	スーパー（GL棟）において、自社トラックの荷台へ荷物の積み込み作業後、カートの上にある荷物を荷台へ固定させるためラッシングベルトを締めた際に、パワーゲートのスイッチが入ってしまい、荷台とゲートの上に足を挟まれ負傷する。	57	221	7	50～ 99

2017	6	11～ 12	トラック荷台後部から段差50cm位のホームに荷下ろし作業中、荷物を抱えた状態で左足を踏み外して転落し、負傷した。	49	221	1	50～ 99
2017	6	14～ 15	工場敷地内にて、トラック荷台上で積み荷の荷ほどきをして、荷下ろし作業をする為に荷台から降りようとした時、固定されていると思い込んだアオリに体重をかけた為、固定されていなかったアオリが下に開き、一緒に荷台から落下して左足を負傷した。	53	221	1	10～ 29
2017	6	14～ 15	荷物をチェックする為に、トラックの荷台に乗っていた時、ズボンの裾がフックに引っ掛かり、落下して左足踵を骨折し負傷した。	58	221	1	10～ 29
2017	6	14～ 15	本社トラック駐車場にて、作業終了後の片付け中に、脚立（1.2m）を使ってトラックキャビンの洗車をしていたところ、バランスを崩して落下してしまい、右手を骨折してしまった。	52	371	1	30～ 49
2017	6	9～ 10	荷崩れの恐れがあったため、シートを外そうと荷物の上に乗っていた際、段差に足をとられて、トラックの上からシートと一緒に落下した。	54	221	1	10～ 29
2017	6	6～7	事業所内にて、車両荷台で積込作業を行い、荷台から降りようと、後方のステップに右足で降り、次に左足を地面に降ろしたところ、左膝に激痛がはしり、左膝外傷性関節炎、左膝関節捻挫と診断された。	56	417	3	50～ 99
2017	6	9～ 10	会社車庫にて、仮設トイレを2棟積み込む作業中、トラックの荷台でトイレの位置を修正していた際、誤って左手小指の先をトイレとトイレの間に挟み、該部を負傷した。	52	611	7	50～ 99
2017	6	7～8	15tトラックで運んで行った巻き取り紙を、倉庫構内において荷卸しする為、掛けていたシートを巻き上げて外そうとしていたところ、姿勢を崩して足から転落した。	37	221	1	50～ 99
		22～	宅配便を方面別に仕分ける構内で、専用のロールボックスパレットに荷物を積み込む作業中、ロールボックスパレットの中間棚の				500～

2017	6	23	上に荷物を入れる際、頭に被っていたヘルメットのツバがロールボックスの前格子をするバーを押し上げた事により外れ、バーが下に落下した。その際に作業者の鼻に当たり、骨折に至る。	47	362	6	999
2017	6	11～ 12	クレーン車庫で16tクレーンを納車している時、雨が降ってきたため急いで屋内に戻ろうとし、高さ1.6mあるクレーンハウスから梯子を使わず飛び降りた際、右足のくるぶし下を負傷した。	59	418	3	30～ 49
2017	6	20～ 21	車を停めて荷物を持ち、車の助手席側の階段から下りようとしたところ、足を滑らせて倒れそうになった為、咄嗟にダッシュボードに右肘をついた。そのまま翌日も仕事をしていたが、右肩が痛くなり動かせなくなった。右肩関節捻挫であった。	56	221	3	50～ 99
2017	6	19～ 20	構内にて、重さ約800kg程のキャスター付クールボックス（縦110×横110×高さ210）をトラックに積み込んだ後、トラックの荷台において積荷を整理する為、既に積み込まれていたクールボックスの縁を押さえつけていた左手が、搬入したクールボックスとの間に挟まり、左手中指を骨折し、左手薬指骨を欠損した。	58	362	3	10～ 29
2017	6	12～ 13	本社にて荷卸しの準備をしている時、トラックのアオリを下げようとしてアオリの不具合により途中で引っ掛かり、荷台とアオリの間に右手を挟まれ、人差し指・中指・薬指の第一関節を骨折した。	37	221	7	1～9
2017	6	16～ 17	配送の荷物を積み込むため本社から向かい、1km程走行したところで、道路中央線を越えてきた対向車に衝突した。衝突を避けるためにハンドルを左に切ったところ、道路脇のコンクリートの土留めに当たり、トラックが右方向に転回し、反対車線側の側溝にはまった。その際に、腰・肩・前腕・下腿に挫創・挫傷を負った。	43	231	17	10～ 29
2017	6	11～ 12	自社倉庫敷地内にてリフトで走行中、旋回を行ったところ、路面の雨漏れにより、リフトがスリップし、止まりきれず停車中の自社トラックと接触した。その際、身体がリフト外へ振られ、ト	38	417	7	10～ 29

			ラックとリフトに左足を挟まれ打撲傷となる。				
2017	6	1～2	接車した10tトラック荷台内にて荷降ろし作業中、高所の荷物を下ろそうとして、つま先立ちで踏んばった為、両足に負担が掛かり、肉離れを起こしたものである。	46	611	19	10～ 29
2017	6	13～ 14	物流センター内の仕分・発送場にて、発送用ロールボックスを準備・組み立てしようとした時、ロールボックス側面に底面が当たり、うまく底面が倒れなかったため、左手で側面を掴み、底面を倒そうとしたところへ、左手の上から中敷部の棚が落ちてきたため、左手人差し指を負傷した。	54	419	4	50～ 99
2017	6	23～ 24	トラックの荷台で荷物を積み終え、ジョロダーを転がらないようにひっくり返した時、レールの溝の角にジョロダーが当たり、跳ねかえったジョロダーが右足首の内側に当たった。初めは打撲だろうと自己判断し、積み荷を降ろして帰社・帰宅したが、痛みが激しくなり腫れも酷くなったので病院へ行くと、骨折していると診断された。	50	362	6	10～ 29
2017	6	7～8	2tトラック荷台上（幅175cm）でフォークリフト（爪2本、1本の幅約20cm、長さ約1m20cm）を使い、ネジの入ったドラム缶660kg（直径80cm、高さ80cm）を積む作業中に、爪にのっていたドラム缶の重心が崩れ、左下肢に落ちてきて怪我をした。	20	611	4	10～ 29
2017	6	14～ 15	荷主様の倉庫構内で、荷物の積み込み作業中、トラックの荷台より転落した。その結果、頭部と右肩を打ち負傷した。	54	221	1	50～ 99
2017	6	14～ 15	荷卸現場にて、立て掛けていたガラスが（200kg）倒れてきて、それを支えようとし、後ろにのけ反った際、後ろにあったポールに腰を強打した。	41	529	5	10～ 29
2017	6	11～ 12	走行中、被災地の場所に差し掛かった時、トレーラの台台車がぶれ出し、ジャックナイフ状態になり、右前方のトンネル側壁に激突し、はずみで左側壁に衝突し停止した。その時、頸椎・胸椎・腰椎・その他を捻挫・打撲・骨折の負傷をしたものである。	30	221	17	30～ 49

2017	6	9～ 10	車庫でクレーン作業中、フックに玉掛けが終了し、荷物をクレーン（ユニック）で操作するため荷物の上から移動する際、雨で荷物が濡れていたため滑って、トラックの荷台上の荷物の上から転落した事故である。	57	221	1	30～ 49
2017	6	15～ 16	当社車庫内で、荷台のシート掛け作業の準備をしている時に、荷台の後部へと移動中に製品に躓き、バランスを崩して地面へ転落し、全身を強打し、右手首を骨折した。	55	221	1	10～ 29
2017	6	11～ 12	集荷先で、鋼管を積んでいたところ、荷台にて積まれた鋼管を寄せようとした際、右手中指を挟んでしまった。当初は大したことはないと思い、そのままにしていたが、腫れてきた。	50	521	7	1～9
2017	6	9～ 10	トラック荷台後部から前向きで降車しようとした際、ステップ部を踏み外してそのまま転落し、地面に右手首を強打して負傷したものである。	38	221	2	100～ 299
2017	6	13～ 14	弊社車庫内にて、脚立を使って積み替え作業中、その脚立の脚がずれてバランスを崩し、1.5m下に落下し、右肘を荷台床で強打し骨折した。	28	371	1	10～ 29
2017	6	11～ 12	荷卸作業終了後、段差があり、荷卸終了後で気がゆるんでいた為に左足首捻挫した。	28	413	2	10～ 29
2017	6	17～ 18	会社の車庫にトラックを駐車した後、運転席から降りようと左足を地面に着地した時、アキレス腱に負担がかかり、断裂してしまった。	35	221	19	10～ 29
2017	6	14～ 15	雑貨集配先で、作業を急ぐあまり、トラック運転席から不注意にも飛び降りてしまった。勢いがついたまま着地してしまったため、地面に左足を打ちつける感じとなり、左足親指付近を骨折した。	46	221	1	10～ 29
			惹起者は、平ボデー車への積み込み作業が終了し、カウンターフォークリフトにて空パレットの片付け作業をしていた。トラッ				

2017	6	14～ 15	ク脇の空パレットを仮置場に置きバックした際、トラック荷台のシートを掛けようと車両の側にいた乗務員の右手甲を後輪タイヤで轢き負傷させた。（負傷状況：右足踝と薬指のひび）	61	222	6	10～ 29
2017	6	13～ 14	営業所建物上部明かり窓にすだれを取り付ける為、梯子で登り、窓の格子に手を突いたところ格子が外れ、梯子から落下した。	67	371	1	1～9
2017	6	3～4	店舗において、ベルトコンベア上で荷詰まりが起こり、その詰まりを解消して作業位置に戻っていたところ、床に倒れていた棒に足が引っ掛かり、右膝から転倒して負傷したものである。	32	521	2	500～ 999
2017	6	10～ 11	雨で地盤がぬかるんでいる場所で荷卸し作業中、建築資材の束が倒れ負傷した。	69	611	5	10～ 29
2017	6	9～ 10	引越作業中、荷物を取りに行く時に雨で滑り、背中と足を打った。その時は背中の方が痛く、足は大丈夫かと思っていたが、痛みが治まらなくなった。	23	921	2	30～ 49
2017	6	3～4	トレーラー運転中、中央分離帯のガードレールに接触しながら突き破り、対向車線に飛び出し横転する。（転覆）詳細については、現在調査中につき不明である。	43	221	17	10～ 29
2017	6	15～ 16	荷物の配達のため住宅街に車両を駐車し、荷家から配達先のゴルフバッグを取り出す際、ゴルフバッグ手前にお米30kgの荷崩れを危惧し、左手で押さえながらゴルフバッグを取り出したところ、荷崩れが起こり、左手に接触し負傷したものである。	26	611	5	50～ 99
2017	6	2～3	料金所を通過した後、右側に寄りながら走行中、右後方を確認し、前方に視線を戻したところ、前方にガードレールがあり避け切れず追突した。（単独事故）	36	221	17	10～ 29
2017	6	15～ 16	納品作業中に、パワーゲートより長台車を降ろそうと、ストッパーを外していたところ、店員が店内に長台車を引き込もうと台車を引っ張った為、台車の底の部分の角に足の甲を接触してしまい、負傷した。	49	362	6	1～9

2017	6	14~ 15	高速道路で渋滞が発生し、前方の車両から順次停車を行ったところ、大型車両が後方の車両に追突して多重追突事故となり、首と背中と腰を負傷した。	47	221	17	50~ 99
2017	6	7~8	タンクローリーへの小麦粉積み込み作業の際、タンクローリー上部よりタンクローリー側方梯子を使って地上へ降りようとしたところ、左足を滑らせて約1.7mの高さより地面へ後ろ向きに転落し、腰部及び臀部を強打したことにより、右足大腿骨付け根を骨折したものである。	53	221	1	10~ 29
2017	6	17~ 18	荷下ろし中に、20kgある荷物の上部バンドを片手で持ち、後ろ向きで下ろしたところ、重さで肩が抜けるような感覚になり、痛みが強く肩が動かせなくなった。	62	611	19	10~ 29
2017	6	19~ 20	1F仕分け作業場において、集約発送作業中に、仕分け吊り紙をシューターに取りに行くため、歩く距離を短縮しようと、停止中の仕分けコンベアーの上を歩いた際に、伝票読み取り機に額右側をぶつけた。	19	391	3	100~ 299
2017	6	10~ 11	垂直搬送機を用いてパレットを上げる作業を行っている時、パレットで垂直搬送機の床面を突いてしまい、レールから外れた。外れた床面を手でレールに噛ませようとした時、その床面を支えきれずに落下させ、指が挟まれてしまった。	36	214	7	100~ 299
2017	6	8~9	製材所にて、おが屑専用タンクからトラックにおが屑を積み込んでいる時、何らかの要因でトラックの荷台のおが屑に埋もれているところを、製材所の方に発見された。	53	522	5	10~ 29
2017	6	8~9	荷主指定待機場にて、積み荷の配置換えのため、積み荷（石膏ボード）を二人体制で動かしている作業中、積み荷（石膏ボード）に押される形でユニット内から落下した。その際に手から落下し、損傷した。（高さ1m）	25	221	1	50~ 99
2017	6	16~ 17	営業所庫内にて、カゴ車を移動中にふり返った際、足を滑らせ転倒した。雨上がりで床が湿っていた。	69	417	2	100~ 299



2017	6	10～ 11	台車で荷物を下ろしていたところ、足の上に台車が上がり、指先を痛めた。自分で治療していたが痛みがひどいため、整形外科に行き中指を切断する。	48	362	7	10～ 29
2017	6	10～ 11	事業所の車積み込み作業場にて、車の積み込み作業を行っていた。3台積のキャリアカーで、2台目の車を積み込み終わり、3台目を積み込むためにキャリアカーを降りる際、バランスを崩して足を滑らしたため荷台より落下し、左肘と胸を強打した。	62	221	1	10～ 29
2017	6	13～ 14	荷主倉庫内で、H鋼（12m、214kg）を出荷するためトラックに積み込み作業中、トラックのキャビン上部でH鋼を固定するため、荷締機で固定中にバランスを崩し、地面に落下した。落下した時はなんとか両足で着地出来たが、左足の踵を負傷してしまった。	46	221	1	10～ 29
2017	6	22～ 23	業務員（大型配車担当）のセンターホーム場において、運行出発間際の車両へ雑貨の載った台車を駆け足で牽引していた際、左足を台車に巻き込まれ転倒した。転倒の際に上手く受け身が取れず、右脇腹を強打したものである。	60	391	2	50～ 99
2017	6	3～4	物流センター内の冷凍庫内にて、パレットの上に食料物品箱（約10kg）を繰り返し載せる作業をしたところ、膝を受傷した。	49	611	19	100～ 299
2017	6	1～2	出勤してトラックに乗車しようとした時、足を滑らせてドアの内側に右脇腹が当たり打撲した。	53	221	3	10～ 29
2017	6	17～ 18	配達先にて、冷蔵庫を荷台から降ろす際にバランスを崩し、商品を守ろうと咄嗟に身体を捻った。その際、左足膝下辺りに商品が当たり、膝に痛みを感じた。左膝関節挫傷、左膝関節血腫と診断された。	28	611	19	100～ 299
2017	6	16～ 17	取引先で荷物を積んでコンビニに移動し、駐車場でトラックの荷台の残りの道具を片付けている時に、道具（コンパネ8枚）が倒れてきて、右足の踵に当たった。その際、右足首から下がコンパネに挟まれる形になった。	42	379	5	50～ 99

2017	6	14～ 15	当店書籍仕分け場にて、書籍の仕分け作業中、台車に右足を乗せ、その奥に書籍を置き、体勢を元に戻そうとした際、台車から右足を降ろした直後に尻もちをつき、右手首を床面につき痛みを覚えた（骨折）。	66	362	19	50～ 99
2017	6	10～ 11	タンクローリー上部踊り場に設置されたバルブを点検するため、タンクローリー後部の梯子を登る際、左手に持っていた携帯電話を落としそうになり、そちらに気を取られ、手を滑らせて車両後部に落下し受傷した。	50	221	1	1～9
2017	6	6～7	出発前に大型トラック荷台内にて養生用具等の整理中、段積みしてあるパレット、養生具から滑り落ち、右肩を負傷した。	42	379	1	50～ 99
2017	6	6～7	食品配送先荷受場所に停車中のトラック庫内から降りようとした時、庫内にできた結露により靴底が濡れたため、足を滑らせてアスファルトの敷地にうつぶせ状に落下し、左胸と膝を強打した。また、落下の際に手をついたので左手骨を骨折し、転倒した反動で頭を打ち、左目の上を切る怪我を負った。	63	221	1	30～ 49
2017	6	16～ 17	業務終了後、トラックの荷箱内の蛍光灯を交換する為、リフトでパレットをすくい、その上で蛍光灯を交換していた際、バランスを崩して落下し、骨折した。	29	222	1	30～ 49
2017	6	14～ 15	積み込み中、断熱材（約10kg）が滑り落ち、振り向き様に顔面（左目付近）に当たった。徐々に見え方に違和感を感じたので、2日後、眼科へ行くと左裂孔原性網膜剥離と診断された。これまでも何度も荷物が当たることはあった。	50	529	6	30～ 49
2017	6	12～ 13	お客様の敷地内にて、積み替え時、バックしてきたフォークリフトに接触し、左足を負傷した。翌日に腫れ、痛みが悪化した。	44	222	6	300～ 499
2017	6	11～ 12	工場において商品を積込中、積み荷を終え荷台から降りようとしたところ、荷台に合わせて置いてあったパレットの上から降りようとした時、パレットに靴のつま先が引っ掛かり、バランスを失って地面に落下した。その際、受け身がとれず左肘から落下	42	379	1	10～ 29

			し、打ちつけてしまった。骨折はなかったものの脱臼してしまっ た。				
2017	6	3～4	高速道路走行中、事故を起こし（現在詳細確認中）、トラックか ら降りて相手方の怪我の有無を確認し、二次災害防止処置等を 行っていたところ、後続の大型車両に撥ねられた。	52	221	17	30～ 49
2017	6	9～ 10	当日、物流センターにて荷物の積み下ろしをしていた際、荷物置 場（ホーム）に上がろうとした時に、足を踏み外して、頭部より 転落し負傷した。	40	416	1	10～ 29
2017	6	16～ 17	構内のホームでフォークリフトから降り、ホームの反対側（西 側）にある食堂へ歩いて行く途中で、積み込み作業中のバックし て来たフォークリフトと接触し、負傷した。	76	222	6	50～ 99
2017	6	20～ 21	小物作業で不要になったダンボール箱をロールボックスの中間棚 に整理するために、ボックスのバーを取り外していた。取り外そ うとした時にバーがスムーズに抜けず、バーから手が離れてし まった。その時、手から離れたバーが顔面部をめがけて落ちてき た。顔面を打ったため鼻から出血があったが、処置をして再度作 業に戻った。痛みが引かなかったので、再度、怪我をした報告を して冷やすなどの処置をして、当日の仕事を終えた。翌日になっ ても痛みがあり、鼻骨骨折と分かった。	35	362	4	100～ 299
2017	6	14～ 15	ホームからトラックの荷台に乗り込む際、隙間に足を落とし負傷 した。	37	418	3	100～ 299
2017	6	15～ 16	工場にて、大型トラックにシステムバス、システムキッチン等 （約20kg～50kg）の積み込み作業をしていた。作業中に腰に違和 感を感じたが、そのまま作業を続けた。しかし、作業終了後に腰 に痛みが起こり、動けなくなったものである。	49	921	19	50～ 99
2017	6	10～ 11	事業所倉庫内において、1階から2階に上げるベルトコンベアの継 ぎ目に足を挟み込んだ。翌朝になり、右足甲が腫れ上がった。	18	224	7	10～ 29

2017	6	11~ 12	倉庫内にて、地上4mの高さにある固定ラックで荷役作業をしていた時にバランスを崩し、固定ラックから足を踏み外してしまい落下し、積み上げられていた別の荷物（高さ2.5m程度）に衝突し、勢いが止まらず、そのままコンクリート地面に全身を叩きつけられ、負傷した。	63	414	1	10~ 29
2017	6	0~1	作業場構内でロールボックスパレットを移動している際、右足がボックスの下に入り込み、車輪で足の甲を轢いてしまった。結果、右足の楔状骨を骨折してしまった。	32	362	7	300~ 499
2017	6	21~ 22	荷下ろし中、バランスを崩してトラック荷台から転落し、左足踵骨を骨折した。	48	221	1	1~9
2017	6	8~9	トラック（2t車）の荷台で積荷作業中、トラック庫内壁面に立て掛けていた、段ボールで梱包された商品（長さ1.8m位）が倒れ、箱の先が左足の甲に直撃し、負傷した。しばらく市販の湿布薬と氷で冷やし様子を見ていたが、痛み・腫れ共にひかなかった。	55	611	5	30~ 49
2017	6	0~1	配達先にて、商品配送終了後、回収した高さ25cmの空の発泡スチロールを3つ重ねた状態で、段差20cm位の階段を下りていたところ、その階段に苔がついて滑り易くなっていた為、2~3段目を降りた所から、誤って滑り落ちてしまった。その際、右膝と左足首を同時に負傷した。	54	413	1	50~ 99
2017	6	16~ 17	会社営業所の倉庫内にて、トラックの荷台シートをめくっている時に、荷台にあった角材に気付かずに足をのせ、左足を捻り負傷した。	38	611	19	30~ 49
2017	6	14~ 15	トラックへ積み込み作業中、誤って足を踏み外してしまい、落下した。	60	221	1	10~ 29
2017	6	8~9	電柱置場に複合柱を搬入する為、在庫してある複合柱を整理（移動）をしようとして前日の雨で濡れていた鋼管の上に乗って作業中、その鋼管上（高さ約30cm）で滑って転倒し、左胸と右膝を負傷した。	52	521	2	10~ 29

2017	6	16～ 17	取引先にて、形状が不規則な製品を台車に載せて搬入していたところ、バランスを崩し、製品が右足の足首から甲・指先にかけて落下し、右足首・甲・指先に打撲と擦り傷、右足人差し指1本を骨折した。	44	611	4	10～ 29
2017	6	14～ 15	トラック荷台において、荷物をラッシングベルトで締める際、ベルトの端がトラックフックに十分にはまっていなかった為、力を入れた時の反動でトラックから転落し、右大腿部を骨折した。	47	221	1	1～9
2017	6	10～ 11	お客様宅にて倉庫へ荷下ろし（肥料1袋20kg、総35袋）をする為、2t車助手席側の荷台のあおりのロックを外した際、予想より早くあおりが倒れて来たため、あおりを手で受け止めようとしたが、誤って車体とあおりの間に左手小指を挟まれ骨折した。	44	221	7	10～ 29
2017	6	9～ 10	倉庫の卸し場にて、トラック荷台の中で荷物（ロールカーペット）を荷卸し中、トラック前方に立て掛けておいたコンパネが、ロールカーペットの本数が少なくなってきた頃、倒れないと思っていたが、トラック後方を向いてラックに積み上げる作業をしていた被災者の後方に倒れて来て、コンパネと荷物に頭を挟まれた。その際にメガネが割れ、左目と周辺を負傷した。	59	522	5	30～ 49
2017	6	8～9	アパート2階からモッコを使い整理ダンスを搬出し終わった後に、鎖骨の辺りに違和感を感じた。	46	611	19	30～ 49
2017	6	20～ 21	荷捌きホーム上で、大型トラックより到着荷物を荷下ろし時、重さ約900kgのパレット積荷物をハンドリフトを使用し、補助者2名が後から押し、本人が前方で後向きにハンドリフトを引っ張っていたところ、勢いがつき過ぎて荷台とホームに渡していた鉄板の端の部分で、ハンドリフトの車輪が跳ねて左足甲に乗り上げるような形となり、左足甲から脛の部分にかけて打撲したものである（安全靴着用）。	58	362	7	100～ 299
			工業敷地内で、トラックからクレーンで鉄パイプの束を下ろして				

2017	6	8～9	いた時、操作していた人と下ろすタイミングが合わず、鉄パイプを支えていた手を挟んだ。	47	211	7	1～9
2017	6	18～19	アパート2階のお客様宅に配達中、飲料ケースを運んでいる時に左足の脹脛に激痛を感じた。	44	413	19	1～9
2017	6	15～16	トラックよりガレージへ家具の荷降ろし中の事故である。荷降ろし作業は2人1組にて行っていたが、相方が手を滑らせ家具が倒れ、指が下敷きになり負傷した。	47	611	7	10～29
2017	6	14～15	弊社敷地内に設置してあるコンテナ2Fより荷物を搬出中、足場の木製の床が抜け落ち、被災者の右足が落下して挟まってしまった。その拍子に骨盤付近から右足首にかけて負傷してしまった。	25	416	9	10～29
2017	6	0～1	敷地内でトラックから降りる際、ステップを踏み外して転落し、着地の際に右足首を捻って骨折した。	43	221	1	30～49
2017	6	13～14	倉庫内のホームに10tトラックをつけ、自社のリフトマンからトラックの荷物をホームに下してもらい、ホームの上で荷物の点検及びラップ取り外しの作業をしていたところ、お互い合図をするのが遅れ、リフトの先端部分が足の先に接触する事故になった。原因としては、合図を怠り、もういいだろうと言う安易な考えが巻き起こす事故になった。（代表者と被災者の2名で荷主先に行き、代表者がフォークリフトを借りて運転し、被災者と接触した。）	58	222	6	10～29
2017	6	15～16	お届け先にDM便の配達を終えて車に戻る途中、玄関の段差10cm位の高さを足を踏み外し、左足から落ちて左足首を負傷した。	50	417	2	30～49
2017	6	11～12	構内のホーム下でピッキング作業中、重ねてあるパレットを取る際に手を滑らせ、誤って足に落下し怪我をした。	40	379	4	30～49
2017	6	18～19	集荷先で積み込み作業を終え、トレーラー台車後方より降りる際、踏み台で足を滑らせ転落し、頭部を地面に打ちつけた。	48	221	1	100～299
			トラックを駐車できる少し広い公道で運転中、荷台に引っ掛かっ				

2017	6	11～ 12	た木の枝を取るため停車し、タイヤに上った時に誤って足が滑り、左手薬指の指輪がトラックに引っ掛かり左手薬指を負傷（切断）してしまった。	40	221	8	10～ 29
2017	6	10～ 11	タンクローリー作業中に、作業場が濡れていて足が滑り、右方向に体勢を崩した際、横に置いてあった熱湯の入ったバケツに右手が入り、右手肘下を熱傷した。	35	416	11	100～ 299
2017	6	22～ 23	運行者が休憩のためにパーキングに入り、大型車の駐車スペースの縦列の最後尾に停車し、下車後トイレに向かおうと足を踏み出したところ、車両とガードレールの中の側溝に片足がはまり、その拍子に上半身のバランスを崩し、ガードレールにそのままぶつかり、右ろっ骨を強打した。	52	418	2	100～ 299
2017	6	14～ 15	工場で、牛枝の積込作業中、牛枝が流れてくるベルトコンベアーの位置を変える時に右手の置き位置を誤り、ベルトコンベアーとローラーの間に右手が巻き込まれた。	33	224	7	100～ 299
2017	6	11～ 12	北側1Fエレベーターホール外側にて、出荷品の積込作業をしている際に、カンカンという金属が当たる音が頭上から聞こえた。何か落下してくると思い、避けようと小走りで移動した時、背後で金属パイプ（長さ約60cm、重さ約2kg）が地面に落下して跳ね返り、それが左足首付近に当たり負傷した。そのパイプは工場敷地内に組まれていた工事現場の足場（高さ約7m）から落下してきたものであった。当日は、特に指示もなく通常通りの業務を行っていた。	51	521	4	30～ 49
2017	6	14～ 15	工場地内にて、ミキサー車の後部洗浄中、樋にチェーンが掛かっておらず、樋とシュートの間に左手の指3本を挟んでしまい怪我をした。	30	221	7	30～ 49
			駐車場内に於いて、作業が終わり、日報を提出し、家に帰るため自家用通勤車に乗ろうとした時に、ダンププロテクターの上にスコップを置いたままだと思いだし、スコップを下ろそうとして、				

2017	7	18~19	ダンプの梯子を上がり、片付け、降りる時にサイドバンパー下段に足を掛けたが滑って足を踏み外してしまい、右腕1本で支えたが体重で肩を痛めた。	54	371	19	1~9
2017	7	16~17	薬局へ納品する荷物をトラックより荷降しのため荷台パレットの上にあがり荷降しを終了したので、荷台より降りる時にパレットの角に右足をひっかけて右下腿を裂創した。	19	379	3	50~99
2017	7	14~15	倉庫内で作業中、チェンブロック整理中に左手で引いて歩いている際、前方に転倒し右腕に全体重がのったため転倒。	44	417	2	10~29
2017	7	9~10	配達先にて配達物の木材（30~40kg程度）を荷受人と一緒に持って運んでいた所、荷受人が木材を落とし、その反動で本人も木材を落下させ、左足親指付け根にあたる。（安全靴は着用していた。）	32	522	4	10~29
2017	7	13~14	トラックで納品の際、荷降しが、おわり荷台より降りる時バックヤードの段差につまずき、右足第5中足骨にひびが入った。	30	418	3	50~99
2017	7	4~5	石炭の積み込み輸送するためにダンプカーで待機していた。ダンプから降りる際に足を踏み外し転落し、背中を打ち負傷した。	38	221	1	10~29
2017	7	16~17	コンテナ車の内部側面に縦置きしたシステムバス用壁パネル（約25kg）を荷卸し作業中、積み出し準備をしてパネルそばにて積み出し指示を待っていたところ、パネルが倒れてきたことに気付かず頭部と額部にパネルが当たり、その勢いで倒れた際に荷台アオリ部分に背部と臀部がぶつかり負傷した。	40	221	5	10~29
2017	7	8~9	ホームにて台車からトラックに荷物を2人で積み込む作業中に、荷物を持ち上げ前進した際に、足元の台車に右足を激しく接触させた。この時、足元は見えていない状態であった。	48	362	3	100~299
2017	7	8~9	構内にて荷積作業中、荷物を床から持ち上げた際、右腕から「ブチッ」と音がした。	50	611	19	50~99
			派遣先の倉庫内で、郵便局へ仕分けする荷物（重量は100kg程				



2017	7	4~5	度)を台車から2名体制でおろそうとし、右腕に荷物を載せたところ、重量負荷がかかり右腕筋肉が傷ついてしまった。	49	611	19	30~ 49
2017	7	15~16	営業所敷地内で、他のドライバーが集荷してきたメロンをトラックの後ろをあわせた状態で積み替えていた。積み終えつけていた他車の天板の上にあわせたところ足を滑らせ自車側の荷台にむかって落ち、荷台に両手と胸を打った。痛みがあったが仕事をこなし、様子を見ていると胸の痛みがなくなったので、手の痛みもとれると思っていたが、痛みは取れず腫れてきた。	28	221	1	100~ 299
2017	7	10~11	牛乳冷蔵庫内の牛乳大型ラインで製品積み付け作業をしているとき、上部の冷凍機から氷の塊が落下し、従業員の頭部に当たる。製品にも落下し破損した。前日の前室オーバースライダー交換修理時、外気が入り温度上昇が原因と見解。MRIとレントゲンを受診、頭部打撲と頸椎捻挫の診断結果。	55	391	4	100~ 299
2017	7	8~9	乙より「オイル交換完了」との報告を受け、エンジンを掛けるよう甲は指示し、乙はすぐに実行する。甲は点検のため、ドレンボルトの締め具合を確認する。その際ドレンボルトとファンベルトのゆるみに気が付き甲は一度エンジンを停止させ、乙に締めさせる。乙の完了確認後もう一度エンジンをかけるよう指示をする。この時は数秒間(5~10秒)位の間があり、甲は指示した事を忘れ、乙の合図も聞こえず、ファンベルトのゆるみを左手人差し指と中指を下にして親指を上にし、はさむようにつまんで確認していた時エンジンが掛かり、軍手が巻きこまれベルトとプーリーの間に左手人差し指と中指がはさまり負傷する。	67		8	50~ 99
2017	7	8~9	セントラルキッチンの積み込みバースにて、専用のフレックステナー(食材運搬テナー)をトラックの荷台に積む際、ホームと荷台の段差があるため鉄板を敷いていたがずれてしまい、フレックステナーが手前に倒れ、右手薬指骨折及び裂傷したものである。	48	362	7	100~ 299

2017	7	7~8	構内にて、トラック荷台の荷物を積み直すため、荷物を持ち、腰を左に捻ったところ、急に痛みを感じ負傷したものである。	35	611	19	10~ 29
2017	7	18~19	被災者は会社の駐車場にてトラックから降りて地面に着地した際、右足膝を痛める。	48	417	19	10~ 29
2017	7	17~18	顧客構内で集荷作業中、荷物を台車にのせて、後ろ向きに歩いている時、つまずいてバランスを崩したため、右手をトラック荷台後部へついた。その時体重がかかり、右肩関節を脱臼した。	38	417	2	100~ 299
2017	7	16~17	荷台に珪石を積み込み、重量を計測し伝票作成のためトラックスケールに乗り、伝票受け取りの目的で階段を下りようとしたら踏み外し、左手と柵が接触し骨折した。	57	413	1	30~ 49
2017	7	19~20	ラック1段目の中で荷さばき作業中、体をラックの中に潜り込ませて作業していた。作業後、体を外に出そうと体を起こす際、後頭部をラックの梁に強打した。	50	419	3	100~ 299
2017	7	17~18	工場に入りユニックを使って荷積みを始める。荷台の上の製品にリングを重ねて積もうと思いリング2枚（1枚約90kg）重ねて、下のリングのわきにボルト2ヶ所に取り付けて吊り上げ旋回し本体上に上げる時、重なってるリングが動いたため、咄嗟に左手で支えようとして上のリング1枚が左手に落ちた。原因：1枚2点吊りで不安定なのに重ねて吊り上げた。	60	372	4	100~ 299
2017	7	11~12	荷卸し作業中、カートの車輪が側溝にはまってしまった。カートを動かそうと左足を後ろにして強く押したところ、左足から異音がして動けなくなってしまった。	52	362	19	10~ 29
2017	7	5~6	積荷のため訪れた取引先の農場内で、生鶏輸送トラックの空籠をおろす準備のため、籠を固定するために張ってあるワイヤーロープを外す作業を、後ろタイヤに乗って行っていた。その際に手が滑り身体を支えるために掴んでいたワイヤーロープを放してしまったため、地面に落下した。落下の際地面に打ちつけた左手首	47	221	1	10~ 29

			に痛みがあった。				
2017	7	16~17	大型トラック荷台片付け作業中約120cmの荷台に上がるため、あおりを切った状態で荷台の柱に右手で掴まり、右足をあおりのフックの内側に掛けて左足を荷台に載せた時に左足がすべり損傷した。	52	221	19	10~ 29
2017	7	11~12	消石灰粉の荷積作業が終了し、荷積蓋を閉めて安全带フックを外し、車両付属の昇降はしごに安全带フックを掛けずに両手ではしごを握り、1段目に左足を掛け、2段目に掛けるつもりで降ろした右足がまったく2段目に接触することなく、右足から地面に落下した。	50	221	1	50~ 99
2017	7	4~5	積込した製品を工場へ配送中に助手席で休んでいたところ、自車が前方停車中の車両に追突した。	40	221	17	10~ 29
2017	7	14~15	当該者は、荷主先内のホームにて、トラックに積んである複層ガラス付の窓枠を2名体制で持ち上げ、ホーム上にある台車まで運んで乗せる作業を何度か行っている際に、腰に違和感を抱き、翌日病院を受診したところ腰椎間板症と診断され、さらに後日再度病院を受診した際に腰椎間板ヘルニアと診断されたものである。	28	611	19	10~ 29
2017	7	16~17	当社支店構内で集荷をして来た荷物を発送するために、荷捌所の所定の場所へ運びトラックに戻る途中の階段で、足が滑って右腕を負傷した。	51	413	1	50~ 99
2017	7	12~13	建設現場にて集荷後一度現場を出たところで荷止めの作業中、降雨の影響で足を滑らせ転落し、右大腿部を強打した。	45	221	1	10~ 29
2017	7	9~10	構内において、荷おろしの準備中に汗をかいたので保護帽を脱ぎ、トラック助手席側からトラック内に置いていたタオルを取ろうとした際、雨天で長靴を履いていたため足元が滑り転倒した。	61	221	1	10~ 29
2017	7	19~20	大型トラックから荷物を取り出すため、トラック後部と構内を結ぶドックレベラーを持ち上げた時、取っ手の中で右手中指が裂傷	46	379	8	300~ 499

			した事故である。				
2017	7	8~9	支店、構内において、荷物仕分け作業中、クールボックスパレットを引いて移動させる際、勢いがついてしまい、胸腹部にクールボックスが当たってしまった。肋骨にヒビが入っていたことが分かった。	29	379	6	10~ 29
2017	7	4~5	チルド庫にて生鮮商品の仕分け作業中、ドーリー台車に乗っていた生鮮番重1枚（約4.5kg）を高さ1mほどの台車に中腰の姿勢で載せ換えようとしたところ、腰に違和感が発生。発生同日に近隣の接骨院にて「ぎっくり腰」と診断されるも医師による診断ではない事から、後日病院にて再受診し「腰背筋挫傷」と診断されたもの。	29	379	19	50~ 99
2017	7	16~17	待期中、4tトラックの荷台のアオリロック解除がならなかったの で、車を降りて後方にまわりジャンプして右足でアオリ部分を蹴って着地した際、地面の凹凸した石（横10cm、幅8cm）上に左足を着地してしまい、そのあおりで左足部位を捻って痛め受傷したものである。	52	417	2	10~ 29
2017	7	22~23	構内よりクールボックスをクール室内へ運び入れる際、左足首を捻り、左足甲を捻挫した事故である。	18	417	2	300~ 499
2017	7	23~24	大型トラックを運転して時速80キロメートル程で荷物を搬送中、走行車線から追越車線に進路変更をしたところ、その10分程前に起きた普通乗用車（A）との追突事故で横転していた軽乗用車（B）に衝突した。その後、中央分離帯のガードレールに衝突しながら走行した後停止したが、ガードレールに衝突した際にキャビンが変形して下半身が挟まれ負傷した。	56	221	17	30~ 49
2017	7	1~2	会社で荷下し中、フォークリフトでパレットを持ち上げた際に、パレットがリフトのツメからずれていたため直そうとしたところ、右手中指をパレットとリフトのツメの間に挟んで負傷した。	41	379	7	50~ 99
			被災労働者が荷降ろし先である、新築現場に於いて運搬してきた				

2017	7	10~11	プレカット材を降ろし終えたところ、位置を数十cmずらして欲しいとの要請があり、5段重ねしたプレカット材（重さ約1.5t）に平ロープを掛けクレーンにより約20cm上げたところで、台木（6cm角）を動かすために手を入れた瞬間、平ロープを掛けていたほぞ（雄部）が折れ、プレカット材と台木の間左手拇指爪部が挟まれて受傷したもの。（被災労働者は軍手を着用していた）	63	522	7	1~9
2017	7	16~17	積み込みのため、ホームへ接車後に階段を使わずにホーム上へあがる際、トラックのリアバンパーへ足を掛け、バランスを崩し左足くるぶし付近を骨折した。	48	221	1	50~99
2017	7	20~21	荷物積み込み作業中に、大型トラックから一斗缶32個（1パレット）の荷物を後ろ向きで引っ張ろうとしたときに、右足首を痛めてしまった。その場から一歩も動けなくなり、すぐに救急車を呼んだ。	35	611	19	50~99
2017	7	19~20	荷降し先での作業中、カゴ台車に約200kg（11kg×18ケース）の荷物をトラックから引っ張り出す際に、トラックの荷台が倉庫の床より15cm位高かったため、鉄板を敷いて段差を無くしたが傾斜ができてしまい、カゴ台車ごと転倒し左足大腿部を骨折してしまった。	50	221	1	30~49
2017	7	15~16	車輛を運転中、脇見運転をしたことにより渋滞中の車列に後方から追突してしまい、運転席に下半身を挟まれ救急隊により救出されたが、左膝及び腰にケガを負った。	35	231	17	10~29
2017	7	15~16	トラックの荷台で作業中、足を滑らせて左足をパレットに強打し裂傷を負った。	46	221	3	50~99
2017	7	13~14	車庫にて資材を片付けようとして、立て掛けてあったコンパネのラッシングを外し、5枚程を倒れないように角度をつけて、1枚を後方へ移動させた時、残りの4枚が自分の方に倒れてきたため押さえきれずトラックボディの外に投げ出され、転落時に右肘を着いてしまい骨折した。	46	522	5	10~29

2017	7	23~24	配送先にて、通常業務である、車両に積んだ荷物の積載状態をデジカメにて撮影している際に、他のパレットを移動していたフォークリフトにより、誤って接触されたため、転倒して背中から首及び足首にかけて強打し、打撲を負ってしまったもの。	28	222	6	100~ 299
2017	7	23~24	配送先に到着、納品を完了し空バット回収中、店舗駐車場内、車両後方に倒れている本人をお客様が発見し救急車を呼ぶ。店舗から連絡を受け、すぐに派遣元担当者へ報告、その後の対応を依頼する。派遣元担当を通じ診断書の提出を依頼中、亡くなられたとの連絡を派遣元担当より受けた。車→3tトラック	56	921	90	100~ 299
2017	7	14~15	ホーム上でフォークリフトにて、パレット商品の整理中大きな木製パレットが荷物に立て掛けてあり、それをどかさうとしたところバランスを崩して手前側にパレットが倒れてきた。避けようとしたが間に合わず右足踝付近にパレットの角が接触し負傷。	66	379	6	50~ 99
2017	7	7~8	朝の積み込み作業中、ステップに登り荷台に積まれた空箱を下ろし、ステップから地面に降りようと右足を下ろした。その際、右足が着地する前に左足の動作も開始してしまい、バランスを崩し転倒。左肘をコンクリートの地面に強打した。	40	413	1	30~ 49
2017	7	0~1	店舗への納品の際、トラックから飲料のケースを手押し台車に降ろしている時に、腰を痛めた。	31	611	19	50~ 99
2017	7	11~12	被災者は、同従業員の運転するトラックで下り坂を助手席に乗り配送中、車が雨で濡れた道路で誤ってスリップし、左側のガードレールに接触、その反動で斜め右方向の土の法面に乗り上げ横転、首、肩、背中、腰等を打ち付け打撲した。	21	221	17	10~ 29
2017	7	9~10	当社、車庫内にて10t車荷台に荷物のコンクリート（1.8m×2.0m）重さ約600kgを積載荷台の後方アオリの天場に乘って荷物を固定するためワイヤーを通す作業中、ワイヤーが手から滑り離れ体のバランスを崩し落下、着地時に右かかとを着き	52	221	1	30~ 49

			負傷してしまった。				
2017	7	8~9	駐車場で荷降ろし作業をしていたところ、ウイングを締めるときに、左手中指をウイングとアオリに挟んでしまい裂傷した。	47	221	7	50~ 99
2017	7	14~15	車庫で発生。冷凍機の整備中、冷凍機のエンジンがかかっている状態で、ベルトが回転していた。整備を終了し、冷凍機のカバーを閉める際に回転しているベルトに指が巻き込まれ、左手の中指と薬指を損傷した。	40	169	7	10~ 29
2017	7	10~11	工事現場にて、間知ブロック1個を積工し易いように単独で並べる作業中、慌てていたため誤って隣の同ブロックとの間に左示指・中指を挟んでしまい負傷したものの。	46	221	1	10~ 29
2017	7	8~9	マキシコンオイルを保管していた場所から製造場所へ移動したところ、マキシコンオイルが置いてあった保管場が、マキシコンオイルの油で床が滑りやすくなっていたため、清掃しようと洗浄室へバケツを取りにゆっくり歩いていた際に、床が滑って左肩と腰を打った。	39	221	1	10~ 29
2017	7	12~13	倉庫で、荷台の片づけ時、緩衝材に足がつかずいて転倒してしまい、左足関節外果骨折をしてしまった。	51	379	2	50~ 99
2017	7	16~17	積み込み地で車両への積み込み作業が終了したが、その時に軽い目眩がしたため、水を購入し車両の中で待機していたところ、両足が攣ってしまい動けなくなってしまった。その後全身が痙攣し始めてしまったため、本社の担当者に連絡し、救急搬送の手配をしてもらい、病院に搬送され診断（熱中症）、治療を受けたものの。	57	715	11	30~ 49
2017	7	13~14	事務所にて運搬した卵をトラックのパワーゲートで降ろす際に、載せていた卵のケースがバランスを崩し、労働者の方に倒れてきたために下敷きとなり、腕の筋を痛め、骨折もしてしまった。	34	611	5	10~ 29
2017	7	3~4	配達先に大型トラックで向っている途中、高速でエンジントラブル	69	221	17	10~

			ルを起こし、ガードレールにぶつかり、全身を打って負傷した。				29
2017	7	7~8	業務開始前に作業場の扇風機を作動させようと、構内の壁にあるコンセントに延長コードのプラグを差し込み、次に本体の差込口に扇風機のプラグを差し込んだところ、延長コード本体付近のコードから火花が発生し、延長コードを持っていた右手指を火傷した。	65	391	11	100~ 299
2017	7	11~12	被災者は、トラックで得意先に行き家具の積込作業中、荷台の右後ろで家具にシート（12000×600030kg）をかけるためにシートを引っ張っていた時、手が滑って外れ荷台右後方に落下負傷する。	57	221	1	30~ 49
2017	7	10~11	路上に停車し、荷室のウイングを開け、荷降ろし作業を開始しようとしたところ荷台から降りる際に足を滑らせ落下したもの。	47	221	2	30~ 49
2017	7	22~23	自社倉庫内でお客様宅から回収してきたリサイクル洗濯機をトラックの荷台から降ろす作業中、洗濯機の持ち手部分を持って荷台から降ろす際、持ち手部分が破損したため、バランスを崩しトラックから地面に転落、転落した際に左手をついたため負傷、痛みが引かなかった。	24	221	1	50~ 99
2017	7	19~20	物流会社の倉庫内で、鋼材の積込作業をしているときに、トラック助手側の荷台前方へ2m位移動する際に、荷台の端を歩き足を滑らせ地上1.2m位の荷台から転落。	52	221	1	10~ 29
2017	7	13~14	住宅地の道路から大通りへ出る交差点の信号にて停止をした際に、後続の乗用車に追突された。	39	231	17	100~ 299
2017	7	21~22	納品中、荷物を持った際に腰に激痛が走った。	25	611	19	30~ 49
2017	7	16~17	荷主様構内に於いて大型トラックにフォークリフトにて材木を積み、荷崩れしない様に、ラッシングベルトで固定するため材木の上に登り、作業をしようとした処、バランスを崩し、地面に落	46	221	1	10~ 29



			下、右足かかとを負傷したものである。				
2017	7	9~10	4Tトラックの荷台にて荷降しをする際、ベッドマットレスの上ののっている物をとろうと脚立にのって届かなかったため、直接マットレスの上によじ登り奥から手前まで出してきた。そしてマットレスから飛び降りる時、ベタ足で着地してしまい、腰に負担がかかり痛めてしまった。	50	417	3	50~ 99
2017	7	4~5	走行中、前方の車列が赤信号で停止していたので、速度を落として停止しようとした際、急に後ろからトラックに追突された。	35	221	17	30~ 49
2017	7	21~22	車庫帰庫後、荷台整理を行い荷台から脚立を使用し、降りる時、バランスを崩し落下、脇腹強打により骨折。	45	371	1	1~9
2017	7	17~18	物流センターにて納品中、トラックのゲートにカゴ車を載せた時、カゴ車のロックがうまくきかず、ゲートが後方に傾いていたこともありカゴ車が動き出してしまった。咄嗟に支えようとしたが支えきれずにカゴ車と共に後方へ転倒、後頭部を打ち、救急搬送された。	38	362	2	50~ 99
2017	7	10~11	商品整理を行う際、ベルトコンベアをまたぐ階段を利用。急いでいたため、階段から階段へ渡った際に、右足を滑らせ50cm落下。左足を捻った形で着地する。	48	413	1	500~ 999
2017	7	18~19	物流センター敷地内駐車場にて、トラックへ荷物の積み込み後、シート掛け作業時にトラックのあおりに足を掛けた際にバランスを崩しトラック荷台から落下してしまい、右脚くるぶしを強打し骨折してしまった。	35	221	1	30~ 49
2017	7	18~19	倉庫の2階で作業後、梯子を使用して1階へ下りる際、地面まであと1段で着くと勘違いし、3~4段上から降りてしまったため、左足のかかをとを骨折及び左足首を捻挫してしまった。	48	371	3	10~ 29
			作業中にカゴ車を移動しようとした際に、カゴ車が倒れそうになったため、支えようとしたが支えられず、倒れたカゴ車と床面				

2017	7	15~16	の間に足が挟まれてしまった。痛みがあったが作業を再開した。作業終了後、足を引きずっていたので現認者が声をかけて事象が発覚。病院行きを勧めたが、大した事無いと本人が主張したため、帰宅させた。その後、痛みが治まらず、打撲と診断される。	22	379	4	50~ 99
2017	7	13~14	顧客先倉庫へ納品に行った際、トラックの荷台で作業中、立てかけてあったパレットが足元に倒れ左足の親指に当たり負傷した。	20	379	5	1~9
2017	7	21~22	納品先にて、荷降ろしをする際、傾斜している所に駐車し、作業を行う。庫内から荷物を出したところ、パワーゲート車のパワーゲートの上から、バランスを崩し荷物ごと転落。落下時に手をついて骨折となる。	61	221	1	50~ 99
2017	7	7~8	貯水槽タンク水量確認中、蜂に襲われはしごから2m程落下、左かかと粉碎骨折。	49	371	1	100~ 299
2017	7	15~16	顧客先に於いて移動させていたラック（高さ170cm、横100×80cm、重さ20kg）が段差で傾いたので支えようとした処、左脚がラックの格子の間に入り込んでしまい受傷したものの。	46	362	7	1~9
2017	7	13~14	工場内駐車場にて、3t車両コンテナ上部の不要物を取ろうとキャビン上部に乗った時、不要物を取った後にキャビン上部から地上へ降りる際に被災した。右足かかとを骨折し、全治8~10週間と診断された。	39	221	1	30~ 49
2017	7	9~10	中学校の校庭に鉄板を敷き、お祭りのためのバスUターン場所を設ける作業において、トレーラー荷台より鉄板を割るクサビが校庭に落ち、それを拾うために踊り場（トレーラーの荷台とトラックの連結部分）よりステップに左足を掛け、右足を地面につけた時、校庭の地盤が柔らかかったため右ひざをひねった。	39	711	2	10~ 29
2017	7	7~8	いつも通り入社前トラックの窓掃除をした際、鳥のフンがあり清掃中バランスを崩してふみ台から落下し、膝をつく着地になってしまった。横着をして、踏み台の位置を降りて、置き変えなかった事で、不安定な体勢になり転落した。	57	371	1	30~ 49

2017	7	13~14	配送時店舗駐車場で、店舗納品のために荷降ろし作業中、トラックの荷台に上がる際、左足をステップに乗せて右足を荷台に掛けた時に右膝を痛めた。これまでこのような事象は発生したことはないが、対象者は高齢で体格もよく、準備運動をせずに勤務に入ってしまったことが原因の1つであるため今後はドライバーに対しての作業前の準備運動を指導していく。	50	221	19	100~ 299
2017	7	22~23	被災当日、業務を終え営業所に帰社し退社しようと事務所のドアを開け自家用車に向かおうとした際、出入口の石段に誤って躓き転倒してしまった。その時膝を強打してしまい負傷した。その日は痛みがあったものの夜間だったため自宅へ帰り、翌日も痛みがあった。	60	417	2	10~ 29
2017	7	14~15	会社の車庫でトラックの荷台の製品の巻取をテコ棒を使用して練習していた時、製品と製品の間で足が挟まって左膝を負傷した。	46	529	7	1~9
2017	7	17~18	営業所内駐車場で、乗務終了帰庫後の車両点検清掃中、車両の手の届かない高い部分、車両左側面の上部清掃を行うための高さ約1mの脚立で作業中脚立より背部から転落、負傷する。	66	371	1	1~9
2017	7	8~9	仕分け作業も終了し構内整理中にクールロールBOXパレットを引き寄せた際に左足の小指、薬指がひかれ靭帯剥離となる。	22	362	7	30~ 49
2017	7	8~9	イベント終了後、作業員が解体を始めステージトラス上で電飾付きパネルを撤去中に配線用ケーブルを持ち、吊りワイヤーを切断したところ、コネクタより機材本体が外れステージ上に電飾付パネルが落下し、機材が破損し飛散した一部がステージ裏下で作業していた作業員のヘルメット頭頂部にあたり負傷した。	45	911	19	10~ 29
2017	7	7~8	バックルームにおいて作業中、棚卸し準備のため商品の栄養ドリンク1ケース約15kgを積み上げていたところ左肩に痛みがはしった。右肩は、3年前に手術を受けたため左肩に過度な負荷をかけてしまった。様子を見ていたが痛みが引かなかった。	64	221	1	50~ 99

2017	7	10~11	自動車通勤で、出勤時、終業前に、ベルク（テナント）指定の駐車場所（屋上）に車を駐車し、下る階段へ向かって歩いていた際に、階段の手前に水たまりが、あった。避けて通過しようとして、足を滑らせ、転倒し、負傷してしまった。	39	362	6	100~ 299
2017	7	11~12	梱包作業中にラベルを事務所へ取りに行く際、近道しようと通路ではない場所を通り通路との境目のある柵を跨ごうとして柵に右足が引っ掛かり転倒した。転倒の際、床に右肩部及び右腰部を強打し大腿骨骨折、股関節骨折と診断される。災害当日は、会社から診察を勧められるが、様子を見て診察しようとして当日は早退し帰宅。翌日痛みが引かなかった。	26	522	6	30~ 49
2017	7	15~16	配送時店舗駐車場で、店舗納品のために荷降ろし作業中、トラックの荷台に上がる際、左足をステップに乗せて右足を荷台に掛けた時に右膝を痛めた。これまでこのような事象は発生したことはないが、対象者は高齢で体格もよく、準備運動をせずに勤務に入ってしまったことが原因の1つであるため今後はドライバーに対しての作業前の準備運動を指導していく。	17	224	7	500~ 999
2017	7	15~16	電磁鋼板コイル梱包用の包装紙をテーブルに広げてカッターでカットしていた際、右手側の鉄の2段棚の柱に右手をぶつけ、棚の中の包装紙の筒の穴に誤って右手小指が入り受傷。大事でないと思い様子をみたが、翌日指が腫れていた。	66	419	2	30~ 49
2017	7	12~13	コースのバンカー砂上げ作業をスコップで行っていた。10番ホールFWバンカー内の砂上げ作業中に腕や首に痛みが生じた。	46	221	17	50~ 99
2017	7	22~23	店舗内で納品のため、カゴ車を車両荷台からゲートリフターを使って降ろしていた時上昇途中のゲートリフターに飛び乗ろうとして、右の膝から太腿にかけてを強打した。	46	221	3	10~ 29
2017	7	11~12	配達中、荷台から15kgほどの荷物を下ろすため、荷を持ち上げたら、腰をひねってしまい、痛みが出て足がしびれてきたが、その日と翌日の木曜日はそのまま配達を続けた。金曜日に仕事を休ん	23	611	19	30~ 49

			だ。その後も数日間様子を見たが、傷みがひかなかった。				
2017	7	9~10	トレーラーの荷台にて、荷下ろし作業の準備をしている際に、庫内に立てかけていた荷下ろしに必要な備品に足をひっかけてしまい、バランスを崩し高さ1.5mの荷台後方より転落した。その時身体をかばい左手から地面に落ちたため、左手首を骨折してしまった。※作業中はヘルメット・安全靴は着用していた。	46	221	1	50~ 99
2017	7	6~7	急いで運転席に乗ろうとトラックのステップに足を乗せた際に、降雨で靴が濡れていたため、滑って転倒してしまった。	62	221	2	50~ 99
2017	7	22~23	被災者は、構内作業にて見本帳の梱包作業を行っていた。構内全体は空調は無く、スポットクーラーの前で作業を行い、給水はいつでも可能な状況ではあった。ご本人からの報告では、以前からけいれんがあり、翌週もけいれんがあったとのこと。夜退勤し、自転車を手押し帰宅していたため1時間半後帰宅。その後、1時間程度休憩し、シャワーを浴びた後意識が遠のいた。	59	715	11	10~ 29
2017	7	15~16	被災者（以下「甲」）は、派遣先において、ピッキング・仕分・出荷業務に従事していた。甲はピッキング作業のためカゴ車を押して移動していたところ、商品収納棚の間から出て来た派遣先社員の運転するモービス（カゴ車運搬用機器。以下「乙」）が、甲の押していたカゴ車と衝突し、カゴ車が、甲の右膝に接触して負傷した。原因は、甲乙双方の前方不注意によるものである。	22	362	6	100~ 299
2017	7	10~11	引っ越し作業中、冷蔵庫を大型トラックより降ろす際に荷台が高床のため、冷蔵庫下の奥まで手を入れ床に置いた瞬間に手を引き抜いた時に手掌を切ってしまう。	19	612	8	10~ 29
2017	7	10~11	雨が降り始めたため、荷物を積んだカーゴを移動していたところ、周囲にいた協力会社社員が手伝おうとしてカーゴ車を動かした際に移動させたカーゴとサッシ窓枠の間に手を挟み右手甲を負傷したものである。	52	362	3	100~ 299
			お客様宅付近の路上にて引っ越し作業中、足を滑らせて約1.6m下				

2017	7	8~9	の水路に落下し、左半身を痛めた。	36	414	1	1~9
2017	7	18~19	トラックの荷台でイベント部材の積込作業中、荷台幅いっぱいの舞台材料（後ろが階段状、前がスロープ状）を積み込む時荷台側にいたため、その状態では外に出られなくなるので、高さが1.5m程度の舞台材料の後ろから乗り越えて、スロープ状の端から、ゆっくりと滑り下りた際に右足を捻った。	47	612	19	10~29
2017	7	13~14	弊社トラック庫内において、積載中に足を滑らせ転倒し、ふくらはぎの靭帯を損傷した。	49	417	2	30~49
2017	7	12~13	二階事務所にて受け取った会社オリコンを持ち階段を下りる途中に足を踏み外した。本人は咄嗟の判断で約15段下の踊り場に飛び降りたがその衝撃で左踵を骨折した。	46	413	1	100~299
2017	7	10~11	当社車庫にて、トラクタとトレーラの切り離し作業をしている際、連結エアホースの脱着手順を間違い、エアーが抜ける側のホースを先に外したところ、トレーラのサイドブレーキが解除されてしまい、トレーラが動いてしまった。その際、右手の薬指を機材に挟んでしまった。	44	221	7	50~99
2017	7	13~14	当社倉庫内にて商品の入出荷作業中に、被災者（派遣元）の停車しておいたフォークリフトが作業の妨げになっていたため同僚（派遣元）が移動しようとした。前進にて移動しようとしたところ誤って後退してしまった。急な後退のため被災者は逃げきれず、荷を入れるカゴ車とフォークリフトの間に左手を挟み負傷した。	32	222	6	10~29
2017	7	7~8	オリコンを持ち上げカゴ台車に積み込む荷受け作業時に重量が20kg程あるオリコンを無理に持ったことにより受傷。	40	611	19	300~499
2017	7	0~1	配達に向かう時、右車線走行中、居眠り運転してしまい、右側の壁に衝突したため、トラックのエアーバックが出て、骨折、右腕打撲した。	41	221	17	10~29

2017	7	19~20	支店の構内で家具類の梱包作業を終えて、梱包した家具類に貼付する伝票が接車バースに駐車してあったトラックの助手席に置いてあったために伝票を取りに行くためにプラットホームから降りる時に階段を使用せずに階段の無い所から、飛び降りてしまい駐車してあったトラックの後方扉に付いているレバーに左側腹部を強打してしまい左側腹部肋骨を骨折してしまった。	48	221	3	100~ 299
2017	7	14~15	トラック走行中、3車線道路の第2車線（真中）を走行中、急に心肺停止状態になり右折ラインに停止していたバスに追突した。 ・15時41分・・・医師が死亡を確認した時 ・14時58分（直前）・・・心肺停止した時 ・家族には虚血性心疾患と言われた。	39	999	99	50~ 99
2017	7	8~9	工場内のラックに積んである鋼管を移動しようとクレーンで持ち上げた際ラック内下部の鋼管が崩れて落下し足に当たった。	32	611	4	50~ 99
2017	7	17~18	社命により参加し、オートバイ（250cc）にて帰宅途中、道路上において、直進していた処、前方左から急にトラックが飛び出してきた。その際、トラックの荷台にぶつかり、体が当該トラック荷台に飛び込み、右膝、右脹脛、全身を荷台地面に打ち、負傷したものである。	31	221	17	50~ 99
2017	7	12~13	荷台に積まれた木材を段積みするのに枕木を置くため、木材の上を歩いていたところビニールシートで空洞になっている部分が見えず、足が挟まり、バランスを崩して荷台から落下した。背中から落下したため、地面に着いた際にヘルメットが脱げ、左側頭部を打った。	36	221	1	50~ 99
2017	7	17~18	構内で、8tトラックに石膏ボードを積み終えシートを掛け、荷台後方へピンと張るためシートを引っ張った際、雨が降っていたため、手が滑ってバランスを崩し、コンクリートの地面に左手をつき、手首を痛めた。	54	417	2	30~ 49
2017	7	15~16	トラック箱内にて修理のため、パレットを7枚台替わりに使用、降りる際に足を踏み外し落下骨折。	21	371	1	50~ 99

2017	7	11~12	<p>受傷者は、当社ホームにて集荷荷物を荷卸し後、車を前に出した後、荷台に上がり荷台の整理作業をした。作業終了後、荷台から後ろ向きに降りようとし、左足をステップにかけたが、左足のつま先しか載っていなかったため、足元が滑りバランスを崩し、後方に転倒した際に、右手を強く地面につき、骨折したものの。</p>	50	221	1	50~ 99
2017	7	9~10	<p>トラック荷台でステンドラム缶を積込中に3段目を上げた時、腰に違和感を感じたが何とか作業ができたので業務を続けた。11日後自宅で床から起きられなくなった。盆休み後、業務を遂行するも腰に痛みを感じた。</p>	52	921	19	50~ 99
2017	7	10~11	<p>トラックの荷台で作業時、本人がゲートをさげたのを忘れており、後方確認をせず後ろにさがったところゲートとトラックに出来た段差で足が落ち、ゲート上に転倒。本来、ゲートはすこししか、さげないが本人の不注意で、さげすぎた。</p>	38	221	2	1~9
2017	7	7~8	<p>営業所駐車場において作業現場へ向かう際、トラックに乗り込む時に、誤って足を踏みはずし転倒。地面に後頭部を打ちつけ、脳挫傷となる。</p>	69	221	1	10~ 29
2017	7	7~8	<p>現場でパレットを吊り上げる際、パレットと隣のパレットが密着しており、パレットのフックに吊り具をはめることが出来なかった。そのため、パレット間に隙間を作るため、パレットの横穴に鉄の角棒を差し込み、てこの原理でパレットを横ずらししていたが、角棒を差し込む場所が悪く、横穴から角棒が外れ、その勢いで角棒ごと体もトラックの荷台から転落し左肩を強打した。</p>	44	221	1	10~ 29
2017	7	14~15	<p>荷受先工場内で、トラックの荷台で鉄筋を積み込みその後シートを掛ける作業中、トラックの荷台横のステップに足を乗せながらシートを引っ張っていたところ、雨で濡れたステップから足を滑らせ約1メートル下の地面に勢いよく落下転倒したものの。なお、被災者はヘルメットと安全靴を着用していた。</p>	61	221	1	1~9
			<p>カントリーエレベーター倉庫に於いて荷役作業完了のため上って</p>				



2017	7	8~9	いたフレコン二段目より降りようとしたが、一段目の段差にうまく足が掛からなかったため、落下するまいとフレコンに掴まった際に左肩筋肉を損傷した。又、結局滑り落ち着地した際に左足ふくらはぎの筋肉を損傷した。	62	611	1	1~9
2017	7	13~14	事務所2階の机を移動する際、机が壊れており、左手人差し指を挟み、慌てて引き上げたところ、爪が剥がれる怪我を負った。	18	612	7	30~ 49
2017	7	6~7	営業所において、荷物を載せたロールボックスパレットをトラックに積み込もうとした際、敷いていたスロープに引っ掛かりロールボックスパレットと共に転倒した。	47	362	5	50~ 99
2017	7	16~17	同乗者と荷物を下ろすため、同乗者がトラックの荷台の扉を開けたところ荷物の上にあった台車が落下し、頭部に当たり、左額を裂傷した。	30	362	4	50~ 99
2017	7	8~9	被災者は6tのユニック車に、ブルーシートに包まれた鉄筋を前日に積み込み、顧客先でその鉄筋を降ろすため、荷台に降り鉄筋にバンドを掛け、移動しようとブルーシートに足を掛けた時、ブルーシートが濡れており誤って足を滑らせ、その際左膝を荷台にぶつけてしまった。その後、荷台から降りようとした時、左膝を庇いすぎ誤って転落し、臀部を打ち負傷したもの。被災者は、元々足に障害のある者。	56	521	3	10~ 29
2017	7	15~16	倉庫にてピアノの入庫作業をしており、ピアノを1階から4階へ移動する時に、エレベーターに乗せ方向を変えようとした際に、バランスを崩してピアノを倒してしまい、足がピアノの下敷きになった。	64	611	4	50~ 99
2017	7	14~15	お客様宅で冷蔵庫をトラックへ乗せるため、トラック後部のゲートを上げたところ、左足先がゲートより少し出ている、ゲートに挟まって、左足中指、人差し指の爪を負傷した。	32	221	7	50~ 99
			仕事先の倉庫で、フォークリフトの長爪を13トン車の荷台に手で				30~

2017	7	13~14	乗せている時に、1人で作業をしたため、荷台が高すぎて2本目を乗せきれず、左手の薬指、小指を挟み骨折してしまった。	56	521	7	49
2017	7	7~8	取引先である牧場にて、集乳作業を行っているときに、搾乳が終了した牛が牛舎に戻る進路からそれて、作業場所で作業を行っている作業員の方に来たため作業員が牛から逃げたが、逃げ切れず左肩にあたり受傷した。その後、治療をしたが、左肩の痛みが治らず、入院手術を行った。	58	719	6	10~ 29
2017	7	14~15	お客様宅の室外でエアコン取り外し作業中に6尺脚立の上部から足を滑らせてしまい、そのまま約1.5m下へ落下したため、腰等を打ち負傷した。	28	371	1	50~ 99
2017	7	12~13	DM便をバイクで配達をしていた。2ブロック目の配達を終え、次の配達先に行こうとバイクを切り替えした所、バイクが転倒し、左足がブロックとバイクにはさまり、左足すねからふくらはぎにかけて打撲と裂傷と診断された。	52	231	17	30~ 49
2017	7	11~12	取引先の倉庫内で自車のトラックから荷物を下ろす際に荷台のあおりの上から（地上から約1m30cm）から足をすべらせて頭から地面に落下して右前頭部を打撲した。	64	221	1	1~9
2017	7	12~13	休憩所駐車場にて、トラック荷台の片づけをしているときに、足元にある角材を踏みつけ、右足首を捻った。	31	417	19	10~ 29
2017	7	17~18	営業所構内にて、積み荷にシートを掛け作業を行っていた。大型トラック（14t）のキャビンの上で、シートを引っ張っていたところ、足元に掛かっていたシートで右足が滑り、助手席側に転落した。（高さ3m）右かかと部分、腰部を負傷。	49	221	1	50~ 99
2017	7	16~17	当社敷地内で、舗装切削機をトレーラーから降ろし固定する作業の際に、固定位置を確認するため運転席の座席下パネルに左足を乗せ右足をフードに掛けた所、右足が滑りバランスを崩し負傷した。	50	239	1	1~9

2017	7	15~16	2ヶ所積みの2ヶ所目に到着後、ラッシングベルトを外すため、観音扉をあけ、荷台へのぼりラッシングベルトを外し、外に出ようとしたところ観音扉部分でつまずき転倒し、外にころんでしまった。被災場所（取引先倉庫内）	44	221	2	30~ 49
2017	7	11~12	パレット積みされたミネラルウォーター（2?ペットボトル・段ボール箱入り）をリフト担当者とトラックに積み込んでいた。その際、既に積み込まれた積荷とこれから積まれる積荷の間に緩衝材を挟む作業をしていたが、緩衝材を支える右手がすでに積まれたパレットがかかっている事に気づかず、次に積まれてきたパレットとの間に右手小指を挟まれた。	51	222	7	50~ 99
2017	7	10~11	配達先にて、クレーンでトラックに鉄骨を積み込み作業中、鉄骨の上（高さ2.5メートル）に上がろうとしたところ、踏み外して転落、その際頭を打った。	66	221	1	10~ 29
2017	7	19~20	営業所において荷物の積載をしている際、トラック左後方で待機していたところに積載作業中フォークリフトの左後方と接触して負傷した。	45	222	6	10~ 29
2017	7	6~7	被災者は、弊社構内の歩行帯を、左手にハンディターミナルを持って前進歩行していた際に被災した。	28	417	2	100~ 299
2017	7	6~7	積込作業を終えて車両から降りようとしたところ車両のステップを踏み外してしまい右向きに体ごと落下して右顔面と右手首を強打し、右顔面打撲と右橈骨遠位端の骨折。	48	231	1	30~ 49
2017	7	23~24	片側2車線路上で商品車を降ろす作業の準備のため、ワイヤーを外す作業中に、後方から車輛に追突された。追突の衝撃により、車体に左半身を打ちつけた。数時間後に体が痛みだした。	33	231	17	50~ 99
2017	7	18~19	夕方の工場で積み込み工場を出て約300mの顧客様車庫へ行き、汗をかいたので顧客様の所でシャワーを借りトラックに戻り休憩していた時急に気分が悪くなり、足が痺れてきたので会社に電話をし救急車を呼んだ。	39	715	11	30~ 49

2017	7	12~13	荷受け現場にて、ユニック車のクレーンを使い回収荷物を同車両に積み込み作業中、ブームを起こした際に荷が傾き荷崩れを起こしそうになったため、2メートルほど離れた位置にいた被災者がとっさに荷物を支えようと近づいたところ、吊っていたスリングベルトがすり抜け、荷が落下した際に被災者にぶつかり受傷した。	23	372	4	30~ 49
2017	7	10~11	作業デッキ（鉄製）の下にドラムポーターを使って入り、ドラムを卸す際、一旦床面に卸そうとした時に予想以上に前に行ったため、作業デッキ下部とドラムポーター取っ手との間で指を挟んだもの。	48	362	7	50~ 99
2017	7	7~8	新工場内で、商品納入時に商品を両手で持って、搬入のため歩行中に少しの段差で足を捻った。	51	417	3	10~ 29
2017	7	13~14	営業所構内で荷物の仕分け作業をしているときに、フタのあいている仕分けボックスの横を通りフタに体があたってしまいフタが倒れてきて左アキレス腱に当たり損傷してしまった。	48	611	6	50~ 99
2017	7	6~7	工場にて、トラックからフォークリフトでパレット積みポリ箱製品を台車へのせ5台連結させて後ろ向きで2歩程度引っ張った際に腰を痛めた。	39	921	19	100~ 299
2017	7	11~12	取引先に到着し、路上駐車にて停車後、納品予定の完成品を荷台から降ろそうと左後輪に足をかけた。その際に、タイヤの上で足を滑らせ、左足を挫き、すねの筋肉の挫傷と左足ひざ骨折を負った。	52	221	3	1~9
2017	7	18~19	アパートの配達を終え階段を下りる際、足を滑らせ転倒し背中を強打する。帰宅後、背中痛みが治らない。左肋骨骨折の診断を受けた。	49	413	1	30~ 49
			ダンプ置き場において、ダンプの荷台の端から荷台の雨除けシートをかけなおしていたところ、足場が滑りやすかったのでシート				30~

2017	7	17~18	につかましたが、その手が滑りダンプの荷台から飛び降りるような形になり着地した。その際に右足のかかとから降りたため強打して負傷した。	50	417	3	49
2017	7	6~7	営業所テント倉庫入口付近倉庫入口扉修理作業。脚立の一番上に立って扉上部の滑車外れを直した時、扉が動きバランスを崩し脚立から落下した。	53	371	1	30~ 49
2017	7	16~17	トラックの荷台から地面に降りる際地面に置いてあったレバークロック上に誤って降りたため足をひねり骨折した。	41	379	3	100~ 299
2017	7	8~9	施工する太陽光発電の現場にて積み荷のコンクリートの蓋の降ろし作業中トラックの荷台上で、ユニックが、横滑りしたためトラックのあおりとキョウハン機に左足を挟まれバランスを崩し転落しかけたが、ユニックを操作して挟まれた左足を外したが、内出血しひびが入った。	71	219	7	30~ 49
2017	7	18~19	荷下し先で、荷下し後にあおりを閉める時に、右手薬指をあおりとボディの間に挟んだ。	28	221	7	50~ 99
2017	7	10~11	電柱置場に於いて、電柱をおろす作業をする際ユニックにワイヤロープをかけておろすため、外側の電柱をバールを使用して、すき間を空けようとした。歯止めを施し、バールを抜いた時電柱が転がり、右手甲に乗り負傷した。	52	364	7	10~ 29
2017	7	9~10	利用者宅において、サービスを終了し退出しようとした際に裏口の段差を降りようとしたところ、バランスを崩し転倒しそうになり、その際に左ひざを置いてあったブロックに強打し負傷したものである。	49	221	17	1~9
2017	7	0~1	店外のゴミ箱を洗おうと勝手口を出たところで、ホースに引っかかりつまずいて転倒した。その際、左手首を骨折した。	56	231	17	30~ 49
			手動のハンドリフトでプラスチック製のパレット（高さ15cm、幅・奥行100cm）にダンボールケース2ケース（約100kg）を移動				100~

2017	7	23~24	作業中、ハンドリフトを所定の位置に置く際に、パレットの前方で所定の場所に誘導していたところ、パレットを下に降ろした際に過ってパレットが右足にのってしまい、負傷したもの。	66	611	19	299
2017	7	20~21	4階躯体スラブ上で、4階型枠建込作業のため4尺脚立の2段目に乗っていたが、脚立の足元付近に墨出し用穴が、あったため脚立の足が穴にはまり、バランスを崩し左足よりスラブ上へ着地した際に被災した。	37	222	3	100~ 299
2017	7	15~16	荷物の間に緩衝材を入れている時に、足を滑らせ地面に着地して踵を骨折した。	38	221	1	30~ 49
2017	7	11~12	工場内でミキサー車の運転練習を行い、運転席から降りようとして持っていた手すりから手が滑ったため背中から転落したものである。	44	221	1	10~ 29
2017	7	9~10	中央卸売市場の現場内で生コンクリートの荷下ろし後、ミキサー車の上部を洗車し降りた時に段差で左足を挫いた。	64	221	3	10~ 29
2017	7	17~18	以前から腰痛があり数日前から違和感があったが痛みが酷くなり歩行が困難になり申告してきたもの。	30	921	19	100~ 299
2017	7	6~7	当社敷地内トラックバースで、作業終了後トラックに乗り込むとき、右隣の自社車輛を傷つけないように右手4指で運転席側ドアの角をカバーしたとき、右隣の車輛が発進したため、自車ドアと隣車輛に右手4指が挟まり、裂傷を負う。	52	221	7	50~ 99
2017	7	15~16	当社作業場にてミニユンボ（17.5kw）のバスケットの補強作業を行っていた。バケットの爪の裏側に鉄板（約1.5kg、300×100×10mm）を仮付けしようとして右手で鉄板をバケットに合わせ右側に置いてあった電気溶接機を取ろうと鉄板を左手で持ち替えようとした際、誤って手を滑らせ鉄板が長靴を履いていた左足甲上に落下し受傷した。	62	521	6	1~9
			製品積み込み中荷台からタラップを使い降りようとしたところバ				30~

2017	7	12~13	ランスを崩しタラップごと転落した。その際タラップの上に左半身から落ち、左ヒザ外側の骨を骨折した。	51	413	1	49
2017	7	7~8	倉庫内にて配送商品を車両に積み込み作業中、空パレットをホーム上の仮置き場に積み重ねる際、4枚目の空パレットを積み上げようとしたところパレットが上まで持ち上がり垂直に落下、側面の角が右足の甲に当たり骨折、及び裂傷となった。	53	379	4	50~ 99
2017	7	7~8	営業所の洗車場で大型トラックキャビンのワックスかけをしている時、脚立の天板からコンクリート地面へ背中向けに落下。先に左足を地面につき左ひざ骨折。	63	371	1	50~ 99
2017	7	2~3	荷卸し作業を開始しようとした直後に、自分のトラックと積み替え車両との間に30cm位隙間があり、隙間に右足が膝くらいまで落ち、積み替え車両の荷台の後ろのステップに右足の親指から落ち、右足の親指を末骨骨折した。	26	221	1	100~ 299
2017	7	17~18	配達先の冷凍倉庫に海上コンテナを持って行き、車両を一旦止めて指示をもらうため事務所に行こうとして歩いていた時、道に落ちていた輪になったヒモが落ちている事に気付かずそれに足を取られて顔から転び、右顔面と首を痛めた。	59	413	2	10~ 29
2017	7	14~15	本社倉庫内で、トラックにビール、ジュースのカゴ車を積み込む際、トラックのパワーゲートのストッパーをするのを忘れていたため、カゴ車ごと転落し、両足と頭を地面にぶつけて負傷した。	56	221	1	10~ 29
2017	7	10~11	店納品後、配送車両後室内から外へ出ようとした際に足がもつれそのまま前のめりに倒れ込んで地面に落下し、左腕を地面に強打した。左腕骨折が判明した。	51	221	1	100~ 299
2017	7	10~11	荷台の片付け中、コンパネを荷台前方部に固定しようとラッシングを引っ張った際、ラッシングのフックが外れて身体のバランスが崩れ、荷台から転落した。	27	221	1	10~ 29
2017	7	8~9	交差点赤信号停車時、後方より来た相手車両に追突される。	52	231	17	10~

									29
2017	7	7~8	営業所構内において、荷物の仕分け、積み込み作業を行い、車両荷台から降車する際に車両ステップを踏み外し前のめりで落下、反射的に右手で支えたことにより右手首骨折となる。	55	221	1			50~ 99
2017	7	0~1	1階作業場で荷入りBOXを引いて運んでいる時に、勢いが付き過ぎたために止まらず、右足にBOXが乗り上げてしまった。痛み・腫れ共に引かず、右第1趾末節骨骨折と診断された。	45	362	7			500~ 999
2017	7	20~21	BT車に乗りピックアップをしている時、操作を誤り止まっていたりフトのつま先に足が接触。安全靴を履いていたが側面が当たり、左足裏部分を切り、皮がめくれた。	37	222	3			100~ 299
2017	7	11~12	得意先の紡績会社で荷物を積んでシートをした後、ランカンに手をかけ、タイヤに足をかけて降りる時に足を滑らせて、足をひねり、膝を痛めた。	51	221	19			1~9
2017	7	11~12	取引先の一店内にて、脚立でトラック荷台に乗って荷物を降ろし引き出そうとした際、トラック後部のドアのキャッチ（ドアはバネ式）が完全にはまっておらずそのまま荷台から転落し頭部を打撲したものの。	69	221	1			30~ 49
2017	7	18~19	2段積みされているエアコン室外機（54kg）の上段を一人で持ち上げた際、パレットの隙間に足をとられて転倒。	31	379	2			50~ 99
2017	7	15~16	客先構内において4トントラック荷台上で荷締め作業後荷台から降りる際、バランスを崩し着地時に右ふくらはぎを捻った。	57	221	1			30~ 49
2017	7	11~12	配送先にて、トラックから商品である電線束（1個約30kg）を降ろすため、荷台上で荷台後方まで移動させた後、地上に降り、持ち上げようと踏ん張ったところ、右大腿筋を痛めたもの。当初はそのまま作業を継続した。	42	611	19			100~ 299
2017	7	20~21	トラックターミナルにて、荷下ろし作業中、荷台から降りる際、左足首を負傷したもの。	56	221	3			10~ 29



2017	7	10~11	倉庫で、積み込み作業の準備のため荷卸し場に停車後、トラックのシャッターが完全に開ききらない状態で乗り込み、荷室の中のラッシングバーに頭部をぶつけた。	41	221	3	30~ 49
2017	7	7~8	トレーラー荷台の商品を納品し、シートをたたんでいた時に、シートのゴムに足を引っ掛けてバランスを崩し荷台より約1.5m下に落下転倒した。	45	221	1	1~9
2017	7	16~17	配送先の駐車場で、車の荷台から台車をおろそうとした時に、台車に指がひっかかり、右手親指が切れた。	53	362	8	50~ 99
2017	7	15~16	被災労働者が、所属事業場内において、休憩所の雨漏りがあり、報告のため屋根（高さ約3m）に上り修繕箇所を確認し、脚立を使い下りようとしたところ、誤ってバランスを崩して落下し、両足で地面に着地した衝撃で痛みが走り、両足を負傷したものである。	35	371	1	1~9
2017	7	9~10	マンションにて宅配荷物の配達を終えた後、下の階に移動するため、階段を利用したが、途中水で濡れていた場所で足を滑らして転倒。眼の上と後頭部を強打してしまった。	39	413	2	50~ 99
2017	7	18~19	配達先にてメール便を投函後、砂利道を小走り程度で歩いていた時、段差につまずき前のめりになりながら右足を着地させたところ、ひざに激痛が走る。痛みがあるものの当日は仕事を終えて帰宅。	43	921	19	30~ 49
2017	7	7~8	当社乗務員が、2トン車をホームに接車後、積込作業中、荷台上から手をついてホーム下に降りた際、うまく着地できず、右足のつま先が内側に向くような形になり、転倒。診断の結果、骨折となる。	41	418	3	10~ 29
2017	7	15~16	ビール積込作業時、発泡スチロールを商品の中に入れるため準備しているのに夢中になり、右足元を出したところにリフトタイヤに踏まれてしまった。	45	222	6	1~9

2017	7	17~18	コールドボックスを引いて移動させていた際、右後方に置いてあったコールドボックスに気付かず自分で引っばっていたコールドボックスと置いてあったコールドボックスの間に右手を挟み打撲してしまった。	52	362	7	500~ 999
2017	7	9~10	台車にて配達に向かう際、下り坂を下ろうとした所、台車に積んでいた荷物がバランスを崩し、荷物の落下を防ごうとした所、手が滑り離れてしまい、追いかけた所、車両に接触、その台車が自身の膝下部に接触した事故である。	26	362	3	50~ 99
2017	7	6~7	納品先である駐車場で納品作業終了後、トラック庫内の整理を終わらせトラックの庫内から降車しようとして後部ステップに右足をかけたところ前日からの雨で濡れていたため右足が滑り左足から地面へ落下。足と腰を打撲し動けなくなった。	60	221	1	100~ 299
2017	7	12~13	作業所に向かう道中に、作業所近くの駐車場を横切り歩道に出ようと小走りで行った時、駐車場と歩道との境の段差で躓き転倒した。両手で受け身を取ったが右肘を地面に強打し骨折した。	32	418	2	10~ 29
2017	7	12~13	工場建屋内の指定の荷卸場に車両を停車、荷卸作業を開始した。最後の製品（鋼材製品）の荷卸時に運転席側（右側）に荷卸をすることから、当該乗務員（被災者）は、助手席側（左側）に退避していた。ホイスト操作者が荷卸のため吊り上げた製品が、乗務員の方に振ってきたので、とっさに製品にしがみついたが、手が離れ、車両の荷台から地面に右肩（背中側）を打った。	67	221	1	30~ 49
2017	7	11~12	構内にて、荷物積込後シート掛けの際、荷物上部で畳んであるシートを広げようと、片側を広げた時に広げた方のシート重みにより、シートがずり落ちそうになり、足で押さえようとしたが、止まらず体ごと持って行かれ転落。落下時にシートを手で掴んだ事で足から着地したが、右足踵部を骨折した。	31	379	1	10~ 29
2017	7	10~11	配達先で2階に商品を搬入し終えて、階段を下りる時に階段足場の場所が狭く足場に左足が引っ掛かってしまい、左足の膝を捻って	27	413	19	50~

			しまった。				99
2017	7	5~6	荷卸し現場近くにてシートのゴムを外してホテルに上ろうとして、はしごを登っていた時に手が滑りバランスを崩し、地面に左足を強打し、踵を骨折。	69	221	1	50~ 99
2017	7	20~21	2階の事務所から下の敷地に通じる階段において、下り様としたところ最上部でつまずき階段を踏み外しかけたので転がり落ちるのを回避しようとしてとっさの判断で手すりを握り、地面（約1.5m下）に飛んでしまった。その際に左足の足首と踵を負傷したもの。	48	413	1	30~ 49
2017	7	16~17	下り坂を配達後車両に戻るため歩いているとき右足をひねってしまった。平たんな坂道。ひねってから時間が過ぎ痛みが激しくなり右足の甲のあたりが腫れてきた。	48	921	19	30~ 49
2017	7	13~14	荷物の配達のために停車中のトラックの荷台の中で冷蔵庫を降ろすために荷台の端まで運び、一度仮置きしようとした際に足を踏み外し荷台から落下、着地した際に足を捻ったものである。	21	221	1	10~ 29
2017	7	13~14	工場内でトラックにドラム缶を、積み込み、その後、積み荷の整理をしている時、ドラム缶が体の方に倒れ、その際、左足に、接触し、負傷した。	53	611	6	10~ 29
2017	7	11~12	積地にてお客さまの要望で物置の運搬業者のトラックにコンクリートブロックを積んでいる際に運搬業者のドライバーがまだ作業中であることを確認せずに発進させ、とっさに避けたが右足のつま先をそのトラックの後輪で踏まれる。	19	221	7	30~ 49
2017	7	9~10	荷物を積み込み出発し、翌日朝荷降ろし作業の後、トラックの荷台の片付けをしている時に、緩衝材に使うベニヤ板が倒れ左足ふくらはぎ・甲に当たり負傷した。（会社へ帰る道中腫れてきた）	23	522	5	10~ 29
			荷卸し先の作業場内に駐車し、荷主の方が、積み荷（H鋼）を降ろしてくれるのを待っていた。作業が進む中、スタンションが邪魔になったため、運転手が荷台に上がり、スタンションをはずし				

2017	7	8~9	ていた所、天井クレーンのオペレータが、運転手が、まだH鋼の上にいるにもかかわらず、突然荷物を吊り上げ、横並びに括っていたH鋼が崩れて、その間に足を挟まれて受傷した。安全靴は、履いていたが、足がつぶれたようになり、裂傷を負ったものである。	60	521	7	30~ 49
2017	7	8~9	車輻への積み込みを行うため、荷物を両手で持ち車輻と車輻の間を通ったところ荷台のドアに左手が引っかかり爪がはがれてしまった。	35	221	3	30~ 49
2017	7	15~16	倉庫内にてフレコンを荷卸し作業中、トラックのアオリを閉めていたらトラックのアオリとフックに挟まれ負傷した。	45	221	7	50~ 99
2017	7	12~13	荷物の荷卸し時、庫内の中で引っ張り出す時に足元が滑り転倒し左脇腹あたりを強打。転倒した際は痛みが然程無かったが次第に痛みが出た。	52	416	2	10~ 29
2017	7	14~15	大型トラックを運転中、自動車道上り線のトンネルとトンネルの間で渋滞にて停車中に後部の大型車輻に追突された。首、背中が痛かった。	43	221	17	10~ 29
2017	7	7~8	製品納入先で、荷卸しが終わり、荷台の上で片づけをしていたら、荷台の上に置いていたパレットに気がつかず、パレットに足がつまずき転倒して、左肘、左脇腹、腰を強打した。	37	379	2	10~ 29
2017	7	23~24	トラックで下りの終点付近を走行中、上り車線から下り車線に変わる見通しが悪い場所で信号待ちをしていた前方のトレーラーに衝突。スピードが出ていたためブレーキを踏んだが間にあわず、トレーラーの後方から追突し、その際の衝撃で足を骨折した。	43	231	17	10~ 29
2017	7	11~12	構内で荷物をカーゴテナーに積んで移動中に狭い場所で死角から来た荷物を積んだ（他業者）カーゴテナーと接触しカーゴテナーが半回転して右足アキレス腱が挟まった。接触した他業者の方はわからない。	49	391	6	30~ 49

2017	7	1~2	顧客の倉庫で1.3m×1.4m×2.2mの機械をリフトマンに荷台に置いてもらい前方に移動させるため、方向転換をしようとした際、予想以上に上部が重たく、自分の方に倒れて肩に当たった。	33	611	4	50~ 99
2017	7	15~16	営業所の車庫でトラック用のエンジンオイルの入ったドラム缶を移動させるために持ち上げた瞬間手が滑り右足に落下し負傷したもの。	45	611	4	30~ 49
2017	7	11~12	配達先で2トントラックから降車した時に、足元がわるく右足首をひねり、はれあがった。	44	417	19	1~9
2017	7	2~3	フォークリフトで作業をしていた。その際、水で濡れた床でフォークリフトがスリップした。スリップをとっさに、足で押さえようとしたため、カートラックと接触したことにより受傷。	40	362	6	50~ 99
2017	7	15~16	トラック運転席より降車のため、ドアを開けた際に、灰皿が地面に落下。しゃがんで灰皿を拾い、頭を上げた際にトラック運転席側ドアの下部に頭部を強打し、負傷した。	32	221	3	30~ 49
2017	7	3~4	工場内に荷物を搬入中、荷物の確認のためリフトから下りた際、周りが暗かったため、道路上にあった穴に気付かず、落下してしまった。	32	418	2	10~ 29
2017	7	5~6	構内でトラックにBOXを積み込むためにBOXを動かしていた。その際、BOXの車輪が右足下部に挟まり転倒した。	50	362	2	100~ 299
2017	7	23~24	市場にて、トラックの荷台からフォークリフトのツメへコンパネを運んでいる際に、開けているウィングにコンパネが当たり、バランスを崩し落下。荷台から落下する時、フォークリフトのツメに左脇腹を強打、その後左太ももをフォークリフトのツメに擦りながら、顔面から地面に落下。	40	221	1	10~ 29
2017	7	10~11	配達先の倉庫で荷降ろし作業を終え、ローラーを片付けるため、ウイングシャーシの後部からローラーを手を持って、パレットに移動する際に右足をパレットにかけたが、かかりが浅く滑って右	44	221	1	50~ 99

			足から落下、右足を負傷した。				
2017	7	7~8	トラックを積込ホームへ着車し、カート台車を積込作業中に後方より運転手の押すカート台車の下部が、左足下部へ後から追突したため左アキレス腱を打撲した。	52	362	6	30~ 49
2017	7	19~20	構内の大型車両にて、スチールのパイプの上で寿屋の三角コーンを積込中に右足を滑らせ、自身が倒れた時に、右足を捻り負傷したものの。	28	221	2	50~ 99
2017	7	8~9	荷卸し先でカゴ台車を使って納品を行おうとした。（カゴ台車はパワーゲートのストッパーで止めていた）ストッパーを解除し、カゴ台車を動かした。カゴ台車の前輪を通した時、体がよろけてしまい、後輪がストッパーに引っ掛かり、カゴ台車が転倒しそうになり、カゴ台車を支えようとしたが、カゴ台車ごと転倒し、右足首が台車に挟まれた。	34	362	6	100~ 299
2017	7	1~2	走行中、前方にて事故が発生し、停車中の車A、Bを回避しようとしたが間に合わずBに追突したはずみで左側道のガードフェンスに衝突し、胸部を強打したものの。	44	221	17	100~ 299
2017	7	17~18	町道で御中元の荷物を配達に行く途中、町道脇の小川に運転していた軽ワゴンと共に約4m下に転落し、首の損傷のため亡くなった。ブレーキ痕なし。	72	231	17	1~9
2017	7	15~16	被災当日、工場において、トラックの荷台で鋼材製品を積み込み荷縛り作業中、誤って体のバランスを失い転落しそうになったので、咄嗟に荷台から飛び降りた時、左足踵を負傷したものである。	45	221	3	10~ 29
2017	7	15~16	車庫内にて荷台の上のリン木を整理している途中、リン木を持って前の方へ移動していた時、下に置いていたリン木に足が乗り、リン木が回転してバランスを崩し、荷台より落下し腰を打った。	70	221	1	30~ 49
			車庫でタンクローリーを洗車中、助手席の洗車道具を取って降り				30~

2017	7	14~15	ようとした際、ステップから足を踏み外し、転倒して後頭部を強く打った。	53	221	1	49
2017	7	18~19	冷蔵庫棟の庫内で出庫作業の際、高所作業では安全防具を付け作業するところ、2段目の低い位置に出庫商品があったため、安全帯を着用しない状態で、フォークリフトでパレットを50cm位の高さまで上げ、そのパレットの上に乗る、在庫品から商品を掴みパレットに移そうとしたところ、体勢を崩し落下転倒した。その際、左足踵から落ち、右腕をパレットで打ったが痛みが小さかったため作業を継続した。	43	379	1	30~ 49
2017	7	11~12	当日積込を済ませ、会社の倉庫駐車場（会社所在地に同じ）に戻ってきたが、積荷のハウスの窓（引き戸）が気に入り、脚立に乗りテープで固定していたところ、バランスを崩した。脚立から飛び降りた際、左足踵を骨折した。	51	417	3	50~ 99
2017	7	4~5	カゴ台車に入った食品を駐車場から店舗に納品する際、昇降機に載せる時に台車（カゴ車）が倒れた。	56	362	17	10~ 29
2017	7	11~12	被災者がホーム上の清掃作業を終え鉄製の台車へ載せたゴミ袋を集積場へ運ぶため、ホーム端のスロープを降りるため後ろ向きに台車を引いていたところ、スロープ手前で足を踏み外し、ホーム下へ落下し受傷した。	50	418	1	50~ 99
2017	7	14~15	当社第2駐車場において、夕方積み込み作業の件で同僚と言い合いになり、つかみあいの喧嘩となった。その際、もみあいになって、同僚が襟首をつかんだまま倒れこんできたため、アスファルトの地面で強く頭を打った。打った箇所に大きなたんこぶができ、出血した。	53	921	3	30~ 49
2017	7	17~18	仕分け中に荷物を引き込む際に右手で荷物の下側から引き込みを行った事で、ベルトコンベアのベルトとローラーの間に手の甲ガード部分から巻き込まれ、右手人差し指、中指、薬指の3本を裂傷及び中指を打撲した。	20	224	7	100~ 299

2017	7	14~15	荷物を載せた後、走行するトラックの助手席に同乗中、大量の汗をかき具合が悪くなった。	56	715	11	10~ 29
2017	7	2~3	積込作業中、ラーメンを積み込んでいたが体が痛くなり、呼吸も荒くなった。熱中症と診断された。尚、水分は充分補給していた。	53	715	11	30~ 49
2017	7	14~15	運送倉庫内家具の荷をトラックに積み込み作業中に具合が悪くなり水分を嘔吐した。冷房の部屋で休ませるも回復せず。熱中症と診断された。	64	715	11	10~ 29
2017	7	16~17	営業所構内にて、積込中にトラック荷台上で足元のダンボールが滑り、そのまま転倒して右臀部、右大腿部を近くに置いていた空パレットに打ちつけた。	53	221	2	30~ 49
2017	7	11~12	被災地において引越し作業中、梱包用資材をトラック荷室から持ち出し、地面に降りようとトラック荷室の端に足を掛けたところ、足を滑らせて臀部から落下し、着地の際に手をつき負傷した。	35	221	1	100~ 299
2017	7	15~16	集配先の砂利でバランスを崩し、足首を捻り負傷した。	28	523	19	100~ 299
2017	7	11~12	ロードサービスでの作業中、道路から50cm、45度ぐらいの法面の下に田んぼがあり、その田んぼに普通乗用車のタイヤが1本脱輪していた。それを引き上げるため、下の田んぼにおりた時、足もとの土がゆるかったため着地の時に足首をひねった。	56	713	19	1~9
2017	7	8~9	出社約2時間後に積み込み、その約2時間半後に卸しの作業際に熱っぽくなり、目眩及び倦怠感に襲われる（発熱ナシ）。その後出発し、別の場所での積み込み時、水分を摂るも改善せず、団地石油にて卸し（具合悪い状態が続く）作業を行った。熱・倦怠感があるなか帰社した。帰社後、受診中にクリニック内で倒れ、病院へ救急車で搬送集中治療室へ入る。10t大型タンクローリー	46	911	90	100~ 299



			車、ワンマン車に乗っていた。出発時点呼に異常はなく、本人に持病はない。作業所は直射日光を遮る物は無い。				
2017	7	8~9	センターで早朝より荷卸開始。途中休憩しながら作業をしていたが、積み荷の半分位を卸した頃に気分が悪くなった。荷卸開始より4時間後事務所へ連絡し、他の業者へ荷卸しを頼んだ。およそ50分後荷卸が完了した。約50分走行し、2時間30分位休憩後、事務所に到着した。事務所到着より1時間半後に受診した。	64	715	11	10~ 29
2017	7	17~18	荷卸し現場にて、荷卸し後に雨漏り防止のシート掛けをしていた時に、荷台から地面に降りた。昇降設備を使い地面に着地する際、地面にあった敷鉄板と地面の境の段差で左足をくじいた。	45	417	2	10~ 29
2017	7	14~15	積込先工場内で積込後シートをかける作業中、トラックの荷台にて、荷台に敷いてある台木に足を置いた際、左足をひねり骨折した。	47	221	19	10~ 29
2017	7	14~15	時速40kgで走行中、脇見運転により赤信号で停車中の乗用車、トラックに気づくのが遅れた。真正面に停車していた乗用車をかわそうと乗用車の右側後部をかすめ、隣の車線の右前方に停車中の大型トラック左側後部に追突する交通事故を起こした。	59	221	17	30~ 49
2017	7	4~5	店にて、テールゲートリフターを用いて、商品の入ったカゴ台車を荷下ろし作業中に、庫内に積んでいたカゴ台車が動いて右足の甲に落下し、右足の甲の骨を3本骨折した。	43	362	4	10~ 29
2017	7	11~12	信号待ちのため停車中、小型トラックから追突された軽乗用車に追突された。	25	221	17	100~ 299
2017	7	13~14	フレーミングの敷地内にトラックを止めて荷物を積んだ後、荷物にシートを掛けようとしている時、雨が降ってきてたので荷物が濡れないよう気を取られているうちに、荷台から足を踏み外し、約2m下に顔面から転落し、顎と左頬を骨折した。	60	221	1	10~ 29
2017	7	10~11	工場内で飼料を積み込む作業を終え、バルク車の荷台の梯子を下	36	221	1	30~

			りる際、誤って足を踏み外して転落し、右手を負傷した。				49
2017	7	5~6	農場で飼料の荷卸しのため、トラック後部の飼料切り替えダンパーを上下させる操作をした時、左肩に痛みが生じた。筋が1本断裂していると診断された。	55	221	19	30~ 49
2017	7	10~11	低温倉庫庫内作業のアルバイトである被災者は、本社事務所裏にある休憩室で休憩した後に低温倉庫へ戻るため構内を歩き、低温倉庫入口手前で立ち止まって携帯電話を使用していた。加害者が低温倉庫で納品完了後、構内最奥の空カート置場から空カート等を回収するため、構内を後退で進行した。後方の確認不足により、画面を注視して立ち止まっていた被災者を車両後部で押し倒すように転倒させ、そのまま乗上げて死亡させた。	57	221	6	100~ 299
2017	7	4~5	牛舎で飼料の荷卸しが終わり、隣接する牛舎内の事務所へ納品伝票を置き、外へ出たところ、出入口の横に置いてあったパレット上の2段重ねの牧草ロールが突然崩れた。横を歩行していた本人は、背中付近から押される形で牧草ロールが当たり、倒れ込んだ。	52	611	6	30~ 49
2017	7	6~7	トラックの荷台に荷物積み込み作業中、荷台から降りる際、ステップを踏み外し転倒した。	55	221	1	50~ 99
2017	7	14~15	アルミ缶プレスの積込作業を行っていた。バラ積のため、荷台の上で、くり返し作業のため、腰に負担がかかったのか、徐々に腰に痛みが出てきた。痛みがおさまらず、第9胸椎圧迫骨折の診断を受けた。	44	921	19	10~ 29
2017	7	8~9	構内作業中に専用ボックスを移動する際にトラックの観音開きをしているドアとボックスの間に左手首を挟まれる。	66	362	7	50~ 99
2017	7	7~8	農家にて麦科ロールの積込を終えた後、トラック横のハシゴを使い荷台から降りようとしたところ、足を滑らせ落下した。落下は先にかかと部が地上に着いたがバランスを崩しそのまま後方に倒れた時に右肘を着いた。	52	221	1	1~9

2017	7	0~1	ホームに置いて当社のトラックの荷台よりカゴ車（物品約300kg）を卸す際に、両手で引っ張ってホームに移動しようとした時、渡り板（ホームとトラックの段差をなくすための板）が曲っていた為にひっかかりカゴ車が倒れて下敷になった。周りにいた人が気づき（10人位）引きずり救出、救急車で病院に搬送されたが肋骨や脊髄の手術は無理との判断でドクターヘリにて搬送、緊急手術を行った。この取卸場所は以前にも同様の発生があり改善されていないようす。	25	611	7	100~ 299
2017	7	19~ 20	トラックの箱の中で積込作業中に庫内の温度が-10度位の環境で床が凍っていて足を滑らせ、左足1本でこらえた状態になり、左太ももの筋肉に異常をきたす。	50	719	19	100~ 299
2017	7	7~8	走行中、ハイドロプレーシング現象に由り、スリップ事故を起こし、その際に運転席の床奥側に右足親指を強打した。痛みが強くなり、内出血もしていたため病院に受診させたところ、打撲と内出血と診断された。	39	221	17	50~ 99
2017	7	8~9	事務所モータープール内でパネルバンセミトレーラー荷台の清掃作業をし荷台から降りる時に、乗降用のはしごを掴み損ねて地上高約3mのところから転落しバランスをくずして、トラクターの踊場に落ちその際工具箱に左手を打ちつけて負傷した。	46	221	1	10~ 29
2017	7	15~ 16	ダンプに石炭を積んで30分の休憩を取ろうと埠頭の敷地内にダンプを止めて運転席から下りた際に足を滑らせ、転倒し頭を地面に打ち頭を打撲負傷する。	64	221	1	10~ 29
2017	7	4~5	構内において、4トントラックにカーゴテナーを積み込み作業中、カーゴテナーとカーゴテナーの間に右手をはさみ右手小指を骨折したものである。	31	362	7	30~ 49
		13~	航空コンテナをトラックに積載後、固定作業中、荷台上でラッシングベルトに右足を引っ掛け転倒しそうになり、咄嗟にアオリと				50~

2017	7	14	コンテナを手で押さえ踏ん張ったところ、転倒は防げたが引っかけた右足をそのままひねり、右足関節外果不全骨折・右足関節捻挫を負った。	49	379	19	99
2017	7	17～ 18	ホームで月曜日配達分の荷物を積み込み中突然倒れた。	52	921	90	10～ 29
2017	7	15～ 16	トラックの荷台部より跳んで下りたとき、負荷に耐えられずに転倒して、左膝、及び右大腿骨部を損傷した。	66	221	3	10～ 29
2017	7	16～ 17	営業所の積込場で積込の準備をしている時に、トラックのあおりに付いている、あおりを支えるバネ（セイコーラック）が部分的に壊れていたため、あおりが勢いよく倒れてきて、あおりに付いているフックが左大腿部に刺さった。	49	221	6	10～ 29
2017	7	5～6	地内にて、荷下ろしを終え、トラックのウイングを閉じようとボディ後部のスイッチボックスの方へ移動をしたが、サイドバンパーに立て掛けていた緩衝材を片付けていないことに気づき、急な方向転換をした際、左足を捻ってしまい痛めてしまった。	48	921	19	30～ 49
2017	7	3～4	顧客の工場内において荷物を下ろしていたところ、車両後部と着床バスとの隙間約15cmに左足を踏み外し落下、その際左足ふくらはぎ及び左膝を打撲したものである。	36	418	1	300～ 499
2017	7	9～ 10	砂利の敷地内で、クレーン車で産廃カゴを吊り上げ中、トラックの方へ歩いていたら転倒し、左手で体を支えたところ、左手首を骨折した。	35	417	2	30～ 49
2017	7	12～ 13	業務中、倉庫の階段を1Fから2Fへ行き来している際、右腹下部に強い痛みを感じた。不安全な事は何もなかったが、3日位前から腰に違和感があった。原因は特定できず。	34	413	19	100～ 299
2017	7	15～ 16	倉庫構内にて、荷物の積み込み直後気分が悪くなり、腕がつった状態になり、水道の水をかぶったが、その後足もつった状態で動けなくなり、水等で冷やしてもらっても回復しなかった。	48	715	11	50～ 99

2017	7	7~8	会社の車庫でトラックに乗り降りする際に、ステップから足を踏み外し転落した。	51	221	1	1~9
2017	7	15~16	仕事が終わる運転席から降りようとした瞬間、へんに滑り地べたに落下してしまう。	57	221	1	10~29
2017	7	15~16	配送先のお客様宅で新しい冷蔵庫を搬入していた際、無理に持ち上げた為右手首を骨折した。特にぶつかってはいない。翌日になっても痛みが取れなかった。	50	921	19	10~29
2017	7	10~11	事業場構内においてトラックの中柱を差し込もうとしたところ、差し込む穴にゴミがあるのが見え、取りのぞこうと持っていた中栓を右手で持ち上げたまま左手でゴミを取っていたところ中栓がすべり落ちてきて、差し込む穴と中柱に左手人差し指がはさまり損傷したものである。	54	221	7	50~99
2017	7	3~4	工場内生産車積み込みレーンにて、自社の積載車へ生産車の積み込みをするにあたり、渡り板にゴムを敷く作業をしている際、仮置きしたゴムを誤って踏みつけ、足首をひねった。	46	611	19	10~29
2017	7	0~1	工場内を移動中に、雨で濡れた路面で足が滑り転倒した際、地面にあった大きな石に左脇腹を強打した。	62	417	2	10~29
2017	7	9~10	荷卸し先の工場内で、積荷の玄米をパレットごとフォークリフトで持ち上げ米袋の紐を手カギ棒で引っ張って開け、玄米をホッパーへ投入する作業中に手カギ棒が紐から外れてしまい、力を入れて引っ張っていた為その反動で勢いがついて自分の拳で右目を強打し受傷する。	63	611	90	10~29
2017	7	10~11	積荷の荷卸後、荷台の後片付けを行うため場所を移動し、駐車する。荷台整理後、助手席側後方のアオリを下し後ろ向きで下りる。右足を縁石にかけようとした時、踏み外してしまい右足を挫いてしまう。	55	417	3	30~49
		11~	住宅地の道路で配達作業をしている時に車両が自走しはじめた				10~

2017	7	12	め、車両を止めようとして運転席に乗り込もうとしたが、それができずに道路脇のコンクリート壁と車両の間に挟まれてしまった。	33	221	17	29
2017	7	4～5	会社の車庫でトラックを洗車している時に脚立から体の左側を下に落下した。	59	371	1	50～ 99
2017	7	14～ 15	事務所と倉庫の出入口の階段で階段の途中で振り返ろうとした時に、階段を踏み外してしまい転倒その際に足を捻り負傷した。	40	413	1	50～ 99
2017	7	15～ 16	倉庫内にある組立式冷蔵庫を解体中に、冷蔵庫天井部を脚立最上部に乗り両手でささえていたため、足がすべった時に、手が出ず、落下、膝から落ちた後に、右太腿を強打した。	20	371	1	10～ 29
2017	7	3～4	トラックの荷物を運搬するために走行中、対向車が急にセンターラインを越えて進入して来たので回避する間もなく衝突した。救急車で近くの病院に運ばれ応急処置をしてもらって帰ってきた。	63	221	17	1～9
2017	7	19～ 20	取引先指定場所において、荷積めの作業中、荷積みの為のフックをしっかりとかけていなかった為外れ、そのはずみでトラックからあおむけに転落し、腰、右足を強打し、負傷した。	48	379	1	10～ 29
2017	7	16～ 17	取引先構内において、トラック（ウイング車）に積荷を積み込み作業中、フォークリフトを使用してトラックの荷台に積荷を積み終え、サイドのアオリを閉めようとした際に、積んだ積荷が若干荷台からはみ出していてサイドのアオリが閉まらなかったため、積荷が乗ったパレットを押して奥へ移動させようと両手でパレットを勢いよく押した瞬間に左腕に痛みを感じ負傷した。	68	221	19	1～9
2017	7	15～ 16	弊社流通加工部作業場にて、商品仕分け作業中、後方から来たリーチ型フォークリフトに（運転者弊社社員）追突され、左足を負傷した。	51	222	6	100～ 299
2017	7	13～ 14	大型冷蔵庫に食材を積み終え、荷台後部から後ろ向きになってステップ（踏み台）から降り、地上50cm位の所から右足で着地したときに、体勢が悪かったのかバランスを崩して転倒し、体重がか	62	221	19	10～ 29

			かって右足首を捻って骨折した。なお、受傷後軽い捻挫と自己判断し、しばらくの間は湿布等をして勤務を続けていた。				
2017	7	8～9	仕分け作業のため荷物を持って移動中、床に置いてあった小さな荷物を右足で踏んでしまい、右側に転倒し、大腿骨を骨折した。	53	611	2	50～ 99
2017	7	22～ 23	高速道路にて、自車両のエンジントラブルにより、路肩にハザードを出して停車し、三角灯を出そうと外にいたところ、相手車に追突された。	38	221	17	10～ 29
2017	7	17～ 18	取引先工場において、製品の積荷作業を行っていた。台車で製品を運び荷台に載せ、再び製品を取りに行くために荷台からおりようとした際に、誤って足を踏みはずして荷台から落下し、後頭部を負傷した。	55	221	1	10～ 29
2017	7	16～ 17	当社倉庫内において、トレーラーを荷降ろし場へ駐車作業中、降車した際に地面の砂利で足を滑らせ転倒し、右足首を捻って負傷した。	44	417	2	100～ 299
2017	7	10～ 11	店に玄米を配達中、トラックから玄米（30kg）を降ろそうと持ったときに、腰を痛めた。	40	611	19	30～ 49
2017	7	14～ 15	工場にて積み込み後、配送先に向け運行を開始した。対向の2t車がセンターラインをはみ出し接近してきたため、クラクションによる注意喚起をし、ブレーキを掛けながら左側へ寄せたが、回避できず、正面衝突をした。	49	221	17	10～ 29
2017	7	9～ 10	営業所構内にて、積込作業開始のため、トラック荷台の片付けをしていた。終了後、トラックの荷台から降りて着地したが、バランスを崩して転倒した。その際、地面に手をつき、右手首をひねり負傷した。	30	416	19	30～ 49
2017	7	8～9	会社作業場にて、トラックの荷台上で鋼材の荷卸し作業を行っていたときに、ホイストで吊っていたコラムが荷台上に置いてあったH鋼に当たり、倒れたH鋼が右足に当たり負傷した。	69	211	6	10～ 29

2017	7	15～ 16	配達先敷地において、トラック荷台から飲料ケースを足元の台車に降ろす作業中、地面の段差に足を乗せた状態で荷物を移動させたところ、身体のバランスを崩し、左足の外側に重心がかかり左足小指付け根部分を負傷した。	43	413	3	50～ 99
2017	7	1～2	当支店構内において、台車に荷物を入れて運搬作業中、左手で1台を押し、右手で1台を引きながら、2台を同時に移動していたところ、前方にあったパレットに押していた台車が衝突し、引いていた台車と玉突き衝突となり、右手親指を台車の間に挟んで挫創した。	55	362	7	100～ 299
2017	7	9～ 10	補充作業場にて、肩より高い位置にある商品を、PPバンドを持って下ろそうとしたが掴み損ねてしまい、右手に持っていた刃を出した状態のカッターで勢い余って左腕を切ってしまった。	50	364	8	500～ 999
2017	7	7～8	荷卸しの為、トラックの観音扉を開け、ラッシングバーを外した際、荷物が崩れてきた。その荷を受け止めようとしたが、支えきれずに左腕を負傷した。	37	611	5	1～9
2017	7	19～ 20	構内で事務所から駐車場へ歩行移動中、荷卸し・積込み作業をしていたフォークリフトに接触し、タイヤとフェンダーの間に足を巻き込まれた。	56	222	7	30～ 49
2017	7	17～ 18	道路を直進していたところ、右後方より当方右側面に追突された。	39	221	17	50～ 99
2017	7	12～ 13	建築現場に納品の際、階段途中の頭上に鉄パイプ（足場）があり、その手前にビニールのカーテンがあった。進入時に風でカーテンがあおられ、バランスを崩したとき、ヘルメットの脇（際）部分を鉄パイプの端に当てて、頭部を切った。	50	411	3	30～ 49
2017	7	2～3	納品先にてトラック荷台に空ケースを積み、荷台後方から降りる際、濡れた空ケースを積む作業をしていて手袋が濡れていたため、右手で取っ手を掴んだところ手が滑り、バランスを崩して転倒し、右手首を強打した。	32	221	2	30～ 49



2017	7	12～ 13	配達後、道路反対側に駐車していた車両へ戻るために道路を横断しようとしたところ、相手車が減速したため、譲ってくれたと思いきや、相手車は停止せず、衝突して転倒し、頭部を路面に打ちつけた。	38	231	17	300～ 499
2017	7	11～ 12	当社倉庫下屋での製品荷卸しの際、スロープ上にフォークリフト1台、スロープ下にフォークリフト1台の2名1組での作業中、下作業員（当該負傷者）がフォークリフト爪幅調整中であることにスロープ上の作業員が気づかず、パレットに製品をのせようとして、製品が倒れ、下作業員まで落下した。その際、下作業員の後頭部に製品がぶつかり、負傷した。	29	222	4	100～ 299
2017	7	9～ 10	トラックウイング車に荷積の後、閉まりきらなかったアオリをウイングを閉めた状態のまま手で押したところ、アオリが急に閉まり、アオリとウイングに左手小指が挟まれてしまった。	46	221	7	50～ 99
2017	7	9～ 10	朝の点呼を事務所の2階でとり、出庫のため事務所の階段を降りる際、下から3段目付近で足を滑らせてしまい、左足の甲を痛めた労災事故である。	40	413	1	50～ 99
2017	7	13～ 14	宅配便センターにて、トラックからロールBOXを降ろす作業をする際に、ストッパーをかけたつもりでいたが、不完全だったために荷台からロールBOXが落下しそうになった。支えようとしたが支えられず、ロールBOXが落下し、地面とBOXに挟まれた。	26	611	7	50～ 99
2017	7	4～5	敷地内において、トラックの荷台の荷物をかぎ棒で引いて降ろし、フォークリフトに積み替える作業中、自身の不注意により、かぎ棒が外れ、その反動で後ろ向きで倒れた。その際、停車していたフォークリフトのツメの部分に腰部を強打した。	67	364	2	1～9
2017	7	15～ 16	月極駐車場にて、エンジ不始動の故障車両を修理工場まで搬送するため、当該故障車両を積載車の荷台に積載し、荷台を定位置に戻すため荷台から降りる際、右下腿部を挫傷した。	65	221	3	1～9

2017	7	15～ 16	2tトラックで会社に戻る途中、県道において、信号待ちで停車している車両に追突した際に負傷したものである。	21	221	17	30～ 49
2017	7	10～ 11	配達先で配送作業が終り、トラックに戻る際、急に意識がなくなり、路上に倒れ頭を打ったものである。	57	417	3	30～ 49
2017	7	5～6	荷降ろし作業中、カゴ車に荷物を移しかえているとき、左腕に痛みを感じた。4週間程は様子を見ながら湿布を貼り、テーピングで固定して作業をしていたが、痛みが引かない為、上長に報告後、病院へ行き受診した。	46	611	19	50～ 99
2017	7	18～ 19	車の車内から荷物を取って降りる際に、トラックのステップで足が滑り降下して、右手を地面についてしまい骨折した。	59	221	1	10～ 29
2017	7	15～ 16	取引先において荷積み作業中、嘔吐し、熱中症の症状を訴えたため、病院へ運んだ。	30	715	11	10～ 29
2017	7	20～ 21	トラックターミナルで荷物の積込中、トラック荷台内（箱車）の壁にビニール紐で固定してあった養生板（ベニヤ板）をずらそうと紐を引っ張っていたところ、紐が勢いよく切れ、その衝撃で右肩を痛めたものである。	54	522	19	50～ 99
2017	7	18～ 19	当社取引先の構内において積込作業時に、トラック荷台後方で後ろ向きで作業をしていた際、足を滑らせ荷台より落下した。その際、落下した衝撃で左足を負傷した。	45	221	1	30～ 49
2017	7	14～ 15	トラックを誘導中、左後方角がブロック塀に接触しそうになった際、反射的に手を出してしまい、トラックと塀の間に挟まれ負傷した。	27	221	7	10～ 29
2017	7	10～ 11	住宅建設現場にて、荷台の上に乗る、積載されていた床パネルの固定釘を外した際に製品が動き、危険と感じたため荷台の上から車下へ飛び降り、左足かかとを強打した。	56	611	1	10～ 29
2017	7	2～3	自動仕分け機でキーヤーの作業をしているとき、ベルトコンベアから落下した荷物を取るためベルトコンベアを乗り越えて飛び降	42	417	3	1000 ～

			りた際、左膝を骨折した。				9999
2017	7	14～ 15	営業倉庫において、積み込み作業をする際、製品の確認をしようとしてリフトの脇を移動しようとしたところ、リフトマンがバックしたため足を轢かれてしまった。	48	222	6	10～ 29
2017	7	10～ 11	客先の台所より冷蔵庫を搬出した際、玄関の上がり框で足を滑らせてしまい、冷蔵庫の下敷きになり、冷蔵庫を支えていた左手首を骨折した。	58	391	7	30～ 49
2017	7	7～8	現場にて荷下ろしの準備をしているとき、トラックの荷台に足をかけながら作業をしていて、足を滑らせて転落し、背中を強く打ちつけた。	37	221	1	1～9
2017	7	5～6	集荷場所に向かうため、片側二車線の道路を走行中、道路の段差により、ダッシュボードの上に置いてあった書類等の小物が車内に落ち、それを拾おうと手を伸ばし、目線を下に落としたため前方不注意となり、前方の車両の発見が遅れてしまい、ブレーキを踏んだが間に合わず、前方車両に追突した。その際、本人が急にブレーキを踏んだため、後方を走行中の車両にも追突された。	42	221	17	50～ 99
2017	7	4～5	トレーラーにて鋼材を運送中、T字路を青信号にて通過しようとしたところ、左方向から赤信号を無視して右折しようとした交差点に進入してきた軽乗用車と衝突した。	64	231	17	10～ 29
2017	7	2～3	会社の倉庫でゴミを捨てる際、暗かったため躓いて転倒してしまい、首と腰を痛めた。	45	416	2	1～9
2017	7	15～ 16	被災者（以下「甲」という）は、荷物の運送業務に従事していた。甲は配送先において、荷降ろし作業の際、トラックから降ろした荷物を積んだカゴ車を運搬中、坂道で両足を踏んばってカゴ車を支えたところ、「プツン」と音がしたあと、左足の裏側に激痛がはしり、動けなくなった。	53	362	19	30～ 49
			配送先でトラックの荷台に登るため、ステップに足を掛けて配達				

2017	7	18～ 19	商品を取り出そうとした際、昏倒（急に意識が無くなる）し、背中から後方に落下し、頭部裂傷（5針縫合）と仙骨（尾骨）を骨折したものである。	33	221	1	10000 ～
2017	7	6～7	荷物を積み込むため10tウイング車の後ろの観音扉を開けたとき、コンパネ数枚が左足の上に落下し、左足の親指・人差し指・中指を骨折した。	38	522	4	—
2017	7	22～ 23	店の構内で、10tトラックに荷積みを終え、荷台の状況をチェックするため荷台に上り、チェックを終えて荷台から降りるとき、バランスを崩して落下した。右足から着地した際に痛みを感じるも、通常通り業務を終了した。翌日も痛みと腫れがあったが、支店まで回送し業務を終了した。	52	221	1	30～ 49
2017	7	20～ 21	荷主先資材倉庫において、トレーラーを利用し、トラック運送資材を資材ヤードに返却する作業を行っていた。収納を終え、脚立（高さ1m）を使用し、資材ヤードより降りようとした際にバランスを崩し、アスファルト面に転落した。その際、右側頭部を強く打ち、軽い脳震盪を起したが、その場では目立った外傷もなかったため通常に業務を終了し、様子を見ていたところ、後日に頭痛・吐き気・めまい等の症状が出たため受診し、外傷性脳内出血と診断された。	47	371	2	10～ 29
2017	7	17～ 18	会社敷地内駐車場から下車する際に誤って、本人が転落したものである（転落高さ1.5m）。	58	414	1	10～ 29
2017	7	11～ 12	倉庫内にてフォークリフトで品出し中、行き過ぎてしまったため、フォークリフトを戻さずにフォークリフト上に立ち上がり品物を取ろうとしたところ、前のめりに落下し、左手首と顔面を打ち負傷した。	46	222	1	30～ 49
2017	7	18～ 19	同業荷主の車庫（置場）にて、積載して来たウェイト（11t）を下すため、荷台アオリのフックを外したことをうっかり忘れ、それに足を掛けたときにアオリが下り、飛び降りて転倒した。	65	221	1	1～9

2017	7	16～ 17	工場内倉庫（高さ1.2m、幅70cm位）の踊り場で、荷物の出入れのため扉を開けようとしてバランスを崩して落下し、左足踵を強打した。	61	417	1	30～ 49
2017	7	15～ 16	積み降ろし作業中、右手首に痛みを覚えた。当初は軽微な痛みであったが、翌日以降の作業で徐々に痛みが増したため、湿布に加えテーピングや鎮痛剤を服用して対応したが、右手首を小指側に傾ける等、負担をかけると強い痛みが発生した。	59	611	19	500～ 999
2017	7	13～ 14	配送業務中、26Fから21Fへ階段を下りていたところ、23F付近の階段でバランスを崩し、右足首を捻り負傷した。	25	413	1	1～9
2017	7	6～7	ロールパレットの蓋を外して、ロールパレット横に蓋のフックを掛けようとした際、フックがうまく掛からず、右足親指部に落下させて負傷した。	28	611	4	30～ 49
2017	7	14～ 15	配達先の倉庫の待機場にて荷卸待ち中、荷台に上がり積荷の確認を終え、運転席に戻るとき、自分の前の車が出て行ったので慌てて積荷の鋼板をよけた際、右足を踏み外して荷台から落ち、右腰を打った。	47	221	1	10～ 29
2017	7	8～9	会社建物脇にて、あお向け状態で倒れている被災者を発見した。被災者は、会社屋上より飛び降りたものと思われ、全身を強打し死亡した。	44	921	90	10～ 29
2017	7	21～ 22	集荷をするため停車し店内へ向かう際、下車後間もなく意識を失い倒れ、通行人に介抱してもらい救急搬送となった。診断の結果、熱中症と思われ、脱水症状が酷く、腎臓に影響があるため即日入院となり、炎症数値が下がるまで数日間入院安静となった。	43	715	11	100～ 299
2017	7	17～ 18	配達先の冷凍倉庫にて納品作業中、庫内の温度上昇を防ぐためシャッターを下ろしたところ、シャッターに不具合があり、勢いよく降りて左足甲に当たり負傷した。	49	911	7	30～ 49
			空箱を降ろすために待機していた。同僚が乗務する4t車輛の運転				

2017	7	11～ 12	台の高さを確かめるために着座し、車輛から降りる際、不慣れな車輛であったために着座位置が高く、飛び降りる形となり、着地時に右の足首を痛めてしまった。	48	221	3	50～ 99
2017	7	11～ 12	工場に荷物をトラックで納品中、フォークリフトでトラック荷台から荷降ろしの際に、フォークリフト運転手の運転ミスで荷崩れが起こり、荷物が落下し、頭部を負傷した。	20	222	4	1～9
2017	7	8～9	住民の粗大ごみ収集場所において、2tトラックの荷台の上にある粗大ごみの上に登り整理を行い、地上に降りようと粗大ごみ上から荷台最下部に左足を着いた際、下り坂で目測を誤り、また、不安定な物の上に足を乗せたため踏み外してしまい、そのまま1m下の地面に左膝から落下した。かなり痛みがあったが無理をして作業（運転）を行っていたところ、激痛のため歩行も困難になった。	53	221	1	50～ 99
2017	7	16～ 17	配達を終えて荷台の整理をしていたところ、意識を喪失し、荷台から落下した。10分後程経過した時点で、警察官に介抱され意識が戻り、救急車で病院に搬送され、熱中症の症状からの意識喪失、顔面裂傷、骨折との診断を受けた。	47	715	11	50～ 99
2017	7	16～ 17	倉庫において積み込み作業中、550?の冷蔵庫（約120kg）をハンドキャリアで運ぶ段取りをしていたところ、バランスを崩し、冷蔵庫と床の間に頭部を挟まれ負傷した。	60	911	7	30～ 49
2017	7	13～ 14	配達が終わりに車に戻ろうと、左手に空き箱を持ち少し早足で歩いてたところ、躓いて転倒しそうになったので右手を咄嗟に出し、右手を強く道路に打ちつけてしまった。	68	417	2	10～ 29
2017	7	10～ 11	コンプレッサー等の部品を4tトラックで引き取りに行き、荷台にコンプレッサー等の部品を積んで帰路の途上、荷締めが悪いことに気づき、車を道路に止め細いロープを使用して荷締めをしていた。その際、ロープが何かの角等に触れて切れてしまったため、反動で転倒し、左手を地面につき左手首を痛めた。	59	379	2	10～ 29

2017	7	9~ 10	配達を終え車両に戻る際、アスファルトが削られ約2cmの段差がある所で左足を挫いた。その際、手に持っていた荷物をかばったため、全体重が左足に乗り、転倒した。	41	417	2	50~ 99
2017	7	14~ 15	コンビニエンスストアで、荷締め of 緩みを確認するために下車した。荷締器を一旦全て外すため、アオリの上に立ち作業を開始した。再度、荷を締め直す作業中、右足を少しずらした時にアオリから右足が外れ、右足踵から地面へ落下し、右足踵骨骨折をしたものである。	37	221	1	50~ 99
2017	7	16~ 17	専用操作場において、新車を搭載するため、新車を動かし一旦別な場所に止めて、違う場所に行こうと降車したところ、車が動き出し慌てて止めようとした際、左足が車の右フロントタイヤに挟まり、左足指先を負傷した。	45	221	7	50~ 99
2017	7	12~ 13	会社内倉庫において、グランドピアノを移動中、バランスが崩れて倒れてきたピアノに足を挟まれ横転した。倒れた際に足と背中に激痛がはしり、そのまま動くことが出来なくなった。	45	911	7	30~ 49
2017	7	13~ 14	被災労働者は、配送先店舗の道路上にトラックを停車させ、荷台上で積荷を降ろす作業を行っていた。積荷のバイクを梱包していたバンドを掴みずらしていたところ、バンドが切れて荷台上から落下し、ガードレールに背中を強打し負傷した。	32	611	1	10~ 29
2017	7	10~ 11	トラックの荷台で荷卸し作業のため、パレットに引っ掛け棒を掛けて手前に引いた際、棒がパレットから外れ、その拍子に荷台から仰向けに落下し、背中と腰を強打した。	62	221	1	100~ 299
2017	7	19~ 20	番重（おにぎりや弁当が入っている薄い箱）を4~5枚程重ねて持ち上げようとしたとき、腰と膝を痛めた。	45	611	19	50~ 99
		15~	荷物配送先の倉庫内において、降ろした荷物が取引先従業員の運転するフォークリフトによって搬出されるのに立会っていた。フォークリフトが荷物に付いている吊り上げ用ロープにツメを差				30~

2017	7	16	し入れたところ、荷物のバランスが不安定となり、崩れ落ちそうになったため、本人が「待った」と声をかけたが、声が届かなかった。指が荷物のロープとフォークリフトのツメに挟まったまま、フォークリフト運転手が後進してしまい負傷した。	51	222	7	49
2017	7	8～9	住宅からの搬出作業をしていた際に、衣装ケースを持って階段を下りていたところ、足を踏み外して転落し、左手首を骨折した。	23	413	1	1～9
2017	7	6～7	トラックのミラーを調整し、鏡面を拭こうと背伸びしたとき、右ふくらはぎを負傷した。	48	221	19	30～ 49
2017	7	14～ 15	荷物の積み下ろし作業中（重さ50kg程の発電機を持ち上げたとき）、腰を痛めた。	48	611	19	1～9
2017	7	12～ 13	宅急便の配達を終え、集配車両の駐車場所へ小走りで戻る際、道路のアスファルトが削れて穴があいている箇所があり、通過する際に右足が掛かり、そのまま捻ってしまった。	32	417	19	50～ 99
2017	7	12～ 13	路上でトラック（2t）より別車トラック（3t）に荷物を積み替え中、3t車の荷台より足を滑らせ前方より落下した。その際に左手で体をかばったため、左手首を骨折した。	65	221	1	10～ 29
2017	7	15～ 16	倉庫内で作業中、被災者が、商品（会議テーブル）が縦積みされたカゴ台車付近を通行したとき、カゴ台車上から倒れてきた会議テーブルとぶつかり、骨盤を骨折したものである。	67	611	5	30～ 49
2017	7	14～ 15	荷下ろし作業中、荷台の上にいる運転手に荷物が倒れ、左足を負傷した。	43	611	5	10～ 29
2017	7	14～ 15	オフィス移転現場のビル1Fに営業所があり、ビル前歩道から車道に段差解消のため斜め台がかかっており、更なる上に固定されていない鉄板が敷いてある状況で、手ぶらでトラックの荷台に走っている最中に当該鉄板を踏んだところ、鉄板だけがスライドして滑り、尻から仰向けに車道に転倒した。その際、臀部打撲、及び手をついたときに左手首脱臼、両足首捻挫の怪我を負った。	40	417	2	30～ 49



2017	7	11～ 12	構内5階職場にてロット確認作業のため、パレットラックの間から反対側へ回り込み、身体を反転したときに、左足がパレットラックの隙間に挟まり、バランスを崩して転倒した。	53	379	2	100～ 299
2017	7	11～ 12	荷主先にて荷物の積込み作業を終えたあと、車両周辺の点検を行っていたときに意識がもうろうとして、足元がふらつき転倒し、顔面を地面に強打し負傷した。	63	221	1	1～9
2017	7	10～ 11	個人宅にて引越し荷物の搬出作業中、ダンボールを2つ重ねて（重さ合計8～10kg）運んでいたとき、抱えたダンボールで視界が悪かったため、エントランス部分の段差（14～15cm）に気づかず、躓いて負傷した。	42	417	2	30～ 49
2017	7	8～9	積荷先にて、ロールボックスをトラック荷台に積込む作業をしていたときに、トラックの後方にあった別のロールボックスの中にあつた事務所用パーテーション約10枚が倒れ来て、左の脹脛に当たり、打撲及び擦過傷の負傷をした。	58	362	5	30～ 49
2017	7	10～ 11	営業所の車庫内で、自車（大型トラック）に乗り込むため、右足（1段目）、左足（2段目）とステップを登り、右手で運転席脇にある手すりを握り損ない、そのまま下に落下し、右足踵を地面に強打した。	44	221	1	30～ 49
2017	7	19～ 20	配達へ向うため階段を下りようとした際、1段目で足を踏み外し、体が宙に浮いた後に左膝から着地した。その際、着地箇所がコンクリートブロックだったため、左膝に裂傷を負った。	38	413	1	50～ 99
2017	7	16～ 17	プラント構内で、構内の重機が後退してきて、自社の大型ダンプの後方に衝突した。その際の衝撃により、むち打ち・打撲となり痛みが出た。	46	141	6	10～ 29
2017	7	14～ 15	自社整備工場内で、車両下部分で仰向け状態で作業中、ネジを回そうと力強く引いたときに工具が外れ、左目を強打した。	51	364	3	50～ 99
2017	7	16～	営業所より退勤時、玄関で土足に履き替える際、スノコ（高さ約4	56	379	19	50～

		17	cm) の端から左足を踏み外し負傷した。				99
2017	7	14~ 15	トラック運転者が、集荷先1F倉庫で荷扱い中に気分が悪くなり、座って休んでいた。少し気分も落ちついたので立ち上がったとき、くらくらと目が回り倒れ、顎を打ち裂傷した。	52	715	11	100~ 299
2017	7	11~ 12	建設現場にて、建築資材（石膏ボード）を車両荷台より数枚ずつ現場へ担ぎ入れ、荷降ろし作業を行っているとき、背中に石膏ボードを背負い、後ろ手で支えて運んでいたところ、突然力が抜け、肩が落ちるような感覚で、右手の力が入らなくなった。	47	522	19	300~ 499
2017	7	0~1	搬入作業中、約20kのお米を台車から棚に移動する際、腰を痛めた。	39	611	19	10~ 29
2017	7	16~ 17	タンクローリーの後部にステッカーを貼ろうとしていて、脚立から落ちた。	54	371	1	100~ 299
2017	7	13~ 14	トラックに荷物を積み込み、運転席に戻るとき、地面に段差があることを忘れ、その段差に躓いた。	60	419	2	30~ 49
2017	7	12~ 13	配達業務を終え車両に戻る際、同敷地内に隣接する住宅のベランダ（高さ約1.5m）に頭頂部を強打した。	36	418	3	50~ 99
2017	7	10~ 11	納品先の営業所で荷物の降ろし作業を行うため、積まれていた荷物を持ち上げたところ、腰に痛みがはしった。しかし、我慢できないほどの痛みではなかったため、作業を続行したが、次第に痛みが強くなり、動くこともままならなくなったので、病院を受診し、軽度のヘルニアの疑いによる痛みと診断された。	52	921	19	10~ 29
2017	7	17~ 18	工場内にて、精米を運送するため12t車に積み込み作業中、12t車に精米を積み、フォークリフトをバックさせ、右足から降りたとき、フォークリフトとコンクリートの間に右足を挟んだ。	53	222	7	10~ 29
2017	7	23~ 24	積込後、何度か休憩をとりながら走行中、考え事をしていため、交差点手前にて赤信号で停車していたトラックに追突した。	47	221	17	10~ 29
			積込先構内で、自社のトラックの横で、荷物仕切り用の発泡の板				

2017	7	13～ 14	を地面に10枚ほど重ねた上に載って、トラックの荷台の整理をしようとしたとき、バランスを崩し腰から地面に落下し、転倒して負傷した。	57	371	1	50～ 99
2017	7	9～ 10	当社配車センター前において、4tダンプの運転席に乗り込もうとしたとき、ステップに掛けた右足を滑らせて地面に着地した際、骨盤に衝撃を受け、はずみで尻もちをつき、右後臀部を打撲した。	66	221	1	30～ 49
2017	7	5～6	配達が終わりに会社に戻る途中で、運転操作を誤り、中央分離帯に乗り上げ衝突し、全身を強打した。	30	221	17	30～ 49
2017	7	12～ 13	車庫に停めてある車両運転席（大型車）より降りる際、運転席側下方の昇降用ステップより足を踏み外し、また、手すりを握っていなかったため、地面へ落下した。その際、右手首を地面についたため骨折に至った。	50	221	1	10～ 29
2017	7	21～ 22	支店にて、大型トラック荷台に商品を積込む作業中、ケースを積み上げたときに腰に違和感を感じ、歩行が困難となった。	44	921	19	100～ 299
2017	7	14～ 15	昼食休憩後、敷地内に設置されたテント倉庫において、梱包作業を行っていた。1時間ほど作業を行なったところで気分が悪くなってきたので、現場にある椅子に腰かけて30分ほど休憩をとった。その後、会社内の休憩室に移動し、横になって安静にしていたが状態は良ならず、嘔吐を繰り返すようになった。	66	715	11	30～ 49
2017	7	14～ 15	他の車両から荷物を取り出すために荷台へ登り、荷物を探していた。発見後、荷台から降車する際にステップを踏み外して転倒し、コンクリートに腰の部分をぶつけ、腰椎圧迫骨折した。	50	221	1	50～ 99
2017	7	9～ 10	施主による部品検査準備のため、トラック運転手が玉掛けユニット操作にて巻上機を平台車に設置後、現場代理人は設置した巻上機の座り状態に異常がないことを確認した。玉掛けロープを外したあと、巻上機を固定するため、共同作業者が台車から1.5m離れた場所に置いてあったラッシングベルトを取りに行った直後、巻	22	612	8	1～9

			上機が台車ごとに倒れ、被災者は倒れた巻上機と床の間に左手人差指を挟み被災した。				
2017	7	8～9	倉庫構内にて、荷下ろし終了後、あおりを上げキャッチを閉める作業をしていた。降雨のため小走りで作業をしていたため、濡れた地面に足を滑らせて右肩から転倒した。	45	416	2	10～ 29
2017	7	14～ 15	現場にて、トラックの荷台に上がって積み込んだ材木（丸太）を荷締める作業中、フックをトラックに掛けようとしたとき、雨で材木が濡れていたため足元が滑り、3m下の地面（道路）に体の右側から落ち、肋骨を骨折した（右側6本）。	42	522	1	1～9
2017	7	8～9	客先で、ドラム缶（220?）40本をパレットに積む作業をしているとき、腰に激痛がはしった。	53	611	19	10～ 29
2017	7	13～ 14	パレットローダーを使用して、商品をトラックの荷台から荷降しするとき、トラック後部ステップにかけた左足が滑べり、右足から地面に落下し、右足を負傷した（右リスフラン関節脱臼骨折）。	50	221	1	30～ 49
2017	7	13～ 14	コンテナヤード内にて、40F実入りコンテナのインチェックを行う際、前部のツイストロックが外れなかったため、バルにて解除を試みたところ、左側は外れたが、右側が完全に外れなかった。ヤードフォアマンに依頼する前に、再度試みるため、トラックヘッドの踊り場に上り、ツイストロックレバーに上部からバルを差込み、前後に動かしていたところ、バルが外れ、その勢いで路面に落下し、左腕を負傷した。	36	221	1	10～ 29
2017	7	9～ 10	市場で、トラックの荷台から下りるときに足を捻り、捻挫だと思い、仕事が終わったあとに病院に行ったところ、骨折していた。	32	221	3	10～ 29
2017	7	9～ 10	当社大型車（最大積載量6,500kg）に、荷物（200kg位）を荷主にフォークリフトで積込みしてもらい、荷台から少しはみ出した部分を、荷台の下から手で押し込もうとし、一人で荷物の角を押し	46	611	19	10～ 29

			たとき、左足首から音がし、痛みが出た。				
2017	7	7~8	被災者は、当社倉庫の前で4tトラックに荷物を積み込む作業をしていた。積み込み終了後、シートを掛け終わり、荷台から下りたときに、下に置いていた角材の上に左足が乗っかり、足首を捻り負傷した。	63	522	3	30~ 49
2017	7	9~ 10	本社構内にて、空カゴ車を2名で運搬中、1名が横転しそうになったので、左手を伸ばして支えようとし、左肩を負傷した。	70	362	19	100~ 299
2017	7	9~ 10	自社車庫内の大型ウイング車に、空ドラム缶を2段積みにしてあり、1段目と2段目の間にベニヤ板を挟んで置いてあったドラム缶を、フォークリフトで荷台後ろ側の2段目より降ろしていった。ベニヤ板を片付けながら、荷台前の最後のドラム缶を降ろし、ベニヤ板をどかさそうと後ずさりしたとき、ドラム缶とドラム缶の間に足が入ってしまい打撲した。	61	611	3	30~ 49
2017	7	11~ 12	リーチリフトでバック走行中、左後方の柱に接近しすぎたため、右足（ブレーキペダル）を放し、リーチリフトを止めようとしたが止まらなかった。咄嗟に左へ逃げようとしたところ、リフトと柱の間に足を挟まれ負傷した。	64	222	7	100~ 299
2017	7	7~8	公道上で荷下ろしのため、貨物に掛かっているシートをめくる作業を行っているときに、シートのゴムに左足が引っ掛かり、荷台貨物上でバランスを崩した。そのままでは背面から地面へ転倒すると感じ、それを回避するため荷台上から飛び降り、両足で着地した。両足の痛みが治まらないため、病院を受診したところ、左足の踵が骨折していることが判明した。	35	221	3	10~ 29
2017	7	11~ 12	ごみ収集をするために車から飛び降りたところ、右足の踝辺りに激痛がはしった。	37	417	3	50~ 99
2017	7	8~9	構内作業場にて、台車の上に乗ったポリ製品6箱を両手でまとめて持ち上げて、地面に降ろす際に、置く直前に左手が伸びきったとき、左肘を負傷した。	62	921	19	100~ 299

2017	7	8～9	構内において、製品のドラム缶をホームからトラックの荷台に載せようとしたとき、ホームと荷台の高低差があり、荷台へ降ろした直後にドラム缶が倒れて、避けたものの右足が避けられず、右足の指を骨折し、7cm程の開放の傷を負った。	25	611	5	50～ 99
2017	7	10～ 11	荷主構内にて、荷卸し作業中、トラック荷台より降りようとしたとき、荷台に積んであった荷物に足が引っ掛かり、バランスを崩して地面に落下し、左手をつき負傷した。	36	221	1	30～ 49
2017	7	21～ 22	トラックにて運送中、交差点方面へ走行中、交差点手前の左折レーンに路に駐車車両があったため、右側に回避しようとしたとき、自車の助手席側と相手車両の運転席側後方が衝突し、首骨を負傷した。	48	221	17	30～ 49
2017	7	17～ 18	倉庫内で荷卸しをしているとき、台車に右足を掛けようとした際に足を踏み外してしまい、右足を骨折した。	46	362	3	100～ 299
2017	7	17～ 18	反物が載った台車をトラックの荷台から引き下ろす際、勢いのついた台車を止めようとして踏ん張ったとき、右ふくらはぎを負傷した。通常は2～3名で行う作業であるが、台車に載っていた量が少なかったため、一人で行った。	64	921	19	10～ 29
2017	7	19～ 20	事業場構内にて、配送出発前に助手席側ドアを閉めようと右手でドアを押したとき、薬指の指先がドアとボディの間に挟まれてしまった。	53	221	7	30～ 49
2017	7	11～ 12	荷物の配達中、車を降りる際に、前方にいた犬に気を取られ、足元を確認せずに地面に右足をつけたとき、足の下に水道メーターがあり、足首を捻ってしまった。	31	231	1	50～ 99
2017	7	17～ 18	車庫にて、トラクタ踊り場から降車するとき、足掛けから足を踏み外し、支持していた右腕に負荷が掛かり、右肩を脱臼した。	55	221	1	50～ 99
2017	7	12～ 13	自社倉庫内で、荷積終了後、フォークリフトを右に旋回して、停車させてからリフトを降りたが、完全に停車操作をせずに着地し	40	222	3	100～ 299

			たため、左足首にリフトが当たり、数針縫った。				
2017	7	7~8	営業所構内で、荷台へ荷物の積込みをしているとき、荷台から下へ降りようとしたところ、前向きに降りようとして足が滑り、そのまま地面に右手・右膝・左頬を打ちつけた。	54	221	1	30~ 49
2017	7	2~3	工場内で積込み作業が終わり、車両荷台の左側アオリを閉めようと強く持ち上げたとき、右肋骨部分に激痛がはしり、身動きができずにその場で倒れ込んでしまった。病院を受診したところ、右肋骨不全骨折との診断を受けた。	32	221	19	30~ 49
2017	7	23~ 24	センター内のコンテナ洗浄室において、高さ1.2mのコンテナ送り込みラインを停止させた状態で、ライン枠内において清掃作業を実施後、安易な判断により床に飛び降りたとき、バランスを崩して着地してしまい、両足のつま先に負荷がかかって負傷した。	45	391	3	100~ 299
2017	7	16~ 17	構内にてDM便の詰まった箱を持ち上げ移動中、腰に負担がかかってしまい、腰を負傷（骨折）した。	67	611	19	30~ 49
2017	7	12~ 13	荷物の配達後、車両に戻る際、足が纏れ被災者が転倒し、右足膝を負傷した。	56	921	19	30~ 49
2017	7	14~ 15	得意先工場において、プレカット木材をトラックへ積込み作業中、積み終わり後の荷締めを行おうと荷の上に登ったところ、誤ってバランスを崩し、約2.5m下へ落下し、右足踵を骨折した。	62	221	1	1~9
2017	7	8~9	引越作業現場において、家財搬出作業中、車輛に家財を積み込み、下車時に足を捻り、左足関節部を受傷した。	23	221	19	30~ 49
2017	7	12~ 13	トラックからユニックで品物を荷下ろし中、吊り具のワイヤーロープが商品に引っ掛かったため、商品が横転し、体が接触して怪我をした。	46	212	6	10~ 29
2017	7	15~ 16	配達先において、荷降ろしするために荷台に上り、重量物（ビール、飲料水）の入ったカートラを移動中、カートラを支えきれなくなり、荷台より飛び下りたため、左足腓腹筋を負傷した。	59	221	3	50~ 99

2017	7	13~ 14	客先の荷降ろしバースにて、パレットに積んである荷物を降ろしていた。10tトラックに対して、降ろすバースの高さが2tトラック用のバースの高さの場所で、バースの先にはリフトの転落防止用の留め具がついていた。トラックの荷台の中から降ろしているとき、トラックとバースの段差を忘れてしまい、荷台から足を踏み外し転落した。その際、リフトの転落防止の留め具に全体重をかけてしまい骨折した。	55	221	1	50~ 99
2017	7	6~7	工場構内にて、重さ200kg程度の荷物をハンドリフトで運搬中、ハンドリフトを旋回させたときにバランスを崩し、右足を捻挫した。また、転倒した際に右大腿部に挫傷も負った。	47	362	19	10~ 29
2017	7	19~ 20	トラックヤードエリアからオフロードエリアに向かう通路にて、到着した輸出CMPをオフロードエリアに向けて搬送中、後方から同様に搬送されてきたCMPが踵にぶつかった。	42	611	6	50~ 99
2017	7	13~ 14	生コンの運搬が終了し、生コンクリート工場に帰社後、車内にて昼食をとり、弁当箱を返却するため休憩場所に持って行った。車内に戻る途中、生コン積み込み場所（高さ15~20cm）から左足を下ろした際に、3~4cm位の段差に気付かず、着地した瞬間に足首を捻った。	50	413	3	50~ 99
2017	7	8~9	タンクローリーにて輸送先まで輸送後、納入先工場構内の卸場にて、タンクローリー車輛のタンク上部に上がり下ろし作業中、足元が不安定となり、無理な体勢を取ってしまい、腰に強い力が掛かり、腰を負傷した。	44	921	19	10~ 29
2017	7	6~7	構内にて荷物の仕分け作業中、ボックスの上段の荷物が崩れ落ちてきて、その際に後ろへ転倒した。その際に背部を作業用ローラーにぶつけてしまい、痛みがしばらく続いたので病院へ行ったところ、肋骨骨折と診断された。	58	611	5	100~ 299
2017	7	13~ 14	高速道路を走行中、出口付近で道路工事が行われており、ハンドル操作の誤りにより、工事区間のバリケードに衝突した。	47	221	17	30~ 49



2017	7	11～ 12	配達先構内で、4tトラックからパレット積みのケースを降ろす準備中、ストレッチフィルムを外し、風で飛ばないようにパレット下（トラック荷台とパレットの隙間）へ挟んだときに、フィルムと一緒に右手中指先端を挟んだ。	66	379	7	10～ 29
2017	7	18～ 19	荷積み作業中、プラットフォームでカゴ積みの荷物を移動後、カゴ下部の隙間につま先が引っ掛かり、そのまま後方に転倒した。その際に、右足首および首を捻り負傷した。	53	611	2	30～ 49
2017	7	13～ 14	製菓棟にて、荷卸し作業を行っていた。トラック荷台とバース（高低差は約10cm）の隙間をコンパネで橋渡しをし、さらにコンパネとバースの上に鉄板を置き、トラック荷台から積荷（製菓専用ラックにまとめた飲料類）を押して降ろそうとした。その際、製菓専用ラックの前輪が鉄板に引っ掛かり、前方に大きく傾き倒れ、その衝撃で製菓専用ラックを掴んでいた右手第二指を怪我した。	45	362	5	10～ 29
2017	7	3～4	トラックに乗務し走行中、居眠りをしてしまい、左側側壁へ衝突し、その反動で中央分離帯へ乗り上げたあと、横転した。	51	221	17	50～ 99
2017	7	22～ 23	定温仕分室において、コールドロールボックスを移動する作業をしていたとき、進行方向を修正しようとして右足を捻ったところ、コールドロールボックスに当たって負傷した。	23	362	3	500～ 999
2017	7	14～ 15	工場にて、1ケース14kg前後の家庭紙のケースを485ケース・6段積みで作業中に、両腕を伸ばした状態で6段目にケースを積み際にバランスを崩した。落としそうになるのを踏ん張って支えようとしたところ、左腕に負荷がかかり過ぎた状態で支えたため、左肩に痛みを感じた。	48	921	19	10～ 29
2017	7	11～ 12	トレーラーに乗務し、積荷（棒鋼）の配送先（被災場所と同じ）に到着後、指定場所に停車し、門型クレーン（2.8t）による荷降ろし作業中、荷台上で運転手（被災者）が棒鋼束を玉掛けした。巻き上げ後、車両後方に移動（横行）していたクレーンが倒れ	50	211	5	10～ 29

			て、荷台上にいた運転手が、倒れたクレーンと荷台に挟まれ、腰部を負傷した。				
2017	7	9～ 10	納品で荷卸しする際、商品を置いたことでゲートストッパーが開いていたが、開いていることに気付かず躓き、右足首を捻った。	44	221	2	10～ 29
2017	7	2～3	作業員が、商品過不足による再検品を行っていた。リフトマンが、リフトにてバース前を行き来する際に声掛けを行わず、作業員の横を通り、パレットAを取りに行こうとした。その際、足が出ていることには気づかず、そのまま通過しようとしたとき、何かに当たったように感じたため振り返り、作業員に大丈夫かと確認したところ、大丈夫との返答があり、リフトマンは作業を続けた。その後、作業員が左足に違和感を感じて靴下を脱いだところ、怪我をしており、事務所へ報告し病院へ行った。	39	222	6	300～ 499
2017	7	6～7	車庫でコンテナシャーシを繋ぎ、車庫から道路に出る際に、1台が走り出し、そのトレーラーの後ろに続き走り出し、左折して道路へ出ようと頭を出したが、前方のトレーラーが停止して動かなくなったために停止した。窓から覗いてもなかなか動かず、何があるのか分からない状態で、降りて見に行こうと思ったときにバックしてきたので、何度もクラクションを鳴らし停止を促そうとしたが、後退し、コンテナシャーシとトレーラーヘッドが逆突した。	29	221	17	10～ 29
2017	7	5～6	大型トラックの運転席から下車する際、ステップに足をのせたときに足を踏み外し、地面へ転落し、右腕と右脚を地面に打ちつけ負傷した。	36	221	1	100～ 299
2017	7	17～ 18	社内の冷蔵庫にてハンドリフトで後退中、反対側から後退してきたリーチと接触し、はずみで転倒し、右足首がリーチ下部動輪タイヤ付近に挟まれ、開放骨折を負った。	37	222	7	30～ 49

2017	7	10～ 11	トラックの荷台で積み込みをしていた際、商品を積むため歩いてきたときに床が凍っており、足を滑らせて尻もちをつき、後頭部を強打した。	47	221	2	100～ 299
2017	7	10～ 11	同グループ会社の労働者が運転するフォークリフトがバックで走行してきたところ、同じくグループ会社で、運送業務を専属とする弊社の被災者がトラックに配達の荷物を積み込もうとして立っていたのに気づかず接触し、被災者の右足首がリフトと地面の間（約7cm）に挟まれ受傷した。その際、被災者もリフトの存在に気づいていなかった。リフトの車両重量：2,475kg（バッテリー重量含む）	44	222	7	10～ 29
2017	7	9～ 10	フォークリフトを使用して作業中、次の作業に移るためフォークリフトを後進させたときに、フォークリフトがオムニリフターと接触して怪我をした。	39	222	3	30～ 49
2017	7	8～9	客先へ向かう途中、コンビニ駐車場でシートカバーを外し、荷台でシートを畳もうとしたとき、途中までシートを内側に折り込み中に、1本だけゴムが荷台に引っ掛かっていたため、引っ掛かっているゴムを外すために再度荷台から降りる途中、誤って負傷した。転落した際、咄嗟に受け身の動作をしたので、腰ではなく胸部を打った。	63	221	1	10～ 29
2017	7	8～9	車両の右アオリドアを降ろし、クレーンにて窒素LSボンベ（約200kg）を吊るために作業にかかろうとしたとき、荷台上で足を滑らし地面に落下し、慌てて両手を地面につき、左手首を骨折した。	51	212	1	10～ 29
2017	7	22～ 23	被災者は、アラーム復旧処理を行うため1号機クレーン側の扉より設備内に進入し、オリコンコンベア脇の作業床に上る梯子を登ろうとした。梯子最上段まで登った際に左足を踏み外し、梯子から滑り落ちる状態となり、作業床角で左胸を強打した。帰宅後も痛みがひかないため救急外来を受診した結果、左脇を骨折してい	52	371	1	100～ 299

			た。				
2017	7	13～ 14	路上にて、10tトラックに荷積準備のため、荷台のパレット整理をしていた際、パレットを持ち上げようとしたときに誤って手が滑り、そのはずみでトラックの荷台から地面に落下した。その際に左手を地面につき負傷した。	52	221	1	10～ 29
2017	7	12～ 13	配達のため、車から30m先の配達先へ走って向かう途中、下り坂に差し掛かり、足元の不確認にて左足を捻り捻挫した。	54	417	3	50～ 99
2017	7	17～ 18	引越作業中、家財の搬入をしていた際、トラックの荷台から降りたときに足を痛めた。なお、その際に家財は持っていなかった。	46	921	2	10～ 29
2017	7	16～ 17	走行中、対向車の後ろから原付バイクが飛び出し、自車の前を横切ったので急停止した際、積荷の鋼材が移動して、トレーラーの座席を押すような形で運転席に飛び出し、腰及び背中を負傷した。	23	611	6	50～ 99
2017	7	2～3	荷受場からトラックに乗るために移動中、荷物を運搬するローラーに足が躓き、地面に落下した際に肋骨を骨折した。	76	224	2	100～ 299
2017	7	1～2	高速道路を走行中、漫然運転により前方不注視となり、前走車に追突した。その際の衝撃により、頭部に違和感を感じ、救急車で搬送された。	48	221	18	100～ 299
2017	7	15～ 16	集荷先構内にて、パレット積の荷物をストレッチフィルムで梱包中、躓いて転倒し負傷した。	30	379	2	50～ 99
2017	7	10～ 11	トラック荷台冷凍庫に入り、マイナス25℃状態のため荷台の床が凍っており、床が滑る状態での荷卸し中、荷台前方より後方にパレットに積み上げた荷物をジョルダーを使って引っ張り運んでいたとき、凍った床で足を滑らせ後ろ向きに転倒した。その際、ジョルダーの引っ張り棒が跳ね返り、右側肋骨に当たり、右側肋骨を骨折した。	51	362	6	50～ 99
			車両荷台で積み込み作業中に、荷台から降車しようとしたとこ				50～

2017	7	6～7	ろ、ステップを踏み外して落下した際、地面で右手を強打し負傷した。	51	221	1	99
2017	7	19～20	取引先の荷降場にて、4tトラックの運転席から降りる際に滑り落ちそうになったため、把手を右手で掴み、右肩を受傷した。	59	221	19	30～49
2017	7	11～12	本社の東側車庫で、ダンプ運転席に置いてある携帯電話機を取ろうとし、ステップに足を掛けて運転席に上がろうとしたとき、右手で握っていた手すりから手が外れたため、ステップから落ちて転倒した。その際に右手でかばったため、右手首の骨折と右膝の外側を擦り剥いた。	53	221	1	30～49
2017	7	7～8	構内でクール仕分け準備のため、クールBOXを仕分け場所へ移動する際、クールBOXの両サイドの取っ手を持ち引っ張って移動中に、キャスターが左足に乗ったため、左足小指を負傷した。	68	362	7	50～99
2017	7	16～17	配達先で、荷物を手に取り持ち上げようとしたとき、荷物を落としそうになり、腕全体で受け止めず指だけで荷物を支えてしまい、右手中指を負傷した。	60	921	19	50～99
2017	7	16～17	引取り品の積み込み作業を完了後、体調の異常に気付き、工場の作業員に休憩の要請し、休憩室で待機中に意識がなくなり倒れ、救急搬送された。	37	999	99	50～99
2017	7	13～14	第1センター内で、空商品を降ろすときに、パワーゲート手前で上げてバックするところをパワーゲートを下げて扉を開けようとしたため、滑って落ちた。	61	221	1	—
2017	7	8～9	スーパーに納品のため、トラックからパワーゲートを使用してカゴ台車を降ろしているとき、ストッパーが上がっていない場所に台車を移動させたため、誤って台車が転倒しかけ、支えようとしたがそのまま転倒し、台車の下敷きになり骨折負傷した。	37	362	2	10～29
2017	7	20～21	夜間、ダンプのバック誘導時に、後ろに穴があることに気付かずに落下した。	50	414	1	1～9

2017	7	16～ 17	倉庫内の電球が切れていたため、フォークリフトを使ってパレット30枚程をすくって積み、確認しようとした際にパレットが滑り、バランスを崩して落下した。	40	222	1	50～ 99
2017	7	11～ 12	配達先で配達を終えて、門扉を締めて1段階を降りた際、地面と道路のアスファルトの段差で左足を捻じってしまった。	54	417	19	30～ 49
2017	7	2～3	当社資材置場ヤードにて、トラックの荷台の荷下ろし作業中、荷台上で玉掛けをしワイヤーを通すため、鉄骨を広げようとしたところ、バランスを崩してしまい背中から地面に転落した。その際の反動で右足が大きく振られ、右大腿骨を骨折した。	51	221	1	50～ 99
2017	7	2～3	車庫にて、ラジエーター点検するためにフロントタイヤに登ったときに、急に熱湯が吹き出したため、足を滑らせ地面に落ち、左肩と肋骨を強打した。	55	221	1	1～9
2017	7	12～ 13	工場に向けてチップを積載して走行中、水温異常の警告音が鳴った。被災者は、運転している同乗者にそのまま工場に向かうよう指示し、その後、工場内に入構し計量器に乗った。被災者は、同乗者へ計量作業を行うように指示し、水温異常の点検をしようとタンクの蓋を開けたとき、加圧された高温の冷却水が噴出し、熱傷を負った。	65	221	11	30～ 49
2017	7	22～ 23	店舗に到着し、後室商品を取り出そうと荷台に上り、商品を手前に引っ張り出し、荷台から（後ろ向き）降りようとしたところ、後方ステップに右足を掛けた時に滑ってしまい、そのまま後方へ倒れた。後方へ倒れるときに、倒れるのを防ごうと右足で踏ん張ったが、踏ん張りがきかず、そのまま後方へ倒れた。その際に右足に負荷が掛かり、怪我をした。	36	221	1	50～ 99
2017	7	19～ 20	帰営し、2t車両をホームにつけ、車から降りようとしたとき、隣に停止している車との間隔が狭かったため、右手でドアを持ち、右足をドアステップに掛けて降りようとしたところ、ドアステップに掛けた右足に体重が掛かった時に右足が滑り、勢いよく地面	27	221	19	10～ 29

			についた。その際、地面の状態が2t車と4t車の高さ調整の嵩上げ箇所 の境目で、傾斜になっている所で右足首を捻った。				
2017	7	14～ 15	鋼材の積み込み中、鉄骨に指が挟まった。	24	211	7	1～9
2017	7	9～ 10	工場D棟パイル置場にて、当日出荷する杭を無線操作の天井クレーンにて取り出すため、杭（径80cm、長さ13m）を1本吊り、横移動（約60cm）して出荷杭と移動杭の間に入り、吊っている杭を仮卸ししたとき、杭の着地面に歯止めがあるのに気がつかず、その上に卸したため、杭が自分の方に転び挟まれた。	57	611	7	1～9
2017	7	6～7	コンビニ駐車場にてシート剥ぎ作業を行っていた際、車上に上がり、シートの端をつかむため移動しているときにシートゴムに引っ掛かり、飛び降りたところ、両膝を路面に打ちつけた。	59	221	1	10～ 29
2017	7	3～4	大型トラックの右ウイングを開きアオリを開けた後、他のパレット荷物を横からリフトで積み、その後、荷台上にあったパレット荷物をハンドリフトで後部より引っ張りこみ、中央付近で回転させていたときに、ハンドリフトの手元のタイヤが荷台より落ち、その振動で動いた荷物に押される状態となった。その際に左足がタイヤに引っ掛かり、右頭部から落下し負傷した。	45	221	1	30～ 49
2017	7	12～ 13	車の積み降ろし作業中、トラックの道板から誤って落ち、右足甲の小指の付け根を骨折した。	48	391	1	10～ 29
2017	7	10～ 11	お客様宅へ冷蔵庫を配送し納品する際、窓からの搬入であったため、まず塀を越えるために下側を二人、上側を一人で支えることになり、被災者は上側を担当した。その際、下側と呼吸が合わず、下側が一気に持ち上げたため、その反動を一人で受けとめる形となり負傷した。	48	612	19	100～ 299
2017	7	17～ 18	自社構内において、トラックへ荷物の積込が終わり、積荷の状態を確認していたときに、誤って荷台後部のあおりから足を踏み外し、地面に転落して負傷した。	68	221	1	10～ 29

2017	7	10～ 11	事務所構内で、ホームと並行にトラックを止め、ウィングを開けて荷卸しを開始した。被災者が運転するプラッターは、ホーム上より左側のスロープを利用してホーム下へ移動し、1,200kg積みの荷重のパレットを荷台から降ろし、スロープからホームへ上げようとした。しかし、駐車スペースとの間の傾斜面でプラッターが下り始めて、被災者は慌ててプラッターから飛び降り、止めようとしたが、駐車してある従業員の車2台とプラッターの間に挟まり、身動きがとれなくなった。	21	231	7	50～ 99
2017	7	8～9	トラックの荷台の上で道具の片付けを行っているときに躓いて、トラック荷台から落下した。	42	221	1	10～ 29
2017	7	13～ 14	トラックからの荷下ろしが終了後、観音扉を確認しようとした際にふらつき転倒し、開閉レバーのストッパーに鼻を打ちつけ、意識を失い、両肩を打撲した。	46	221	2	10～ 29
2017	7	20～ 21	営業所構内にて、車両積載車（7台積トレーラー）へ、自動車の積み込み作業を終えた後、全身が攣るような症状がでたため、病院へ行ったところ、熱中症と診断された。	41	715	11	100～ 299
2017	7	16～ 17	当社資材置場にて、ダンプ運転手がドラグショベルを用いて、ダンプトラックに碎石を積込んでいた。積込みを完了し、バケットを地上に下ろしたところ、バケットを下ろし過ぎたため、ドラグショベルのクローラー前方が上昇した。その際、近くに立って待っていた他のダンプ運転手(被災労働者)が、碎石に足を滑らせ、右足がクローラーの下に入り込んでしまった。ドラグショベル運転手はそのことに気付かず、下ろし過ぎたバケットを正常な状態まで上昇させたところ、クローラーが地面に降下し、被災労働者の右足を踏んで負傷させた。	59	142	7	10～ 29
			トラックにて配送後、給油のため倉庫の給油場へ行き、トラックに給油した。回収材を積んでいたロープのゆるみが気になり、増				



2017	7	15～ 16	し締めするためロープを引っ張ったところ、ロープが外れて後ろへ転倒し、その際に右手を地面についた。右手に痛みはあったが、しばらく通常の配送を実施した。その後も手の痛みがひかないため病院に行ったところ、骨折が判明した。	32	379	2	50～ 99
2017	7	10～ 11	工場内で巻き取り紙を荷卸し中に、リフトマンと声を掛け合い確認しながら、クランプで掴んで降ろしていたところ、確認が出来ないまま掴んでいたため、巻き取り紙とクランプに両手親指を挟まれた。	50	222	7	30～ 49
2017	7	11～ 12	荷主先にて積み込み作業中、上段を積む際に荷物のクッションにするためのダンボールを持って作業中、バランスを崩してトラックから飛び降りた。	35	221	3	50～ 99
2017	7	8～9	被災者の誘導により、リフトで古紙の荷物を降ろすため、トラックの荷台にリフトを押して来たときに、備品として置いていた角材と閉めていたあおりの間に右足が挟まった。	49	222	7	50～ 99
2017	7	16～ 17	コンビニ駐車場内にて、用を済ませトラックに乗り込もうと徒歩で移動していたとき、駐車場の凸凹に躓き転倒し、その際、左手を地面についたため骨折した。	43	417	2	30～ 49
2017	7	7～8	荷物を積み終わり、配送先に向かって出発しようとして荷台から降りる際、トラックのリアバンパーを踏み外し、後方に倒れた。その際に右手薬指を強く打ち、救急車で病院に運ばれた。	53	221	1	1～9
2017	7	7～8	納品先にて荷卸し作業中、ソーター上にある商品のラベル位置を確認するため、車両荷台から右足をホームに設置した際、右ふくらはぎ付近に痛みを感じたが作業を続けた。帰社後、足の痛みが無くならないので病院を受診した。	54	417	3	50～ 99
2017	7	15～ 16	構内において、リフトマンが荷台へ材木を積み上げる際に、上で誘導作業をしていた。1段積み上がり、シートを掛け終わったとき、材木の間が窪んでいたのに気付かず、そこに左足がはまってバランスを崩し、右側へ2.5mの高さから落下した。両足で着地し	50	221	1	10～ 29

			た際に、右足から鈍い音がした感触があり、右足の踵を骨折した。				
2017	7	14～ 15	トラックの荷台でパイプの束をワイヤーを掛けて吊り上げていたとき、パイプの束がフックから外れて、パイプが流出した地点にいたため、トラックから落ちて怪我をした。	54	221	1	10～ 29
2017	7	10～ 11	トラックにて配送中、空バツカンの回収作業をしていた際に、誤ってトラックの荷台に左肘をぶつけて骨折した。	42	379	3	50～ 99
2017	7	8～9	荷物運搬の業務中、運転している途中に飲み物を取ろうとしたとき、車道から左側の草むらにタイヤが逸れてしまったため、ハンドルが操作しにくくなり、左側前にあったガードレールに衝突した。	22	221	17	30～ 49
2017	7	13～ 14	トラックの荷台に上がり、野菜のパレット（縦1.1m、横1m、高さ2m）をジョルダ一棒で引っ張っていたとき、ジョルダ一棒が抜け、その反動で荷台後部から転落し、腰の上辺りを打撲した。	33	221	1	30～ 49
2017	7	10～ 11	作業中に冷蔵庫を運搬していたとき、冷蔵庫を落としそうになり、咄嗟に足を冷蔵庫の下に入れ、足の小指を骨折した。	21	611	4	30～ 49
2017	7	11～ 12	本社敷地内にて、トラックへ荷物を積み込み、荷物の固定作業中に、固定器具が外れて、トラックの荷台にある荷物の上約2mから落下し、右肩甲骨と右肋骨を骨折した。	47	221	1	1～9
2017	7	8～9	取引先の営業所の倉庫において、依頼を受けた荷物（軽天材を束ねたもの）をトラックの荷台より下ろす作業中、2人で束を持ち地面に置く際、束の向きの前後を変えていたとき、軽天材の角が左腕に当たって、左腕を裂傷したものである。	52	521	8	10～ 29
2017	7	15～ 16	工場で加工木材の積込みを行っていたとき、荷台のサイド端に立って貨物の固定をしていたところ、貨物の一部がぐらつき、労働者の方へ向けて倒れて来そうだったので、荷台の上から地面に飛び下りた。着地した際に、両足を挫いて負傷した（左足骨折、	50	221	3	10～ 29

			右足軽打撲)。				
2017	7	16～ 17	車両運行中、交差点にて赤信号に気付かず侵入してしまい、慌てて急ブレーキを踏んだ際、衝撃で腰を痛めた。	22	221	19	1～9
2017	7	15～ 16	当社駐車場にある桜の木の枝が、隣の会社の壁に当たっていたため、従業員3名で枝っている最中、3段ステップ台(71.5cm)から降りようとしたときに、身体と脚立のバランスを崩して地面で足を強打した。当時、ステップ台は、側面をフェンス側、登る面を作業側にして設置されていた。	42	371	1	1～9
2017	7	8～9	貨物搬入先のバックヤードで、貨物トラックの荷卸し作業を行っているときに、パワーゲートの上に乗りゲートを上げようとして、荷台とパワーゲートの間の重なり部分に右足親指を挟み、骨折した。	43	221	7	50～ 99
2017	7	14～ 15	配送が終り、2人で乗務していたので助手席乗務員より交代の話があったが、途中で5分位休憩をとったあと、運転乗務員は早く帰社した方がいいと思い、交代しなくてよいと伝えた。その際の助手席乗務員の返事は不明である。そのあと20分位走行していたところ、インター手前2km付近で突然、助手席乗務員が走行中と気づかずに助手席を開け、転落して負傷した。助手席乗務員は仮眠していたようで、起きたとき、すぐに交代しなくてはと思い行動したのでないかと思われる。	44	221	1	10～ 29
2017	7	1～2	トラックの荷台にあるパレットを後ろまで移動させ、リフトでパレットを降ろすために荷台から後ろ向きに降りようとしたところ、足が滑ってリフトの爪に脇腹が当たった。	63	222	3	100～ 299
2017	7	15～ 16	走行中、後方より追突され、救急車で搬送されたものである。	49	221	17	100～ 299
2017	7	5～6	物流センターの倉庫で、トラックを倉庫に接車して荷物を積み込んだあと、トラックと倉庫の境目に渡し板として使用していた鉄板を持ち上げて移動させようとしたとき、左腕を負傷した。	35	521	19	30～ 49

2017	7	8～9	トイレに行った際に滑って転び、足を骨折した。	40	419	2	10～ 29
2017	7	6～7	インターチェンジを走行中、事故渋滞に気づかず、前方車両に追突した。	31	221	17	30～ 49
2017	7	6～7	自動車道下り線にて、前方500～600m先で発生した多重衝突事故による渋滞中、後方車より追突された。	41	231	17	10～ 29
2017	7	20～ 21	構内において、保冷剤を収納しているラックを動かすときに、壁との間に左手中指の指先を挟んでしまい、裂傷を負った。病院に搬送して診察を受けた結果、左手中指第一関節の開放骨折と診断された。	31	362	7	300～ 499
2017	7	18～ 19	クール室内にて、クールBOXを移動するため引っぱろうとしたとき、勢い余って自分の横にあった別のクールBOXとの間に手を挟まれ、打撲する作業事故が発生した。	21	362	7	500～ 999
2017	7	4～5	交差点付近の緩やかな右カーブを走行中、運転席左横のボックスの上に置いていた運行表と手帳が左足元に落ちたので、拾おうとし運転をしながら左手を下に伸ばした。その際、トラックは左側標識に接触しながら縁石に乗り上げ、樹木に衝突し、約1m20cm下の畑に落ちた。このとき、トラックの前方が押し潰され、右脚を負傷した。	56	221	17	100～ 299
2017	7	18～ 19	荷物の積込みが終わり、積込み場を出たあと、コンビニの広い駐車場で改めて荷物の荷締めを点検していたとき、荷台の一番後ろを通るときに荷台の長さを見誤り、荷台から下に落ちて左の腰を打った。	57	221	1	10～ 29
2017	7	10～ 11	トラックの運転席から降りようとして、ステップに足をかけて補助力バーを握ったとき、滑って後ろ向きのまま落下した。	61	221	1	10～ 29
2017	7	8～9	荷卸し場所で製品の荷卸し準備作業中、養生用毛布を取るとき、トラック荷台のアオリに足を掛け、製品に手を掛けていたところ	58	221	1	10～

			ろ、製品が動いたため体勢が崩れて地面に転落し（高さ1m60 cm）、左足踵を強打した。					29
2017	7	13～ 14	朝、在来船（鋼材船）作業のため、事務所を出発した。昼にコンテナ船作業に従事し、その後、コンテナ船1番ハッチ上の20フィートコンテナ3本のうち、2本を揚げ終えたところで、ハッチ蓋上にあるスタッカーの位置を手直しするため、ハッチ蓋上に上り、手直し後に降りようと振り返ったとき、足元にあったターンバックルに躓き、甲板上に落下した。	64	414	1		50～ 99
2017	7	12～ 13	積み込み場所で、トラックの荷物を積んで、荷締めをするためトラック荷台から下りるとき、荷台の横のドアに足を乗せたところ、ドアが開き、落下した。	44	221	1		10～ 29
2017	7	15～ 16	大型トラックに貨物の積み込みをしていた際、自分の積み込みが終わり、同僚のドライバーが隣でトラックに貨物の積み込みを行っていたので、手伝いをした。手伝いの最中にトラックから降りようとしたとき、足を滑らせ地面に落下し、右肩と右腕に打撲および靭帯損傷の怪我を負った。	69	221	1		50～ 99
2017	7	15～ 16	荷物の積み込み作業中、ボックス中間棚へ荷物を載せようとして持ち上げたとき、荷物の中身が動き、荷重変化が起きたことで右手首を捻り負傷した。	50	362	19		300～ 499
2017	7	9～ 10	配達先にて、車両後部荷台より降りる際に、右側より左手で取っ手を掴み、前向きに降りようとしたが、ステップに左足つま先を掛けた途端に滑ってバランスを崩し、取っ手を握るはずだった左手も空を切り、そのままの状態の前向きに倒れ込んだため、左手をつき骨折した。	32	221	1		30～ 49
2017	7	10～ 11	本社構内において、トラックの荷台で清掃作業をしていた際、後ろ向きで移動したときに、荷台の端に足が乗りバランスを崩したため、あわてて荷台から飛び降り、負傷した。	38	221	3		50～ 99
			荷積先工場敷地内において、積荷後、シャーシ前方（助手席側）					

2017	7	11～ 12	の積荷上部にある緩衝材を取ろうと荷台に乗ったとき、足を滑らせて仰向けに転落した。その際、防火用の砂を納める箱（ブロックの様なもの）に肩を強打し、左肩甲骨を負傷した。	48	221	1	50～ 99
2017	7	10～ 11	被災者は、停車中トラックの荷台の上で、棒を引き抜く作業をしていた。その際に足を滑らせてしまい、荷台の上に尻餅をついた。尻餅をついたのが荷台の角であったため、荷台から右半身を下にして落下し、地面に叩きつけられ、右大腿部を骨折した。	55	221	1	10～ 29
2017	7	22～ 23	体調が思わしくなかったが、水分を取り休憩しながら就業していた。その後、歩行も難しいまでの体調不良となったため受診し、熱中症の診断を受けた。	51	715	11	100～ 299
2017	7	9～ 10	置き場において、4tトラックの荷台に登ろうと右足を掛けて力を入れたとき、腰を痛めて動けなくなった（歩行困難）。	26	221	19	50～ 99
2017	7	11～ 12	ビルのゴミステーション出入り口において、ゴミを収集し終わって車に乗るとき、出入り口にある段差で捻挫をした。	27	417	19	1～9
2017	7	17～ 18	ローボード運搬中、面を下向きにしてしまい、その際、パットから引出しが右足親指に落ちた。	39	611	4	30～ 49
2017	7	14～ 15	ガスボンベを配達・納品するため、作業所構内にてコンテナから荷卸し作業中に、高さ・幅ともに約50cmのコンベアベルトを跨ぎ、足を置いたとき、地面コンベアローラーが動いたはずみで体のバランスを崩して転倒した。	67	224	2	1～9
2017	7	20～ 21	被災者が蓄冷式コールドボックスを移動している最中に、別の作業員が横からコールドボックスを押してきたため、右手首をぶつけ、骨折した。	63	362	6	100～ 299
2017	9	14～ 15	市道で車輛を駐車場に入れようと右折しかけた時に、相手車輛が出てきており接触。その時、頭部を運転者が窓ガラスに打ちつけて、首を痛めたと思われる。	27	221	17	10～ 29
		10～	店舗納品の際に車輛の荷台から降りようと後ろ向きに脚立に足を				50～

2017	9	11	掛けた所、足を滑らせてしまい、左肩から落下し左肩を地面に打ってしまった。	51	371	1	99
2017	9	16～ 17	空ボンベを集荷し荷台に積む際、両手で斜めにボンベを倒した所、先に積んであったボンベが動き出しボンベ同士がぶつかる。その反動でボンベと荷台の間に左人指し指上部を挟み負傷する。	51	319	7	10～ 29
2017	9	16～ 17	配送先でガスボンベ7kgを荷降しする際、左足親指に落としたため骨折した。	48	362	4	30～ 49
2017	9	8～9	現場にて荷下ろしの最中、積んでいた木箱を荷台上で僅かに移動させるため、木箱に張られていた薄い金属製バンドをつかみ持ち上げようとしたところ、右手が横に滑り持ち上がらなかった。痛みが無かったが、違和感を覚えたので右手を見たところ、はいていた皮手袋の人差し指、中指、薬指（負傷箇所）が切れており、手袋を外してみると当該箇所が出血し創傷を負った。	34	611	8	10～ 29
2017	9	16～ 17	製品置場で製品（マス）を8tクレーン車に、一人で荷積み作業中、クレーンで荷台上まで製品を移動し荷台の置き場所確保の為、台木の並び替えをしていた所へ、吊り具から製品がはずれ荷台上に落ち、その反動で作業中の本人の右足上に倒れてきて、負傷した。	34	212	4	1～9
2017	9	12～ 13	配送先にて1梱包20kg程度のフロア材を2梱包肩にかついで高さ1m位のフロア材の上に降ろそうとした際、左手中指をフロア材に挟んで負傷した。	42	522	7	10～ 29
2017	9	6～7	現場山林で運搬丸太積込作業中にワイヤロープをかける際に小雨が降っており、又、丸太の皮が剥がれやすい状況でもあり、足場としていた丸太の上から滑り落ちたもの。	50	712	1	10～ 29
		16～	被災者は、2トン集荷台に積み込まれた資材を確認後、テールゲートを渡って高床ホームに戻ろうとしたが、テールゲートは既に下げられていたのに気付かずテールゲート上（およそ40cm）に転落した。ドライバーは、高床ホームでの作業を終え、2トン車助手				100～

2017	9	17	席側後部よりテールゲート上に人が乗っていないことを目視で確認し、テールゲートを下げる操作を行った。その後、2トン車後部扉を閉めながら、荷台の中を確認しようとした所、被災者が転落してきた。	63	221	1	299
2017	9	11~ 12	構内にて、ハンガーバーをトラックの庫内に掛ける際、庫内に置いてあったジョルダーに気が付かず、右足を乗せてしまい、足首をひねった時に右足の第5中足骨を骨折した。	51	221	19	10~ 29
2017	9	9~ 10	牧場にて、飼料タンクに飼料を補充する為、クレーンで飼料を吊った際、ワイヤーが切れて、タンクと飼料に挟まれて腰を打った。	26	372	4	10~ 29
2017	9	8~9	150cmぐらい積み重なっている一段目のコンクリートブロックを、両手でつかみ足元へ降ろす際に、上から二段目のコンクリートブロックも引きずり落下させて、手の甲側の右手小指のつけ根付近にコンクリートブロックが強打して骨折した。	38	529	4	10~ 29
2017	9	7~8	組合の土場で、トラックに荷物を積んだあと荷台に上がり、シートをかけている時、荷台の後方より足をふみはずし、3mくらい下のコンクリートの土場にうしろ向きで落下し、骨盤と右ひじの骨折、後頭部に傷を負い出血した。	58	221	1	1~9
2017	9	16~ 17	仮設プラットホームとトラック荷台横の間に渡り板を置いていたが、プラットホームとトラック荷台をまたいで足を置いて荷卸しをしていた時、足元を滑らせ落下した。落下中にプラットホーム下部の鉄パイプ留め金に右ひざを打ち、その後、地面へ落下し負傷したものである。	29	414	1	10~ 29
2017	9	11~ 12	ユニック付大型トラックのクレーンで積込作業中、積み上がったバックの上に上がり残りのバック積込の為、クレーン操作をしていてバック吊りに足をかけてしまい、荷台から地面へ落下、その際、左手をついた為左手首を骨折した。	55	221	1	1~9



2017	9	9～ 10	ホーム上で仕分けの作業を行っていた所、腰に違和感を感じたが、そのまま1日配達業務を行ったが、段々痛みが強くなり、次の日になっても痛みが引かない為、病院で診断を受け、腰部挫傷と診断されたものである。	31	611	19	100～ 299
2017	9	19～ 20	会社構内で積込作業中、7?のビール樽を右手でつかみ移動しようとした際、右腕をひねってしまった。	40	921	19	100～ 299
2017	9	14～ 15	お客様出入口横のポストへメール便を配達後、ドアストッパーで躓き開いていたガラスドアに顔面を激突したものの。	38	417	3	50～ 99
2017	9	22～ 23	農場で、生鳥のカゴを積込終了後にトラック後部のパワーゲートにロックをかける為、バンパーにのりロックをかけた後、降りる際に、パワーゲートを固定していた角材に左足が乗ってしまい、左足をひねってしまい骨折した。	49	221	1	10～ 29
2017	9	16～ 17	荷物を積むホームで、使用しなくなった緩衝材を荷物の上にあげようとした時、トラック荷台アオリ柱下段フックに足をかけのぼって緩衝材をあげようとした。バランスをくずし60cm下のプラットホームに転落し右手首を骨折した。	39	221	1	10～ 29
2017	9	18～ 19	郵便局に於いて、トラックから荷下ろしをする際、開いたテールゲートに上ろうとした時に誤って右膝を強打した。	37	221	3	30～ 49
2017	9	14～ 15	大型トラック荷台の前と後に二列ずつ外壁材の製品を天上クレーンで積載後、荷締めのため場所を移動し（同敷地）荷締めを終了、製品に下掛けシート（本シートを掛ける下に敷くシート）を後荷に掛け、前二列に掛けるため、前荷に移動（巾数+Cm、段差数+Cm）した際、前荷に積載していた厚さ6cmの製品に爪先が接触。体型を崩し左前方トラック助手席側地上に両足から落下（飛び降りた状態）（地上から約2m）した際、左足くるぶし付近を骨折負傷したものである。	63	221	1	50～ 99
		10～	集配先にて、荷物を荷台から降ろす際に、奥に積まれていた荷物を手前に寄せ、降りようとしたときに荷物に接触。そのまま倒				10～

2017	9	11	れ、地面に落下するのを咄嗟に防ごうとして荷台につかまった時、右肩を脱臼したもの。	43	221	1	29
2017	9	8～9	貨物積込完了後にシート台からシートを降ろすため、荷物の上に乗リシートを持ち上げて後ずさりした所、左足を踏み外して床に落下した。その際にトラックのアオリ部分に、左脇腹を打ちつけてしまった。	56	221	1	30～ 49
2017	9	9～ 10	公営住宅建設現場で石膏ボードを荷卸するため、シートをはがし荷台から降りる際、雨で足が滑りサイドステップから地面に着地した際に、右足小指を脱臼した。	34	221	1	1～9
2017	9	14～ 15	建築現場に断熱材を運ぶ際に左の胸を強打した。断熱材を左肩に担いで、玄関入口に向かっている時、入口手前に中途半端に分解された足場があった。その足場は当該ドライバーの胸の高さであり、左肩の断熱材で見えず左胸を強打した。負傷後、数日間は業務を継続していたが痛みがひかない事で約1週間後に受診したところ、左肋骨にヒビが入っているのが確認された。	59	411	3	10～ 29
2017	9	7～8	溶剤を搬送し、同第二プラント内設置の円錐型貯蔵タンク上部口に車輛からホースを用いて注入納品し、終了時にタンク上部に立ち上りホースを外す際に、足を滑らせてバランスを崩し、3.5mほど下の地面（砂土）に転落したものである。	66	391	1	30～ 49
2017	9	16～ 17	当社従業員は、当社構内にて荷締め作業を終了し、積荷から荷台へ降りた際、下に台木がありその台木に足がかかってしまい右足首をひねって負傷した。診断結果は右第5中足骨骨折である。	47	522	3	50～ 99
2017	9	8～9	国道脇側道で固縛を確認作業中、荷台前方プロテクターに立って作業中、足を踏み外しプロテクターに腹部をぶつけて受傷した。	57	221	1	30～ 49
2017	9	13～ 14	会社の倉庫内にて、トラックの荷台上でシートを剥がす際、足をすべらせ荷台から地面に落下し右肩を打った。	52	221	1	30～ 49
		19～	配達を終え、帰社途中、一瞬気が緩んでしまい停車中のトラック				10～

2017	9	20	に追突してしまい、右鎖骨および左足首を負傷したものである。	54	221	17	29
2017	9	11～ 12	当社営業所の倉庫へ移しかえるため、積荷の米袋を大型トラックの荷台に乗り、手作業で地面に置いたパレットに積み替える作業中に、予防のため腰にコルセットを着けていたものの、その動作を繰り返すうちに腰が痛み出し、椅子に座ると痛いため立ったまままで1時間ほど休んでいたが、痛みがどんどんひどくなった。	37	921	19	1～9
2017	9	15～ 16	車両の使用についてトラブルがあり、同僚の主任から呼び出されて、休日にドッキング場へ行って話をしたところ、同僚の怒りが収まらず、髪を掴んで張り手や投げ飛ばすなどの行為を受けた結果、後頭部骨折、外傷性くも膜下出血と診断されたものである。	27	921	90	100～ 299
2017	9	9～ 10	アパート新築現場にて、運搬してきたパレット積載の外階段用の床板材（総重量1トン）を、通常はパレットのままクレーンで降ろすところ、現場周辺が狭いため、20メートル離れた空き地に駐車し、そこから現場の職人と二人で数回に分けて抱えて納入した。腰に痛みを感じ、帰宅後自宅で静養、歩行も困難になった。	50	611	19	50～ 99
2017	9	8～9	当社作業置場で、4トン車の荷台にあがろうとしたところ、足をすべらせ、バランスを崩し、後背部から地面に落ち、肩のうしろ、腰、臀部を強打した。	58	221	1	10～ 29
2017	9	9～ 10	現場で荷物を降ろした後、トラックのパワーゲートが下がった状態で、その上を歩いていた時に、雨が降っていたので、足を滑らせてしまい転倒した。	67	221	2	50～ 99
2017	9	14～ 15	工場において積込後、トイレに向かう途中手摺りに手を掛け、階段を上っていたところ段差につまずき手摺りを掴んだまま体が回転し転倒した。転倒した際、左大腿部を地面に打ち付け負傷した。	72	413	1	10～ 29
2017	9	16～	取引先の工場内において、運搬した荷物を運び出そうとした際、荷台の上で荷物の上で荷物の向きを変えようとしたところ、ト	57	221	1	30～

		17	トラックの荷台のアオリを下げていた状態だったため、転落し負傷したものである。				49
2017	9	4～5	工場内の会社が借りている倉庫にて、冷凍保冷ボックス（縦71.5cm、横46.5cm、高さ52.5cm、重さ20kg～25kg）を配送用トラックへ積み込み作業中、保冷ボックスの両脇に付いている取っ手を持ち、10cm位保冷ボックスを持ち上げて体をねじった際に、腰に痛みが走って負傷したものである。	36	611	19	10～ 29
2017	9	15～ 16	構内に於いて、従業員が4tトラックの荷台後方で荷物の積み込み作業の手伝いをしている際、荷台に敷いてあった台木に足が引っ掛かり、荷台後方（荷台の高さ約1.2m）から背面で落下し、頭部及び腰部を打撲、負傷したものである。	69	221	1	50～ 99
2017	9	9～ 10	工場の構内で、荷物を降ろすためトラックのあおりの留め具を外し荷台に昇った。荷台内のラッシングベルトを外し、荷台上を移動する際、バランスを崩し、あおりに寄りかかってしまい、あおりが倒れた。支えがなくなってしまうため、一旦はウィング扉に手をかけて体勢を立て直そうとしたが、耐えきれず、左側を下に地面に落下し、左肘を骨折した。	48	221	1	50～ 99
2017	9	22～ 23	7tのバルク車を運転して飼料の配達後、運転席の脇に置いてあった伝票に気を取られてハンドル操作を誤った。縁石に乗り上げ、電柱にぶつかり停止して、救急車にて搬送された。	57	221	17	10～ 29
2017	9	16～ 17	当社倉庫内に於いて、トラックの荷台より道具の荷卸し作業中、ジャッキを台車に置こうとした際、手が滑りジャッキが左足甲に落下し、左足甲を骨折負傷した。	23	364	4	30～ 49
2017	9	12～ 13	取引先にてトラックから荷物を持って降ろしている時、体を変なふう捻ったようで、右肩甲骨あたりに違和感を感じた。違和感がとれないため病院を受診した。	23	221	19	1～9
2017	9	11～ 12	段ボールを持ち階段を下りている際に、バランスを崩し転倒する。	18	413	2	30～ 49

2017	9	20～ 21	1便の作業が終わり駐車場で2便の作業のため、本人の自家用車に車乗り換え本社内駐車場へ向かって走行し、交差点を青信号進入したところ左側（上り車線）を信号無視して進入して来た車と衝突した、病院へ救急搬送されて、全治3週間の診断書が出た。	33	231	2	30～ 49
2017	9	8～9	納品先で納品作業中、トラックのゲート部分（50cmほどの高さ）から降りる際、右足で着地し肉離れをしたものである。	48	221	3	30～ 49
2017	9	12～ 13	当会社の駐車場で、8tトラックの荷台に積まれた仮設材上（高さ、地面より約2m）で積み替え作業中、足を滑らせ転倒し、地面に落下し負傷した。	54	221	1	10～ 29
2017	9	20～ 21	支店のホーム上で、荷物の積み込み作業終了後、渡し鉄板を立て、ラッシングベルトで固定しようとベルトに手を伸ばした際、鉄板を押さえていなかったため、それが倒れてきて左くるぶし上を強打した。何とか運転も出来そうだったので痛みを堪えて運転し、朝方会社に帰ってきた。	45	521	5	50～ 99
2017	9	18～ 19	入荷受付付近で出荷作業をしている際に、センターのスタッフが運転するフォークリフトが積み荷を持った状態で前進している時に、後ろ向きで立っていたスタッフと積み荷が接触したものである。	45	222	7	100～ 299
2017	9	16～ 17	構内にて整理をしていた際、折りたたまれたBOXを移動したが構内と敷地の窪みにタイヤが引っかかりBOXが倒れた。避けようとしたが避けきれず、左足甲が倒れたBOX上部に当たり左足親指を骨折した。	62	362	5	10～ 29
2017	9	13～ 14	営業所構内駐車場に車両を駐車し、書類を受け取る為に、降車したところ（足元を確認しないで降車）こぶし位の石の上に着地してしまい、足首を痛めてしまった。痛みが落ち着いたので、書類を受け取り長距離運行を開始、翌々日に長距離運行を終えて帰営。足首の痛みが強くなってきたので、帰宅後整骨院を受診した	54	221	3	30～ 49

			ところ、レントゲンを撮った方がいいと言われ、翌日に整形外科を受診、レントゲンを撮ったところ。				
2017	9	16～ 17	脚立を使用してラック上段に用品の格納をした。格納後、脚立から降りる時に一段踏み外して着地をした時に痛みを感じた為、病院へ行った。	53	371	19	1～9
2017	9	14～ 15	被災者は超低温フリーザーの搬入設置作業中にしゃがんだ状態で作業していた時、その状態から立ち上がる際ズボンの右ポケットに入れていたカッターで誤って右腕を切ってしまい、負傷した。 (尚、カッターの刃は2cm出ている、ズボンのポケットから外に貫通していた。ただし、当人はカッターの刃が出ている事に気付いていなかった。)	34	364	8	50～ 99
2017	9	14～ 15	積地で積み込みを完了して荷締めをしようとレバーブロックで固定してたところ、いきなりレバーブロックがフリーになり荷台から落ちた。	48	221	1	10～ 29
2017	9	12～ 13	納品先にて荷卸しを行う際、最後尾の商品が崩れており、アオリを開けたところ商品が荷台からはみ出した為、荷台下から商品を手で押して荷台内に戻そうとした。その際、商品がバランスを崩し落下しそうになった為、体を離したが手を添えており、落下の衝撃で右手を負傷した。	46	611	19	50～ 99
2017	9	8～9	当社構内に於いて、荷物を降ろす為、トラックのウィング扉を開け左側のアオリを開けた際、荷台内で荷崩れが発生しアオリに荷物がもたれかかっていたので、アオリを押さえようとしたが押さえ切れず、アオリが胸に当たり負傷したものである。	42	221	6	10～ 29
2017	9	8～9	部品デポにおいて荷降し作業の後、車輛前部に積んでいたドラム缶の上のコンパネ板を片付けをしていた時にドラム缶とドラム缶の隙間に左足を落下した。その後、走行していたが、痛みを耐えられなくなり受診した。	48	611	1	10～ 29
			スリムカートを車の荷台に積み込もうとしていた時、ゲートが坂				

2017	9	16～ 17	になっていたため助走をつけカートを押したところ、左足に負担がかかり負傷したものである。	54	362	19	30～ 49
2017	9	10～ 11	トラックから荷物を持ち配達先に向かう際に、足がもつれて転倒したもの。転倒する時に顔面を強打してしまい、打撲したものである。	59	921	2	100～ 299
2017	9	20～ 21	荷役作業の際、トラックに荷物を積んでいたところ、誤ってトラックの荷台から足を滑らし落下して左足を強打した。	52	221	1	1～9
2017	9	9～ 10	TC投入ホームにおいて、飲料パレットのケース投入作業をしているときに、自主荷役による商品パレットがホームの端ギリギリに置かれている状態の商品をホーム側で投入開始。体勢を整える為、左足を下げたところ、バースから踏み外し、足とお尻をほぼ同時に地面へ着地（ホームから落下）した。	18	419	3	50～ 99
2017	9	4～5	駅前店の駐車場に於いてトラック（2t）の荷台から納品の為、前向きに降りる際、大雨が降っていた為足を滑らせ高さ1mの荷台から背中より落下、左肘、肋骨、肺を受傷した。	60	221	1	10～ 29
2017	9	16～ 17	自社倉庫内にて、停車したトラックの荷台から、ワイヤーを両手で抱えて運ぶ際、左足を捻って転倒し、同足首を負傷した。	39	416	2	50～ 99
2017	9	14～ 15	プラットホーム上で荷物の仕分け作業中、ダンボール（60cm×25cm×120cm、重さ約5kg）を運んでいた所、運んでいるダンボールで視界が遮られていた為、他の荷物に気付かず当たった反動でバランスを崩し、高さ約100cmのプラットホームより転落し、右足を負傷した。負傷した当日は痛みはあったものの大した事は無いと思いそのまま作業を続けたが、翌日痛みが強くなった為、受診したものである。	57	611	1	50～ 99
2017	9	16～ 17	商品管理入口付近において作業中、カゴ車で商品のビールケースを運搬中、傾斜のある場所を通過するため勢いをつけたところ、誤って自身の左足指を巻き込んでしまい、左足薬指に痛みが走っ	63	362	4	10～ 29

			た。				
2017	9	15～ 16	荷物の積み込み中、トラック助手席側アオリの上に乗る台木をセットしていたところ、アオリ上から足を滑らせ、右足から地面の上に置いてあった鉄骨の上に落下、右ふくらはぎ、左太もも、左脇腹を負傷する。	65	221	1	50～ 99
2017	9	11～ 12	荷物をヤードからトラック荷台に移す為の板を下げる際に、ホームにいた作業者が下部で荷物位置を直していた作業者に気付かず板を降ろしてしまった。板がその際に、作業者の左肩から首にかけて落下し、ケガをした。	46	416	6	10～ 29
2017	9	15～ 16	物流倉庫にて、荷物のラップを巻いている時に、誤ってラップが切れてしまい2m下に落ちて負傷した。	50	418	1	30～ 49
2017	9	8～9	配達先の道路で、原付バイクのエンジンをかけていた際、なかなか始動しなかった状況で、ブレーキの握りが甘くなっていた為、エンジン始動時はバイクが進み、転倒、顔面を裂傷したものである。	45	231	17	10～ 29
2017	9	2～3	雑貨入りのケースが積み付けてあるパレットをA、B2名にてハンドリフトを使用しAが操作ハンドルを持ち、Bがハンドルレバー下部付近を持って押していたところ、Bが誤ってシリンダーとポンプの間に右手小指を挟んでしまった。	27	362	7	50～ 99
2017	9	15～ 16	上記日時、業務終了後、工場から道路を挟んで斜向かいの会社所有の駐輪場に向かう際、道路を渡って歩道に入るときに縁石に躓いて転倒し、負傷したものである。	44	362	7	1～9
2017	9	13～ 14	配達先にて、1メートル角、重量25kg程度の貨物を、体前方にて抱えた状態で歩行し、5cm程度の段差を越えようとした際に不安定な状態で足を付いたため、バランスを崩し右足首及び足外側に負荷がかかり負傷した。大きな痛みを当初は感じなかったため、そのまま業務を継続したが、後に痛みが増してきたため、業務を中断し医療機関を受診した。	51	417	19	30～ 49



2017	9	5~6	1階の1号機エレベーターからプラットー（フォークリフト）でパレットを引き出す際、プラットーのmast部分がエレベーターのドアに接触し、ドアが閉まらなくなってしまったので、パレットを12枚重ねた上に乗りエレベーター上部の隙間をバールで広げようとした際、バールが隙間から外れた反動でパレット（高さ1.7m）から落下、腰を強打し、右座骨を骨折した。	54	611	1	100~ 299
2017	9	16~ 17	工場構内において、4t積トラックの荷下ろし作業中、トラックの横アオリをおろし中間柱（50cm×15cm、約5kg）を外して荷台上に置き、身体の向きを変えた瞬間、中間柱が左足上に落下した、その時、左足第5趾に強く当たり負傷した。	52	521	4	—
2017	9	10~ 11	住民の出した廃プラスチックを収集する作業において、金属製の大型ごみ容器に入っていた物を一旦外に出し、右に振り向きながら容器の蓋を閉じようとしたところ、プラスチック製で折り畳みされたビン・缶用の箱の上に乗っていたため滑ってしまい、左足外側を勢いよく捻り込むようになってしまった、転倒はせずにはすんだが、その後激しい痛みがあった。	69	611	19	50~ 99
2017	9	10~ 11	トラックで配送業務中、店舗に着き、荷台の中の商品を荷台の後部まで引き出して、右足から荷台を降りようとしたとき、ステップの板のない部分に足を降ろしてバランスを崩し、地面に右臀部から落ち負傷した。そのときは、さほど痛みを感じず配送業務をしたが、椅子に座れない状態になり、配送業務を中止した。普段乗っている車両のステップは角まで板があるが、当日は別の車両で角まで板がないステップで角まで板があると思って足を降ろした。	57	221	1	50~ 99
2017	9	8~9	ホームを移動中、足場の狭い場所を歩いていた際、足を踏み外し地面に転落、左足首を負傷したものである。	45	417	1	300~ 499
			被災者は就業先である、営業内でトラックの荷台に荷物の積み込み作業を行っていた、荷台の中央に荷物の敷居としてパレットを				

2017	9	2～3	立てて作業を行っていたところ、突然の強風に煽られ、パレットが被災者の方向に倒れてきた際に、左手甲を挟んで負傷した。原因は本人の不注意によるものと思われる。	50	379	5	10～ 29
2017	9	12～ 13	1階常温倉庫で店別の仕分けをしている時に、メンマ1ケース（15キロ）を腰の重さ程の台車に持ち上げようとしたところ腰を痛めてしまった。	53	611	19	100～ 299
2017	9	9～ 10	M6コース1便において、支店受け渡しの際、車両金庫室荷台から高さ1m位の箱台車の中に物件を置こうとした時、右側腰部を痛めた。	57	611	19	500～ 999
2017	9	12～ 13	自動ドアの開錠スイッチを押そうとしたところ、ドアが閉まり、指を挟まれる。	23	419	7	30～ 49
2017	9	20～ 21	作業中に責任者から呼ばれ、ゲート（高さ20cm程度）から降りた際に、車道と歩道の境にある段差に足をとられ捻挫する。	21	416	19	30～ 49
2017	9	22～ 23	トラックの荷台の中で、つっぱり棒を掛け忘れて、掛けに戻ったとき、ダクトに左足の親指を引っ掛けてしまい、全治一週間のケガを負い、7針縫う結果となった。	52	391	8	50～ 99
2017	9	18～ 19	被災労働者は、取引先で積み込みを行う為パレット上の商品が動かないよう固定するためラップを巻く作業を行っていた。作業スペースが少なかったため作業をパレット上で行っていたが、作業の途中でそのパレットから降りようとした際に足を滑らせ転倒し左側背中をパレットに強打し負傷した。	52	379	2	10～ 29
2017	9	10～ 11	現場荷卸し後、上記住所にて洗浄、洗浄後シュートを所定の場所に収納時、歩道と車道の段差で右足を痛めた。	41	419	2	50～ 99
2017	9	6～7	地下駐車場にて、荷物の積み降ろし作業の為にトラックの荷台からカゴ台車を降ろそうとした際、バランスが崩れカゴ台車が倒れ右足が台車の下敷きになってしまい負傷した。	55	362	5	10～ 29
			荷捌き所に到着し、商品を降ろしている際、荷台の奥から商品				

2017	9	19~ 20	(酒)が入ったコンテナを3段積で手鍵に掛けて引いていたとき、足の運びがうまくいかずに躓きこらえようとしたが、左足を荷台の最後尾から踏み外し、仰向けに地面に落下、その際、頭を打たないように左手から落ちた。	47	221	1	300~ 499
2017	9	14~ 15	2階から冷蔵庫運搬中、途中持ち替え再度持ち上げる際に、力を入れた時肋骨を骨折する。	23	611	19	30~ 49
2017	9	19~ 20	DM便を仕分ける自動仕分機フラットソータを点検中に、投入口回転部の機械の隙間にDM便が挟まっているのを発見した為、回転部が稼働中にも関わらず、隙間よりDM便を取り出そうとして、右手甲部を回転部角に接触させて裂傷し傷口の肉がえぐれた事故です。	56	169	7	1000 ~ 9999
2017	9	16~ 17	荷卸を行うために荷物の固縛を解除した、固縛解除が完了し、トレーラー台車の荷台の上から降りようとした際にバランスを崩したため地面に飛び降りた。着地した際の体勢が悪く左踵から着地、飛び降りた際の衝撃が左踵にかかったため左踵骨骨折となった。	46	221	1	10~ 29
2017	9	7~8	クール専用車の冷凍側サイド扉を閉める際、スライドドアに添えていた左手を挟んで負傷したものである。	23	221	7	100~ 299
2017	9	20~ 21	業務が終わり、車庫にトラックを駐車し、事務所へ戻るため、バイク(自己所有、通勤使用)にて走行していた。片側2車線の道路を走行中、交差している道路左方面より乗用車が自身が走行している車線に右折をして来ようとしているが、乗用車は一旦停止したが、当方バイクが通りすぎる前に右折を再開したため、乗用車とバイクが衝突した。	44	231	17	10~ 29
2017	9	18~ 19	駐車場で車両運転席より降りるとき、ステップを踏み外し左足より着地したが、その際、左足首をひねり受傷した。	52	221	19	—
			夕方、納品先に2tトラックをバックで止め(前方方向に軽い傾斜あり)荷卸作業をするため降りたところ、パーキングブレーキを				

2017	9	18～ 19	引き忘れていたため車両が前方方向へ動きだしてしまった。その際、車両前方方向に周り、自身の体で止めようとしたが止まらずに車両と納品先の反対側にある民家の壁（約5m先）に挟まれ負傷したものである。	56	231	7	50～ 99
2017	9	4～5	運転中に、物を拾おうとしてハンドル操作を誤り、ガードレールに衝突した。	33	221	17	100～ 299
2017	9	7～8	納品先店舗へ納品時にカゴ台車を押した際、足に力を含め踏ん張った時に、右足ふくらはぎに痛みが走った。	53	362	19	50～ 99
2017	9	16～ 17	当社構内に於いて、10tトラックに積んである荷物を降ろす為、フォークリフトに荷物を載せたのを確認し、荷台からフォークリフトに戻る際、右手を荷台の床について地面に降りようとした時に、右足が引っ掛かり、高さ1.2mから地面に落下し、腰部、左手、右足を強打し打撲負傷したものである。（エンジン停止）対策として荷台から降りる時はコンテナを用意して段を作って、降りるように指導した。	57	221	1	50～ 99
2017	9	6～7	トラックの配送中、卸し先でトラックの荷台の中で荷卸し作業中、左足を軸として体を捻ったところ膝を負傷した。荷物は台車で、タイヤが付いている。	56	362	19	10～ 29
2017	9	15～ 16	倉庫下屋でAはトラックのアオリを上げようとしていた。フォーク操作者Bは、Aの左後方からAと荷物との2mの隙間を走行しようとした。Aがアオリを上げる際、踏ん張った左足が外側に開いてしまい、Bは隙間を走行する際、荷物に気を取られてAの開いた左足に気づかず走行した為、BのフォークがAの左足甲に乗り上げた。	36	222	7	1～9
2017	9	9～ 10	新築工事現場で積み荷のALC板を荷下ろし作業中、トラックの荷台上にいて、50cmほどクレーンで釣り上げたとき被災者側にALC板が来たため、手で止めようとしたが止めきれず、手を離れたと	63	221	1	10～ 29

			きにバランスを崩して落下し、地上に下したALC板の角当て部分に脚部を打ち付け負傷したものである。				
2017	9	8～9	タンクローリーで荷卸し作業中に、ポンプをまわすためのボタンが車内にあるため、押すためにドアを開けた際に、ドアノブに左手薬指がはさまり負傷した。	34	221	7	100～ 299
2017	9	3～4	コンビニエンスストア駐車場において、荷台後部の荷物の荷締めが気になり、再度点検と荷締めをして左足を左方向に踏み出したところ、左足が荷台の床から外れ荷台の左側から地面方向に転落し、右手首を負傷した。（夜間で暗くて視界が良くなかった。）	50	221	1	10～ 29
2017	9	8～9	受傷者は、当社支店ホーム上において、スパンに仮置きされている商品を取り出すため、手前にある台車を引き出した際、その台車に積まれていた商品が崩れ、取手を握っていた右手に当たり負傷したものである。	43	611	5	100～ 299
2017	9	15～ 16	トラックの荷台から前向きに降りる際、ステップを踏みはずし、右足を捻り負傷したものである。	35	221	1	50～ 99
2017	9	3～4	走行中トンネル内の緩い左カーブに差し掛かった際、車体が路面の段差にてバウンドその時何かが車内で転がり落ちた様に感じそちらの方に視線を移した際、前方への注意が散漫に成りセンターラインをまたいでしまい、対向車線に車体のはみ出し対向車線の大型トラックの運転席側と当方の運転席側が正面衝突した物である。	49	221	17	30～ 49
2017	9	9～ 10	当社駐車場内の資材置き場で荷物を積み込むために、トラックの後ろ扉を開けようとしている時に突風が吹き、後ろ扉に押し飛ばされ、横に積んであったパレットに脇腹をぶつけ、負傷した。当日は打撲程度の痛みだった。	62	719	6	50～ 99
2017	9	2～3	客先にて荷の積み込み時、トラック荷台にカゴ車を積む際、カゴ車の重みで荷台に渡した板が割れ、生じた段差にカゴ車の車輪が引っかかって倒れ、その下敷きになった。	28	362	7	50～ 99

2017	9	2～3	交差点近くをトラックにて走行中、眠気がきたのと、脇見をしてしまったことで、信号が赤になっているのに気付かず、前方車両に追突した。	34	231	17	1～9
2017	9	2～3	市場内でリーチ式フォークリフトを運転中、段ボールがリフト下に入り取り除くため降りようとした際、リフトが動き、リフトと冷蔵庫扉のガードポストとの間に左足がはさまり無理にはずそうとして、左足内側を裂傷した。	50	222	7	50～ 99
2017	9	19～ 20	当社支店にて、アクセル板を荷卸し時、無理に力を入れた時に胸部より異音がし、動けない状態になった。	42	921	19	10～ 29
2017	9	14～ 15	工場内でL字型のPC板を積込中、荷台に乗っていたクレーンが近づいてきて、手前で止まると思っていたが、止まらないので荷台から飛び降りた際、足から落ち膝をついて、右手の肘を負傷した。病院に行き、右肘の骨折とわかった。	54	221	1	1～9
2017	9	23～ 24	機械部品を配送中、尿意を催し道路脇の駐車スペースにトラックを止め暗闇の中でガートルールを乗り越え、草が生い茂っていた為に斜面が有る事に気付かず足を踏み外し、急な斜面を、3m程体の左側面を下にして、転がり落ちた。	46	719	1	50～ 99
2017	9	15～ 16	商品の集荷へ向かう為に、交差点にて赤信号の為停車（信号最前列）していた所、2台後方より玉突き過失を受けた。前に違和感を感じた為、病院へ、頸椎捻挫全治10日間の診断を受けた。	26	231	17	100～ 299
2017	9	12～ 13	荷物をお届けに行った際に、犬の散歩に行くためリールにつながれていた犬に荷物を飼い主に渡す時に、突然右手首と右足の太腿を噛みつかれて負傷したものである。	50	719	90	30～ 49
2017	9	12～ 13	配送終了後、一般道に車両を停車、コンテナ内の掃除を実施して、コンテナ内より後ろ向きに降りステップに足をかけ地面に降りた際、地面が平らな状況ではなかった為、足首をくじいた状態になった。	45	417	19	50～ 99

2017	9	22～ 23	荷卸し構内に於いて、右ウィングを上げ長天物 (2.7m×0.7m×0.2m) を車両後方に構内員がリフトで積み込む、その上前方に当該パレットを積み込むも不安定だったので、一度取り卸した。乗務員は安定するよう荷物を固定し始めた、その間、構内員は他の乗務員と打ち合せをしていた。しばらくして構内員は乗務員が固定し終えたと思い、リフトで当該パレットを上げながら左に旋回したが、当該パレットが遠心力で右にずれ、右前方にいた乗務員の背中に荷物が落下、負傷する。	64	222	6	100～ 299
2017	9	8～9	工場において、荷おろし後、確認のため車両反対側に回る途中、ぬれた足場（コンクリート）と地面（アスファルト）の段差で足を滑らせ負傷した（ひねった）。	64	416	19	10～ 29
2017	9	17～ 18	センター内において、積込作業中、構内走行中（物流センター（労）の運転するもの）のリーチリフトが後方から走行してきて、右側を通りぬける際に右足をふまれた。	54	222	7	30～ 49
2017	9	13～ 14	センター内で、パワーゲートを開きホームに接車し、各店舗別にかゴ台車に仕分し、積み込みが完了して、ゲート上でラッシングベルトを締めようとした時、ラッシングレールの止めが、片側が外れ、中腰で一端尻餅をつきそのまま肩、頭から落下し、負傷する。	48	221	1	30～ 49
2017	9	7～8	店において、牛乳の入ったかご車をパワーゲートから降ろす作業をしていたときに足を滑らせ、転倒した。その際、倒れてきたかご車を支えようと試みたが、下敷きとなり、右手首を骨折した。	49	221	2	10～ 29
2017	9	16～ 17	トラックの荷台にて奥にある荷物を取ろうと冷蔵庫の上につ伏せになる様に乗手手を伸ばした際、かけてあった足がすべり冷蔵庫の角にあばらを強打したもの。	33	221	3	10～ 29
2017	9	10～ 11	一般道をトラック配送中、運転中に居眠り運転をしてしまい、トラックで民家の塀に衝突。民家の塀と植木を壊す交通事故を発生させた、その際、腰を打撲したものである。	48	221	17	30～ 49

2017	9	7~8	荷物を積む為、停車させた大型トラックの荷台の上で、リフトマンと荷物の積み込み作業をしているときに、荷物と荷物の間に緩衝材を入れる際に、足元に乱雑に緩衝材を置いていた為、つまずき、大型トラックの荷台から落下、左手骨折した。	56	611	2	50~ 99
2017	9	18~ 19	冷蔵センター構内作業中に、荷物を確認する為に荷物と荷物の間にある隙間に入っていき、その場所から出ようと後ずさりで行った時に、足元の障害物に足が引っかかってしまい、後ろ向きで倒れてしまった。その際に右手で体を支える形で床に手をついてしまい負傷をしたものである。	54	416	2	50~ 99
2017	9	16~ 17	本社倉庫内に於いて、積み込み商品の検品作業中、後進してきたフォークリフトに接触し、転倒した。その際、右足を負傷した。	38	222	6	100~ 299
2017	9	14~ 15	車両コンテナからプラットフォームへ移動しようとして目測を誤り、コンテナとプラットフォームの隙間に落下、左脚の膝を骨折した。（コンテナの高さは、約130センチ、コンテナとプラットフォームの隙間は60~70センチだった）	42	221	1	10~ 29
2017	9	2~3	サービスエリアにて、休憩中トイレに向かう際、暗闇のため、前方機足の高さの目測を誤り、転倒した。	52	417	2	30~ 49
2017	9	19~ 20	荷物の配達の為トラックを駐車し、左側ドアより降車した際、車道と歩道の段差により右足首を捻った。	41	417	19	10~ 29
2017	9	19~ 20	構内にて、トラック故障の為荷物の積替作業をしていた。その際にリフトも故障して動かなくなった為、手作業で荷物を運ぶ事になり、リフトとトラックに足を掛けて荷物を移動していたところ最後の1つを移動した時に、先に置いてあった荷物に当たり、バランスを崩して荷台から落下、左足から落下の為、体重が左足にかかり、激痛が走った。足首は痛みで動かせない状況であった。	49	221	1	100~ 299
2017	9	10~	3.5トンの冷蔵庫車でアイスクリームを納品し、荷下ろしを終了して、荷台からトラックに設置してあるはしごを下りる際に、高さ	31	413	1	10~



		11	約1メートルくらいから誤って足を踏み外し、地面に足を着いたときに、右膝がギクッとなり負傷したものである。				29
2017	9	15～ 16	配達のため原付バイクで走行中にブレーキをかけたところ、路面の砂でスリップして転倒した。	24	231	2	10～ 29
2017	9	9～ 10	車庫内に於いて、ポールトレーラ連結装着中、右手人差し指の第一関節先端部分を連結用取付ピンの装着箇所にはさまれ被災した。	38	221	7	10～ 29
2017	9	7～8	朝作業前にトラックの整備点検後、掃除をしトラック後方の踊り場から降りる時、バンパーガードの2段目に足を掛けた際に左足が滑って落下した。	52	221	1	10～ 29
2017	9	7～8	坂道にトラックを駐車し作業を始めようとしたところ車が後退、バランスを崩したシリンダー容器約20本が、周囲に散乱した。散乱した容器3本から、ガスもれが発生。バルブを締める時、液体のプロパンガスが大量に手に付き、凍傷になった。	29	514	11	30～ 49
2017	9	0～1	倉庫で紙袋にはいった石綿をトラックに積み込んで運搬、建設中のビルとか家の工事現場まで行き、トラックに積んだ荷物の石綿を降ろす作業をしていた。	76	911	90	30～ 49
2017	9	9～ 10	当社倉庫でミキサー車を洗車中にホッパー下の梯子に上っていて足を滑らせて、地面に転落したものである。	46	221	1	1～9
2017	9	8～9	小雨の中トラックのシートを直そうと荷台にあがり、手すりパイプの上に乗って作業中、雨でぬれていたためすべって転落したものである。	66	221	1	30～ 49
2017	9	8～9	営業所車庫内にて、荷台上の整理整頓中振り向いた瞬間、荷台から足を踏み外し、足から転落した。	41	221	1	10～ 29
2017	9	11～ 12	構内にて、トラックに荷物を積み込みシートを被せている時に、右足は後ろにあるステップにかけ、左足を降ろす時に近くに置いてある樹脂パレットに気付かず、左ふくらはぎをぶつけてしまった。	26	611	3	50～ 99

2017	9	10～ 11	輸送中FTS敷地外より、ダンボールを両手に持ち運んでいた時、つまずき膝から地面へ転び、左足膝皿を横に断裂骨折に至ったものの。	49	417	2	50～ 99
2017	9	8～9	トラックステーションにて、トラック荷台上で製品にラッシングベルトを掛け終えてトラック荷台から降りる為に、トラックのアオリに手をかけて後ろ向きで、左足をタイヤ上部にのせ右足から着地した際に、ひざに痛みを感じた。	48	221	1	50～ 99
2017	9	10～ 11	トラック荷台にて、片付けの為にベニヤ板を外そうとして足を荷台から踏み外し、地面に落下し頸椎損傷した。	50	221	1	30～ 49
2017	9	10～ 11	工場内にて納入前作業で、運転席からジョイントを取り出す際に、ステップを踏み外して、落ち負傷した。	52	221	1	—
2017	9	8～9	工場出荷場にてトラック荷台上で積み込み作業中、積荷にシート掛けをした際、体勢を崩し高さ1.8mの荷台より落下した。落下の際に腰を打ち骨折および頭を打ったことにより出血した。	53	221	1	10～ 29
2017	9	17～ 18	エリア内で直進中、進入路に差し掛かる際、左側のみ目視確認をただけで右側を見ずに走行してしまい、右側から走行していたトレーラーに全く気付く事なく、トレーラーの荷台の左側面に追突した。	45	221	17	50～ 99
2017	9	9～ 10	取引先にて荷物の積み下ろし中に、誤って右足をパレットにかけパレットがすべり転倒した。	56	221	2	30～ 49
2017	9	9～ 10	自社倉庫2階作業スペースにて、コンベアー式検針器にて、受取側で作業中、コンベアーに左薬指を巻き込まれて負傷、本来コンベアーから落ちて来る商品を受け取る作業であったが、負傷者は、コンベアー上にて商品を取ろうとして巻き込まれた。	44	224	7	50～ 99
2017	9	10～ 11	交差点付近の空地にて住宅部材を積み替え中、荷を下ろす為に使用するスリングベルトを拾い上げるため荷の上から片足をアオリに掛けようとした時、濡れていて足が滑りバランスを崩し、左肩	51	221	1	30～ 49

			から地面におち左鎖骨と左第一肋骨を骨折した。				
2017	9	9～ 10	事業所内倉庫にて、住宅用タイル（約20kg）をパレットからパレットへ両手で抱えて積み替える作業をしていたところ、持ち上げた瞬間に急に腰に激痛が起こり立ち上がることができなくなった。	32	921	19	30～ 49
2017	9	16～ 17	集荷先にて、商品の積み込みを行うため、トラック荷台のウイングを開け、荷台上に置いてあったコンパネ（900mm×1800mm×12mm、約10kg）数枚をトラック後方の扉（閉まっている）に立てかけ、うち数枚を斜めにして転倒防止策を取った上で、1枚を持ち、トラック前方に持っていきこうとトラック前方を向いた際に立ててあったコンパネが倒れ、自身の右足踵部に当たったものである。	26	379	5	30～ 49
2017	9	13～ 14	積込先にてタイヤを積込作業中、踏み台から降りる時に足元にあったハンドリフトの上に乗ってしまい、足を踏み外し右足首を骨折した。	45	362	3	50～ 99
2017	9	18～ 19	営業所において、荷物の積み替え作業中、トラックの荷台（高さ約1m）から降りようとしてバランスを崩し転倒、地面に右手をついて負傷した、帰宅後腫れてきた為受診した。	49	221	1	10～ 29
2017	9	19～ 20	入荷ホームで、集荷の荷物を荷下ろし後、入荷ホームから下へ降る時、ホームの当てゴムを踏みゴムの亀裂に右足がはさまり、右上半身から地面にそのまま落下した、右目裂傷、打撲となった。	49	416	1	300～ 499
2017	9	7～8	荷卸準備の為、シートを剥ぐ作業を開始、運転席側のトラクターキャビネットからトリイの鉄枠に足を掛け、上部のシートを外し、キャビネットに降りた、その際ふらついて左手をキャビネット上についた、そのまま作業を続けシートをたたみ持ち上げた時、左手首に違和感を感じた。途中で手首が腫れてきた為、事務所に報告し、営業所へ戻り病院へ行く。	33	419	3	100～ 299
			構内作業場で荷物が載った台車を移動中に、前方に荷物が載った				

2017	9	1～2	台車があり、その台車を避けようとする際、上手く台車の軌道修正が出来ず前方の台車（トッテ部）に接触し、左手小指を負傷した。	56	362	3	50～ 99
2017	9	21～ 22	搬入口にてトラックの荷室内へスチール家具（事務用ロッカー・机・棚等）を廃棄するのに積み込んでいたところ、分解したスチール製の棚の支柱（L字型2m）2本を合わせた物が2本、荷室内でかがんで作業していた、頭部に倒れてきてケガをした。痛いと思ったがそのまま作業を続けていると近くにいた人が「すごく血が出てる」と言われ、トイレの鏡を見て出血を確認した。	51	521	5	10～ 29
2017	9	16～ 17	工場内にて、トラックに製品を積み込み中、製品（側溝）の上で、足を踏み外し側溝の内側にはまった。	50	611	3	10～ 29
2017	9	9～ 10	トラックの荷台で荷物を積み込む際、手をすべらし左肋骨を強打した。	61	611	4	1～9
2017	9	9～ 10	営業所構内にて勤務中、荷物のフォークリフトの出荷準備のためリフト本体にツメを取り付けようとしたところ、取り付け部の引っかかりが浅かったためツメをスライドさせた際に、ツメが右足甲に落下し負傷したものである。	46	379	4	30～ 49
2017	9	22～ 23	上から降りて来る荷物と荷物の間に手が挟まり、左手小指の第二関節を骨折した。	36	611	7	100～ 299
2017	9	17～ 18	1階構内で作業中、荷入ロールボックスを引っ張っている際、別の社員にロールボックスを受け渡す時に、別の荷入りロールボックスがある事に気付かず、左手首部分を挟んでしまった。後日、左橈骨遠位端打撲と診断された。	45	362	7	500～ 999
2017	9	14～ 15	配送の為、道路上り線を時速76km/h程で走行中、前方不注意により工事渋滞中の車列に追突し、右手腕、右膝等を負傷した。追突した前方トラック運転手は左足や腹に打撲等あり、さらに前方のトラック3台の運転手は首打撲等の怪我あり。労働者は追突した	31	221	17	10～ 29

			ときに右手関節捻挫及び右膝右下腿、右前腕挫創（右膝裏縫合あり）。				
2017	9	9～10	トラックの荷台から降りる際、体勢をくずし、片足（左足）で着地したため、全体重が左足のみにかかり、負傷したものである。	54	221	19	30～49
2017	9	5～6	構内にて積込作業をする為に荷捌き場（ホーム）に自車4t車両を接車する際、ホームと車両後部との高さ調整をする為に用いる木製の乗り上げ台に後輪を乗せた。本来ならばサイドブレーキを掛け車両から降車してすぐに輪止めを行い、作業を行うが、警察の現場検証の結果、輪止めが正しくされておらず、自己過失が原因により車両が何らかの原因で勝手に動き後退し、ホームと車両の間に居た乗務員が挟まれ圧迫された事により、脾臓破裂により死亡する事故が発生したものである。	58	221	7	30～49
2017	9	17～18	トラックからホームにカーゴ台車を降ろす際に、脱輪し倒れそうになった為、咄嗟に避け踏んばった時に負傷したものである。	51	362	5	300～499
2017	9	17～18	1F車庫内にて、配送業務を終了し帰社した。荷台内の清掃を行っていた際、車両後ろ観音扉に木型板を立てかけていたことを忘れてまま、扉を開けた為荷台から木型板が落下し、木型板と左足親指がぶつかり左足親指を負傷したもの。当日午前中の雨で安全靴の中が濡れていて早く靴を脱ぎたい気持ちと整理業務だけと油断していたが、普通のスニーカーで作業し、事故が発生したものである。	43	611	4	30～49
2017	9	8～9	構内作業中、クールBOXを移動中、BOXのコマが悪く勢いをつけて、BOXを引いた所勢いがつき過ぎBOXを止めようとした所、左後方に置いてあった他のクールBOXの間で、左手を挟んだものである。	77	611	7	50～99
2017	9	7～8	本社構内で、トラックを洗車中、トラック後部扉を高さ1.8mの脚立に登り洗車している際、バランスを崩し、後向きに地面に転落し、後頭部を強打した。	57	371	1	100～299

2017	9	22～ 23	構内にて仕分け作業中、荷物を積み付け直すために持ちあげた際、中から液体がこぼれ、左腕と腹部にかかり激しいやけどのような痛みが発生、すぐに流水にて洗い流したが、痛みが残ったため救急にて搬送、1週間の入院となる。中身の液体は硫酸と判明した。	34	514	12	500～ 999
2017	9	13～ 14	同僚に連絡事項を伝えるため、ショベルローダーの運転台にあがろうとして、いそぎ足でタラップの手摺りを右手でつかみ、1段目に右足を掛け次に2段目に左足を掛けようとした時、誤って左膝関節部が2段目のタラップの角に当たり、左膝関節部を打撲捻挫した。	62	141	3	50～ 99
2017	9	10～ 11	協力会社の2t車が荷積み場所に入るため方向転換しようとしたところ、荷積み場所から別のトラックが退場中であったため、2t車はその場でしばらく待機していた、一方、被災労働者はフォークリフトに乗り、荷物を10t車へ積み込む作業担当だった。フォークリフトをバックさせた際に基本動作を逸脱し、一切後方確認をしていなかったため、本人が気づいてブレーキを掛けたが間に合わず、2t車にフォークリフトを接触させた。	57	222	3	50～ 99
2017	9	13～ 14	工場硝酸空ポリ缶返却場で、同空ポリ缶を荷下ろしするためトラックの荷台上から地上に降りようとして、三方開きの左側ドアをまたいで右足を足掛けに掛けたところ、左側ドア後方のキャッチと前方のドア止め金具を外していたことを失念しており、ドアが外れ、その勢いで1メートルほどの高さから落下し、負傷した。	57	221	1	1～9
2017	9	8～9	荷卸し現場に於いて、フォークリフトを操作し、荷卸しを行っていた所リフト操作を誤り後退、反動で体がりフトマスト部分に持っていかれ、左手小指部分を接触、負傷した。	27	222	7	10～ 29
2017	9	7～8	会社内の道具入り（コンテナ）の雨もれ防止のためシートをかけ、おろる時にはしごがずれ、1.5M下に転落し、右足かかとを骨接した。	63	371	1	1～9

2017	9	4~5	トラックの荷台からカゴ車をおろそうとしたとき、ストッパーが弱かったため、自身の方へ倒れかかってきたので、よけたところ、背中から落ちた。	63	362	1	30~ 49
2017	9	15~ 16	冷凍庫コンテナ内にて、マーガリンを積み込む時に、パレットに積んである商品をジョルダーを使用し、コンテナ後方より前方へ移動していた際、予冷で少し床が湿っていたため、左足がすべり左後方に転倒した時、ジョルダー棒を持っていた左手をキールトン状の床に甲の方からついてしまい、負傷したものである。	42	417	2	1~9
2017	9	13~ 14	敷地内にて荷降し作業中、荷台から降りたところに歩道との段差があり、不自然な着地となり右足小指あたりに激痛が走った、何とか歩行が出来たのでそのまま業務を遂行し、翌日も勤務したが痛みが酷くなる一方なので、その日の夕方に受診した。	43	418	19	100~ 299
2017	9	11~ 12	段ボールケース（ペーパーおしぼりがはいていた）の積み込みが終了し、荷台から降車する際、右腕をウイングのキャッチの柱部分にひっかけ右腕を切った、大量の出血をした。	49	221	8	10~ 29
2017	9	11~ 12	納品作業時、トラックへ荷物を積み込む際、米（パックごはん）が積まれたバツカン（バケツ）をゲートにすべて積む際に、7~8段積みのもので一気に積み込み、腰を痛めてしまった、当日終業後に、普段通っている整体院に行って診療中に歩けない程の痛みになった。その日は何とか家に帰り、翌日朝起床時に、立ち上がれない程の痛みであった為病院へ行き、医者から「ヘルニア」の為、3~4日の入院が必要との診断を受けた。後日、腰椎捻挫の診断を受けた。	41	611	19	50~ 99
2017	9	9~ 10	倉庫にて納品中の事故、トラック荷台上で荷物の載ったパレットを引っ張り棒で引っ張った際、引っ張り棒がしっかりパレットに掛かっていなかった為、後ろ向き状態でトラック荷台上より、コンクリート地面に落下、後頭部切傷（3針縫合）腰・背中打撲したものの。	32	221	1	50~ 99

2017	9	10～ 11	3階構内で作業中、DM便が入っている箱を持ちあげた時に右ふくらはぎ部分に痛みがはした、後日、右下腿三頭筋挫傷と診断された。	20	611	19	500～ 999
2017	9	17～ 18	集荷先に向かう途中、地面に落ちていたサビ釘を踏み、左足の裏に刺さってしまった。	33	521	9	30～ 49
2017	9	15～ 16	当社車庫にて新人乗務員にタイヤ交換作業の研修を行っていた際、整備管理者と共に新人を教える補助作業を担当していた、タイヤを車両に取り付ける方法を教える為タイヤを持ち上げた所、左腕からブチッと音がし痛みを感じた。（トラック乗務ができない為、夜間当直業務と振り返る）筋が何本か切れていると診断された。	43	921	19	10～ 29
2017	9	11～ 12	商品を積み込んだトラックにシート掛けをする為、あおりに乗って、シートを引っ張ったところ、誤って足をすべらせ、隣に停めてあった車の上に落下し、右手と腰などを負傷した。	52	221	1	10～ 29
2017	9	8～9	当社営業所にて、トラックコンテナ内に立てかけておいた荷積み用のパレットが荷物を降ろす際の揺れで不安定になり倒れ、当該社員の左下腿（ふくらはぎ）に当たり打撲したものである。	57	379	5	1～9
2017	9	19～ 20	荷卸し中にパレット積みしている荷物をジョロダーで引っ張った際、腰部に違和感を覚えた。	45	921	19	—
2017	9	15～ 16	車庫にて、脚立（高さ110cmの所）にのぼり、トラックの運転席側、後輪あたりを洗車していた、足元がぐらつき、左前のめりに転倒。トラックの後輪のカバーに手をつき、そのまま滑り落ちた、その際、出ていたボルトに接触したと思われる。立ち上がった際に出血があり、すぐに病院へ行った、15針を縫うケガとなり、右腕ひじ内側の裂傷した。	54	371	1	10～ 29
			コンテナターミナル内において、トレーラーシャーシに積んである、コンテナをテナー（自走式クレーン）に釣り上げを降ろし				



2017	9	15～ 16	てもらう際に、シャーシのツイストロックが全部で4点ある内右前の1点ロック解除されていない状態の為、クラクションなどでテナーに知らせたのにも係わらず、数メートルシャーシトレーラーヘッドごと釣りあげられ、重さでロックが外れた後地面に落下し、運転席にいる本人が全身に衝撃を受け強打した。	44	221	4	30～ 49
2017	9	14～ 15	LPガス充填所において、積荷作業の途中3tトラックの荷台より側あおりを引き上げていたところ、力を強く入れたので誤って約1m下に落下し、負傷した。	42	221	1	10～ 29
2017	9	11～ 12	所内にて、4tトラック（ウイングボディ）から鉄材（80cm×30cm×5cm）を50枚ほど載せたアミカゴ台車（110cm×110cm×50cm総重量約700kg）を降ろす為、ウイングを開け、フォークリフトを待っていたところ、ストッパーをかけていたにも関わらず、車体が傾いていた為、アミカゴ台車が動き出し、90cm高のトラック荷台から落ちそうになり全身で体当たりし両手で押し返したが重すぎてアミカゴが転落した。この時、落下してきたアミカゴが右足に当たり切傷し、強く両足を踏ん張ったまま押し返されたので両足を捻り、左足首は捻挫、右足首を強くひねり右足首を剥離骨折した。	50	611	6	10～ 29
2017	9	9～ 10	顧客先にて納入作業が終わり充填ホースをはずしてローリーのステップ台から降りた時にアスファルトの地面に穴の開いているところがあり、そこに右足を引っかけてしまい転倒した。	50	417	2	30～ 49
2017	9	16～ 17	大型マンションの配達を終え、車内でお客様と電話対応をしていた際、後方より相手車両が当方右後部に追突、車両は走行不能の為レッカー移動、当方社員は、追突で首背中等に痛みがあった。	52	231	17	50～ 99
2017	9	11～ 12	商品の配送を終わらせ、次の商品の積み込みのため走行中、手前でトレーラーに追突され、頸部および腰部を打撲したものである。	58	221	17	10～ 29
			現場にてトラックの荷台で作業を行い、近くに置いてあった荷物				

2017	9	11~ 12	(段ボール箱4箱を縛ったものを2つ積んだ箱) に手をつき荷台から降りようとした際、その箱がしっかりとしていると思い全体重をかけたところ、直ぐ崩れてしまった為、そのままトラックの荷台から落下し、頭部及び右腕を負傷した。	40	417	3	50~ 99
2017	9	1~2	1Fベース構内で持ち場から荷積み場までロールボックスを引っ張って行き、目的場所に到着する手前で、他方から来たロールボックスと腕が接触した。	66	362	6	500~ 999
2017	9	9~ 10	路上で車を降りて、伝票を配達している途中の下り坂道路上のアスファルトで足を挫き、骨折したものである。	51	419	19	30~ 49
2017	9	15~ 16	2Fクール作業場にて、クールBOXを1Fへ下ろす作業の為、エレベーターに積み込みを行っていたところ、次に積み込む空のクールBOXが転がって来て、左足首に当たりボックスの隙間に挟まれた、当初は仕事を中断する程でもなかった為、作業終了まで行い帰宅したが、腫れがあり病院へ行ったところ、骨折であると診断をうけた。	52	362	6	100~ 299
2017	9	12~ 13	配送先である構内で荷降し後トラックの荷台で運搬用具の整理中、溝に足がひっかかり地上120cm位の高さの荷台から落下し、左足をねじった。	40	221	1	10~ 29
2017	9	15~ 16	当社構内の集積場において、鋼矢板（長さ8.5m幅50cm高さ30cm重量510kg）を7段（総重量4tあまり）にして、フォークリフトでトラックに積み込むため、独りでの作業中にフォークリフトを降りてフォークリフトの爪を差し込むための目印を鋼矢板の中心に付けようとしたところ、無人のフォークリフトが自然に動き出してしまい、鋼矢板とフォークリフトの間に左足が挟まれて負傷した。	62	222	7	30~ 49
2017	9	13~ 14	自社、車庫にてタンクローリー車洗車中に、バランスをくずして転倒し左肘を地面で強打した。	46	221	2	10~ 29
			営業所内にある整備場内において、バーナーで空き缶のフタの部				

2017	9	16～ 17	分を切断していたところ、空き缶内に残っていたと思われる可燃性ガスにバーナーの火が引火してしまい、吹き出した炎により右手首を火傷した。	50	513	11	30～ 49
2017	9	15～ 16	荷主先で製品（麺ツユ）の積込時に荷台に上る際、左手で後ろのウィンチを持ち左足をアオリの爪に掛け、右足を荷台に掛けたところ、雨が降っていた為右足がスベリ右手を荷台に突き、親指周辺を打撲した。	55	221	7	100～ 299
2017	9	8～9	当社乗務員がトラック荷台上での玉掛け終了後荷台から降車する際バランスを崩したため、仮設フェンスに足を掛けたところ仮設フェンスが崩れ落下時に右腕がフェンスのパイプに衝突し負傷したものである。	53	418	5	10～ 29
2017	9	7～8	集配車の荷台において荷物整理、積込などの作業中バランスを崩し荷台から転落時に、頭部・肩・肘を打撲、骨折した。	61	221	1	10～ 29
2017	9	22～ 23	支店23番バスにて、荷物をトラックに積み込み、事務所へ中継伝票の提出に行き、配送へ出るためにトラックへ戻る時、倉庫横の階段を使わず、停車してある隣のバス（22番バス）の扉を開けて近道しようとした、その際、バスのゴムに足を引っ掛けてしまい不安定な体勢で着地してしまい、左足首を骨折、右足首を捻挫したものである。	37	419	1	50～ 99
2017	9	9～ 10	客先にて納品の為に荷卸し作業中、約250φ1本150kgのパイプ10本程度束ねた物を吊り上げ中、3m程待避していたが、吊り上げた時、パイプが手前にブレ始めたので、2～3歩近寄って両手で吊り荷を押さえようとした時、束ねたパイプが束の中でくずれ右手母指を挟まれた。完全に地切りする前に吊り荷に直接手を触れた事が最大の原因と思われる。	51	611	7	10～ 29
		15～	本社において、食品の荷卸作業中（食器36kg）、トラックのゲートがホームとの間に10cmの隙間と50cmの高低差があり、右足を				30～

2017	9	16	ホーム上に乗せ左足を降ろそうとした時、足元を見ていなかった為、左足が隙間に落ちて右足に体重がかかり体を支えたため、骨折した。	37	417	3	49
2017	9	11～ 12	業務員が引っ越し搬入中、400リットルの冷蔵庫を2人で持って運搬した時に、腰に痛みが生じたが、そのまま帰宅した。	21	611	19	50～ 99
2017	9	3～4	ドライバーが積み込みの為両手で2台のカゴ台車を移動させていた、片方は手で押し、もう片方は手で引っ張りながら移動させていた、近くで作業していた作業員に、ドライバーが押していたカゴ台車が腰に当たり被災した。	55	362	6	50～ 99
2017	9	10～ 11	弊社車庫でトラックを洗車中、脚立から足が滑り転倒、その際、脚立の角の部分が右足の太股にあたり切傷を負った。	36	371	1	30～ 49
2017	9	11～ 12	構内において、被災労働者とリフトマンと立ち会いの者の3名で積み込みを行っている折、被災労働者が荷台上の尺角を緩衝の為設置しようとしたところ、荷役作業中の製品 (2.7m×5.8m×40cm、重量6トン)が前進して、立ち位置がなくなり荷台上より地面に転落、頭部及び腰背部を打撲したもの。 (立ち会いの者と被災労働者が大声で、リフト作業の停止を叫んだが、リフトマンに伝わらず被災労働者は製品と接触、反射的に避けようとして、荷台より約1.6m下の地面に転落したもの)その後、労務可能となり出勤している。	61	221	1	100～ 299
2017	9	9～ 10	荷卸しの準備をする際、荷締機の操作手順を間違えて、手を滑らせて骨折した。	49	611	4	10～ 29
2017	9	1～2	第2走行車線を15tトラックで走行中、脇見により赤信号で止まろうとしていた、4tトラックに気付かず、20m手前でブレーキを踏んだが間に合わなかったため、ハンドルを右に切って回避しようとしたが、回避しきれず右後方へ追突、そのまま右前方の停車していた、4tトラックの右後方へ追突し、そのまま右側ガードレールにぶつかって停車した。衝撃により自社ボンネット部分は喪	47	221	17	100～ 299

			失、主に車体右前方に大きな力が加わったため、助手席は大破し 運転席は変形した、変形により乗務員は胸・膝を強打した。				
2017	9	16～ 17	車庫でトレーラーの荷台の後ろに4本足場を設置し、トレーラーの 荷台を平らにするため専用の台を積む作業を行っていた。荷台の 反対側に移動するため荷台の後ろを通った時、荷台の設置してい た足場に足をひっかけ、つまずき転倒した。4本足場とはトレー ラー車体後部に付属している装飾である。	64	221	2	10～ 29
2017	9	8～9	会社の玄関前にある4段の階段を、高さ150cm重さ15kg程度の段 ボール箱を持って降り上ろうとした際、誤って足を滑らせてしま い、4段目から1番下まで落ちてしまった。その際に腰を強打した 為、受診したものである。	37	413	1	50～ 99
2017	9	14～ 15	路上で積荷の点検を荷台に乗り行っていたところ、足を滑らせ荷 台から路上に転落し負傷した（打撲、右手首骨折等）。	58	221	1	30～ 49
2017	9	17～ 18	ディーラーにて車両引き取りの際、後部のナンバーステイが高所 にあったため、取り付けのため脚立を借りようと工場へ入った際 に、足を滑らせピットへ落下し左わき腹を打ったものである。	73	418	1	10～ 29
2017	9	7～8	営業所の構内に駐車している2t車両の積み込み作業中、荷台から 降りようとしてステップに左足を置こうとしたが、ステップの位 置を見誤り、地面に転落した。その時に左手で身体をかばおうと して体重が左手首にかかってしまい、骨折したものである。	40	221	1	30～ 49
2017	9	6～7	車輛荷台から地面へおりようとした際、荷台の床につまずいてし まい、荷台より落下し右足首靭帯を損傷した。	47	221	1	10～ 29
2017	9	7～8	トラックの荷台で荷卸中に、足場が悪く足をすべらせて荷台より 落下した。その時手から地面についた時に、右手首を痛めた。	62	221	1	10～ 29
2017	9	8～9	積載物（山留主材）最上部にて、荷降ろしを行う為、荷物と荷物 の間にすきまを作る際にしょうせん棒を用いて作業を行っていた ところ、力の加減を誤り、バランスを崩し、荷台の外側へ重心が	53	221	1	10～ 29

			傾いた為、最上部から地面へ飛び降りてしまい、その際に左足から着地を行い、踵を骨折した。				
2017	9	12～ 13	ドライバーに数回に渡り太ももを殴られる、何日か続けて同じ箇所を叩かれたため、内出血状態で痛みを感じる。	36	911	19	30～ 49
2017	9	4～5	荷物を積み込もうと左ウイングを開け仮卸ろしてあった背の高いパレットと長尺物のパレットをリフトにて手前側に並べて積み込む、荷台にいた運転士に指示したが理解できなかった為、教えようと荷台に上がり、長尺物が載ったパレットと他の荷物との隙間に両足を差し込んだ状態から荷物を越えようと片足を抜いた際に、バランスを崩し地面に落下し負傷したものである。	66	221	1	10～ 29
2017	9	11～ 12	製品にシート掛けをする為、荷台後方にてシートを両手で引いた時、リン木に足がかかっておりバランスを崩し転落を避ける為に踏んばった際、左足首を損傷した。	42	221	2	30～ 49
2017	9	10～ 11	運転席から降りる時に、両手でバーを持って後向きで降りて、3段ステップを右、左、右で降りようとしたら、最後の足をふむ前に手がすべって、地面に右足をついた時にヒザが横にカクンとズレた。	38	221	1	50～ 99
2017	9	14～ 15	配達の為車両後方に行き140サイズ位の荷物を降ろす際、両手で押さえながら後ろ向きにてステップを降りようとした、地面が歪んでおり右足を着いた際バランスを崩し捻ってしまい、当初は大丈夫と思い集配を続けていたが、夜になっても痛みが引かずセンター帰社後支店長に報告となった、後日、靭帯損傷の診断を受けた。	48	417	3	30～ 49
2017	9	12～ 13	荷降し先の駐車場で、荷物を縛っているベルトを外そうとゆるめていたらアオリが元の形状に戻ろうと少し開いてきたのが左脇腹に直撃した。ヘルメット、安全靴は着用、根本的な原因は本人が荷台に上がらず、タイヤに足を掛けて、荷縛りを外そうとした、仕事に慣れているという慢心が招いた事故であると思われる。本	57	221	6	10～ 29

			人からの報告も同じである、荷台に上がって作業をしていたならば、起こりえない事故である。				
2017	9	11～ 12	営業所でオリコンを6段積んだキャリーを荷台からホームまで運搬をしている時、荷台床の溝にキャリーの車輪がハマリ、オリコンが倒れそうになったところ、左手で抑えて負傷した。	35	379	3	50～ 99
2017	9	5～6	荷をおろすためにトラックの列に並んで待機中、順番が廻ってきたのにトラックを動かさないのを不審に思った会社の同僚がトラックに近づき中を見たら運転席で動かなくなっている被災者を発見した、救急車を呼んで近くの病院に搬送したが急性心筋梗塞により死亡した。	59	921	90	1～9
2017	9	14～ 15	プレハブ部材積込中、運転手の合図にて、積込者が部材を荷台へ卸したが部材下部のプレートとリン木が干渉し、1本が転倒した。その際、運転手の左足に接触して負傷（裂傷）した。	53	521	5	30～ 49
2017	9	13～ 14	客先で1t用空袋を荷台にて整理中、空袋の吊り紐を引っ張った際、バランスを崩し地面に飛び降りた、その際、左足から着地したものの強打したことにより、左踵を負傷した。	47	417	3	30～ 49
2017	9	13～ 14	現場へ生コンの納品に行き現場で荷卸しをしようとしてミキサ車の後方へ行こうとした時、足元の鉄筋に躓いて転倒した、その際に左肩、左ひじを負傷した。	66	611	2	30～ 49
2017	9	9～ 10	社員研修会の荷卸作業訓練前に車輛上方へ油種読み込ませの為、車輛後方梯子より上ろうとした、両手で梯子を握り補助バンパーに右足をかけバンパーに左足をかけ更に右足を梯子にかけて上ろうとした時、1時間程前の降雨の為、右足がすべり両手を離してしまい、地面に転倒したが、その際、右足指（真ん中3指）一点に体重がかかり骨折したものである。（転倒したが身体の他の部位に負傷無し）	43	231	1	50～ 99
			配送先のパン屋さんにおいて、ドウコンディショナー（パン製造機械で横幅1600mm×奥行1400mm×高さ2200mm重さ約				

2017	9	22～ 23	380kg) の入れ替え作業に伴う撤去の為、同僚、取引先の作業員4名で台車に載せようと、台車に向かって機械を倒して載せていた所、(両サイドに2名ずつ倒し終えて手を一斉に離れた所、) 機械上部の化粧パネルの出っ張り部分に気付かず頭が当たり、頭部、及び頸椎を負傷したものである。	64	611	4	10～ 29
2017	9	12～ 13	会社車庫に於いて、4tトラック荷台内の配送前点検作業終了後、荷台(地面からの高さ約1m)から降りようと左足をステップに掛けた瞬間、左足を滑らせて落下した際、荷台端に右足先が引っ掛かり無理に伸びきった状態になり、右足ふくらはぎを負傷した。	45	221	19	50～ 99
2017	9	5～6	時速83km/h程で走行中、左後方のタイヤがバーストしハンドルを取られ横転して右腕を裂傷した、本線上を塞いだ為、後続のトレーラーが中央分離帯に突入し、避けきれなかった2トントラックが横転した当方の車両へ追突した。労働者は横転したときに右前腕部に裂傷(縫合なし。破傷風予防接種のみ)2トントラック運転手は軽傷、トレーラー運転手は怪我はなし。	36	221	17	10～ 29
2017	9	18～ 19	商品を搬入中、トラックの荷台から台車2台をパワーゲートで降ろそうとした際、台車の車輪が荷台とゲートの間に引っ掛かり、台車がゲートから落ちそうになったところを支えようとして台車ごと落下、右膝に台車が落ちてきたため負傷した。	22	362	4	10～ 29
2017	9	9～ 10	集荷エリアに向かう途中、パーキングエリア内のコンビニに立ち寄る、店内で年配の女性とすれ違った際、女性が倒れそうになった為、支えようとしたところ一瞬無理な体勢になり、左足臀部付近を負傷する。	39	921	19	50～ 99
2017	9	4～5	ピッキング作業が終了して、ハシゴを下りる時、足を踏み外して、ハシゴのポールに左脇を強打した、その時の状況は、通常であればハシゴをつかんで降りるが、ハシゴを背面にして降りていたため、足元を良く見ていなかったものと思われる、尚ハシゴの高さは約1m50cmである。	61	371	3	—



2017	9	17～ 18	本社へ戻る途中の事故で、走行中に対向車が中央線をオーバーし、自車に正面衝突され、負傷した、ブレーキをかける余地もなく突然自車の正面へ突っ込んできた。	35	231	17	30～ 49
2017	9	9～ 10	本人が事故前後の記憶がなく、また、現認者もないことから本人からの聴き取りによる想像を含みます、荷卸を終えトラックに乗り込む際ステップを踏み外し後方へ転落した模様。その後、無意識に運転し空港ゲートに出たところで頭頂部の痛みと出血に気付いた、このことにより、頭頂部及び両肘を打撲裂傷した。	59	221	1	100～ 299
2017	9	17～ 18	会社へ帰庫後、構内で脚立を使用し、爪先を立て、車輛の後方荷台ドア部分を洗車ブラシで洗車途中、バランスをくずし、脚立が後ろに倒れ、本人は前に転倒し両膝、両手の手のひらを打撲、右足脛を負傷した。	36	371	1	10～ 29
2017	9	12～ 13	飼料工場内で、ダンプ荷台の飼料を卸したあと、シートをはるためのロープに乗り、シートをたたんでいたところ、ロープが切れ荷台に右足から落下して負傷した。	36	221	1	10～ 29
2017	9	15～ 16	当社倉庫内において棚入れ作業中、ダンボールを棚に搬入していたところ、同僚が運転するリーチリフトが近づいてきて床に置いてあったパレットに当たり、そのパレットが押され右足が棚との間に挟まれて負傷したものである。	24	611	6	100～ 299
2017	9	1～2	荷おろし作業をするべくトラック荷台とホームとの段差をつなぐ、備付の鉄板を渡す作業中に誤ってトラック荷台と鉄板の間に左手を挟み切傷、通常の荷おろしホームが空いていなかった為に、初めての4tホームを使用（通常なら専用ホームが空くまで待機）してしまい負傷する、高さが20～30cmほど差がある。	47	221	7	—
2017	9	1～2	当社営業所常温庫の荷降ろし場にて、カゴ台車を車輛から降ろす作業中、車輛の荷台と荷降ろし場に出来た段差にカゴ台車のキャスターが挟まり、カゴ台車が倒れ、右脚が下敷きとなり、受傷し	52	362	6	50～ 99

			たもの、なお、帽子、作業用手袋、安全靴は着用していた。				
2017	9	8～9	ホームで積み込み作業中、日本酒紙パック1.8?6本入り48ケースを3段に積んだパレット（重さ240kg）をハンドリフトで4tトラック後方より積み込みをしていた、車両とホームの間に鉄板を敷いている為、ハンドリフトを強く引っぱった、その際に荷物の重さで勢いがつき一斉に荷台前方の奥まで進んだ、ハンドリフトの取手を押さえ止めようとしたが止めきれず、荷台の壁と荷物に挟まり左手首を骨折した。トラックとホームの高さを合わせる為に10cm程のりん木で調整していたので、荷台がやや坂になっていた。	46	362	7	30～ 49
2017	9	17～ 18	荷主様宅へ冷蔵庫を集荷する為訪問、家の中から車両まで2人で運搬している途中で足を痛めたもの、台所より玄関まで運搬し持ち方を変えようと一度床に置き、再度持ち上げようとした際に左足が滑りそうになった為、力を入れて踏ん張った、その時、左足裏（人差し指付根付近）に痛みを感じたが我慢できる痛さだと思い作業を継続させた。その後、左側第1指骨折と診断された。	22	921	19	30～ 49
2017	9	11～ 12	構内でトラックのホ口を止めているロープが切れているのを見つけ修理するためリフトでパレットをすくいロープが届くところ（1mほど）まで上げ作業を始めた、ロープを伸ばそうと引っ張った時、ロープが切れ弾みでパレットから落下し、腰を強打し骨盤の骨折をした。	69	222	1	100～ 299
2017	9	8～9	本店2階の事務所へ、運送控え等の入ったアタッシュケースを持って行き、トラックに戻るため階段を下りていた際、右足を着くとき足首を捻り捻挫したもの。2～3日休業し、出勤し通常通り就業したが、夜になって痛みが激しくなった為、翌日より再び休業した。	50	413	2	10～ 29
		19～	荷おろし倉庫現場で、作業前ホームに接車した10t車両の停車を確認したあとに、荷台にあしをかけ庫内の商品を確認していたとこ				10～

2017	9	20	ろ停車したはずの車両が動き出した、被災者は車両が動いているのに気付いておらず、荷台から足をふみはずし落下した。	43	221	1	29
2017	9	5~6	車道下り線で直進中、前方に横転したトラック（4t）とそれに追突した（2t）トラックが有り、前方車はライトも消えて、さらに運転席のドアも開いていたため、発見が遅れ（この時自車は下向きライトだった）追突をさけるため、とっさに右にハンドルを切り、よけようとしたが、右側のガードレールに接触、ガードレールをなぎたおして止まった、その時のショックで首をいためた。	48	221	17	50~ 99
2017	9	8~9	建設現場に鉄筋を運搬し、降ろすために荷台で鉄筋を振り分けていた所、鉄筋の束の上の鉄筋（直径3.1cm、長さ9m、重さ70キロぐらい）が滑り落ちて20センチ位の高さから右手に当たり右手の人差し指を骨折したものである。	55	521	4	10~ 29
2017	9	16~ 17	倉庫内で、並んだパレットの間で従業員が作業しており、フォークリフトで積荷作業が終了しているパレットを移動させようとした時に勢いあまってパレットを前に押ししまい、従業員の足首がパレットの間に挟まれた。	19	222	7	100~ 299
2017	9	7~8	レジャー船への燃料給油作業終了後、岸壁へ戻る際、船の縁で足を滑らせ体勢を崩し、船の縁に胸を強打し、肋骨6本を骨折した。	47	416	2	10~ 29
2017	9	11~ 12	研究所の駐車場にて、空の荷物を回収し、台車から降ろす際に、転倒防止のチェーンを外し台車の荷物を降ろさずパワーゲートに載っている荷物を取ろうと振り向いた時、台車に載っていた荷物が落ち左足首付近に荷物の上部が当たり負傷した。	20	611	4	10~ 29
2017	10	17~ 18	配達先にて、トラック荷台から発砲ケース及びプラスチック容器に入ったブロッコリー、1ケースあたり10kg~13kgあるブロッコリー合計260ケースの荷卸し作業中、255ケースを終了して次のブロッコリー1ケースを屈んで持ち上げ後、パレットの上に置こうとした時に腰に強い痛みを感じ、そのまま動けなくなり、作業を中	40	611	19	100~ 299

			断した。				
2017	10	15～ 16	トラック上のコンテナ内で荷降ろし作業中、パレットに積荷された商品（ダンボール入り菓子）の上部に積み付けの乱れがあり、荷崩れの恐れが認められたため、コンテナ外に身を乗り出して当該積み付けの修正を行っていたところ、左足を滑らせて落下（高さ約1.5m）、負傷した。	41	221	1	10～ 29
2017	10	9～ 10	当社敷地内にてトレーラーのウイングシャーシの中の資材（台木15本位）を一人で手降しを行う際に、シャーシの中の台木の角に誤って乗ってしまい、バランスを崩し、約1m下の地面に落下して体（腰・脇腹・腕）を強打してしまった。	47	221	1	30～ 49
2017	10	6～7	被災労働者は工場構内で、工場内のワイヤーとロープでつながれている安全帯を装着し、バルク車の天井に乗り、フォークリフトが運ぶトランスバッグ内の飼料をバルク車に入れ終えた際に、当該フォークリフト運転手が、被災労働者の合図がないにもかかわらず、過失によりフォークリフトを後退させたため、当該ロープにフォークリフトのフックが引っかかり、被災労働者はそのため引っぱられ、宙吊りにされ安全帯による圧迫のため、肋骨が折れた。	56	222	6	1～9
2017	10	3～4	運転中、道路工事につき仮橋の左カーブにて、迂回の標識の発見が遅れ、カーブを曲がりきれず路外逸脱し車内にて体を強打した。	38	221	17	30～ 49
2017	10	13～ 14	訪問後、あとずさりした際に玄関先、階段差の所で踏み外して転倒し、左足くるぶしを骨折。	49	413	2	50～ 99
2017	10	11～ 12	本社倉庫内で積車に古いタイヤと新タイヤの積み換え作業中、タイヤショベルのバケットにパレットをのせての作業中、1人は積車中の作業、1人はタイヤショベルにエンジンをかけ、前進レバー入れ前進した時、クラッチペダルを滑らせ、はずみで積車の中の作業員にぶつかってしまった。左足に当たり骨折した。	51	141	6	1～9

2017	10	15～ 16	当営業内の車庫から自車のトラックのタイヤ交換をしようとタイヤを運搬中、通路の段差につまずき、左足をくじいた。その後、痛みがとれず、病院へ行ったところ、骨折と診断された。	50	417	19	10～ 29
2017	10	10～ 11	灯油配達先でポリ容器に給油後、移動の為持ち上げた時に、腰のあたりから音がして痛みがあった。様子を見ていたところ、日毎に痛みが増して、第2腰椎圧迫骨折の診断を受ける。	67	611	19	100～ 299
2017	10	1～2	倉庫内で仕分け作業中、持っていた商品をパレットの上に載せようとした際、パレットの角の破損に気づかずに足をのせて踏み外し、股関節を負傷。痛みで力が抜けて左肩と右膝を床に強打し負傷。	49	379	19	100～ 299
2017	10	13～ 14	プラント敷地内で業務が終了し、帰るためダンプ後部にあるリアバンパーを追突防止の位置に戻そうとしたところ、少し調子が悪く何回か動かした時、誤って隙間に左手の薬指と中指を挟んで負傷したもの。	63	221	7	10～ 29
2017	10	11～ 12	工業団地の荷主構内にて、トレーラーに鋼材を積み終えて荷締めをしている際、レバブロックのギアがしっかり掛かっていなかった為に体勢を崩し、高さ2mの荷台上から落下。着地した左足のかかと部分3ヶ所の骨折と診断される。	59	221	1	50～ 99
2017	10	10～ 11	配達先で受付手続きを行うため、入口階段を踏もうとした際に右足首を捻り負傷する。当初はそれほど痛みがなく業務を続けていたが、午後になり痛みがひどくなった。	33	417	3	1～9
2017	10	18～ 19	営業所内の整備工場のピット上に、車両を止め、点検を行っていた。被災時は18時頃であり、既に周囲は暗かった為、照明は点灯していた。作業が終わったので被災者は帰ろうとして照明を消したが、最後にタイヤの空気圧を確認しようと思い立ち、まず右後方のタイヤを押し、次に左後方のタイヤを押しようとした際に、ピット上で作業していたことを失念し、深さ1.3m程のピット内に転落し、膝を強打した。	47	418	1	10～ 29

2017	10	9～ 10	クレーン付6tユニック車で鉄筋を荷下ろし中、クレーンの操作ミスにより、鉄筋が振られ、左側胸部に当てた。	51	212	6	30～ 49
2017	10	9～ 10	農家宅において、コメの集荷作業を行っていた。車両荷台に米袋を積み終わり、荷台後部から後ろ向きに降りようとしたところ、足があおりに引っかかり転落、左ひじを強打した。	49	221	1	50～ 99
2017	10	16～ 17	コンビニ配送中、駅前店に到着し、納品作業を開始するため運転席から降りた際に足首を挫いてしまった。	39	221	19	50～ 99
2017	10	20～ 21	ホーム下で積込作業中、フォークリフトに乗り込もうと右足をステップに掛け、次に左足を上げて乗り込む一連の動作中に、肉離れを発症し負傷したものの。	56	222	19	50～ 99
2017	10	9～ 10	コンテナから荷物を取り出す作業中、上段商品を脚立に乗り、荷降ろし後、脚立から降りた際、床に配置したパレットに誤って乗り上げてしまい、パレットがその勢いで滑ったため、床面に転倒し、右足付近を強打し、骨折した。	60	417	2	1～9
2017	10	10～ 11	空容器置場にて、車輛庫内から所定場所へ空容器を手で運搬の際、他作業者が空容器積込作業中のフォークリフトを通過時、フォークリフト作業者が後部を良く確認せず後退した為、フォークリフトと接触転倒して、フォークリフト後輪で右足を踏まれ右足を負傷。	42	222	6	50～ 99
2017	10	16～ 17	工業団地の荷積場で、被災労働者がトラックの荷台で荷物を積み込み中、車輛荷台の後部から前方へパレットがフォークリフトで押され、被災労働者の足首にパレットが当たり、ケガをした。フォークリフトの運転者がパレットを前方に押し込む際に声掛けを怠ったため、被災労働者が立っている位置を把握せず押し込んでしまった。	44	379	7	10～ 29
2017	10	15～ 16	大型トラックにコンクリート製品を積み終わったので、荷物締めをしていた時、足が滑り積んでいたコンクリート製品に左手首を	31	611	3	1～9

			ぶつけ、体重をかけたまま倒れた。				
2017	10	9~ 10	店前の路上で駐車中、トラックの荷台で高積み荷物を下ろそうと荷物を持ったまましゃがんだところ、脇に置いていた空番重に右目を強打した。	36	611	3	10~ 29
2017	10	16~ 17	倉庫に書類が入った箱を置きに行き、倉庫から出ようとした時、床に敷いてあったダンボールの上で足を滑らせ、左ひざを捻って転んでしまった。	35	529	2	30~ 49
2017	10	16~ 17	店に納品に行った際、ウィングを開きフォークリフトにてコンビテナーを降ろしていた。荷台上にてストッパーをかけていたコンビテナーが傾斜で落ちそうになり、フォークリフトから降りて一旦手で押さえようと向かうが、間に合わないと判断し後方へ退避した際、転倒し腰を強打した。	57	417	2	30~ 49
2017	10	11~ 12	プラットホームにおいて、フレコンにひもをかける業務をしていた際に足を踏み外し、約1.3m下の地面に落下し、腰部を打撲する。	53	418	1	50~ 99
2017	10	10~ 11	店舗敷地内において、トラックを当社従業員が運転し後進していた際、右側にあったリフトを避け、左側に移動したところ、左側にあった電柱に車体左後方が追突した。その際、助手席に同乗していた従業員が負傷した。	54	221	3	10~ 29
2017	10	20~ 21	荷積み終了後、事務所で伝票を受領し、トラックに戻る際、ローラーを跨いだところ、左足をローラーに引っ掛けてしまい、バランスを崩して右脚を捻ってしまった。	25	391	2	30~ 49
2017	10	19~ 20	被災者は駐車場でトラックを駐車させていた際に、風が強かったのでキャビン車上のシートが風で飛ばされないかどうか確認するために梯子を登り、シートが飛ばないように直した。その作業後に梯子を下りる際、踏み外してしまい転落し負傷した。	45	221	1	50~ 99
			営業所で荷台に上がり片づけを終え、トラックを下りる際、自分				

2017	10	10～ 11	の荷物を地面に落とし、その後運転席の方、ステップの2段目から後ろ向きに飛び下りた際、自分が先に落とした荷物（個人所有）の上に着地したため、バランスを崩した時に膝の上に痛みがはしり、そのまま尻もちをついた。	52	221	3	10～ 29
2017	10	19～ 20	配達後通路の段差で車両に戻る際に、通路の段差を見落とし、左足を踏み外した。それにより以前から痛みのあった左膝の症状が悪化したと申告があった為。	52	417	19	50～ 99
2017	10	14～ 15	事業所内において自社トラックより当社従業員の運転によるフォークリフトで空パレットを降ろし、フォークリフトを後進させた。フォークリフトの後ろで待機していた本人に気付かずにそのまま後進してしまい、フォークリフトのタイヤが右足部に乗り上げてしまい、負傷してしまった。	44	222	7	10～ 29
2017	10	10～ 11	配送中、外からトンネルに侵入して暗くなった時に自分の視点が合っていなかったために、前方の車に気づいたときには止まりきれなかったため、避けたが追突してしまった。	25	221	17	50～ 99
2017	10	4～5	店駐車場にて納品作業中、荷台からカゴ台車を降ろす際、パワーゲートが上がり切っていない事に気づかず（約30cmの段差が発生）、そのまま台車を降ろした為、バランスを崩し後ろ向きに転倒し負傷したもの。	49	221	1	30～ 49
2017	10	7～8	当社車庫において積み込み前準備中、大木（15cm×15cm×2.5m、重さ40kg）を移動しようと大木の端を両手で持ち上げた時、右手が大木から外れ左手で支えきれずに落下した際に、左足に落下し負傷した。安全靴は履いていたが、足の甲から爪先に掛け落下し、台木の角の部分が小指付け根部分に当たり負傷した。	28	611	4	50～ 99
2017	10	9～ 10	荷物を積む為にトラックから降りようとした時、ステップから足で滑らせて地面に落ち、背中を打った。	55	221	1	50～ 99
			事業所駐車場において、2人1組で大型の荷物をトラックに積み込				



2017	10	18～ 19	み作業中、荷物がバランスを崩し、倒れてきた。1人は避けて無事であったが、被災者が荷物の転倒を防ごうとしたところ、支え切れず荷物は倒れ、その際に被災者の左脚が荷物の下敷きとなり、大腿部に打撲が発生した。	33	611	6	10～ 29
2017	10	11～ 12	構内作業用（工場内）で、ロータリーバルブ機（廃プラスチックを粉碎した時に出る粉、ヒゲ等除去する装置）から出た産廃物は、フレコン袋に流出、収納フレコン袋を取り替える作業をした時に、ロータリーバルブ機のOFFのスイッチを、他の機械のスイッチを押してしまったので、動いているロータリーバルブ機に右手が触れ右手指（人差し指、中指、薬指）の第一関節あたりを、切断してしまった。	40	169	7	1～9
2017	10	18～ 19	工場内で4tトラックの積み荷作業中、トラック後部からステップを使い下りようとしたとき、ステップを踏み外し1.5mの高さから転倒した。その際尻もちをつき、腰と右手を負傷した。	64	221	1	10～ 29
2017	10	14～ 15	工場にて、被災者が荷物をトラックの荷台に積み込み中、雨が降っていたので、荷物にシートをかけている最中にシートを引っ張った途端、トラックの下にあった鋼材に足から落下し、右足脛を骨折した。	44	221	1	10～ 29
2017	10	15～ 16	当社営業所敷地内に於いて、トラックの後ろの扉に立てかけてあったコンパネ（90×180、約5kg、1枚）が扉を開けたために倒れ、頭と肩を負傷したもの。	41	379	5	30～ 49
2017	10	11～ 12	配送先にて、積み荷を下ろしながら、角材をはずそうとして、持ち上げたところ、地面がぬかるんでいたため滑り体勢を崩し、角材ごと転倒してしまい、負傷してしまった。	57	417	2	10～ 29
2017	10	12～ 13	営業所構内にて、トラックに荷積み中、品物（箱物）を積もうと手運びしていた。自分でトラック脇の地面に置いた台木の存在を忘れており、踏んでしまった。その際に台木が回転してしまい、バランスを崩して転倒。品物を抱えたまま転倒したため、右肘と	32	417	2	30～ 49

			右膝を打ちつけてしまい負傷した。				
2017	10	10～ 11	お客様構内にて荷卸作業中、自車輛脇で荷台の整理をしていたところ、フォークリフトを運転していたお客様従業員が自車輛付近でフォークリフトを旋回させた際、自車輛とフォークリフト後部の間に体が挟まれてしまい、右腕、背中右側、右足を打撲した。	45	222	7	50～ 99
2017	10	19～ 20	工場駐車場でトラックを降り、出荷プラットへ向かい走っていた際、夜間で周囲の状況が確認しにくい状況で、鉄製の輪止めにつまずき転倒した。左足親指不全骨折となる。	39	521	2	100～ 299
2017	10	16～ 17	当社本社倉庫にて、トラックの荷台で荷物の荷締め作業中、荷台で足を滑らせてしまい荷台から地面に落下し、顔面から落ちてしまい歯を負傷したもの。また、翌日になり昨日の影響により頭痛がした。	45	221	1	10～ 29
2017	10	15～ 16	マンションに配達をする際、大きい配達商品を2階配達先へ持って行くために階段を使って登ろうとしたが、視界が不十分だったために足元が見えず、階段を踏み外し転倒、頭部を強打したもの。	64	413	2	50～ 99
2017	10	17～ 18	退勤後、センター内の階段を2階から1階へと向かって降りていた時に、前を歩いていた人が踊り場で立ち止まったので、右方向へ避けようとして身体を斜めに向けた姿勢で踊り場に左足を着けた時に、挫いて負傷した。	26	413	19	300～ 499
2017	10	13～ 14	路側帯のある、道幅8mの道路で、DM便の配達を行うため、該当の通路を通過中、路側帯に駐車中のトラックに追突した。	65	231	17	30～ 49
2017	10	9～ 10	トラックに商品を積み込む作業を終え、接車バースの自動シャッターを降ろし、自分が接車バースから降りようとした際に、足を踏み外し落下。その際、右側から落下した為、右肘を強打する。	50	418	1	500～ 999
2017	10	18～ 19	事務所内に於いてトラックの荷台にシートを掛けている時、荷物があると思ったら無かったため足元が滑り踏み外し、左足を負傷したもの。	46	221	19	10～ 29

2017	10	9～ 10	個人宅に配達へ行き完了後、門扉を開け路上に出ようとした際、段差を見落とし着地した際、左足首を捻り、靭帯損傷となりました。	34	921	19	50～ 99
2017	10	8～9	当社の取引先内で、運搬車両に製品を積み込む作業に従事し、アルミデッキ（積荷誘導台）に乗って製品誘導していたところ、足元確認を怠ったため、アルミデッキから落下し、顔面右側と左肘をコンクリート地面に打ちつけた。	37	391	1	30～ 49
2017	10	14～ 15	倉庫敷地内にて検品作業中に高い所の物を見ようとしてフォークリフト本体とマストの間に立ったところ、足が操作レバーに接触してしまい、フォークリフトの屋根とマストの間に挟まれてしまった。	30	222	7	30～ 49
2017	10	13～ 14	納品荷物を降ろし、その後ラッシング（荷物を固定するベルト）を締め直すため、荷台に上がって作業中、布部分が切れてその反動で荷台から落ち、背中・肩・頭を負傷。頸椎骨折。	62	221	2	100～ 299
2017	10	11～ 12	輸入系食品を扱う倉庫にて、段ボールカッターを用いて段ボールを開梱し、食品を集品中に、軍手を着用していなかった為、手を滑らせ、カッターの刃に右手親指付け根に当て、負傷した。	20	364	8	100～ 299
2017	10	7～8	会社敷地内にて、移動式クレーン車の運転席から外に降りようとした際に、高さ約1.5mから足を滑らせて右足首を捻りながら着地した際に、右腓骨位端骨折をした。	37	212	1	10～ 29
2017	10	0～1	トラック荷台から下りる際、右手がトラックドアに引っかかり左手をつくように落下。その際左ひじを捻ってしまい左ひじを骨折。	44	221	1	100～ 299
2017	10	10～ 11	食品化学工場内にて貨物積卸作業後、荷台運転席側前方から降りるため、サイドバンパーに足をかけようと後ろ向きになり右足を出したところ、体重が後にかかってしまいバランスを崩し、左足が荷台角部に引っ掛かったまま臀部より地面に落下してしまった。	48	221	1	10～ 29

2017	10	9～ 10	荷台の上で荷締めをする時に、バランスを崩して荷台から落下して手をついて体を支えた時に、肩を痛めたもの。	47	221	1	10～ 29
2017	10	18～ 19	支店構内で、作業中のフォークリフトの直近を歩いて通過しようとした際、フォークリフトがバックをしてきて大腿部に接触し前のめりに転倒してしまった。	33	222	6	50～ 99
2017	10	15～ 16	出荷バース前で接車の為に観音扉を開けようとした際に濡れている地面で足を滑らせて、格納ゲートの下に両足が滑り込み、両足の腰・脛を負傷、更に突っ張ろうとした為、右足小指が安全靴に圧迫され、右足小指を負傷した。	57	221	7	50～ 99
2017	10	14～ 15	洗車指定場所に於いて、荷下ろし終了後にミキサー車洗浄作業のため、ミキサー車上部ステップに足を乗せた。安全帯を掛けようとしたところ、バランスを崩して後ろに倒れかけ、体勢を直そうとした際、約2mの高さから転落し右足を負傷。	53	221	1	30～ 49
2017	10	11～ 12	お客様の倉庫内で荷物を積み込んでいる最中に左足首を捻った。その後痛みはあったが、本人は働けると思い働いていたが徐々に痛みがひどくなり、足が腫れてきた。	54	611	3	10～ 29
2017	10	9～ 10	材木搬入現場で、1階から2階の材木（長さ約80の角材）を手渡ししていたところ、2階の大工さんが手を滑らし角材が1階へ落下した際、顔（おでこ）にあたり、打撲した。	38	522	4	10～ 29
2017	10	19～ 20	マンションへ配達に向かう途中、駐車場からマンション入口に走っていた際に、駐車場の車止めブロックを暗かった為見落とし、足を取られ転倒。またごうとしていたブロックに左胸を打ちつけ肋骨2本を骨折。	47	419	2	10～ 29
2017	10	13～ 14	自社の車庫にて燃料補給の際に、荷締め状況確認のため荷台の左ウイングと後方のアオリ扉を開けて荷締めを行った。その後アオリ扉を閉めるとき通常の重さとの違いを感じ、荷台アオリ扉の開閉を補助する金具（アオリバランサー）の故障に気が付いた。	57	221	7	30～ 49

			金具を定位置に手で戻そうと引いたときに金具が勢いよく跳ね返り手を同時に引っ張られ負傷した。				
2017	10	15～ 16	構内作業を終え、出庫する際、強風が吹いていた為、作業場のシャッターを下ろし出庫しようとしたところ、左手でシャッターを下ろしたが、右手でシャッターレールを押さえていた事を失念し、そのまま右手、親指と人差し指付近にシャッターが当たり、裂傷を負った事故である。	48	391	6	50～ 99
2017	10	14～ 15	大型トラックにて、鉄板（1m×8m×1804kg×15枚）の搬送中、バランスの悪さと振動により荷崩れを起こしたので、道路脇に停車して荷台上で台木にバールを添えて鉄板を移動させようと力を入れた時に、バールが滑って右手第四指を台木との間に挟んで負傷したもの。	48	364	7	10～ 29
2017	10	13～ 14	マンション入口付近にて配達業務中に雨で路面が濡れていた事で足を滑らせ、停車中の原動機付自転車に、ぶつかるように転倒し、右脇腹部分を強打した事故。	37	417	2	50～ 99
2017	10	6～7	納品先のプラットホームで、納品をするためにトラックのゲートを出し、ゲートに上がろうとした際、足が滑って捻ってしまった。	56	416	19	100～ 299
2017	10	8～9	現場に荷降ろし作業中に、車をバックして急ブレーキ（バックドロップ）したところ、腰を痛めた。	41	221	19	10～ 29
2017	10	15～ 16	12t平車にて到着後、荷卸しを開始。製品の荷卸しを終え空キャリア（高さ1.5m、重量60kg）を回収するため重ねて積もうとしたところずれていた為、ずれを直そうとした時にずれが直り、当事者の右足に直撃。当時、安全靴は着用していたが、鉄板の無い部分に当たり負傷。	48	212	4	30～ 49
2017	10	8～9	納品先にて、荷卸しのため後部アオリを開くときに、右手はアオリの上部を持ち、左手はアオリの左側下端部を持っていた。ゆっくりとアオリを開けていたが、支柱支持金具とアオリの間に左手	35	221	7	10～

			薬指を挟み、受傷した。左手薬指の腹部を切り、爪の半分が剥がれた。					29
2017	10	11~12	構内において被災労働者の運転するトラックの荷台に積まれたH鋼の上（地上約2m）に登り荷締のため両手でレバブロックを握りワイヤーを締めていたところ、レバブロックのレバーから手が抜け、そのまま地面へ転落し負傷した。	53	221	1		10~29
2017	10	8~9	配達先へ向けて車庫を出庫する。交差点を右折、営業所横の道路を200m程走行し、信号の無い交差点に差し掛かったところ、進行方向左側の一時停止の有る道から乗用車が一時停止を無視して交差点に進入。当方トラック左側燃料タンク付近に衝突する。	44	221	17		30~49
2017	10	21~22	引越作業中、部屋にあるダイニングテーブルを搬出する為、解体し天板を持ち上げた際スライド式の天板だった為、伸びた天板を誤って右足の小指に落としてしまい内出血した。しばらく様子を見たが腫れがひどくなった。（天板の大きさ円形直径1m重さ10kg以上）	32	522	4		10~29
2017	10	18~19	大量に購入されている（48,000円相当）を5個口に飲料とか缶詰、サラダ油、醤油など日用品、食品類がオリコンが締まらない状態になるほどパンパンに詰められており、とても重たい状態にされていた。積み込みも大変だったが、車両からおろす際に台車がストッパーなしだったこともあり、あまりの重さに荷物を台車に下す際に自身がふらつきしりもちをついた格好になった。エレベーターで4Fのお宅へオリコン5個を2回往復してお届け完了した。ここのお宅が最後の配送だったため、なんとかその日は気を張っていたからか最後まで業務は完了したが、業務終了後冷や汗が出て、お尻の打った部分の痛みも増していった。	40	362	2		100~299
2017	10	17~18	午後5時ごろ敷地内の隣家で何かに躓いて転倒したがその時は特に痛みがなかった。帰宅する為着替えを始めてズボンのベルトを締	62	416	2		30~49

			めたところ左足に痛みが走った。				
2017	10	16～ 17	空港内にて四屯車より荷物の降ろし作業中、荷台後方の油圧昇降式扉と荷台の間に右足先部分を挟まれ、負傷した。	35	221	7	30～ 49
2017	10	11～ 12	トラックをホームにつけて荷降ろしする際、足をかけて荷台に上がろうとした時、誤って転んでしまい、ホームの段の角に背中を強打してしまった。	70	221	2	30～ 49
2017	10	7～8	構内での平積みコピー用紙を降ろす下準備としてウィング車内でラッシングされている荷物のベルトと当て板を外す作業をしていた。台風22号の影響が残る強風の中少しだけウィングを上げて作業をしていた。最後部のベルトと当て板を外し片付け二段積部分の作業にかかろうとした時にバランスを崩しアオリの倒れている部分からの落下時、立ててあったアオリに右胸部を打ち、その反動で頭部より落下したと思われる。	67	221	1	10～ 29
2017	10	11～ 12	トラックから商品を降す為ゲートを開いて荷台に登る時に右膝をゲート下の部分にぶつけてしまった。	27	221	3	100～ 299
2017	10	11～ 12	コンテナと荷台を接続するビンが何らかの理由でロックされたままコンテナを引き上げるクレーンに車体ごと吊り上げられ途中で落下。そのはずみで車外に投げ出され頭部及び腰部を強打したものの。	56	211	1	50～ 99
2017	10	15～ 16	卸地先にて、コンテナで資材の片づけが終わり、トラックから降りようとした際にゲートが一番下まで下がっており、後ろ向きで確認せずに降りようとした為肘から落下してしまった。	19	221	1	30～ 49
2017	10	8～9	駅にて助手が駅事務室へ向かっている間に飲み物を買うため道路の向かい側にある自動販売機に向かった。自動販売機側の歩道には歩道に沿って列柱と繋がっているチェーンがありチェーンを跨ごうとしたところ左足がチェーンに引っ掛かり負傷した。病院にて診察を受け左足打撲と判明した。	23	419	2	30～ 49

2017	10	4～5	ベース内で、トラックを番線につけて、カゴ台車の積み込み作業中、車輪の調子が悪いカゴ台車であったため、支える手で軌道修正しながらトラック荷台に向かって押していたところ、カゴ台車がスムーズに進まずに、カゴ台車とトラック荷台の壁との間に左手中指を挟んで受傷した。	50	362	7	10～ 29
2017	10	14～ 15	積荷先で、3.5トントラックの荷台に積み込み作業中、荷台から降りる為にステップに左足をかけて後ろ向きに降りたところ（高さ約80cm）、足が滑ってバランスを崩して転倒しそうになり、咄嗟に半転して左手で受け身をとったところ左手首に体重がかかり骨折したものである。	54	221	1	100～ 299
2017	10	8～9	研究棟の2F階段下り口に雑巾を用いて出窓の拭き作業を行っている際、右足を階段に移動させた時に階段を踏み外し踊り場まで階段を転落した。転落の際、右第5中手、左膝を負傷した。	65	413	1	50～ 99
2017	10	1～2	荷物を配送中に上りにて、急減速し停車した前方タクシーを避けるため右車線に移動したところ、前方に落下物（タイヤ）を発見するも避けられず、乗り上げた反動で中央分離帯に衝突して停止、その時にキャビン右前面と運転席に挟まれ、左腕と右膝を骨折する。	55	231	17	30～ 49
2017	10	14～ 15	マンションへ1件1個の配達を行う際、雨天により滑りやすくなっていた階段から滑り落ち背中を強打し負傷したものの。	26	413	1	100～ 299
2017	10	12～ 13	マンションでの配達の際、荷物を持って階段を上っていたところ、三段目で足を滑らせ捻り転倒したものの。	64	413	2	100～ 299
2017	10	12～ 13	車庫にて荷台の整理中左足が滑り右足で踏ん張ろうとしたが右足の着地したところに台木があり不安定になり右足首を捻り受傷した。	48	221	19	10～ 29
2017	10	12～ 13	営業所車庫にて積込準備中、重ねてあったコンパネを1枚取ろうとした際2枚目のコンパネも同時に動き落下し右足脛付近に当たり受傷した。	52	522	4	10～ 29



2017	10	11～ 12	道路上で車の荷台から荷おろしの際体のバランスがくずれ荷物と体が一緒に落ちた。足元のスペースが少なく雨も降っていたため濡れて滑りやすくなっていた。	61	611	1	30～ 49
2017	10	10～ 11	地下において荷卸作業の準備のため、通路を歩行中に浸潤状態の白線上にて足を滑らせ、転倒を防ごうとしたところ、左足の肉離れをおこしたものの。	59	417	19	30～ 49
2017	10	12～ 13	構内にて午後から到着した荷物の入ったBOXを勢いよく引いてしまい右足親指骨折をする。	33	362	7	10～ 29
2017	10	10～ 11	事務所内（2F）にて事務所移転の作業中、2人で台車から机を卸す際相方とのタイミングが合わず右脇腹に机の天板の角が当たってしまった。当初はさほど痛みは無かったが、後日になって痛みが激しくなった。右肋骨骨折が判明した。	56	611	6	10～ 29
2017	10	11～ 12	トラック荷台にて、木枠にて梱包された品物2箱（1箱約40kg）を手で引っ張った時に手が滑り（軍手着用）トラック荷台より地面に腰より落下してしまった。その際に腰と肘を強打してしまう。	42	221	1	50～ 99
2017	10	10～ 11	車両のない配達員にてセンター出発後、配達先に到着し、箱台車から荷物を取り出そうとした際に踏ん張ったところ、腰部に激痛が走り、動けなくなった。	44	921	19	10～ 29
2017	10	11～ 12	荷台に配達用のカバーを取りに戻り、降りようとした際、後ろ向きに降車し、ステップを踏み外してしまい、そのまま背中からコンクリート地面に落下した。激痛の為、配送業務が行えず、代走の者と交代し営業所へ帰着。そのまま自走で帰宅した。背骨2本折れ、1本ひびが入っているとの診断された。	43	221	1	30～ 49
2017	10	10～ 11	積載にて車両荷扱い中、フロア操作を誤りアオリに身体の右手を挟み負傷。	54	221	7	50～ 99
2017	10	19～	夜間路上において配達のため、観音扉1枚を開け荷台で、右手で荷物を引っ張る際に、手が滑ったことからバランスを崩し、咄嗟に	43	611	1	50～

		20	左手で観音扉を掴もうとするも掴めず、中腰のまま地面に落ちて後頭部と背中を打撲、頸部を捻挫したものである。				99
2017	10	14～ 15	当社物流センター（研修場所）で仕分作業をしている時、ケース商品を取ろうとしゃがんだ際違和感を抱いた。その後、作業を続けていたがぎっくり腰になり、立ち上がれなくなってしまった。	49	611	19	300～ 499
2017	10	7～8	構内で、集配車両の積み込み作業の為、2t車の荷台で作業。荷台から降りる際にステップを踏みはずし転倒。右手首の骨折、右まぶた上部を裂傷。	53	221	1	50～ 99
2017	10	13～ 14	トラックを運転して配達先に到着し、トラックの荷台に上がり荷台後部のあおりのフックを自分で閉めて荷卸作業をしていたところ、卸先の作業員があおりのフックを外したのに気付かずに、あおりに手をかけて飛び降りようとしたため、あおりが下に落ちて同時に転落、その際に左手を路面に強打した。	43	221	1	10～ 29
2017	10	13～ 14	作業場所付近を左側歩行中、後ろからリーチフォークリフトが接近していた。歩行中に障害物（荷）を避けようとして右に移動した時に、右足側部を轢かれた。	50	222	6	30～ 49
2017	10	8～9	道路上で、荷下ろし準備のため、荷台上にてシートを片付ける際、荷物と荷台上の段差の目測を誤り、右足を着地させた際に右足首を捻り受傷した。	49	221	19	10～ 29
2017	10	22～ 23	空港内貨物地区において、トラックから荷物の入ったボックスを降ろす際、トラックを停車する場所に空のボックスが置いてあったため、通常より手前に停車し作業を開始したが、通常の停車場より斜面が急であったため、トラックの荷台から荷物の入ったボックスが落ちてきて右足を負傷。	58	611	4	30～ 49
2017	10	16～ 17	大型トラックで配送を終えて帰社し整備棟の前に停車。トラックより降りる際につまずいてよろけ、整備棟の鉄柱に側頭部を強打し、頭部骨折した。	45	418	3	50～ 99

2017	10	11～ 12	12.5tトラックの荷台上で、被災者が積荷の荷締め状況（荷締ワイヤーの状態）確認と、締め増し作業をしているときに、積荷である鉄骨上に被災者が上がった際、雨により鉄骨上が滑りやすく、強風下で被災者がバランスを崩しやすい状態があり、強風に煽られた被災者が体のバランスを崩し、荷台と積荷合わせて地上約250cmの高さから転落し、胸と腰を打った。	47	221	1	30～ 49
2017	10	15～ 16	会社敷地内駐車場において、トラックの修理完了後、鍵をトラックの荷台の中に入れようとした際、両方の観音扉を同時に開けたところ、立て掛けられていたベニア板、パレット、ラッシングバーが荷台から落ち、避けきれずベニア板、パレット、ラッシングバーが右足に当たり、右足の脛と甲を受傷した。なお、当日は様子を見ていたが、だんだん痛みが増した。	42	379	4	50～ 99
2017	10	10～ 11	お客様構内の階段を下りている際に、足を踏み外して転倒し、右足関節を捻挫したもの。	26	413	1	100～ 299
2017	10	4～5	トラックの荷台の中で荷物の積替作業中に、高さ10cmのパレットの上を歩行中、右足をパレットから踏み外して足首を骨折。	40	379	2	50～ 99
2017	10	16～ 17	合板の積み込みが終わり荷締めをしようとして合板の上に上がって歩いていた時、バランスを崩してコンクリート地面に飛び降り（高さ2.3m）、両足の踵を骨折した。	58	221	1	10～ 29
2017	10	14～ 15	集配を終え、集配道具箱を両手で持ち、センターの構内を事務所に向かい歩いていた際、構内に停めてあるフォークリフトの爪先に足を引っ掛け転倒し、両手がふさがっていたため膝をついた為、膝の骨を折ってしまった。	50	417	2	50～ 99
2017	10	11～ 12	鉄工所にてトレーラーに鋼材を積み込み完了後、荷台に乗りレバーブロックで荷締めをした時、手が滑り荷台から落下した。	48	221	1	10～ 29
2017	10	2～3	本社荷卸場で大型トラックの運転席から降りる時、運転席下に設けられている昇降ステップに足をかけたつもりが雨で濡れており滑ってしまい、地面に転落してしまい受傷した。	59	221	1	30～ 49

2017	10	18～ 19	配達するため荷台を整理した後、荷物を荷台から降ろすためステップを使って降りた際、右足から着地しようとして足首を捻挫したものである。	60	221	1	10～ 29
2017	10	13～ 14	お客様宅へ商品の冷蔵庫（500L）を搬入の際、冷蔵庫の上側を持ち、後ろ向き状態で階段を上がっている時にバランスを崩し、商品を持ったまま尻もちをついた。	62	413	2	1～9
2017	10	7～8	支店にて、大型トラックから荷台後部右側に積み込んでいたパレット商品を荷卸しする為、荷台中央部に設置していた鉄板を、右側へスライドしようとした際、鉄板につけられたロープを持ってパースと並行に動かしたところ、右足を滑らせ、プラットホーム下へ転落した。	39	221	1	100～ 299
2017	10	17～ 18	構内作業中に空のダンボールを取りに行き、ダンボール箱を2個両手で持って移動中に、クールボックス用の配線に足を引っ掛けてしまい転倒してしまった。その時に床に膝を強打し損傷したとみられる。	70	417	2	10～ 29
2017	10	19～ 20	幹線車両の左側ウイングを開けアオリを下ろして長尺品の積込作業をしていた際、走行中にウイングが長尺品によって開かないようコンパネを前アオリに立て掛けようと荷台の後方に平積みしてあった養生材を取りに向かった。トラックボードなど15～16枚の束の中からコンパネを横にずらして取ろうとしたところ、勢い余ってバランスを崩し、荷台より飛び降りる格好で右足より転落した。	45	221	1	100～ 299
2017	10	14～ 15	トラックでの運搬作業中、自社の給油場所近くで、運転席から降りる際、車のステップを踏み外し、地面にある溝（Φ15cm程）につま先をぶつけ、つき指状態になった。痛みが軽かったので、そのまま作業を続けた。その後親指のつけ根が腫れて、痛みが強くなった。	63	221	1	30～ 49

2017	10	14～ 15	工場構内（屋外）にて、コンクリートパイル製品に金具溶接をする作業の際、金具を付けやすいようにする為、パイルをバールで転がした。バールに体重をかけたところ、バールの先がパイルから外れ倒れた。その際台木に尻部を強打した。台風の後で地面が、やや緩い状態で安全長靴の底に泥がついていて、足の踏ん張りが効きにくい状態であった。	55	417	2	10～ 29
2017	10	12～ 13	配達、集荷をし帰社後荷卸し時、トラック荷台のタイヤ（ホイール付）を卸そうとしたところ、手を滑らせタイヤが落下。はずんだタイヤが右胸に当たり負傷したもの。	61	379	6	50～ 99
2017	10	10～ 11	荷降ろしをした後、トラックのウイングを閉めようと閉めるボタンを押している時、アオリの上の方に右手を置いたまま下げてしまい、右手中指を挟んでしまい負傷した。	66	221	7	100～ 299
2017	10	7～8	事業所で液化窒素タンクに液化窒素を充てん終了後、充てんホースを車両格納箱に格納した際、左肩腱盤を部分断裂した。	62	379	19	30～ 49
2017	10	13～ 14	バッカー車で不燃ゴミの収集作業中、バッカー車の後ろの操作ボタンを左手で操作し、右手でゴミを積み込む際、誤って回転板に右手を挟み負傷した。	38	229	7	100～ 299
2017	10	19～ 20	引取先で集荷終了後、最終チェックを行う為、ゲートを半分ほど上げ荷台に上がり、チェック終了後に降りようとした際、段差になっている事を忘れ、荷台とゲートの間に落ちた。	51	221	1	100～ 299
2017	10	8～9	朝の到着荷物積み込み時、クール専用車冷凍荷台へ入り荷物を整理し、荷台より後ろ向きで降りる際、扉の蝶番にジャンパーが引っかかり、一瞬宙に浮いた状態になり、その後、ジャンパーが破れ地面に右足が着いた時に右足の甲を骨折したもの。	47	221	3	50～ 99
2017	10	6～7	2tトラックで病院にて荷降しの作業中、荷台にくつをぬいで上がり、荷を取って降りる時、ステップ上にあった右側のくつをはいた瞬間に滑って前のめりに落下。右手を地面について負傷した。その時はそれほど痛くなかったが、翌日から手が腫れてきた。	52	221	1	30～ 49

2017	10	0～1	配送先の駐車場にて、停車中の自社トラックの荷台ゲートから配送荷物を積んだ籠台車を降ろす作業中、籠台車を引いた際にバランスを崩し、籠台車（約300kg）が被災者の方に倒れてきて、下敷きになり、右足首付近を2ヶ所骨折した。	49	362	7	100～ 299
2017	10	15～ 16	荷受場所で持ち帰る荷物を移動していた。その際床が油で滑りやすい状態になっていた。荷物を倒さない様に支えたら右足が滑った為捻った。大した事では無いと思い仕事を続けていたが思った以上に痛みと腫れが引かなかった。	49	417	2	10～ 29
2017	10	14～ 15	配送先構内にて、フォークリフトでの荷下ろし作業中、網パレット内の容器が偏ってしまい、慌ててリフトを下げたところ、網かごの脚を損傷させてしまった。フォークリフトを降り、偏った容器を直そうと、しゃがんだ状態で網パレット左側ストッパーを外したところ、開いた網枠が右前額部に当たり裂傷を負う。	54	379	6	10～ 29
2017	10	19～ 20	支店のホーム接岸場所にて、トラックの屋根後側の天井に乗り修理を行い、仕上げの防水材を塗った。防水材を塗ったため、台にしていた足場で降りることができないと判断し、直接ホームへ飛び降りたところ左右かかとを打った。	43	221	1	10～ 29
2017	10	7～8	納品先において荷降ろし作業中、パワーゲートの降下を十分に確認せず台車を降ろそうとした為バランスを崩した台車が倒れて第12胸椎辺りを打った。負傷日は軽い痛みだったが、痛みが治まらない為受診したところ、当該部位を圧迫骨折していた。	61	362	5	50～ 99
2017	10	15～ 16	配達先へ到着して、運転席側からグリップを使って背面から降りる際に左足から降り、次に右足を地面についた際右足着地箇所のおうとつに、バランスを崩し右足首を内側に捻って負傷したものの。	39	221	19	10～ 29
		9～	取引先の敷地内にて、荷物の積降ろし作業中、地面にレバーブロックをおいていた事を忘れ、トラックの荷台より飛び降り、レ				10～

2017	10	10	バールブロックの上に着地した。その際、両足がハの字となり着地したため、負傷した。痛みはあったが、そのうち治まるだろうと、仕事を続けていたが、痛みが引かなかった。	30	416	3	29
2017	10	9~ 10	建築現場にて、資材納入時のトラック荷台上にて、長物の角材の荷卸作業を現場作業員と協力して行っていた所、角材の角で左手小指を切った。ゴム手袋はしていた。	54	522	8	10~ 29
2017	10	2~3	トラックの荷台上で、荷台のスライドドアに油をさし終えて降りようとしたところ、ステップから足を踏み外し、腰から地面に転落し、腰部を痛めた。	46	221	1	30~ 49
2017	10	18~ 19	駐車場内にてコンテナで次店の商品を整理後、荷台から後ろ向きに降りようとした際、雨で濡れていたステップに掛けた左足が滑り、バランスを崩し仰向けにひっくり返った。反動で地面に後頭部を強打し、同時に切れた。	54	221	1	100~ 299
2017	10	22~ 23	派遣社員が倉庫内で台車を引いて運搬作業中、台車を止め移動場所を確認しようとした所止めていた台車が風にあおられ左足にぶつかった。	34	362	6	100~ 299
2017	10	15~ 16	取引先にて、荷物（鋼材）の下にあったコバン木を外そうとしたところ手が滑り、手を挟んで負傷。	42	529	7	1~9
2017	10	10~ 11	ローラーコンベア上のパレット付け貨物の数を踏み台に乗りチェックをしていた。正面側のチェックが済み、右側のチェックをしようとローラーコンベアを右足で跨ぎ、そこにあると思い込んでいた踏み台に乗ろうとした処、踏み台が無かったため、そこに倒れこみ庇った右手首を骨折した。	70	414	2	50~ 99
2017	10	10~ 11	当社駐車場に於いて、10t（大型）トラックの運転席から降りようとしたところ、トラックのステップから足を踏み外し、着地の際に足首を捻った。	43	221	1	100~ 299
2017	10	8~9	店にて納品のためトラックを降りた際、段差があり誤って右足首	30	418	19	30~

			を捻り負傷した。				49
2017	10	14～ 15	ブドウ糖（砂糖）の紙体のパレットの組み替え作業中に、約155～160cmのちょっとやりづらい高さの作業で紙体を持ち上げた際に左肩・左腕の筋を痛めてしまった。	39	921	19	30～ 49
2017	10	13～ 14	配送先にて荷物を降ろすため、トラックの観音扉を開けた際に内部に立てかけてあったコンパネが落下してきて、左足の甲に当たり負傷した。	40	529	4	30～ 49
2017	10	13～ 14	構内にて当日の配達荷物を倉庫内で積み込んだ後、車輛駐車場所へ移動し、トラック荷台上で積荷であるコラム切断加工品を、ワイヤーとチェーンブロックで荷締めを行っている最中に、バランスを崩して積荷で顔面を強打し、そのまま落下して肩から背中にかけて強打した。	32	221	1	30～ 49
2017	10	13～ 14	取引先構内にてリフトによりコンテナから搬出されたフレコンバックの2段積作業中、被災者は積み付けの誘導を行っていた。1段目を積み付けた後、バンニングデッキ横の足場上にて一步後退したところ、足を踏み外し隣のパレット上へ背中から転倒した。その際に左肩をバンニングデッキの角に強打し負傷した。	49	417	2	300～ 499
2017	10	11～ 12	構内にて大型トラックより荷降ろしをする作業中、荷台左半分の荷を降ろし、右半分を降ろそうとした際、台風一過で強風が吹いており、ウィングを開けていると積荷の間の発泡スチロールのクッション材（一枚1m*1.2m*5cm程度）が飛んでいきそうだったためウィングを閉め、後ろから降ろすことにして荷台後方観音開きの扉を開こうとした際、右側の扉が強風を受けて勢いよく開き、咄嗟に押さえようとしたが押さえ切れずに後ろに飛ばされて転倒。左後頭部と左肩を地面に打ち付け強打した。	47	221	6	10～ 29
2017	10	4～5	当社の駐車場において、出庫する際にトラックの荷台を確認したところ、シートに不具合（バラツキ）があったため、手直しをし、風を避けるためトラックの向きを変えた後にトラックの運転	66	221	1	30～



			席から降りた。その時、トラックのドアが風にあおられたため、運転席から落ち、頭部外傷を負った。				49
2017	10	7～8	会社駐車場内にて積荷の仕分け作業中、荷物の商品番号の確認をするため、トラック荷台から下りる際、足を滑らせて転倒し落下、胸部を負傷した。	52	221	1	30～ 49
2017	10	16～ 17	重量のある段ボールを持ち、玄関先の段差を降りる際に一步目の着いた位置が悪く、体勢を立て直そうとしたが足がもつれ足首を捻った。	22	413	3	30～ 49
2017	10	15～ 16	第三車庫内においてトレーラーのトラクターを清掃作業中、トラクターヘッドの踊り場の上に乗し、トラクターヘッドの左上部側面を、右手で手摺を握り、左手を側面に伸ばし掃除しようとしたら、右手が滑り、踊り場から地面に落ちてしまい（踊り場から地面までの高さは約1m）地面に身体をぶつけ、左臀部と左肩等を打ち、肋骨を3本を骨折する。	60	221	1	50～ 99
2017	10	18～ 19	トラック荷台のラジングの緩みを確認後、荷台から後ろ向きに降りようとして右手が滑り左に転落し上半身から落ち骨折。	49	221	1	30～ 49
2017	10	17～ 18	派遣先にて作業中、製品の入った段ボール箱を（9kg）踏み台に乗って高さ170cmの棚に入れようと背伸びした時、バランスを崩して踏み台から落下。左足首を捻って受傷した。	37	371	1	50～ 99
2017	10	13～ 14	資材置場内において、資材の整理整頓をするため資材を場所移動する際、トラックへ資材を積み終えた。高所作業台からトラックのキャビンへ飛び移ろうとした時、バランスを崩し転落した。その時に右足踵を負傷した。	24	416	3	1～9
2017	10	11～ 12	会社駐車場において座席から降りる際、右足首を捻り、剥離骨折した。	54	221	3	30～ 49
2017	10	19～	配送先の敷地内にて、大型トラックの荷台から積荷降ろしの作業中、荷物を降ろすためトラックの荷台（高さ約1.5m）から地面に	42	221	3	50～

		20	飛び降りた際に右足踵を負傷した。				99
2017	10	16～ 17	トラック荷台でパレットに載った紙装20俵（1俵25kg）を下ろし やすいようにパレットから1俵ずつ、普段と同様な作業手順で、荷 台に下ろしている時に腰に痛みが走った。下ろす作業の他に要因 はない。	53	921	19	30～ 49
2017	10	11～ 12	4トン車にて配達先に到着、パレット荷卸しのため、ウイングを開 け先方のプラッターにて荷卸しを開始、2パレット目の荷卸しの 際、勾配のためバック時に勢いがつき止まることが出来ず後方に おいていたパレッテーナに衝突。その際に左足がプラッターとパ レティーナの間に挟まり左足人差し指を負傷した。	22	222	7	50～ 99
2017	10	9～ 10	地盤改良現場にて、固化材のフレコンの荷卸しのため、ダンプ車 の荷台上で玉掛け作業を行っていた。フレコンをバックホー車の フックに玉掛けした後、安全な場所に退避する前に吊り上げ、移 動させたため吊り荷に接触し、荷台から転落した。	53	142	6	10～ 29
2017	10	9～ 10	工場構内にて、1時間半程トラック車内にて待機の後、運転席から 下車したところ、腰に痛みを感じた。車内待機中から腰に違和感 があった。	37	221	19	30～ 49
2017	10	10～ 11	倉庫内にて、棚2段目からケース（重さ2～3kg）を取り出すため にパレットに乗り、別のリフト操作者が、50cmほどパレットを上 昇させてケースを取り出した。降りようとしたところで足を踏み 外し、ケースを持ったまま腰から転倒する。	55	222	1	50～ 99
2017	10	18～ 19	荷物を積む際、トラック運転席より降りた時に窪みに右足をとら れ捻ったものである。	43	417	19	30～ 49
2017	10	6～7	仕分け用、ロールパレットを動かす際、右足が誤って、ロールパ レットの下に入り込み、ロールパレットの車輪で轢いてしまう。 痛みが引かなく、右足小指が骨折していた。	42	362	7	10～ 29
			生コンクリートの注入現場にて作業終了後、現場から退出するた				

2017	10	16～ 17	め、ミキサー車を運転していたが前日までの大雨による水溜まりで深さが分からないため、最徐行しながら進んだが思ったよりも深くミキサー車が垂直に浸かるようになり、首、腰を痛めた。	47	221	19	1～9
2017	10	9～ 10	トラックで家具の配達を終え次の配達先へ向かうため南行した。左折しようとしたところ曲がり切れず、運転手はバックさせようと被災者に誘導を依頼した。そのとき自転車で南行してくる人があり、それを避けようと車を右に寄せながらバックしたところ電柱と車両の間に被災者が挟まれてしまったものである。自転車の気を取られて後方の安全確認を怠ったために重大事故を招いたものである。	41	221	17	10～ 29
2017	10	8～9	積み荷のシートを外し、畳んで鳥居上部に収納したが、若干収納スペースよりはみ出していたため、スタンプションに登り、はみ出した部分を収納スペースに納めようとした処、雨で足が滑り、約1m下に落下し、右足首を捻挫したものである。	34	221	1	1～9
2017	10	19～ 20	就業後、会社の自転車で私有専用外部駐車場へ約1kmを自家用車に乗り変えるため移動した。駐車中の自家用車横の駐車枠に自転車を止めようとして、自転車前輪が車輪止め（縁石）に引っかかり転倒する。そのまま自身も左側に倒れ、左手で体を支えた時、左手首にヒビがはいった。	44	362	2	30～ 49
2017	10	16～ 17	宅配便の集配中に車両から降りる際、足元を確認せずに降車して右足を地面に着地した時、石を踏んだ。右足首を捻り痛みを感じたがすぐに治ると判断したところ、翌日になっても腫れと痛みが引かず、関節捻挫と診断された。	57	417	19	50～ 99
2017	10	13～ 14	納品先で家具を納品中、玄関にあった踏み板に足をとられ、無理な体勢のまま転倒した。転倒した際に足首と足の指の関節に体重がかかり負傷した。	40	417	2	50～ 99
			プラットホーム上で、パレット枚数を減らすため、パレットに積んでいる商品の積み替えを行っていた。その際、商品を持ち上げ				

2017	10	11～ 12	た時にバランスを崩し、後ろに倒れた。倒れた時に、並べて置いていたパレット間に足を挟まれ、そのはずみで、履いていた安全靴が脱げ、パレットに足を打ちつけて骨折した。	50	611	2	30～ 49
2017	10	10～ 11	納品先に到着して荷物を下ろすためにトラックの後ろに回った時、急に意識がとぎれて倒れ、頭を強打したもの。	72	911	90	30～ 49
2017	10	15～ 16	現場の倉庫でトラックの荷台に有るコンパネ（木のボード）を1枚ずつ降ろす時に数枚が滑り落ちて来て左足の背部を打撲した。	41	522	5	50～ 99
2017	10	12～ 13	建築現場内にて、システムキッチン部材を搬入中、相方作業員に呼ばれたので奥の方より振り向き様に床にあったPPバンドに足をひっかけ後方よりに倒れ、右腕から床について、負傷した。	48	417	2	50～ 99
2017	10	10～ 11	路上にて積み替え作業時、自車輻をバック誘導していた。大型車輻の後方に近付けている時、大型車輻の左側扉が閉まりかけたため、開けようと中に入り込んでしまい、2台の間に挟まった。	22	221	7	30～ 49
2017	10	10～ 11	駐車場でトラックの荷台に上り整理をしていたところアオリを開放して作業をしていたため、足を踏み外して地面に落下した。	46	221	1	10～ 29
2017	10	17～ 18	荷物の積込中、工場内にて接車中トラックとプラットホームの間に1.5m転落して腰部と右足関節を捻挫した。すぐに救急車にて搬送された。	49	418	1	10～ 29
2017	10	19～ 20	荷物の積み降ろし等が多い日であり、普段の疲れも重なり発症したと思われる。	30	611	19	1～9
2017	10	11～ 12	大規模修繕工事のサッシ搬入時にサッシを留めているバンドを切って手で降ろす際、サッシが倒れてきたため、驚いて荷台から飛び降りた。その時にすでに荷下ろし済みのサッシで脇腹を強打した。	64	391	3	30～ 49
2017	10	14～ 15	荷台の上で固縛作業中にワイヤーをかけようとし足を踏み外して荷台より約1.5m下にお尻から落下した。	23	221	1	1～9
			コールドロールボックスパレットを移動させる作業を行っている				

2017	10	6~7	際、所定の置き場にコールドロールボックスパレットを置き、元の場所に戻ろうとした時に、後方から別のコールドボックスパレットが動いて来て、右足のアキレス腱部分を負傷したものである。	32	362	6	500~ 999
2017	10	21~ 22	1階仕分け場で仕分け作業を行っていた。荷物が一杯になったロールパレットボックスを運ぶ時に、ロールパレットボックスが右ひざにあたり負傷したものである。	29	362	6	500~ 999
2017	10	15~ 16	物流倉庫で積み荷待機時に車内の後部座席にあった伝票を取ろうとした。運転座席から無理な体勢で身体をねじって取ろうとしたため、右肩に激痛が走り、脱臼していた。	35	221	19	10~ 29
2017	10	14~ 15	タイヤのとり換え作業中に転がしていこうとしたが、タイヤが不安定状況にあり、体勢が悪かった。慣れた行動はしない。滑って転倒した際、足を挟んで負傷した。	66	911	2	—
2017	10	14~ 15	倉庫のトラック待機所にて積み荷を荷締め作業の際、脚を滑らせて落下。両足を地面に強打したものの。	68	221	1	10~ 29
2017	10	8~9	階段で作業場（2階から1階）に降りる際、階段を踏み外し左足首を捻挫した。	19	413	19	50~ 99
2017	10	7~8	荷台に上がり、貨物にかかっているシートを外している時に荷台から足を滑らせて約1.5m下の地面に落下した。	44	221	1	30~ 49
2017	10	13~ 14	営業所から配送先まで建築資材（幅1m、長さ3m）配送中、積み荷の固定に不安を感じて道端に車両を休止させ荷台上で荷締をやり直していた時、バランスを崩して転倒し、荷台から地面に落下した。その際、体を庇おうと左手を咄嗟に出したため、左手首を負傷した。	62	221	1	10~ 29
2017	10	9~ 10	集荷先で、トラックに荷物の積み込み作業をしていた。荷物をトラックの荷台に持ち上げるため、左ひざに荷物をのせて持ち上げた際左ひざの上のあたりを切った。	59	529	8	1~9

2017	10	16～ 17	自動車整備工場の2階事務所から1階へ通じる階段で、急いで駆け下りたため足を踏み外し転倒し、左足首を骨折した。	54	413	2	10～ 29
2017	10	16～ 17	作業構内でロールBOXを移動する際、ロールBOXのキャスターで足の甲を引いた。	63	362	7	30～ 49
2017	10	14～ 15	配達先からトラックに戻る際、マンションの玄関先の階段を下りた歩道（雨で濡れていた）で足が滑った。両手で荷物（箱サイズ29.7cm×21cm×3cm重さ2～3kg）を持っていたため、横倒し、左肘を負傷した。	32	416	2	50～ 99
2017	10	11～ 12	28トン積みのトレーラーでユーザ先に21, 882kgのコイルを荷降ろしした後、付近の路上にてトレーラーの荷台上の荷締機を片付けている時、荷台上に設置したコイル置き用の木材（150mm角長さ2, 480mm）につまずき、荷台（地上約1.7mの高さ）から転落した。転落する際に前向きから右に体を捻ったため、体の右側を強打することになった。	48	221	1	10～ 29
2017	10	2～3	市場の場内で荷物を分けているとき、荷物を別パレットに載せる際、パレットの間に足が入り、そのまま捻るように倒れ負傷したもの。	62	611	2	100～ 299
2017	10	0～1	顧客先である倉庫でトラックコンテナ内で積み込み作業中、重さ10kg位の商品（チーズ）を手積みしていたところ、位置の低い商品を屈んで持ち上げた時、腰が痛み動けず作業できなくなった。	48	611	19	1～9
2017	10	1～2	支店構内にて、荷物の入った重いカゴテナーを二名で移動させようとしたときにカゴテナーが転倒した。その際、被災者も転倒し、左足首部分が下敷きとなり、左足首部分を負傷したもの。	28	611	2	50～ 99
2017	10	15～ 16	当社フローズンセンター構内において、パレットを整理している時に、別のパレットに足をとられ転倒した際、ポールガードに左脇腹を強打した。左脇腹肋骨骨折と診断された。	62	379	2	100～ 299
		21～	ベルトコンベアーの上を渡りかけたところ、バランスを崩し落				500～

2017	10	22	下。その際、右手が身体の下敷きになり右の手首付近を複雑骨折したものの。	61	224	1	999
2017	10	11～12	10tダンプ車で構内横荷作り業を行っていた。同工程を12～13回運行の荷卸し後荷台ベッセルを下げ忘れ、上げたままで走行し、アンローダー（移動式クレーン停止中）に接触させた。その勢いで運転席が上部に上り、アンローダーに衝突した。この事故で運転手は緊急搬送された。	62	221	3	1～9
2017	10	8～9	トレーラーヘッド上で作業をして降りる時に雨で床が濡れていた ので滑り、後向きのまま1.2m下に落下した。降りる時は常に道具箱につかまっているが、一瞬のことでできなかった。	60	221	1	1～9
2017	10	10～11	2tトラックの荷台に乗って荷物を整理した後、トラック荷台（1m）の左横扉から降りる際にけがをした。荷台から降りる際、荷台横の着地点はコンクリートの段差になっており、段差に気付かず着地に失敗して、コンクリートの角に左足（付根と大腿）を強打した。	40	221	3	100～299
2017	10	9～10	支店のホーム上で被災者が台車を後ろ向きに引いていたところ、トラックの荷台からフォークリフトが後退してきた。そのまま接触し、倒れた際にフォークリフトのタイヤが被災者の左足に乗り上げ、轢かれた。その結果、遠位脛腓靭帯損傷、左足関節脱臼腓骨幹部骨折となった。	49	222	3	50～99
2017	10	17～18	倉庫内にてトラック積み荷作業中、煽りをあげようとした時に腰に強い痛みが走った。	31	921	19	10～29
2017	10	16～17	納品先である店の駐車場内にて納品を開始しようとキャビンから降りた際、駐車場にあった縁石に足をとられ転倒し足を挫いた。痛みと腫れがあり納品できる状態ではないと判断し、会社へ連絡。その後すぐに病院を受診した結果「右足関節外側靭帯損傷」と診断されたもの。	43	417	2	100～299
		18～	仕分け作業を行っていた時に、積み荷の商品を持ち上げようとし				30～

2017	10	19	たところ、左膝に激痛がはしり、半月板を損傷した。	52	611	19	49
2017	10	11～ 12	トラックの荷づくりをした後、荷台からおりようとした時に、足がトラックの床にひっかかり、地面に尻餅をついた。この時に右手を地面について負傷した。荷台の高さは90cmぐらいだった。	46	221	1	10～ 29
2017	10	16～ 17	集荷先に到着。車両内にて集配機器のプリンター用紙を入れ替え降車しようとした時にプリンターホルダーからプリンターが落下。その上に乗ってしまい、転倒して骨折した。	47	379	2	10～ 29
2017	10	9～ 10	指定残土捨て場において残土整地作業中、バックホーに乗り込む際足を滑らせ落下した衝撃で左足を負傷した。	37	141	1	1～9
2017	10	7～8	弊社、積み荷場にて長尺物を積み込み他の荷物を積むのに長尺物をズラす作業を行った時に左の臀部に激痛が走った。	38	611	19	100～ 299
2017	10	12～ 13	会社の車庫内において、荷台の上を片づけていた時、道具をひっぱったところ手が滑り、荷台（約1m50cm）から、後にそのまま落ちて腰と背中を強打した。	46	221	1	10～ 29
2017	10	3～4	構内にて、車両より取り下ろしたクールボックスを引いて運んでいる際、勢いをつけすぎ自身の左足にぶつけてしまい足首を挟んで捻挫した。	19	362	7	100～ 299
2017	10	10～ 11	事故当日、現場にて荷卸し中段積みの荷物間のリン木を外すため荷物上部約3mに上がり作業をしようとし、リン木につまずき小雨で濡れていた養生シートで滑り落下した。	45	221	1	10～ 29
2017	10	15～ 16	配達先の構内に小型車（2トン車）を停車し、運転席より降りた際、地面の石に足が乗り右足を捻って負傷したものである。	59	417	3	50～ 99
2017	10	16～ 17	道路工事現場近くにある広い退避所にトラックを止め、荷台にネットを掛けるためトラックからコンテナをはずし、地面に降ろしてコンテナの上に登り、作業を始めた。積荷の生木が雨で濡れていたため足元が良くないと思い、コンテナの縁に足をかけたところ、履いていた安全長靴が滑り、ネットを持ったまま足から落	45	221	1	30～ 49



			下した。その時、生木も一緒に落ちて来て、左足首にあたった。				
2017	10	10～ 11	ハイミックス洗車場で洗車中、水バケツ内残コンクリートをミキサー車ドラムに移し替わるためステップを上り、右足はフェンダーの上で、左足は一段下のステップに置き、左手で水バケツを持っている状態で勢いをつけて右手で手摺を掴もうとして取り損ねる。左足もすでにステップから離れていたため、左足踵から落下し骨折する。通常は右手で手摺を掴んでから体を引き上げる。	46	221	1	30～ 49
2017	10	19～ 20	ホーム上にて作業が終わってトラックへ戻る際に小走りに戻り、ホームの手前50cm位の所ですまずいてホーム下へ転落。転落する際に顔を守るため右手を付いたため負傷。	47	418	1	1～9
2017	10	13～ 14	荷降ろし後、ダンプの後部ハッチを竹ぼうきにて清掃後、機械ロック付近に左手を掛けていたためロックピンに薬指が挟まれてしまった。	30	221	7	1～9
2017	10	10～ 11	シート掛け作業中、細かい粉がシート全体に付いていたため、両手で仕上げのシート掛けで引っ張ったところ、手が滑って尻餅をつき、左手も支えるため、突いた状況です。	40	221	2	10～ 29
2017	10	5～6	空パレットを納品する前、パレットがずれていたため、パレットを直してトラックの荷台からホームへ後ろ向きのまま移ろうと右足をホームにつけたところ、ホームの角で足が滑り、仰向けにホームへ転倒した。その際に右肘を強く打った。	37	418	2	30～ 49
2017	10	11～ 12	トラックの荷台の上で、ビニールに覆われた鉄パイプ製品の上に乗し、ラッシングを使って鉄パイプの胴巻き作業を行っていた。ラッシングベルトが斜めにかかっていたが、そのまま荷締めを続けた。そのためビニールとラッシングベルトが滑り、ラッシングベルトが急に外れてしまった。荷物の上でバランスを崩し、前かがみになるように1回転し、背中から転落し、骨折した。	22	611	1	10～ 29
2017	10	12～	メタルワンスチールサービス第2工場にて荷物を積んだ後、工場を出てすぐの路上に停車した。荷物の荷張りをするために荷台に上	41	221	1	10～

		13	がろうとして足を滑らせて落下し、後頭部を打撲した。				29
2017	10	11～ 12	午前中作業の休憩時、歩行中に腰に激痛がはしり立ち上がれなくなる。	24	921	19	30～ 49
2017	10	15～ 16	営業所倉庫2階に於いて、当日出庫貨物の準備作業をしている時、貨物（塩ビフィルム、円筒形、径30cm、高さ1.8m、重量約80kg）を保管棚から、出庫用パレットに移動しようとした時（転がし作業）、体のバランスを崩し、貨物が倒れそうになった。貨物を支えようとして、腰部に急激に負担がかかり当該傷病発生の原因となった。	53	529	19	10～ 29
2017	10	16～ 17	荷物を積み込み、車庫に帰庫し、荷物の上にあがり、増締を行った。荷台から降りようとした際、足が滑り、胸部が荷物に当たって、肋骨を骨折した。	65	221	3	50～ 99
2017	10	22～ 23	自動車オークションの広い駐車場にて商品車の積みこみ作業を行っていた。1台目の車輛を載せ、次を取りに行こうと荷台から降りるため後方に向かって歩き、道板に左足がかかるところで右足が滑った。雨が降っていた状況ではないが霧がでていたこともあり転倒する勢いのまま左足が足元の隙間に挟まった状態で倒れ込んだために負傷した。	45	379	2	50～ 99
2017	10	13～ 14	碎石場から建設現場へ碎石を配送中、碎石場の事務所へ伝票をもらおうと安全な場所へダンプを止めて運転席より降りようとして、左足を地面に着けた時、拳大の石があり、踏んで捻った。	52	221	3	1～9
2017	10	14～ 15	前々から腰痛を持っていたが、支店でトラックの荷台から荷物を下ろしている時に、腰を痛めた様子。その後も普通に仕事をしていたが、痛みが引かず入院した。	44	611	19	100～ 299
2017	10	9～ 10	トラック荷台でケースの積み込み作業中、立て掛けていた中柱が倒れてきて避けきれず右足を負傷した。	62	521	5	10～ 29
			トラックをホームに接車し、荷物を台車からパレットに積み替え				

2017	10	7~8	ていた際に台車が動き出し、台車とパレットとの間に足を挟まれ負傷したものである。	59	362	7	50~ 99
2017	10	15~ 16	製品倉庫内でフォークリフトから降りて合紙を取り、製品にのせようとした際に、他のフォークリフトが停車しているフォークリフトに追突し、その衝撃で30~50cm後退しフォークリフトの後輪で足を踏まれた。	53	222	7	10~ 29
2017	10	10~ 11	2t冷凍車で配達途中の荷卸しの時に頭を強打したが、気づかずに次の配達先へ行く途中に頭が痛いのでさわると手に血がつく。どうしたのか記憶がなくいつもより2時間遅く帰って来た。頭蓋骨骨折・急性硬膜外血腫・外傷性くも膜下出血と診断された。本人の記憶が定かでないが、配送中に転倒したと思われる。	58	999	3	30~ 49
2017	10	16~ 17	トラックの荷台で積み込み作業中、足を滑べらせ踏み外し1m30cm程の高さから地面へ落下した。荷物積み込み後、痛みを伴いながら作業を続けていたが、腫れ、痛みが引かず、左肘の骨折が判明した。	64	221	1	30~ 49
2017	10	8~9	営業所にて、リフトマンに荷下ろしをしてもらっている時、ジョルダー（荷下機材）がトラックから落ちそうになったのでリフトマンに作業を中止する様に声をかけて、本人がリフトの爪の下に入り、ジョルダーを直していた。リフトマンの操作していたリフトの爪のさし具合が不安定（前傾していた）だったため、パレットに載っていた荷物（紙シートやプラスチック板）がリフトマンの何らかの操作（リフトが後進した可能性）でずれ落ちて、爪の下にいた本人に崩れ落ちて受傷した。	50	222	4	100~ 299
2017	10	5~6	道路を走行中に睡眠状態に陥り、左ハンドルを切り、橋の欄干に激突。	28	221	17	10~ 29
2017	10	16~ 17	信号で止まっていたとき、後方から来た普通乗用車に追突され負傷した。	46	231	17	30~ 49

2017	10	21~ 22	大型トラックで野菜を輸送中、最低速度制限50km/hの街灯の無い緩やかなカーブの終わる発生場所を、20~25km/hで走行していた。相手車輻を発見し、ブレーキを踏み、右にハンドルを切ったが間に合わず、追突した。	51	221	17	10~ 29
2017	10	16~ 17	荷主様の所で積込前に荷台の片付けにあがっていて、車両後方から降りようとした時にバランスを崩し、状態が不安定な状態のまま、左足から着地した。	41	221	3	30~ 49
2017	10	9~ 10	配送店駐車場にて、冷凍品をカートラに乗せようと庫内で準備していたところ、台風の強風でカートラが後方に動きだし、ドライブスルーに進入してきた来客車に当たりそうになったため、庫内から飛び降り右手で止めた。しかし、庫内から飛び降りた際、左足の着地が悪かったのか痛みがあり、左足甲（第3,4中足骨）骨折と診断を受ける。	39	221	3	30~ 49
2017	10	17~ 18	積み込み作業を行った。積み込み作業を終了し、ウイングを背中にあおりの上に立ち、商品とあおりの間に緩衝材を入れていた処、バランスを崩しあおりから飛び降りた。着地後に左手を着いた処、左手手首を骨折した。	58	417	3	50~ 99
2017	10	16~ 17	2F加食エリア内にて、パレットに乗っていた商品を補充するために、パレットに上がって作業したところ、足を踏み外し転んでしまった。その際に右手で体をかばい右肩を痛めてしまった。	67	379	1	50~ 99
2017	10	9~ 10	荷卸し先の倉庫ホームでおむつのケースの荷卸し開始、途中足に違和感があったが、荷卸しを終えて帰社、その後帰宅。翌日、腰から左足にかけて激痛が走り、椎間板ヘルニアによる痛みとの事であった。	54	611	19	10~ 29
2017	10	19~ 20	トラックの運転席から飛び降りた際、足を捻り負傷したもの。	49	221	3	100~ 299
			集荷先で材木を荷台に積み込み、ラッシングベルトで積み荷を固定する際、ラッシングベルトの両端を荷台の床フックに掛けた				

2017	10	14～ 15	が、片方が外れていた事に気付き、掛け直そうと体勢を変えた時にバランスを崩して地面へ転落し、左足の踵を強打し、骨折した。	58	221	3	30～ 49
2017	10	13～ 14	引越現場台車からダンボールを持ち上げ、次のスタッフまで運搬中、ダンボールの重さで腰を痛めた。	34	611	19	30～ 49
2017	10	11～ 12	荷物積込終了後、トラック荷台を整理整頓中に毛布入れ袋（80×105×55cm、42kg）を引きずろうと、引っ張った時、腰に激痛が走った。	58	921	19	30～ 49
2017	10	9～ 10	お客様の所で荷卸中、荷台の少し奥に荷物があったので軽くジャンプして荷物を取って着地した時に、左足ふくらはぎを負傷したものである。	45	611	3	100～ 299
2017	10	17～ 18	積込作業を行っていた。パレットの上に置かれている電子レンジ1個を持ち上げ、積み付けする際、左上腕二頭筋に激しい痛みと腰痛症が出現。	32	611	19	10～ 29
2017	10	23～ 24	出荷前室からリーチフォークリフトでバック走行しながら3番冷蔵庫のシャッターを開け入室しようとした際、パレットがあり止まろうとしたが止まれず左足くるぶし部分をリーチフォークリフトとパレットとの間に挟んでしまった。リフトが荷物の載ったパレットに衝突すると思い慌てて咄嗟に足を出してしまった。	41	222	7	30～ 49
2017	10	13～ 14	被災者は2倍ハウス解体作業中、屋根部分をユニックにて吊り上げてハウスの床部分をワイヤーと荷締機にて引き上げている際にリン木の支えが強すぎて荷締機のフックが外れたと同時にリン木の支えも外れ弾みで落下したハウス床（約100kg）と地面の間に挟まれ背骨を負傷骨折した。	60	372	4	100～ 299
2017	10	2～3	営業用中型貨物自動車を運転して配送業務中、漫然と運転し道路の形状に合わせてハンドル操作を行わなかったことで道路左側に設置されたガードレール等に衝突後、路外に転落横転し負傷した	38	221	17	100～ 299

			もの。				
2017	10	15～ 16	工場内で集荷中、製品が乗ってるシートパレットをショルダーで引き込み緩衝材とコンパネを入れて積み込む作業を繰り返して最後の製品を入れる時、3枚重ねたコンパネが本人の方へ倒れてきたので後ろ向きで荷台から飛び降りた際右足踵を負傷したもの。	51	221	3	100～ 299
2017	10	17～ 18	営業所を出発し、途中、ガソリンスタンドでシャワーを浴びた30分後、トラックの一段目のステップ（地面から42cm）に右足を乗せた際に、ブチッと音がして、右膝を損傷した。	46	221	19	50～ 99
2017	10	14～ 15	工場にて、鉄骨の積み込み作業中、1段目に立って指示を仰いでいた時、クレーンオペレーターの確認不足と不注意により門型クレーンと鉄骨が接触した。その衝撃で自分の方に鉄骨が倒れかかってきたため、咄嗟に、約220cmの高さから飛び降り、両足の踵を負傷した。	28	521	1	30～ 49
2017	10	10～ 11	当社営業所にて、荷物を運ぶ作業中に部品の入った段ボールを持ち上げた際に腰に痛みが出た。（重量14.4kg）	26	611	19	100～ 299
2017	10	9～ 10	倉庫配達先にて、コンテナより雑誌をベルトコンベアで荷卸中に足を踏み外し転倒時に足場の空パレットに腰をぶつけ、腰椎横突起骨折の事故です。	59	419	2	10～ 29
2017	10	7～8	石油タンクローリーにて、油を配送に行き、荷卸しを開始した。1本目のホースを給油口につなぎ、車両の底弁を開く操作に行くとき、つないだホースにつまづき転倒し、その際両手をついてしまい負傷した。	45	221	2	10～ 29
2017	10	19～ 20	内科クリニック前にあるポストの収集のため、車から降りて歩いてポストに向かおうとした際に後方から来た無灯火の自転車のカゴおよびハンドルが左手と左腹部に接触し、左手首を骨折した。	29	239	6	30～ 49
			当該日、荷卸しを行った。まず、パレットに積んだ荷物（4パレット・400袋）をリフトで卸し、直積みした100袋をパレットに				

2017	10	7~8	積み替える作業を行った。半分ほど積み替えたところで、パレットに乗せようと振り向いた時に、後ろの荷が崩れ押し出される様にトラックから転落し、その際トラックの煽りの角に右足下腿が当たり負傷した。	57	221	3	10~ 29
2017	10	4~5	配送先のトラック待機場において荷物のおろし準備中、待機場の路面に生えていた苔に気づかず暗い路面の苔に右足が滑り身体の右側を下にして転倒。	65	417	2	1~9
2017	10	16~ 17	工場内にてトレーラの荷台より鉄板を荷卸しするため、天井クレーンにて吊り上げた際、吊りセンターのずれにより吊り荷が振られた時、一緒に振られ荷台より体が左向きに転落し、左腕と左腰を強打した。	55	221	1	100~ 299
2017	10	17~ 18	納品先のホームで荷卸し後にトラックに戻る際に、ホーム上に置いてあったパレットの上を跨ぐ時にパレット上面の穴に誤って右足を突っ込んでしまい前方に転倒してしまった。その際に右手をついたので右手首を負傷し、パレットの穴に突っ込んでしまった右足首も負傷した。	47	417	2	10~ 29
2017	10	3~4	配達を終え帰宅するため自動車を運転して進行中、眠気を催し、一瞬仮眠したことにより緩やかな右カーブにおいて左側用水路に路外通脱したもの。	39	231	17	30~ 49
2017	10	10~ 11	4トントラックより2個のカーゴ（1個332kg）の積み下ろし作業中、トラックのウィングを開け、カーゴに装着していたラッシングベルトを外し、アオリを下げようとしてキャッチを外したところ、2個のカーゴがアオリ側に傾き、カーゴの重さにより、アオリが急に開いた。アオリのそばに待機していた被災者が、開いたアオリに飛ばされて、左側半身をアスファルトに打ちつけた。	23	362	6	50~ 99
2017	10	15~ 16	ロールボックスに畳を片付け・整理中に、積み付けを、奥からつめてきた時に、下側を奥に押したら、畳が前に倒れて、背中から腰の部分でへの字に曲がって、腰が伸びてあばら骨とおなか付近	60	529	5	50~ 99

			が痛く歩くことが出来ないぐらいだった。				
2017	10	14～ 15	会社構内で積み込みの準備のためウイング右側を開けトラック荷室内でコンパネを荷室前方から左後方へ数日に分けて運んでいた際に荷室左後方の使用したラッシングベルトが外れコンパネが倒れてきた。押され左形で荷室右側から転落負傷した。	62	522	1	50～ 99
2017	10	11～ 12	鶏舎において、食鳥運搬用カゴを出荷窓口よりベルトコンベアで積込作業中、ベルトコンベアを横に移動しようとした際、手が滑り、ベルトコンベアと出荷窓の間で左手薬指を挟み、負傷したものである。	71	224	7	30～ 49
2017	10	17～ 18	運輸駐車場にて、トラックが配送から戻ってきたため、高さ30cm程のブロックに乗りトラックの車庫入れ誘導を行っている時に、誘導しやすい場所へ移動しようとしてブロックから飛び降りた際に、着地点に鉄パイプがあり、それに右足を突いて足元を救われ足首が90度に曲がった状態で地面に着地し骨折した。	32	417	3	30～ 49
2017	11	17～ 18	5tダンプを運転し、合材シートを畳み、プロテクターに収納した後、キャビンの上から梯子に渡り、降りていたところ、足を滑らせ、高さ1.5m位から落下し、左上半身を地面に打った。	67	221	1	30～ 49
2017	11	8～9	道路横のパーキングエリア内において、トラック後ろのあおりの確認作業中、誤って、後方あおりに指を挟み負傷した。	54	221	7	10～ 29
2017	11	23～ 24	卸売市場構内で、トラックに玉ねぎ積み込みの為、フォークリフトに玉ねぎ1トンを乗せ車に向かう際、建物入り口に勾配があり、斜めに進行した際にバランスが崩れ、フォークリフトが倒れ、その際投げ出され右足を打撲した。	41	222	2	10～ 29
2017	11	18～ 19	当社構内、駐車場にトラックを駐車させ、運転席から降車する際、左足が氷のコブの様なものに乗ってしまい、滑らせて左足を捻ってしまい骨折した。	46	719	19	50～ 99
		17～	冷凍倉庫内作業中、ピッカーリフトで商品を積み付けしている際				50～



2017	11	18	に、バランスを崩し3mの高さから商品と一緒に両足から落下した。	38	222	1	99
2017	11	14～ 15	営業所敷地内にて、スクラップの積込後、荷台の状態を確認するため、フレーム上（高さ1m）から荷台に取り付けられた梯子に手を掛け登ろうとした時に片足を滑らせてバランスを崩し、その勢いで梯子から手が離れてしまい地面に落ちた際に左手を負傷した。	42	221	1	10～ 29
2017	11	11～ 12	弊社倉庫内にて、ラックに保管している書類の確認をする為に、脚立に上って作業をしていたところ、足を踏み外してバランスが崩れ後方に落下し、アスファルトの床面に腰部を強打した。すぐに病院に搬送して検査の結果、骨盤骨折が確認された。	24	371	1	30～ 49
2017	11	6～7	トラックの横ドアを開けて、荷物の取り降ろしの際、ダンボールの上に置いていた鉄板（荷物）が、滑り落ちて来たため、左手で支えたが、鉄板の重さを支えきれず、荷台と荷物（鉄板）に左手人差し指を挟まれ、負傷した。	51	611	4	50～ 99
2017	11	10～ 11	自社敷地内にて、積込作業後にトラック踊場より降りようとしたところ、車両横ステップに足を掛け損ない、左腕から地面へ落下した。痛みはあまり無かったが左肩が上がらず、受診した。	65	221	1	10～ 29
2017	11	15～ 16	構内において、貨物集荷用の資材を積んでいるシャーシへ登る為、後部扉部分を半分閉めた状態で後部扉へ手を掛け、荷台上に足を掛けて登ろうとしたところ、足を滑らせて荷台上から地面へ落下したものである。	64	221	1	100～ 299
2017	11	8～9	プラント内（地面は圧雪または凍結状態）にて、ミキサー車に生コンクリートを積み込んだ後、ホッパー洗浄の為にヘルメット等の装備をせずステップを登った際に、手摺りを掴み損ない約3m以上の高さから転落した。腰から落ち、頭部を打ち付けた。	63	221	1	50～ 99
			配送先スーパーで荷降し作業をしている際に商品カゴからプラスチックケース（重さ20kg）が被災者の背中に落ち、負傷した。商				

2017	11	6～7	品カゴを複数とめておく荷締めのを外した際に、商品カゴが倒れてしまったためである。商品カゴのキャスターが一つ奥の商品カゴに乗った、不安定な状態で荷締めのを固定されていたことが原因である。	41	221	4	30～ 49
2017	11	20～ 21	下り左カーブを過ぎて直線道路になった時に右側にヘッドが振られ、その後左側に振られた後シャーシから回転し路肩に横転した。	49	221	17	50～ 99
2017	11	14～ 15	当社の車庫において、トラックから降りる際、足を滑らせ右足を捻り地面に落ちた。その際骨折した。	52	719	2	10～ 29
2017	11	10～ 11	会社の駐車場にてトラックから降りる際に、凍っていたステップで足を滑らせてしまい落下して左手首を骨折してしまった。	62	221	2	10～ 29
2017	11	9～ 10	工事現場土場において、当社11.3tユニック車を運転し、幅1.5m長さ6.0m厚さ約2cm重さ約1.3tの鉄板7枚をクレーン車を使用し、荷台に積み込んだ鉄板の上に上がりワイヤーで固定する作業中、足を滑らせバランスを崩した為、転落を避けようと約1.1m下の地面に飛び降りた際、地面に尻もちをつく状態で着地し、腰部を負傷したものである。事故後、車を運転し土場に荷降ろし作業を行おうとしたが、腰部が痛み携帯電話で会社に連絡し、会社より代替りの運転手が積み荷を降ろし、会社に戻り直ちに救急車を呼び病院へ行った。被災者はヘルメット・安全靴の着用及びクレーン・玉掛け等の作業免許は取得していた。	49	212	3	1～9
2017	11	7～8	自社の倉庫より荷物を積み込みトラックへ乗車しようと歩行中、路面に積もった雪に足を滑らせ転倒した。その際地面に頭部を強打した。	53	719	2	50～ 99
2017	11	7～8	納品時、納品口に駐車しているトラックからパン箱を持ち、トラック庫内から降りようと、ステップに足をかけた際に、滑りそうになり、右半身に体重がかかり、支えたところ背中全体から膝の辺りまで電気が走ったような痛みが起こった。	38	221	19	1～9

2017	11	10～ 11	ローラーから荷物を積み上げようと持ち上げた際、腰に違和感を感じたが、そのまま業務を行った。その後、痛みが良ならず、病院で診察を受け、急性腰痛症と診断されたものである。	51	611	19	100～ 299
2017	11	6～7	店舗納品口付近の路上で、カゴ車（キャスター付き）を押していたところ、凍結路面に足元を取られてしまい、弾みで押さえていたカゴ車が倒れて来て、上から覆い被さる形となった。	45	379	6	100～ 299
2017	11	10～ 11	納入先にて石油の荷卸し終了後、ホースを持ち上げ車に収納しようとした時、右手首を負傷した。	47	921	19	50～ 99
2017	11	18～ 19	食品物流センター内（冷蔵庫）の中で、相手方のフォークリフトがバックしてきて、自分の背後から追突してきて、フォークリフトのタイヤに足を踏まれた。	49	222	6	50～ 99
2017	11	18～ 19	倉庫内で作業中、歩いている際、足を着く時に捻った状態で着地となり、バランスを崩し、左横に転倒した。その時は、痛みだけで、翌日になれば治ると思い帰宅した。翌日、仕事前に病院を受診したところ、骨折と診断された。	27	417	2	100～ 299
2017	11	10～ 11	支店が施行する工事へコンクリートを納入するため、坑外の工事用道路に進入したところ、トンネルから重ダンプが出て来たため停車した。重ダンプが後進の方向を誤り、ミキサー車の運転席に衝突し、運転席が押しつぶされたため、足が挟まれ骨折した。	60	221	6	10～ 29
2017	11	19～ 20	配達の為、車両が入れない狭路を歩いていた時、段差に躓き転倒し、脇の縁石に顔面部をぶつけたものである。眼鏡をかけていた為、転倒時に割れて目を傷つけたものである。	36	417	2	50～ 99
2017	11	11～ 12	支店構内において、トラックの荷台あおりのロックを外したまま荷台の片付けをしていたが、ロックを外したことを失念し、片付けが終わり荷台から後ろ向きで降りようとあおりに手を掛けたところ、あおりが下方に倒れたため後ろ向きで一緒に落下し、コンクリート地面に臀部を強打したものである。	63	221	1	100～ 299

2017	11	20～ 21	配達を終え、トラックへ戻る際暗くて見えない理由もあり、階段に爪先を引っ掛けてしまい、右足首を捻ってしまう。	42	413	19	10～ 29
2017	11	19～ 20	4t車両で積込作業を行っていた、トラックの荷台で商品を載せたパレット（110cm×110cm×110cm、総重量132kg）に引っ張り棒を引っ掛け移動させようと手前に引っ張ったところ引っ掛けた引っ張り棒が外れた際、後方にのけぞったところで首に痛みを感じた。	32	921	19	10～ 29
2017	11	4～5	構内の流し口で、次に流すボックスと隣のボックスの間に右手中指が挟まってしまい打撲したものである。	51	611	7	300～ 499
2017	11	9～ 10	除染現場において、顧客から依頼された2立方メートル水槽4台を納品する為、大型ユニック車の荷台後方で荷降ろし作業中、上部ユニックのリモコン操作に気をとられ、荷台（地面から約1m）から足を滑らせて落下し、右上半身を負傷した。	62	221	1	1～9
2017	11	2～3	荷物を搬入する際、トラックでの入口が分からず、反対車線側の路肩に停車し、搬入口を確認するためにトラックから降り横断する際に、走行して来た車に衝突され、ボンネットに跳ね上げられ、頭を強く打つ重傷を負った。	68	231	17	10～ 29
2017	11	13～ 14	荷主の依頼により建設現場敷地内において、トラックに資材を積荷するのにトラック荷台の整頓を終え荷台から地面に降りる為、トラクタ部のタイヤハウス（地上高約1.2m）に右足を掛けた際に、足底が滑り転落した時、右大腿部を負傷したものである。	52	221	1	50～ 99
2017	11	16～ 17	当社駐車場において、業務終了後にトラックから私物を降ろそうとした際だと思われる。第一発見者の発見時点では、運転席のドアが開いており、運転席すぐ脇の地面に仰向けで倒れていた。その後すぐに救急車で搬送した。第一発見者が、トラックから転落したのかと質問したところ、否定するジェスチャーをした。防犯カメラにも事故状況は映っていなかった。	63	221	2	10～ 29
			センター帰庫、2階の事務所へ入金する為に上がり処理をする。 1				

2017	11	14~ 15	階に下りる際、11段ある階段の下から3段目より足を踏み外し落下する。全体重を右足で支えてしまい、痛みが治まらない為、病院へ搬送し受診すると骨折と判明する。降雨で靴底も濡れていたせいも滑った原因と思われる。	41	413	1	30~ 49
2017	11	14~ 15	会社敷地内において、安全帽・安全靴着用の上トラックからの荷下ろし中に足場板のラッシングベルトを外している時、足を滑らせてトラックの荷台から落下し、右手を骨折などの負傷をした。	38	221	1	1~9
2017	11	6~7	積場において製品の積み込みを行っていた、荷締めを行い積場を出発した。しかし積荷が高くなった為、一旦事務所へ戻り荷締めをもう一本増やした、荷締めが終わり荷台から降りる際、タイヤに掛けた右足が滑った為荷台上に乗っていた左足の脛脛を荷台に強打した。	53	221	1	50~ 99
2017	11	10~ 11	製品をトラック荷台に載せる為に荷台後方に製品を置いた。その製品を荷台に積むために、バンパー部に足をかけて荷台に上がろうとした際に足を踏み外し、地面へ落下した。	52	221	1	10~ 29
2017	11	11~ 12	個人宅様へ配達に伺い、配達完了後、左手に荷物を持って、右手で扉を支えて降りようとした際に、手が滑りトラックの荷台から、後向きのまま落下し、後頭部と肘を強打し負傷したものである。	52	221	1	100~ 299
2017	11	13~ 14	現場でキッチン（80kg）を2人掛りで階段を上り各室搬入をしていた。下の方で支えながら運んでいたら首を痛めてしまった。	39	611	19	50~ 99
2017	11	7~8	製品（鉄の切板150kg）を納入した工場において、トラック荷台からの荷おろし作業中に、天井クレーンで製品をのせた木製パレットを吊り上げた際（60cm）パレットが破損して製品（鉄の切板）が左足の脛に当たり裂傷し、さらに左右両足の甲に落ち、打撲を受けた。	68	379	4	1~9
			大型トラック（ウイング車）荷台の上で、パレットで運ばれた荷				

2017	11	10～ 11	物を荷台に移し替えている時、片方の足をパレットに掛けていてバランスを崩し、荷台より飛び降りたようになった。着地が左側かかとかから落ちたため、踵の骨を骨折した。	43	379	3	10～ 29
2017	11	8～9	店舗内青果バックルーム冷蔵庫前にて、冷蔵庫入室時に左側スウィングドアに躓きよろけた。体勢を立て直そうとした時に、左足親指を近くにあったコンテナに躓き、左膝から転倒した。	47	379	1	30～ 49
2017	11	7～8	納品の際、商品をパレットに積む為、パレットを荷台の高さに合わせ複数枚重ねて荷降ろしていた。車体の反対側に移動しようとパレットからはみ出していた損紙の敷紙に足を乗せてしまい、支えのなかった敷紙が崩れ、背中より落下した。頭を守ろうと反射的に手をつき、両手首を骨折した。	50	379	6	10～ 29
2017	11	10～ 11	管理するゴルフ場において、鉋を使用する際の斜面の枯れ木伐採作業を行っている際、鉋を振り上げたタイミングで足を滑らせ、誤って自身の左手に鉋を直撃させてしまった。	58	371	7	10～ 29
2017	11	16～ 17	当社工場内において、作業終了の片付け中、L字型台車に一斗缶（24×24×35cm、約20kg）二つを載せて冷蔵庫に運んで下ろそうとした際、中腰で持ったため体勢を崩して右脇腹を台車の持ち手にぶつけて負傷したものである。	46	612	1	30～ 49
2017	11	6～7	梯子の上（高さ約1.4m）で植木の剪定作業中、剪定場所を変えようと動いた際にバランスを崩してしまったため咄嗟に梯子から飛び降りたところ、着地面がコンクリートだったため、右踵を負傷したものである。	30	231	17	10～ 29
2017	11	11～ 12	惣菜作業場で発生した。惣菜作業場内の洗い場にて、お米が入った容器を洗い終わり、移動しようとしたところ、足元の床が洗い場から飛んだ洗剤を含んだ水で濡れており、足を滑らせた。その結果、後ろ向きに転倒し、右手を床に強く打ち、頭部はトレイ置き用の什器にぶつけて負傷してしまった。	47	231	17	50～ 99
			タイムカードを打刻し、職場に向かう途中正規のルートではなく				

2017	11	23~ 24	近道をして宿泊施設の中を通過して裏口から道路を挟んだ目の前の職場に急いで行く途中、新しい靴を履いていた為、感覚を間違えて右足つま先が簡易舗装の路面に突っ掛かりバランスを崩して転倒し、怪我をした。	61	221	1	30~ 49
2017	11	19~ 20	スクータータイプのバイクで朝刊配達中、道路を右折しようとしたところ、後輪が路上の泥にとられてしまい誤って砂利敷きの庭に転倒し、その際バイクと地面の間に右足首が挟まってしまい負傷したものである。その後は会社に報告し、同僚に業務を引き継ぎ自宅で安静にしており、朝一番で病院に受診した。	38	611	4	100~ 299
2017	11	6~7	精練工場にて、75?ニーダー（ゴム混練機）を2人作業中、練生地をニーダーより払出を行う時、回転ロールにゴムが左端に残った。そのゴムを除去しようと左手を入れて取ろうとして裂傷した。通常は回転している時は手を入れない作業である。少量の練ゴムの為取れると誤って作業してしまった。	60	221	1	50~ 99
2017	11	17~ 18	利用者居室のトイレにて排泄介助中、しゃがんだ姿勢でズボンをはかせる際に腰の負担軽減の為に巻いていたベルトが肋骨に引っ掛かり圧迫されたことで負傷した。数日間痛みを我慢していたが、一向に良くならない為、医療機関を受診したところ骨折していた。	26	222	6	10~ 29
2017	11	13~ 14	着物が入ったバッグの仕分けを行おうとした際に、カゴ台車が数台置かれていたため、作業スペースを確保しようとカゴ台車の片付けを行った。カゴ台車を折りたたんでいた際に一度たたんだ台座にあたる部分が倒れてきて左足の脛に直撃し負傷した。	61	221	6	30~ 49
2017	11	9~ 10	給食室内において、ゆでた野菜を杓ですくい上げる作業をしていたところ、回転釜の中で波打っていた熱湯がこぼれてしまい、右足の甲にかかって受傷した。	38	221	3	30~ 49
2017	11	5~6	納品先ホームにて荷下ろし終了後、トラック荷台より飛び降りたところ、左足首を痛めた。	51	379	2	50~ 99

2017	11	9～10	前工程から来た20kg容器をセンサー式の昇降装置を使用して次工程に送った後、容器番号を確認しようと左足先を昇降装置のピットに入れてしまい、昇降装置が下降したところに左足指5本を挟んだ。	57	221	1	10～29
2017	11	6～7	車庫内の4tトラックの荷台で荷物の積み卸し中に荷台にあった荷物に足をとられ、誤って1m下の地面に落下し、右大腿骨・右手指を負傷した。	68	221	1	10～29
2017	11	23～24	こんにゃくの収穫作業にて、種イモの入った約20kgのコンテナをトラックの荷台に積み込む作業を行った際に痛みが発生した。2t車に96箱を基本2名で、1日当たり5台、時間にして75分位の作業量だった。当初、手首に軽い痛みを感じたが、筋肉痛だと思い、引き続き5日間出勤し同様の作業を行った。しかし翌日に休みを取り、痛みが引けるのではと思ったが、悪化したため通院することにした。	62	416	1	10～29
2017	11	17～18	第5製造所の合成樹脂設備の蒸発器缶出タンクの内容物が異常反応したため、タンク全体が固形物で満たされていた。固形物を取り除くために4名で缶出タンク側面にあるマンホールの開放作業を進めていたところ、マンホールから内容物が急激に噴出し、作業をしていた4名および周辺で作業していた1名が負傷した。	35	522	4	100～299
2017	11	17～18	チルド庫にて仕分け中、PPバンドを切り商品を持ち上げようとしたところ、PPバンドが目に入ってしまったところ、PPバンドが目に入ってしまったところ、角膜びらんとなる。	70	221	1	10～29
2017	11	17～18	車庫にて、雨の予報があったので積荷のシートの張り具合の確認に行き、4tトラックの上に登りシートを張り直していたところ、足を滑らせ転落し腰を打った。	42	221	3	100～299
2017	11	13～14	現場事務所1階の入口付近で休憩所に置いてある資材を取りに向かっている途中、滑って転んで膝を打ちつけ後に倒れた時に右膝の膝蓋腱を断裂した。前日からの雨で路面がぬかるんでいた為、	46	169	8	30～49



			滑りやすくなっていた。				
2017	11	7～8	当社資材置き場にて当日の現場作業に使用する資材の積み込みをしていた際に足を滑らせて転倒し、右腰を強打し負傷したものである。	61	222	6	10～ 29
2017	11	16～ 17	当該工場安全帯ERランヤード巻取機部分の組立作業で、ケースを固定するネジが1台に対し2個を電動ドライバーで締める作業がある。親指でSWを押し腕全体で下側に押しつける作業を続けていた為、頸部右上腕部背筋に痛みが発症した。	38	221	1	10～ 29
2017	11	9～ 10	開発工事（宅地造成工事）現場で、道路工事の側溝（U字溝）を布設するにあたり、U字溝の内側に目印のテープを清掃しながら貼る際に、目にゴミ（破片）が入り角膜に傷が付いた。	47	417	2	10～ 29
2017	11	11～ 12	就業場所である市役所にて外周りの落葉清掃作業を行っていた。ごみ置き場横にある手洗い場で手を洗おうとした際、手洗い場にある敷物に足を取られて誤って転倒した。頭と腰を打ち被災したものである。	48	222	7	10～ 29
2017	11	11～ 12	個人邸庭園で樹木剪定作業中、脚立から足を滑らせ、背面から地面に落ち、背中、腰を強打した。	64	231	19	30～ 49
2017	11	5～6	個人宅新築工事において、基礎工事に使用する材料を運んでいた際、躓いて顔を打ち、左目の上を切ってしまった。	37	221	7	50～ 99
2017	11	4～5	商品を協力会社の車両に積み替えをし、荷台の扉を閉める際、隣で動き出した車両と扉の間に右手を挟まれた。	37	921	3	30～ 49
2017	11	12～ 13	被災者は第2駐車場にて、誘導警備の業務を行っていた時、場内を小走りで移動した際、バランスを崩して転倒し、右腕を負傷した。	50	611	19	10～ 29
2017	11	13～ 14	トラックの納車先にて、運転席から降りるところ、革靴を履いていたためステップに足を滑らせてしまい、腰から地面へ落ちてしまう。数日経っても痛みが引かない状況が継続し、翌月中旬に	55	379	1	10～ 29

			なっても同様の症状の為、会社へその旨報告した。				
2017	11	20～ 21	店舗敷地内駐車場にて、電話をしようと携帯を見ながら歩いていたら、車止めの縁石に躓き転倒し、右足第3趾にひびが入った。	39	379	3	30～ 49
2017	11	14～ 15	特定保健指導の個別訪問のため、対象者宅を探していて道路上で歩行中に左足底を石で捻り、転倒しそうになり痛めた。	49	221	1	10～ 29
2017	11	14～ 15	積込場所において、トラックの荷台にて荷物（水道管）の積込作業中、スタンションと水道管の間に隙間が出来てしまった為、直そうとあおり部分にのり右手で水道管をスタンション側に引っ張った際、手が滑りバランスを崩し地面に落下し左足踵を地面に打ち骨折したものである。	44	169	7	30～ 49
2017	11	11～ 12	営業所で植栽剪定中に脚立に立ってチェーンソーで刈り込みを行っていた。途中、枝に左手を添え右手の片手で作業をしていたところ、誤ってチェーンソーが左腕に接触し左腕の手首と肘の間を切ってしまった。	48	413	2	500～ 999
2017	11	17～ 18	被災者は、製品の小袋専用荷札を作成していた。KCT7号機の機械停止に気づき機械復旧に向かった。そこで詰所出入り口のステップにて安全靴を履き損ね被災した。	57	911	7	300～ 499
2017	11	17～ 18	当日出勤後、釣銭の準備をした後、乗務点呼を行った。その後、乗務前に持ち物の整理を行い不要な資料をゴミ箱へ捨てた際に、ゴミ箱の蓋（振り子式＝フラップ式）に右手中指を挟み受傷した。指先から出血が多く皮が裂けた感じであり、止血処置を行うも回復の兆しもないため救急病院へ向かい受診した。	54	611	5	30～ 49
2017	11	11～ 12	構内で、大型広告塔の主看板組立作業中に（フレーム上段と下段をボルトで連結する）2箇所目にボルト止めの為、右から左へと移動する際、不安定かつ適切でない看板のフレーム部分を移動した結果、バランスを崩し、1.6m下に落下した。	31	521	4	30～ 49
2017	11	16～	敷地内で飼っているヤギを小屋に入れようとして引いていたら、	51	221	19	30～

		17	ヤギに引っ張られ転倒して動けなくなりました。				49
2017	11	11~ 12	事業所内エステルームにて、修理に出すため100kg以上あるエステ機材を台車を使って1人で運んでいたところ、約30cmある段差を乗り越える際に重さに耐えられず、首と腰を痛めた。	52	221	1	30~ 49
2017	11	9~ 10	作業場で包丁を使用して、30cm程の鮮魚をおろしている際、声を掛けられ目を離し手元をよく見ていなかったため魚の小骨が右手第2指に刺さり、腫れた。	40	416	19	10~ 29
2017	11	10~ 11	全身に衣装を装着し3回中1回目のレストランショーにて、隣の出演者とハグする時、衣装頭部が接触しないよう約30度見上げた際、首~背部に強い痛みを感じた。動きの軽減をしながら出演を継続し、公演後にアイシングを行った。2回目公演後もアイシングをし、3回目公演後にきっかけはないが、痛みが強くなっていた為、再度アイシングをした。	47	221	1	50~ 99
2017	11	8~9	トラックコンテナ内での作業後、後ろ向きでステップに足を掛けようとしたが、踏み外して転倒した。その際、後方にあったコンクリートブロックの角に後頭部を強打した。	45	221	1	100~ 299
2017	11	10~ 11	配送先店舗にて、カゴ台車を店舗搬送入口へ移動中、ルールではカゴ台車は1台であるにも関わらずに2台搬送してしまったことと、搬送路が傾斜であったため、カゴ台車が自分側へ倒れて来て、カゴ台車2台に挟まれ下敷きとなって倒れてしまった。今後は、搬送時はカゴ台車1台というルールを徹底させ、傾斜がある通路を通らないように注意喚起をする。	46	362	7	100~ 299
2017	11	9~ 10	配達後、車両に戻る際、道路の段差に躓いてしまい転倒した。地面に着く際に右手から倒れた為、右手の薬指と小指の第3指の部分を骨折してしまった。	36	417	2	100~ 299
2017	11	16~ 17	2階休憩室から業務に戻る途中、階段で足を滑らせ、着地の際、右足のかかとを強打し、骨折した。事故当時、雨が降っており、階段や床が滑り易くなっていたのが原因と思われる。	42	413	1	—

2017	11	10～ 11	入出荷フロア1Fにて仕分作業中、床に置かれている商品を取る際に腰を屈め、膝を落とし上下する作業を繰り返し行っており、腰、左足全体に異変を感じ通院療養中である。	45	611	19	30～ 49
2017	11	15～ 16	搬送する配送品が入っているロールボックスの蓋を閉める際、閉まりづらいため、留め金を力任せに閉めようとしたところ、右手親指が反り返り、反動で靭帯を痛めた。	51	362	19	30～ 49
2017	11	11～ 12	書籍を2階に運ぶ作業中に階段から右足を踏み外し、体のバランスを崩して左足を地面に着いた際、左足を捻って負傷したものである。	64	413	1	10～ 29
2017	11	12～ 13	トラックを道路に駐車して、ドラム式洗濯機を荷台から下ろそうとした際に、誤って右足首に落下させて、右足首を打撲した。	52	612	4	10～ 29
2017	11	11～ 12	業務ラックをクール室内凍結庫へ入れようとし、クール室出入口にラックを止め出入口の扉を開けてラックを引っ張った時に、出入口の溝に車輪が引っ掛かりラックが転倒し、左足首を挟んでしまった。	18	611	2	300～ 499
2017	11	8～9	回収先にてクリーニング品の回収作業中、フロアーのバックヤードにおいて、回収物の整理を行っていたところ通用口の鉄製のドアを急に勢いよく開けられ、ドアの目の前にいたため開いたドアが前頭部に当たり受傷した。	49	911	6	10～ 29
2017	11	13～ 14	同事業場にて、ラインベルトからカゴ車に段ボールを移し替える作業をしていたところ、段ボールの内容物に重量の偏りがあった為、荷物を支えきれず、体勢を崩してしまい、荷物（段ボール）とカゴ車の間に、小指を挟んでしまった。	49	611	7	30～ 49
2017	11	9～ 10	荷卸し作業中、ホームとトラックの間（15cm程の隙間）の溝に右足を取られ、右足が挟まったままホーム側に倒れ、右足脛を骨折した。	29	221	90	10～ 29
2017	11	13～	戸建リビング側のベランダより搬出作業中、段ボール2個を持ち	29	611	19	30～

		14	ウッドデッキからブロックの上に一段下りる際に左足首を捻る。				49
2017	11	11～ 12	毎日、中腰で1BOXの荷台から荷物（パン）をおろす際に右の腰から臀部に徐々に痛みが来て、最終的に歩行が困難な程になった。	29	611	19	10～ 29
2017	11	17～ 18	集荷先である荷主様方の2階から、重量のある宅急便を数個1階へ運ぶ為、鉄製の台車に積み付け、その台車を荷役専用の昇降機に載せる際、過積載の為重量オーバーとなり昇降機の内カゴが落下した。台車のハンドルから手を放すのが遅れ、昇降機投入口と台車ハンドルに指が挟まり、右手人差し指の先端7mmを切断してしまう事故である。	38	214	7	50～ 99
2017	11	9～ 10	資材（木枠）を荷おろし作業中、資材が崩れその下になり右手人差し指中指骨折、左頬左肩左膝打撲負傷した。	59	522	4	10～ 29
2017	11	9～ 10	センター内の荷物を積み降ろすスペースにカゴ車を置き、カゴ車に積まれた商品（最大で12kg）を膝をつくような姿勢でカゴ車から取り出し、トラックの庫内へ積み込む作業を行っていた。その後、しゃがんだ状態から立ち上がる際に腰に激痛が起き、動けなくなったために救急搬送された。	34	611	19	50～ 99
2017	11	23～ 24	倉庫内で仕分け作業中に、ピッキングした商品を持って小走りした際、右足に肉離れを起こしてしまった。	38	921	19	30～ 49
2017	11	17～ 18	配達荷物を積み込むため、店舗構内において、作業をしていた際、荷台から降車を試みたが、ステップを踏み外してしまい、落下し、左肘を地面に強打した。痛みが治まらないため、医師の診察を受けたところ、骨折の診断を受けた。	38	221	1	50～ 99
2017	11	13～ 14	納品場所にて納品作業中、商品の入っているカゴ台車をパワーゲートに載せ途中まで下げたところで、先に跳ね上げ扉を閉めてからゲートの上に飛び降りた際、カゴ台車上部の縁に顎が当たり負傷する。	32	362	3	30～ 49
			弊社営業所倉庫にて、被災者は、製品を荷降ろし後、トラック荷				50～

2017	11	1～2	台にあるパレットを手作業で整理していたところ、コンパネの代用として立ててあったパレットが倒れ、左手薬指を挟んだ。	61	379	5	99
2017	11	11～12	荷下ろし作業中、2t車トラックの荷台の横ドアから降りる時に手をかけたが滑ってしまい落下し、右大腿部の内転筋を挫傷してしまった。	52	221	1	10～29
2017	11	8～9	納品作業中に、一斗缶を台車に移す作業をしていたところ左腕からプチッと音がし、激痛が走った。	44	611	19	1～9
2017	11	23～24	ホーム1Fでトラックよりホーム上にある台車に荷物を運んでいた。トラックとホームの接車部分に足を引っ掛け、転倒して左足の付け根を強打した。	59	414	2	50～99
2017	11	8～9	重量物をトラックの荷台に載せる為、左足を荷台ステップに掛け、力を入れて荷物を載せようとした際、腰部を痛めてしまった。	32	611	19	50～99
2017	11	7～8	倉庫で助手と二人で荷物を運んでいる時に床に置いてあったパレットに躓き、尻もちをついた。その際、背中をパレットにぶつけて右大10肋骨を骨折した。	41	417	2	50～99
2017	11	15～16	軽油18KLをタンクローリーにて営業所へ到着、荷卸しの際8ヶ所のマンホールを順に開けてメーター在庫を見る際、3ヶ所目のマンホールを両手で引き上げる際一回で開かず、その際に腰を痛めた。	50	419	19	30～49
2017	11	14～15	引越現場のお客様宅敷地内の入口付近でダンボールを手に持って運搬中、足元のコンクリートの段差に躓き前方に転倒した。その際右手を地面に着いて右手骨折をした。	20	417	2	10～29
2017	11	9～10	業務用エレベーター部材輸送業務中、トラック荷台にて積み込み作業をしている際、工場担当者より、荷物に書かれた品番の確認を求められ、金属部材の入ったプラスチックコンテナを少し持ち上げ、ずらす動作を行った時に、腰を痛めた。	46	611	19	50～99

2017	11	16～ 17	荷下ろしを終えて回収物を積み込み、荷台から降りようとステップ（バンパー）に足を掛けた際、ステップから足が滑り、下に置いてあった空き箱に脇腹を強打した。	66	221	1	300～ 499
2017	11	15～ 16	用を足すため、店内に入る際段差に気付かず、足を段差に引っ掛けて躓いてしまった。少し痛かったが我慢して仕事をした。しかし、夜中我慢できない痛みがあったので病院に行った。	54	921	19	50～ 99
2017	11	9～ 10	回収先工場内で4tトラックに天板を切った廃棄ドラム缶を積み込みする為にドラム缶を左に回転させた時、天板の切り口が尖っていて左手の掌を刺してしまった。	30	611	8	50～ 99
2017	11	23～ 24	交差点で赤信号で停止している時後ろから大型車に追突され、首と腰を負傷した。	57	221	17	50～ 99
2017	11	15～ 16	荷卸し現場にて、石膏ボードを両手で持ち、移動しようとした時、踏み出した足（左足）に痛みを感じた。当初は、痛みはそれほどなく、作業は完了したが、帰社した時に痛みが強くなっていたので受診し、左腓腹筋損傷と診断された。	47	921	19	30～ 49
2017	11	7～8	構内で宅急便の仕分作業中、ロールボックスパレットを移動させようとしたところ、ボックスの中から荷物が落下し、右足甲部に当たり、負傷した事故である。当人は安全靴を着用していたが、保護パットの無い部分に当たったものである。荷物は小型でダンボール箱、中に金属部品が入ったものである。	69	611	4	50～ 99
2017	11	17～ 18	運転手がドアを開け掃除をしていた時、別の運転手がバックしてきた、その際、ドアにぶつかってきて、そのドアに足が挟まれた。	43	221	7	10～ 29
2017	11	7～8	積み込み中荷台での作業後下りる際に、一旦ステップに降り左足つま先から着地する際に、足を捻ったものである。	34	221	2	10～ 29
		21～	支店にて、大型トラックに商品を積み込む作業中、最後数個の積み込みとなり、ラッシングバーを荷台後部に施して、そこに鉄板				100～

2017	11	22	を立て掛けた後、ラッシングバー越しに商品を積み込んでいたところ、鉄板（荷役時に使用する鉄板）が倒れ、右足アキレス腱部に当たり、8針を縫合する切創を負った。	61	521	5	299
2017	11	6～7	工場敷地内にて、荷下ろし作業をする為、10tトラックのあおりのキャッチを外し、左ウィングを上げ、荷台に乗った。（高さ約1m）荷を固定してあるラッシングを外し、荷を保護するのに当ててあるウレタンとコンパネを持って動かそうとした際、あおりに寄り掛かってしまい、あおりが倒れたのと同時に落下し、受傷した。	57	221	1	10～29
2017	11	10～11	ドライバーが荷降ろしをしている際、荷物が荷台でバウンドして、当社アルバイトの腰部に荷物が当たり打撲を負ってしまった。	32	611	6	10～29
2017	11	9～10	当社納品先にて納品作業中、車両コンテナ荷台から地面に降りる際、体を前向きから後向きにしようとしたところ、コンテナ床面で足を滑らせ横向きで転倒した。台車に積んであった商品段ボールの角に右胸部を強打し負傷した。当社車両は冷凍車であり、結露でコンテナ床面が濡れて滑り易くなっていたことと、体勢を変える時にコンテナ荷台後部で一度立ち止まらず、安全確認が不十分であったため災害が発生したものである。	58	221	2	1～9
2017	11	6～7	商館口にてゲートを使用しての納品終了後、ゲートに乗り降下中、強風に煽られた台車が駐車場の乗用車に向かって動き出してしまい、それを止めようと地上まで50cm位の高さより飛び降りた際に、慌てていたのでバランスを崩し左足の着地に失敗し左側に転倒した。	53	221	2	1～9
2017	11	17～18	お客様構内において荷物を集荷中、自車両の荷台から前向きに飛び降り着地する際に右足首を捻り負傷したものである。	43	221	3	50～99
			工場敷地内において荷物（木材）をトラックに積込作業中であつた。従業員がフォークリフトで運転席側の積込後、助手席側の積				



2017	11	10～ 11	込作業中フォークリフトの荷物で運転席側の荷物を押ししまい、運転席側の荷物（5本1束、約600kg）が落下し、運転席側荷台後方にいた被災者左足に当たり負傷した。被災者は当初荷台の上にはいたが、荷台上の伝票が落下し、拾うため荷台より降りた際、被災したものである。	36	222	4	10～ 29
2017	11	20～ 21	トラックの荷台で荷物を積んで荷物を整え終わり、荷物が荷台いっぱいであった為、足の踏み場所が少なく、荷台から落ちて地面に左足を強く打ちつけ骨折する。	48	221	1	30～ 49
2017	11	17～ 18	荷降し場で、荷台にのぼり、作業準備時、足元が不安定だった為、バランスを崩して転んでしまった。後方に倒れた時に左手を強く着いてしまったと同時に首も痛めてしまい、ムチ打ち状態になってしまった。	49	221	2	10～ 29
2017	11	15～ 16	作業場で急いでいた為、高さ30cm程の空のダンボール箱を跨いで移動しようとした際に、ダンボール箱に躓き両膝を床に打ちつけた。左膝下を骨折した。	54	611	2	100～ 299
2017	11	11～ 12	自社サービスステーション内で荷物の積み込み時に、2段積みの荷物の上に登りあと1個を積み増しし3段にしてから荷台に下りようとした時、2段目の荷物の引っ掛け紐（吊り上げ用のリング状の紐）に右足を引っ掛けてしまい荷台に背中から落下し背中を打撲してしまった。	63	611	1	10～ 29
2017	11	23～ 24	車庫で荷物の点検のため、トラックの横のあおりを開け点検中、荷物の木材がバランスを崩してボディーから地面に落ちる途中、右足太ももに当たり負傷した。	57	522	4	1～9
2017	11	14～ 15	コンテナ積卸場所で、トラックに積んであるコンテナ内部の清掃を終え、荷台より降りようとコンテナに?まり右足を荷台、左足をサイドバンパー（高さ80cm）にのせた状態から、先に右足から地上に降り着地し続いて左足を着地しようとした時、踵から着地してしまい、左足踵を負傷した。	45	221	3	30～ 49

2017	11	18～ 19	取引先で荷おろし中にバランスを崩し、トラック荷台より地面へ落下した。右足が痛かったがそのまま作業を続け事務所へ戻った。事務所へ戻ったのは昼頃で、そのまま仕事上がりだった為病院へ行き診察してもらったところ、捻挫だった。痛みが続いた為、後日に詳しく調べてもらったところ、右足の踵を骨折していた。	51	221	1	50～ 99
2017	11	2～3	構内で、貨物を配達場所別に仕分け作業中、電線が入った約38kgのダンボール箱を手から滑らせ左足の甲に落下させてしまい、当該事故が発生した。	62	611	4	30～ 49
2017	11	15～ 16	荷主先で荷物の積み降ろし作業中、トレーラーのあおり部分の中軸を抜く際、左上肢に負担がかかり負傷した。	41	221	19	50～ 99
2017	11	12～ 13	納品入庫ゲートにてトラックの荷台から納品のテナーを下ろしている際にテナーにロックがかかっていなかったため動き出し、またバックヤードのストッパーが外れかけておりストッパーとして機能しておらず転落しそうになった。落ちそうになったテナーを引っ張り上げる処置をとったが、勢い余ってトナーと地面に左足の左踝を挟んでしまった。	47	379	7	50～ 99
2017	11	15～ 16	営業所構内においてトラックをホームへ接車した後、階段を上り、トラックの方に歩いていたところ、右足を踏み外しホーム下へ落下し右腕を骨折したものである。(1m弱)	45	418	1	50～ 99
2017	11	9～ 10	取引先の工場にて、荷物を搬入し、荷卸しして、外で片付け作業を行っていた。角材を4つにまとめてワイヤーで締める作業を行っていた際、レバーを誤操作したことにより、後ろに引っくり返って90cm下に落下した。	45	221	1	10～ 29
2017	11	10～ 11	機械積込作業時、移動させていた機械に挟まり、左手中指を骨折した。	49	169	7	10～ 29
		10～	倉庫内エレベーターにて1階から2階の作業場にかかる際、リフト				100～

2017	11	11	が先にエレベーター内において、本人がその後ろに乗り込んだ。その後リフトが後退してきた為接触した。	27	222	7	299
2017	11	20～ 21	配送センターにてトラックをホームに接車し、ホームの階段を上がり柱とホームの間を通る際、足を滑らせてホームから地面に落下したものである。その際、ホーム地面に右肘を強打し負傷した。右肩も上がらない状態となる。	50	417	1	—
2017	11	14～ 15	待機場所で搬入待ちしている時に、トラックの荷台を片付けようと、後方の扉を開けて、扉付近のベニヤ板を前方に倒そうとしたところ、ストッパーのベルトが外れており、ベニヤ板（10枚）が自分の方に倒れて来たので頭を守るためベニヤ板を支えようとして、左手人差し指・中指を負傷した。	64	522	5	10～ 29
2017	11	11～ 12	両手に荷物を持ってゲートから降りた際に、右足首を捻る。	19	417	3	30～ 49
2017	11	15～ 16	新築住居の建築現場に、建築資材をトラックにて運び、荷降ろし終了後地面から露出していた排水パイプに気付かず、その上に右足を乗せてしまい、バランスを崩し、右足首を負傷した。	28	418	3	10～ 29
2017	11	12～ 13	パイプ倉庫内にて積み込み作業中、300A塩ビパイプを天井クレーンにてトラックの荷台に積み込み中上手く積み込みが出来ずに、後方のおおりに掛かりはみ出して降ろしはみ出したパイプを手で押し込み荷台へ納めようとした際、パイプが落ち込みパイプとおおりの間に指が挟まれて切開、骨折する。	43	529	7	10～ 29
2017	11	7～8	会社の荷降ろし上で荷卸の為、10トン車の荷台に上がり、荷台に掛かっているシートをめくる作業中、シートの一部が引っ掛かっていた為、強く引っ張ろうとしたところ、荷台上に霜が降りていて濡れていた為、足を滑らせて荷台から地面へ落下し、腰を打ち骨折をした。	68	221	1	30～ 49
			所内において、荷下ろし後の空コンテナをのせたカゴ台車を移動させる作業をしていた。台車を引きながら移動させていたとこ				10～

2017	11	2～3	ろ、不注意で台車の車輪が足に接触し、足がもつれて転倒した。 その際にカゴ台車が倒れ下敷きになり、首部を負傷した。	46	417	2	29
2017	11	11～ 12	事業所内で、フォークリフトのガスボンベが空になったため、新しいボンベと交換する作業をしていた。空のボンベを新しいボンベと交換し、フォークリフトへガスを供給するホースをボンベに取り付け、バルブを開いたが、ホースがしっかりとハマっていなかったため、ホースが外れ、ガスが噴出し、両手に凍傷を負った。	34	222	11	100～ 299
2017	11	11～ 12	狭い現場内で長尺ボードを納入の際、柱に右薬指を強打。少し痛みはあったが、作業に支障はなかった為、作業継続し、次の日も出勤。痛みがひどくなってきたので、その後自宅療養し、後日病院へ、骨折と診断される。	26	418	3	30～ 49
2017	11	9～ 10	荷卸し先において、トラック荷台で車両シートをめくる作業中、誤ってアオリ部分から転落し地面に背中と右手を打ち付けたものである。	47	221	1	10～ 29
2017	11	16～ 17	得意先の敷地内にて積込作業を行うため、トラック荷台のシートを外していたところ、煽り上から、足を滑らせてしまい車両左側のガードレール上に転落して、脇腹を強打してしまった。	42	221	1	50～ 99
2017	11	14～ 15	引越荷降作業中、トラックに積んだコンテナ内の荷出しを行っている最中、ベッドマットの間に挟んで積み込みされていた機の棚板が落下しそうになった為、落下を防ごうと咄嗟に右足で受け止めようとした。その際棚板の角が右足に直撃し、爪及び右足親指に打撲を負った。	32	522	4	100～ 299
2017	11	13～ 14	走行中、反対車線から前車を追い越そうとした車両（乗用車）が自社車両と正面衝突をしてしまった。	29	231	17	100～ 299
2017	11	13～ 14	派遣の方が作業所にて昼食後仕事場に戻る時、地面が濡れていた為、リフト通行用鉄板上にて足が滑り、右膝をついて負傷した。	53	713	2	50～ 99

2017	11	11～ 12	会社の車庫で、トラックの荷台の上で道具の片付け中、りん木の上に誤って足が乗り、右足首を捻挫した。	41	522	19	10～ 29
2017	11	13～ 14	倉庫で棚入れ作業中、一番上の棚にダンボールのケースを入れようとして、ケース箱が重かったので肩の上まで持ち上げた時、左足を捻ってバランスを崩してしまい、尻もちをついて後ろに倒れた。	53	611	19	1～9
2017	11	14～ 15	トラック車庫にてトラックのボディーに付いているバックモニター用のカメラを点検するために、脚立（2m位）に登っていた。点検終了後、一段下りた時に、脚立がぐらついたので、そこから飛び降りてしまい、両足で着地した際、両足の踵を負傷した。あと、その勢いで転んでしまい、右肘、両手指も負傷した。	63	371	3	10～ 29
2017	11	19～ 20	集配先で足元の台車を踏み滑り転倒し、負傷したものである。	52	362	2	100～ 299
2017	11	6～7	鶏舎にて作業終了後トラックの上より梯子で下りようとした時に、足を踏み外し地面に落下した。左足の踵を骨折した。	68	221	1	100～ 299
2017	11	5～6	退社後、敷地内駐車場にて乗務する際白線上で、凍結のため足を滑らせ右膝を強打したものである。医師の診察によると内出血があり、定期的に血液を抜く必要があり、症状によると半月板損傷の恐れもあり、1～3か月の安静加療が必要。場合によれば手術の可能性も考えられるとの診断を告げられたようである。	54	715	2	100～ 299
2017	11	16～ 17	給油所でトラックから降りようとしてステップを踏み外し落下した。その時に右足の膝を打ち負傷した。	31	221	1	100～ 299
2017	11	20～ 21	荷物を積み込む為に下の荷物を取ろうとして腰を捻る状態で腰に負担がかかり痛める。（狭い状態での作業の為）	50	611	19	100～ 299
2017	11	5～6	構内にて荷物を積み込む為にバース付けしたトラックの車内にて青果や乳製品等のカゴ車を引っ張る時、重量が200kg前後あるカゴ車を引っ張った時に、左肩に腱板断裂が発生した。	59	362	19	50～ 99

2017	11	19～ 20	コンビニの駐車場でトラックの荷台の道具整理中に躓き、荷台から転倒した際、左手をついてしまい、左腕を骨折した。	33	221	1	30～ 49
2017	11	15～ 16	2台積み積載車で車1台を積み込み荷台から降りようとした際、横のステップから足を滑らし下に落ち足を痛めた。	43	221	1	1～9
2017	11	15～ 16	被災地にてお荷物を1つ預かり階段を下りる際、足を踏み外し転倒した。その際左肘で体をかばったので左肘を強打した。階段を下りる時、足元を十分に確認していなかったので踏み外してしまった。階段で左肘を強打したところ、左尺骨肘頭を骨折した。	47	413	2	50～ 99
2017	11	9～ 10	ポンプ2台（約100kg）をビル5階の配送先へ降ろす際、（台車に載せる時）荷物が滑り、左足の甲へ荷物が載って、左足小指第2指を骨折した。	67	611	5	10～ 29
2017	11	11～ 12	構内にて、トラックの荷台より食品の載っているパレットを荷卸し作業中に、パレットを動かすジョルダーという道具に付ける棒を引っ張る際、棒が抜けその反動で落下した。腰の一部の骨折、頭部打撲による擦り傷、腕の擦り傷となる。	38	221	1	30～ 49
2017	11	21～ 22	支店に大型車を接岸し荷物積込作業中、接岸ホームと接岸したトラック荷台の隙間に足を踏み外し転倒し負傷したものである。	53	221	2	50～ 99
2017	11	17～ 18	走行中、車道に停車している車両を前方不注意により気付くのが遅れ、停車中の右側後方部と自車両の左前方が追突し車両破損と怪我を負った。	22	231	17	50～ 99
2017	11	9～ 10	取引先でトラックに荷物を積む為、右側の荷台のドアを下ろすフックを外しても下りないので、荷台を見ると右左にラッシングがあり荷台に上がり左側の留金を外し右側のドアに手を掛けた時に、ドアが開き背中から落下した。（右側のドアのフックを外していたことを忘れていた。）	69	221	1	10～ 29
2017	11	9～ 10	メンテナンスを終えた大型車を移動させる為に、その車両の運転席に着席した時に、腰に痛みを感じた。時間の経過とともに痛み	67	911	19	1～9

			がひどくなった。				
2017	11	2～3	荷下ろし中、ホーム（約1.5m）から荷物が落下したため拾おうと思ひ、トラックのステップに片足を掛け約40cmの高さから降りた際、ホーム下の段差に気付かず右足を捻り、右膝前十字靭帯、側副靭帯を損傷したものである。	52	413	3	100～ 299
2017	11	19～ 20	営業所倉庫内でフォークリフトのバッテリーを交換している時に、リフトにバッテリーを挿入する時に、リフトとバッテリーの間に指を挟む。	40	222	7	30～ 49
2017	11	13～ 14	取引先倉庫で、荷物を積載中終盤に台車内部から地面に降りようとした時、台車の最後部に座った前向きな状態から降りるため、一旦座るべく腰を屈めながら右脚を台車外部に伸ばそうとした。その際、足元の確認不足により荷転落防止ストッパーに右足が取られてバランスを崩して前のめりに落下し、これにより左膝と右手首に軽症打撲を負ったものである。	58	362	2	10～ 29
2017	11	11～ 12	歩道と建物入口の間に3～4cmの段差があることに気付かず、踏み外してしまい、右足を挫いてしまった。	31	418	19	10～ 29
2017	11	2～3	駅にて納品のためトラック荷台で作業中、後ろ向きに後退した際、足を踏み外しトラック荷台より落下し負傷した。落下時、右足首を捻挫して倒れた時、後方にあったコンクリート階段で背中を強打し脊椎を骨折したものである。また、翌日の再検査で右足裏も骨折していることが判明した。	61	221	1	10～ 29
2017	11	18～ 19	会社内の階段で2Fから1Fに降りる時、最後の一段を踏み外して、左足首を捻り、捻挫、靭帯損傷した。	37	413	2	50～ 99
2017	11	13～ 14	トラックの荷台から足を滑らせ転落し、左側面を地面に強打し負傷したものである。	42	221	1	100～ 299
2017	11	23～ 24	駐車場内にて、店舗搬入作業中、トラック荷室内で作業を行い、荷室から降りる際にバランスを崩したことで左足をひねり、着地	40	221	19	100～ 299

			した状態になり、左第5中足骨骨折の怪我を負った。				
2017	11	12～ 13	タンクローリーへの積込前洗浄を行うために洗浄場所へローリーの後進誘導をしている際、当該車両が後進しすぎ、洗浄設備に接触しそうになったため、被災者が荷台後部を叩き、ローリー乗務員に知らせようとした。この時、当該車両がさらに後進したため、被災者の右手が荷台後部と洗浄設備フレームに挟まり、被災者の右手第三指～第五指が開放骨折となった。	61	221	7	1～9
2017	11	10～ 11	1Fにて住宅資材を150cm程の高さの棚に補充をしている際に、後ろを通ったリフトに右足を轢かれて右足小指と踵を亀裂骨折してしまった。現場の足元には何もなく、環境は良いが他現場に比べると少し動線が狭い環境であった。双方の注意不足により起こってしまった。	39	222	7	10～ 29
2017	11	2～3	構内で大型車荷台後部よりカゴ車を下ろす際、荷台後部に立て掛けてあったコンパネ8枚が倒れ掛かり、その重さで外側のカゴ車が落下しそうになった。これを支えようとして、咄嗟に荷台下に降りたところ、カゴ車が落下して来て、下敷きになった。作業を継続し、帰社し痛みがひどくなり診察を受けたところ、捻挫・骨折と判明した。	26	362	5	1～9
2017	11	18～ 19	配達先にて、トラックの荷台で荷物の積み降ろし作業中に、体重が後ろにかかり荷台から転落しそうになりバランスを崩し、咄嗟に左足で踏ん張った時に左膝を挫き、負傷したものである。	55	221	19	30～ 49
2017	11	15～ 16	積み荷のチェックを終え、トラックの荷台（地上約1.4m）から飛び降りて着地した時、左膝に激痛が走ったものである。	33	221	3	1～9
2017	11	14～ 15	倉庫営業1課倉庫内2Fで、リーチリフトに乗務して入出庫作業に従事していた。小休止のためリーチリフトを駐車位置に移動した。停車していたカウンターリフトの横を通過して左に（カウンターリフト側）旋回した時、リーチリフトの右前輪がカウンターリフトのフォーク部分に乗り上げてリーチリフトの進行方向が変	58	222	7	50～ 99



			わり、パレット積みの保管商品に接近した。リーチリフトを停止させようと運転席から右足を接地させた時、パレットとリーチリフトに右足が挟まれて右足を骨折した。				
2017	11	7~8	敷地内の駐車場において、奥の方に駐車していたトラックを出す為に前方に駐車しているトラック2台を別の場所に移動させようとした。1台目のトラックを近くにいた者に依頼し、2台目のトラックを自ら動かそうとして1台目のトラックの後ろを通ろうとしたが、1台目のトラックがギア操作を誤り、バックをした1台目と2台目の車両に挟まれ、負傷した。	40	221	6	50~ 99
2017	11	14~ 15	配送先店舗搬入口にトラックを止め車から降りて後の荷台に向かうとしたところ、足元が30cm程高くなった段差があり、その段差に左足から上がろうとした時、バランスを崩し左足を思い切り捻ってしまう。	51	418	19	50~ 99
2017	11	12~ 13	展望台パーキングにてトイレ休憩のため下車しようとしたところ、駐車場のキャッツアイ（反射台）にて、右足を引っ掛けて、慌てて着地しようとして右足首を捻って地面に着地したために骨折した。	44	221	3	30~ 49
2017	11	11~ 12	事業所駐車場で大形ローリーから降りる時、ステップから足を滑らし左肋骨を強打し激痛が走った。	49	221	3	30~ 49
2017	11	9~ 10	店へ商品を搬入する為、搬入入口付近の道路脇にトラックを停車し順番待ちをしていた際、納品する準備をしようと、トラック後ろの右扉を開いた時、前方から来た軽自動車が扉に接触し、その反動で2m近く飛ばされ頭部を骨折した。（本人は当時の状況が定かでない為、警察による見方である。）	57	221	6	100~ 299
2017	11	12~ 13	高速道路料金所通過前配送の途中で、左後方から近付いて来た乗用車に接触された。帰宅後に不調を訴え病院に行ったところ、頸椎挫傷、腰椎挫傷の診断を受けた。	25	221	2	50~ 99
			営業所構内において、作業終了後当日発生したゴミの入った袋を				

2017	11	18～ 19	施設から約20m離れた場所にあるゴミ置き場へ運ぶ途中、ゴミ袋と足が絡まり転倒し、前頭部と右肩を強打したもの。原因：両手にゴミ袋を持って小走りで移動していたこと（片方約2kg）。照明はついてしたが辺りは薄暗かったこと。以上の点から足元が確認しにくい状況であったと思われる。	62	417	2	50～ 99
2017	11	10～ 11	センターで商品の乗った台車を積込している時に、地面からゲートへ台車を乗せた際、ゲートの端の隙間に右足が挟まりゲート上にて転倒した。転倒した際に、台車が傾き逃げることができず、台車の下敷きとなってしまった。その際、右足が台車の下に残ってしまい、下敷きとなった右足を骨折する怪我を負ってしまった。	51	221	7	30～ 49
2017	11	10～ 11	倉庫内で商品のピッキング作業中、2段目のパレット上に商品を抜き取った後、1段目の商品も必要なため、空のパレットを手で移動していた。その際、パレットを途中で離してしまい自分の足に落下させてしまう。痛みがひかない為、病院で診察を受けた。	56	379	4	30～ 49
2017	11	11～ 12	給食配送先の配膳室で給食配送車両から給食配送用のステンレス製コンテナ（170cm×80cm×170cm）を降ろす作業中、パワーゲートのストッパーが掛かっているのに気付かずコンテナを引き出そうとした。それでコンテナが傾き倒れるのを押さえようとしたがコンテナが倒れた為、左足先が転倒したコンテナに挟まり負傷した。	70	611	5	50～ 99
2017	11	19～ 20	被災者は、勤務先の業務（営業職）上において、得意先に向かう途上で四輪車を運転していた。運転中に、車内で探し物をしていたところ、進路上が渋滞しているのに気付くのが遅れ、目前で急制動を試みたが間に合わず、前走車の相手に追突してしまい、これにより受傷したものである。	55	231	17	10～ 29
			貨物輸送を終了し、車庫帰着後、荷台の整理のため、シートを外している時に、左足首にシートのゴムが引っ掛かり、荷台後部の				

2017	11	14～ 15	あおり上から後向きに地面に落下した。シートを外す際に、荷台上ではなく、不安全なあおりの上に乗ってしまったのが原因である。	52	221	1	30～ 49
2017	11	11～ 12	自社構内にてタンクローリー車のタンク及び配管内の水分を熱風発生装置の熱風により水分を除去する作業工程の中で、タンクローリー車後方配管の吸排出バルブを繰り返し開閉操作を行っている際、左肩に痛みを生じた。	58	221	19	10～ 29
2017	11	13～ 14	配達先にて不在票を書き終え階段を下りていたところ、足を軽く捻ったのか痛みと音を感じた。帰社後も痛みがあったので病院に行ったところ、骨折が判明した。	44	921	19	30～ 49
2017	11	10～ 11	養護老人ホーム2階食堂の奥側で夕食の下膳及び片付け作業中に、食器等運搬用ワゴン車のキャスターに躓いて転倒し、右骨盤周辺を強打した。作業を中断し、早退するが、病院がすでに受付終了となっているため、翌朝、整形外科を受診した。結果、右大腿骨骨折と診断された。	34	221	11	10～ 29
2017	11	15～ 16	工場内作業場の出荷場所にあるローラーレール上で、搬入・仕分け・引き込み作業を行い、片付けが終わり、事務所に戻る際、ローラーレールより足を滑らせ転落した。(70cm程) 腰・背中・肘を打ち、捻挫をした。ローラーレールとは、2Fの荷物置場からリフトで1Fに降ろし、トラックヤードまで運搬するコンベアのようなものである。	41	391	1	50～ 99
2017	11	18～ 19	お客様宅へ配達に行き、配達終了後に階段を駆け下り集配車に向かう際に階段の最下段で右足を捻り負傷したものである。当日は大丈夫であろうと自己判断し、未報告で帰宅したが、翌朝痛みが引かず受診したところ、右足首捻挫と診断された。	34	413	19	50～ 99
		11～	ダンプから材料を下ろして当社場内の坂道を移動中、荷台を上げたまま移動していたことに気付くのが遅れ、坂の途中にある				

2017	11	12	シャッターゲートに荷台が接触し、シャッターが壊れて部品がダンプに落下した。その反動で運転室内にて身体を打って負傷した。	57	221	17	1～9
2017	11	7～8	支店ホームにて、配達荷物の積み込み時、空のパレティーナを台車から車両に積み込む際、手袋を着用していなかった為、パレティーナの突起物に左手甲をぶつけた。	29	611	3	50～99
2017	11	3～4	ホームにてゴミを捨てた後、振り向いて小走りした際、足元のステップに躓き転倒した。左膝を地面に打ちつけ負傷したものである。	53	416	2	100～299
2017	11	16～17	ホッパーを閉めようと小走りしていたら、地中に埋めてある、車止めの目印の為の表示燈に躓き転んだ。病院でX線、MRI検査の結果、筋肉の断裂及び内出血と言われ、痛みがある。	51	416	2	10～29
2017	11	5～6	被災地に前日の夜から荷卸の為トレーラーで滞在し、早朝、荷卸作業の為車両を移動し荷卸をする。しばらくして作業が完了し、真っ暗な中トイレに行き、車両に戻る際大きな穴があいている事に気付かず足がはまり落下し負傷した。	49	711	1	10～29
2017	11	16～17	パーキングにてトラックから降りようとして、足を滑らせて負傷した。	45	221	1	10～29
2017	11	23～24	支店ホーム上にてトラック内で荷物の積み込み中、台車を引っ張って車内に入れた際、前方に積み込みされていたパレットと、台車に足を挟み負傷したものである。	64	362	7	50～99
2017	11	16～17	工場構内で3tトラックの荷台に住宅の材料積み込み中、最後に長さ5m位の板4束をフォークリフトで積んだが、隙間が出来、運転手が上に乗った状態で材料を手で寄せようとしたところ、誤って荷物の上から材料と一緒に2.5m程の高さから落下した。	53	221	1	30～49
		11～	当社倉庫敷地内にて、ミックスタイヤからスタッドレスタイヤへ交換作業終了後、保管のためタイヤ積み上げ作業中に足元のプラ				100～

2017	11	12	スチック製パレットがずれ、積み上げようとしていたタイヤが落下した。それを避けようとした際に、左手をつき転倒し被災した。	54	379	2	299
2017	11	11～12	トラックの荷物を積み、荷締めするのに荷物の上に上がる時に、バランスを崩したので下に飛び降りた時に負傷した。	45	418	3	50～99
2017	11	11～12	当社支店ホーム上にてコンテナの荷卸を行っていた。積み付けした台車をコンテナから出そうとしたところ、ホームよりコンテナの方が高く鉄板が外れ、台車のコマがホームとコンテナの間に落ち込んだ。他の乗務員2名と引っ張り上げようとし一旦持ち上げるが、動かない為落とそうとした際、台車左角が右足甲に当たり負傷したものである。	23	362	6	100～299
2017	11	11～12	工場内でトラックへ弁当の積み込み作業中、仕分け室場内で弁当レーンの段差10cmに躓き転倒して左手関節、左下退部を強打して受傷する。	46	418	2	100～299
2017	11	1～2	帰庫後、洗車と庫内の清掃をする為、洗車場にトラックを停車し、庫内を清掃した。観音扉（後）から降車する際、躓き落下した。前側から落ちた為、右足ふくらはぎ付近を打った。	43	221	1	50～99
2017	11	14～15	トラックの処分品をBOXに移している際、BOXの段差に足を引っ掛けた。安全ヘルメットを着用していたが前倒した為、あごを強打し裂傷した。	23	416	2	30～49
2017	11	21～22	ホーム上において荷役作業中、リフトでの作業を終え、後ろ向きに降りた際少し足を伸ばすような形になり、地面についた右足に痛みを感じたものである。	51	222	3	10～29
2017	11	19～20	配達先で車両の荷台からおりる際、ステップから足を踏み外し左肩から転落し、左肩を脱臼した。	37	221	1	10～29
2017	11	6～7	会社敷地内で荷降ろしの準備中、ウイング車のウイングを上げボデーに昇ろうとした時足が滑り、左横腹をボデーの横側に打ちつ	61	221	3	30～49

			けた。				
2017	11	7～8	荷卸工場にて、荷卸の準備の為、車輛荷台後部扉を開けた際、後部に積んでいた緩衝材（コンパネ20枚）が落下してきて、転倒し、腰を強打した。〔再発防止対策〕アオリ、扉を開ける時は荷台上の状況を目視してから、ゆっくりと開ける。	28	522	5	10～ 29
2017	11	3～4	荷物を降ろして帰るため運転中、原因は判明しないがコースを外れ車止めを乗り越え海にキャビンから落ち、フロントガラスが割れ水が入り逃げ遅れて水死した。原因については警察で調査中である。	62	221	17	10～ 29
2017	11	14～ 15	10tコンテナ箱（高さ160cm）を地上に降ろして、天井クレーンで廃棄物入りのフレコンバックの積み込み作業中、コンテナの前方縁部分（幅10cm）に上がり廃棄物の誘導をしていた時、フレコンバックが重さで大きく揺らぎ、身体に接触し、コンテナ箱の上部より落下した。	40	211	1	30～ 49
2017	11	17～ 18	荷主の物流センター内でギフト商品の引き受けに必要な入力を端末機を使い入力作業を作業用レーンにてしていたが、荷物を自分の方へ寄せようとして右足を一步前へ出した時に、作業用レーンの脚部に右足が当たり躓き体を捻りながら背中側から転倒してしまい、その時腰部を強打した。	58	419	2	100～ 299
2017	11	14～ 15	トラック荷台にコラム柱（縦1m、横1m、長さ7m、重さ約1t）を荷積みしていた。工務部主任が、2本のコラム柱をワイヤーで固定する際に、被災者がコラム柱とワイヤーの間に保護のためのクッション材を入れて押さえていたところ、コラム柱が僅かに傾いた。コラム柱は構造上倒れて落下してくることはないが、コラム柱が動いたことで、反射的に両手でコラム柱を支えようとしてしまい、肩を負傷した。	71	611	9	30～ 49
			構内2Fのグロサリー部門にて、商品のピッキング作業中に商品を車輪付荷台車に積み込み、本人は右側に立ち右手前方に車輪付荷				

2017	11	18～ 19	台車を持ち、左手で後方に同様にもう1台牽引していたところ、左足のかかところが後方の牽引していた荷台車の前方車輪と車輪の間に挟まり、荷台車の重さが左足かかところに掛かり、打撲及び靭帯損傷した。	48	362	6	50～ 99
2017	11	8～9	当社倉庫前にてトラックからカゴ車での荷卸し中、ゲートからカゴ車のはみ出て不安定となるため下から両手で支えていたが、ゲートが動き出したことにより、体勢を崩して後ろ向きに倒れ、腰を打ったことにより、老齡のため脆くなっていた骨が折れたものである。	64	362	2	100～ 299
2017	11	20～ 21	2便発送作業中、クール室内投入口付近にてクールボックスを回送中、投入作業後クール作業員が回送していたクールボックスに左手甲が衝突。当日は報告後、退勤し、帰宅後、腫れがひどくなってきた。	29	379	3	100～ 299
2017	11	16～ 17	配達の荷物を取るために荷台に乗り荷物を後ろまで動かした後、後ろ向きに降りようとした際ステップを踏み外し、その時に右側のドアを閉めた状態にしていたため頭部をドアにぶつけ、その弾みで後ろ向きに転んで左手をついてそのまま転び肩も強打する。	37	221	1	30～ 49
2017	11	15～ 16	炭素ガスボンベを配送し荷降ろしをしようとしていた際、たまたまいた荷主の従業員が、荷台の後ろのアオリを降ろす作業を手伝ってくれたが、呼吸が合わずアオリの重さに耐え切れずに手を離してしまったため、手を添えていた部分にアオリが落ちてきて左手小指を挟み負傷した。	67	221	7	10～ 29
2017	11	10～ 11	配達先において、1m×1mのパレットの上に紐でパレットと固定されていた約70cm四方の鉄製マンホール（四角型）を2t車の荷台からおろそうと、パレットごと持ち上げた際に、持ち上げたパレットが手前に傾いたことにより、マンホールの重量で縛っていた紐が切れ、滑り落ちたマンホールが左足つま先に落下し負傷したものである。重量物をパレットごと1人で持ち上げたことによ	48	521	4	50～ 99

			り偏荷重となり荷物が落下した。安全靴を着用していたもののマンホールが縦向きに落下したことにより、衝撃により左母趾及び左第2趾を負傷した。				
2017	11	14～ 15	自社倉庫で、トレーラー台車の荷台から降りた際に、左足をひねった。	39	221	19	10～ 29
2017	11	12～ 13	車輻洗車と点検作業中に車輻後部のパワーゲートの点検捜査中に誤って、右足の親指を挟み負傷した。	50	221	7	10～ 29
2017	11	6～7	出発前に積荷の点検をしようと台車の梯子をつたい荷台に下りる際、足元にケースがあり避けるため、あおりに足を乗せたが足が滑り地面に腰から落下した。	50	221	1	10～ 29
2017	11	23～ 24	納品作業中の店舗で空台車を回収作業している時、突風にあおられて台車が倒れて来た為、台車が右足に接触してしまい、右親指を骨折してしまった。	47	719	6	1～9
2017	11	15～ 16	船内にて、配達した台車を乗船させる為、船内に入り、駐車後トラックから後ろ向きで降り左足をトラックのステップに置き床面をよく確認せずに降車した時に、船内に設置してある車体固縛用リングを踏んだ為転倒し捻挫した。	44	221	19	10～ 29
2017	11	12～ 13	構内で、トラック荷台より荷物を卸すために外からウイングを開き、アオリを開けようとしたが、庫内にラッシングベルトが掛かっていたため開かず、庫内に入りラッシングベルトを外し、車外に出ようとした際に、アオリのフックを全て外しているにも関わらず、アオリを掴んでしまいアオリが開いて後ろに転倒し、左側臀部を強打した。	67	221	1	100～ 299
2017	11	10～ 11	トラックの荷台の中で高さ15cm程のパレットに積んである荷物を移動中、パレットを踏み外して右足を捻った。	52	221	19	10～ 29
2017	11	9～	コンビニエンスストア駐車場内にて被災した。被災者は就業時間中に飲み物を購入するため、7tトラックを駐車場に停め運転席か	54	221	1	10～



		10	ら降りようとした。その際に、運転席横のステップで足を踏み外し背中から地面へ落下し、腰部を打ち付け負傷した。					29
2017	11	23～ 24	センター到着後、積荷搬入の為に後部荷室より道具を取り出した後、荷室から地面に降りようとした際、タラップに置いた右足が滑って落下し、右膝を打ちつけ負傷した。	55	221	1		10～ 29
2017	11	20～ 21	配達先家屋にて、空箱を持って階段を下りる時、階段を踏み外して転落した。	28	413	1		1～9
2017	11	9～ 10	現場は駐車場で4tトラックのボディーから50cm四方のマットを抱えて移動する時に下の方（足元）を注意していなかった為見えずに駐車場の車止めに、右足を引っ掛けて転んだ。	68	417	2		10～ 29
2017	11	14～ 15	被災者は車輛（10tトラック）を届けるため、同車輛を自走にて陸送していた。交差点に差し掛かった時、ガス欠を起こし、車輛が止まってしまった。会社へ連絡し、同僚が現場まで行き、給油を行った。給油終了後、車輛に乗り込もうと乗降ポールを左手でつかみ、ステップ1段目に左足を掛け、2段目に右足を掛けようとした時、左手が滑り、地面に左手をつく形で倒れ落ち、左手首を負傷したものである。	52	221	1		10～ 29
2017	11	4～5	当社倉庫内において、天井クレーンを使用し鋼材（アルミ板）をトラックの荷台に積み込む作業中、トラックの荷台から足を滑らせ地面に左手をつく状態で落下し、左手を負傷した。（高さ1.5m程度）当日は終業時間まで勤務した。帰宅後、夜になって左手首辺りの激しい痛みと共に腫れてきたため、翌日に病院を受診した。	35	221	1		30～ 49
2017	11	2～3	荷主工場構内にて、トレーラーに積荷のため、緩衝材を準備していたところ、積荷へのハンディスキャンをしていた構内作業リフトマンが上手く読み取れず、当方乗務員に気付かず後退したため、リフト右後部とトレーラー荷台のアオりに挟まれる形となり、当方乗務員が負傷したものである。	42	222	6		50～ 99

2017	11	17～ 18	自社トラック荷台上の自社のパレットの上に発泡スチロールに入ったしいたけ約8キロ程度を手作業で積み込みしている際に、急性腰椎症を引き起こした。	28	611	19	50～ 99
2017	11	20～ 21	配送取引先の工場の積込場にて、空のコンテナをトラックの荷台内に積み替え作業中、その空のコンテナ（段積）をパレットに乗せて後向きでトラックの荷台内へ移動していたところ、まだ後側に余裕があると思い込み、後を確認せずに下がった為、誤って積込場から地面へ落下し負傷した。	50	419	1	30～ 49
2017	11	10～ 11	配達先の事務所内階段を登る際、スリッパで躓き階段に膝を打ちつけ歩行が困難になり、救急搬送されたものである。	59	413	3	30～ 49
2017	11	17～ 18	集荷に行き、弁当が入った番重を車に積み込む際、庫内で番重を引いていたところ、右足をひねり負傷した。	47	611	19	10～ 29
2017	11	13～ 14	2段式脚立の最下段から後ろ向きに降りた際、右足着地の時に足が前に滑り、脚立の最上段に載せていた荷物にしがみついた時、足に痛みを感じた。	39	371	19	50～ 99
2017	11	9～ 10	貨物荷受場にて、荷降し作業終了後、荷台の片付けを行っている際、荷締機で装具を固定する為、背中を荷台の外側に向け荷締機を操作中、後方にバランスを崩し地上高約1.5m荷台から転落した。転落した際に両手を地面に強打し両手首を負傷した。	44	221	1	50～ 99
2017	11	16～ 17	作業員が1人で、材料を入れた1m四方のプラスチック製の箱の上に乗って2段に重ねている上の箱の中を確認する作業をしていてバランスを崩し、後向きに落下し右股関節、尾てい骨を右股関節寛骨臼骨折した。	42	379	1	50～ 99
2017	11	11～ 12	病院の正面玄関で集荷作業を終え、荷物を抱えた状態で階段を下りる際に、その階段を踏み外し後向きに倒れて右肩甲骨を骨折したものである。	37	413	2	30～ 49
			宅配便の配達にて、お客様宅にお伺いした際ご不在で不在連絡票				

2017	11	18~ 19	を投函する為にポストを探し家の裏側に回ろうとしたところ、道が無く、高さ5mの位置より下の川に落下し、腰、背中を損傷した。事故発生時間帯は薄暗い状況であり、周囲、足元の確認を怠ったことが原因である。	33	418	1	30~ 49
2017	11	1~2	農場で5tタンクへ上がる時、地上より2m位の所でカズラが足に掛かり階段より足を踏み外し落下、手と顔を強打し負傷した。（手首骨折、顔負傷）	66	391	1	50~ 99
2017	11	17~ 18	会社の階段を下りる際に急いでいたので駆け足で階段を下りたため、足を踏み外してしまい、うつ伏せに転倒し、両手をついて体を支えたため、両手を負傷した。	40	413	2	30~ 49
2017	11	6~7	飼料の積み込みをするため、1番口バースにトラックを止め、屋根に上がり、1番タンクの蓋を開けようと、蓋を押した時にバランスを崩して、車の屋根から、後ろに転落した。	57	221	1	10~ 29
2017	12	21~22	定温仕分け室においてクール発送作業応援のため発送に使用するボックスを所定の場所にセットしようとした。その際、通路にてコールドボックスを交差しようとしたがボックスを掴んでいた右手がコールドボックスの角に当たり右手甲部分を負傷した。	56	362	6	100~ 299
2017	12	11~12	配送先（個人宅）にカップボードを配達中、らせん階段を上っている最中に階段が狭くS字状になっていた為、段を1段ずつ腕の力だけで、荷物を上げていた時に右腕から肩にかけて激痛が走った。後日病院に行き、右肩腱板断裂と診断された。	62	611	19	10~ 29
2017	12	8~9	営業所構内にて、負傷当日は事務所大掃除要員としての勤務をしており、事務所屋根に積もった雪氷を落とそうと、梯子を屋根にかけて登っていた所、長靴の裏に付着していたと思われる雪で足を滑らせ、仰向けの状態で背中から転落した際、腰を強打し腰椎を骨折した。	41	371	1	10~ 29
2017	12	18~19	集荷してきた荷物を会社の倉庫に降ろす際、トラックの荷台から荷物を持ったまま移動したところ足を滑らせ、右足を挫いた。	52	221	19	100~ 299

2017	12	9~10	自社大型トラックで下り線を走行中、前を走っていたタンクローリーが中央分離帯に衝突し横転した。すぐにブレーキをかけたが間にあわず、タンクローリーに追突してしまった。その衝撃で両足を運転席前方に打ち、痛めた為、同日病院を受診した。	42	221	7	10~ 29
2017	12	9~10	被災者は、仮設ハウス（プレハブ）をトラック（ユニック車）に積み込む為、ハウスの4箇所にワイヤーをかけようとしていた。トラックの荷台から梯子を仮設ハウスにかけて、ハウスに渡る途中（梯子の3段目）、梯子が横にずれて、地面に背中から転落して負傷した（高さ約1.6メートル）。	59	371	1	1~9
2017	12	18~19	業務終了時、当社車庫地にてトラックを駐車し事務所へ戻る途中、氷に足をとられ転倒し左足首を負傷した。	39	417	2	30~ 49
2017	12	18~19	構内において、被災者が20tの冷凍車の荷台から荷物を降ろし、作業を終えて約1.2m下の地面に降りた際に、地面の氷で足を滑らせ転倒し、その際に右肘を地面に強打して同部を骨折した。	49	719	2	10~ 29
2017	12	2~3	営業所にてカゴ台車をホームに降ろすため、トラックより降車し、後ろ扉を開けようと移動する際、暗く路面状況の判別がしにくく、アイスバーンの舗装と砂利の境目の下り傾斜で左足首をひねって転倒した。	63	719	2	10~ 29
2017	12	15~16	自社倉庫内で作業を終え、トラックに戻る際、足を滑らせ転倒した。その際に左腕を床に着いた為、腕に痛みが走った。腕がしびれ痛いので念のため病院へ行きレントゲン検査の結果、骨に異常はなく筋の痛みとの事だった。	47	719	2	50~ 99
2017	12	8~9	当社構内で、10tダンプの運転席に乗ろうとした時、足元が滑って転倒し、頭から血を流していた。	68	417	2	50~ 99
2017	12	2~3	スーパーの納品口にトラックを駐車し、通用口に向かって歩道を歩いていたところ、アイスバーンに足を滑らせ転倒してしまい、左足首を骨折した。	48	719	2	10~ 29

2017	12	16~17	路上にて、トラックを止めて荷台のシートを掛けようとシートを持ちながら、前から後ろへシートを引っ張っていた時、風にあおられ、後ろから降りようとしたが、着地に失敗し、地面に肩を打ちつけた。	45	221	19	30~ 49
2017	12	13~14	配達を終え、荷台整理の為ステップに乗り、荷物を整理していたところ、強風にあおられ、体勢を崩し右足から着地したが右足ひざをひねり、着地場所は雪の段差があったため右足ひざが内側に入り痛みを伴った。痛みが引かず、病院へ行ったところ、じん帯損傷と診断された。当日は暴風警報も発令されており、非常に強い風が吹いていた。	27	417	3	50~ 99
2017	12	10~11	倉庫内で、出庫作業をしていた際に棚の上の商品を脚立に上り取ろうとしたところ、バランスを崩し商品を抱えたまま脚立から尻もちをつく状態で落ち、腰を痛めた為、病院へ行ったところ第1腰椎圧迫骨折との診断を受けた。	45	221	3	1~9
2017	12	7~8	フォークリフトのフォーク部分に乗り、70kgのステンレスの箱を引っ張っていた時に、フォークの爪の間から足を踏み外し、真下に落下した。落下した際に左手を地面についたときに手首を骨折した。	42	719	2	10~ 29
2017	12	7~8	配送先の土場敷地内で、車から降り、ダンボール製品を荷卸し作業開始前、凍結路面で滑り転倒した。その時、右手を強打し骨折した。	50	222	1	30~ 49
2017	12	7~8	配送先の道路は狭く、前夜の雨の影響で圧雪がぬかるんでいたの で、大きな通りにトラックを止め、手運び納品をした。納品が終わり車両へ戻る際、凍った轍状の路面で足が滑り後方へ転倒し後頭部を轍の氷部分へぶつけた。	40	719	2	30~ 49
2017	12	19~20	マンションの配達を終え、車両停車位置まで戻る際、凍結した路面に足を滑らせ右足首を捻ったものである。	49	719	2	10~ 29
			会社の車庫で、大型ダンプの排雪枠の取り付け最中、ダンプの荷				

2017	12	10~11	台に登ろうと脚立を登って、ダンプの荷台に移ろうとした時、掴まっていた手が滑り、脚立の最上部（約2メートル）から、地面にかかとかから落下してしまった。	56	371	1	1~9
2017	12	10~11	会社の車庫で、大型ダンプの排雪枠の取り付け最中、ダンプの荷台に登ろうと脚立を登って、ダンプの荷台に移ろうとした時、掴まっていた手が滑り、脚立の最上部（約2メートル）から、地面にかかとかから落下してしまった。	56	371	1	1~9
2017	12	15~16	積み先にて、積み込み作業中、台車に積まれている荷を下ろそうとした時、他の荷物が崩れて来て首のあたりにぶつかり負傷したものである。	52	611	4	30~ 49
2017	12	13~14	営業所車庫にてトラックの荷台の清掃終了後、降りる際に荷台上で足がすべって転倒し、下に落ちた。軽い捻挫と思い、様子をみていたが、痛みがあり後日に受診した。	52	221	1	10~ 29
2017	12	5~6	ゲート（4tトラックパワーゲート）を降ろして、トラック荷台の扉を開ける際、雪で足元がすべり、ゲートの上から転倒した。	55	221	1	50~ 99
2017	12	10~11	構内にて、トラックの運転台を確認し、後ろ向きでステップに足を掛けており、左足が地面に着いた時、腰の部分に痛みが走った。ギックリ腰を起こしたと思い静かに事務所まで始動し、1時間位休んだが痛みが治まらない為、受診したところ負傷していた。	56	416	3	30~ 49
2017	12	14~15	施錠をして、帰宅しようと駐車場へ歩行中、敷地凍結路面で足を滑らせ、足首を強く捻り転倒し負傷したものである。	51	719	2	50~ 99
2017	12	23~24	倉庫内にて、フォークリフトのツメに上がり、製品（ダンボール）のずれを修正後、ツメから降りる際にバランスを崩し、安全靴がぬげて左足踵から地面に着地して、踵を打ちつけた。	42	222	1	30~ 49
2017	12	14~15	積み込みの為、荷主のところへ向かう途中、高速道路を走行中、吹雪による視界不良の中で後方より走行して来た大型トラックが	48	221	17	30~

			自社大型トラックに追突して来た事故により負傷したものである。				49
2017	12	9~10	配送先で納品時、4tトラック（箱型ゲート車）から荷物を下ろすために、ゲートに台車を積んで乗り、リモコンでゲートを上げた所、ゲートとトラック荷台の間に、左足の先がはみ出しているのに気が付かず、挟んでしまい負傷した。	61	221	7	100~ 299
2017	12	8~9	屋外駐車場（荷卸し場）にて、8tユニック車の荷台に積んであったコンクリートパイルの荷卸しを行う際に、前日に降り積もった雪を払い落とし、荷締めワイヤーを外すためパイル間の下敷きにしてある台木に右足を乗せて上がろうとしたところ、パイルが凍結していたので台木がずれてバランスを崩し、荷台から地面に足から落ちて尻もちをついて負傷した。	41	212	1	10~ 29
2017	12	13~14	被災社員は、トラックでの配送を終え、営業所にもどる前にガソリンスタンドでトラックの洗車中、トラック後方のスチーム洗車機のホースを持ち、後向きで後ずさりをしていた時、車止めに左かかとをぶつけ、仰向けに倒れ尻もちをついた時に、右足太ももに激痛が走り、そのまま起き上がれなくなった。営業所に連絡し、迎えに来てもらい、営業所にもどったが、動けない状態で、119番に連絡し、病院へ搬送された。	48	417	2	10~ 29
2017	12	14~15	会社内の洗車場で、洗車中、荷台の横から降りた時、足首をひねったようになり、右膝に激痛が走り一瞬動けなかったが、あとは動けるようになったのでそのまま続けたが、翌朝、痛かったので病院に行った。	60	221	3	30~ 49
2017	12	9~10	食料品・雑荷取扱会社の倉庫に4t積箱型トラックで納品、荷降ろしを終了させた後、出発前にトイレに寄ろうとして建物の角を曲がろうとしたところ、凍結した路面で足を滑らせて転倒した。その際に足を捻って受傷した。痛みが強くなった為、会社に連絡を取り、帰着後、病院にて治療を受け、骨折と診断された。	45	417	2	50~ 99

2017	12	2~3	4tトラックに乗車し、荷物（積載量500kg~1t）を積んで出発し、片側1車線の道路を走行中、強風に煽られて、センターラインを越えてしまったため、対向車線を走行していたトレーラー（10t）と正面衝突し、被災者が死亡したものである。	35	221	17	10~ 29
2017	12	17~18	自社車庫において、終業点検作業中に積荷の状態を確認中、すべて荷台より落下し、右脇腹を強打し、肋骨を骨折したものである。	57	221	1	1~9
2017	12	15~16	庫内作業中、置いてあるパレットに足が掛かり体勢を崩した。体勢を戻そうと左足で踏んばったところ左足を痛めた。	30	379	19	50~ 99
2017	12	10~11	倉庫構内に駐車しているトラックの荷台で清掃作業を行っている時に足を踏み外し、後方から地面に落下し、右肘と臀部を強打した為、右肘骨折及び臀部打撲となった。臀部に痛みはあるものの重症ではないとの事だったが、1週間経ち、肘の痛みが増した為診察を受けた。	37	221	1	10~ 29
2017	12	19~20	復興住宅の駐車場にて、住宅から駐車場に戻る時、路面が凍結していたが、小走りで車に戻ろうとして転倒し、駐車場の車止めに左脚脛部分を強打し、骨折した。	39	417	2	30~ 49
2017	12	12~13	納品先で積み荷の米を荷台から地面に置かれたパレットに移す作業をしていた。地面には米粒が散乱しており、米袋を持ったまま右足が滑り、左足で踏ん張りをかけたが、左足も米粒に足をとられ滑った。その左足が滑った際に、無理に力を入れたため、ひねり、ひどい肉離れを起こした。	38	417	2	10~ 29
2017	12	11~12	構内で局舎よりトラック待機場所に徒歩で向かう途中、路面凍結により滑って転倒し負傷した。	51	417	2	100~ 299
2017	12	6~7	中央卸売市場内、当社センター建物西側、積込作業用駐車場にて、トラック車両乗務席で待機中、トイレへ行こうと降車し、駐車場内を歩行中、足元が滑り、転倒した。当日は朝から雪が降り、アスファルト路面にて2~3cmの積雪があった。後ろへ倒れる	44	719	7	100~



			ように左腕から着地し、左手首を負傷した。運転業務を継続し、会社へ戻るも、痛みがひどくなり、病院で検査を受け、骨折と診断された。				299
2017	12	6~7	搬入口で、荷物を台車から降ろす際に、足が滑ってバランスを崩し、荷物を足の指に落としてしまい、左足の小指を骨折してしまった。	45	611	4	100~ 299
2017	12	7~8	荷卸先敷地内にて、荷卸し作業をする時に、自車（トレーラー）運転席から、前向きに地面へ降り立った際、両足を地面についた状態から一歩踏み出そうとしたところ、足元が凍結しており、バランスを崩して転倒した。（路面にうっすら雪が積もっており、その下がブラックアイスバーンの状態であった。）左手をついて身をかばったが腰も地面に打ったと思われ（尻もちをついたような姿勢）、被災後も作業運行を継続して会社へ帰庫し、帰庫後、同日中に病院を受診した。	41	719	2	30~ 49
2017	12	14~15	客先物流センターで荷積の為、トラック後部の観音扉を開けて、止め金具を固定しようとしたときに、突風が吹き、扉と体が一緒に飛ばされ、止め金具が左手親指と人差し指の間に突き刺さり、切傷を負い縫合した。	58	221	7	10~ 29
2017	12	8~9	自社発泡スチロール中間処理施設にて、溶解してできた発泡ブロックの積み込み作業をする為、7tトラックを誘導しようと歩き始めた所、凍結した地面にうっすらと雪が積もっており、滑って転倒し、左足腓骨を骨折した。	59	417	2	100~ 299
2017	12	2~3	走行中、対向車線を走行していた4tトラックが、風にあおられてセンターラインをわり、当社トラック側の車線に入り、正面衝突した。衝撃でトラックが横転し、右ひざ及び首を負傷した。	44	221	17	10~ 29
2017	12	10~11	会社の駐車場で、ウイングタイプのトラックに脚立を立てて、ボディ屋根の雪を掃いていた。脚立から降りる時、真中ぐらいで足	53	221	1	10~ 29

			を踏み外して落下し、背中を打った。				
2017	12	20~21	営業所敷地内駐車場にて、トラックから降りる際、軸足を滑らせ転倒し後頭部を強打した。気温は低くはなかったが路面の一部が凍結し足を滑らせた。	33	719	2	50~ 99
2017	12	17~18	得意先の駐車場にて、荷物を積み込む際、観音扉を開けようとした時、風に煽られ、観音扉が顔面を直撃し、意識が一時的に失われ、右母指種子骨剥離骨折・左肩関節打撲傷を負った。	63	221	6	100~ 299
2017	12	8~9	取引先で荷物を積むために事務所まで小走りしていたところ、足元の鉄板の上に雪が積もっていた為滑って転倒し、後頭部と臀部を強打した。頭は痛かったが様子を見ていたところ、数日経過後に痛みが引いたので受診しなかった。数ヶ月後、足に力が入らない、意識障害など体に異変がみられ受診したところ、慢性硬膜下血腫と診断されたもの。頭部打撲はこの転倒以外にない為、被災当日に転倒し、頭部打撲したことが原因とみられる。	52	719	2	30~ 49
2017	12	15~16	集荷先において、ウィングアオリを開けた状態の荷台での作業中、荷積みのため鉄板（80cm×120cm、重さ15kg）を持ち上げようとした際、鉄板を持っている手が滑り、バランスを崩し、荷台の上（高さ110cm）から後ろ向きに地面に落下し後頭部を強打した（ヘルメット着用済み）。	51	221	1	30~ 49
2017	12	11~12	納品先前の路上で、カゴ台車を引っ張っていた際、道路の段差に台車のキャスターが引っ掛かり、台車が左足甲に倒れ骨挫傷となった。	27	362	4	50~ 99
2017	12	17~18	フォークリフトに乗り、構内にて作業中、フォークリフトをバックにて走行していたところ、マスト部分を下げ切らずに走行してしまった為、ドアを通過する際、ドア上部にマストが当たり、その反動で後ろへ投げ飛ばされ、左肩と腰を打った。	53	222	3	100~ 299
			納品業務が終了し、営業所へトラックで戻るため走行中、居眠り運転となり、交差点で信号待ちをしていた大型トラックに追突				30~

2017	12	6~7	し、キャビンが変形したことにより、左足がはさまり、大腿骨膝蓋骨の骨折となった。	56	911	17	49
2017	12	20~21	残荷入力の際に無理な体勢で入力したことが原因で腰に違和感を感じた。その場だけの痛みだと本人は判断したが、翌日にも痛みがあり、病院へ行った。	44	611	19	300~ 499
2017	12	15~16	高速道路を走行中、渋滞していた所に自車が追突して、前の車両5台を玉つきした事故である。	44	221	17	1~9
2017	12	7~8	会社敷地内のテント倉庫の中で、家具の荷卸し終了後、靴を履きかえるときに畳のふちの段差でバランスを崩し転倒し、右足首をひねり、右足のくるぶしを骨折した。	58	379	2	50~ 99
2017	12	16~17	路上でシートをかける際、足を踏み外し、路上に転落した。落ちる際に臀部から落下し、腰を強く痛め、腰椎が圧迫され骨折した。	59	221	1	10~ 29
2017	12	15~16	荷物の搬入先で、パワーゲートを使って荷下ろし作業中、トラックのコンテナからカゴ台車を引っぱりながらパワーゲートの上で移動中、体のバランスを崩したためパワーゲートから飛び降りた。飛び下りた際、パワーゲートのストッパーを踏んでしまい、カゴ台車が止まらずゲートから落ちそうになったので、咄嗟に下から支えようと右手を出してしまい、右手にカゴ台車あたりを負傷した。	66	221	6	50~ 99
2017	12	8~9	倉庫の外で、さつまいもコンテナをフォークリフトで下ろす作業中に荷崩れに気付き、慌ててフォークリフトから降りたとき、足をひねってしまった。	45	921	19	10~ 29
2017	12	6~7	駐車場にて4tトラックの荷台のシートを外し積荷の確認作業中に、運転席側のあおりに手をつき飛び降りたところ、トラック側面にかけてあったゴムに足がかかり、着地時に足を捻り右足かかとを骨折した。	49	417	3	10~ 29

2017	12	17~18	取引先構内で、家具を搬送する為、トラックに積み込み作業中、ステップを踏み外し転倒、落下し、右アキレス腱を負傷した。	63	221	1	30~ 49
2017	12	8~9	納品先にて、車から荷下ろしをするためのワイヤーを荷物に掛けようとして、荷物の間に隙間を作るために荷物をずらしたとき、右肩から「ブチッ」と音がすると同時に激痛が走り、その後の腕の上げ下げを必要とする作業でも痛みが続いていた。自然に治癒するものだと考えていたが、症状の改善が見られないために受診した。	59	611	19	10~ 29
2017	12	17~18	当社倉庫間で製品を取りに行くため、助手席に同乗し走行中、前方車両が赤信号で停車したことに14m手前で気づき、ブレーキをかけようとしたが、踏み間違えてそのまま前方車両に追突した。	50	221	17	50~ 99
2017	12	10~11	会社の車庫で洗車中、高さ1.5mの脚立に乗って大型ウイングトラックの洗車作業をしていたところ、途中、雪が舞い脚立の上部が濡れ始めていたため、足を滑らせて地面に落下した。左側を下に落下したため、左手ひじを脱臼・骨折した。周りに人がいなかったため、自力で携帯があるトラックまで移動し救急車を呼んだ。	55	371	1	50~ 99
2017	12	12~13	職場倉庫内にて、高い所の大掃除を行っていたとき、電話が鳴ったために1.2m位の高さの位置から急いで飛び下りたところ、左足首に違和感を覚え、骨折が判明した。	50	921	3	30~ 49
2017	12	8~9	車庫にて、トラックから重機タイヤショベルを降ろす際、階段を踏み外し左足をひねってしまった。	55	221	19	10~ 29
2017	12	17~18	荷積み先配送センターにて、トラックに荷積みをする前の準備作業をしている際、化粧品などが入っている箱（重さ約15kg、50cm×60cm×50cm）を中腰の状態を持ち上げたときに腰に痛みが走り負傷したものである。	24	611	19	10~ 29
			倉庫1階荷捌き場で、商品にストレッチフィルムを巻いて梱包している時、フォークリフトが前進して近づいて来ているのが死角に				

2017	12	2~3	なっており、作業者の右足が走行中のフォークリフトの前方に出て、フォークリフトに積んでいた空パレットと作業者右足親指がぶつかってしまった。	22	222	6	100~ 299
2017	12	1~2	宅配便仕分け作業中、ベルトコンベアに載っている荷物の向きを直す作業中、荷物を取りそこない床に転んでしまった時に、左足大腿骨付近を痛めた。	72	416	2	500~ 999
2017	12	6~7	コンテナ運搬作業中、配達先でコンテナを降ろして洗ってもらい、終了後にコンテナの扉を閉めて運転席に移動しようとした時、足を滑らせて転倒して左足を負傷した。	48	417	2	1~9
2017	12	19~20	構内のベルトコンベアのコーナー付近にて、小物を仕分け中、一斗缶がベルトコンベアから落下しそうになった為、左手を差し伸べて支えたところ痛みが生じた。	38	224	19	100~ 299
2017	12	10~11	店舗へ納品の際、荷下ろし時にパレットの移し替え作業をしていたところ、誤ってフォークリフトの端に足を引っ掛け転倒したものである。	46	416	2	30~ 49
2017	12	2~3	1箱20kgある物を約150C/S、台車に乗せて運び置場へ降ろしていた時、急かされて無理をした為に首、肩、腕を痛めてしまった。翌日、1箱12kg~15kgある物を約250C/S、痛み止めを飲みながら台車に乗せ運び置場へ降ろした。翌々日、1箱20kgある物を約100C/S、痛み止めを飲みながら台車に乗せ運び置場へ降ろした。その後1週間、休日のため休んでいても痛みが取れず、次の日の仕事でも、1箱12kg~15kgある物を約200C/S、痛み止めを飲みながら台車に乗せ運び置場へ降ろしたが、痛みが増し、夕方に病院へ行った。	49	611	19	50~ 99
2017	12	0~1	納品口入口の階段にて、商品を台車の上に載せて次の商品を取りに行くために振り返って階段を下りようとしたところ、階段を踏み外し、左腕が体の下になる形で落下した。	39	413	1	100~ 299

2017	12	11~12	取引先構内で、トラックの荷台に積み込み済みのカゴ台車が荷台から滑り落ちてきて、本人がその下敷きになり、全身を強打したと思われる。	50	611	4	30~ 49
2017	12	9~10	荷降ろし作業が始まり、トラック荷台に上り塩ビパイプ（長さ4m、重さ8kg）を降ろし、2本目の時に足を滑らせ荷台上より落下し、頭を打ち、脳挫傷を負った。落下時に保安帽の顎ヒモが切れ、頭を打ってしまった。	61	221	1	10~ 29
2017	12	4~5	店舗に納品が終わり、空箱をトラック前室に積むため荷台に上がり、後ろ向きで作業をしていた時、荷台から足を踏み外し、転落してしまい、棒状の白いフェンスに激突し、左の肋骨を2本骨折し、全治1カ月程度と診断された。	42	221	1	10~ 29
2017	12	23~24	イベント機械搬出作業中、積込終了後、トラックの荷台から地面に飛び降り着地した際、右足ふくらはぎに鈍痛があった。営業所へ戻り、降車すると、右足は地面に着けなくなり、歩行困難になった。	40	221	3	30~ 49
2017	12	3~4	当社営業所構内に於いて、車両（10t冷凍車）に空のパレットを積み込み中に、荷台から降りようとしたところ暗くて足元がよく見えず、足を踏み外し荷台の上から約1.5m下のコンクリートの地面まで右肘から落下し受傷した。	32	221	1	10~ 29
2017	12	2~3	工場敷地内で、4t車に他社製品を積載し、帰社して倉入れ作業を終了後、フラついて倉入番口ではないステップより落下し、左膝及び右足首を負傷した。	66	419	1	300~ 499
2017	12	20~21	配達の荷物を持ち駐車場内を駆け出した所、足がもつれ転倒した。その際、左肩より転倒し強打し、左肩を脱臼した。	45	417	2	50~ 99
2017	12	11~12	交差点を右折した後、道路左側に設置されていた電柱の支線に衝突し、車輛と電線を破損させた。その衝撃の影響で首・肩に痛みを生じた。	20	221	17	50~ 99

2017	12	12~13	トラックで建築資材を運搬し、積荷を降ろすため運転台から降りる時、路面が傾斜しているのに気がつかず、左肘をひねり負傷した。	51	221	1	10~ 29
2017	12	8~9	当社支店構内ホーム上において、配達荷物を積み込む際、木箱梱包してある長尺物を抱えて積み込むものの、底面の木材が剥れていた個所があり、右足大腿前部に木片が刺さり、抜けなくなったものである。	50	611	8	50~ 99
2017	12	8~9	新築工事現場内で、荷物を降ろすためトラック荷台のアオリを開けてフックに足をかけ、柱に左手をかけ、荷物に右手をかけて上がろうとした時に、足がフックから滑ってしまい、左手首が屋根材にあたり、左手首を切ってしまった。	38	221	1	30~ 49
2017	12	5~6	荷主センターにて積み込み作業中、立て掛けていたパレットが倒れてきて足に当たり、右下腿後面の皮膚をえぐった。	50	379	5	10~ 29
2017	12	18~19	配達をするタイヤを持ちながら荷台から前向きに降りたところ、ステップにて左足を踏み外し捻挫をしてしまった。	46	221	2	50~ 99
2017	12	6~7	宅配便集配車両の荷台で荷物の積み込み入力作業をし、一旦車両から降りようとステップに足を掛け、荷台で腰を下ろし、最後にゆっくり降りようとしたが、足をステップから滑らせ、床に左手を体重全体を支える様にして強く着き負傷した。	61	221	1	30~ 49
2017	12	1~2	1階荷捌き所で、到着したロールボックスの整理をしている際、協力会社の運転手がロールボックスをトラックから引き出し、該当者の方向に強く押し出した為、ロールボックスが背中に当たり、頸部、腰部を捻挫した。	40	362	3	1000 ~ 9999
2017	12	5~6	配送センターに於いて、空置場に接車後、空番重をトラック荷台からバスへ手鉤棒を使用して後ろ向きで引きずっている際に、バスが雨で濡れていて足が滑り転倒し、番重20枚が受け身を取った右手に落下し、右手中指開放骨折を負った。	39	417	2	50~ 99

2017	12	19~20	店舗納品のため指定駐車位置に駐車し、トラックの荷室から飲料カーゴをゲートに引き出そうとした際、駐車位置が斜めなことから、カーゴの縦ロックを使用し、荷室と飲料カーゴの間に入り、カーゴを支えながら移動していたところ、飲料の重さで縦ロックが解除されてしまい、カーゴを支えきれず、荷室と飲料カーゴに体を挟まれ胸部分を受傷してしまった。	45	611	7	300~ 499
2017	12	20~21	配送のため走行中、車両故障が発生したので、代替車両での配送に変更する為、荷物の積み替え作業中、観音扉を開き、2台の後ろ側を向かい合わせ、車両のステップに足をかけて作業を行っていたところ、足を滑らせて地面に落下した。	64	221	1	100~ 299
2017	12	7~8	トラックの荷台でゲートを稼働して荷下中、荷物を不安定な状態で置いたところ、何らかの衝撃があったのか、突然荷物が被災者の正面に滑り落ちてきたので避けきれず、仰向けに倒れて全身打撲を負った。	67	611	5	30~ 49
2017	12	19~20	トラックをホームに着庫し荷卸し作業をする為、運転席から下りた際、地面に角材が落ちているのに気付かず、右足が角材の上に乗る、右足首をひねり負傷した。	51	379	2	10~ 29
2017	12	12~13	タンクローリー車のタンク注入口（※）の点検作業を行っている際、タンク注入口のパッキンが適切に装着されているかどうか心配になり、タンクの屋根に登って点検作業をしていたところ、不意に注入口の段差（20~30cm）から足を踏み外し、右足首を外側に挫くように転倒した。原因は不意によるものである。※タンクローリー車のタンクの上部（屋根）には、液体の注入口（マンホール形状）があり、そこにはタンクを密閉するためのパッキンを装着している。	52	221	2	30~ 49
2017	12	14~15	配達を終え車両に戻る際、雨天により排水溝部分が濡れていた為、足を滑らせ転倒し、顔面を地面に打ってしまった。当日は、顔をすりむいた程度で大事には至らなかったが、その後も痛みが	42	419	2	50~



			引かず病院へ行き、診断の結果、左頬骨骨折であり入院、手術となった。				99
2017	12	23~24	倉庫敷地内において積み込み作業中、後部におかれた左側パレットの上から荷物を取ろうとしたところ、左足がパレットにあたり、コンテナ内に転倒して左足首ねんざ及び左足小指から中指までを打撲した。	48	379	2	30~ 49
2017	12	21~22	冷蔵倉庫の地下にて、ピッキング作業を行っている際、平台車の上に誤って右足が乗った。その際に平台車が動き、踏み外す形になり、右足をひねり転倒した。	44	362	2	30~ 49
2017	12	11~12	配送先にて、トラックの荷台のゲートから降りた際、左足首を捻り、捻挫してしまった。	44	921	19	30~ 49
2017	12	9~10	構内作業中、コールドボックスの移動を行っていた際に柱とボックスの間に右腕を挟んでしまい裂傷・骨折をしたものである。止め置き荷物や到着のコールドボックスが多い時期だったために、いつも以上に構内でボックスを移動させるスペースが少なかったこと、地面の塗装剥げによる凹凸があり、ボックスの移動がしづらい状況が原因としてあげられる。	70	362	7	50~ 99
2017	12	3~4	当社1階構内において、荷物の仕分作業中に誤ってゴルフバッグを右足甲に落とし負傷したものである。	53	611	4	500~ 999
2017	12	5~6	赤信号で停止していたところ、後方から追突してきた。	72	231	17	100~ 299
2017	12	14~15	最終便に於いて、連絡道路に進入する際に、歩行者が横断中のため横断歩道手前で安全確認中に追突された。 ※被災者A：頸椎捻挫・腰部打撲 被災者B：頸椎捻挫・腰部打撲・両肘打撲	31	231	17	500~ 999
2017	12	14~15	最終便に於いて、連絡道路に進入する際に、歩行者が横断中のため横断歩道手前で安全確認中に追突された。 ※被災者A：頸椎捻挫・腰部打撲 被災者B：頸椎捻挫・腰部打撲・両肘打撲	29	231	17	500~ 999

2017	12	9~10	トラックの荷台にローラーを置き、プラスチック製のたたんであるオリコン（高さ28cm×幅65cm×横45cm）をかたづける時に、左側からローラーを跨ごうとし、バランスを崩してよろけて左側に転倒し左足首のくるぶしの下あたりを負傷した。	69	362	2	10~ 29
2017	12	12~13	荷台から荷物を持ったまま降りた際、ステップを踏み外し、落下し、右足を強打したもの。	35	221	1	300~ 499
2017	12	9~10	構内作業中、ラックを引っ張った際、左足小指・薬指を轢いてしまった。	21	362	7	100~ 299
2017	12	20~21	コンクリート工場の工場構内のミキサー車洗車場から別のミキサー車を取りに行く際、工場構内を被災労働者が横断している最中に、ペイローダーの運転者がバケットを上げて走行していた為、ペイローダーの運転者が当社被災労働者に気づかず、ペイローダーの前輪と後輪で轢かれ、被災労働者が死亡した。	27	141	7	30~ 49
2017	12	10~11	配送助手の被災者が荷扱いを終え荷台から降りる際にステップに足を滑らせ転倒し、右足大腿骨を骨折した。	72	221	1	500~ 999
2017	12	4~5	通常業務中に荷物を押した際、右腕に痛みを覚えたが、業務が継続できたため、その日の業務を行い、翌日にも回復すると思っていたが、痛みの引きが悪いため後日に病院を受診したところ、右前腕部腱鞘炎と診断されたものである。	45	611	19	100~ 299
2017	12	8~9	駐車場（発着ピット）にて配達車両に荷物の積み込み作業終了後、小走りで倉庫に戻る際、踏み切った左ふくらはぎに激痛が走った。	49	921	19	1~9
2017	12	7~8	敷地内において、通勤用自転車を自転車置場に移動していた。その際、雨上がりだった為路面が滑り、転倒し、肩を打ち、鎖骨骨折に至った。	48	417	2	50~ 99
2017	12	12~13	倉庫内において作業中、積み上げた荷物（折り畳みコンテナに入っている）が崩れ、頭部・肩・腕に当たった。外傷は見受けら	50	611	5	1~9

			れなかったが、気分が悪くなったため、医師の診断を仰いだ。				
2017	12	9~10	引越作業中、ダンボールを持ち上げた際に腰に痛みを感じ、徐々に左足に痛みとしびれを感じるようになった。	36	921	19	30~ 49
2017	12	11~12	納品終了後、前方大型トラックが信号で停止したところ、停止したことに気づくのが遅れ、急ブレーキを踏んだが追突してしまった。その際に左足の膝を運転席ハンドル下部分にぶつけ怪我をってしまった。	57	221	17	30~ 49
2017	12	9~10	地下1階受付カウンターにて開店準備中、階段下の資材を取りに階段を下りる際、階段を踏み外してしまい、左足首を捻ってしまった。当日病院にて捻挫と診断されたが、後日足が痛むので再度診察を受けたところ、左足踝骨折で全治2ヶ月と診断され、休業が必要となった。	55	413	1	50~ 99
2017	12	18~19	納品口で、トラックのゲートを使い、BOX台車を降ろしている時、BOX台車がゲートから落ちてしまい、同時に自身も落下してしまった。	40	221	1	50~ 99
2017	12	1~2	出勤後、事務所前階段を降りる際、足を滑らせて転倒し、左腕を負傷した。	27	413	2	50~ 99
2017	12	22~23	大型トラックの荷台にてローラー下を清掃する為に持ち上げた際、ローラーが傾き倒れてきた為に支えようと手を出したところ、床面とローラーの間に右手中指を挟んだものである。	46	391	7	300~ 499
2017	12	17~18	集荷先より車にもどる際、路面にあった凹みでバランスを崩し転倒した。その際にコインパーキングに設置された車止めに右肩を打ちつけたものである。	50	419	2	30~ 49
2017	12	13~14	当社物流センター（研修先）で、仕分け作業をしている時、配線カバーに足を着地させ、右足首をひねってしまった。	42	417	2	300~ 499
2017	12	8~9	物流センター内で、店舗で回収した空クレートの整理を行う為、車両から降りて後方に向かう時にアスファルトの窪みでバランス	62	417	2	100~ 299

			を崩して転倒した際に地面に手をついた。				
2017	12	11~12	トラックの荷台からハシゴを使って下りようとした際、荷台に掛けていたハシゴがずれてしまい、バランスを失って尻もちをつくような形でそのまま地面に落下した（高さ約1.2m）。	49	371	1	10~ 29
2017	12	13~14	会社敷地内で、打ち合わせのため事務室から出て、作業中の従業員Aと立って打ち合わせをしていたところ、他の同僚Bから呼ばれた為駆けつけようとしたところ、他の同僚Cがいたため、避けてフォークリフトのツメを跨いで渡った。左足から踏み出し、右足を上げた際、フォークリフトの右側ツメにつまずいてしまい挫創を負った。なお、フォークリフトは作動・作業中ではなく、止めてあったものである。（本人転倒なし）	54	417	3	1~9
2017	12	8~9	事業所構内、車輛後方に置いたクール1次仕分けコンテナから車輛クールキャビネットへクール搭載する際、先付け指定日がないため、少し離れたコールドボックスへ移動したが、車輛後方に置いてあった荷台昇降用踏み台につまずき転倒した。転倒した際にひっくり返った踏み台の脚部が腰部にあたり、その後、右肘を床についたために負傷したと思われる。原因としては、足元の安全不確認が一番の要因であるが、踏み台が必要な作業状況も要因の一つである。	46	417	2	100~ 299
2017	12	14~15	荷台から商品を運び出そうと、右足をステップに乗せようとした際、不注意から足を踏み外してしまい、頭から後方荷台下へ転落した。頭部からの出血が止まらず、救急搬送となった。	39	221	1	100~ 299
2017	12	13~14	埠頭内にてトレーラーの荷台に積込作業中、建設機械部品（6.5m×1.2m×1.5m）を荷台におろした時に部品が倒れ、荷台横にあったガードレールと部品の上に挟まれ、右大腿骨・右脛骨・右腓骨を骨折した。	65	521	5	10~ 29
2017	12	17~18	市場内従業員点呼場（控室）で躓いて倒れた。	55	416	2	10~ 29

2017	12	3~4	工場内にてトラックの荷台で作業中、ステップを踏み外し、後ろ向きで落下し、左肩に痛みを感じたものである。	70	221	1	10~ 29
2017	12	16~17	納品先の裏口、鉄トビラを開けた際、ビル風で店の布が飛びそうになり、とっさに右手で取ろうとしてバランスをくずしよろけ、左手で鉄トビラの縁を掴んでしまい、風で鉄トビラが閉まり、左手中指を挟んでしまった。	40	419	7	50~ 99
2017	12	9~10	トラックの荷台で冷凍食品の積込中に足を滑らせ、トラックのサイドドアに右脇腹をぶつけて肋骨にひびが入った。	50	221	3	30~ 49
2017	12	7~8	仕分けが終了した空BOXを整理しようと移動した所、構内と大型着車との間にグレーチングがあり、BOXのタイヤがグレーチングに引っかかり、外そうとした所BOXが傾き、避けようとしたが蓋が外れ左足の甲に当たってしまい、足を打撲してしまった。	55	362	6	—
2017	12	10~11	荷卸し先でお菓子をパレットに積み付け、引張棒でパレットを後方に引き出し中に、引張棒が外れ、お尻をトラックの床面に強打した。	30	221	2	30~ 49
2017	12	9~10	工場構内で、トラック後方ゲートを少し下げた状態で荷台から降りようとしたところ、雪ですべて足がゲートの隙間に入り左足脛を痛めた。	41	221	1	30~ 49
2017	12	17~18	荷主の倉庫内でフィルムが載った300kg位のパレットをハンドリフトでトラックに積み込む作業中、両手で引いていたときに右側に寄りすぎ、他のパレットに引っ掛かり、前のめりになってしまい、その後、足のしびれ等で車の運転が不可能になったため、救急車を呼び病院に搬送された。	56	921	19	30~ 49
2017	12	14~15	荷台上にて荷の積み込み作業をしていた。10t車の荷の積み込み状況を確認していた際、雪で濡れていた後方のアオリ部分に足を滑らせてたため飛び降りた。着地の際にバランスを崩し転倒し、右太もも付近と右ひじを地面に打ち、打撲した。	59	719	2	30~ 49

2017	12	6~7	卸し場にて、積荷（鉄筋）をおろす作業中、荷台から下においてようとしたり、鉄筋のたばの上に左足をつき負傷した。	59	221	1	1~9
2017	12	11~12	機材店において、コピー用紙（1個20kg）を計8個台車に載せて、トラックに積み込み作業中、移動する際に駐車場路面が雨で濡れていた為滑って転倒し、左膝を骨折した。	63	417	2	1~9
2017	12	6~7	店舗構内において、トラック荷台中央からパレット積み商品をフック棒を使用し移動中に、フックが外れその反動で荷台から地面（高さ1m）に落ち、腰を負傷した。	46	221	1	100~ 299
2017	12	0~1	ターミナルでの積み込み作業時に自動降下ベルトと引き込みローラーのY字合流部で荷分けをしていた際、ベルトに詰まっていた荷物が動いて体に当たった勢いで荷物とローラー脚に挟まり転倒し、左下腿を負傷した。	50	224	2	50~ 99
2017	12	14~15	トラクターとトレーラーとの連結作業を行っており、トレーラーを支えている脚が電源を入れても上がらなかったため、反対側に移動し手動（ハンドル）で脚を上げる作業をしていたところ、トラクターの中で待機していた別の運転手が、反対側で手動（ハンドル）で脚を上げる作業中とは気付かずに、トレーラーの脚の電源スイッチを入れてしまい、結果として頭部を負傷した。被災者は、その時の記憶が無く、ハンドルが顔に当たったと予想される。	58	391	7	30~ 49
2017	12	3~4	店に到着し、書籍4ケースを荷卸しようとしてゆっくりと車輻から降り、後ろの観音扉のほうへ移動する際、地面が凍結のためすべり、右足を骨折したものである。融雪の水が出ており、凍結しているだろうと注意していたが滑った。夜は、店が閉まっているので、周りは真っ暗である。	55	719	2	100~ 299
2017	12	8~9	積み込み先ヤード内で積み込み準備をしている時に荷台上サイドから足を踏みはずし転落した。その時に左手をつき骨折した。	48	221	1	10~ 29
			当社洗車場にて、トラックに登り、雪をおろした後、はしごから				

2017	12	7~8	下りる際、はしごがすべり外れたため、左足から着地し左足首を骨折した。	39	371	1	30~ 49
2017	12	19~20	夜間配達に向かっている、橋の上を渡ったつもりだったが、橋の無い所を渡ってしまい、側溝に落ちて右膝を裂傷したものである。	41	419	1	10~ 29
2017	12	10~11	配達先へ伺い玄関フードの戸を開けインターホンを鳴らし、応答があった為手元を見ず後手にてフードのサッシを閉めた際、左手中指を閉めたサッシと戸の間に挟んだものである。	51	419	7	10~ 29
2017	12	13~14	トレーラのセメント積込時に於いて、上部マンホール蓋のレバーを開く際に手首を捻った。	53	221	19	10~ 29
2017	12	9~10	会社敷地内で会社の車を洗車していたところ、足を滑らせてしまい転倒した。その際、尻もちをつきそうになったので、とっさに左手を地面につき、骨折した。	52	419	2	10~ 29
2017	12	9~10	朝の仕分け作業の際、配達指定日のクールの荷物を保管しようとして、クール専用のBOXを引いたところ、横に置いてあったクールのBOXとの間に手を挟み、右手の甲を骨折した労災事故である。	60	362	7	10~ 29
2017	12	6~7	荷卸しをするため、ゲートを上昇させてコンテナに入り、カゴ車を引き出している際、ゲートが下降したことに気づかず、足を踏み外してコンテナから転落し、カゴ車も一緒に落下した。通常、ゲートの上昇・下降はリモコンで操作しなければ動かないが、何らかの故障により、勝手に下降した（原因調査中）。怪我の状況は、肋骨骨折、骨盤骨折・打撲により、全治1~2ヶ月である。	52	221	1	50~ 99
2017	12	9~10	工場内において、トラックの荷台へ鋼材を積み込み中に、薄い鋼材4枚を仮止めせずに、次の鋼材を積み込んだため、下の台木に足が触れ、薄い鋼材が倒れ、積み込み中の鋼材とトラックのアオリの間に右足を挟まれた。	52	521	4	10~ 29
			当社運転者は、入社後に業務前点呼を受け、荷主営業所に出発				

2017	12	1~2	し、到着後に荷物を積み込み、西に向かって走行中にエンジンが故障した。そのためハザードランプを点灯し、左側に寄せて停車し、車外に避難したところ、運送車両に追突され、当社車両と乗務員に衝突した。乗務員は多発性外傷で死亡した。	65	221	17	10~ 29
2017	12	17~18	飲料水パレット13tを運ぶために走行中、大型ダンプが中央分離帯から（約30cm）飛び越えて自車両の正面に衝突した。	49	221	17	10~ 29
2017	12	10~11	営業所内のセンター構内にて、センターの建物から車両のパワーゲートに乗り移ったところ、足を滑らせパワーゲート上で転倒し、左足踝を骨折した。	54	221	2	50~ 99
2017	12	0~1	給油後、SS内の洗車場で洗車の際、凍結したコンクリート地面で足を滑らせ、転倒したときに右肩を強打した。	46	719	2	10~ 29
2017	12	4~5	クール定温仕分室内で、コールドボックスを両手で引っ張っていた際に、右から別のコールドボックスが押し出され、右手甲を挟んだ。	22	611	7	500~ 999
2017	12	12~13	搬入場所において、台車を移動させた際、他の台車と台車同士が接触した。その反動で台車の持ち手部分が顔に当たり、右目下辺りを負傷（打撲）した。	17	362	6	100~ 299
2017	12	14~15	2段積みのフレコンパックを荷卸し中、上段のフレコンをリフトで荷卸し後、上段部と下段部の間に敷いてあったコンパネ（ベニヤ板）をどけようとしたところ、強風が吹き、風にあおられてトラック荷台より地面へ飛んだところ、右足踵より着地し、骨折した。	68	416	3	30~ 49
2017	12	9~10	倉庫内の商品エリアで、ピッキング作業のため箱（縦30cm、横45cm、高さ18cm）を持って歩行中、パレットに躓き転倒した。その際、両膝・両手・右胸を打撲し負傷した。	58	379	2	30~ 49
2017	12	13~14	工場内で洗車中に足を滑らせて、トラックのサイドバンパー付近に当たり肋骨を負傷した。	50	231	2	1~9



2017	12	11~12	インターチェンジ付近で、トラックを運転中に前方不注意で渋滞中の車に追突し、肋骨を骨折した。	49	221	17	1~9
2017	12	13~14	コンビニの駐車場で、昼休憩のため停車していたところ、相手車が車の右側からバックし、運転席側のドアに衝突したため、受傷した。	21	231	6	10~ 29
2017	12	5~6	敷地内倉庫の階段を降りる際に躓き、頭から6~7段を滑り落ちた。その際に負傷し、吐き気と頭部の痛みがあり、頭部骨折、硬膜外出血、右手親指打撲、その他頭部に裂傷と診断された。	54	413	1	100~ 299
2017	12	10~11	事業場の所在地にある倉庫入口付近において、同僚と2人組でトラック後部の油圧式リフトゲートを用いて荷下ろし作業を始めようとトラック後部右側に立ち、後部左側の操作盤で同僚がゲートを開く操作を行ったところ、トラック荷台の積載物が荷台から落下しそうになったため、反射的に右手を出し積載物を押さえたところ、同僚がリフトゲートを閉める操作を行ったため、リフトゲート扉とトラック荷台の間に右上腕部を挟まれた。	29	221	7	10~ 29
2017	12	9~10	常温センター内にて、重ねて畳んである車輪付き空カーゴ（1m四方、高さ1.8m、重さ5kg）台車4台のうち、前の2台を移動させようと2台を同時に両手で前へ引いたところ、後ろの2台が倒れてきた。倒れてきた2台を右手で支えようとしたとき、重みに耐えきれずそのまま台車と台車の間に右手を挟み、右手首を骨折した。	59	362	7	100~ 299
2017	12	8~9	本社駐車場で、運行前のトラックおよび設備の日常点検を行っていた。荷台の設置点検が終わったので降りようと、いつもの様に高さ1m程の荷台から飛び降りたところ、着地の際に腰に衝撃がはしり負傷した。	43	418	1	30~ 49
2017	12	14~15	作業台の上で鉄ベースをエアクッションで巻く作業をしていた際、クッションが逆になっていることに気づき、梱包し直すために鉄ベースを立て掛けたところ、作業台と作業台の隙間に落ちそうになった。落下を防ごうとして手を差し伸ばして支えたとき、	52	391	19	50~ 99

			足を踏ん張った際に右足脹脛に激痛を感じた。				
2017	12	22~23	冷蔵倉庫コンテナ降しホームにて、大型車に保管していたコンテナをホームに降ろす作業を行い、完了後に車両を移動しようとした際（推測）、高さ1mのホーム下へ転落し、救急搬送された。	55	418	1	100~ 299
2017	12	19~20	敷地内で起きた労災事故の件で、警察への状況説明等事故対応をしている途中、荷台が揺れ、倒れてきた石膏ボードに挟まれた。倒れてきた石膏ボードの角が顔面を直撃し、右頬骨に骨折、裂傷等の傷を負い、トラックの側面に頭部を打ちつけた。	49	529	5	30~ 49
2017	12	7~8	運行業務が終了し、帰社後、構内洗車場で運転席側の最後部のホイールまで洗い終わり、次に助手席側を洗うため、前方に回り込み、水道ホースを戻しながら後ろ向きに歩行中、地面が凍結していたので転倒し、左腕を骨折した。	44	417	2	100~ 299
2017	12	5~6	構内から仕分け用のカゴを外に出そうとしたところ、段差に傾き、カゴが倒れた際、右足の甲をアスファルトとカゴで挟んだ。	41	362	6	50~ 99
2017	12	6~7	高速道路走行中、前方のトラックに追突し、反動で路側帯に停車中のトラックにも追突し、死亡した。	52	221	17	10~ 29
2017	12	2~3	積荷作業をしようとトラックの運転席から降りたところ、地面が凍っていたため滑って転倒し、その際に手をついて骨折した。	53	417	2	10~ 29
2017	12	13~14	パレットの上に置いてある注文品の空箱（60cm×30cm×20cm）が、横に8個、縦に10段不整列に積み上げられていたため、トラックの荷台に乗って整頓し、荷台から降りようとした際に足が滑り、80cmの高さから後ろ向きに落下し、コンクリート面で左手を強打し負傷した。負傷時、安全靴は着用していたが、バランスを崩したためと思われる。	69	221	2	10~ 29
2017	12	12~13	詰め込み作業中、シューターからBOXを引き込みローラー上で横送りする際に、左足脹脛に痛みを感じた。なお、足の位置を変えた、捻った等はない。	46	921	19	100~ 299

2017	12	2~3	荷卸しするためホームに接車して、鉄板を下ろそうとしてラッシングベルトを外したとき、フックも外れ、鉄板が右足の甲に落下した。	40	521	4	30~ 49
2017	12	16~17	自社本社駐車場敷地内において、4tトラックの荷台からあおり部分に手をかけて降りようとしたところ、あおりにフックをかけ忘れていたために、固定されていなかったあおりが外側に倒れると同時に、被災者も地面に落下し、その際に右手首を骨折した（ヘルメット着用）。	46	221	1	1~9
2017	12	15~16	冷凍倉庫内で、休憩室へ移動するために歩いていたときに、ゆっくり歩かなくてはならない環境の中、移動を少し急いだことにより転倒し、その際に右手を強くついてしまったため、右手首を負傷した。	43	417	2	100~ 299
2017	12	4~5	仕分作業中、鉄骨（高さ30cm）に右足を乗せて乗り越え、左足から空パレットに着地した際、パレットの天面の窪みに躓いて左足首を捻り、左肘と左手首、そのあと左側頭部を床にぶつけた。	46	379	1	100~ 299
2017	12	14~15	荷降ろし作業中に、パワーゲート上の車止めを仕掛けようと、ゲートの端に移動した際に足を滑らせ転落した。	56	221	1	100~ 299
2017	12	14~15	本社駐車場にてクレーン作業の練習中、トラックの荷台から降りるとき（脚立使用）、足を滑らせて落下した。	46	371	1	30~ 49
2017	12	10~11	現場で荷卸し後、道具を片付けるためにシートデッキに登り、降りようとしたときにトラック据え付けの梯子から足を踏み外し、車輻側面に位置するU字溝に落下し、右足踵を骨折した。	38	221	1	10~ 29
2017	12	7~8	リフトの積み込み作業を終え、荷台の上を歩いていたところ、荷台が凍っていたため滑って転倒し、右肩を骨折した。	61	221	1	10~ 29
2017	12	19~20	出荷場において積み込み作業終了後、出発準備のため前輪の歯止めを外す際、下を向いたときに強風でトラックのドアが閉まり、左手人差し指を挟んだ。	52	221	7	10~ 29

2017	12	12~13	配送先にて、ガスボンベを車の荷台から降ろす作業中、足が滑って道路に落下し、その際に左足を捻り負傷した。	49	221	1	10~ 29
2017	12	11~12	住宅地の配達で駐車後、後方の荷台から配達商品を取り出し、車両後方から前方へ出ようとしたところ、対向車が駐車車両横を通過する際、車両側面前方と接触し転倒して、右足首を剥離骨折した。	22	231	17	50~ 99
2017	12	7~8	車庫にて、積荷の点検のためウイングアオリを開閉していた際、アオリをロックするキャッチ部分を勢いよく手の平で押す様に閉じたとき、左手の平を損傷した。	64	221	3	10~ 29
2017	12	18~19	構内で車両をオープンバースに接車する準備のため、車両後方でしゃがみ込んでパワーゲート操作していた。オープンバース上の畳まれたオリコンが乗っているカゴ車を整理中に他のカゴ車と接触し、はずみでカゴ車が転がりだし、車両の観音扉に引っ掛かって止まったが、乗っていたオリコンが落下し、下で作業していた乗務員の頭に当たった。	56	362	4	50~ 99
2017	12	4~5	納品のため事業所の1階に入ったところ、スノードライアイス機器の故障により、炭酸ガスが1階に充満していることに気づき（異変）、ホームのシャッターを開放するとともに、事業所の担当に報告をした。その後、シャッターを開放し問題がないと確認して荷降ろしを行い、途中でトイレに行った際、残っていたトイレの中の二酸化炭素を吸って倒れた。状況確認に行った事業所の主任に発見され、救急搬送された。	40	514	12	100~ 299
2017	12	14~15	大型トラックの荷台で、運転席の方を向いて手積み作業を行っていたとき、斜め後方から段ボール箱が倒れてきて、下敷きになった。ヘルメットを着用していた頭部は守られたが、右のこめかみ辺りを強く打った。段ボール箱は、フォークリフトに3段で積み入れ、トラックに積み込む際、段ボール箱が積み込まれたパレットを持ち上げた状態で、手前の3箱が倒れた（1箱20kg程）。なお、作業	39	222	5	30~ 49

			は被災労働者とフォークリフトの運転手2名で行っており、積み込み時に声掛けはしていなかった。				
2017	12	7~8	ホーム下の重量品置き場にて、同僚がフォークリフトでロット貨物の積み込み作業中、空の状態の後方を確認せずに後退した。その際、後方でホーム上の商品を取ろうと背を向けていた被災者の足の甲をリフト左後輪で踏み、「痛い」という声に驚いて更にアクセルを踏み込んだため、右足首を踏みつけてしまった。	52	222	7	50~ 99
2017	12	18~19	配送業務の途中、看板の確認が遅れ、雨のなかタイヤがスタッドレスタイヤであったためか制御不能となり、左側法面へと激突し、3回転する単独横転事故を起こした。現場は日陰になる場所で、冬場の夜間であったため凍結していたかもしれない。	40	231	17	10~ 29
2017	12	7~8	冷蔵庫を運んでいるとき、躓き転倒した際に冷蔵庫が足の甲に倒れた。	69	391	4	50~ 99
2017	12	20~21	営業所構内で貴重品BOXの返却のため、両手でBOXを持ち1F事務所から貴重品室に向かう際、地面にあるブルーBOXに躓き、地面で左膝を打撲した（足元不確認によるもの）。その後、痛みが引かないため受診した結果、左膝の皿にひびが入っていたことが判明した。	33	417	2	100~ 299
2017	12	23~24	センター内でベルトコンベアの上にブルーボックスを乗せ、貴重品横の置き場へ移動しようとベルトコンベアを渡る板の上を歩いていたところ、地面との段差に気付かずに左足を踏み外し、左足首と膝を捻った。	37	413	2	—
2017	12	18~19	物流センター内のトラックバース付近で、おせち出荷作業中、おせちの入ったカゴ台車をトラックに積み込んでいた。落下防止のためカゴ台車全体にラップが巻かれていたが、一番上に積まれていた箱が台車から落下しそうになったので押さえようとした。そのときトラックとバース間に置いていたコンパネに躓き、左足首を捻り、膝から強く床に転倒し、左膝蓋骨脱臼骨折、内側膝蓋大	44	416	2	50~ 99

			腿靱帯損傷（付着部剥離）を負った。				
2017	12	16~17	自社倉庫内で荷積み作業をしているとき、右足を捻った。その際、右足に違和感を抱いたが、その日はそのまま作業を続けて一旦帰宅した。翌日も痛みが治まらず、腫れ上がっていた。	52	921	19	10~ 29
2017	12	4~5	青果物の仕分け作業中に、従業員の運転していたフォークリフトが後方確認が不十分な状態で後進してきたため、後輪に右足親指付近を踏まれ、負傷した。	63	222	7	100~ 299
2017	12	2~3	被災者は、朝刊をトラック（2t）で各新聞販売店へ配送する業務を行っていた。店に到着し、新聞をおろすため、トラック荷台後部のステップ台（足かけ用）から荷台へ上がるときに足が滑り、左足を捻って膝関節を損傷した。（地面からステップ台まで40cm、同台から荷台まで45cm）	65	221	2	10~ 29
2017	12	16~17	チルド荷捌き場で、カゴ台車1台を押して移動中に、前方に転倒した。その際、左手がカゴ台車と地面の間に挟まり受傷した。	16	417	2	1~9
2017	12	7~8	当社営業所車庫にて、荷物を荷台より倉庫に積み降ろし作業中に、荷台にて足を滑らし、肩から落下した（約1.5m）。	50	221	1	10~ 29
2017	12	4~5	荷物仕分場において、荷物が積まれたロールボックスパレットを移動する作業をしていたとき、ロールボックスパレットに背を向け片手で引いていたため、右足踵付近をロールボックスパレットに挟んで負傷したものである。	34	362	7	1000 ~ 9999
2017	12	15~16	4tウイング車の荷台に上がり、フォークリフトで運ばれてきた荷物を次々に台に積んでいく作業の終盤、荷台に空きスペースがあまりない状況でPPバンドで束ねられた荷物を移動したところ、PPバンドが切れた。その勢いで体勢を崩し、踏みとどまるスペースがなかったため地面に落下した。	52	221	1	30~ 49
2017	12	11~12	得意先の構内で荷物の積み込み途中（パイプ、一束が10本結束）、1段目と3段目を胴巻き（ラッシングベルト）で固定しよう	49	521	4	50~

			と、荷台の横にいたとき、突然3段目のパイプが頭上に落下し、ヘルメットが割れ、そのあと右足に落下して骨折した。					99
2017	12	10~11	コピー機の搬入作業で、屋内からトラックへ運んでいる際に、10cm~15cmの段差を越えようとして左足を滑らし、コピー機を左足の上に落としたため、地面と挟まった状態になり骨折した。	47	611	4	1~9	
2017	12	17~18	車庫洗車場にて、タンクローリーの外観を洗車し、キャビンとタンクの間タンク側をウエスで拭いているときに、バランスを崩して高さ約1.8mのステップから後ろ向きに飛び降りた。両足で着地したが踵から着地したため、両足の踵を負傷した。	51	221	1	50~99	
2017	12	17~18	当社ガレージ内にて、入庫時に運転席から下車しようとしたところ、足が滑って尻もちをついた。	51	221	1	30~49	
2017	12	16~17	当社構内にて、トラックに荷物を積む作業中、荷台の上で足を滑らせて転倒し、そのまま荷台（地上約1m）から地面に落ち、背中を強打した。	55	221	1	30~49	
2017	12	13~14	ゲート上で冷蔵庫を移動する際、足が滑って転倒し、頭をぶつけた。	54	417	2	30~49	
2017	12	11~12	粉碎粉サイロ前の水溜まりで足を滑らせ、背中を仰け反った状態で中腰になり、踏んばったために胸椎を圧迫骨折した。	48	417	2	1~9	
2017	12	11~12	納品先の会社にて、木製の同筒形の樽容器に入った漆を運んでいる際、容器から漏れていた漆が作業着や手袋に付着し、両手・両目の皮膚が炎症を起こし、かぶれた。	50	519	12	10~29	
2017	12	10~11	待機場所でトレーラーの作業油を注ぎ足すため、車両の連結部の上ったところ、吹雪の中、足元の雪と強風のためにバランスを崩し、約1.7mの高さより落下した。その際、右肩を下にして落下したため、右鎖骨を骨折した。	63	221	1	50~99	
2017	12	8~9	構内で、積荷の合板を降ろしていたところ、右足の親指の上に落下し骨折した。	67	522	4	30~49	

2017	12	18~19	営業所構内において、荷台のパイプを積み直す作業中に手を滑らせ、パイプと荷台の間に左手人差し指を挟み負傷した。	44	521	7	30~ 49
2017	12	9~10	当社に停めてある車両の荷台の内寸（高さ・横幅・長さ）を測るために、社員と新社員で作業を始めた。後部の車両との隙間がないため、社員が車両を約2m前進させ、後部扉を新社員が開けたときに、少し後退をしようとギアをバックに入れたところ、クラッチペダルから足が滑って車両がバックをしてしまい、新社員は逃げようとしたが、荷台後部と後部車両のキャビンに挟まれて、荷台後部で右胸部を強打し負傷した。	38	221	7	10~ 29
2017	12	10~11	客宅へ配達に行き、店舗兼住宅の店内に荷物を運び、店内から退出する際に左手小指をドアとサッシの間に挟み、左手小指の第一関節と第二関節の間を裂傷した。当日にレントゲンを撮ったところ、骨折の疑いもあるとのことであった。	57	391	7	100~ 299
2017	12	18~19	住宅街の道路に駐車し、荷台に上って荷物を整理していたとき、足を踏み外して荷台から落下し、左肩を打撲した。	50	221	1	50~ 99
2017	12	10~11	倉庫にて冬用タイヤに交換しているときに、エアーコンプレッサー（機械）のセルモーターが故障し、手動にてエンジンを掛けている際、手回しの鉄のハンドルが跳ね返り、顔面に当たり怪我をした。	51	521	4	1~9
2017	12	8~9	病院に透析剤の生理食塩水を納品するときに、トラックの荷台の奥から商品を取り出そうとしたところ、腰に激痛を感じ、しばらく動けなくなった。	46	611	19	30~ 49
2017	12	20~21	構内ホーム下にて移動中、後退してきたフォークリフトに接触して転倒したとき、そのまま後輪が当人の足に乗り上げた。	39	222	6	100~ 299
2017	12	16~17	当社車庫において、年末最後の車庫および近辺の大掃除を従業員全員で行っていた。隣接する道路脇でトラック走行の邪魔になっていた木の枝を切ろうとして、2人で1.5m程の高さがあるコンクリートの石垣に上がった。枝の端をつかもう少し跳んだところ、	31	418	1	1~9



			誤って下に落ち、左足を負傷した。				
2017	12	10~11	工場でトラックの荷物を降ろしたあと、荷積みし、運転席側のボディあおりを閉じて、固定する鉄製の中柱を立てる際に手を滑らせ、左手薬指を中柱下部と荷台に挟み負傷した。	49	221	7	1~9
2017	12	11~12	配達を終え、階段で上階に向かうため歩行中、段差があることに気づかず、足首を捻った。	43	921	19	10~29
2017	12	6~7	4tトラックで生鮮食品を各店舗に配送する際、店で荷降し中にトラック後部にかけて足を滑らせ、パワーゲートとの間に左足の甲を挟まれて歩行不能となった。	61	221	3	30~49
2017	12	15~16	請負先での事務所移転作業に従事中、トラックの荷台から資材を降ろす際に、足を滑らせ、荷台から転落した。転落した際に右手を地面につき、右手首を骨折した。	47	221	1	50~99
2017	12	4~5	走行中、赤信号のため停車していたの軽トラック車両に追突し、受傷した。	44	221	17	100~299
2017	12	2~3	上りの走行車線を走行中、脇見運転をしてしまい、前を走行していたタンクローリーにぶつかりそうになり、慌ててよけようとしてハンドルを左に切ったが間に合わず、タンクローリーの左後部に追突して横転し、負傷した。	58	221	17	30~49
2017	12	17~18	乗客の荷物をトランクに入れ、残りの荷物を後部座席に入れるため前に回ろうとしたとき、自車の車止めに足が躓き、転倒を免れようとしたときに腰を捻った。翌日、痛みが続いたため病院を受診したところ、第3腰椎圧迫骨折と診断された。	64	921	19	300~499
2017	12	17~18	会社の駐車場で、トラックを車庫入れしたあと、事務所に向かって歩いていたとき、段差に躓いて転倒し、足首を捻った。	44	419	2	1~9
2017	12	5~6	ロールBOX上段の荷物を降ろそうとしたところ、思っていたより重量があり、荷物を受け止めたときに腰を痛めた。	33	611	19	50~99
			路上にてトラックから荷降ろし作業中に、トラック後部の観音扉				

2017	12	10~11	を開けたところ、コンパネが足元に落下し、足の指を骨折した。 原因は、走行中に内部に固定して立て掛けてあったコンパネが傾き、固定しているラッシングバーをすり抜けたこと、注意深く観音扉を開けなかったこと、および安全靴に履き替えていなかったことにある。	49	522	4	10~ 29
2017	12	18~19	支店の構内（ホーム上）で荷物の積み込み作業を始めようと、事務所から伝票を持って自身の作業場に移動中、年末で荷物があふれている中、一旦プラッターをやり過ぎたので安心して伝票を見ながら歩いていると、そのプラッターが勢いよく右斜めからバックしてきて、気づくのが遅れて左足を挟まれ転倒し、左足の甲を負傷した。	44	222	6	50~ 99
2017	12	1~2	荷物仕分け場で、ベルトコンベアとベルトコンベアの間のローラー上に荷物があつたため、右手で押し出そうとして右指を突いた。	22	611	3	300~ 499
2017	12	13~14	牛乳を積んだカゴ車をパワーゲートから2名で積み込んでいた。ゲートを上にあげ、被災者がトラック荷台に引っ張る際、別の作業者がカゴ車台盤がまだゲート上にあることを見落とし、パワーゲートスイッチを操作してゲートを下降させたため、カゴ車が傾き、倒れるときにカゴ車下部が被災者の右脛に当たり損傷した。	47	221	6	10~ 29
2017	12	9~10	ゴミ収集作業が終わり、パッカー車の洗浄作業中、被災者の姿が見えなくなったので探していたところ、投入口内部の上に長靴が引っ掛かっていたので中を開けたところ、引き込まれたらしく、うつ伏せで倒れているのを発見した。	66	221	7	10~ 29
2017	12	21~22	2Fクール作業場にて、クール発送仕分が終了し、到着作業準備のためクールボックスをセッティングしていた際、右側のボックスに気づかず、右手が当たった。	55	362	7	100~ 299
2017	12	7~8	商品を運搬中、商品の箱（1箱25kg）を抱えて地下街へ下りる階段を下りているときに、踏み外して転倒し、右足前部を負傷し	45	413	1	10~

			た。				29
2017	12	2~3	2Fクール作業場にて、クールBOXの差し替え作業を行う際、左側を気にしてセットしようとしたとき、右側のBOXが少し前に出ていたのに気づかず、右手が当たり、指を捻った。	44	362	3	100~ 299
2017	12	14~15	積み荷パレットを降ろしたとき、パレットが重いので局員に要請し、2人で降ろしていた。残りのパレット1台を降ろしていたときに、テーブルリフトを上げずに本人が作業したため、パレットが本人に覆いかぶさり、下敷きとなり負傷した。	66	611	5	30~ 49
2017	12	8~9	クール仕分け作業を行っていたとき、仕分担当場所に戻ろうとし、別作業員の作業中の足に引っかかり、転倒した。	54	921	2	30~ 49
2017	12	15~16	営業所内で配送終了後、車庫内のパレットを降ろしている作業中のフォークリフトの後方に回り、接触して転倒し、左足首を右後輪に踏まれた。	52	222	6	50~ 99
2017	12	10~11	配達作業（荷卸し）が終了し、少し移動してトラックの荷台の片づけをしようとした。片付け作業中、荷台に立て掛けていた10枚のベニア板（縦180cm×横91cm）が、風により倒れてきたため、それを避けようとしてトラックの荷台から転落した。	36	221	1	10~ 29
2017	12	10~11	作業場においてリフト作業中に、荷物とリン木を整えるためにフォークリフトを止めて、前方の荷物の下にリン木を通そうとしたとき、リフトが少し動き、リフトの爪とリン木の間指を挟まれ、右示指を負傷した。	23	222	7	10~ 29
2017	12	19~20	集配中、客宅に荷物を持っていこうとした際、駐車場の車止めに足を引っかけて転倒し、右肩部を強打した。	33	418	2	10~ 29
2017	12	12~13	緩やかな坂道（公道）を委託業務にて配送運転中に、緩やかなカーブがあったため曲がろうとしたところ、ハンドルが思ったより効かなかったため、車がカーブを曲がりきれず、右側にあった段差に車が乗り上げてしまい、そのまま約20m下にある民家の畑	25	221	17	1~9

			に車ごと斜面を3回転して落下した。なお、車は社用車であり、元々ハンドルの効き具合が少し悪かった。				
2017	12	10~11	1号倉庫内で荷下ろし作業中、2人1組での作業で、相手方作業員が枕木を押したため、枕木と鉄板との間に右手親指が挟まり、右手親指の腱断裂および骨折をした。	55	522	7	30~ 49
2017	12	17~18	マンションへ配達に向かった際、入口前のチェーンを飛び越えようとして、誤って足を引っ掛けてしまい負傷した。	34	418	2	50~ 99
2017	12	14~15	物流施設内の製品養生場所（地上から1.2m位の位置にあるホーム）で、製品の積み込み作業をしている際、荷崩れ防止のためにストレッチフィルムを巻いていたとき、誤って足が滑り、落下して負傷した。	32	414	1	30~ 49
2017	12	21~22	運行中、交差点で信号が赤から青に変わり、発進した直後、後方から来た大型トレーラが追突し、追突された衝撃でむち打ちの症状がでた。	34	221	17	100~ 299
2017	12	18~19	お客様引き取りの荷物を取りに行き、荷物を確認後、ホームから事務所へ向かう際、足元の台車に躓き転倒した。その際に手をついてしまい、右手手首を骨折した。原因としては、早く荷物をお客様へ渡そうと急いでいたこと、また、荷物を持ち足元の視界が悪くなっていたにもかかわらず安全確認を怠ったことが考えられる。	63	416	2	10~ 29
2017	12	21~22	帰社後、トラックをホームに着車し、荷物を下ろそうと荷台に乗り込む際、左足を滑らせてトラックとホームの間に落ち、左足膝下を裂傷した。	22	221	1	30~ 49
2017	12	13~14	会社駐車場にて、大型トラックから降りるときに足を踏み外し、約1.5m落下した。その際に地面に尻部を、車体に肩と頭をぶつけ、尻部と肩を打撲し、頭から少し血が出た。また、腰椎左横突起骨折の疑いもある。	50	221	1	30~ 49

2017	12	9~10	原木の積み込み現場で、ログリフトクレーンで荷物を積み終えたあと、荷台から運転席への移動の際、地面の状態があまりにも悪かったため、助手席側から乗ろうとしたところ、足を車のステップに掛けたときに足を滑らせてしまい、咄嗟にキャビンの取っ手に右腕で掴まりぶらさがった。その際、自分の全体重が右肩にかかる形となり、右肩に激しい痛みを感じた。	63	221	19	1~9
2017	12	6~7	荷下ろし中、カゴに入った荷物を運んでいたとき、バランスを崩して倒れそうになったので、咄嗟に両手で押さえたとき、強い痛みを感じた。	59	362	19	1~9
2017	12	17~18	倉庫内で荷下ろし作業中、フレコンバックを天井クレーンに掛ける際、高さ約80cmのフレコンバックの上に立っていて、そのときバランスを崩して、後ろ向きに飛び下りた。その際、着地で踵を痛めた。	53	611	1	10~ 29
2017	12	13~14	当社倉庫にてトラック荷下ろし中、トラックの下でパレットを修理していたため下を向いて作業していたところ、バラ積み荷物の荷崩れが起き、落下してくるケースの下敷きとなり、首を痛めた。	43	221	5	10~ 29
2017	12	10~11	道路に面した車両周辺で積み下ろし作業中に、当該車両と離合する相手方車両と接触し、交通事故に遭った。	48	231	17	50~ 99
2017	12	16~17	ホーム上でハンドリフトを操作しながら後進中、バランスを崩して転倒し、頭部を負傷した。	53	362	2	10~ 29
2017	12	5~6	低温仕分け室にて、ベルトコンベアを流れてきた荷物を取り込もうとしたとき、ベルトコンベアと回転ローラーとの継ぎ目にある約3~4cm幅の隙間に、ベルトコンベアと回転ローラーの回転によって、右手が吸い込まれる様にして挟み込まれてしまった。	52	224	7	100~ 299
2017	12	11~12	パワーゲート車にてホーム上へ荷下ろししていた際、カゴ台車の車輪がゲートストッパーに引っ掛かり、カゴと労働者が転倒した。その際、カゴとホーム地面との間に左手親指が挟まれて負傷	68	362	7	10~ 29

			し、その衝撃で左手小指も負傷した。				
2017	12	15~16	終業後、会社内の洗車場にて大型トラックを洗車中、洗車台のステップを使わず飛び降り、転倒して負傷した。	54	221	3	100~ 299
2017	12	23~24	荷積作業終了後、プラットフォームから下に降りる階段で、巡回に来た警備員に声をかけられ、びっくりし、階段から約1.5m下に転落した。	58	413	1	1~9
2017	12	12~13	自社駐車場で、パレット積みの荷物をトラックの庫内へ積み込み作業中、具合よく入らなかったので入れ直そうとして、バックしようと引っぱったときにスケーターのレバーが外れ、その反動でその場に一度尻もちをつき、そのまま1m20cm下のアスファルト地面へ転落した。	56	221	1	10~ 29
2017	12	9~10	倉庫で大型車両から荷物を降ろすため、倉庫側と荷台をつなぐ鉄板をかける際に、鉄板の下に手を置いたまま鉄板を下ろしたため、左手中指を挟み負傷した。	47	521	7	10~ 29
2017	12	18~19	店舗駐車場で、空のビール樽を右手に持ちトラックへ移動した際、駐車場に設置されていたタイヤ止めに躓き、トラックのテールゲートリフターに右上腕をぶつけて骨折した。	42	419	2	30~ 49
2017	12	16~17	倉庫にて、プラスチックコンテナ（30cm×40cm）を一人で持ち、階段（段差20cm）を後ろ向きで4段位降りたとき、最後の一段を踏み外して転倒してしまい、左足腓骨を骨折してしまった。	53	413	1	10~ 29
2017	12	11~12	倉庫にてフォークリフトでパレット貨物を操作中、作業のため左足から降車したところ、体を支えることができずに転倒した。左足左距骨陥没骨折と診断された。	26	417	3	50~ 99
2017	12	11~12	トラックコンテナからマンション3階住居に通じる階段の手前フロアにおいて、冷蔵庫をコンテナから搬出移動中に後ろ向きに歩いていて、バランスを保つために右足に力を入れたところ、無理に力が加わったため、右足首を捻挫した。	44	611	19	10~ 29

2017	12	10~11	2件目の荷解き作業の客宅に到着し、養生後に荷下ろしを開始した。ネット付き毛布で梱包しているテレビの台の紐が固結びになっており、2人で紐を解こうとしたが、解くのが困難と判断したため、加害者は自分で持っていたカッターで紐を切った。荷解きの顧客からの要望で、急いで作業をしていたため、紐を切った勢いで、横にしゃがんでいた被災者の右足大腿部に切傷を負わせてしまった。	20	364	8	100~ 299
2017	12	6~7	構内で車両に積み込みを終えて、ステップから降りる際、右足を踏み外して地面に落下し、右手・右足に打撲・擦り傷・腫れを負い、前歯1本が欠けた。	53	221	1	30~ 49
2017	12	16~17	会社の駐車場で、パレットに載ったコンニャクをトラックから倉庫内へハンドリフトで引っ張っているとき、背中に強い痛みを感じた。	47	611	19	100~ 299
2017	12	8~9	冷蔵倉庫内で荷受け作業中、被災者の横に1m50cm程度の高さに積んでいた軽い荷物（1kg~2kg程）の上部が崩れそうになっていることに気づいた納品業者が声をかけた際、咄嗟に中腰になったところバランスを崩して転倒し、その衝撃で圧迫骨折となった。	69	417	2	1~9
2017	12	7~8	カゴ台車を使い荷下ろし中に、空のカゴ台車2台をトラックまで動かしていたとき、台車の車輪がアスファルトの凹みに引っ掛かり、そのまま台車と共に倒れてしまった。	52	362	3	10~ 29
2017	12	15~16	現場到着後、トラックのステップを使い降りていた際、地面に右足をついたと思い、左足を離れたところ転倒した。その際、地面に着いていた右足の下が段差であり、全体重が右足にかかり捻って、耐えきれずに負傷した。	46	221	3	50~ 99
2017	12	13~14	荷下ろし現場付近のコンビニ駐車場で、シートキャリア上に置かれたシートを取ろうとして、荷台フロントパネルに立て掛けた養生用コンパネに足を掛けたときにバランスを崩し、着地した際にリン木の上にかかった足が体を支え切れず、左足首を捻り骨折	40	221	19	50~ 99

			した。				
2017	12	8~9	積み荷の材木を降ろす準備で、トラックの荷台のあおりを下げて、へりに立ちラッシングベルトを緩めようとしていたところ、靴についていた雪で滑ってバランスを崩し、落ちそうになった。その際、体を捻りながら落下していき、右足の踵を地面に強打した。	47	221	1	10~ 29
2017	12	7~8	ダンボールの荷をトラックからホームに降ろす作業中、トラックとホームの段差が約1m程あり、トラックからホームに降ろすときにトラックの天井で頭部を打ち、バランスがとれなくなり、トラックと階段の隙間に落下し負傷した。	29	221	1	10~ 29
2017	12	22~23	クール室出入口付近で作業中、右手で端末を持ち、左手でコールドボックスを移動中、後ろからきたコールドボックスとボックス同士が接触し、コールドボックスの移動速度が変わり、左足踵に衝突した作業事故である。	21	362	6	500~ 999
2017	12	10~11	オフィス家具等の商品をトラックから荷降ろしする際、トラック荷台から商品が倒れ、押し潰される状態になった。	21	611	4	1~9
2017	12	4~5	配達のため、南進し交差点へ進入したところ、西進して来た軽自動車が無視してノンストップで進入し、当方の車側面に衝突し、当方の車両が横転した。横転した際、右手の薬指と小指を負傷した。	34	231	17	30~ 49
2017	12	7~8	当社給油所横のコンクリート階段で、凍結していたために滑って転倒し、その際に頭・左肘・背中・腰を打った。原因は、気温の低下により凍結していたため、滑りやすくなっていたためである。	24	413	2	30~ 49
2017	12	7~8	営業所駐車場で停止する際、ブレーキとアクセルを踏み間違い、縁石に乗り上げ、そのまま後進し転落した。	67	231	17	30~ 49
			早朝出勤し、乗務前点呼を受けたあと、乗務を開始し、工場に向				



2017	12	10~11	けて出発した。工場到着後、空き瓶を荷降ろしし、製品（ビール）を積み込んだあと、製品の届け先に到着し、製品の荷降ろしを開始した。半数を降ろし終えてトイレに向かった際、トイレ入口の段差（25mm）に躓き、バランスを崩して転倒し、その先にある洗面器で顔面を殴打した。	47	419	2	10~ 29
2017	12	22~23	トラックからホームへ荷物を下ろす際、間が20cmほど空いていたので、誤って左足を踏み外し、下に落ちて負傷した。	41	417	1	30~ 49
2017	12	22~23	鶏舎内にて、空カゴ（5列7段積み、1カゴ重さ約5kg）を搬入中、誤ってカゴとカゴの隙間に指を挟んでしまい、上カゴの重みで指を骨折した。負傷後、数日間あまり痛みもなく大したことはないと思っていたが、徐々に痛みが酷くなった。	62	611	7	10~ 29
2017	12	6~7	トレーラーにてパレット物（飼料14t）を卸し終えたあと、左手でドアを閉じたとき、右手で支えていた親指を挟んでしまい、骨折した。	33	221	7	10~ 29
2017	12	15~16	食品物流倉庫で棚卸しの際、高さ1m位に位置したパレット（縦70cm、横1m10cm）の上に乗し、棚卸しの食品を点検中に右足を踏み外し、顔からコンクリート地面に落下した。その際に顔面を打撲し、鼻から出血し、右肋骨を骨折して救急車にて病院へ搬送された。	34	222	1	10~ 29
2017	12	11~12	木材チップ工場チップサイロ下にトラックを停止し、車両取付の梯子を上り、（運転席の作業台からトラック荷台へ下り、サイロ蓋を開けてチップを落とし込む作業にかかる前に）、作業台の上からバランスを崩し、3m下の路上へ落下した。その際、右腰部分から落ち、右側腰部・肋骨・鎖骨を骨折した。	60	221	1	100~ 299
2017	12	10~11	納品業者専用搬入口にて、配送用トラックから遊戯用ゲーム機（荷物）を荷降ろし中、本来2人1組で行うべき作業であるが、1人が作業場所から離れたが作業を中断せず、そのまま1人で開始した。そのためトラックの荷台から荷物が着地した瞬間、着地の衝	55	611	7	300~ 499

			撃で荷物が傾き、支えようと試みたが支えきれず、右足を挟まれ骨折した。				
2017	12	9~10	配達に出て、一件目の配達先で荷台観音ドアを開けたときに、荷台上部から重量約20kgはあると思われる荷物が足元に落ちてきた。夜勤者による一次積込のまま出発し、荷崩れが起きて荷物が落下したことが原因である。	43	611	4	50~ 99

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_06.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html)